

令和5年度
津市市民意識調査結果報告書

令和6年1月
津市

目次

第1章 調査の概要及び報告書の基本事項	3
1 調査の概要	3
(1) 調査の目的	3
(2) 調査の手法・回収結果	3
2 報告書の基本事項	3
(1) 報告書の見方	3
(2) 標本誤差	4
(3) 前回調査との比較	5
第2章 調査結果	9
1 回答者の属性	9
(1) 性別	9
(2) 年齢	10
(3) 居住地	12
(4) 職業	14
(5) 通勤・通学先	17
(6) 家族構成	21
(7) 居住歴・居住年数	25
2 津市での暮らしについて	28
(1) 津市への愛着度	28
(2) 定住意向と転居する場合の転居先候補	34
(3) 定住意向の主な理由	41
3 市政に対する評価	46
(1) 子どもたちの未来が輝くまちづくり	46
(2) 安心して健やかに暮らせるまちづくり	51
(3) いのちと暮らしを守るまちづくり	55
(4) 心やすらぐ住みよいまちづくり	59
(5) 自分らしく心豊かに輝けるまちづくり	63
(6) 魅力と活力を生み出すまちづくり	67
(7) 将来像の実現に向けて	71

4	これからのまちづくりについて	118
(1)	現在の津市に対するイメージと今後の将来像	118
(2)	総合的な住みやすさ	138
(3)	生活で心配に思うこと	142
(4)	インターネットの活用	150
(5)	優先順位が高い分野	169
(6)	優先順位が低い分野	179
第3章	自由意見	191

<参考資料>

- ・アンケート調査票

<調査の概要及び報告書の基本事項>

第1章 調査の概要及び報告書の基本事項

1 調査の概要

(1) 調査の目的

現在の津市への愛着度や定住意向をはじめ、各施策に係る満足度や重要度などを把握するための意識調査の結果を取りまとめるものです。

(2) 調査の手法・回収結果

本調査の概要は以下に示すとおりです。

- ・調査対象：津市在住の15歳以上の方（令和5年6月30日現在）
- ・抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- ・調査方法：郵送配付・郵送またはWebにより回収
- ・調査時期：令和5年7月5日（水）～8月31日（木）
- ・配付数：7,000票
- ・回収数：2,492票（内Web回答621票）※うち重複等のため未採用7票
- ・有効回収数：2,485票
- ・有効回収率：35.5%

2 報告書の基本事項

(1) 報告書の見方

- ・図表中の比率は%で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しました。そのため、%の合計が100.0%にならないことがあります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何%を占めるのかという見方をします。したがって、各項目の比率の合計は、通常100%を超えます。
- ・回答比率（%）は、その設問の有効回答者数を母数として算出しています。
- ・各設問の図表中に示されている「N=〇〇」の数値は、当該設問の有効回答者数を示しています。
- ・クロス集計の図表については、表側となる設問に「無回答」がある場合、これを表示していません。ただし、全体の件数には含めているので、各分析項目の件数の合計が、全体の件数と一致しないことがあります。
- ・見出しや文章中、回答の表記を、趣旨が変わらない程度に簡略化している場合があります。
- ・グラフ中の「0.0%」について、回答がない場合は省略していますが、回答があり「0.1%」未満となった場合は「0.0%」と表示しています。

(2) 標本誤差

本来、アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際には適当な人数を選んで精度の高い調査結果を得なければなりません。そのため、アンケートの回答結果が、どの程度の精度を持った回答結果であるのかを検証することが必要であり、その精度は標本誤差を算出することで把握できます。

標本誤差とは、ある設問の回答割合に対する誤差を示しており、これは以下の式で表すことができます。

・標本誤差の算定式

$$\sigma = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団

n：有効回答数

p：結果の比率

k：信頼度による定数

σ：標本誤差

※ kは信頼度を決めると自動的に決まる定数で、信頼度は統計的な慣習として95%とすることが多く、信頼度95%ならばkは1.96となります。

※ 信頼度95%とは100回同じ調査を行えば、95回はその誤差の範囲内に収まるということの意味します。国などの公的機関が行うアンケート調査では95%の信頼度を用いることが一般的となっています。

※ 母集団は津市在住の満15歳以上の方（令和5年6月30日現在）の数値を使用しています。（239,725人）

令和5年度の市民意識調査の回答結果について、回答者全体の標本誤差の範囲を設定すると、以下の表になります。

この表の見方ですが、例えば、今回の市民意識調査においてある設問を単純集計した場合、その設問で「A」という回答が全体の50%であった場合、市民意識調査の全母集団（市内在住の満15歳以上の方）に同じ設問をしても、統計学的には95%の確率で「A」は $50 \pm 1.96\%$ の範囲内となります。標本の大きさは、p（結果の比率）が50%の場合が最も大きくなります。

したがって、本調査において回答が最も分散した場合でも、全体の結果は $\pm 1.96\%$ 以下の誤差しか生じないと考えられ、統計学上有効な調査であるといえます。

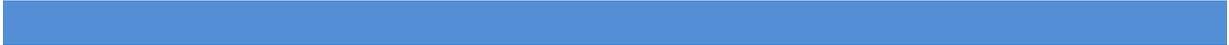
・標本誤差の範囲

n \ p	90%または10%程度	80%または20%程度	70%または30%程度	60%または40%程度	50%程度
2,485	±1.17	±1.56	±1.79	±1.92	±1.96
1,500	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000	±1.86	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
300	±3.39	±4.52	±5.18	±5.54	±5.65
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

(3) 前回調査との比較

平成 28 年に実施した「津市総合計画策定のための市民意識調査」(以下「前回調査」という。)において、同じ内容の設問がある場合には適宜前回調査値との比較を行っています。

<調査結果>



第2章 調査結果

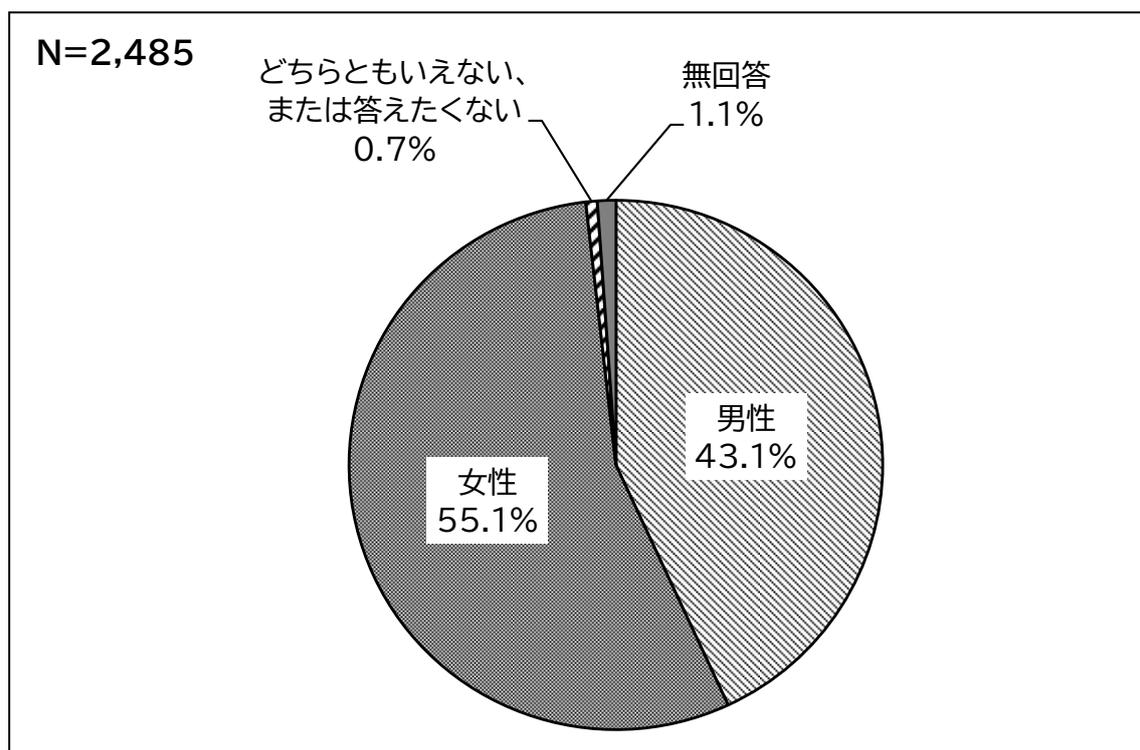
1 回答者の属性

(1) 性別

設問1 あなたの性別は？ <1つだけに○印>

性別については、「女性」(55.1%)、「男性」(43.1%)、「どちらともいえない、または答えたくない」(0.7%)となっています。

図表Ⅱ-1-1 性別(全体)



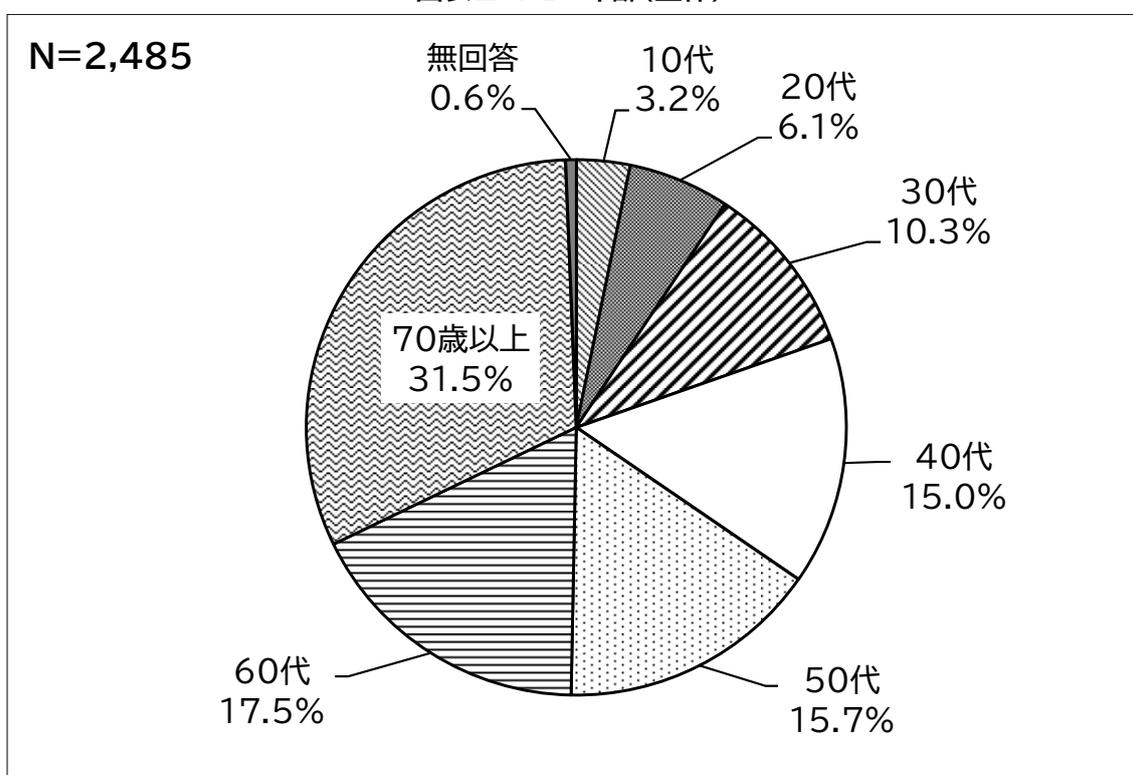
(2) 年齢

設問2 あなたの年齢は？ <1つだけに○印>

①全体

年齢については、「70歳以上」(31.5%)や「60代」(17.5%)が多く、両者を合わせた60歳以上が約5割を占めています。その他の年代では「50代」(15.7%)、「40代」(15.0%)、「30代」(10.3%)、「20代」(6.1%)、「10代」(3.2%)と、年代が下がるほど割合が低くなっています。

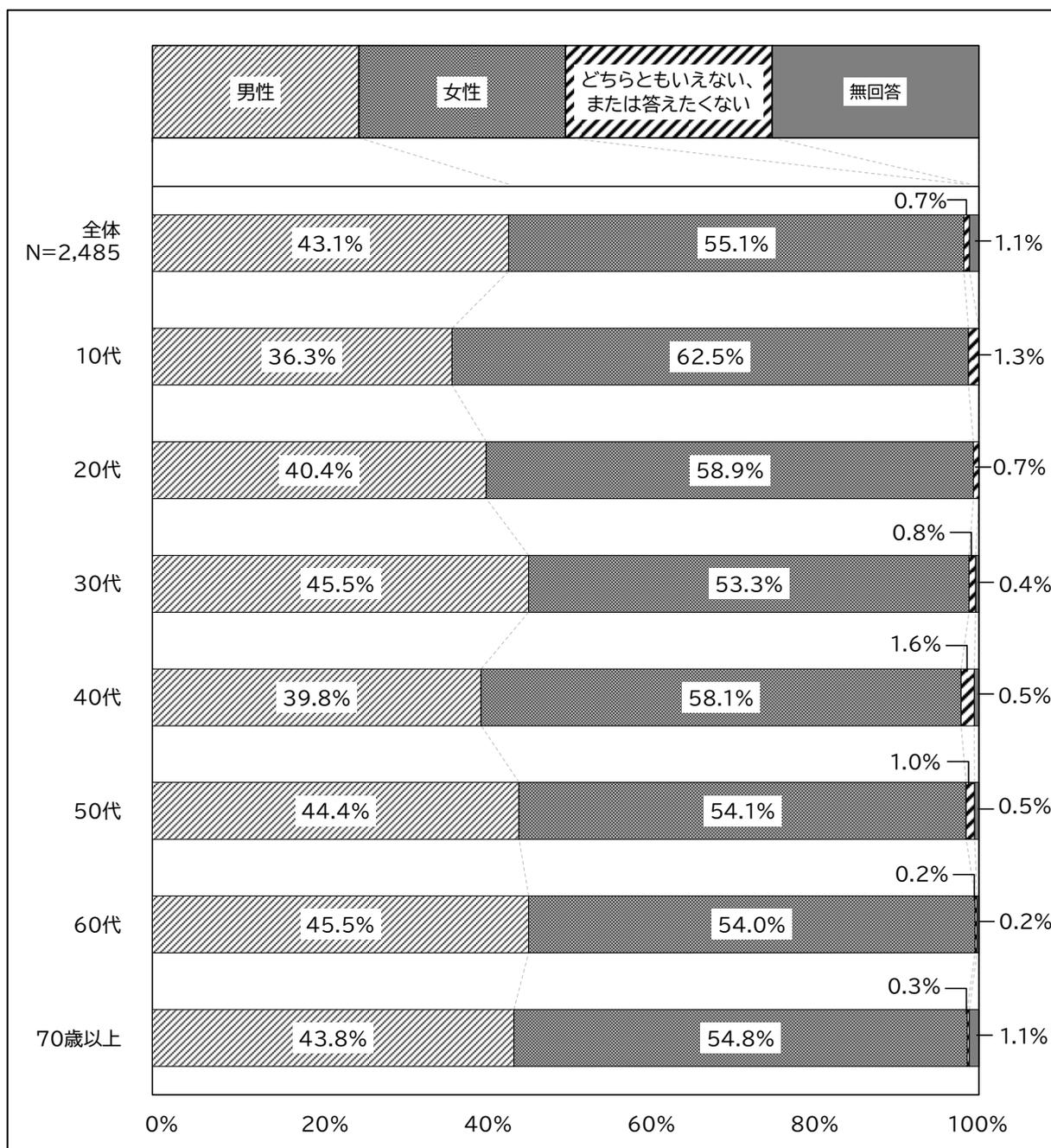
図表Ⅱ-1-2 年齢(全体)



②年代別にみた性別

年代別の性別構成をみると、いずれも「女性」が5割以上を占めています。

図表Ⅱ-1-3 年代(性別)



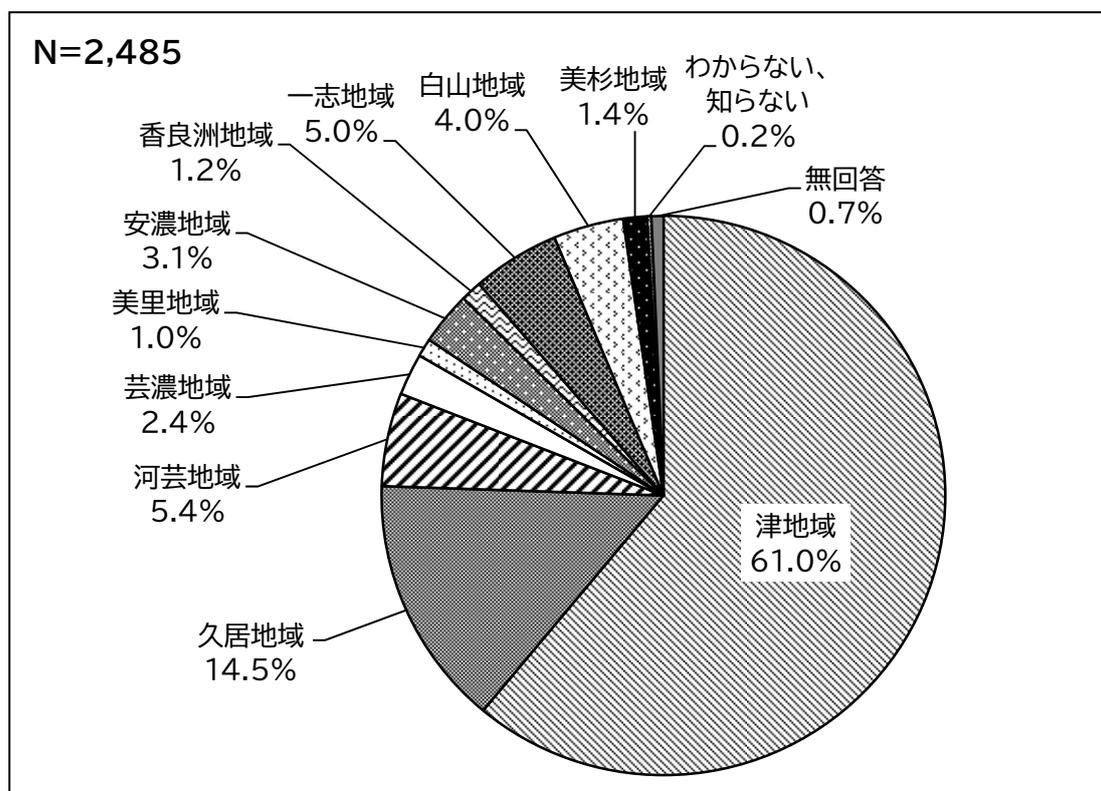
(3) 居住地

設問3 あなたのお住まいは？ <1つだけに○印>

①全体

居住地については、「津地域」(61.0%)が最も多く、次いで「久居地域」(14.5%)が多く、両地域合わせて7割以上となっています。その他の地域はいずれも1割未満となっています。

図表Ⅱ-1-4 居住地(全体)

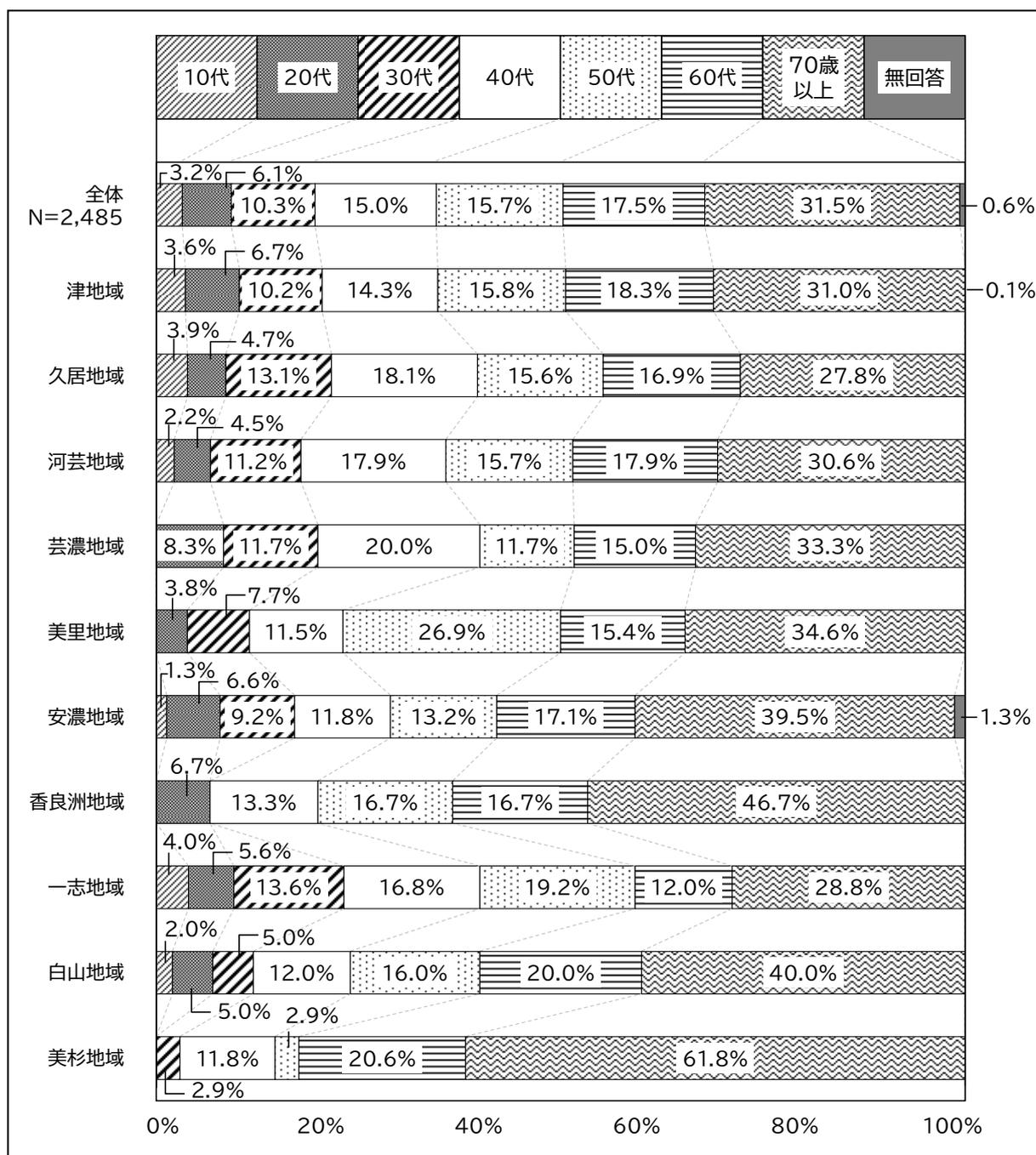


②居住地別にみた年齢

居住地別に年齢構成をみると、60歳以上（60代+70歳以上）は「美杉地域」（82.4%）、「香良洲地域」（63.4%）、「白山地域」（60.0%）、「安濃地域」（56.6%）、「美里地域」（50.0%）で多く、5割以上を占めています。

60歳以上がやや少ない「一志地域」では30代が13.6%となっています。10代と20代が最も多いのは「津地域」で、合わせて10.3%となっています。

図表Ⅱ-1-5 年代(居住地別)



※居住地の設問で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

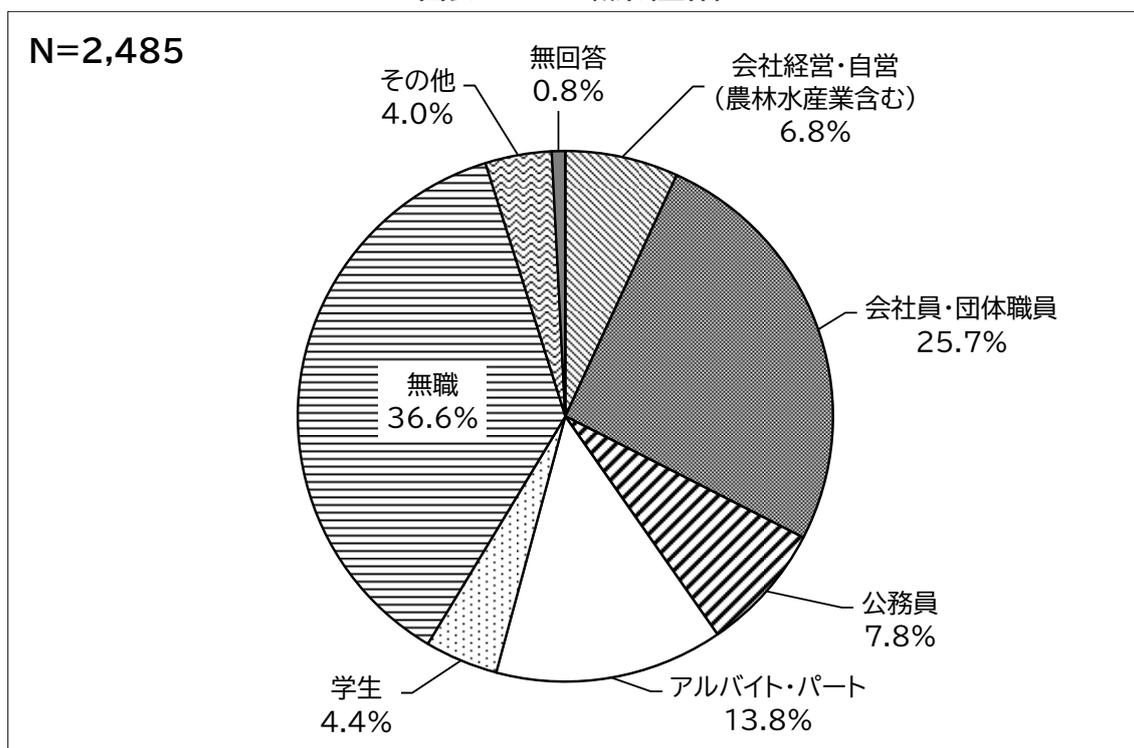
(4) 職業

設問4 あなたの職業は？ <1つだけに○印>

①全体

職業については、「無職」(36.6%)が最も多く、次いで「会社員・団体職員」(25.7%)、「アルバイト・パート」(13.8%)、「公務員」(7.8%)、「会社経営・自営(農林水産業含む)」(6.8%)、「学生」(4.4%)となっています。

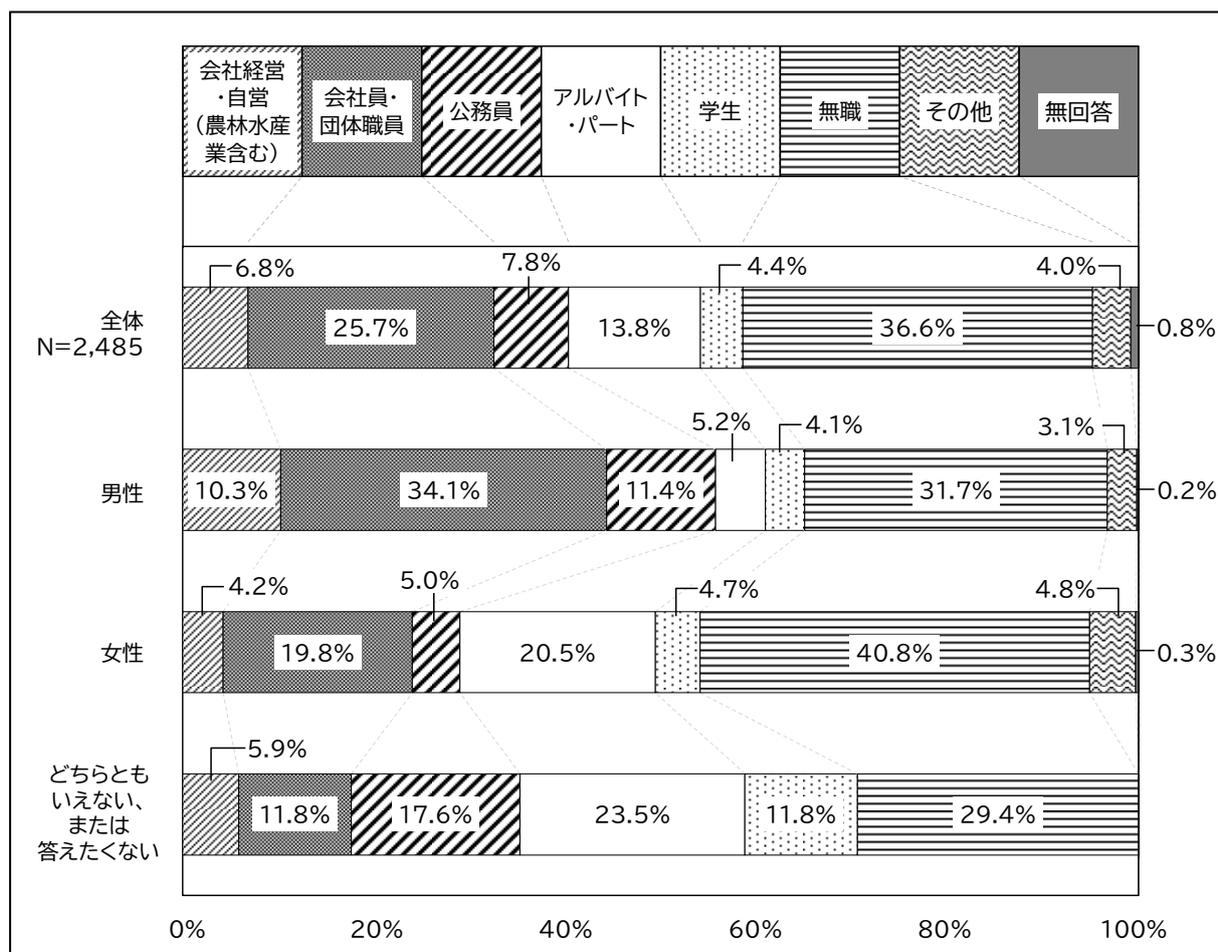
図表Ⅱ-1-6 職業(全体)



②性別にみた職業

性別にみると、男性では「会社員・団体職員」(34.1%)で最も多く、次いで「無職」(31.7%)、「公務員」(11.4%)となっています。女性では「無職」(40.8%)が最も多く、次いで「アルバイト・パート」(20.5%)、「会社員・団体職員」(19.8%)となっています。

図表Ⅱ-1-7 職業(性別)

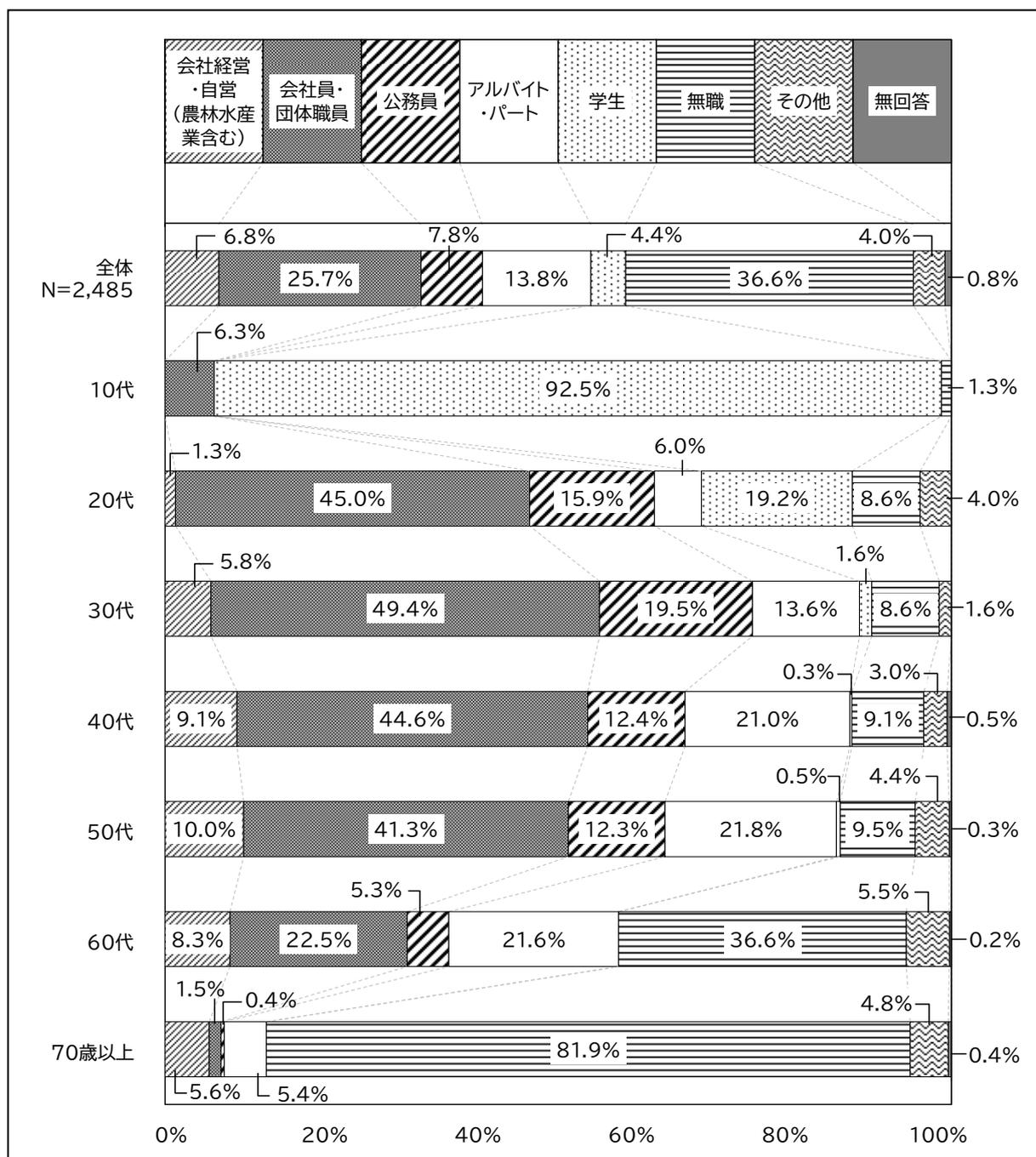


③年代別にみた職業

年代別にみると、10代では「学生」(92.5%)が最も多く、20代から50代では「会社員・団体職員」が4割以上を占めています。

また40代から60代では「アルバイト・パート」が2割以上となっています。

図表Ⅱ-1-8 職業(年代別)



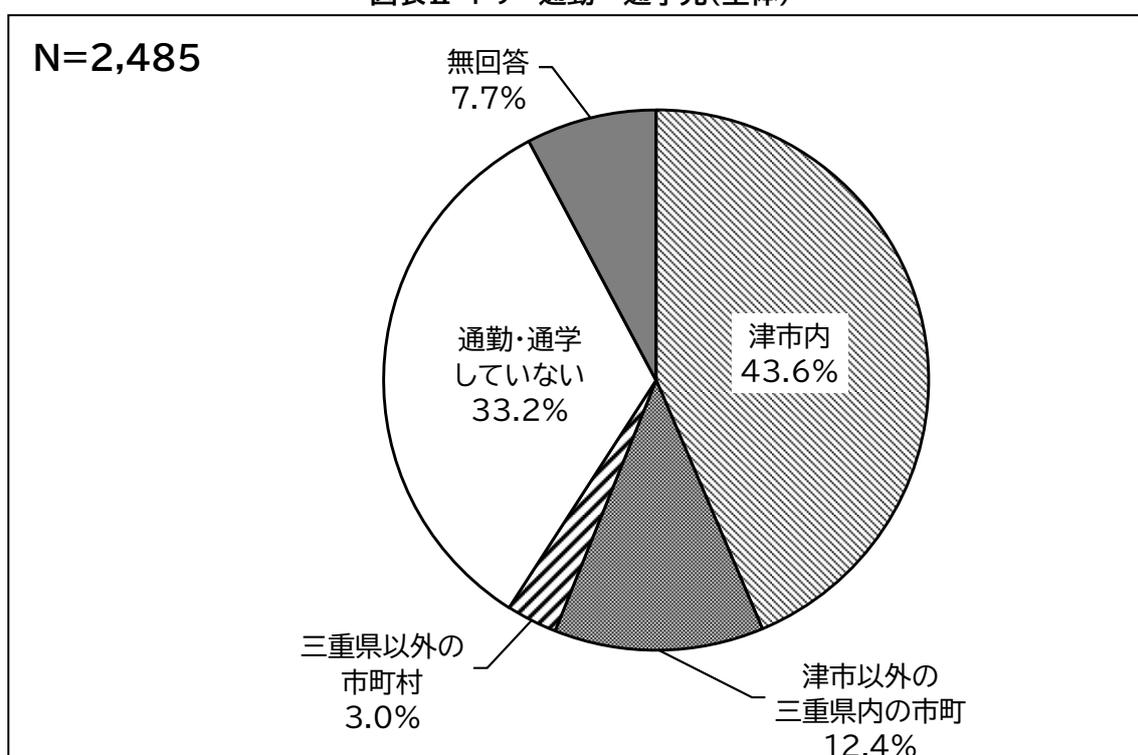
(5) 通勤・通学先

設問5 通勤・通学先はどこですか？ <1つだけに○印>

①全体

通勤・通学先については、「津市内」が43.6%で最も多く、次いで「津市以外の三重県内の市町（上位3位は順に鈴鹿市、松阪市、四日市市）」が12.4%、「三重県以外の市町村（上位3位は順に名古屋市内、名古屋市以外の愛知県、大阪府）」が3.0%で、合わせて15.4%が市外への通勤・通学者となっており、「通勤・通学していない」は33.2%となっています。

図表Ⅱ-1-9 通勤・通学先(全体)



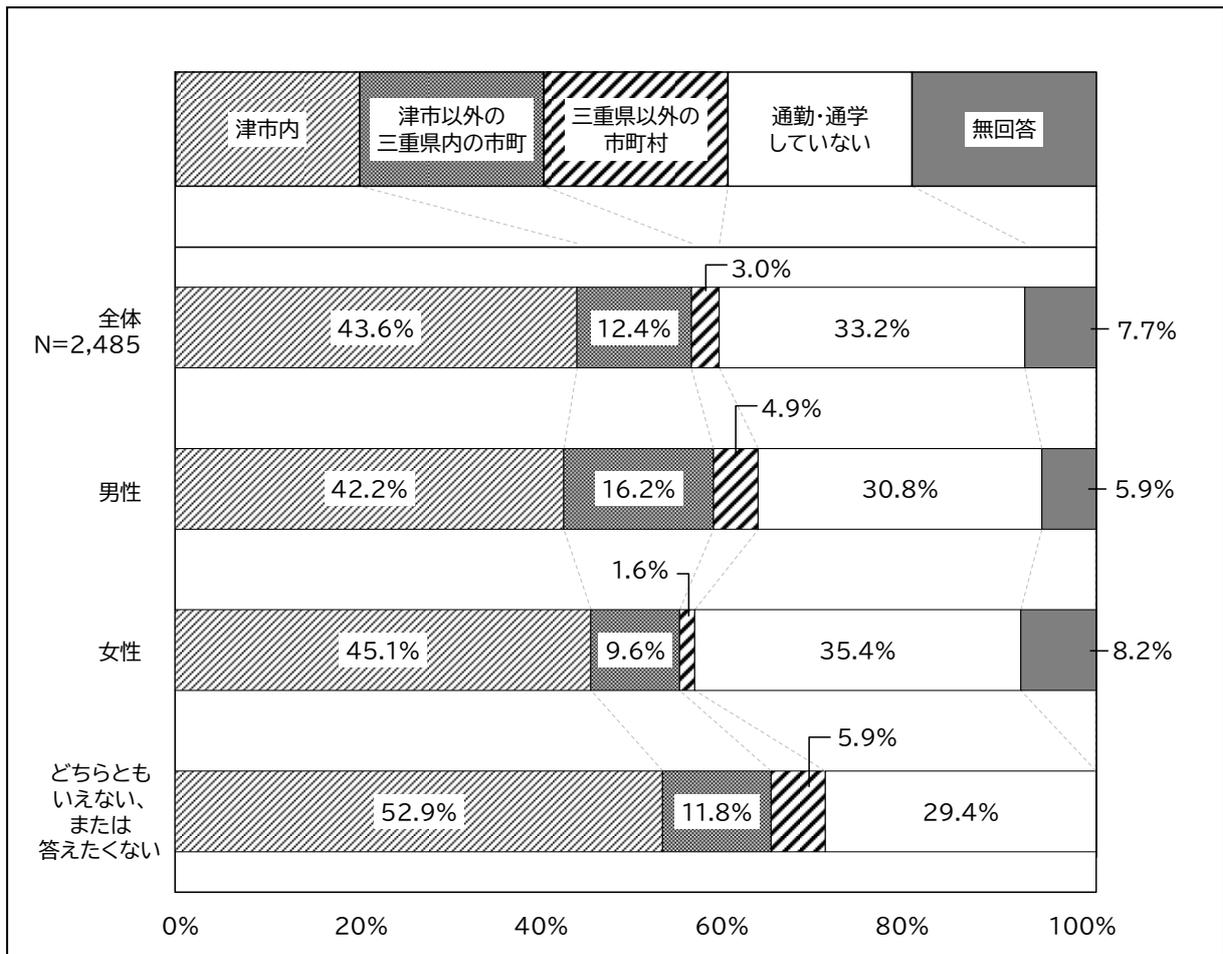
図表Ⅱ-1-10 通勤・通学先の上位5位（津市以外の三重県内の市町及び三重県以外の市町村）

順位	津市以外の三重県内の市町	割合	順位	三重県以外の市町村	割合
1	鈴鹿市	23.9%	1	名古屋市内	26.7%
2	松阪市	23.6%	2	名古屋市以外の愛知県	16.0%
3	四日市市	12.9%	3	大阪府	14.7%
4	亀山市	8.1%	4	東京都	5.3%
5	伊賀市	3.9%	5	奈良県	4.0%
5	伊勢市	3.9%			

②性別にみた通勤・通学先

性別にみると、男性、女性ともに「津市内」が4割以上で最も多く、次いで「通勤・通学していない」となっています。男性は「津市以外の三重県内の市町」（16.2%）、「三重県以外の市町村」（4.9%）と約2割が市外への通勤・通学者となっているのに対し、女性は「津市以外の三重県内の市町」（9.6%）、「三重県以外の市町村」（1.6%）と市外への通勤・通学者は約1割にとどまっています。

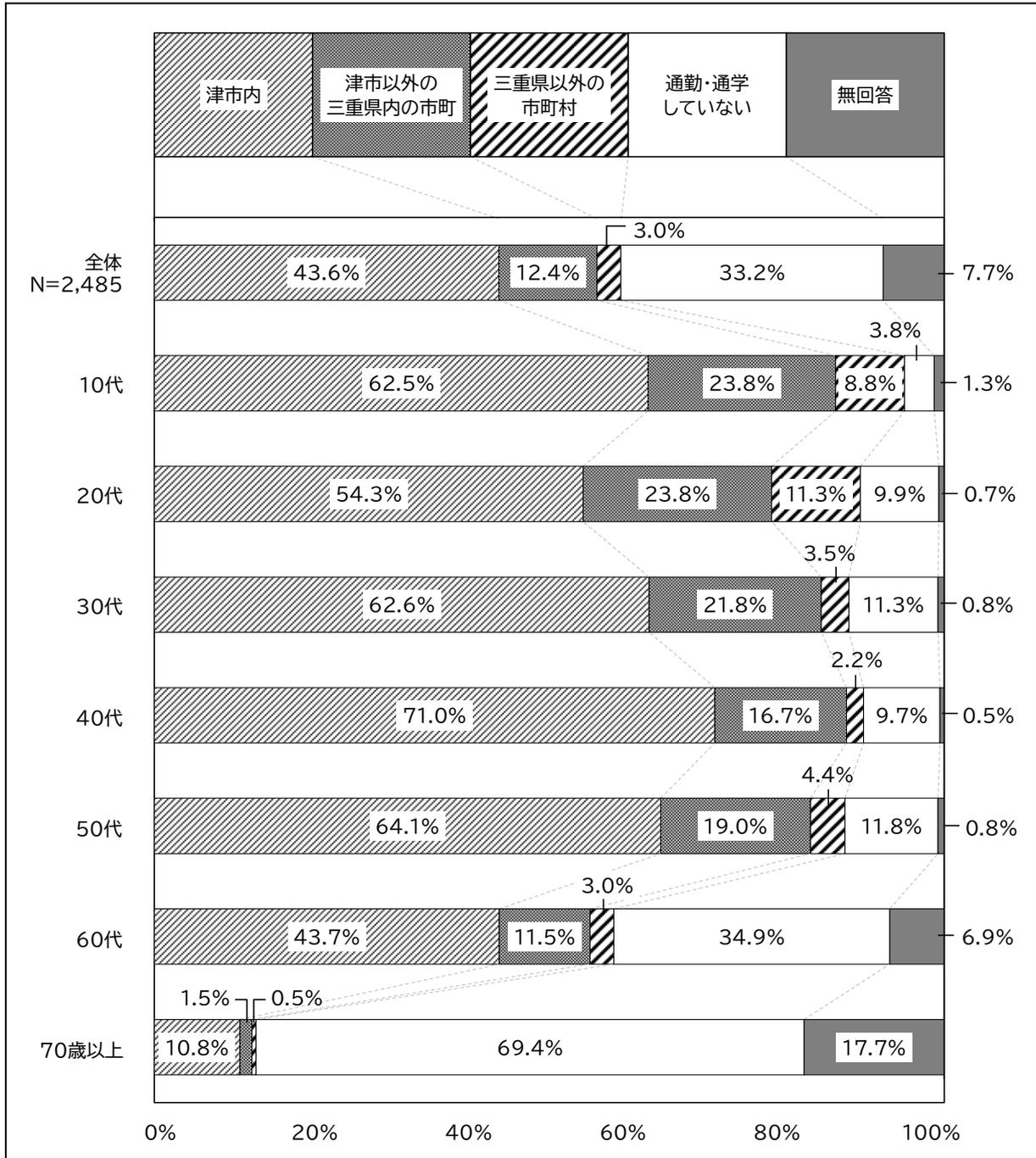
図表Ⅱ-1-11 通勤・通学先(性別)



③年代別にみた通勤・通学先

年代別にみると、10代から60代では「津市内」が最も多く、70歳以上では「通勤・通学していない」が最も多くなっています。10代から30代では「津市以外の三重県内の市町」が2割以上、20代では「三重県以外の市町村」が11.3%と他の年代と比べ多くなっています。

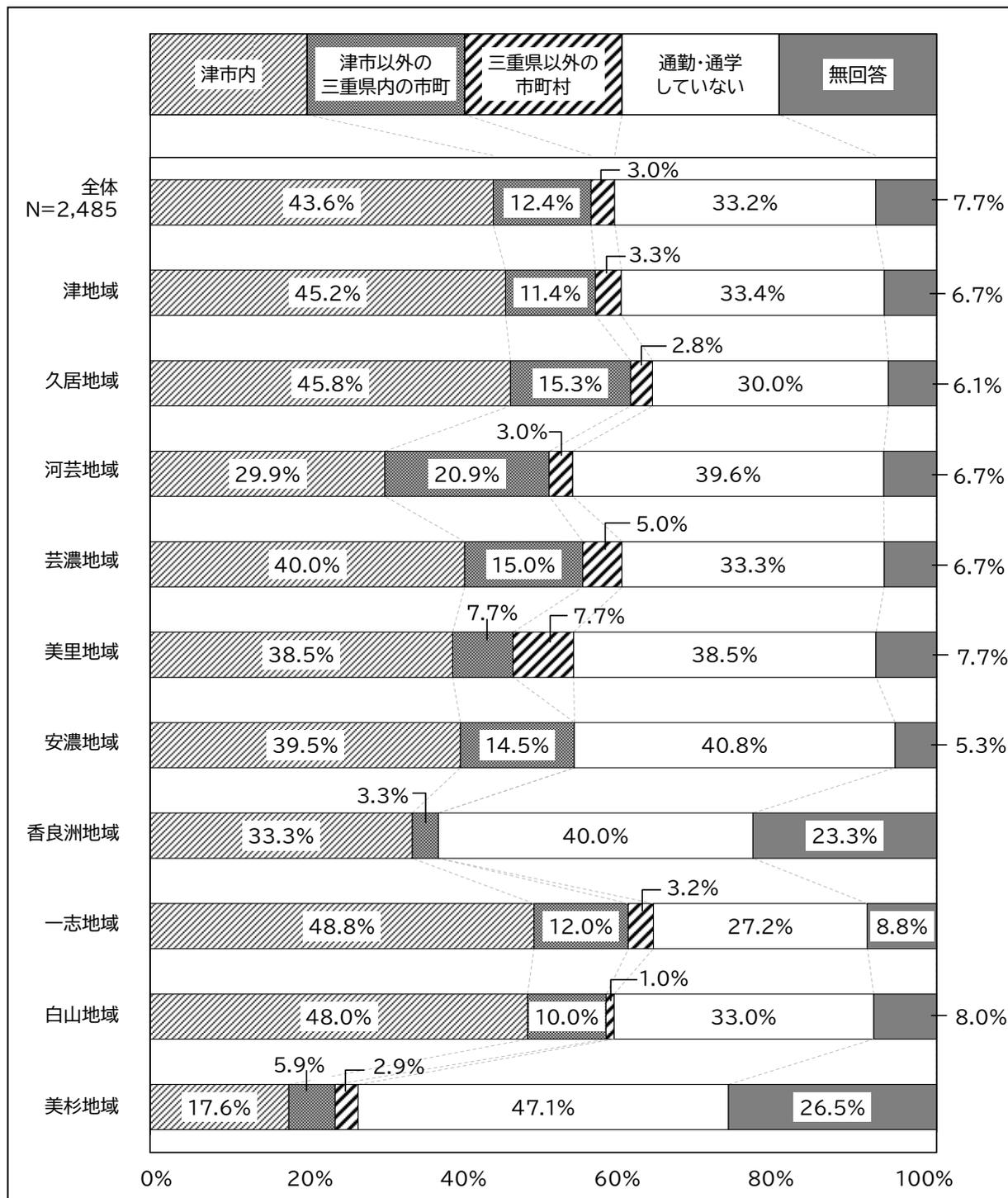
図表Ⅱ-1-12 通勤・通学先(年代別)



④居住地別にみた通勤・通学先

居住地別にみると、河芸・安濃・香良洲・美杉地域では「通勤・通学していない」が、美里地域では「津市内」及び「通勤・通学していない」が、それ以外の地域では「津市内」が最も多くなっています。また、河芸地域では2割以上が市外への通勤・通学となっています。

図表Ⅱ-1-13 通勤・通学先(居住地別)



※居住地の設定で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

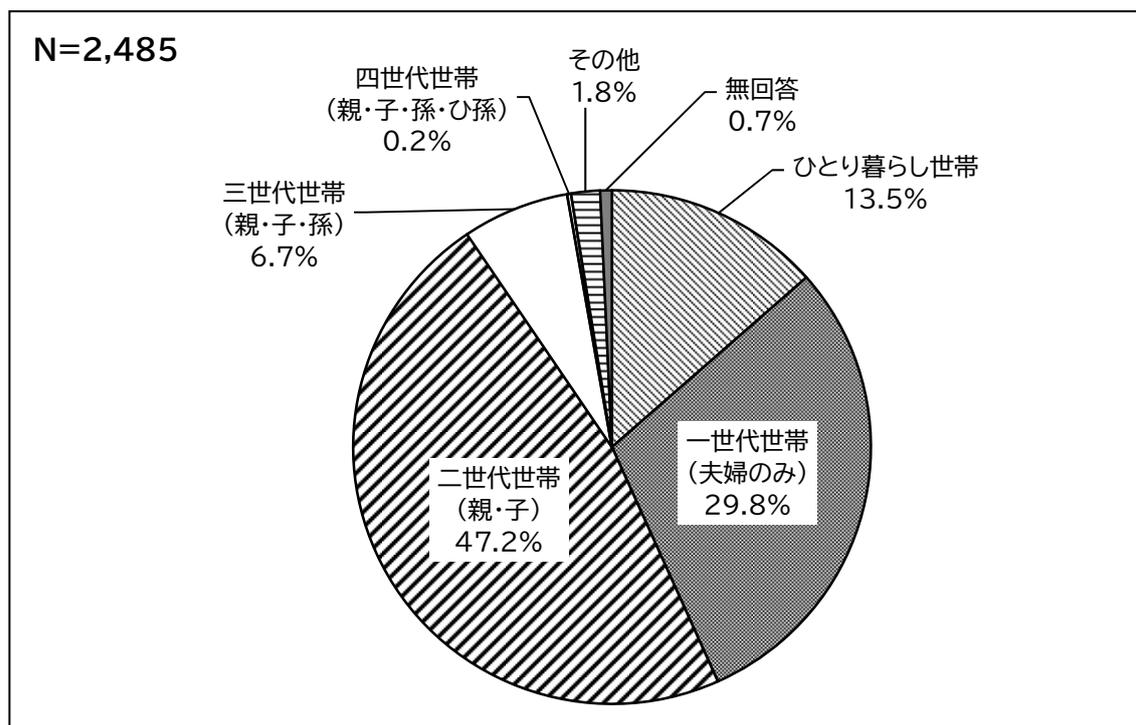
(6) 家族構成

設問6 家族の構成は？ <1つだけに○印>

①全体

家族構成については、「二世世代世帯（親・子）」が47.2%と最も多く、次いで「一世代世帯（夫婦のみ）」が29.8%となっています。「二世世代世帯（親・子）」、「三世世代世帯（親・子・孫）」、「四世代世帯（親・子・孫・ひ孫）」の合計は54.1%で、複数世代の家族が5割以上を占めています。

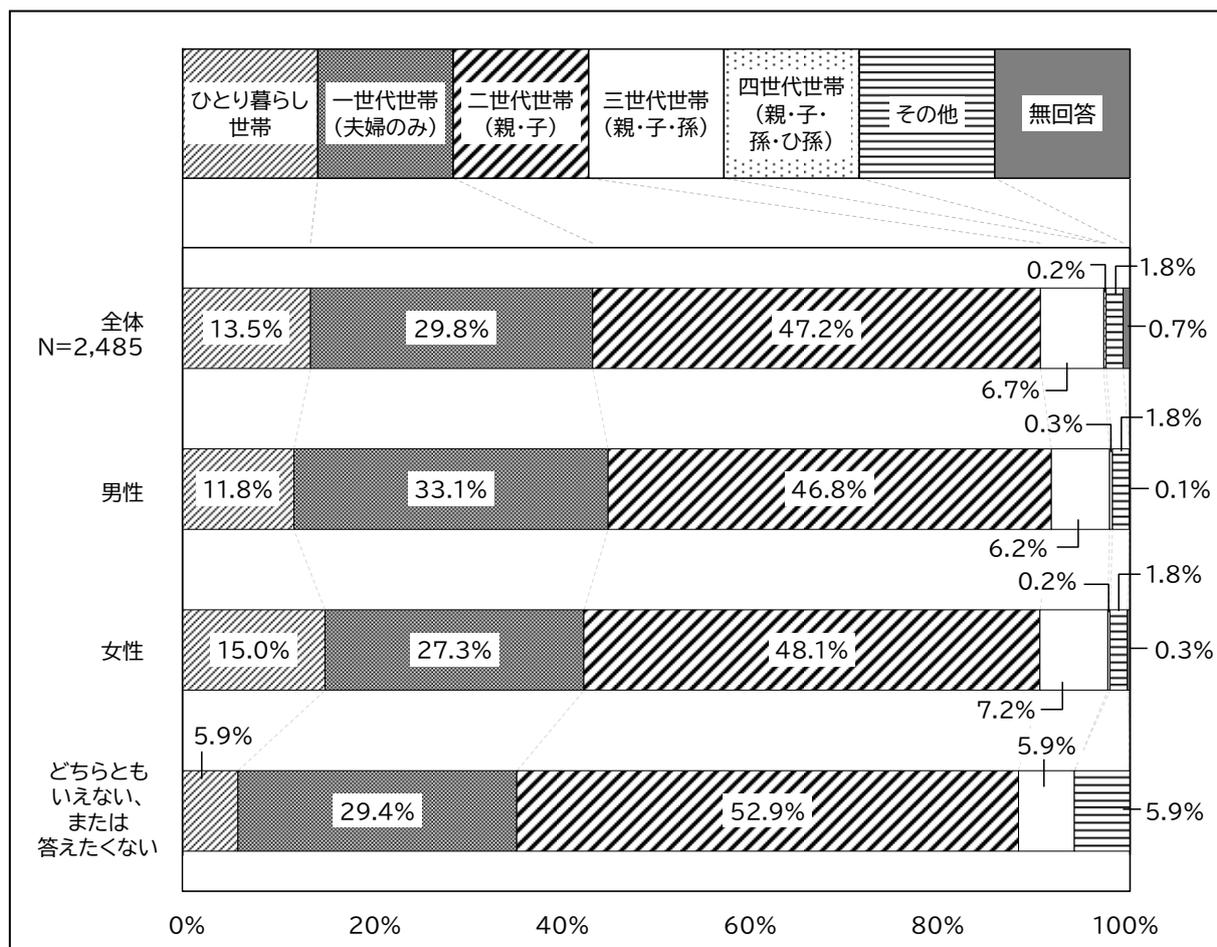
図表Ⅱ-1-14 家族構成(全体)



②性別にみた家族構成

性別にみると、男性、女性ともに「二世世代世帯（親・子）」が最も多く、4割以上となっています。男性では「一世代世帯（夫婦のみ）」が33.1%で女性より割合が高く、女性では「ひとり暮らし世帯」が15.0%で男性より割合が高くなっています。

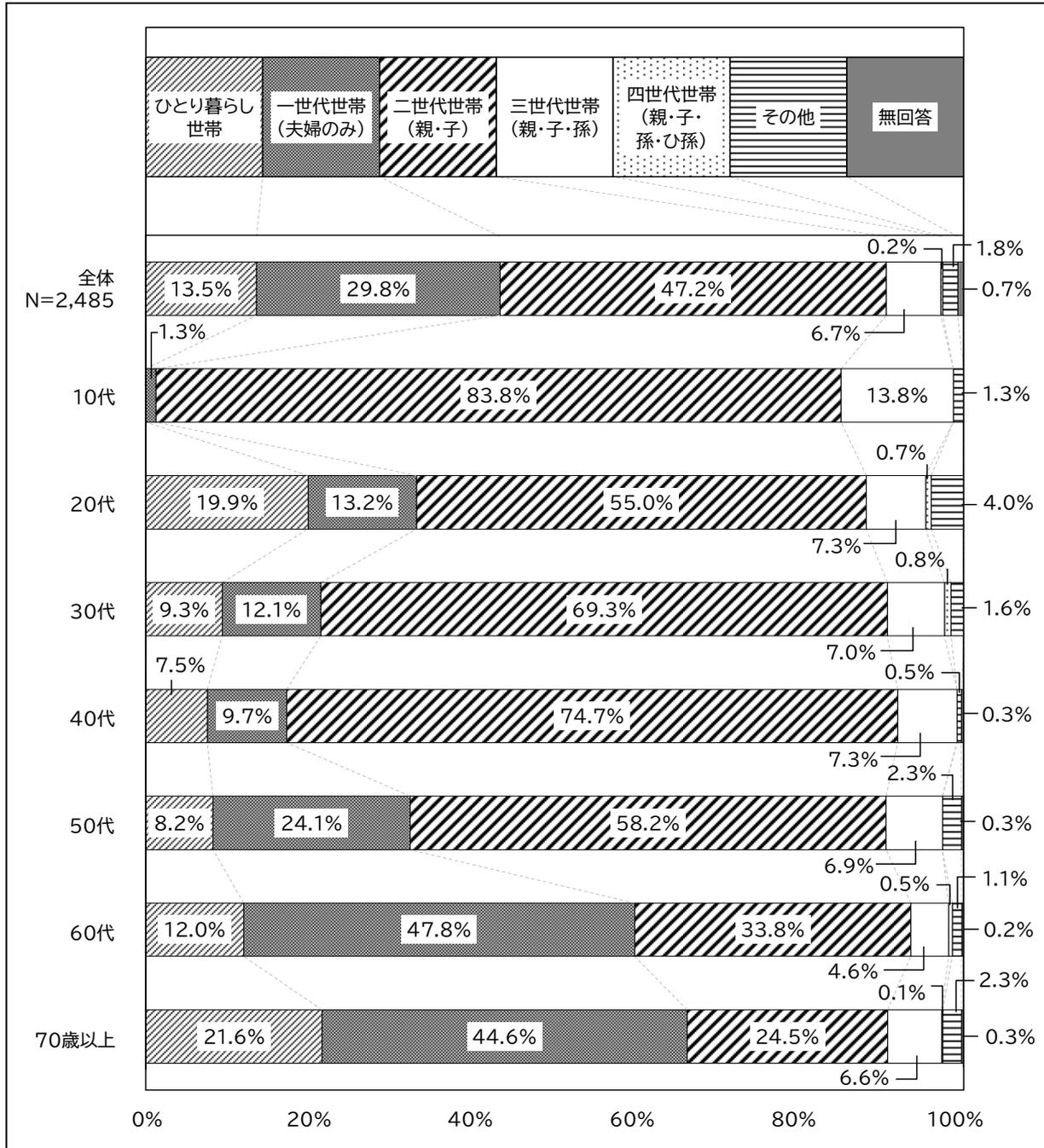
図表Ⅱ-1-15 家族構成(性別)



③年代別にみた家族構成

年代別にみると、10代から50代では「二世世代世帯（親・子）」が最も多くなっています。また、「60代以上」では「ひとり暮らし世帯」及び「一世代世帯（夫婦のみ）」の合計が5割以上を占めています。

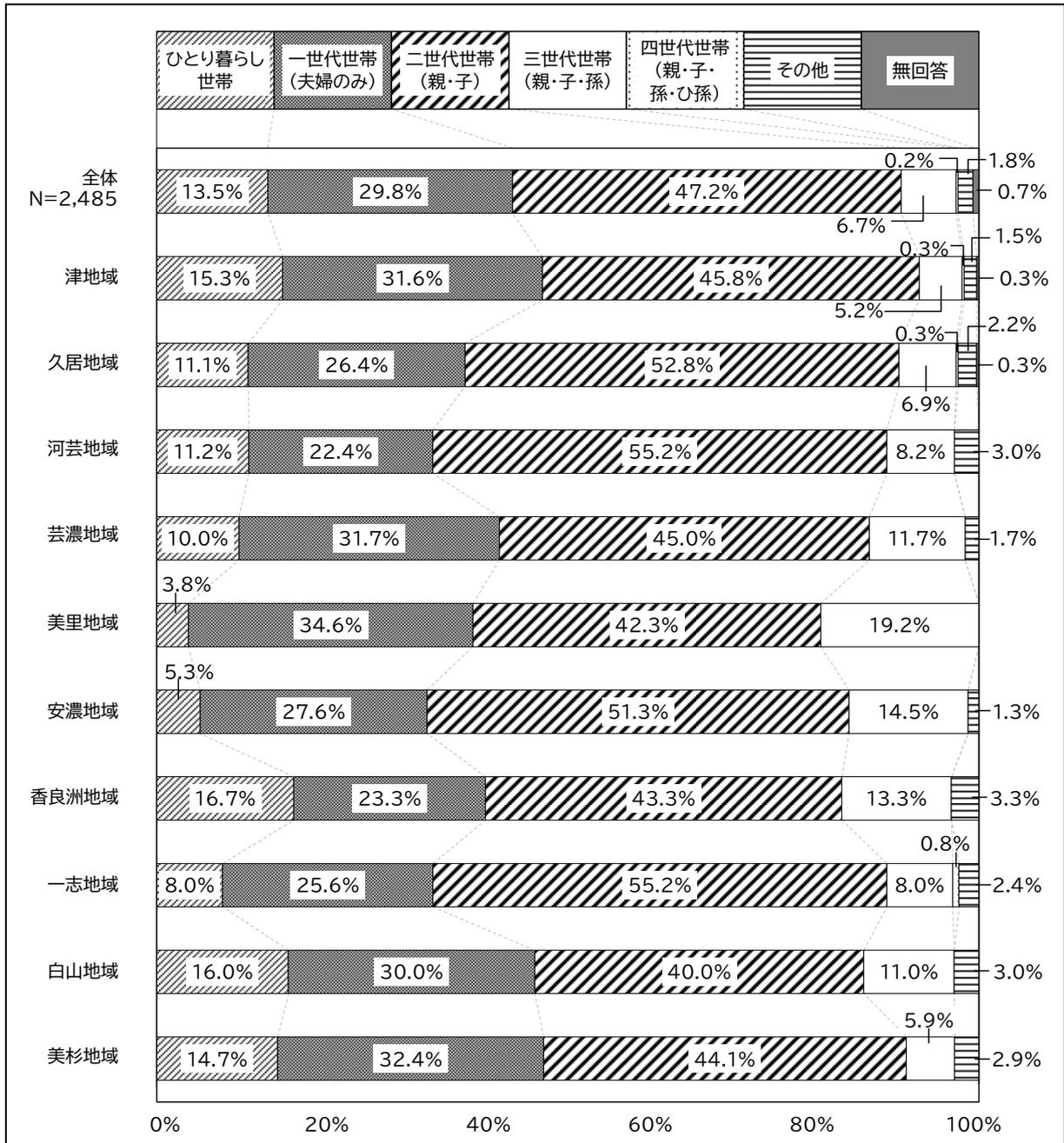
図表Ⅱ-1-16 家族構成(年代別)



④居住地別にみた家族構成

居住地別にみると、美里地域では「三世代世帯（親・子・孫）」が19.2%と他地域に比べ多くなっています。美里・安濃・一志地域では「ひとり暮らし世帯」が他地域に比べ低く、1割未満となっています。

図表Ⅱ-1-17 家族構成(居住地別)



※居住地の設問で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

(7) 居住歴・居住年数

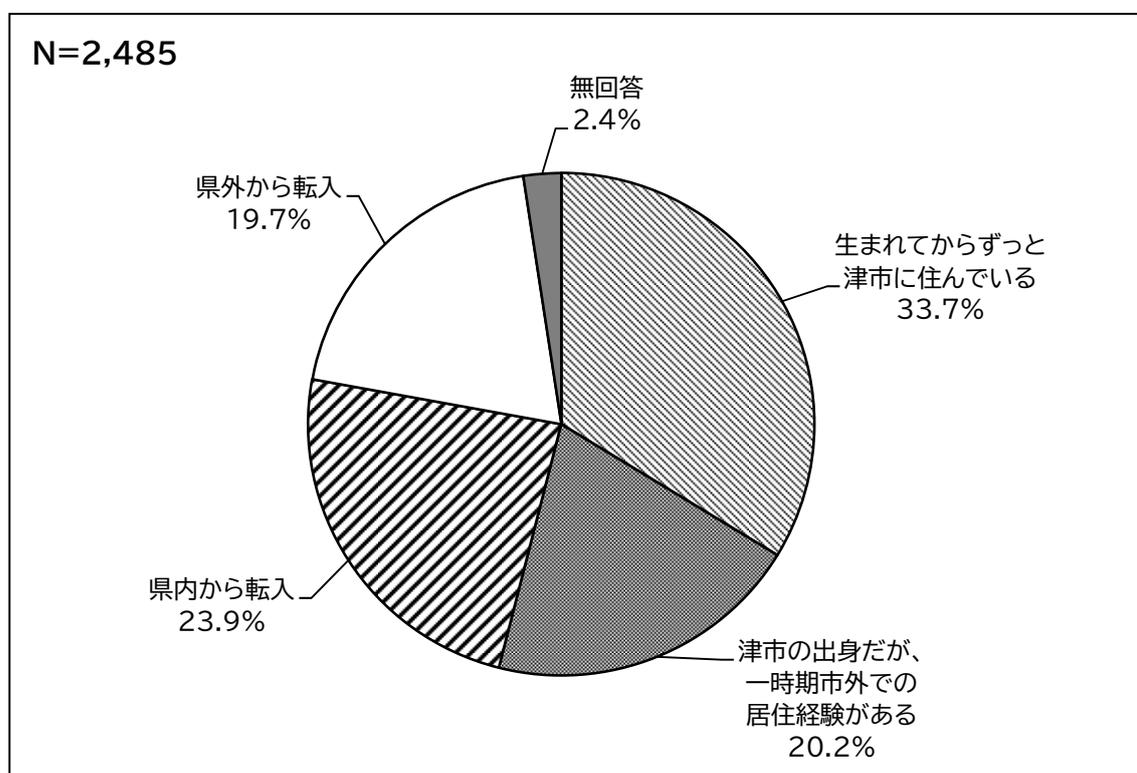
設問7-1、7-2 居住歴・居住年数を教えてください。

※合併前の旧市町村での居住歴・居住年数を含みます。

①居住歴（全体）

居住歴については、「生まれてからずっと津市に住んでいる」(33.7%)が最も多く、「津市の出身だが、一時期市外での居住経験がある」(20.2%)と合わせると、5割以上が津市出身者となっています。一方、約4割が市外からの転入者となっており、その内訳は「県内から転入」が23.9%、「県外から転入」が19.7%で、三重県内他市町からの転入の割合がやや高くなっています。

図表Ⅱ-1-18 居住歴(全体)

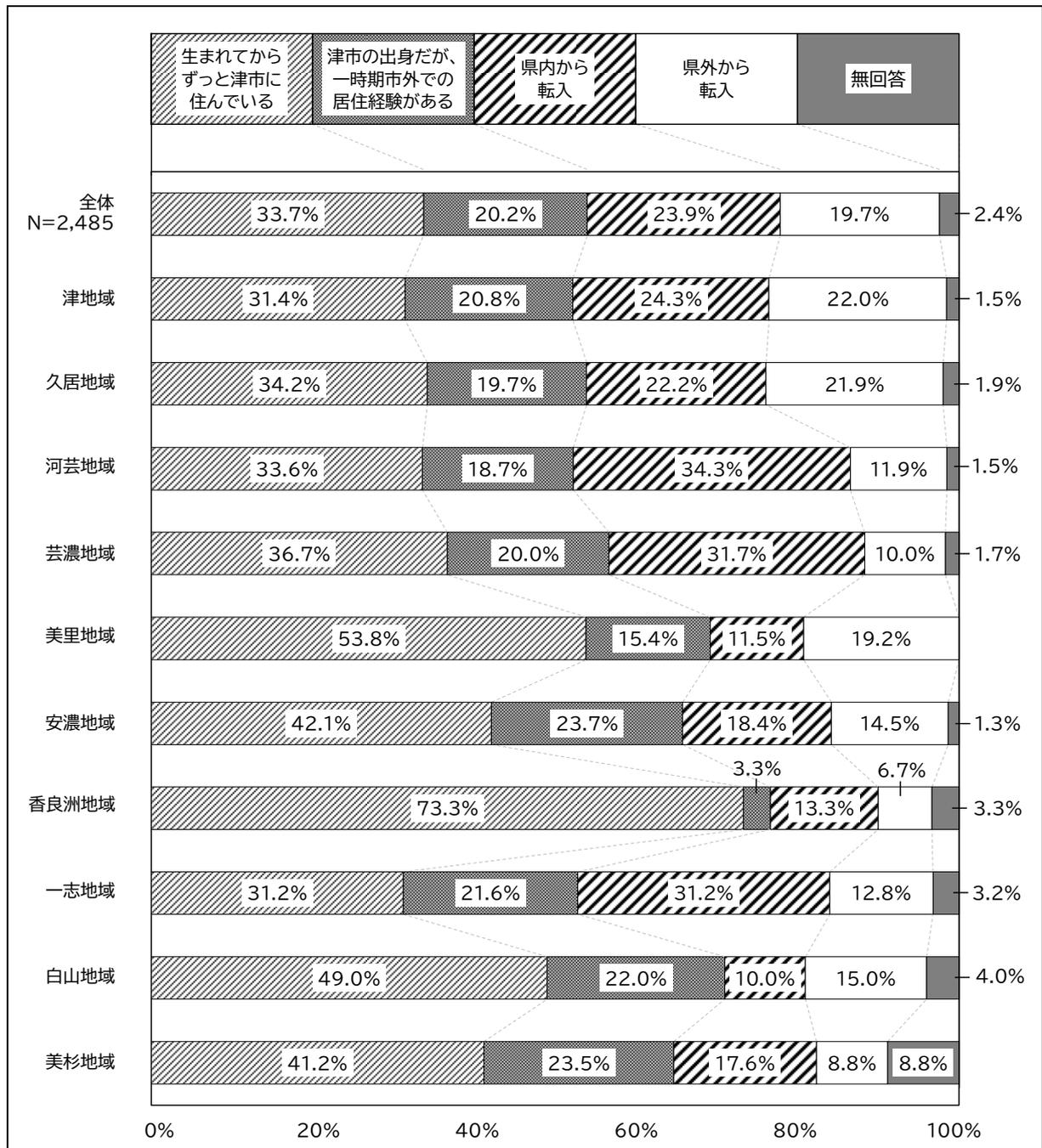


②居住地別にみた居住歴

居住地別にみると、河芸地域と一志地域以外では「生まれてからずっと津市に住んでいる」が最も多く、「香良洲地域」(73.3%)、「美里地域」(53.8%)、「白山地域」(49.0%)となっています。

また、「河芸地域」(34.3%)、「芸濃地域」(31.7%)、「一志地域」(31.2%)は県内からの転入の割合が多く、3割以上を占めています。

図表Ⅱ-1-19 居住歴(居住地別)

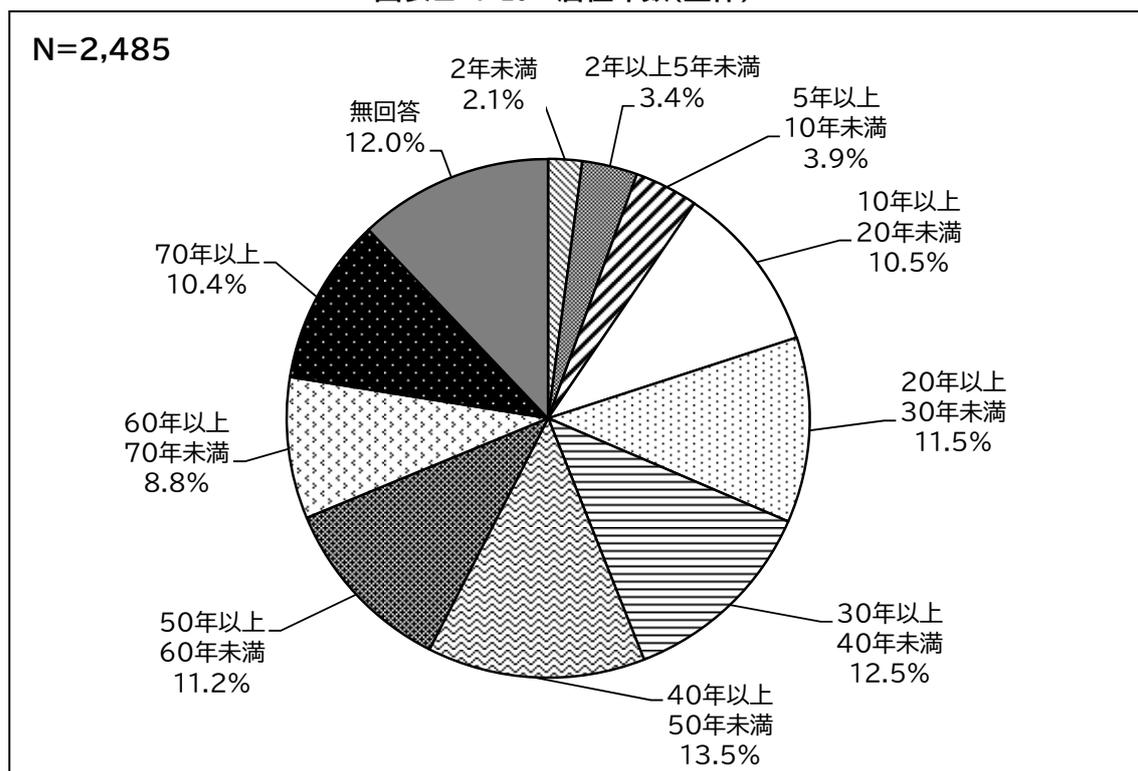


※居住地の設問で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

③居住年数（全体）

居住年数については、10年刻みで集計した結果、「40年以上50年未満」（13.5%）、「30年以上40年未満」（12.5%）、「20年以上30年未満」（11.5%）、「50年以上60年未満」（11.2%）、「10年以上20年未満」（10.5%）の順に多くなっており、「10年未満」の合計は9.4%となっています。

図表Ⅱ-1-20 居住年数(全体)



2 津市での暮らしについて

(1) 津市への愛着度

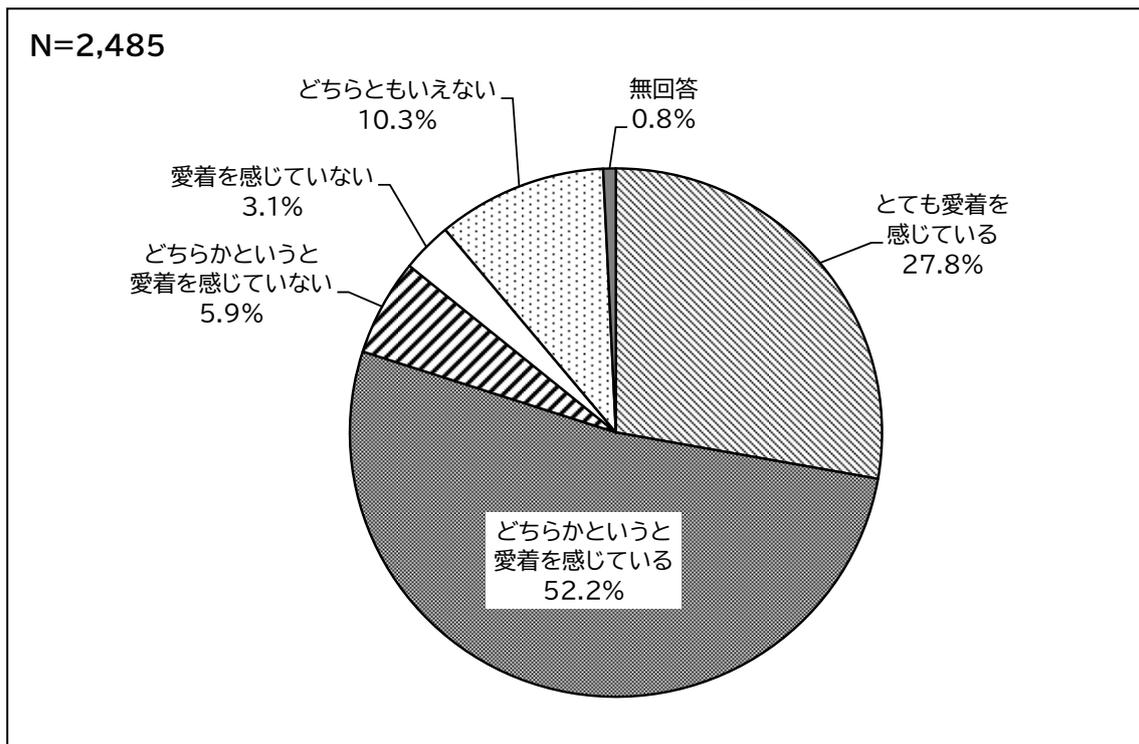
設問8 あなたは津市に愛着を感じていますか？ <1つだけに○印>

①全体

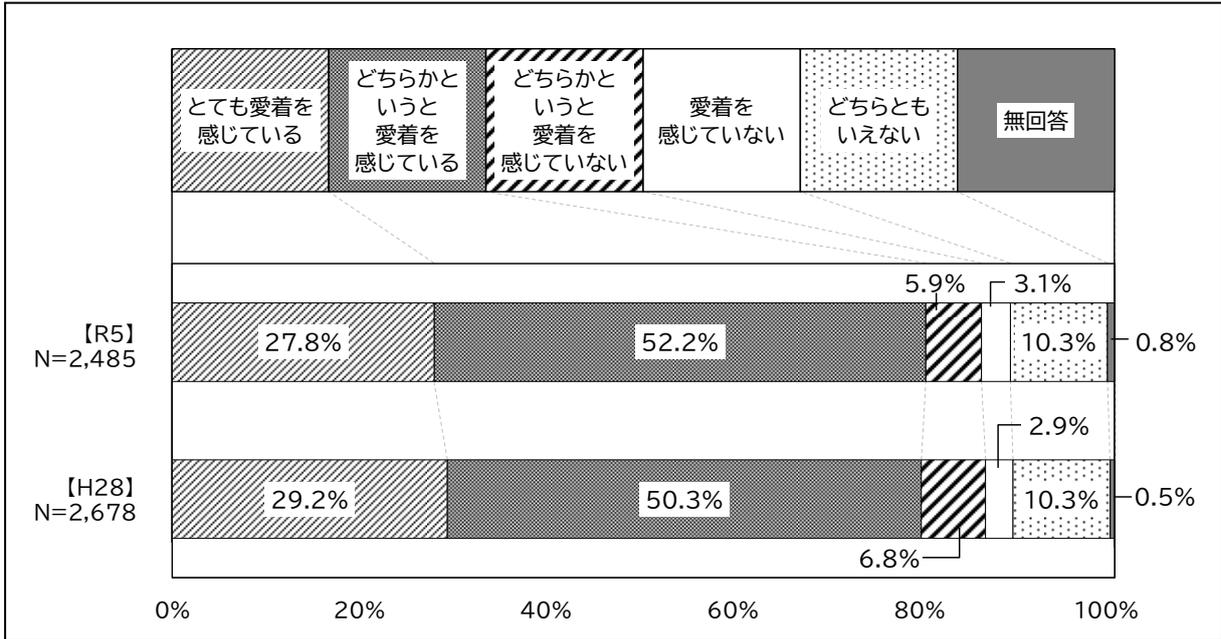
津市への愛着度については、「どちらかというとな愛着を感じている」が 52.2%と最も多く、次いで「とても愛着を感じている」が 27.8%で、合わせて8割が津市に愛着を感じていると回答しています。一方、「どちらかというとな愛着を感じていない」(5.9%)と「愛着を感じていない」(3.1%)の合計は9.0%で、津市に愛着を感じていないとの回答は1割未満となっています。

また、前回調査と比較すると、愛着を感じている人(「とても愛着を感じている」+「どちらかというとな愛着を感じている」)の割合は0.5ポイント増となっています。一方、愛着を感じていない人(「どちらかというとな愛着を感じていない」+「愛着を感じていない」)の割合は0.7ポイント減となっています。

図表Ⅱ-2-1 津市への愛着度(全体)



図表Ⅱ-2-2 津市への愛着度(前回調査との比較)



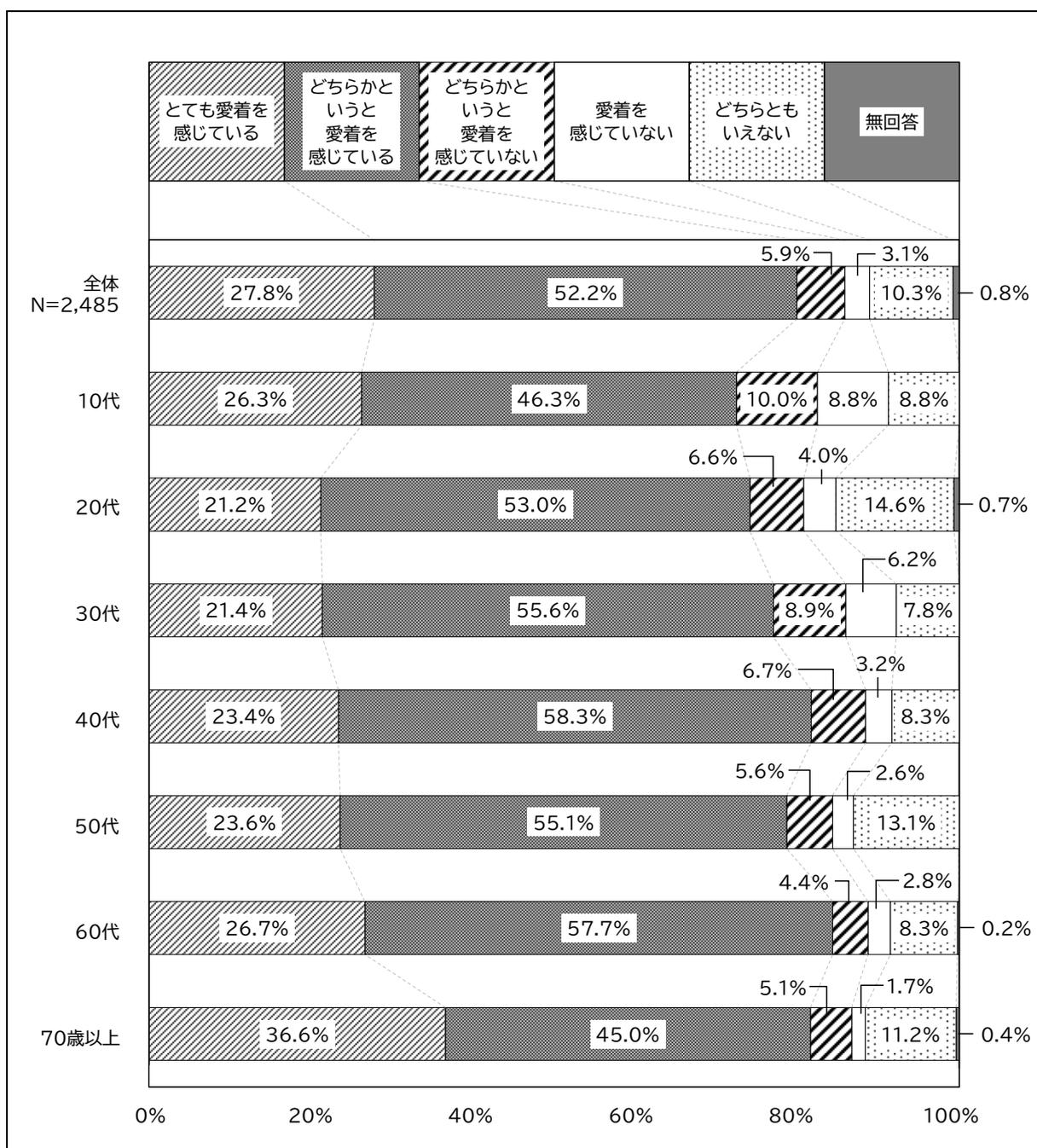
②年代別にみた津市への愛着度

年代別にみると、「とても愛着を感じている」では「70歳以上」が36.6%と最も多く、次いで「60代」が26.7%となっています。

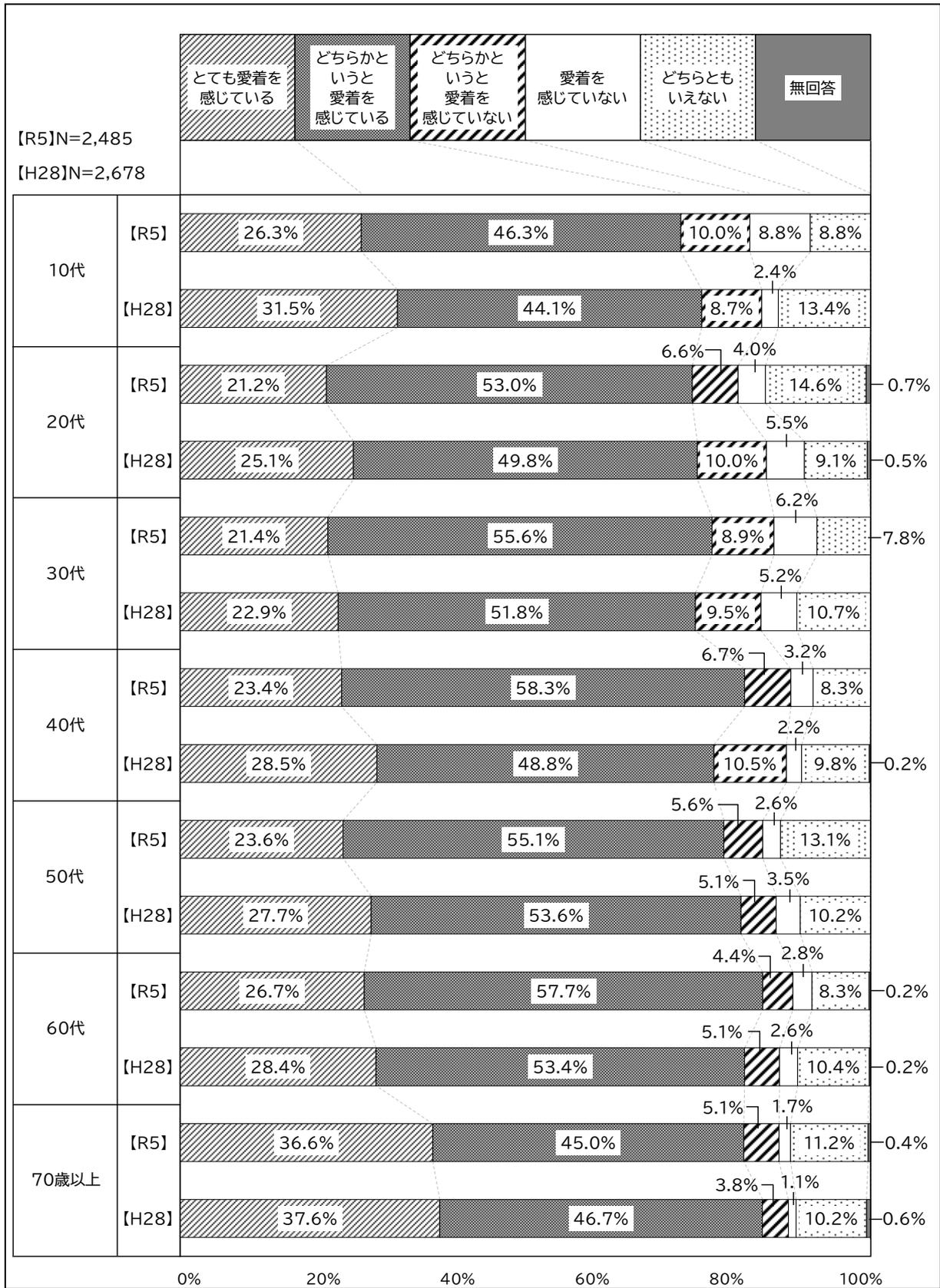
「とても愛着を感じている」及び「どちらかというとな愛着を感じている」の合計では、最も多い「60代」で84.4%、最も少ない「10代」で72.6%と全ての年代で7割以上を占めており、津市への愛着度は年代が上がるとともに高まる傾向がみられます。

また、「とても愛着を感じている」及び「どちらかというとな愛着を感じている」を合わせた割合を前回調査と比較すると、「30代」、「40代」及び「60代」で増加しています。

図表Ⅱ-2-3 津市への愛着度(年代別)



図表Ⅱ-2-4 津市への愛着度(年代別の前回調査比較)

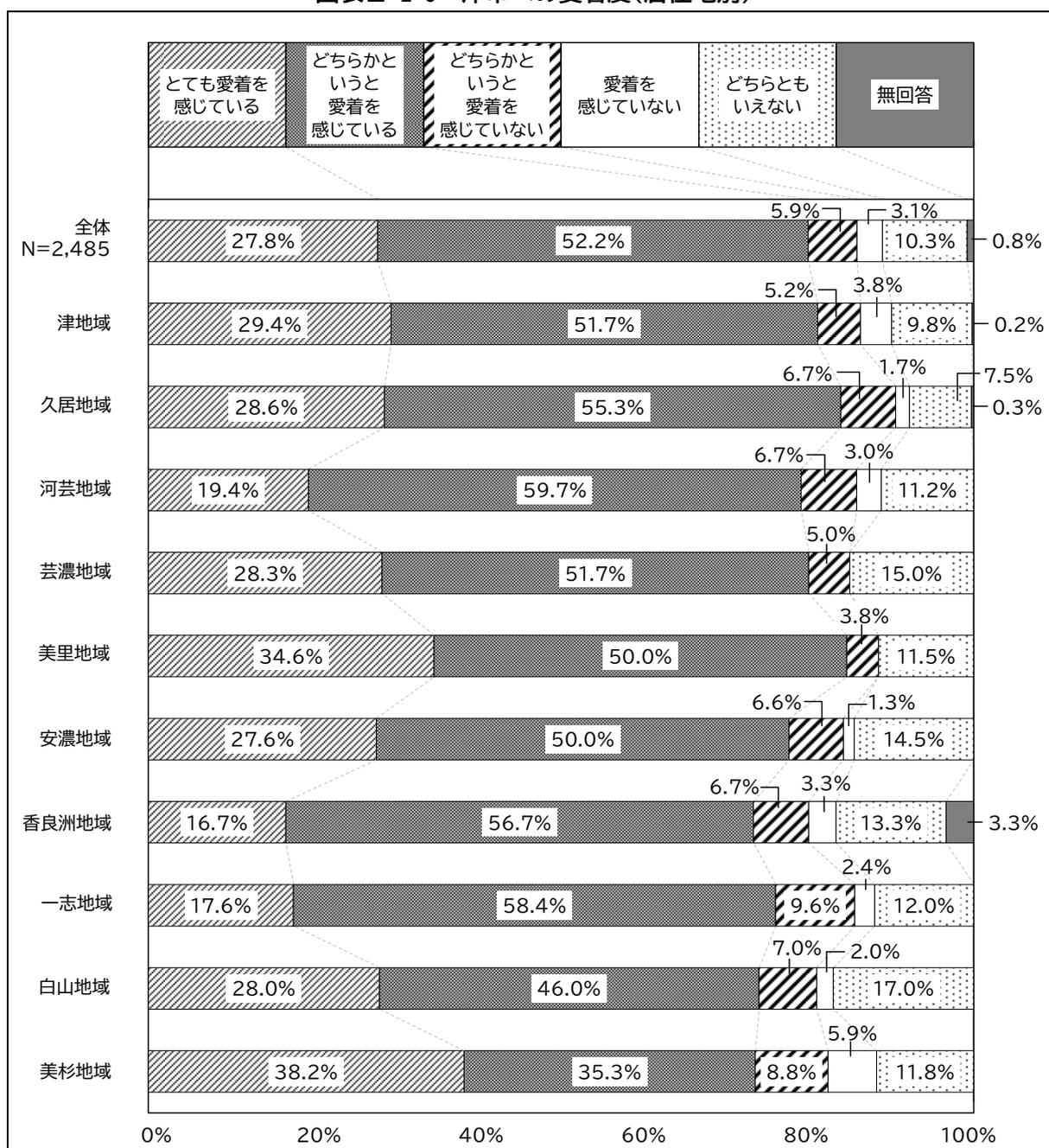


③居住地別にみた津市への愛着度

居住地別にみると、「とても愛着を感じている」では「美杉地域」が38.2%と最も多く、次いで「美里地域」が34.6%となっています。「とても愛着を感じている」及び「どちらかというとな愛着を感じている」の合計では、最も多い「美里地域」で84.6%、最も少ない「香良洲地域」で73.4%と全ての居住地で7割以上を占めています。

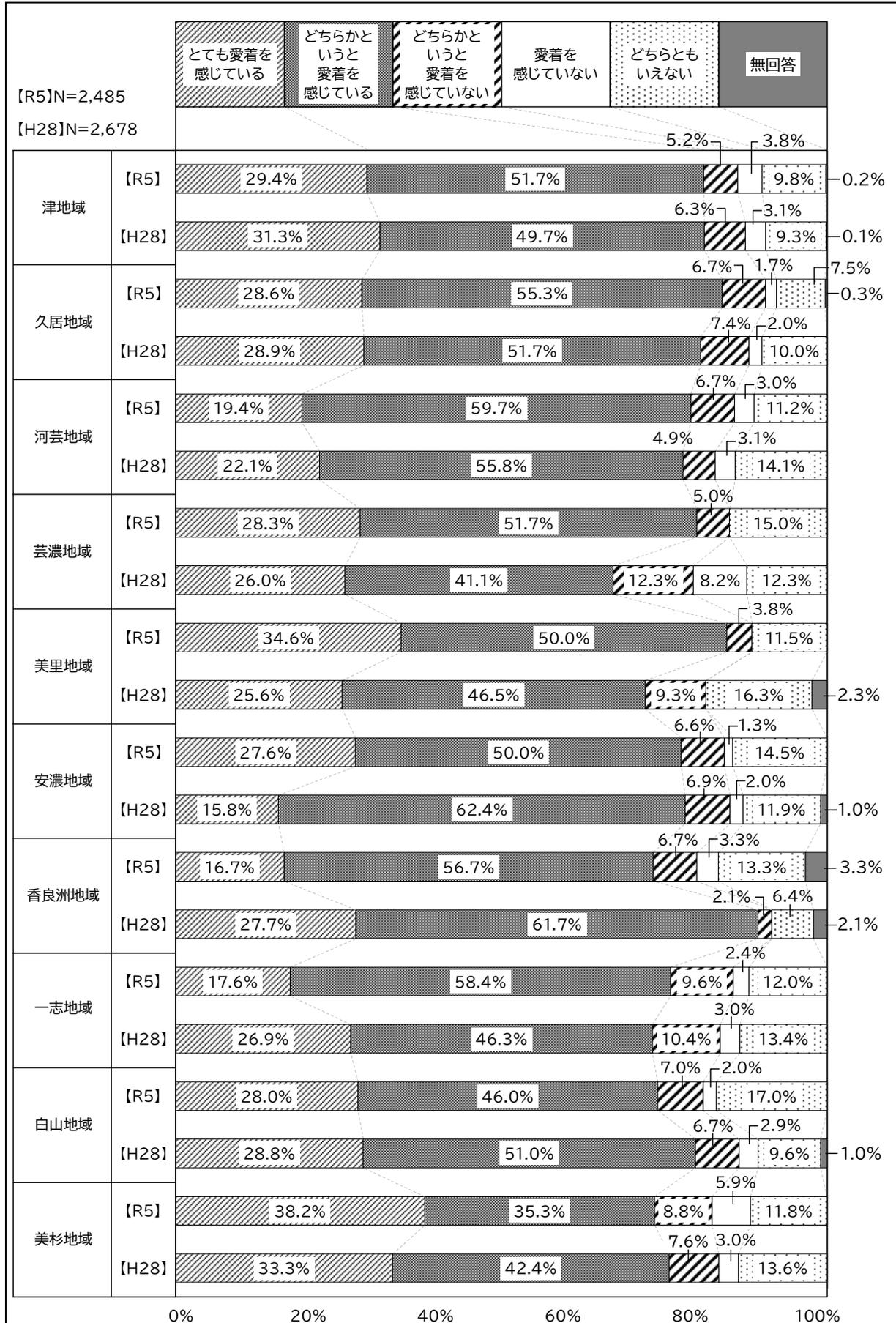
また、「とても愛着を感じている」及び「どちらかというとな愛着を感じている」を合わせた割合を前回調査と比較すると、「安濃地域」、「香良洲地域」、「白山地域」及び「美杉地域」以外の地域で増加しています。

図表Ⅱ-2-5 津市への愛着度(居住地別)



※居住地の設問で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

図表Ⅱ-2-6 津市への愛着度(居住地別の前回調査比較)



(2) 定住意向と転居する場合の転居先候補

設問9 あなたは今後も津市に住み続けたいですか？ <1つだけに○印>
（「できれば転居したい」または「すぐにでも転居したい」と回答した場合）
転居したい地域は？ <1つだけに○印>

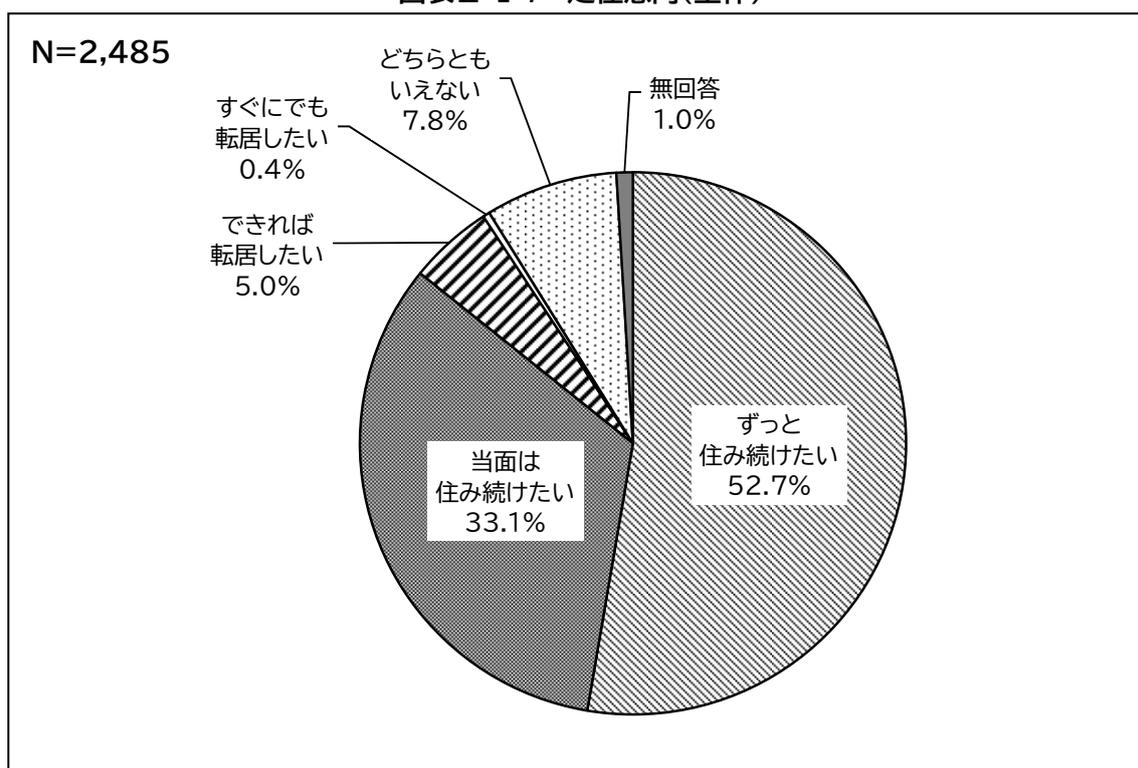
①全体

今後の定住意向については、「ずっと住み続けたい」が52.7%と最も多く、半数以上が今後も住み続ける意向を持っています。次いで「当面は住み続けたい」が33.1%と多く、合わせて8割以上が住み続ける意向を持っています。

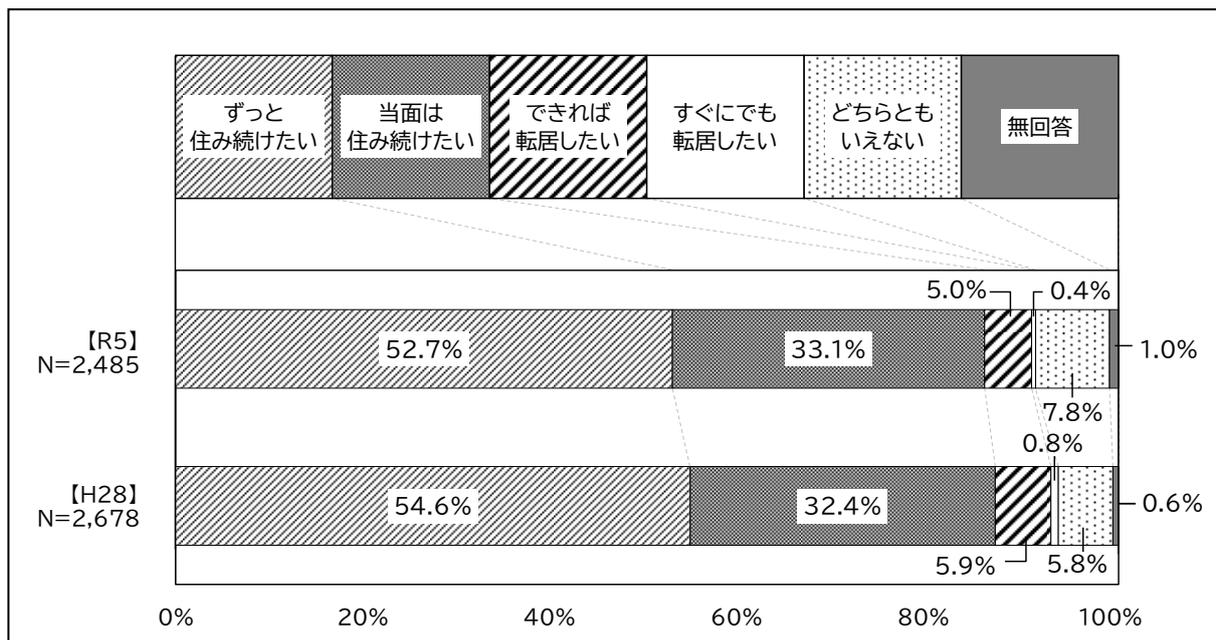
一方、「できれば転居したい」が5.0%、「すぐにでも転居したい」が0.4%となっており、市外への転居を希望する人は1割未満にとどまっています。

また、前回調査と比較すると、居住継続意向（「ずっと住み続けたい」+「当面は住み続けたい」）の割合は1.2ポイント減となっています。一方、転居意向（「できれば転居したい」+「すぐにでも転居したい」）の割合は1.3ポイント減となっています。

図表Ⅱ-2-7 定住意向(全体)



図表Ⅱ-2-8 定住意向(前回調査との比較)

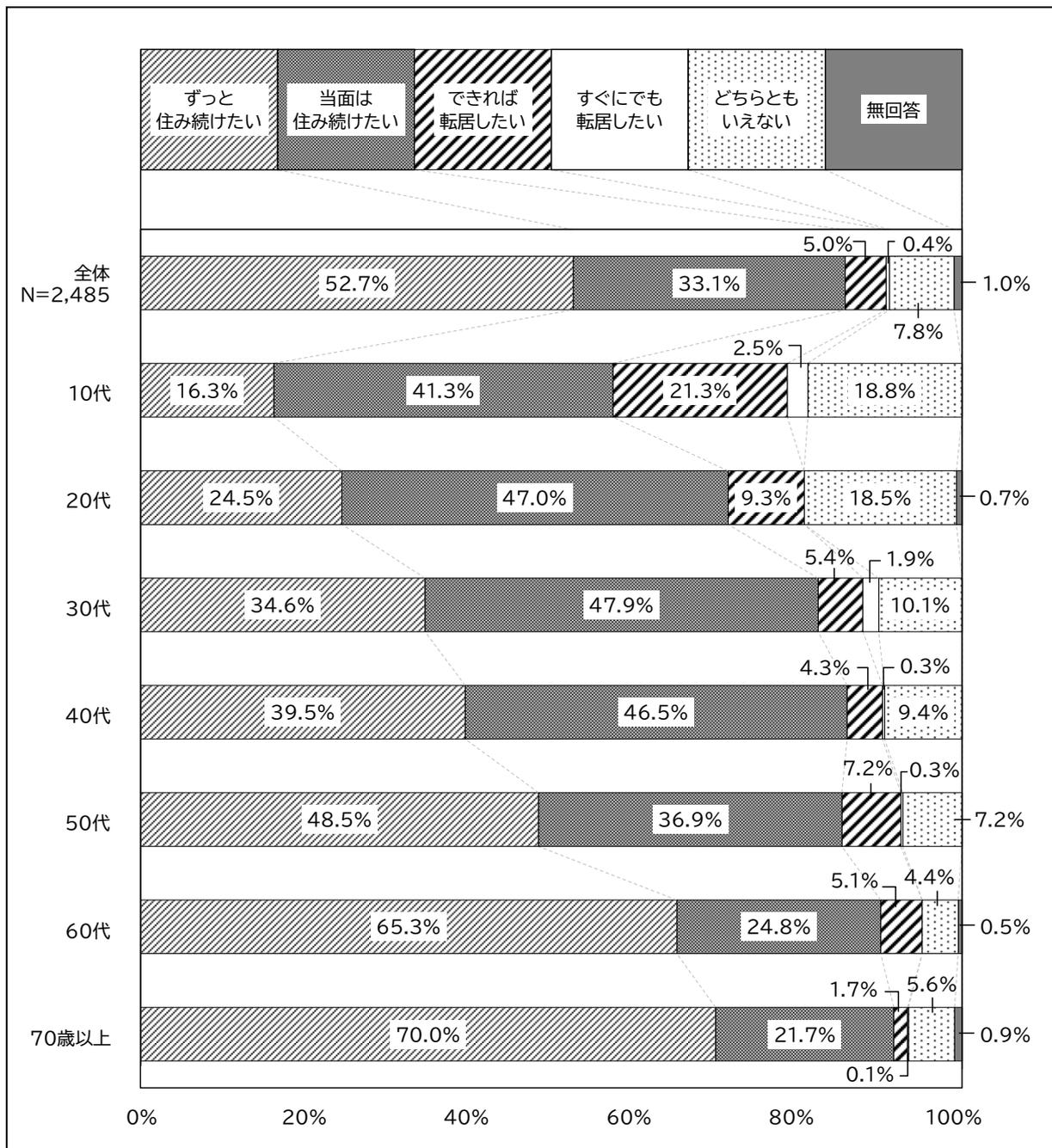


②年代別にみた定住意向

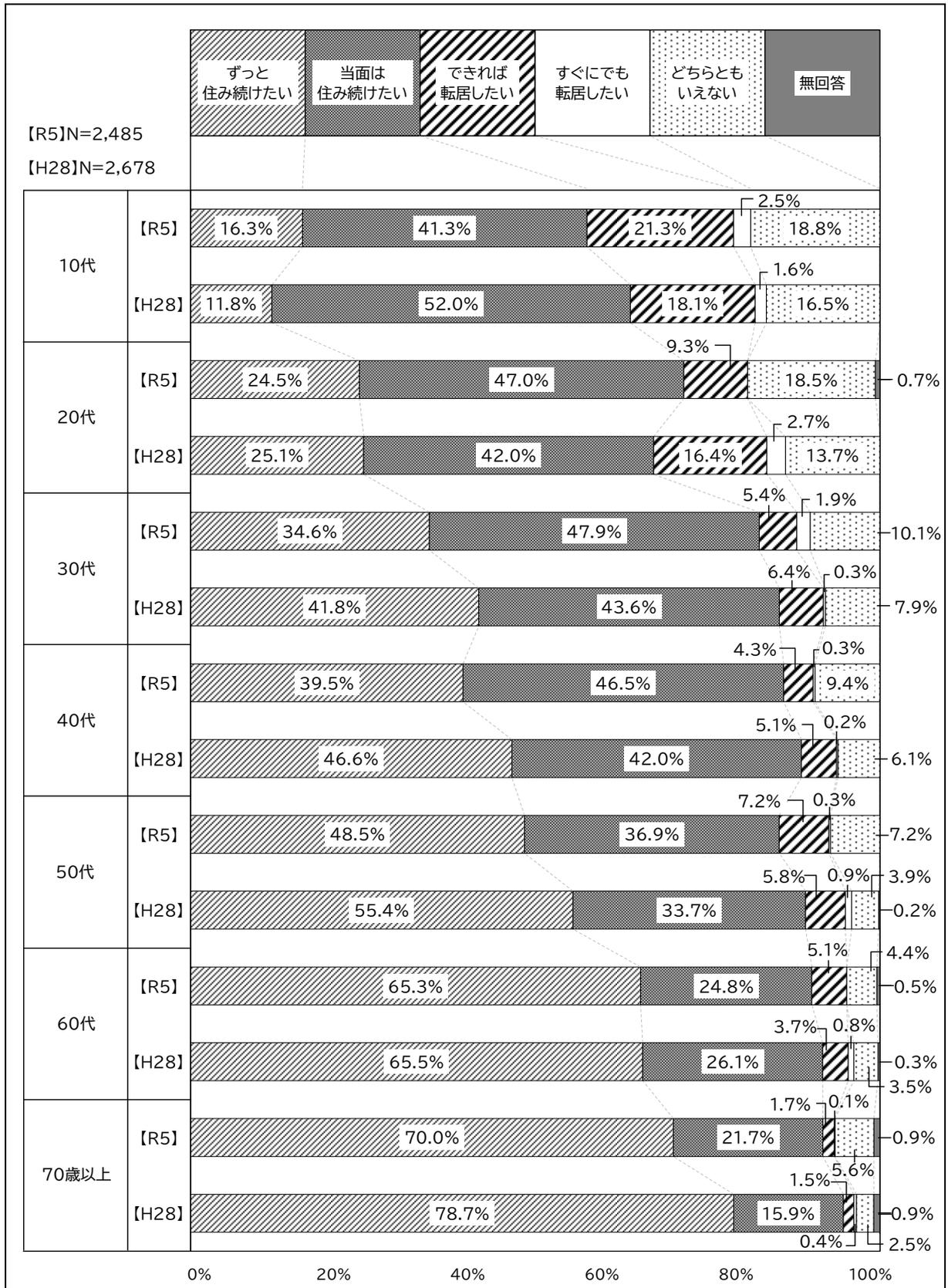
年代別にみると、「ずっと住み続けたい」は年代とともに高くなっており、「当面は住み続けたい」との合計では、最も多い「70歳以上」で91.7%、最も少ない「10代」で57.6%となっています。

また、「ずっと住み続けたい」及び「当面は住み続けたい」を合わせた割合を前回調査と比較すると、「20代」で増加しています。

図表Ⅱ-2-9 定住意向(年代別)



図表Ⅱ-2-10 定住意向(年代別の前回調査比較)



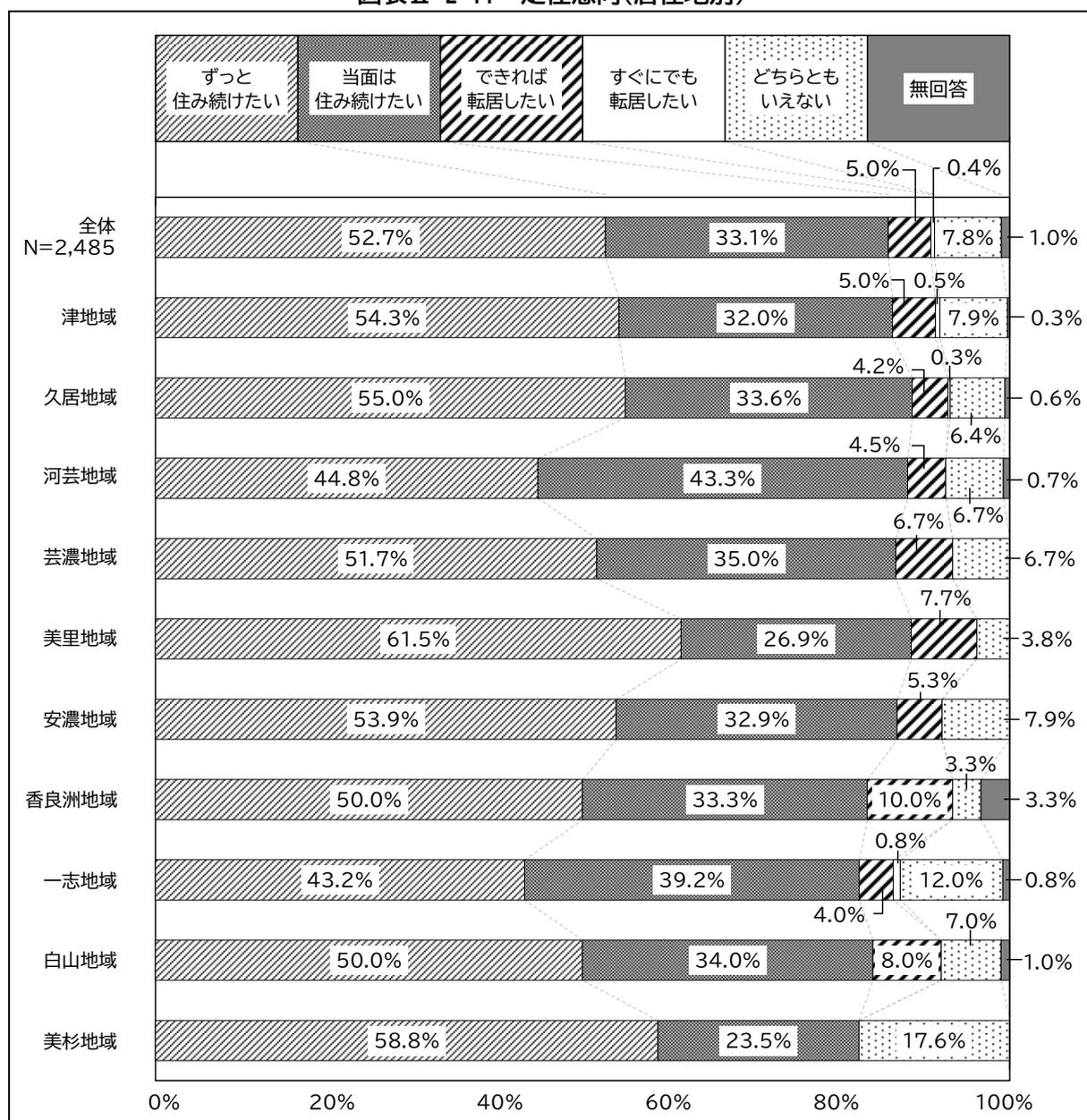
③居住地別にみた定住意向

居住地別にみると、「ずっと住み続けたい」は「美里地域」で61.5%と最も高く、10地域中8地域が5割以上であり、「一志地域」で43.2%と最も低くなっています。「できれば転居したい」及び「すぐにでも転居したい」を合わせた割合は、いずれの地域も1割以下となっています。

また、「ずっと住み続けたい」及び「当面は住み続けたい」を合わせた割合を前回調査と比較すると、「芸濃地域」、「白山地域」及び「美杉地域」で増加しています。

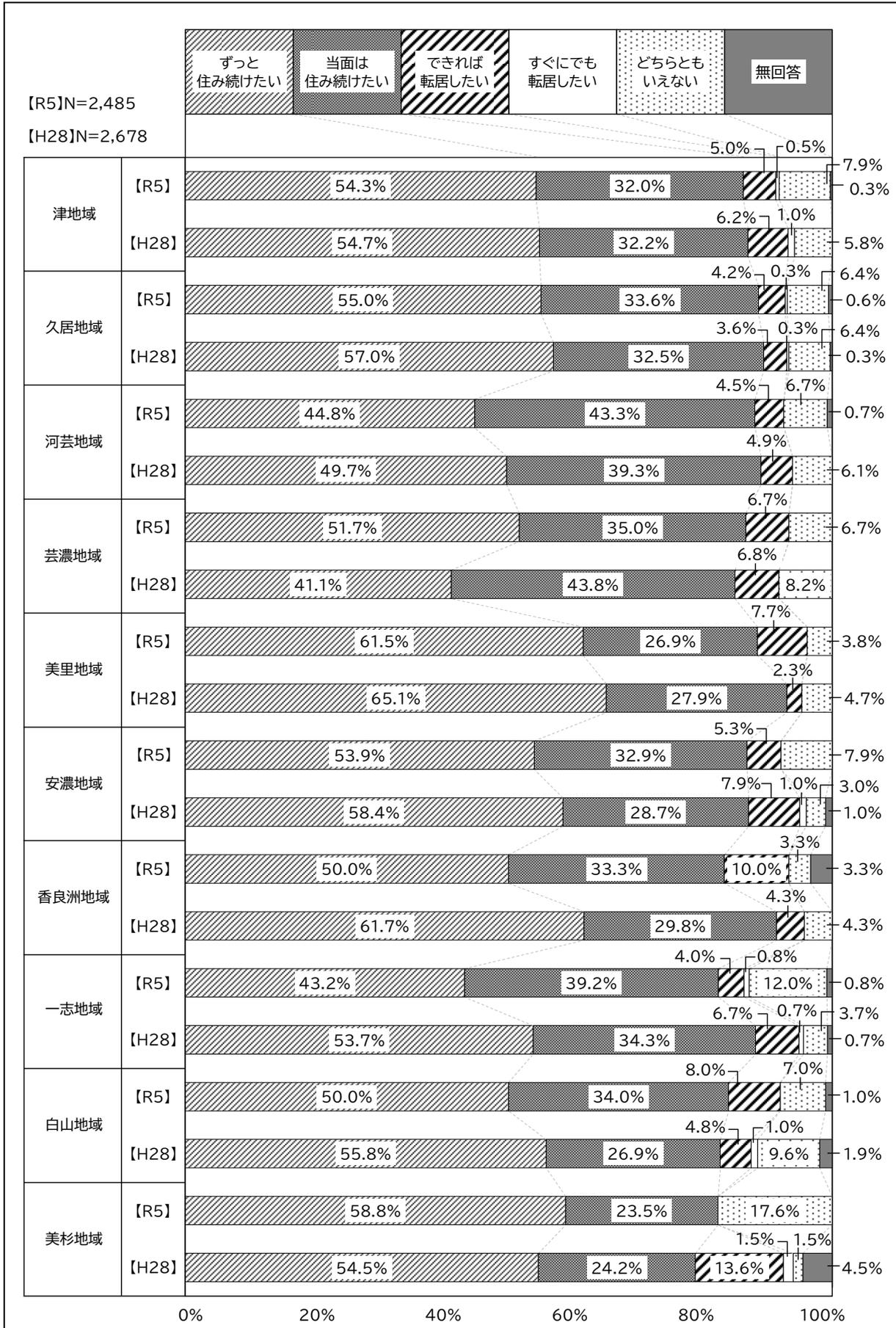
「できれば転居したい」または「すぐにでも転居したい」と回答した人の転居先の候補では、「東京・大阪方面」が21.6%で最も多く、次いで「愛知県」及び「特定の地域はない」(20.9%)、「その他」(15.7%)、「三重県内の市町」(14.2%)となっています。

図表Ⅱ-2-11 定住意向(居住地別)

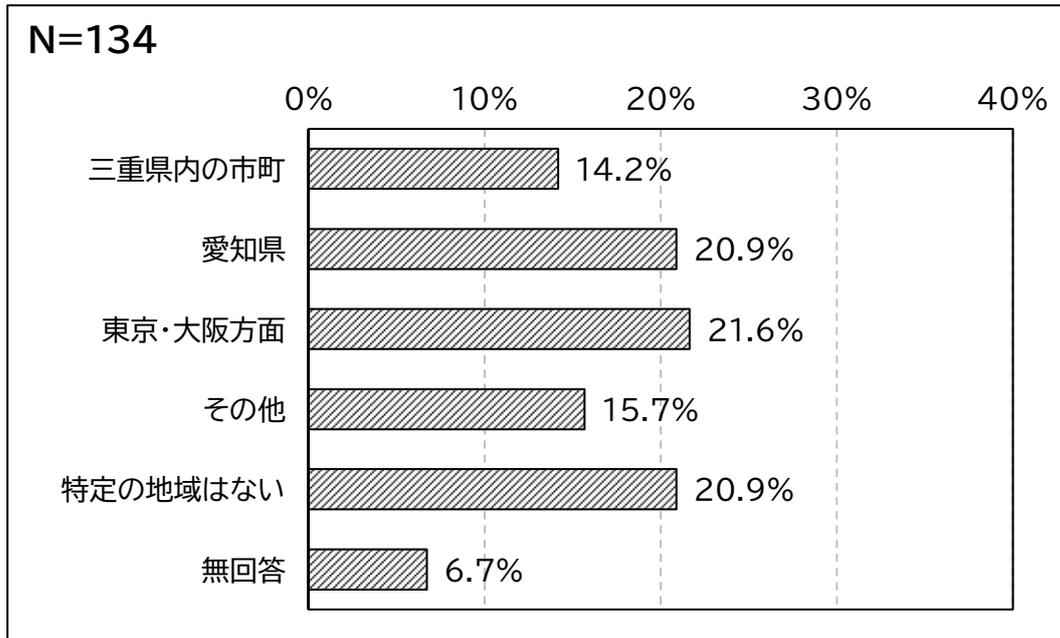


※居住地の設定で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

図表Ⅱ-2-12 定住意向(居住地別の前回調査比較)



図表Ⅱ-2-13 転居先の候補(転居希望者のみ)



(3) 定住意向の主な理由

設問10 設問9で1～4※のいずれかの答えを選んだ主な理由は何ですか？
 <3つまで○印を付けてください>

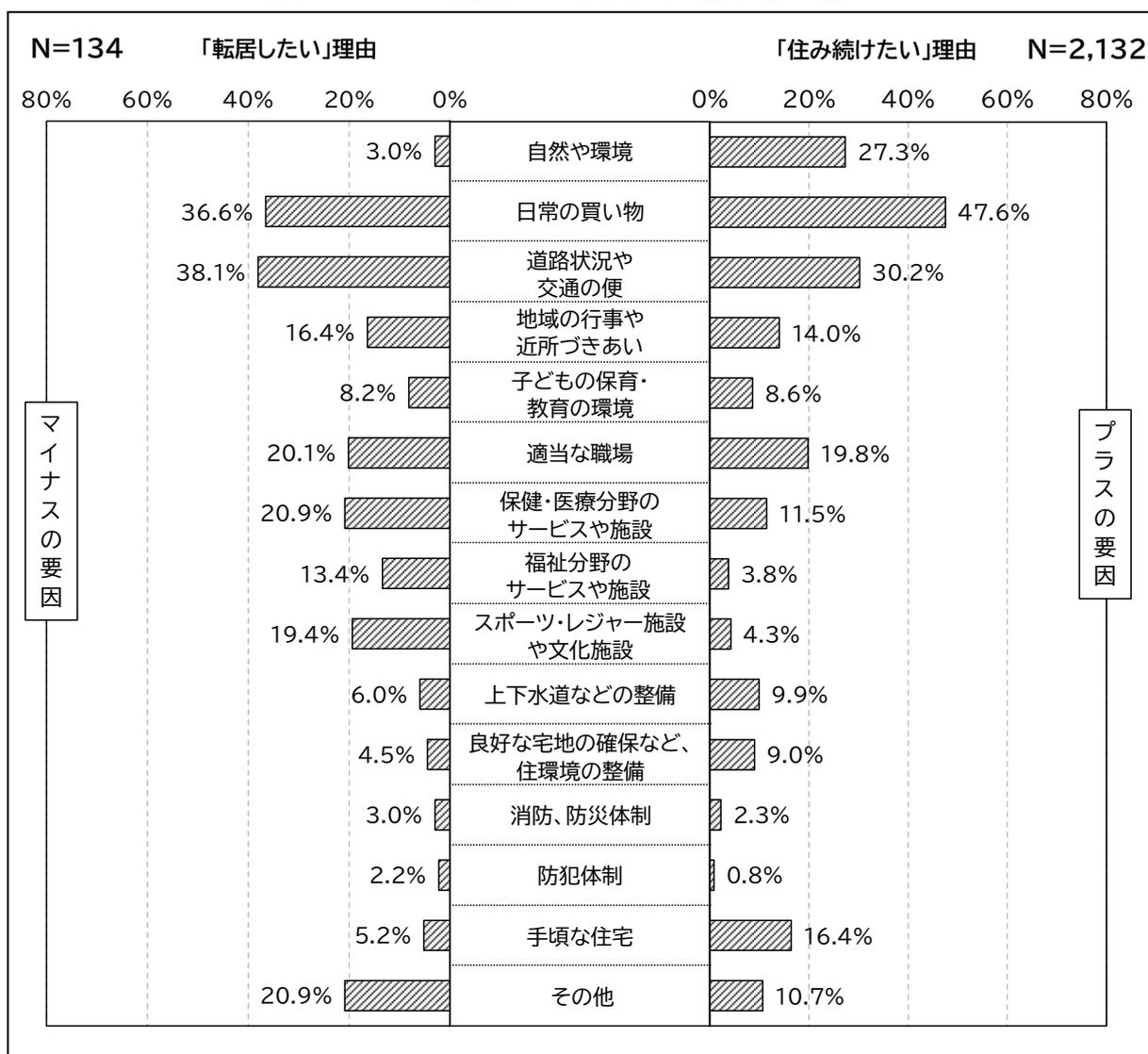
※「1. ずっと住みたい」「2. 当面は住みたい」「3. できれば転居したい」「4. すぐにでも転居したい」

①全体

住みたいを選んだ主な理由としては、「日常の買い物」が47.6%と最も多く、次いで「道路状況や交通の便」(30.2%)、「自然や環境」(27.3%)となっています。

一方、転居したいを選んだ主な理由としては、「道路状況や交通の便」が38.1%で最も多く、次いで「日常の買い物」(36.6%)、「保健・医療分野のサービスや施設」及び「その他」(20.9%)となっています。

図表Ⅱ-2-14 定住意向・転居意向の主な理由(全体)



②年代別にみた定住意向の主な理由

住み続けたいを選んだ主な理由を年代別にみると、全ての年代で「日常の買い物」が第1位となっています。

また、20代以上では「道路状況や交通の便」、「自然や環境」及び「適当な職場」といった理由が第2位・第3位にあがっています。

図表Ⅱ-2-15 定住意向の主な理由(年代別、第3位まで)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=2,132)		日常の買い物 47.6%	道路状況や交通の便 30.2%	自然や環境 27.3%
年代別	10代(N=46)	日常の買い物 37.0%	自然や環境 30.4%	地域の行事や近所づきあい／その他 17.4%
	20代(N=107)	日常の買い物 55.1%	道路状況や交通の便 33.6%	適当な職場 27.1%
	30代(N=209)	日常の買い物 47.4%	適当な職場 42.6%	道路状況や交通の便 24.4%
	40代(N=314)	日常の買い物 48.1%	適当な職場 32.8%	道路状況や交通の便 26.8%
	50代(N=330)	日常の買い物 48.8%	道路状況や交通の便 36.7%	適当な職場 28.5%
	60代(N=383)	日常の買い物 50.9%	自然や環境／道路状況や交通の便 33.2%	適当な職場 19.8%
	70歳以上(N=694)	日常の買い物 47.6%	自然や環境 32.3%	道路状況や交通の便 31.4%

③年代別にみた転居意向の主な理由

転居したいを選んだ主な理由を年代別にみると、30代以外の年代で上位3位までに「日常の買い物」があがっています。また、40代・50代の第1位、10代・20代・30代の第2位、60代の第3位に「道路状況や交通の便」があがっています。

このほか、60代・70歳以上では第2位に「保健・医療分野のサービスや施設」があがっています。

図表Ⅱ-2-16 転居意向の主な理由(年代別、第3位まで)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=134)		日常の買い物／道路状況や交通の便 38.1%	保健・医療分野のサービスや施設／その他 20.9%	適当な職場 20.1%
年代別	10代(N=19)	日常の買い物 47.4%	道路状況や交通の便 42.1%	適当な職場／スポーツ・レジャー施設や文化施設 26.3%
	20代(N=14)	適当な職場 42.9%	道路状況や交通の便／その他 35.7%	日常の買い物 28.6%
	30代(N=18)	適当な職場 38.9%	道路状況や交通の便／その他 27.8%	地域の行事や近所づきあい／スポーツ・レジャー施設や文化施設 22.2%
	40代(N=16)	道路状況や交通の便 50.0%	日常の買い物 43.8%	保健・医療分野のサービスや施設／スポーツ・レジャー施設や文化施設／その他 25.0%
	50代(N=28)	道路状況や交通の便 53.6%	日常の買い物 42.9%	保健・医療分野のサービスや施設／福祉分野のサービスや施設 32.1%
	60代(N=19)	日常の買い物／その他 31.6%	地域の行事や近所づきあい／保健・医療分野のサービスや施設／スポーツ・レジャー施設や文化施設 26.3%	道路状況や交通の便／適当な職場 21.1%
	70歳以上(N=13)	日常の買い物 61.5%	保健・医療分野のサービスや施設 53.8%	地域の行事や近所づきあい 46.2%

④居住地別にみた定住意向の主な理由

住み続けたいを選んだ主な理由を居住地別にみると、「日常の買い物」、「道路状況や交通の便」及び「自然や環境」といった理由が上位3位に多くあがっています。

また、「美里地域」、「安濃地域」、「香良洲地域」、「白山地域」及び「美杉地域」では「地域の行事や近所づきあい」が上位3位にあがっています。

図表Ⅱ-2-17 定住意向の主な理由(居住地別、第3位まで)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=2,132)		日常の買い物 47.6%	道路状況や交通の便 30.2%	自然や環境 27.3%
居住地別	津地域(N=1,278)	日常の買い物 51.1%	道路状況や交通の便 31.2%	自然や環境 25.9%
	久居地域(N=311)	日常の買い物 57.9%	道路状況や交通の便 37.9%	自然や環境 23.8%
	河芸地域(N=113)	日常の買い物 57.5%	道路状況や交通の便 43.4%	自然や環境 22.1%
	芸濃地域(N=52)	日常の買い物 55.8%	自然や環境 38.5%	道路状況や交通の便 25.0%
	美里地域(N=23)	自然や環境 52.2%	地域の行事や近所づきあい 43.5%	適当な職場／手頃な住宅／その他 17.4%
	安濃地域(N=66)	自然や環境 36.4%	日常の買い物 31.8%	地域の行事や近所づきあい 21.2%
	香良洲地域(N=25)	地域の行事や近所づきあい 40.0%	日常の買い物 32.0%	自然や環境 24.0%
	一志地域(N=103)	日常の買い物 41.7%	自然や環境 40.8%	道路状況や交通の便 28.2%
	白山地域(N=82)	自然や環境 42.7%	地域の行事や近所づきあい 25.6%	その他 19.5%
	美杉地域(N=27)	自然や環境 48.1%	地域の行事や近所づきあい／上下水道などの整備 25.9%	日常の買い物／道路状況や交通の便／その他 11.1%

⑤居住地別にみた転居意向の主な理由

転居したいを選んだ主な理由を居住地別にみると、「香良洲地域」以外では「日常の買い物」及び「道路状況や交通の便」が上位3位にあがっています。

図表Ⅱ-2-18 転居意向の主な理由(居住地別、第3位まで)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=134)		道路状況や交通の便 38.1%	日常の買い物 36.6%	保健・医療分野のサービスや施設／その他 20.9%
居住地別	津地域(N=78)	道路状況や交通の便 41.0%	日常の買い物 34.6%	その他 28.2%
	久居地域(N=16)	道路状況や交通の便 50.0%	日常の買い物／地域の行事や近所づきあい 43.8%	保健・医療分野のサービスや施設 18.8%
	河芸地域(N=5)	自然や環境／道路状況や交通の便 40.0%	日常の買い物／子どもの保育・教育の環境／適当な職場／保健・医療分野のサービスや施設／消防、防災体制／その他 16.7%	
	芸濃地域(N=4)	日常の買い物／道路状況や交通の便／スポーツ・レジャー施設や文化施設 50.0%	地域の行事や近所づきあい／子どもの保育・教育の環境／適当な職場／その他 25.0%	
	美里地域(N=2)	日常の買い物／道路状況や交通の便／地域の行事や近所づきあい／適当な職場／良好な宅地の確保など、住環境の整備 50.0%		
	安濃地域(N=4)	地域の行事や近所づきあい 75.0%	日常の買い物 50.0%	道路状況や交通の便／適当な職場／保健・医療分野のサービスや施設／スポーツ・レジャー施設や文化施設／その他 25.0%
	香良洲地域(N=3)	スポーツ・レジャー施設や文化施設／消防、防災体制／防犯体制 33.3%		
	一志地域(N=6)	保健・医療分野のサービスや施設 66.7%	日常の買い物／道路状況や交通の便／福祉分野のサービスや施設 50.0%	自然や環境／地域の行事や近所づきあい／子どもの保育・教育の環境／適当な職場／その他 16.7%
	白山地域(N=8)	日常の買い物 75.0%	保健・医療分野のサービスや施設 37.5%	道路状況や交通の便／地域の行事や近所づきあい／子どもの保育・教育の環境／適当な職場／福祉分野のサービスや施設／上下水道などの整備 25.0%
	美杉地域(N=0)			

3 市政に対する評価

設問 11 以下の 54 項目について、満足度と重要度をお答えください。

※54 項目のうち 53 項目は、施策ごとの満足度・重要度を、残りの 1 項目は市政を総合的に評価した満足度をたずねるものとなっています。

※特に力を入れるべきと考える施策（最重点項目）については、「子どもたちの未来が輝くまちづくり」は 2 つまで、「安心して健やかに暮らせるまちづくり」は 3 つまで、「いのちと暮らしを守るまちづくり」は 2 つまで、「心やすらぐ住みよいまちづくり」は 4 つまで、「自分らしく心豊かに輝けるまちづくり」は 3 つまで、「魅力と活力を生み出すまちづくり」は 3 つまで、「将来像の実現に向けて」は 1 つまで選択。

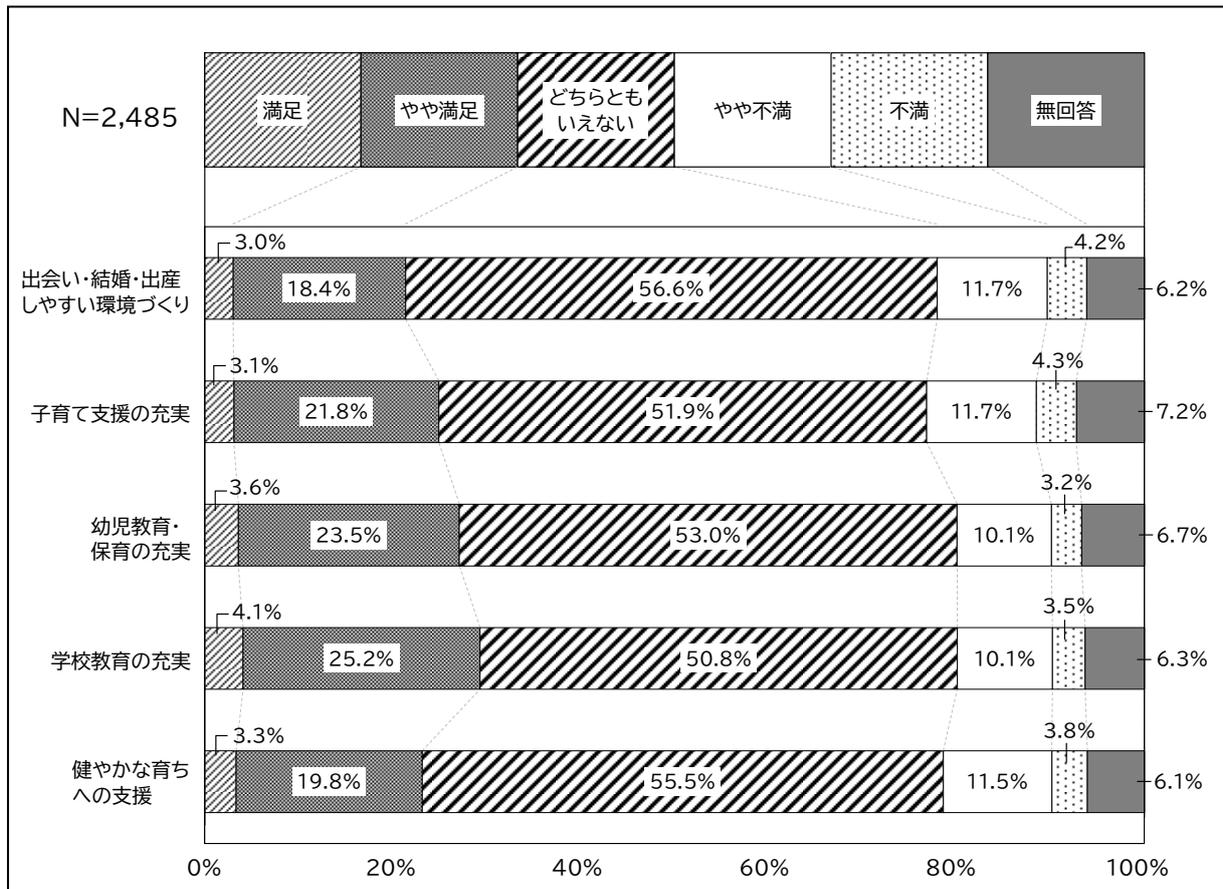
(1) 子どもたちの未来が輝くまちづくり

①満足度

まちづくりの目標「子どもたちの未来が輝くまちづくり」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「学校教育の充実」(29.3%)、「幼児教育・保育の充実」(27.1%)、「子育て支援の充実」(24.9%)となっています。

一方、不満度（不満+やや不満）では「子育て支援の充実」(16.0%)、「出会い・結婚・出産しやすい環境づくり」(15.9%)となっています。

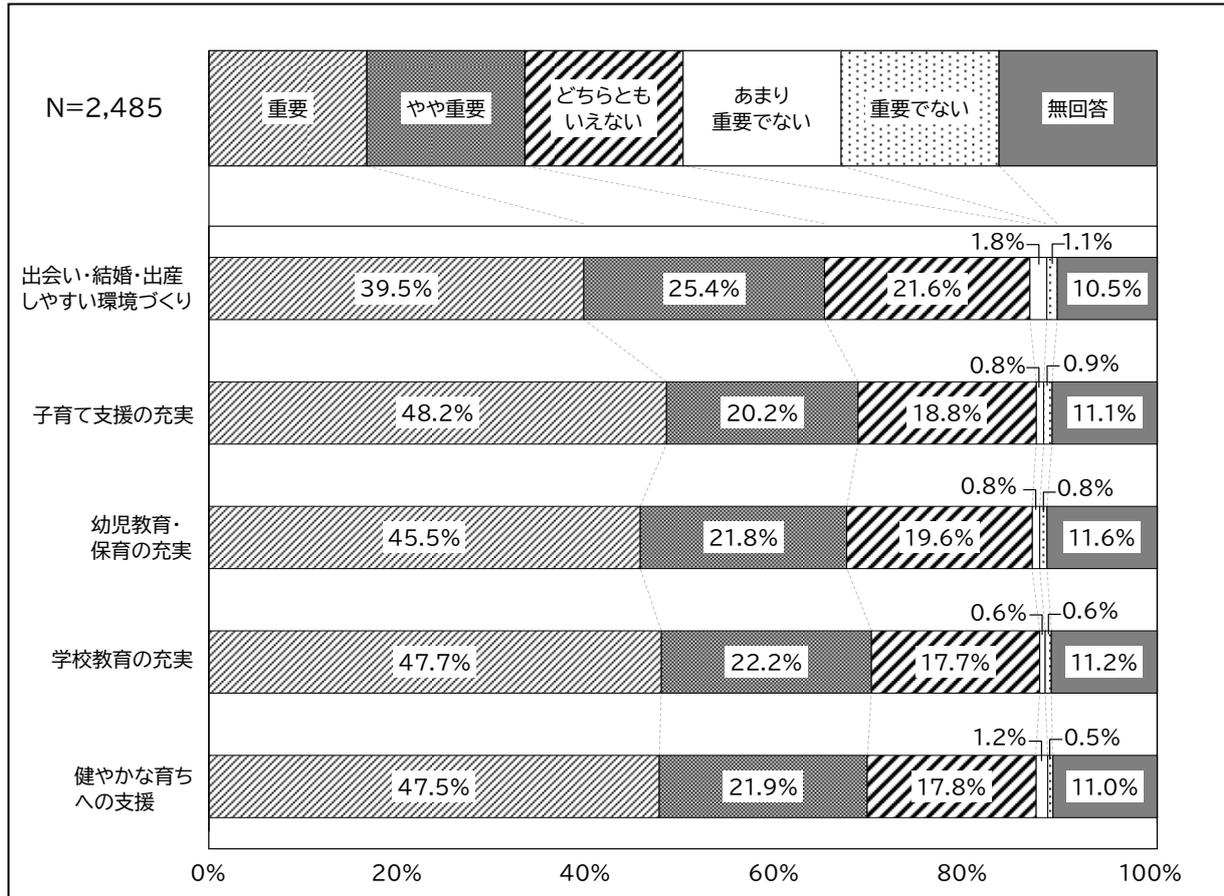
図表Ⅱ-3-1 子どもたちの未来が輝くまちづくりの満足度(全体)



②重要度

まちづくりの目標「子どもたちの未来が輝くまちづくり」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「子育て支援の充実」(48.2%)が最も高く、次いで「学校教育の充実」(47.7%)、「健やかな育ちへの支援」(47.5%)となっています。

図表Ⅱ-3-2 子どもたちの未来が輝くまちづくりの重要度(全体)

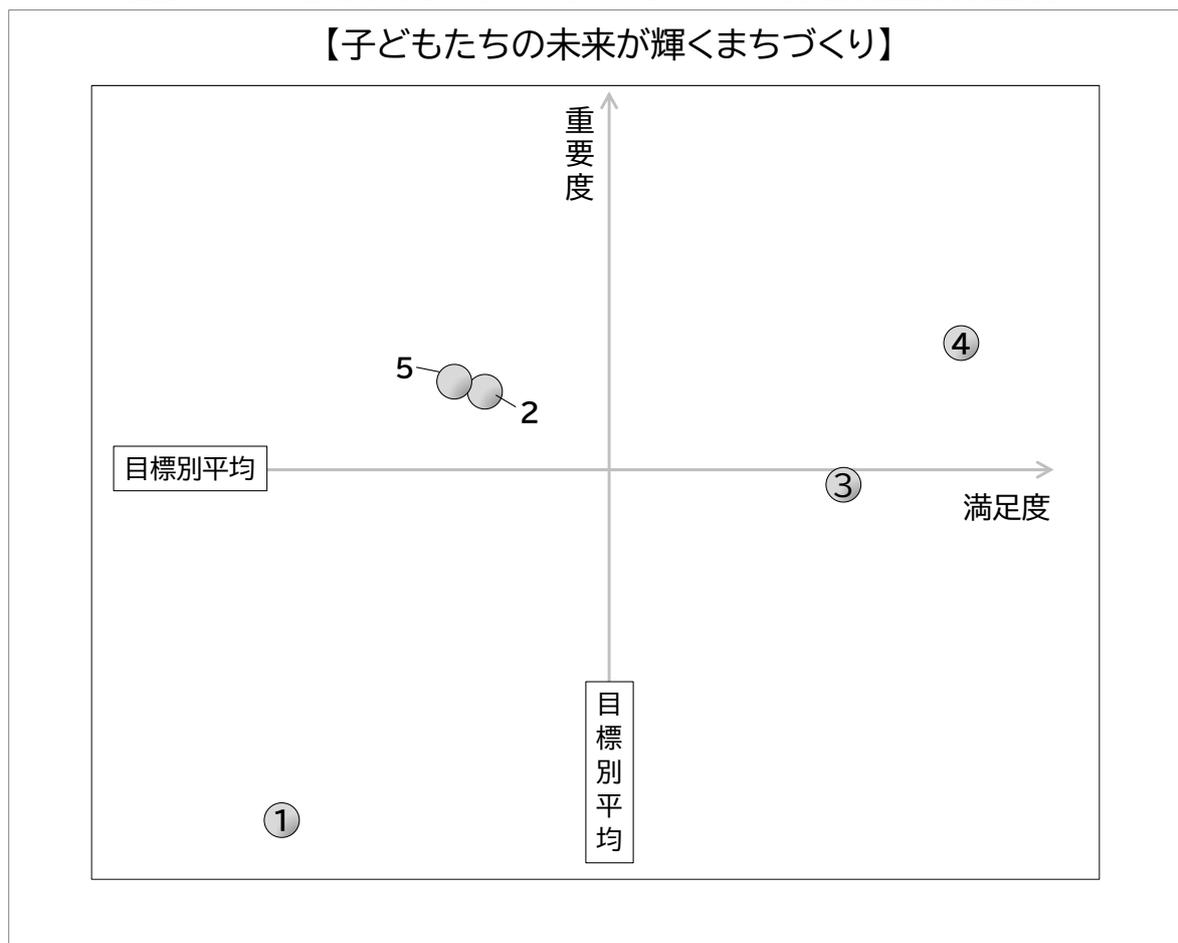


③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「子どもたちの未来が輝くまちづくり」に関連する施策において、満足度と重要度の評価が共に高い施策は「4. 学校教育の充実」となっています。

一方、重要度が高いものの満足度が低い施策は「2. 子育て支援の充実」及び「5. 健やかな育ちへの支援」となっています。

図表Ⅱ-3-3 子どもたちの未来が輝くまちづくりの満足度と重要度(全体)



	項目
1	出会い・結婚・出産しやすい環境づくり
2	子育て支援の充実
3	幼児教育・保育の充実
4	学校教育の充実
5	健やかな育ちへの支援

【満足度と重要度の計算方法】

満足度	重要度	得点
満足である	重要である	+10
やや満足である	やや重要である	+5
どちらともいえない	どちらともいえない	±0
やや不満である	あまり重要でない	-5
不満である	重要でない	-10
無回答	無回答	±0

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足」} \times 10 + \text{「やや満足」} \times 5 + \text{「やや不満」} \times (-5) + \text{「不満」} \times (-10)}{\text{「無回答」を除いた回答数}}$$

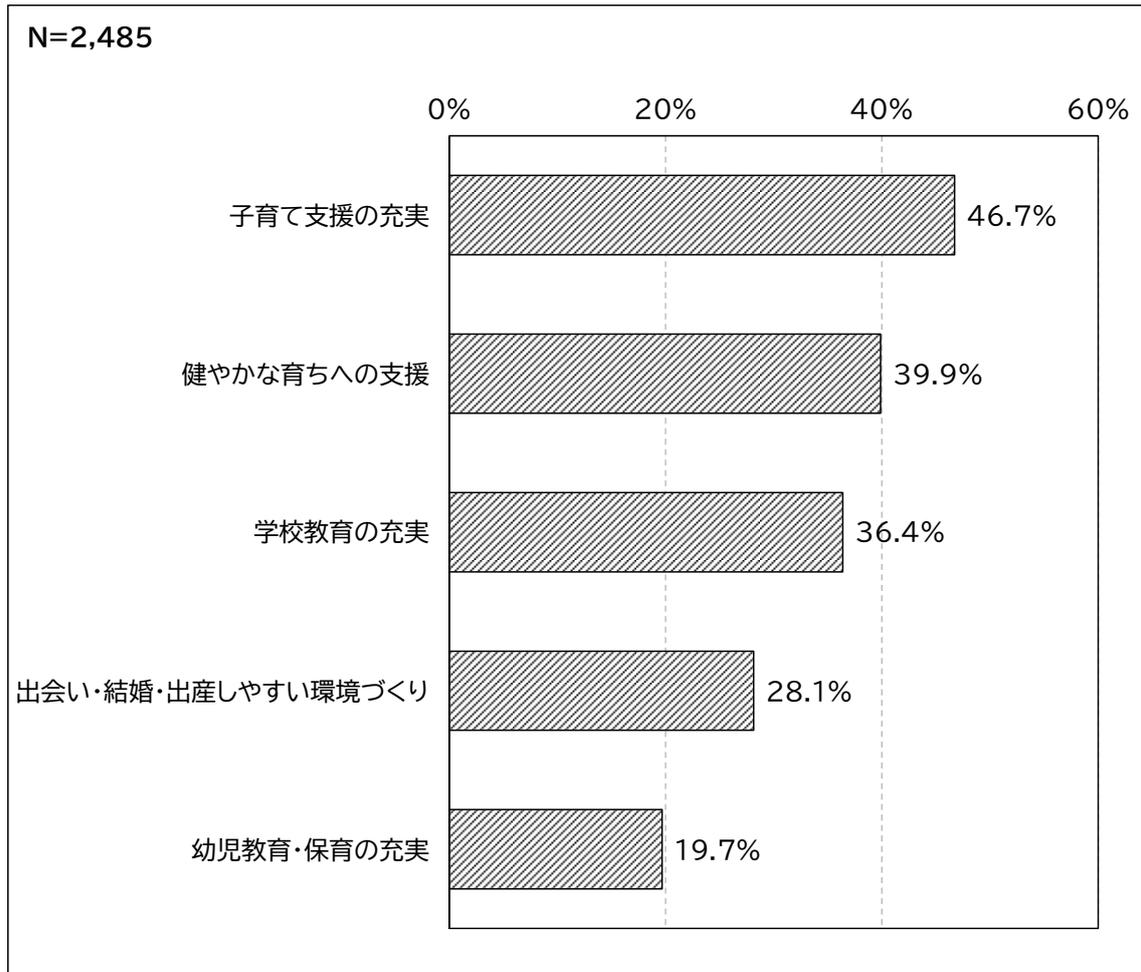
$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 10 + \text{「やや重要」} \times 5 + \text{「あまり重要でない」} \times (-5) + \text{「重要でない」} \times (-10)}{\text{「無回答」を除いた回答数}}$$

※優先すべき施策を検討する目安となるのが、相対的に重要度が高く満足度が低い項目になります。

④最重点項目

まちづくりの目標「子どもたちの未来が輝くまちづくり」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「子育て支援の充実」となっており、次いで「健やかな育ちへの支援」、「学校教育の充実」となっています。

図表Ⅱ-3-4 子どもたちの未来が輝くまちづくりの最重点項目(全体)



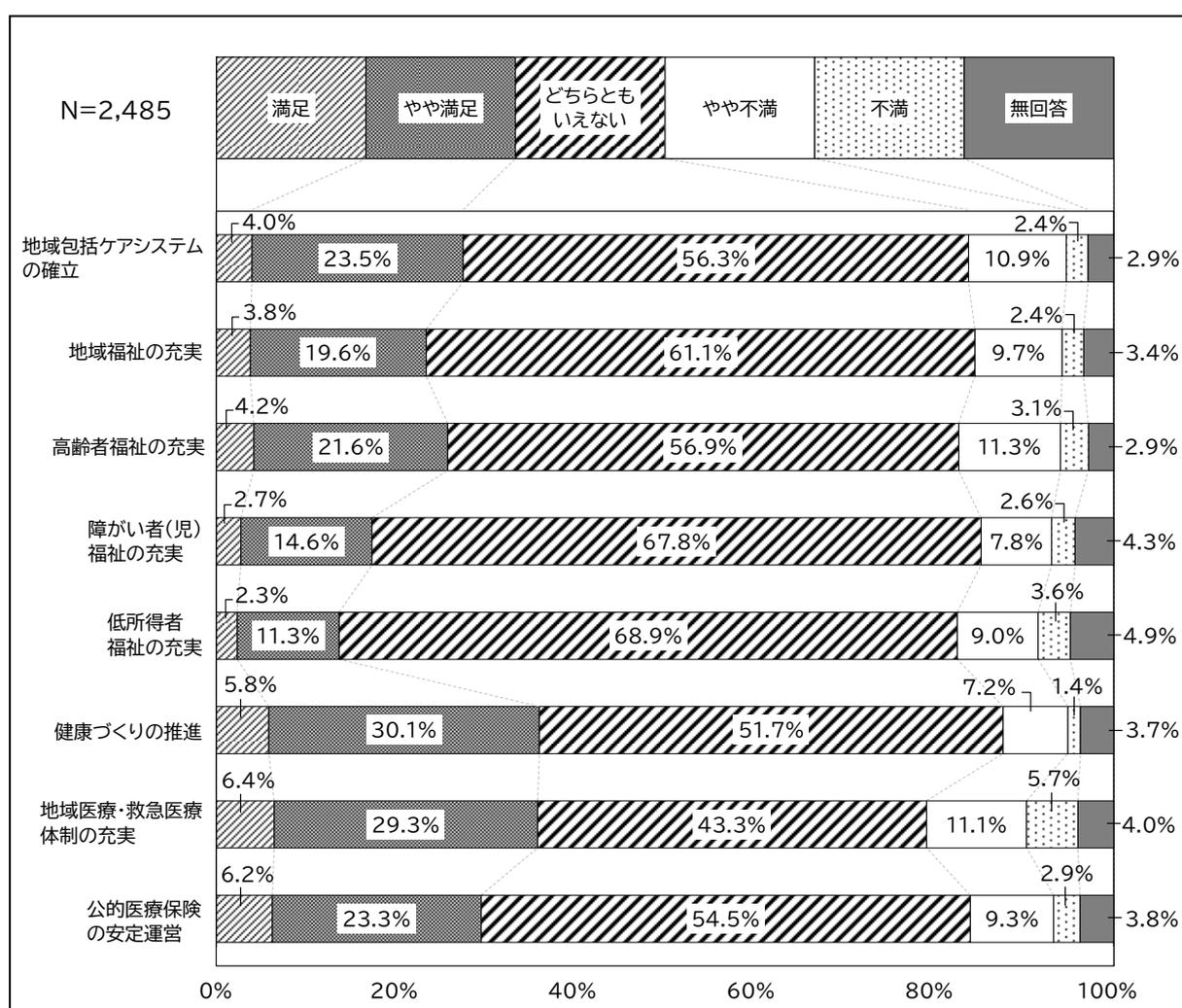
(2) 安心して健やかに暮らせるまちづくり

①満足度

まちづくりの目標「安心して健やかに暮らせるまちづくり」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「健康づくりの推進」(35.9%)、「地域医療・救急医療体制の充実」(35.7%)、「公的医療保険の安定運営」(29.5%)となっています。

一方、不満度(不満+やや不満)では「地域医療・救急医療体制の充実」(16.8%)、「高齢者福祉の充実」(14.4%)となっています。

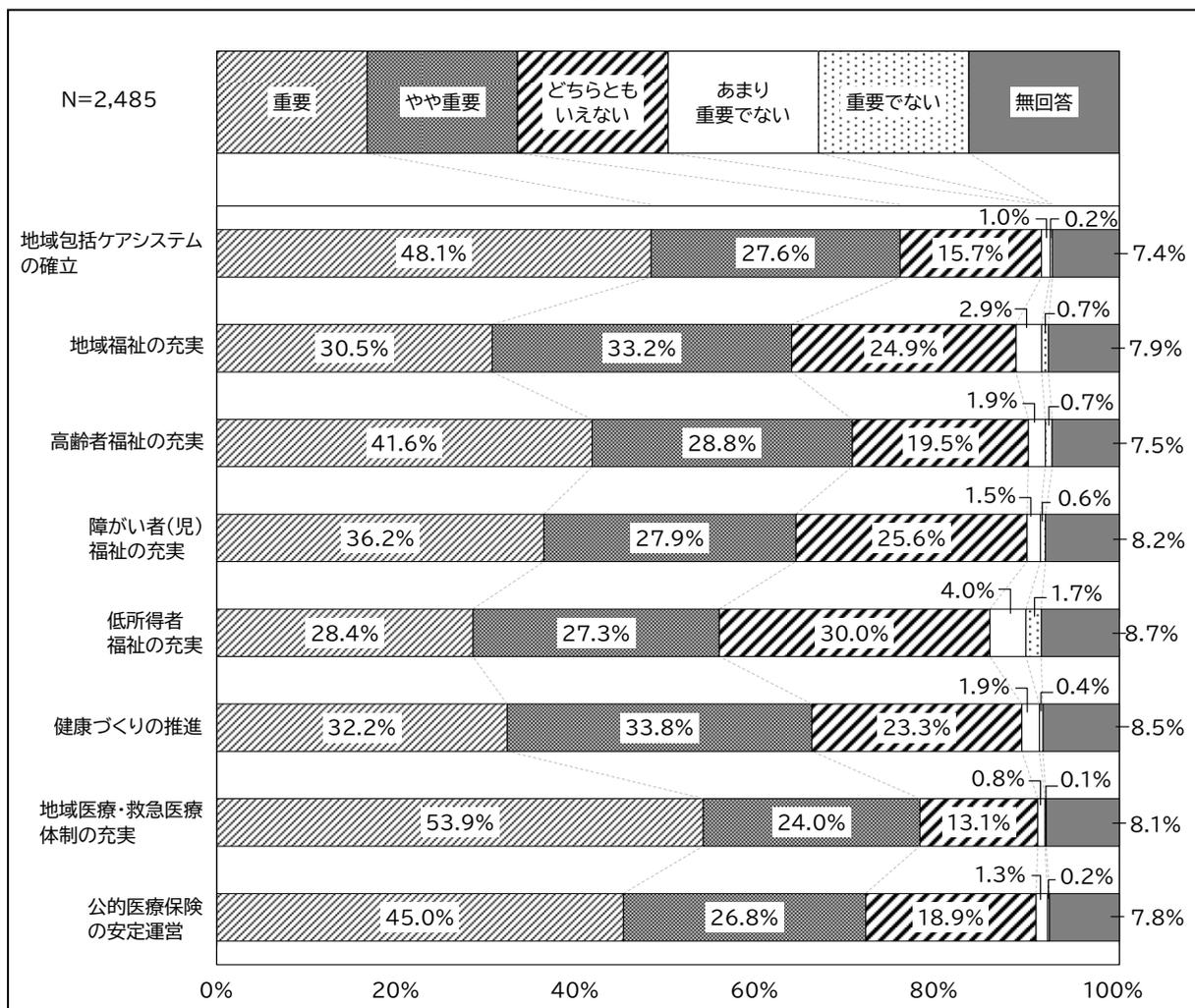
図表Ⅱ-3-5 安心して健やかに暮らせるまちづくりの満足度(全体)



②重要度

まちづくりの目標「安心して健やかに暮らせるまちづくり」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「地域医療・救急医療体制の充実」(53.9%)が最も高く、次いで「地域包括ケアシステムの確立」(48.1%)、「公的医療保険の安定運営」(45.0%)となっています。

図表Ⅱ-3-6 安心して健やかに暮らせるまちづくりの重要度(全体)

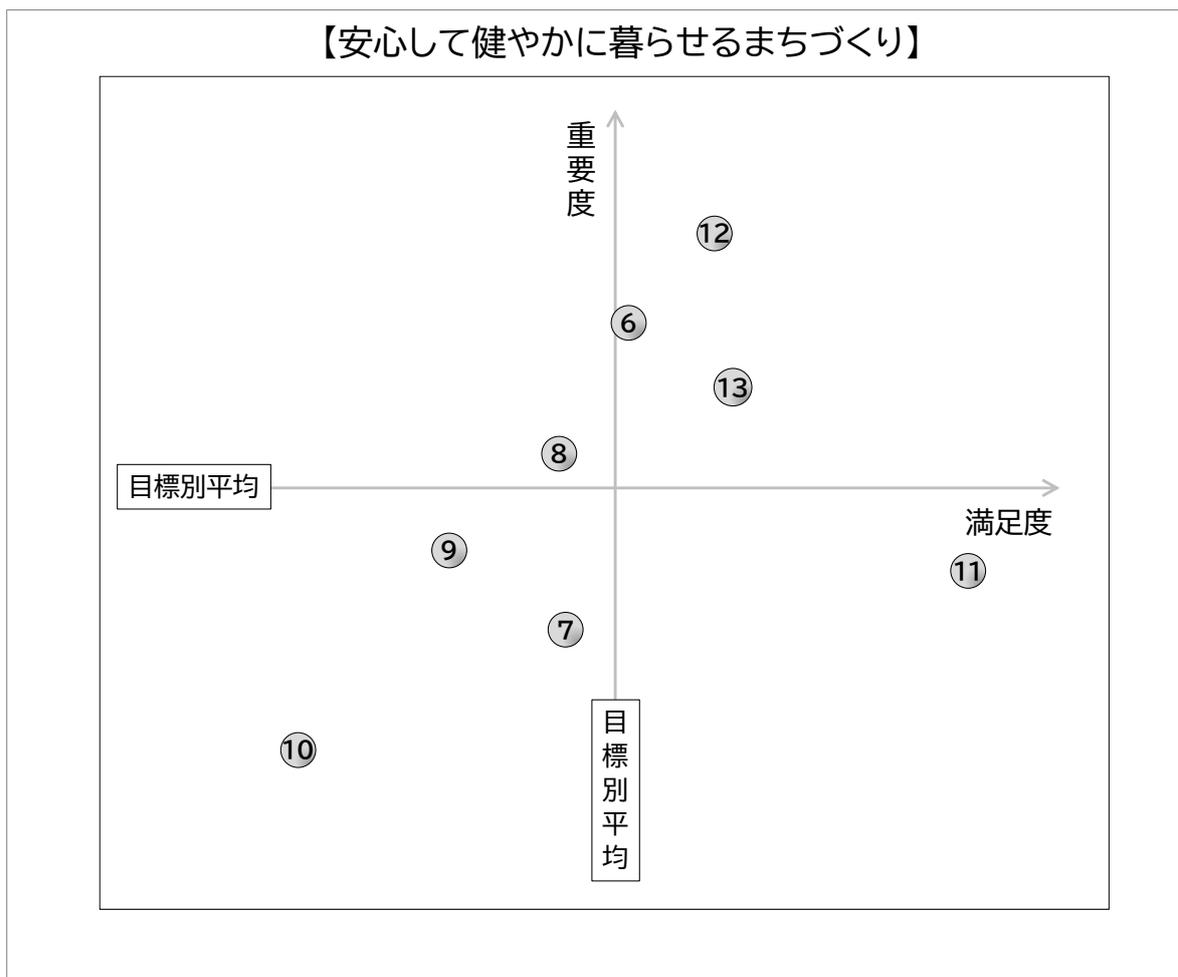


③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「安心して健やかに暮らせるまちづくり」に関連する施策において、満足度と重要度の評価が共に高い施策は「6. 地域包括ケアシステムの確立」、「12. 地域医療・救急医療体制の充実」及び「13. 公的医療保険の安定運営」となっています。

一方、重要度が高いものの満足度が低い施策は「8. 高齢者福祉の充実」となっています。

図表Ⅱ-3-7 安心して健やかに暮らせるまちづくりの満足度と重要度(全体)

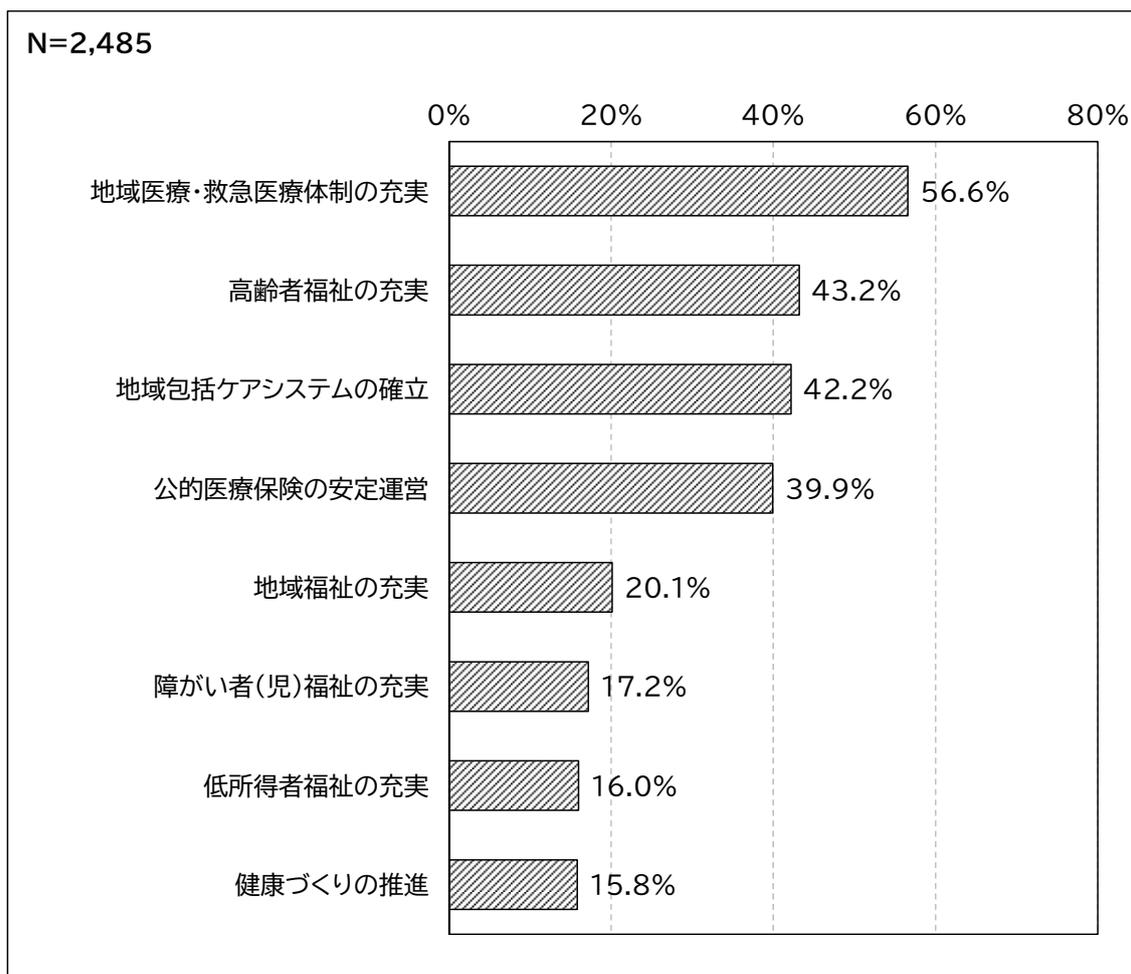


	項目
6	地域包括ケアシステムの確立
7	地域福祉の充実
8	高齢者福祉の充実
9	障がい者(児)福祉の充実
10	低所得者福祉の充実
11	健康づくりの推進
12	地域医療・救急医療体制の充実
13	公的医療保険の安定運営

④最重点項目

まちづくりの目標「安心して健やかに暮らせるまちづくり」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「地域医療・救急医療体制の充実」となっており、次いで「高齢者福祉の充実」、「地域包括ケアシステムの確立」、「公的医療保険の安定運営」となっています。

図表Ⅱ-3-8 安心して健やかに暮らせるまちづくりの最重点項目(全体)



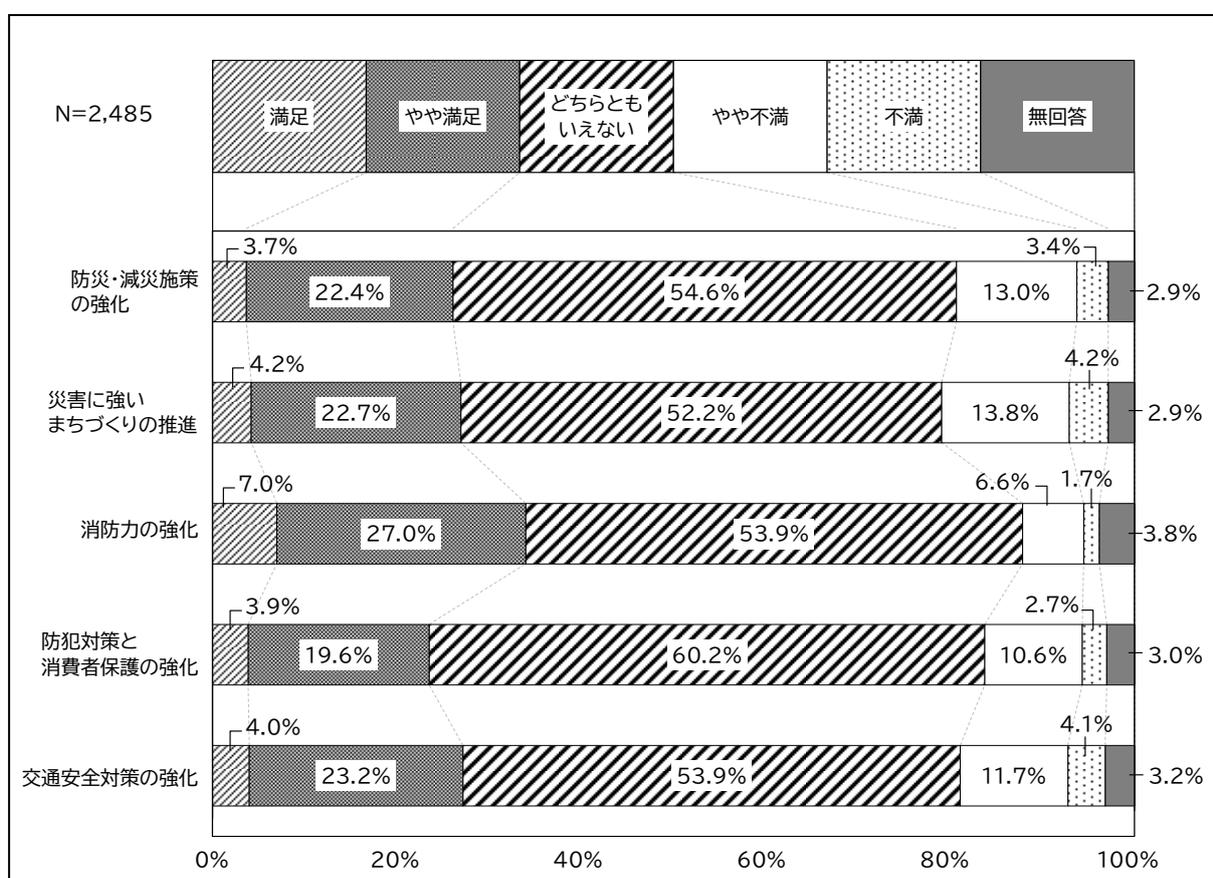
(3) いのちと暮らしを守るまちづくり

①満足度

まちづくりの目標「いのちと暮らしを守るまちづくり」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「消防力の強化」(34.0%)、「交通安全対策の強化」(27.2%)、「災害に強いまちづくりの推進」(26.9%)となっています。

一方、不満度(不満+やや不満)では「災害に強いまちづくりの推進」(18.0%)、「防災・減災施策の強化」(16.4%)となっています。

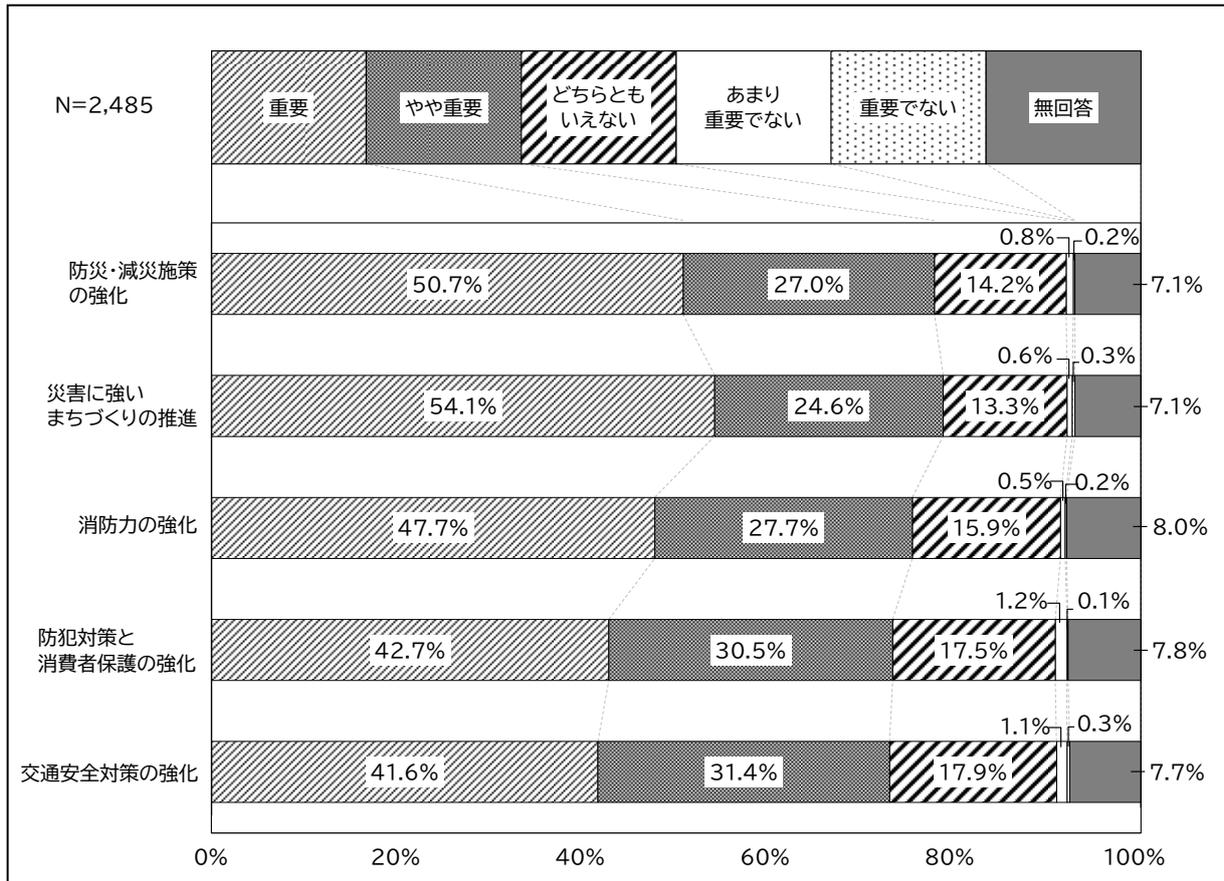
図表Ⅱ-3-9 いのちと暮らしを守るまちづくりの満足度(全体)



②重要度

まちづくりの目標「いのちと暮らしを守るまちづくり」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「災害に強いまちづくりの推進」(54.1%)が最も高く、次いで「防災・減災施策の強化」(50.7%)、「消防力の強化」(47.7%)となっています。

図表Ⅱ-3-10 いのちと暮らしを守るまちづくりの重要度(全体)

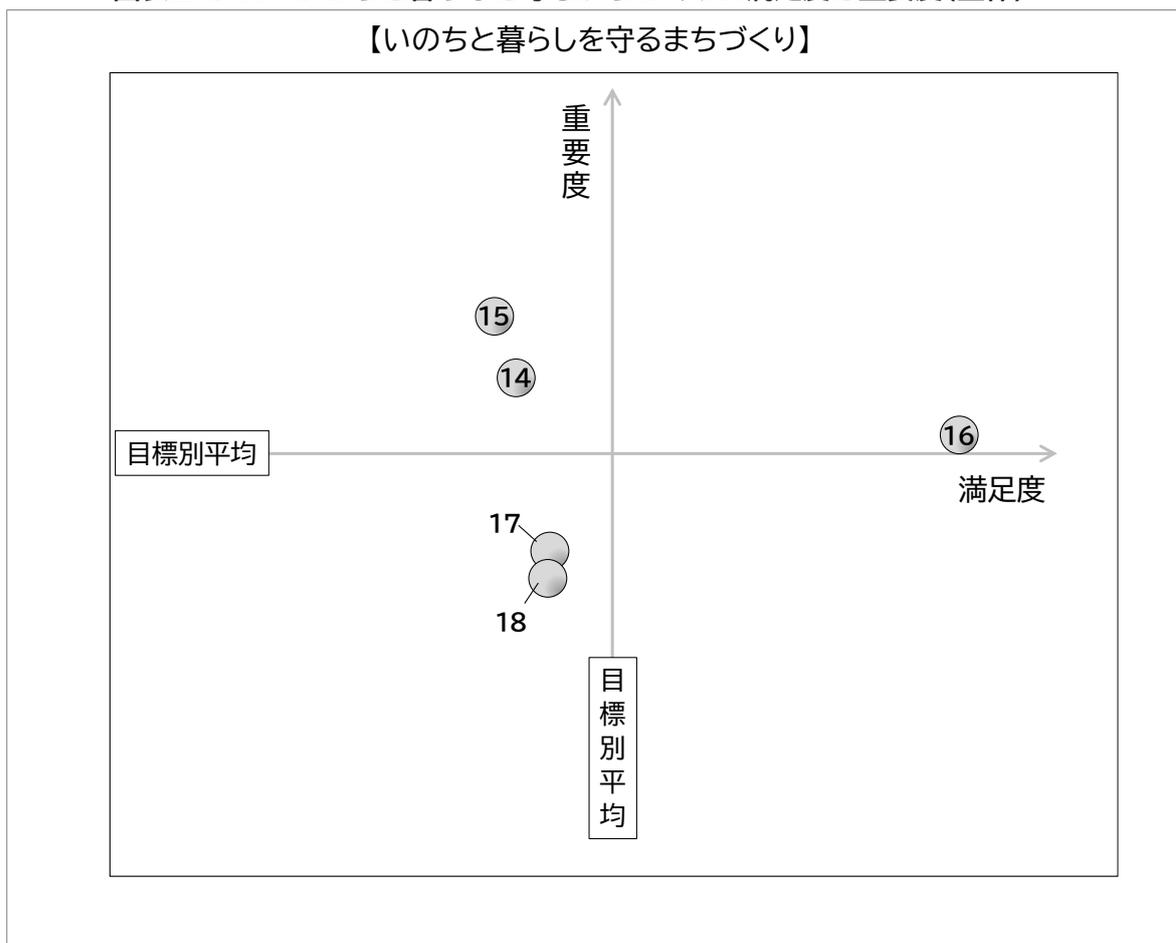


③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「いのちと暮らしを守るまちづくり」に関連する施策において、満足度と重要度の評価が共に高い施策は「16. 消防力の強化」となっています。

一方、重要度が高いものの満足度が低い施策は「14. 防災・減災施策の強化」及び「15. 災害に強いまちづくりの推進」となっています。

図表Ⅱ-3-11 いのちと暮らしを守るまちづくりの満足度と重要度(全体)

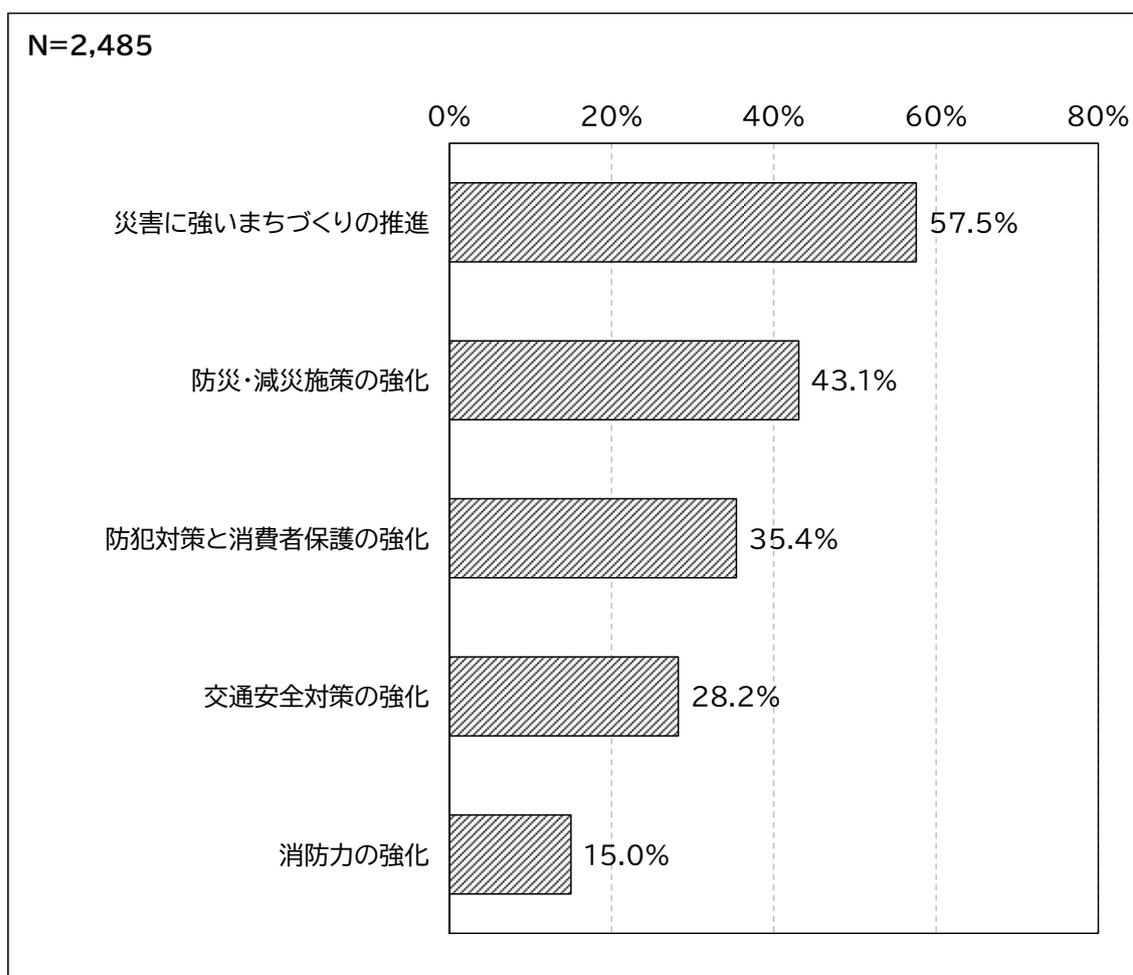


	項目
14	防災・減災施策の強化
15	災害に強いまちづくりの推進
16	消防力の強化
17	防犯対策と消費者保護の強化
18	交通安全対策の強化

④最重点項目

まちづくりの目標「いのちと暮らしを守るまちづくり」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「災害に強いまちづくりの推進」となっており、次いで「防災・減災施策の強化」、「防犯対策と消費者保護の強化」となっています。

図表Ⅱ-3-12 いのちと暮らしを守るまちづくりの最重点項目(全体)



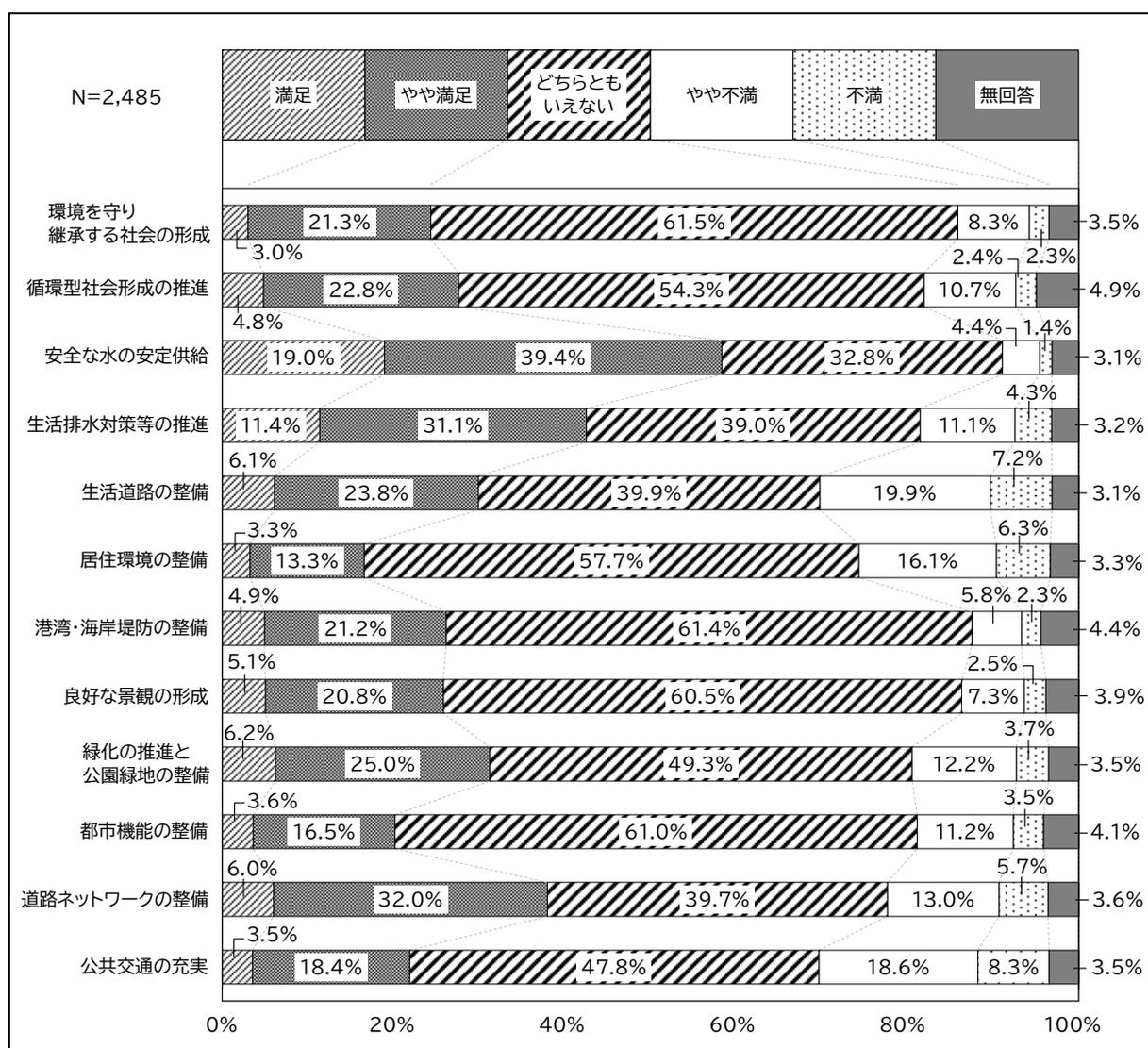
(4) 心やすらぐ住みよいまちづくり

①満足度

まちづくりの目標「心やすらぐ住みよいまちづくり」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「安全な水の安定供給」(58.4%)、「生活排水対策等の推進」(42.5%)、「道路ネットワークの整備」(38.0%)となっています。

一方、不満度(不満+やや不満)では「生活道路の整備」(27.1%)、「公共交通の充実」(26.9%)、「居住環境の整備」(22.4%)となっています。

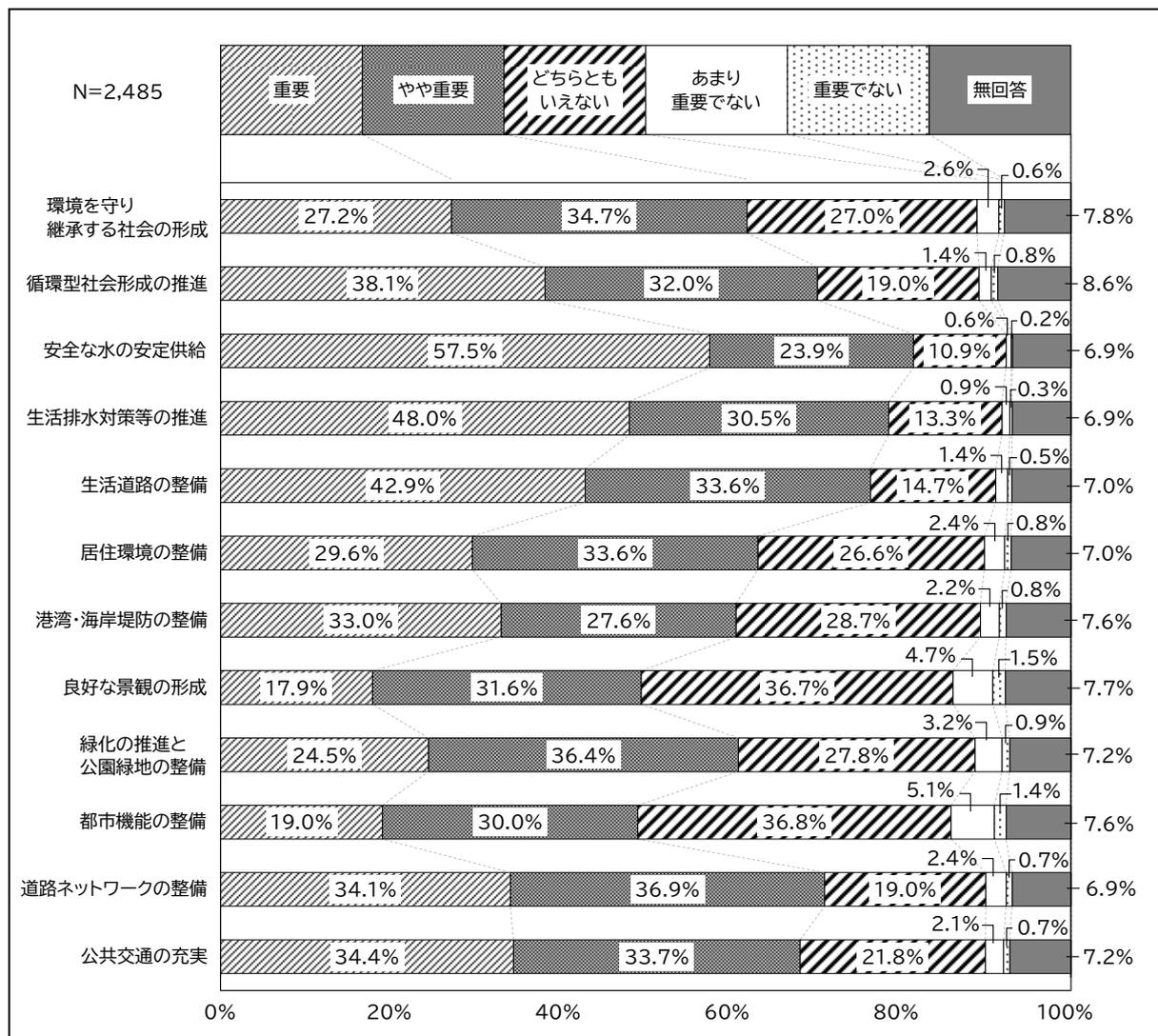
図表Ⅱ-3-13 心やすらぐ住みよいまちづくりの満足度(全体)



②重要度

まちづくりの目標「心やすらぐ住みよいまちづくり」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「安全な水の安定供給」(57.5%)が最も高く、次いで「生活排水対策等の推進」(48.0%)、「生活道路の整備」(42.9%)となっています。

図表Ⅱ-3-14 心やすらぐ住みよいまちづくりの重要度(全体)

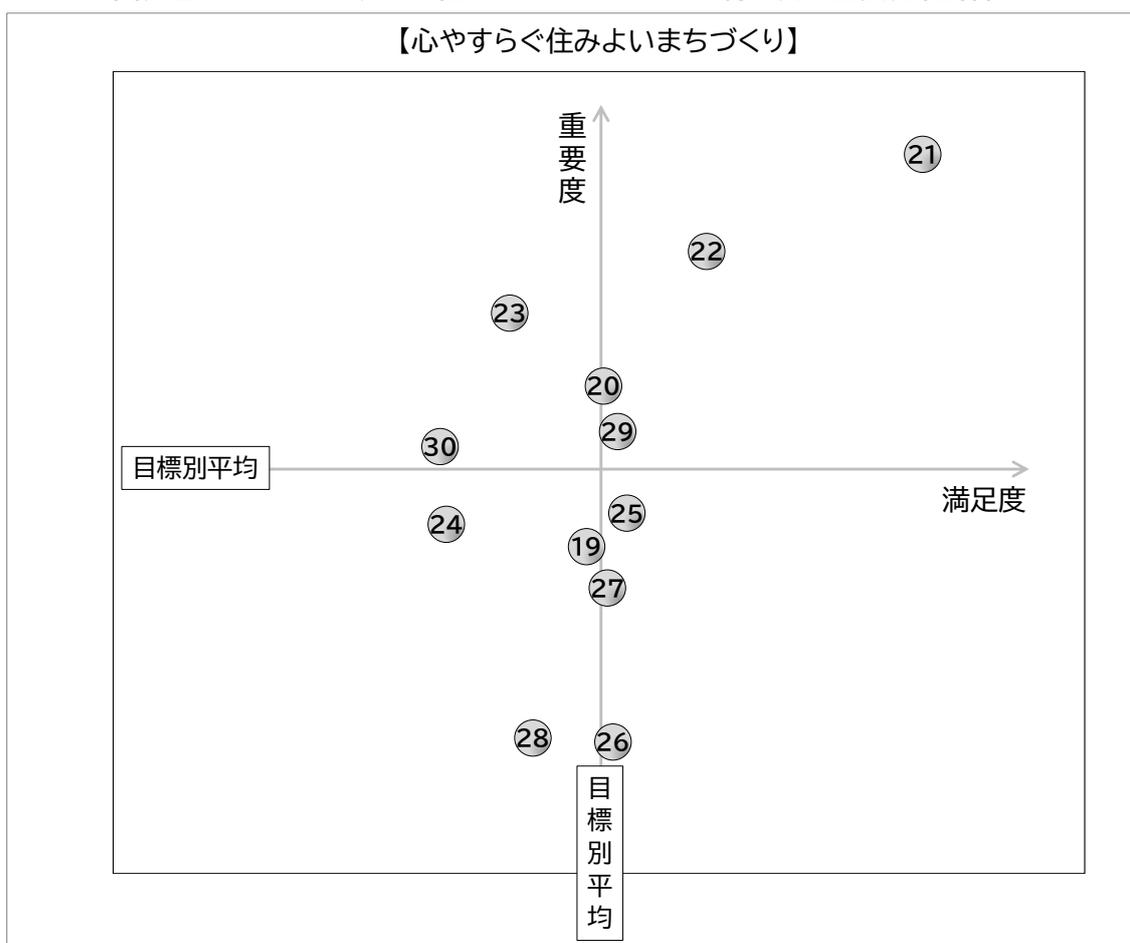


③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「心やすらぐ住みよいまちづくり」に関連する施策において、満足度と重要度の評価が共に高い施策は「20. 循環型社会形成の推進」、「21. 安全な水の安定供給」、「22. 生活排水対策等の推進」及び「29. 道路ネットワークの整備」となっています。

一方、重要度が高いものの満足度が低い施策は「23. 生活道路の整備」及び「30. 公共交通の充実」となっています。

図表Ⅱ-3-15 心やすらぐ住みよいまちづくりの満足度と重要度(全体)

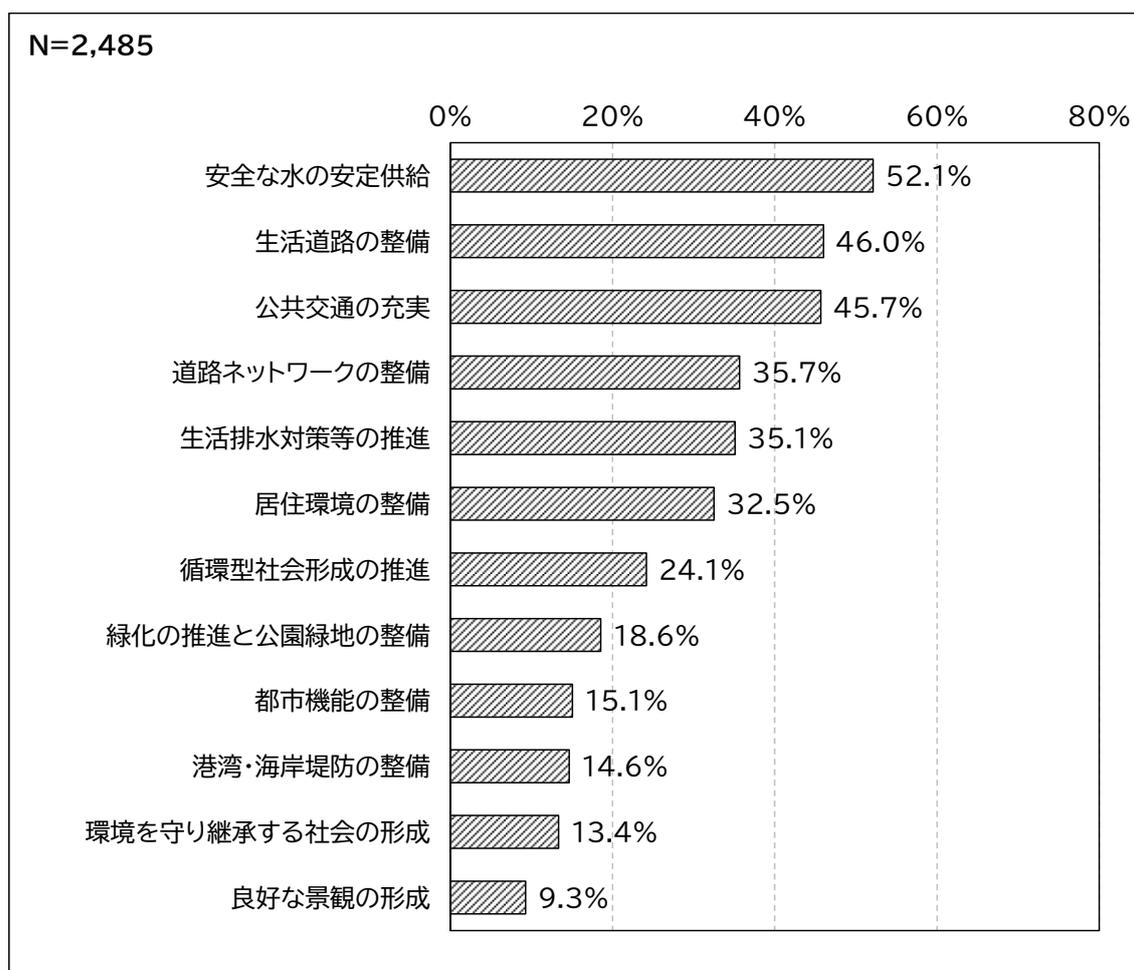


	項目
19	環境を守り継承する社会の形成
20	循環型社会形成の推進
21	安全な水の安定供給
22	生活排水対策等の推進
23	生活道路の整備
24	居住環境の整備
25	港湾・海岸堤防の整備
26	良好な景観の形成
27	緑化の推進と公園緑地の整備
28	都市機能の整備
29	道路ネットワークの整備
30	公共交通の充実

④最重点項目

まちづくりの目標「心やすらぐ住みよいまちづくり」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「安全な水の安定供給」となっており、次いで「生活道路の整備」、「公共交通の充実」、「道路ネットワークの整備」、「生活排水対策等の推進」となっています。

図表Ⅱ-3-16 心やすらぐ住みよいまちづくりの最重点項目(全体)



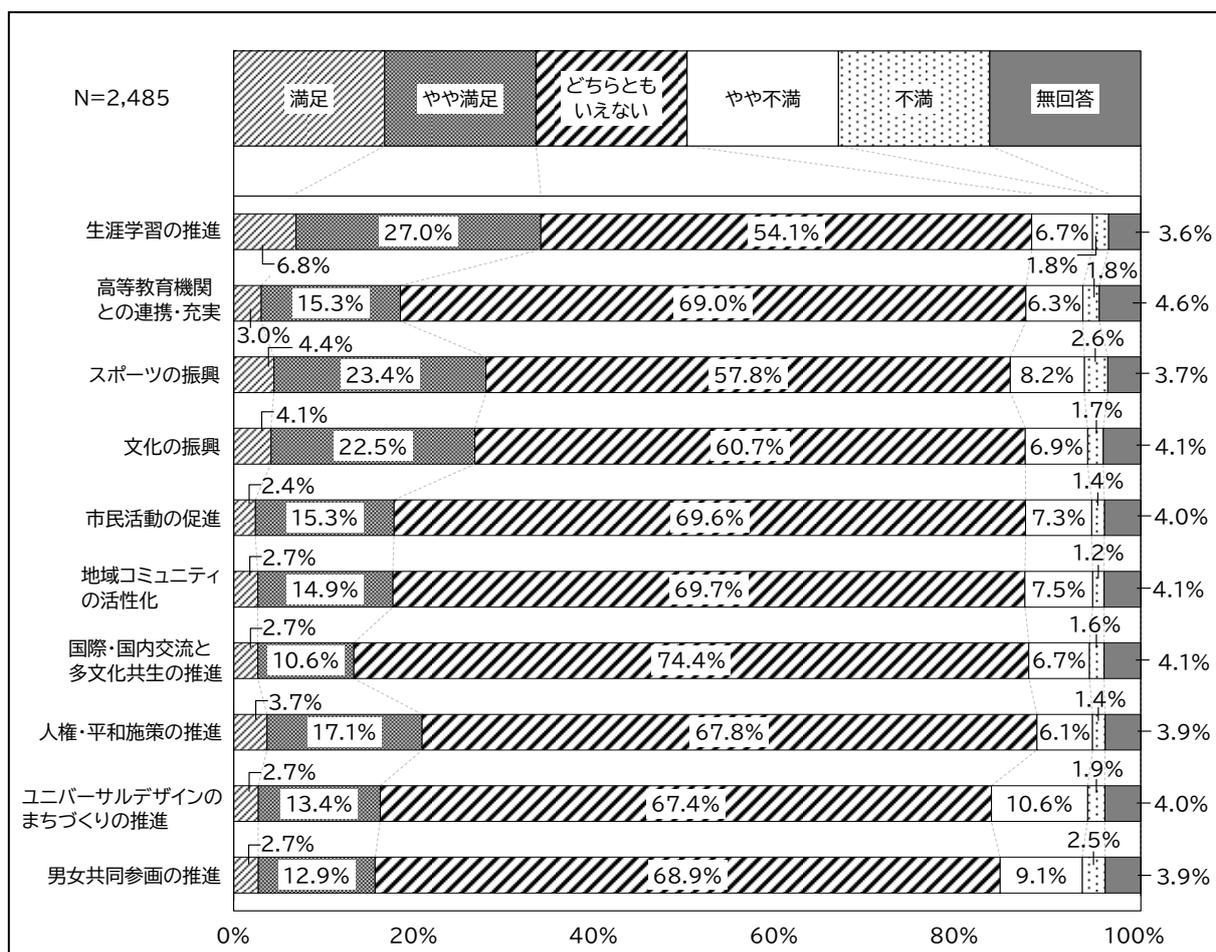
(5) 自分らしく心豊かに輝けるまちづくり

①満足度

まちづくりの目標「自分らしく心豊かに輝けるまちづくり」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「生涯学習の推進」(33.8%)、「スポーツの振興」(27.8%)、「文化の振興」(26.6%)となっています。

一方、不満度(不満+やや不満)では「ユニバーサルデザインのまちづくりの推進」(12.5%)、「男女共同参画の推進」(11.6%)となっています。

図表Ⅱ-3-17 自分らしく心豊かに輝けるまちづくりの満足度(全体)

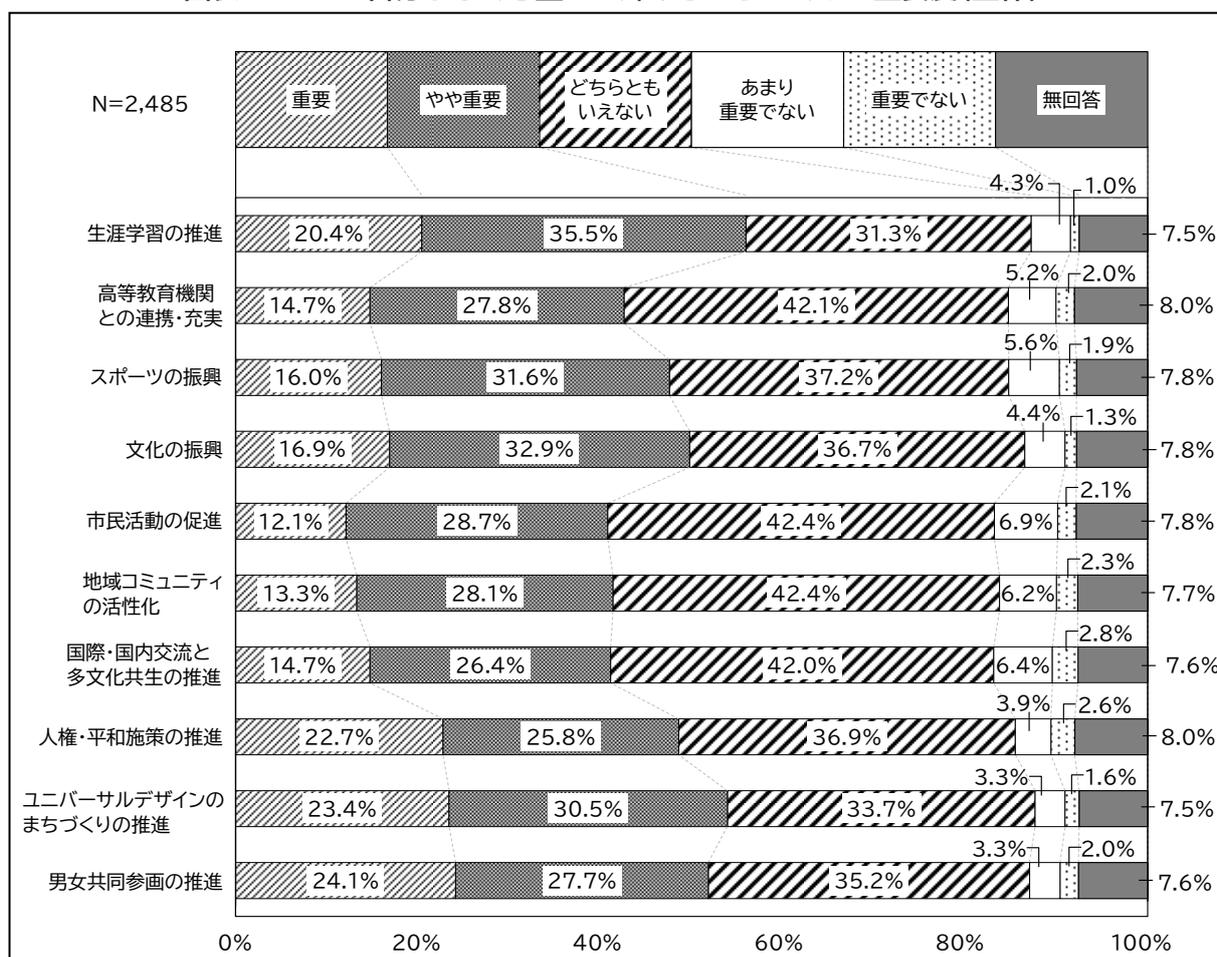


②重要度

まちづくりの目標「自分らしく心豊かに輝けるまちづくり」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「男女共同参画の推進」(24.1%)が最も高く、次いで「ユニバーサルデザインのまちづくりの推進」(23.4%)、「人権・平和施策の推進」(22.7%)となっています。

また、重要度(重要+やや重要)では「生涯学習の推進」(55.9%)が最も高く、次いで「ユニバーサルデザインのまちづくりの推進」(53.9%)、「男女共同参画の推進」(51.8%)となっています。

図表Ⅱ-3-18 自分らしく心豊かに輝けるまちづくりの重要度(全体)

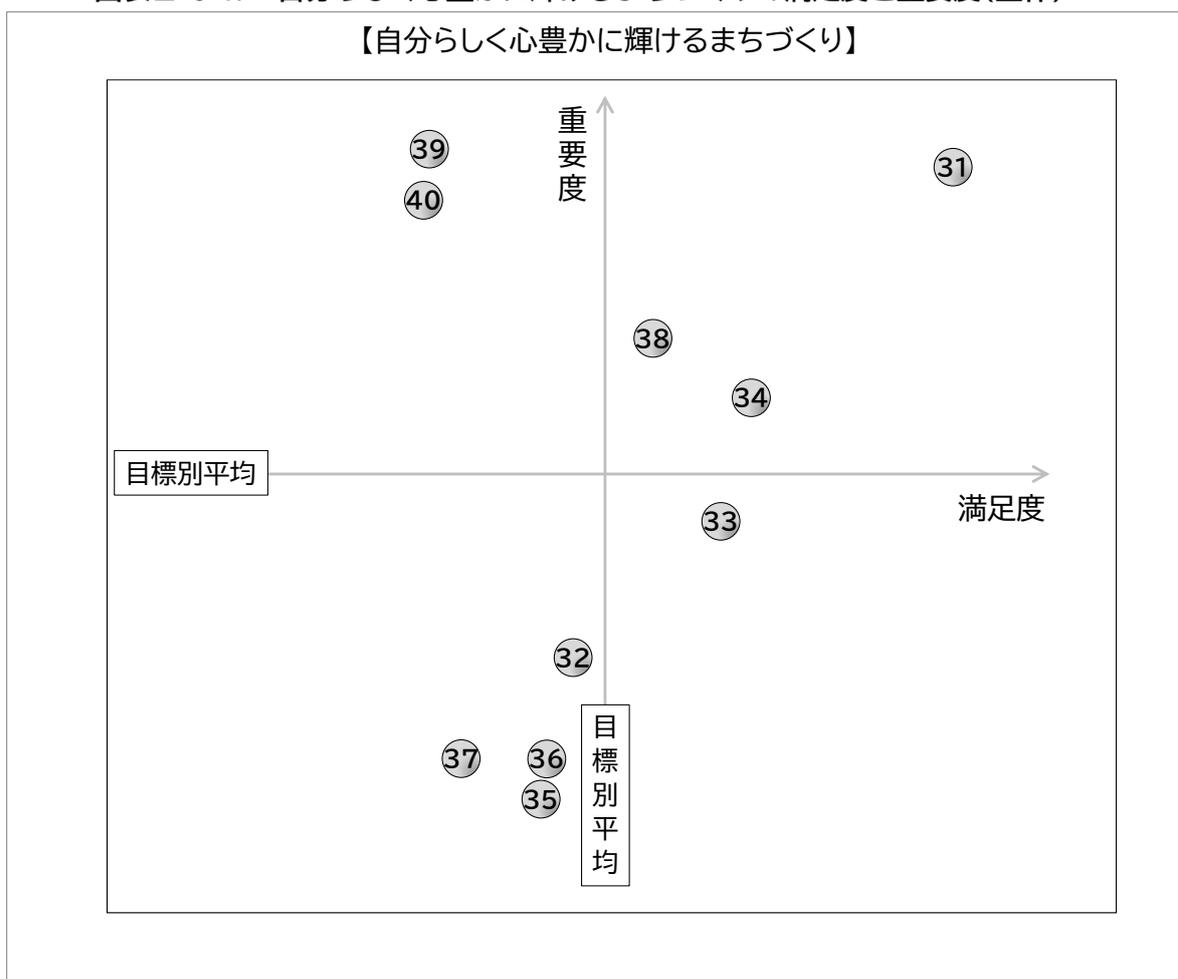


③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「自分らしく心豊かに輝けるまちづくり」に関連する施策において、満足度と重要度の評価が共に高い施策は「31. 生涯学習の推進」、「34. 文化の振興」及び「38. 人権・平和施策の推進」となっています。

一方、重要度が高いものの満足度が低い施策は「39. ユニバーサルデザインのまちづくりの推進」及び「40. 男女共同参画の推進」となっています。

図表Ⅱ-3-19 自分らしく心豊かに輝けるまちづくりの満足度と重要度(全体)

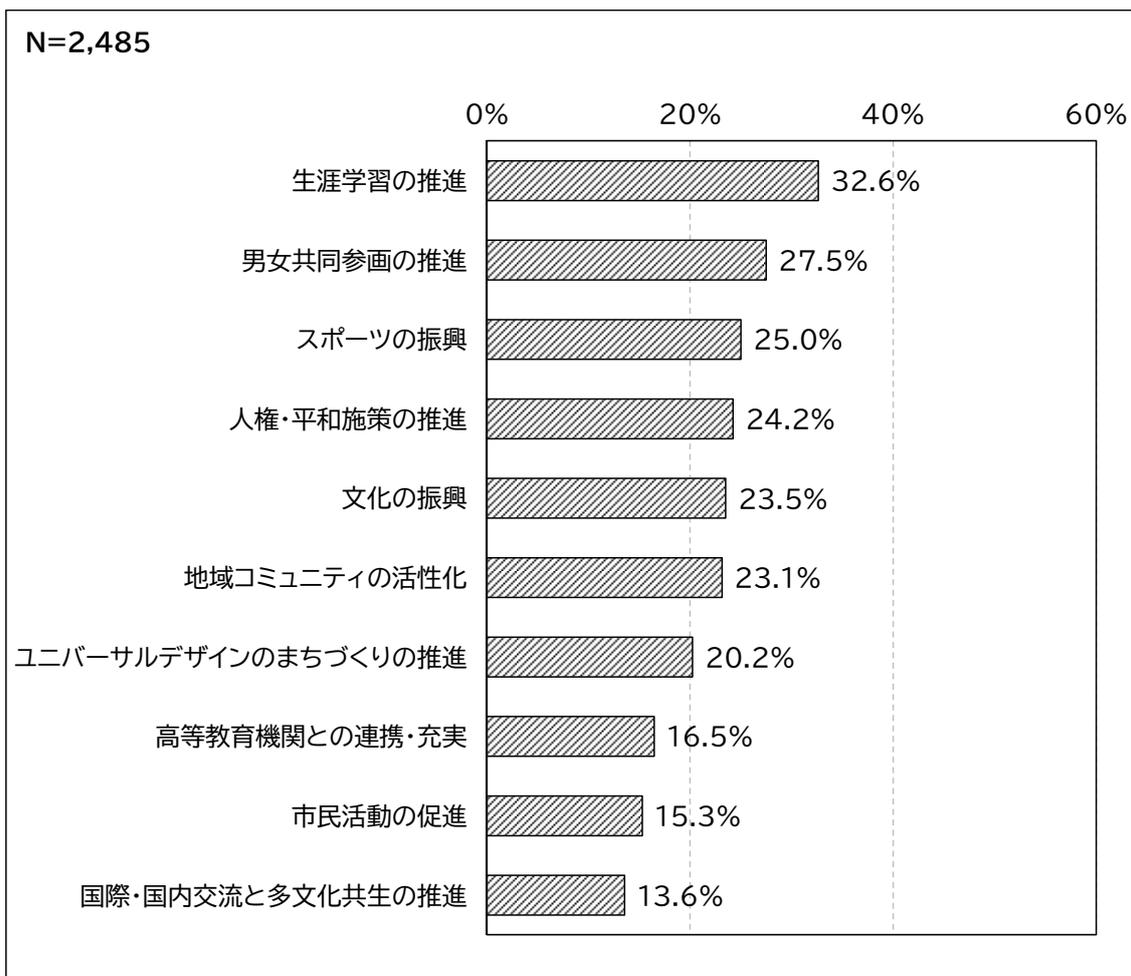


	項目
31	生涯学習の推進
32	高等教育機関との連携・充実
33	スポーツの振興
34	文化の振興
35	市民活動の促進
36	地域コミュニティの活性化
37	国際・国内交流と多文化共生の推進
38	人権・平和施策の推進
39	ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
40	男女共同参画の推進

④最重点項目

まちづくりの目標「自分らしく心豊かに輝けるまちづくり」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「生涯学習の推進」となっており、次いで、「男女共同参画の推進」、「スポーツの振興」、「人権・平和施策の推進」となっています。

図表Ⅱ-3-20 自分らしく心豊かに輝けるまちづくりの最重点項目(全体)



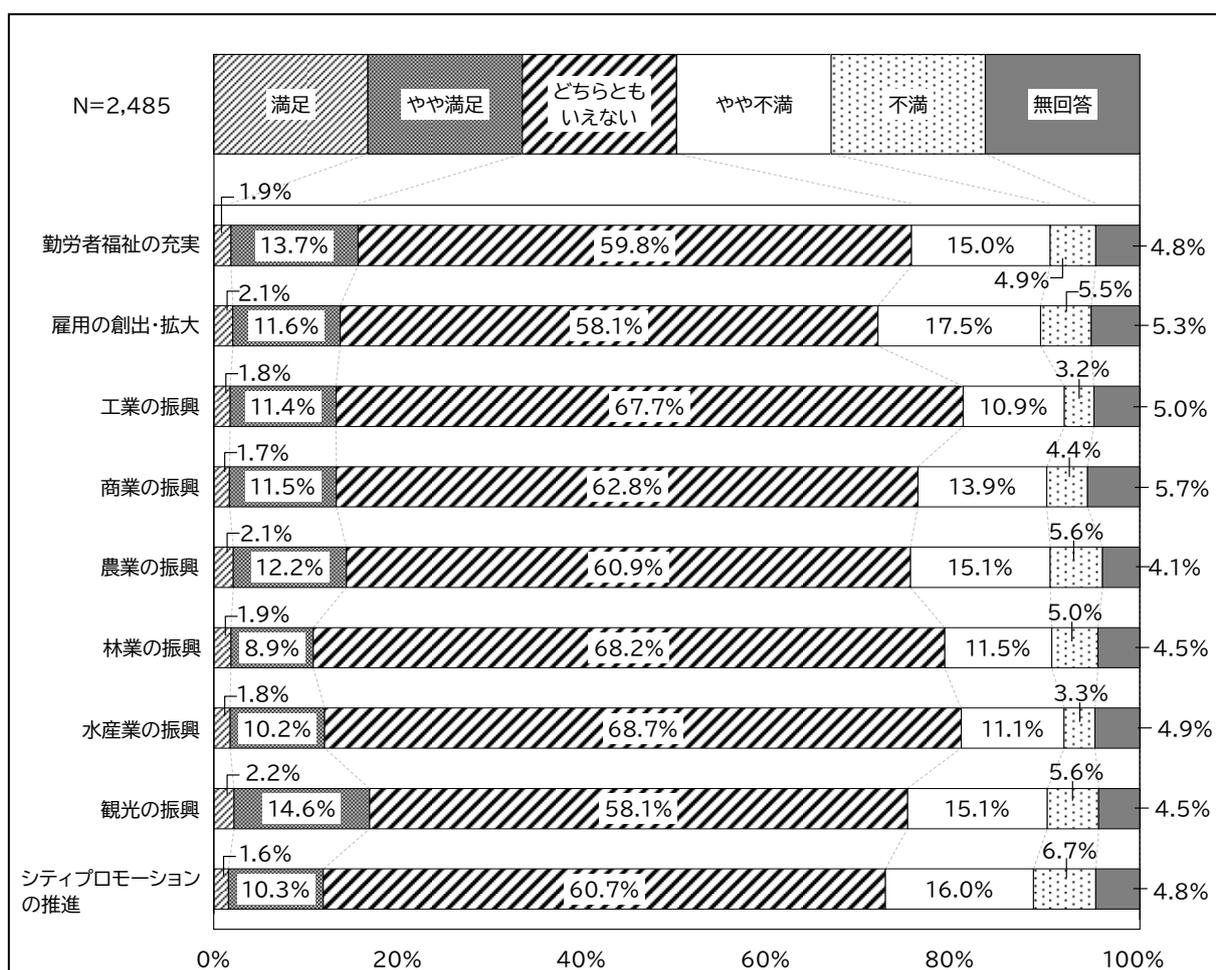
(6) 魅力と活力を生み出すまちづくり

①満足度

まちづくりの目標「魅力と活力を生み出すまちづくり」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「観光の振興」(16.8%)、「勤労者福祉の充実」(15.6%)、「農業の振興」(14.3%)となっています。

一方、不満度(不満+やや不満)では「雇用の創出・拡大」(23.0%)、「シティプロモーションの推進」(22.7%)となっています。

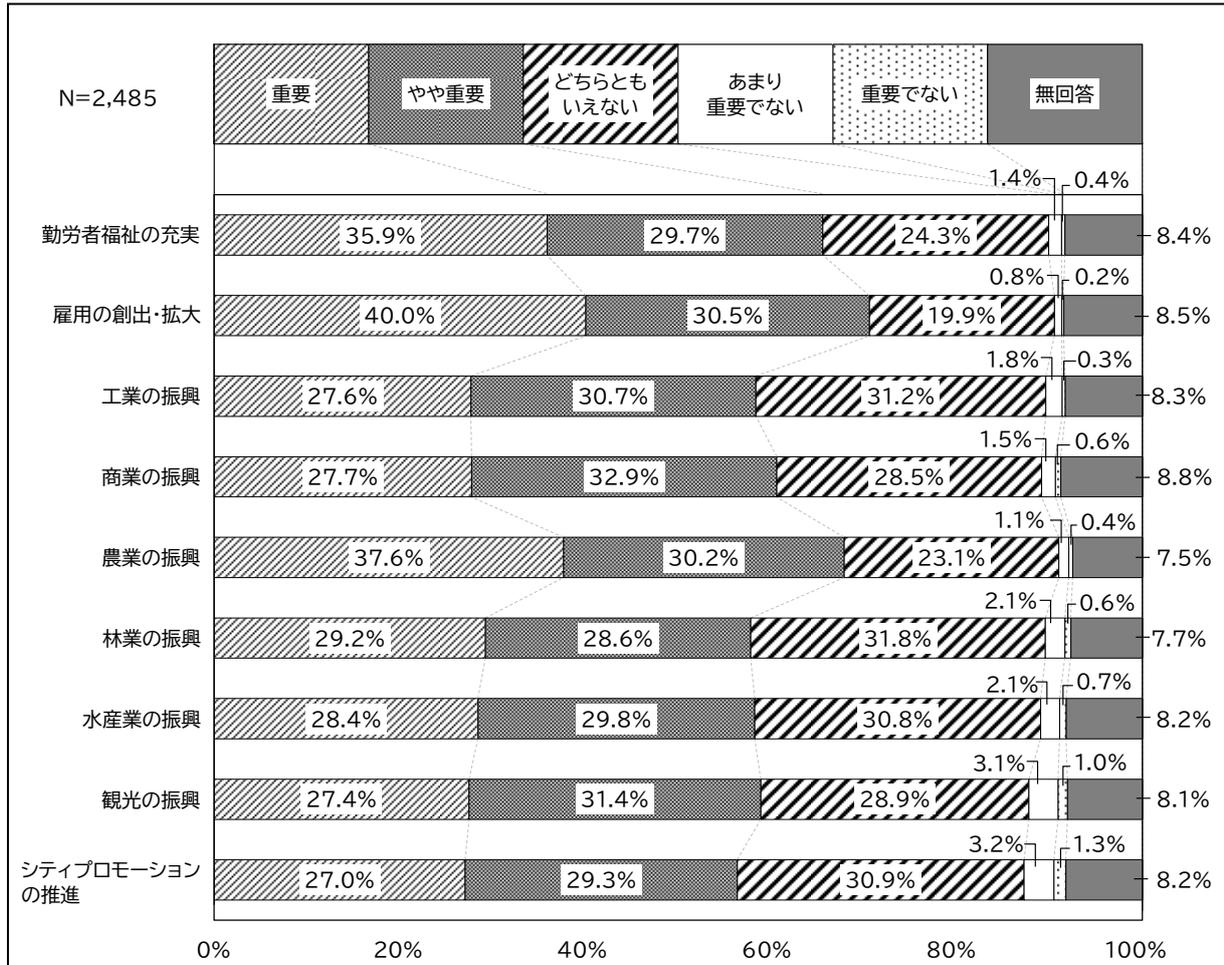
図表Ⅱ-3-21 魅力と活力を生み出すまちづくりの満足度(全体)



②重要度

まちづくりの目標「魅力と活力を生み出すまちづくり」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「雇用の創出・拡大」(40.0%)が最も高く、次いで「農業の振興」(37.6%)、「勤労者福祉の充実」(35.9%)となっています。

図表Ⅱ-3-22 魅力と活力を生み出すまちづくりの重要度(全体)

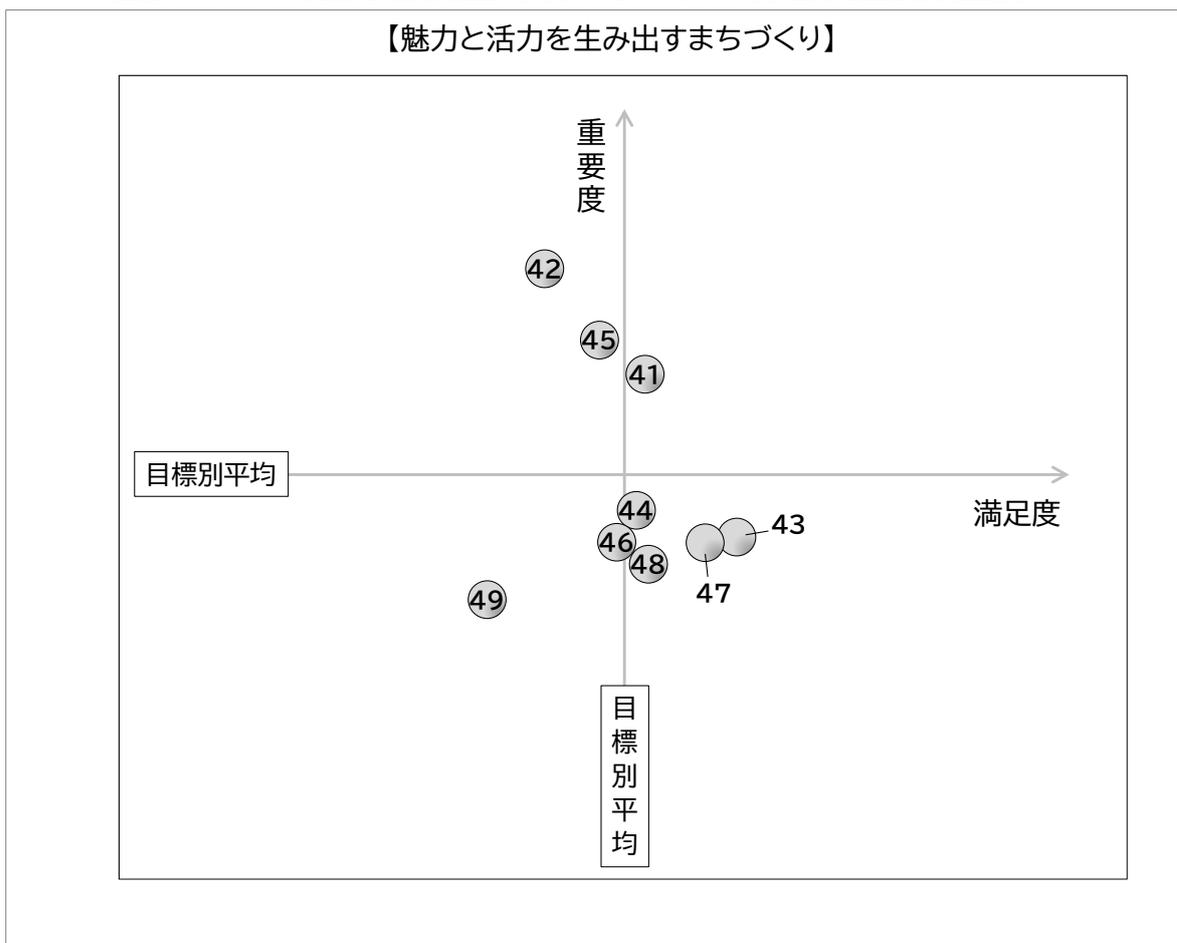


③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「魅力と活力を生み出すまちづくり」に関連する施策において、満足度と重要度の評価が共に高い施策は「41. 勤労者福祉の充実」となっています。

一方、重要度が高いものの満足度が低い施策は「42. 雇用の創出・拡大」及び「45. 農業の振興」となっています。

図表Ⅱ-3-23 魅力と活力を生み出すまちづくりの満足度と重要度(全体)

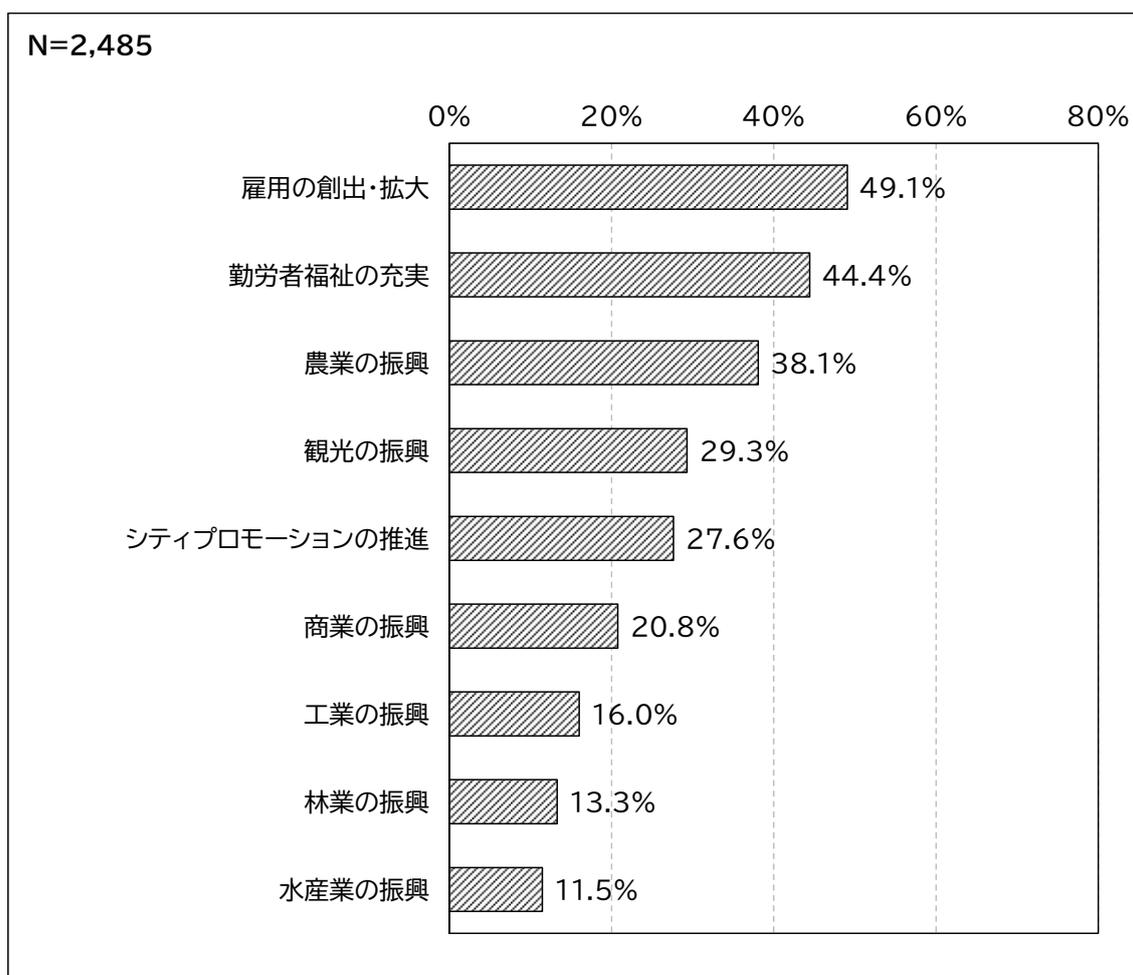


	項目
41	勤労者福祉の充実
42	雇用の創出・拡大
43	工業の振興
44	商業の振興
45	農業の振興
46	林業の振興
47	水産業の振興
48	観光の振興
49	シティプロモーションの推進

④最重点項目

まちづくりの目標「魅力と活力を生み出すまちづくり」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「雇用の創出・拡大」となっており、次いで、「勤労者福祉の充実」、「農業の振興」、「観光の振興」となっています。

図表Ⅱ-3-24 魅力と活力を生み出すまちづくりの最重点項目(全体)



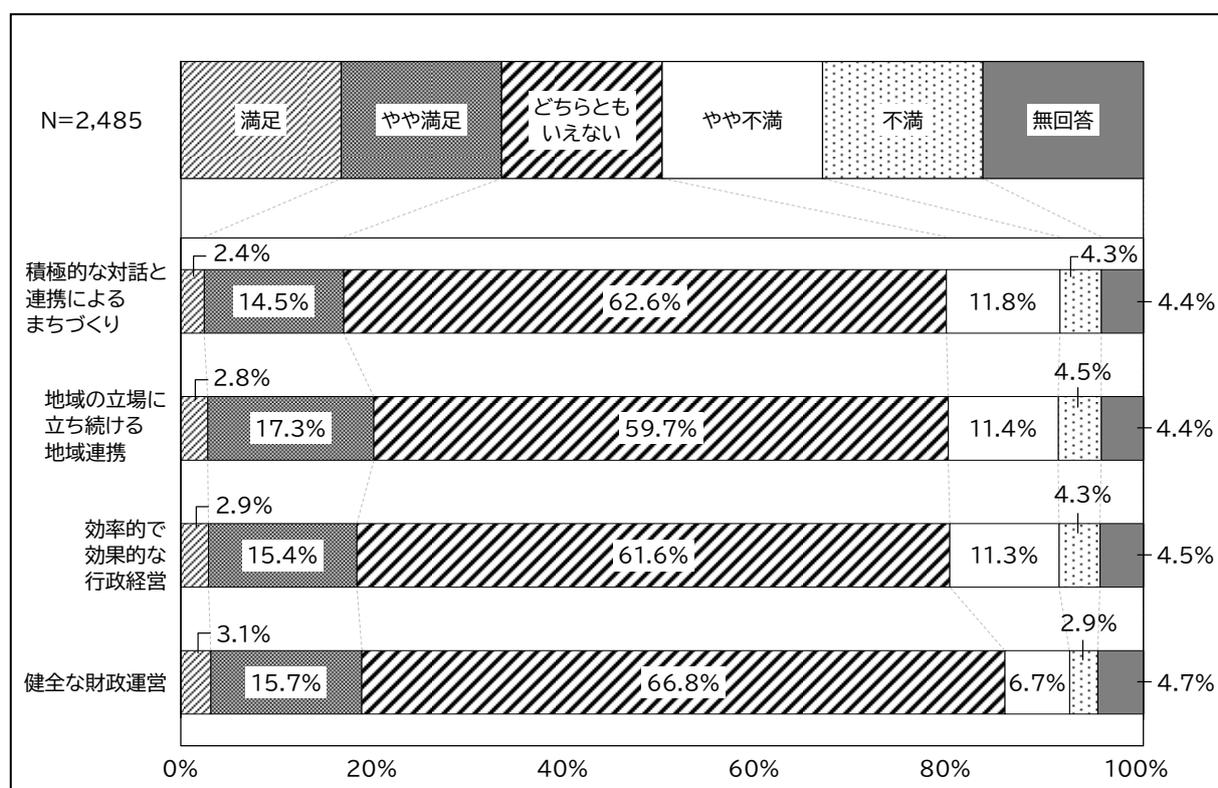
(7) 将来像の実現に向けて

①満足度

まちづくりの目標「将来像の実現に向けて」に関連する施策において、「満足」及び「やや満足」の合計でみた満足度が高い施策は「地域の立場に立ち続ける地域連携」(20.1%)、「健全な財政運営」(18.8%)、「効率的で効果的な行政経営」(18.3%)となっています。

一方、不満度(不満+やや不満)では「積極的な対話と連携によるまちづくり」(16.1%)、「地域の立場に立ち続ける地域連携」(15.9%)となっています。

図表Ⅱ-3-25 将来像の実現に向けての満足度(全体)

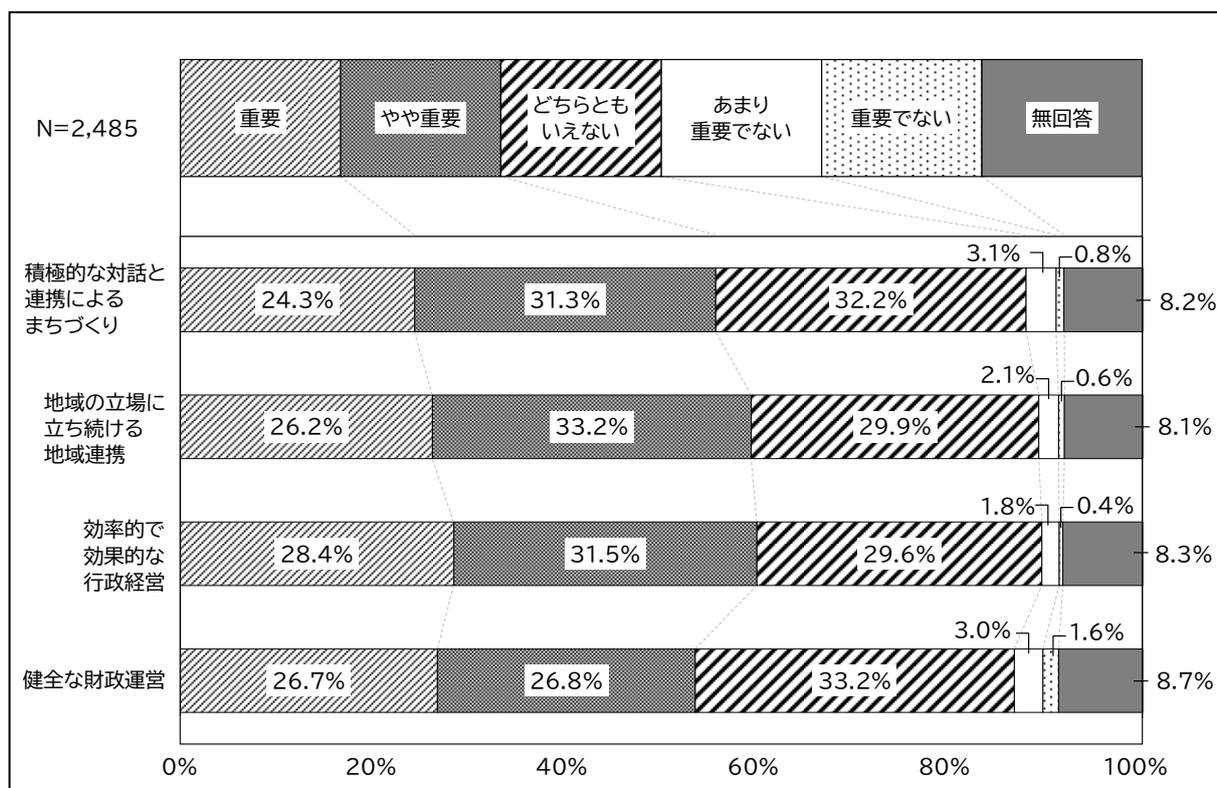


②重要度

まちづくりの目標「将来像の実現に向けて」に関連する施策において、「重要」と回答した施策は「効率的で効果的な行政経営」(28.4%)が最も高く、次いで「健全な財政運営」(26.7%)、「地域の立場に立ち続ける地域連携」(26.2%)となっています。

また、重要度(重要+やや重要)では「効率的で効果的な行政経営」(59.9%)が最も高く、次いで「地域の立場に立ち続ける地域連携」(59.4%)、「積極的な対話と連携によるまちづくり」(55.6%)となっています。

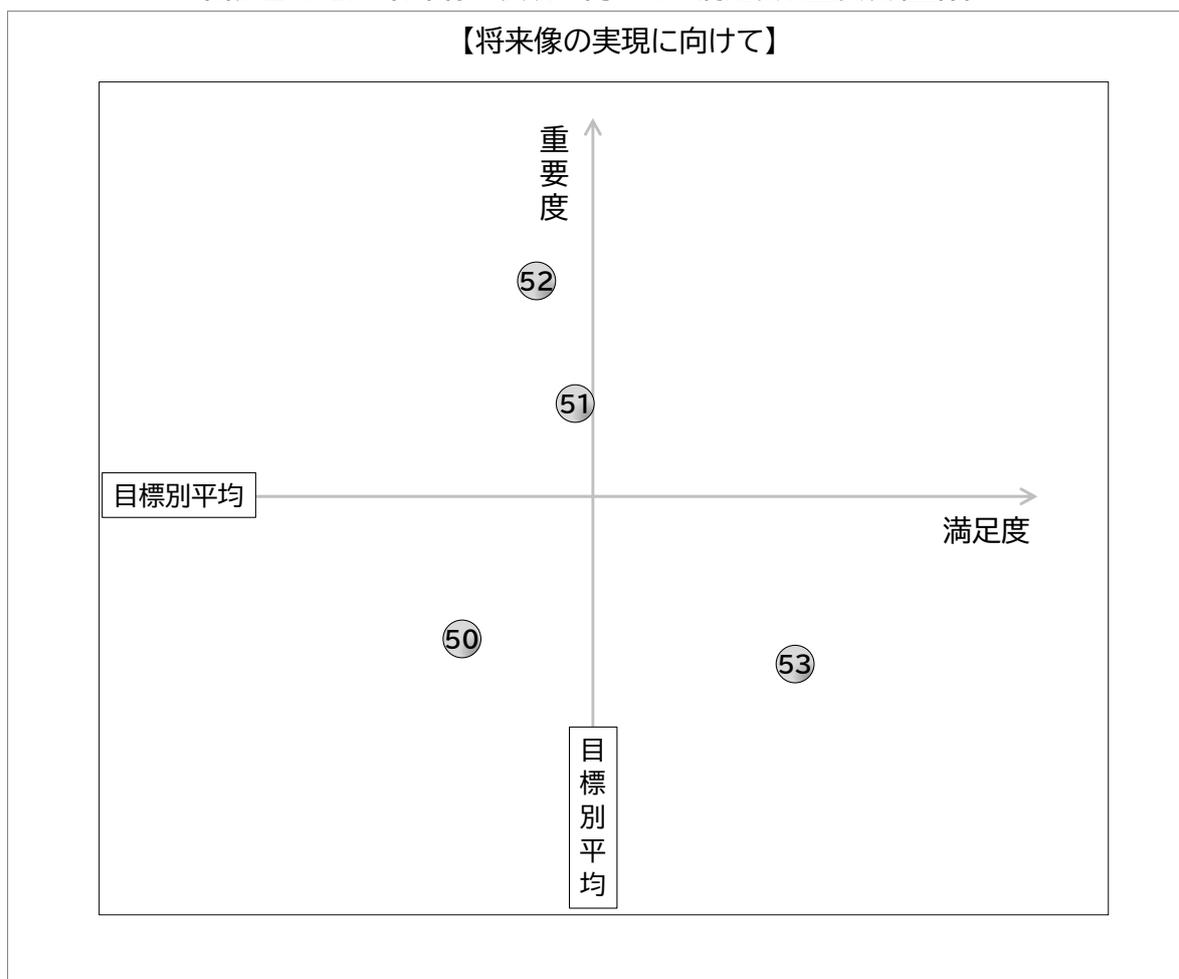
図表Ⅱ-3-26 将来像の実現に向けての重要度(全体)



③満足度と重要度の関係

まちづくりの目標「将来像の実現に向けて」に関連する施策において、重要度が高いものの満足度が低い施策は「51. 地域の立場に立ち続ける地域連携」及び「52. 効率的で効果的な行政経営」となっています。

図表Ⅱ-3-27 将来像の実現に向けての満足度と重要度(全体)

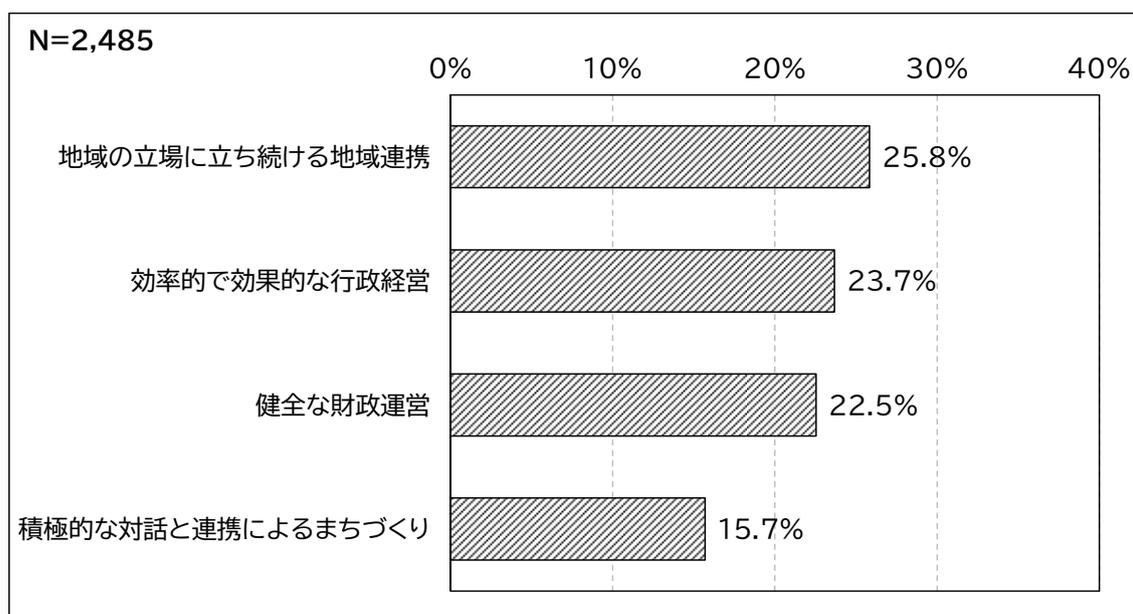


	項目
50	積極的な対話と連携によるまちづくり
51	地域の立場に立ち続ける地域連携
52	効率的で効果的な行政経営
53	健全な財政運営

④最重点項目

まちづくりの目標「将来像の実現に向けて」の中で、今後最も力を入れるべき施策としてあげられているのは「地域の立場に立ち続ける地域連携」となっており、次いで、「効率的で効果的な行政経営」、「健全な財政運営」、「積極的な対話と連携によるまちづくり」となっています。

図表Ⅱ-3-28 将来像の実現に向けての最重点項目(全体)

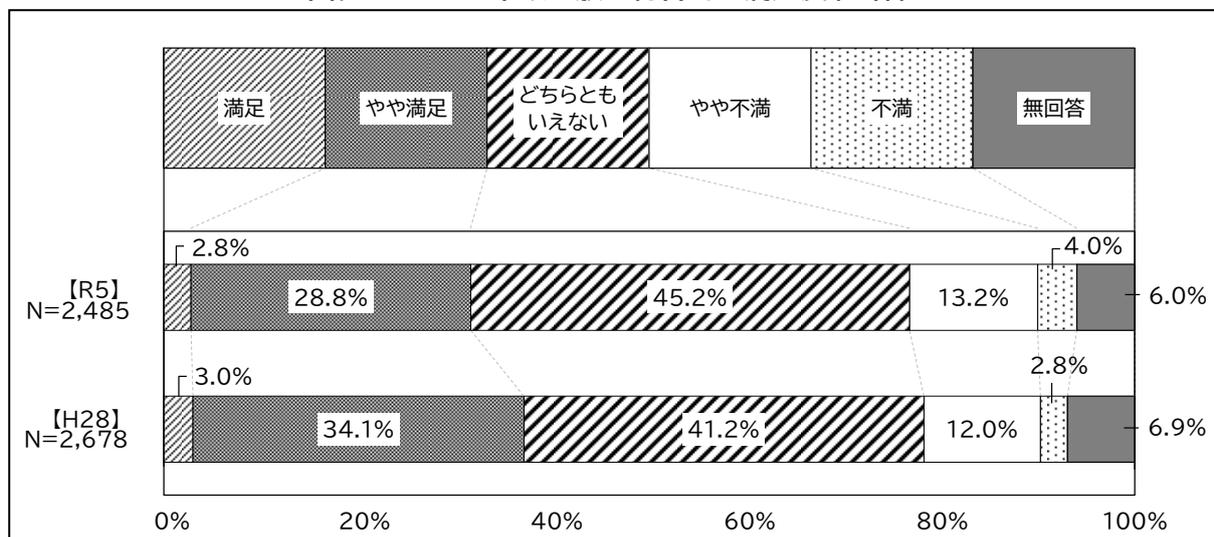


⑤市政全般の総合的な満足度

市政全般に関する総合的な満足度（「満足」＋「やや満足」）は31.6%で、不満度（「不満」＋「やや不満」）の17.2%を大きく上回っています。

また、前回調査と比較すると、総合的な満足度は5.5ポイント低下しています。

図表Ⅱ-3-29 市政全般の総合的な満足度(全体)

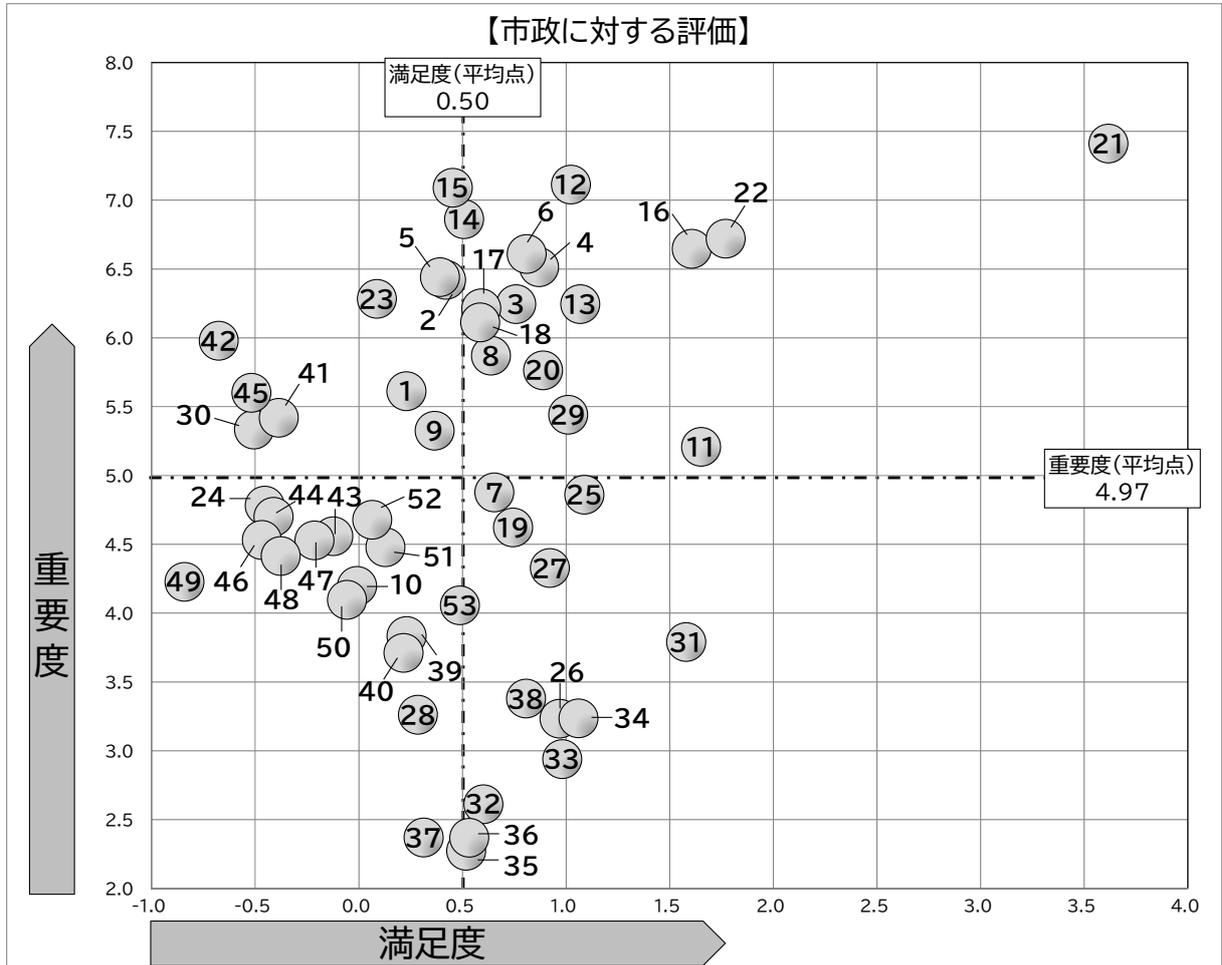


⑥全体のまとめ

満足度・重要度の指数を散布図に整理してみると、全体として満足度、重要度がともに高い施策は「21.安全な水の安定供給」となっています。

図表Ⅱ-3-30 満足度指数と重要度指数による散布図(全体)

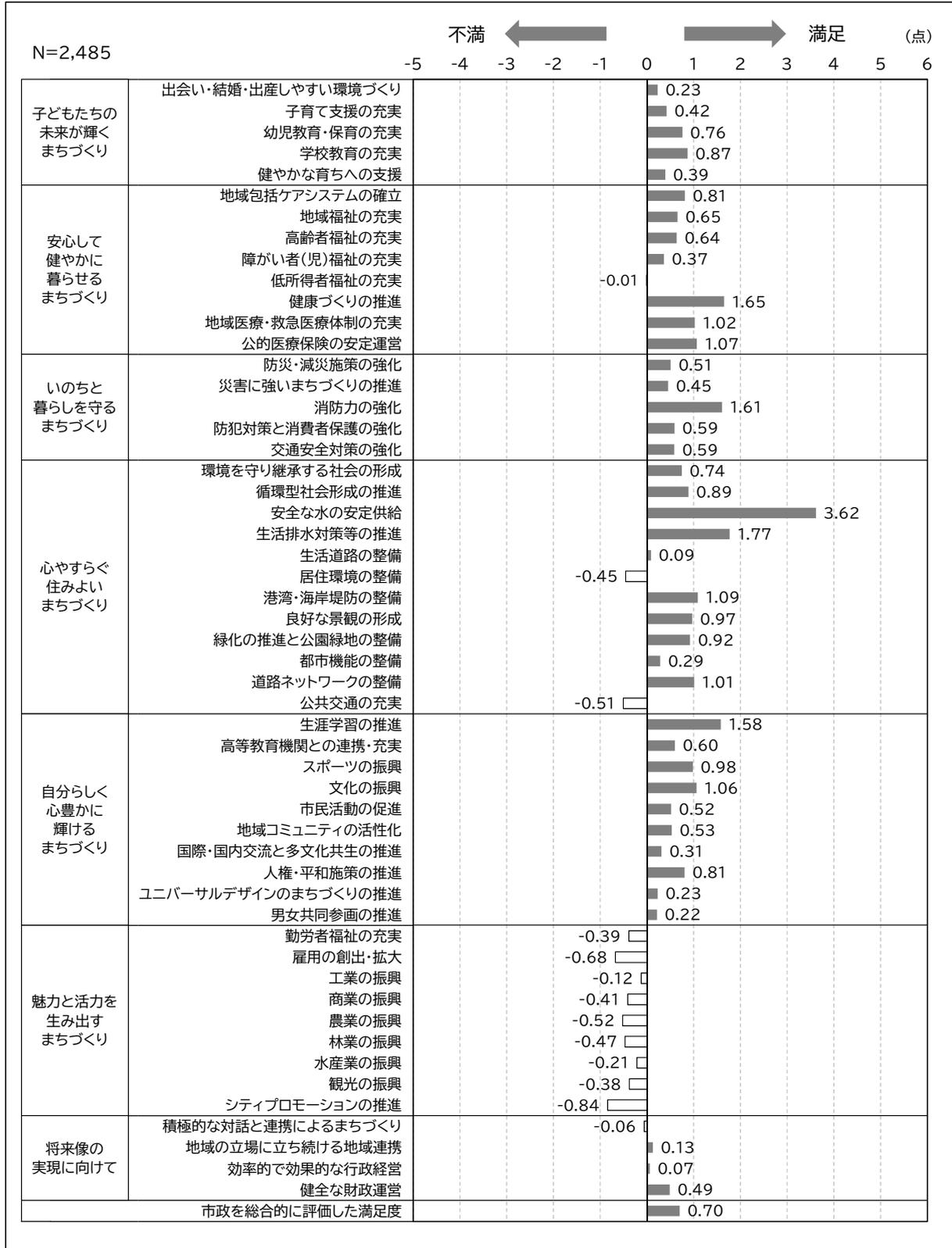
子どもたちの未来が輝くまちづくり	安心して健やかに暮らせるまちづくり	いのちと暮らしを守るまちづくり	心やすらぐ住みよいまちづくり	自分らしく心豊かに輝けるまちづくり	魅力と活力を生み出すまちづくり	将来像の実現に向けて
1.出会い・結婚・出産しやすい環境づくり	6.地域包括ケアシステムの確立	14.防災・減災施策の強化	19.環境を守り継承する社会の形成	31.生涯学習の推進	41.勤労者福祉の充実	50.積極的な対話と連携によるまちづくり
2.子育て支援の充実	7.地域福祉の充実	15.災害に強いまちづくりの推進	20.循環型社会形成の推進	32.高等教育機関との連携・充実	42.雇用の創出・拡大	51.地域の立場に立ち続ける地域連携
3.幼児教育・保育の充実	8.高齢者福祉の充実	16.消防力の強化	21.安全な水の安定供給	33.スポーツの振興	43.工業の振興	52.効率的で効果的な行政経営
4.学校教育の充実	9.障がい者(児)福祉の充実	17.防犯対策と消費者保護の強化	22.生活排水対策等の推進	34.文化の振興	44.商業の振興	53.健全な財政運営
5.健やかな育ちへの支援	10.低所得者福祉の充実	18.交通安全対策の強化	23.生活道路の整備	35.市民活動の促進	45.農業の振興	
	11.健康づくりの推進		24.居住環境の整備	36.地域コミュニティの活性化	46.林業の振興	
	12.地域医療・救急医療体制の充実		25.港湾・海岸堤防の整備	37.国際・国内交流と多文化共生の推進	47.水産業の振興	
	13.公的医療保険の安定運営		26.良好な景観の形成	38.人権・平和施策の推進	48.観光の振興	
			27.緑化の推進と公園緑地の整備	39.ユニバーサルデザインのまちづくりの推進	49.シティプロモーションの推進	
			28.都市機能の整備	40.男女共同参画の推進		
			29.道路ネットワークの整備			
			30.公共交通の充実			



⑦まちづくりの目標に関する満足度評価及び重要度評価

まちづくりの目標に関する満足度評価及び重要度評価は以下のとおりとなっています。

図表Ⅱ-3-31 満足度評価(全体)

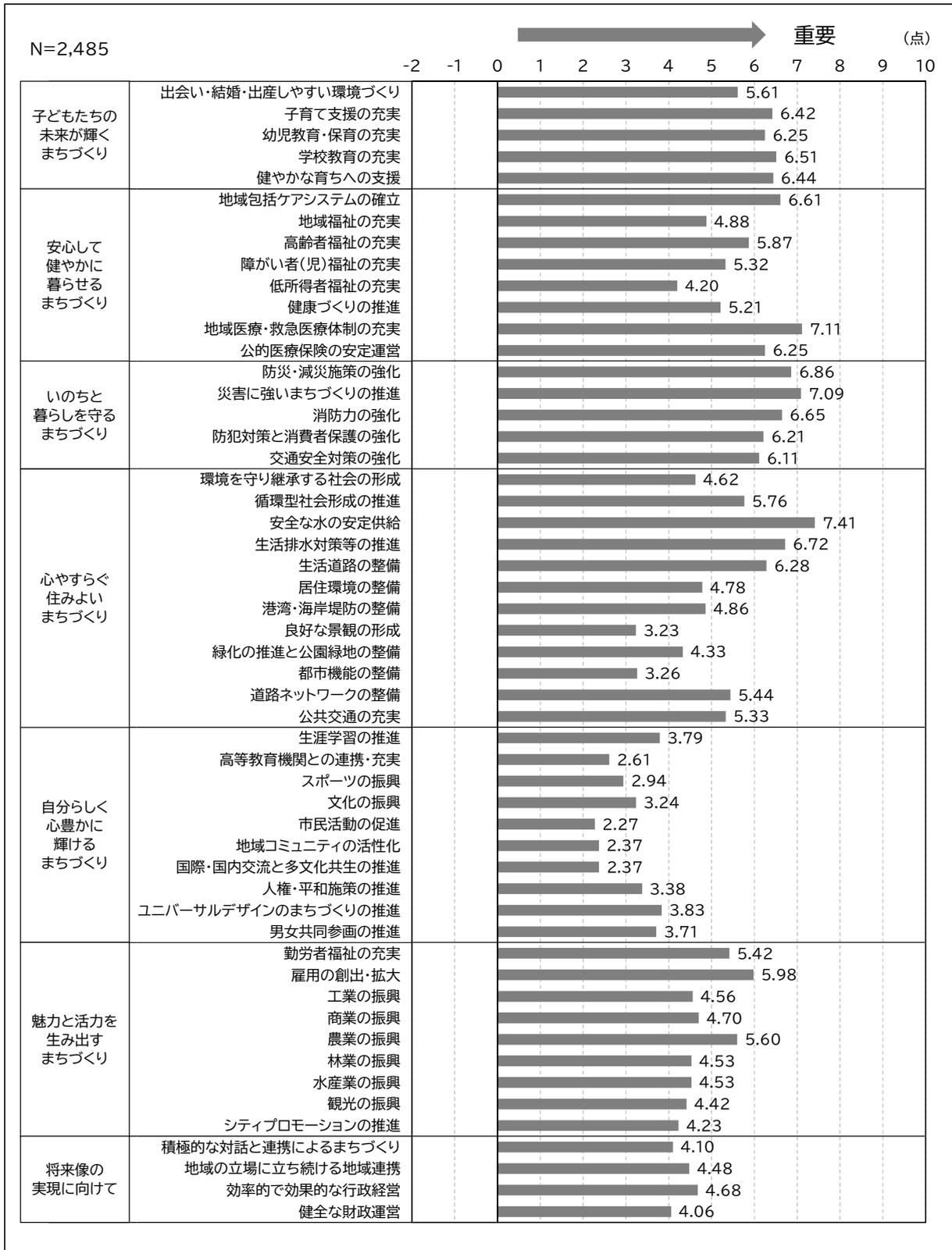


図表Ⅱ-3-32 満足度評価(全体【前回調査分※】)

※ 項目は、前の総合計画の後期基本計画の施策を基にしているため、今回の調査とは合致していません。

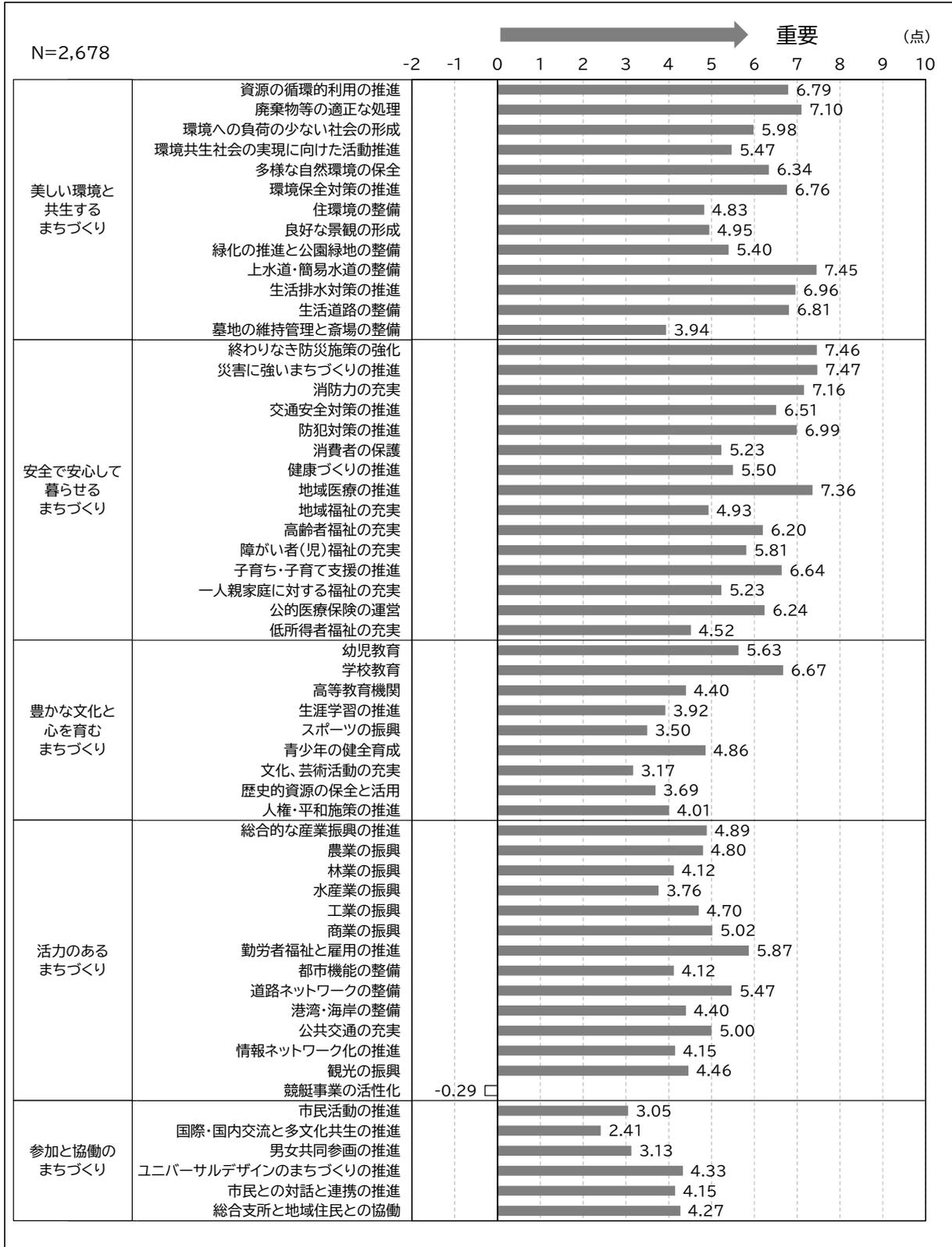


図表Ⅱ-3-33 重要度評価(全体)



図表Ⅱ-3-34 重要度評価(全体【前回調査分※】)

※ 項目は、前の総合計画の後期基本計画の施策を基にしているため、今回の調査とは合致していません。



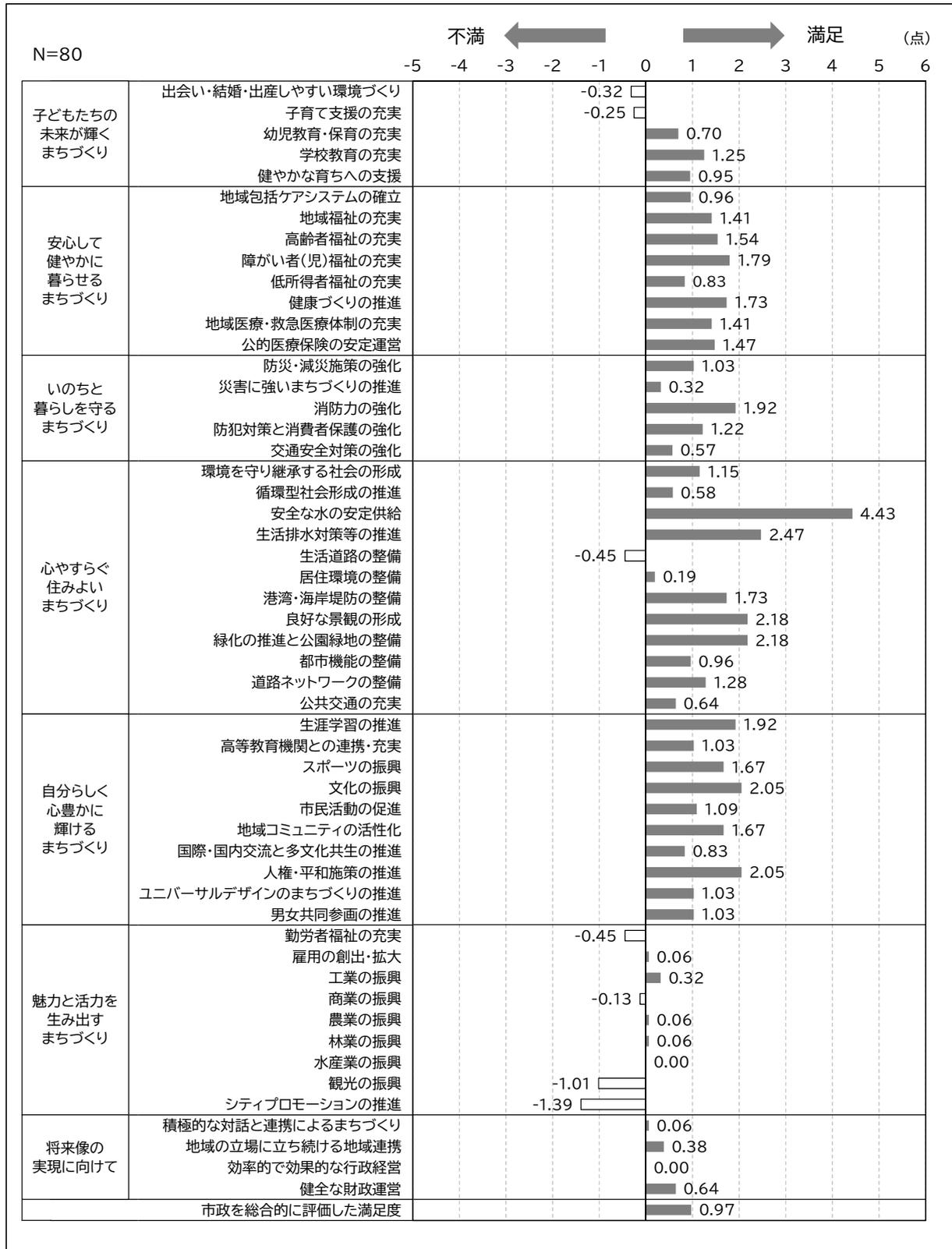
⑧年代別のまちづくりの目標に関する満足度評価

各年代における満足度評価の順位(上位3位及び下位3位)を一覧化すると以下のとおりとなっています。

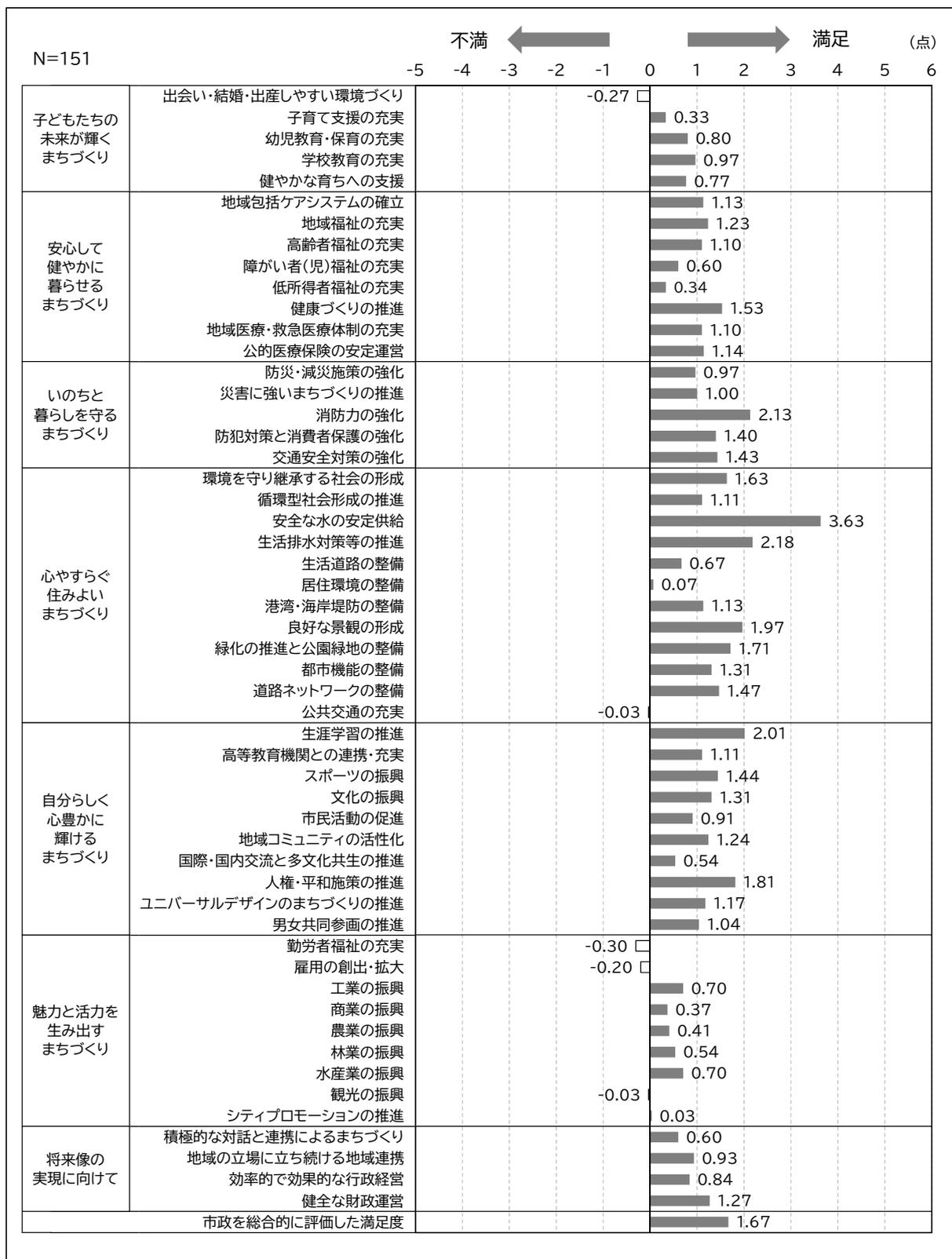
図表Ⅱ-3-35 満足度評価(年代別)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=2,485)	上位	安全な水の安定供給 3.62点	生活排水対策等の推進 1.77点	健康づくりの推進 1.65点
	下位	シティプロモーションの推進 -0.84点	雇用の創出・拡大 -0.68点	農業の振興 -0.52点
10代(N=80)	上位	安全な水の安定供給 4.43点	生活排水対策等の推進 2.47点	良好な景観の形成／緑化の推進と公園緑地の整備 2.18点
	下位	シティプロモーションの推進 -1.39点	観光の振興 -1.01点	生活道路の整備／勤労者福祉の充実 -0.45点
20代(N=151)	上位	安全な水の安定供給 3.63点	生活排水対策等の推進 2.18点	消防力の強化 2.13点
	下位	勤労者福祉の充実 -0.30点	出会い・結婚・出産しやすい環境づくり -0.27点	雇用の創出・拡大 -0.20点
30代(N=257)	上位	安全な水の安定供給 3.33点	生活排水対策等の推進 1.81点	生涯学習の推進 1.68点
	下位	雇用の創出・拡大 -1.40点	勤労者福祉の充実 -1.23点	シティプロモーションの推進 -0.97点
40代(N=372)	上位	安全な水の安定供給 3.41点	生涯学習の推進 1.82点	消防力の強化 1.47点
	下位	雇用の創出・拡大 -0.88点	シティプロモーションの推進 -0.70点	居住環境の整備 -0.61点
50代(N=390)	上位	安全な水の安定供給 3.25点	健康づくりの推進 1.55点	生活排水対策等の推進 1.54点
	下位	シティプロモーションの推進 -1.09点	公共交通の充実 -1.07点	雇用の創出・拡大 -1.02点
60代(N=435)	上位	安全な水の安定供給 3.24点	生活排水対策等の推進 1.56点	消防力の強化 1.39点
	下位	シティプロモーションの推進 -1.11点	農業の振興 -0.93点	林業の振興 -0.85点
70歳以上(N=784)	上位	安全な水の安定供給 4.15点	健康づくりの推進 2.20点	消防力の強化 2.03点
	下位	林業の振興 -0.79点	シティプロモーションの推進 -0.67点	農業の振興 -0.52点

図表Ⅱ-3-36 満足度評価(10代)



図表Ⅱ-3-37 満足度評価(20代)



図表Ⅱ-3-38 満足度評価(30代)



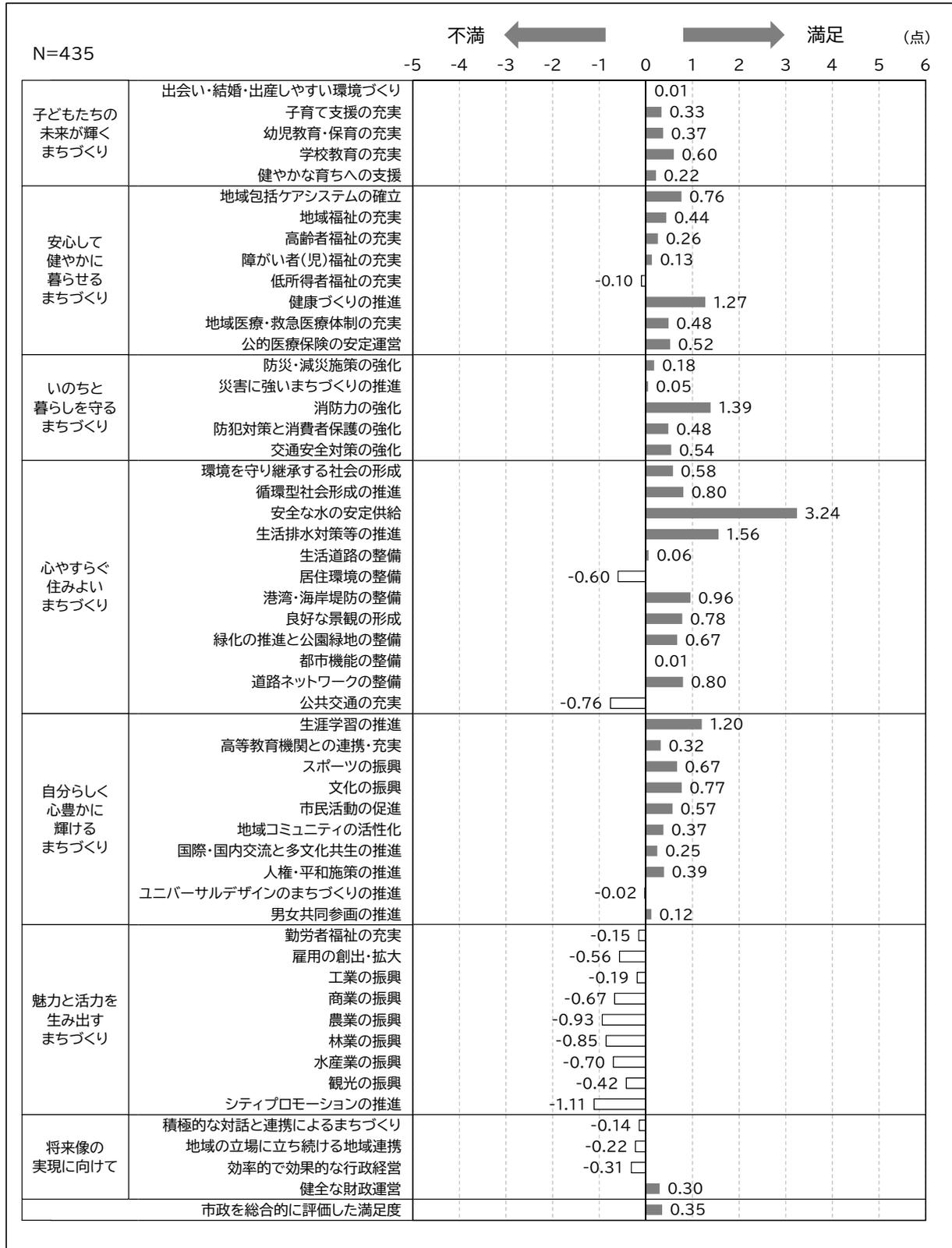
図表Ⅱ-3-39 満足度評価(40代)



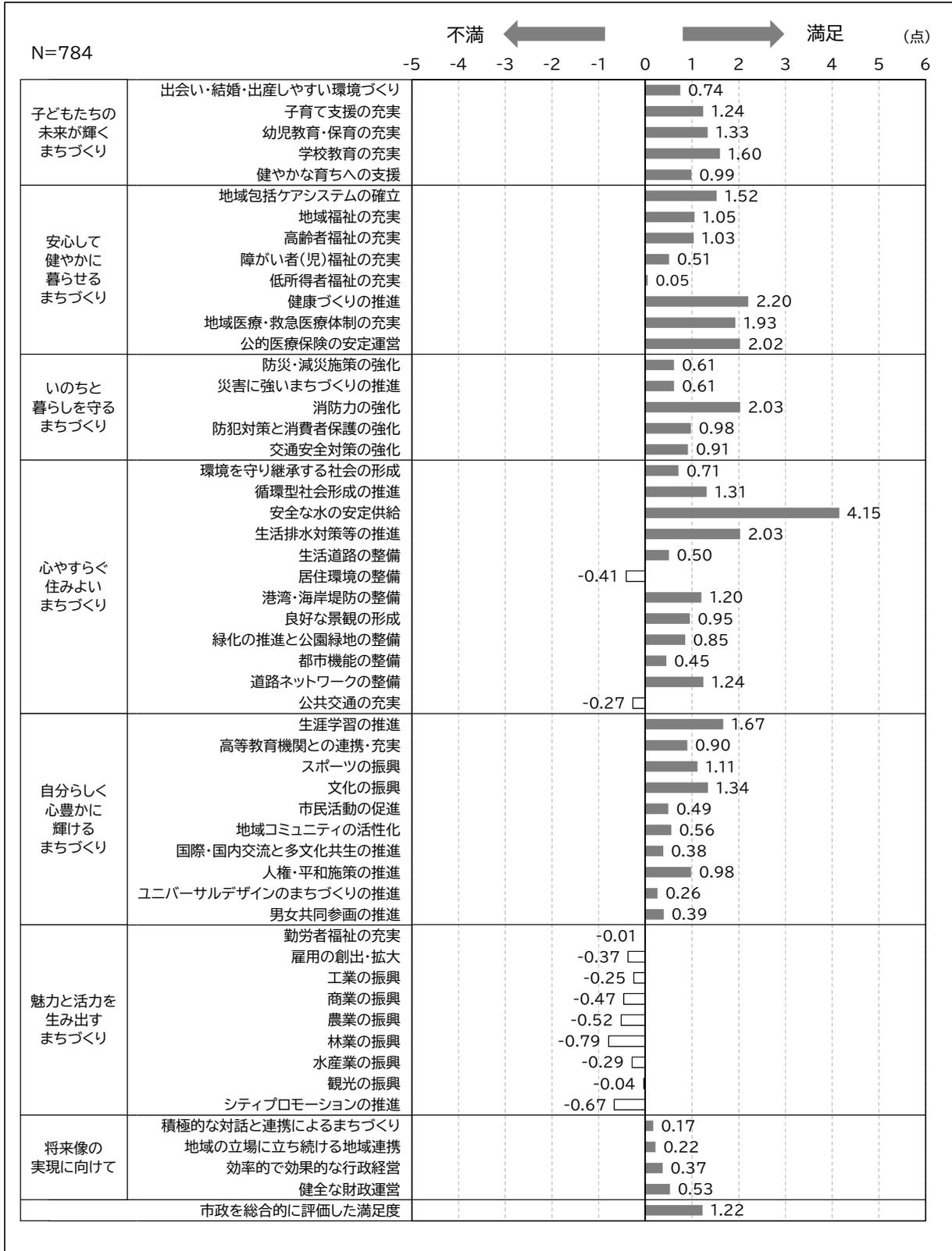
図表Ⅱ-3-40 満足度評価(50代)



図表Ⅱ-3-41 満足度評価(60代)



図表Ⅱ-3-42 満足度評価(70歳以上)



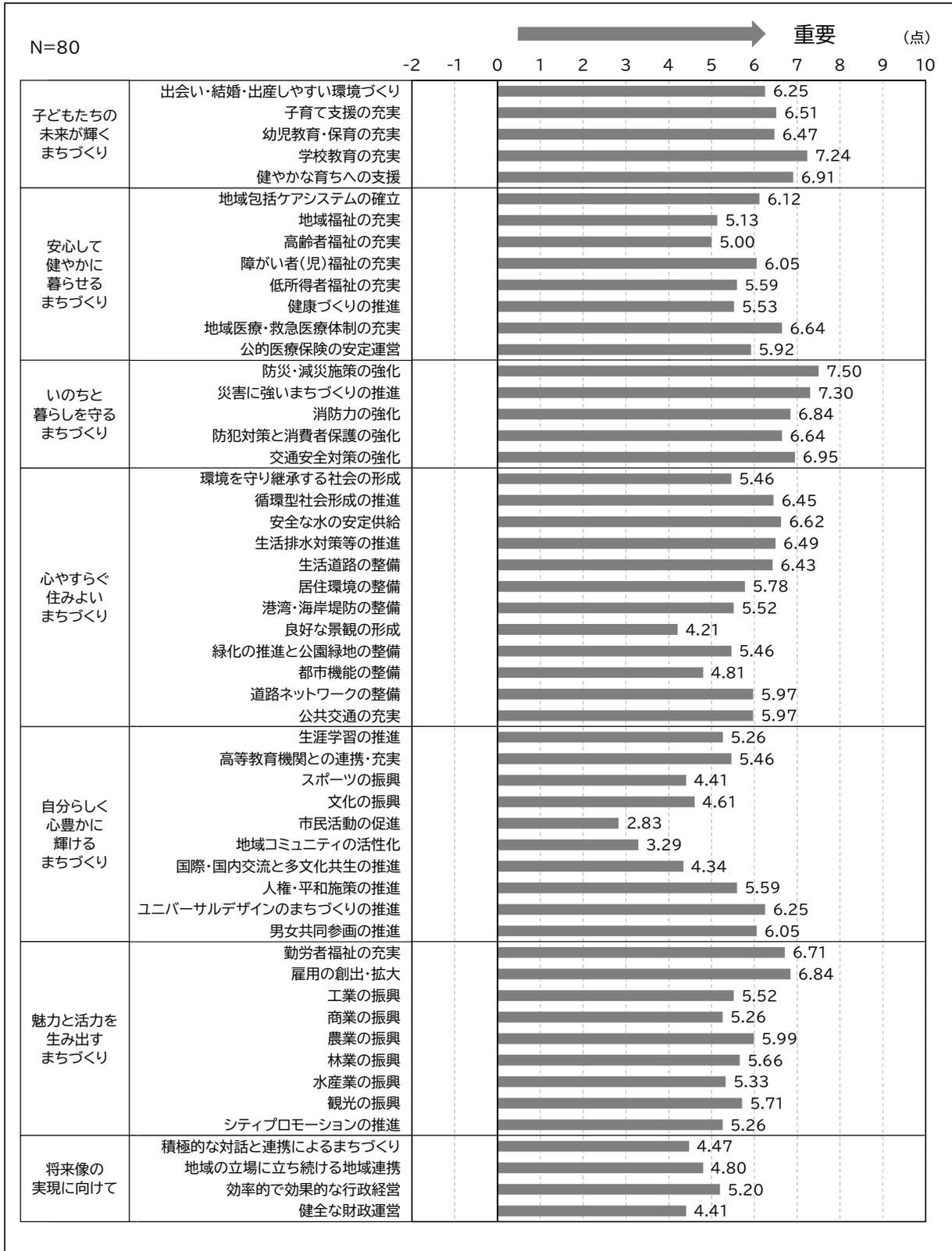
⑨年代別のまちづくりの目標に関する重要度評価

各年代における重要度評価の順位(上位3位及び下位3位)を一覧化すると以下のとおりとなっています。

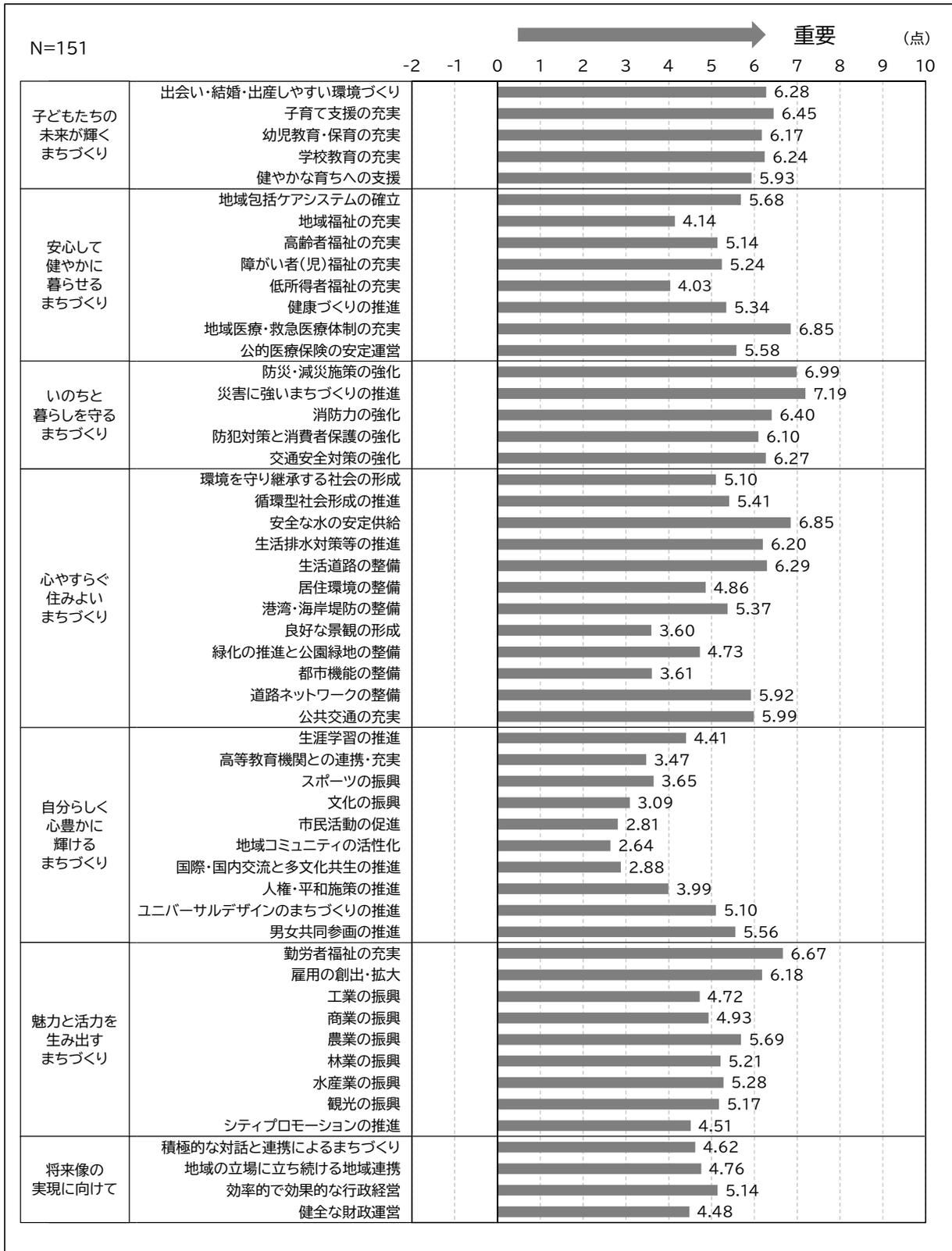
図表Ⅱ-3-43 重要度評価(年代別)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=2,485)	上位	安全な水の安定供給 7.41点	地域医療・救急医療体制の充実 7.11点	災害に強いまちづくりの推進 7.09点
	下位	市民活動の促進 2.27点	地域コミュニティの活性化 2.37点	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.37点
10代(N=80)	上位	防災・減災施策の強化 7.50点	災害に強いまちづくりの推進 7.30点	学校教育の充実 7.24点
	下位	市民活動の促進 2.83点	地域コミュニティの活性化 3.29点	良好な景観の形成 4.21点
20代(N=151)	上位	災害に強いまちづくりの推進 7.19点	防災・減災施策の強化 6.99点	地域医療・救急医療体制の充実／安全な水の安定供給 6.85点
	下位	地域コミュニティの活性化 2.64点	市民活動の促進 2.81点	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.88点
30代(N=257)	上位	子育て支援の充実 7.77点	学校教育の充実 7.51点	幼児教育・保育の充実 7.46点
	下位	市民活動の促進 0.92点	地域コミュニティの活性化 0.98点	国際・国内交流と多文化共生の推進 1.35点
40代(N=372)	上位	安全な水の安定供給 7.28点	地域医療・救急医療体制の充実 7.04点	災害に強いまちづくりの推進 6.97点
	下位	市民活動の促進 1.81点	地域コミュニティの活性化 1.88点	高等教育機関との連携・充実 2.42点
50代(N=390)	上位	災害に強いまちづくりの推進 7.41点	安全な水の安定供給 7.24点	防災・減災施策の強化 7.02点
	下位	市民活動の促進 1.74点	地域コミュニティの活性化 1.78点	国際・国内交流と多文化共生の推進 1.95点
60代(N=435)	上位	安全な水の安定供給 7.56点	地域医療・救急医療体制の充実 7.41点	地域包括ケアシステムの確立 7.20点
	下位	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.30点	高等教育機関との連携・充実 2.32点	市民活動の促進 2.43点
70歳以上(N=784)	上位	安全な水の安定供給 7.70点	地域医療・救急医療体制の充実 7.21点	公的医療保険の安定運営 7.08点
	下位	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.64点	高等教育機関との連携・充実 2.86点	市民活動の促進 3.05点

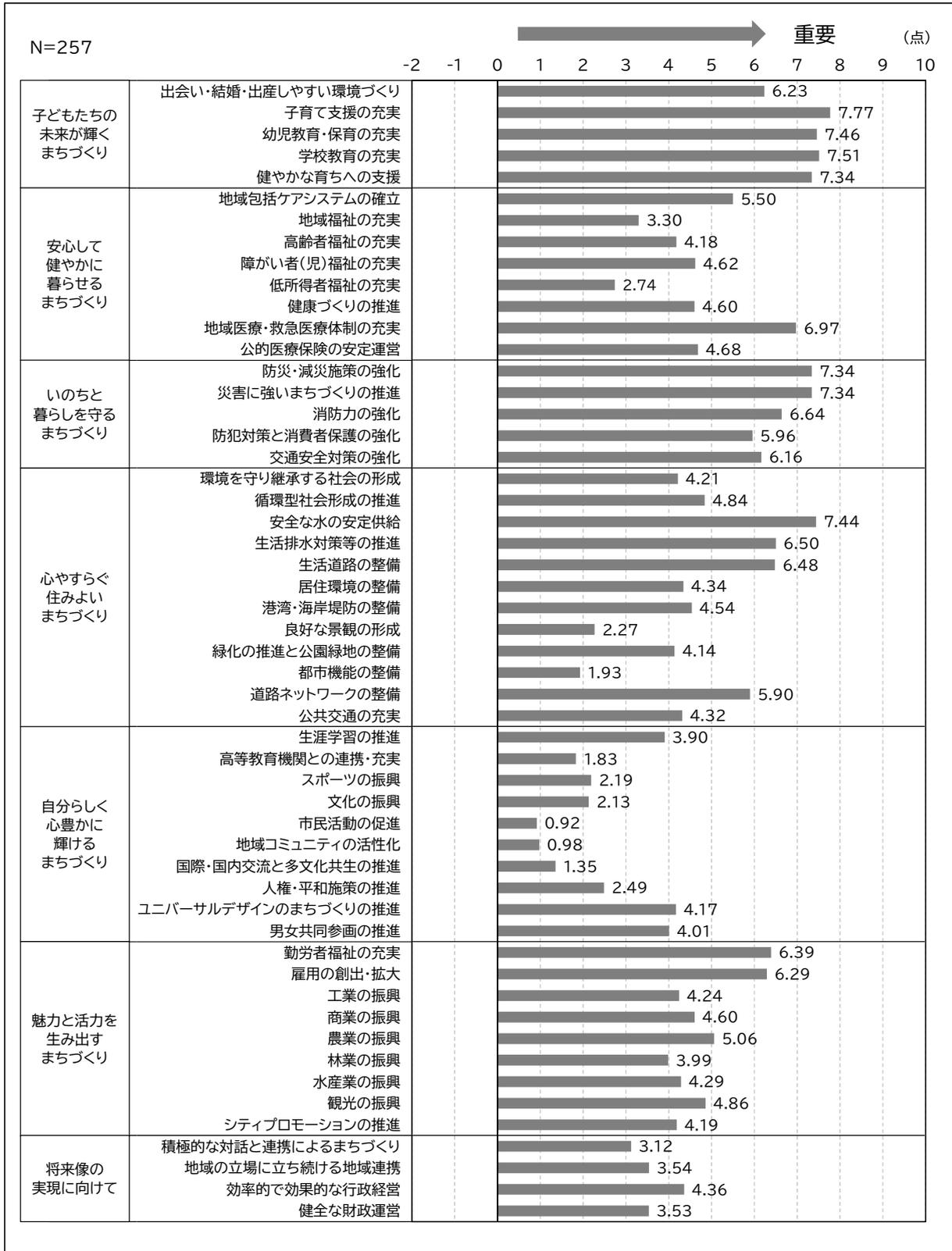
図表Ⅱ-3-44 重要度評価(10代)



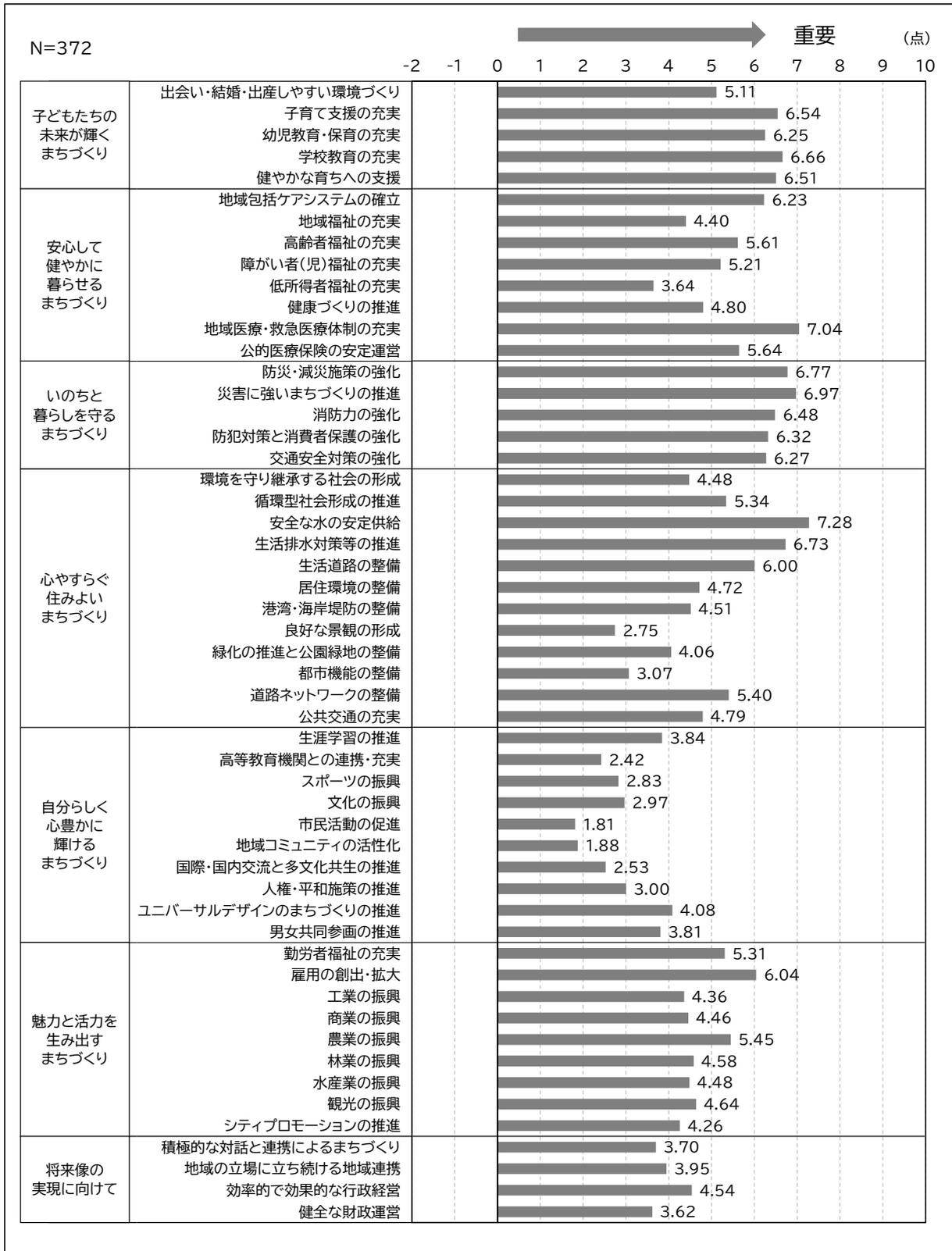
図表Ⅱ-3-45 重要度評価(20代)



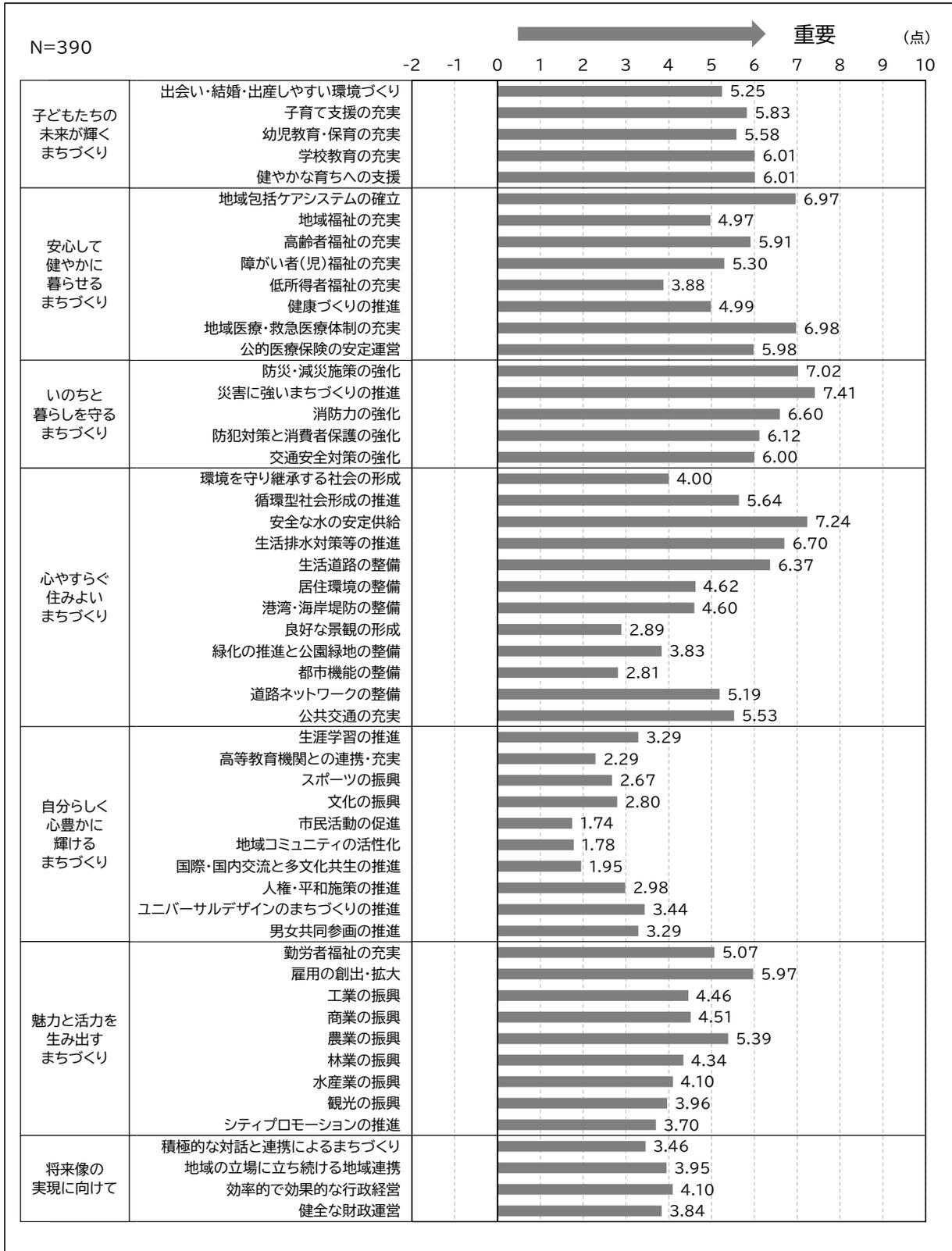
図表Ⅱ-3-46 重要度評価(30代)



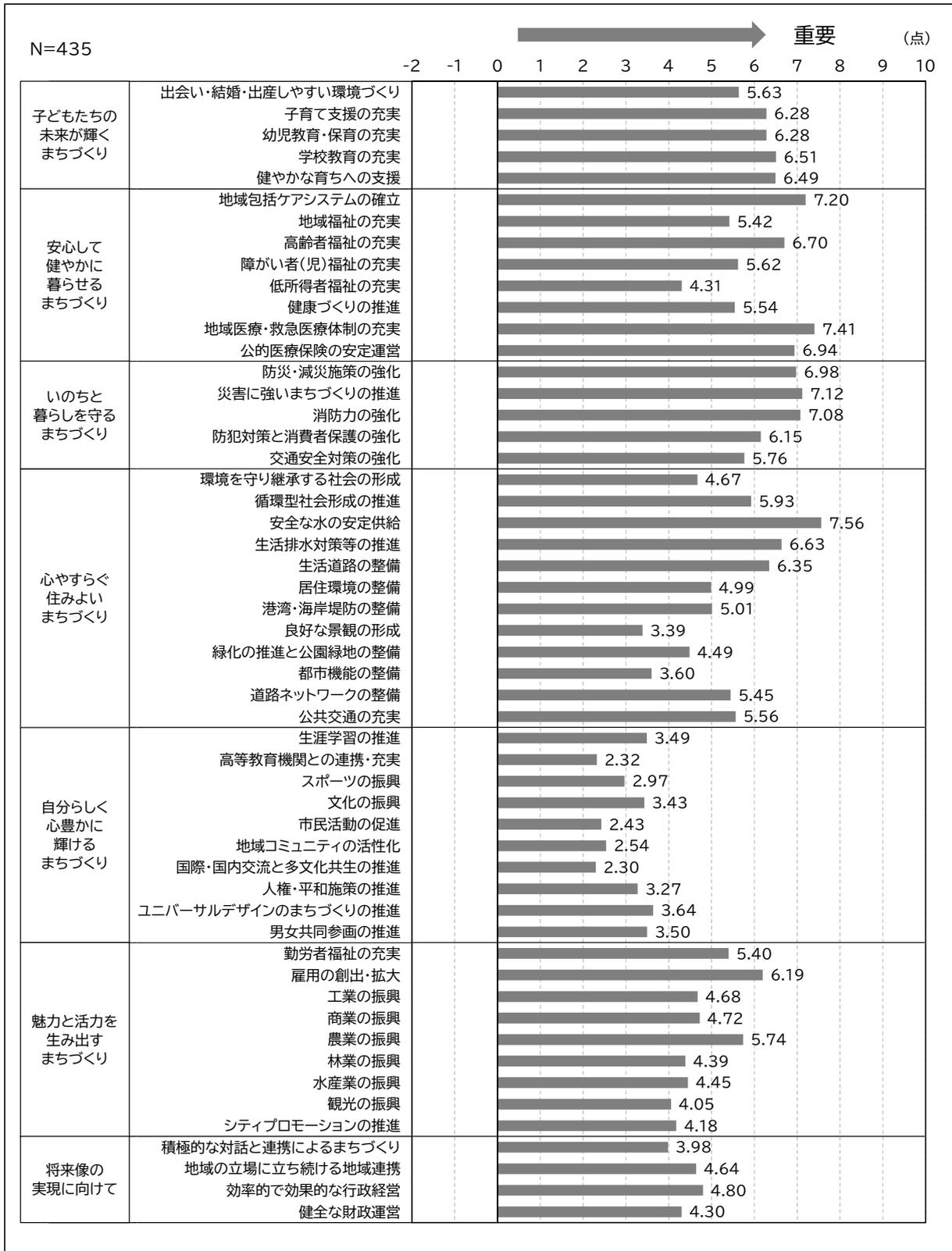
図表Ⅱ-3-47 重要度評価(40代)



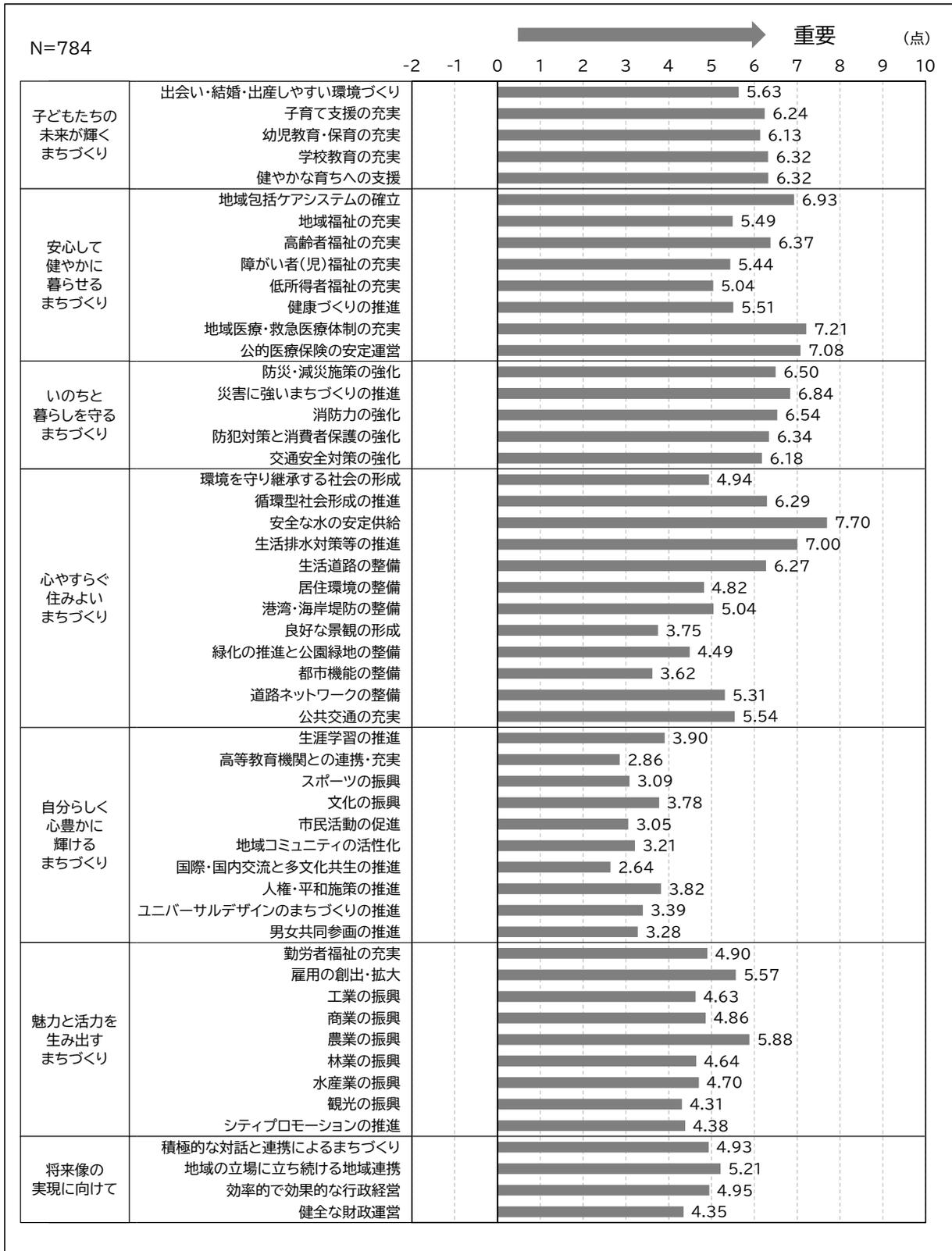
図表Ⅱ-3-48 重要度評価(50代)



図表Ⅱ-3-49 重要度評価(60代)



図表Ⅱ-3-50 重要度評価(70歳以上)



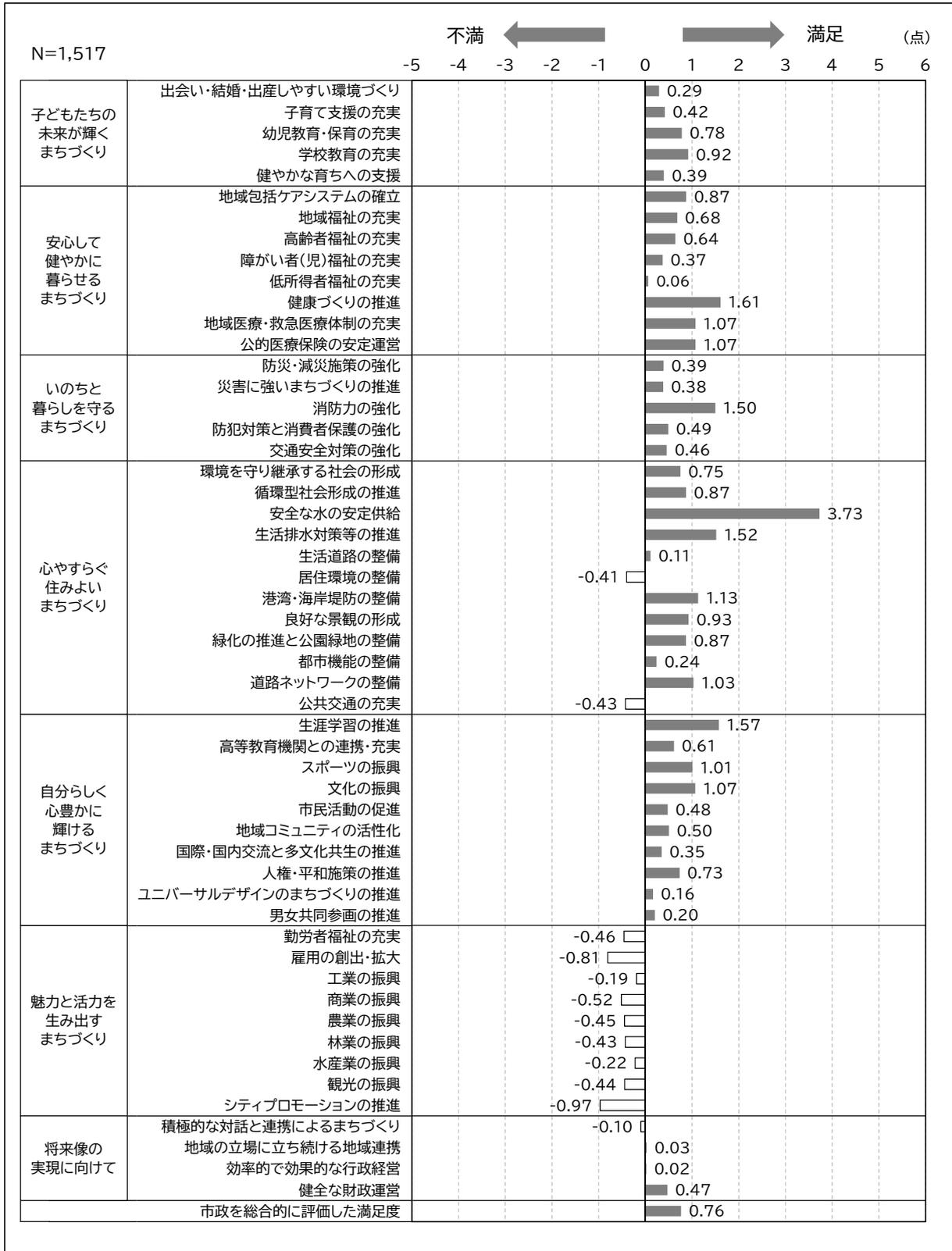
⑩居住地別のまちづくりの目標に関する満足度評価

各地域における満足度評価の順位(上位3位及び下位3位)を一覧化すると以下のとおりとなっています。

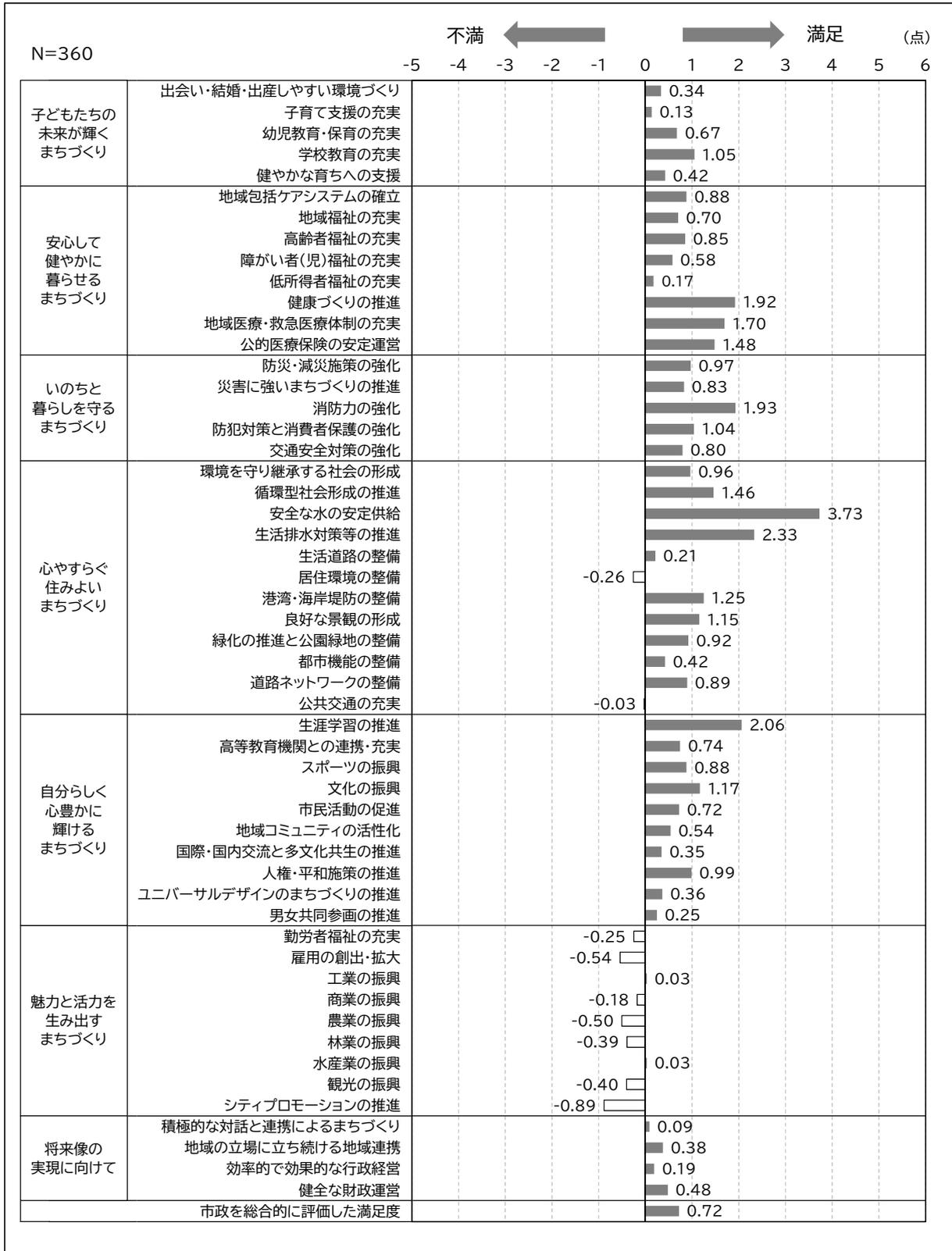
図表Ⅱ-3-51 満足度評価(居住地別)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=2,485)	上位	安全な水の安定供給 3.62点	生活排水対策等の推進 1.77点	健康づくりの推進 1.65点
	下位	シティプロモーションの推進 -0.84点	雇用の創出・拡大 -0.68点	農業の振興 -0.52点
津地域(N=1,517)	上位	安全な水の安定供給 3.73点	健康づくりの推進 1.61点	生涯学習の推進 1.57点
	下位	シティプロモーションの推進 -0.97点	雇用の創出・拡大 -0.81点	商業の振興 -0.52点
久居地域(N=360)	上位	安全な水の安定供給 3.73点	生活排水対策等の推進 2.33点	生涯学習の推進 2.06点
	下位	シティプロモーションの推進 -0.89点	雇用の創出・拡大 -0.54点	農業の振興 -0.50点
河芸地域(N=134)	上位	安全な水の安定供給 3.45点	生活排水対策等の推進 1.97点	健康づくりの推進 1.76点
	下位	居住環境の整備 -0.49点	林業の振興 -0.47点	シティプロモーションの推進 -0.43点
芸濃地域(N=60)	上位	安全な水の安定供給 3.36点	生活排水対策等の推進 2.84点	健康づくりの推進 1.88点
	下位	公共交通の充実 -0.98点	居住環境の整備 -0.69点	効率的で効果的な行政経営 -0.54点
美里地域(N=26)	上位	安全な水の安定供給 3.00点	スポーツの振興 1.96点	消防力の強化 1.80点
	下位	公共交通の充実 -2.71点	居住環境の整備 -1.60点	防犯対策と消費者保護の強化 -1.40点
安濃地域(N=76)	上位	安全な水の安定供給 2.47点	緑化の推進と公園緑地の整備 2.30点	健康づくりの推進 2.09点
	下位	居住環境の整備 -0.75点	農業の振興 -0.62点	シティプロモーションの推進 -0.55点
香良洲地域(N=30)	上位	生活排水対策等の推進 4.63点	安全な水の安定供給 4.14点	高齢者福祉の充実 2.22点
	下位	公共交通の充実 -1.43点	農業の振興 -1.07点	居住環境の整備／国際・国内交流と多文化共生の推進／勤労者福祉の充実 -0.71点
一志地域(N=125)	上位	安全な水の安定供給 4.11点	生活排水対策等の推進 2.93点	消防力の強化 2.15点
	下位	シティプロモーションの推進 -0.25点	公共交通の充実／勤労者福祉の充実 -0.25点	農業の振興 -0.21点
白山地域(N=100)	上位	安全な水の安定供給 2.63点	生涯学習の推進 1.83点	消防力の強化 1.33点
	下位	公共交通の充実 -3.19点	農業の振興 -2.17点	林業の振興 -1.65点
美杉地域(N=34)	上位	安全な水の安定供給 2.90点	循環型社会形成の推進 2.00点	生活排水対策等の推進 1.94点
	下位	農業の振興 -2.07点	林業の振興 -2.00点	公共交通の充実 -1.94点

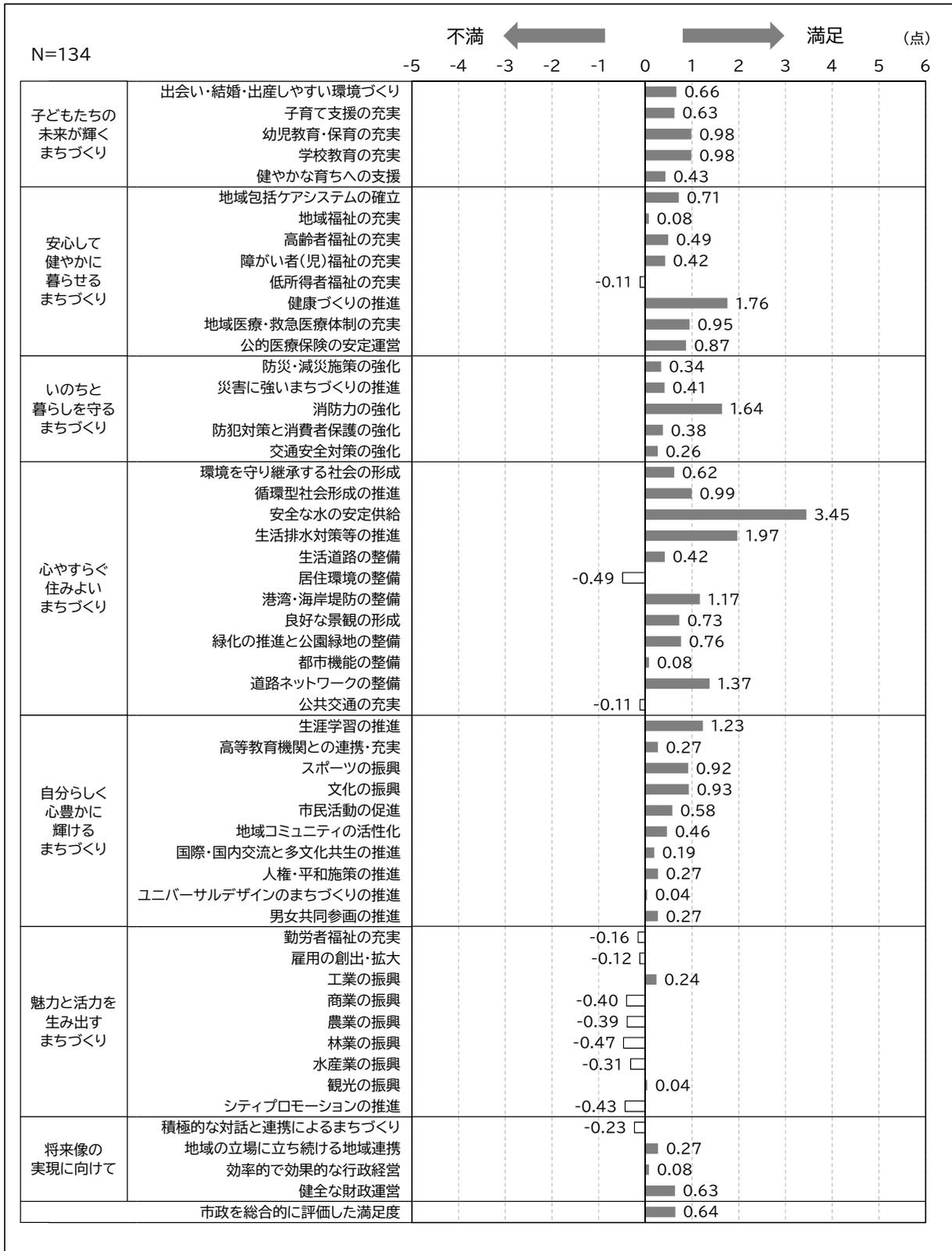
図表Ⅱ-3-52 満足度評価(津地域)



図表Ⅱ-3-53 満足度評価(久居地域)



図表Ⅱ-3-54 満足度評価(河芸地域)



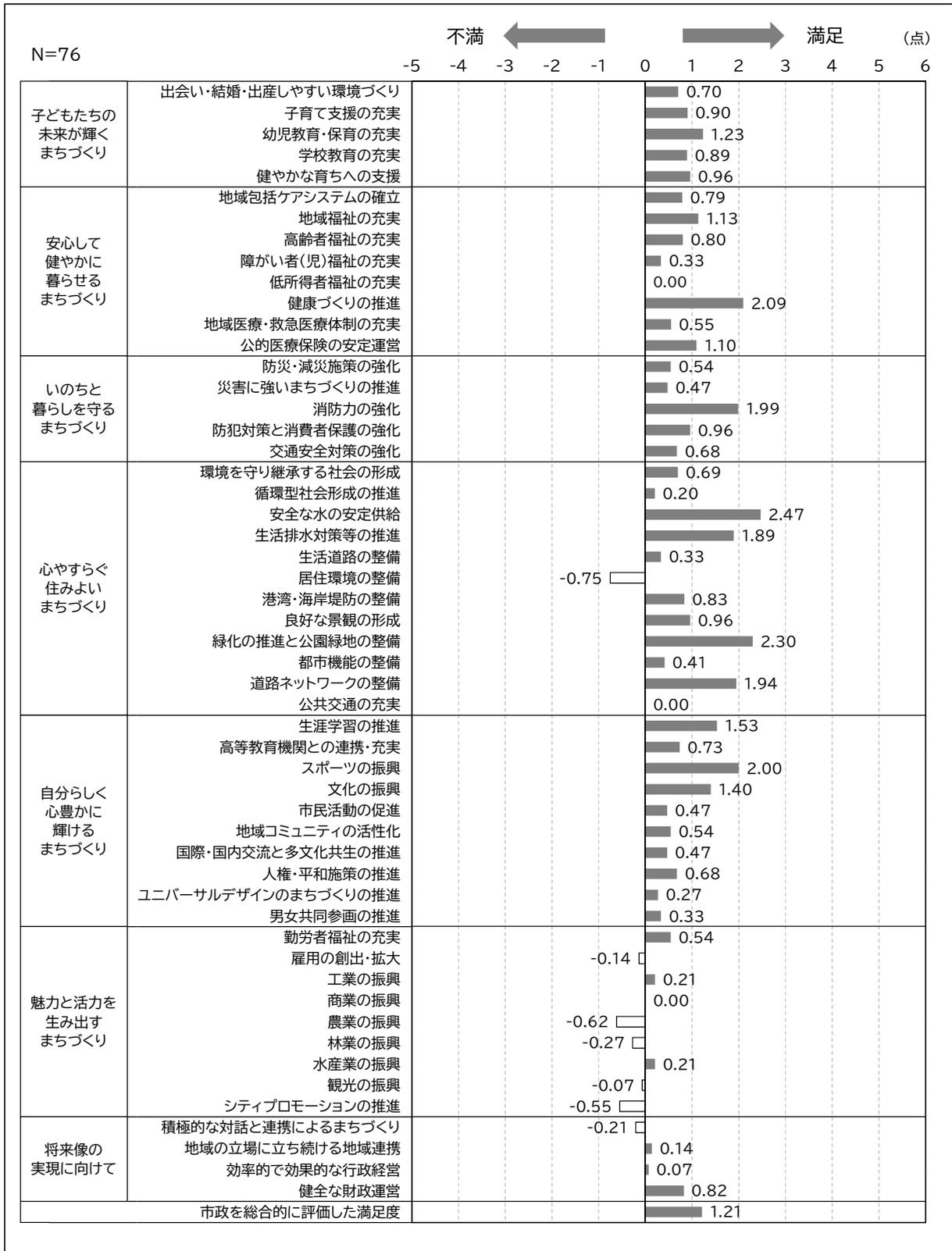
図表Ⅱ-3-55 満足度評価(芸濃地域)



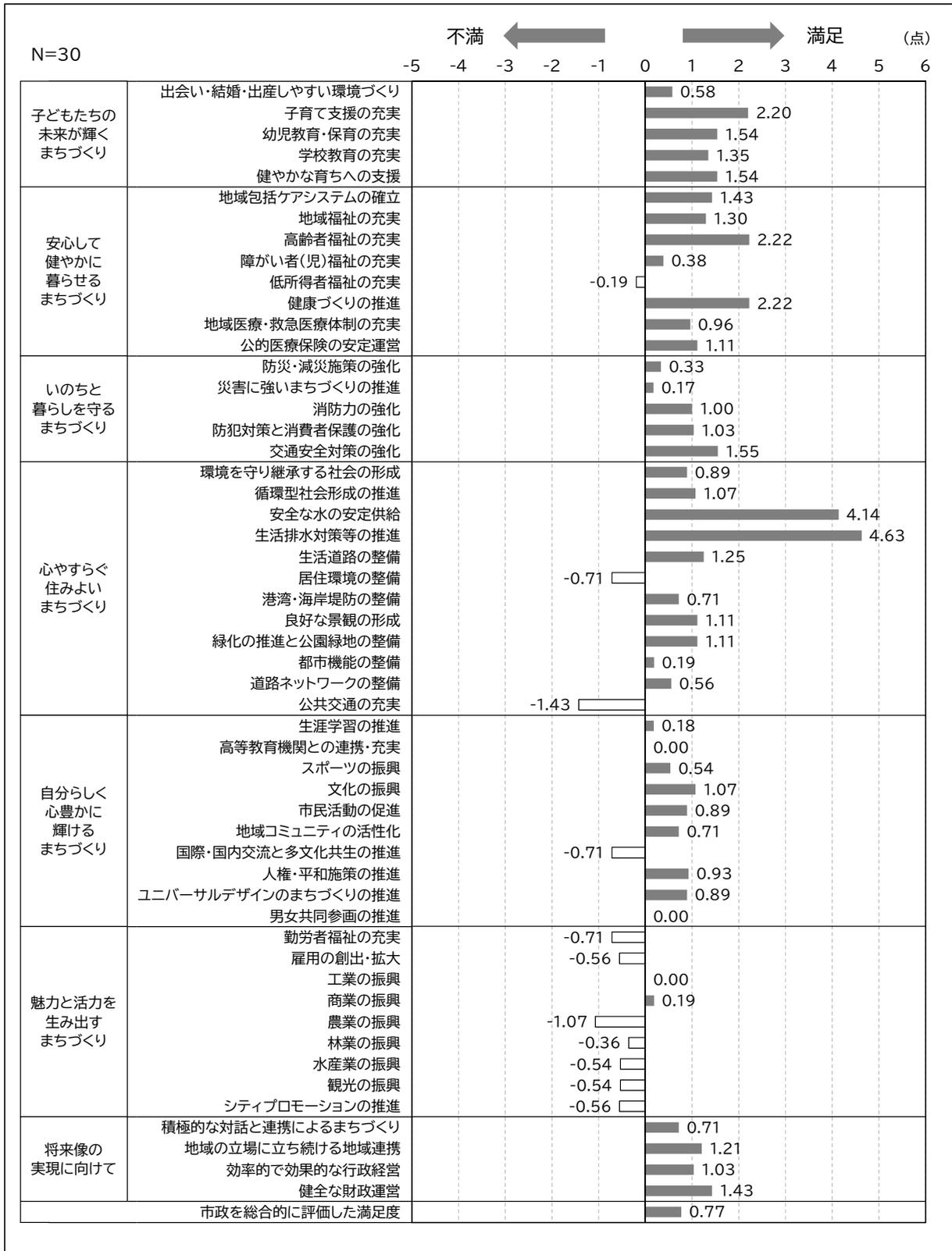
図表Ⅱ-3-56 満足度評価(美里地域)



図表Ⅱ-3-57 満足度評価(安濃地域)



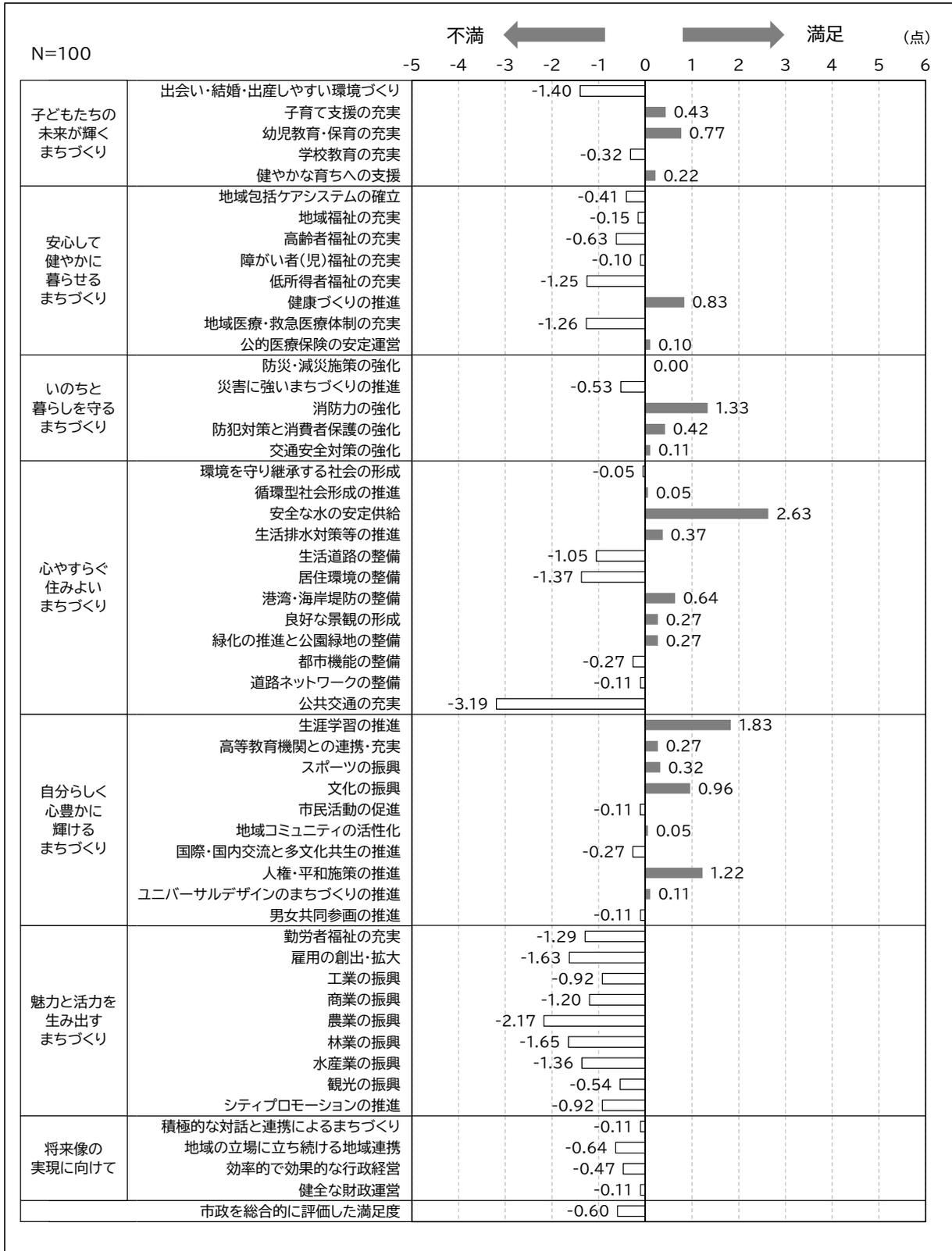
図表Ⅱ-3-58 満足度評価(香良洲地域)



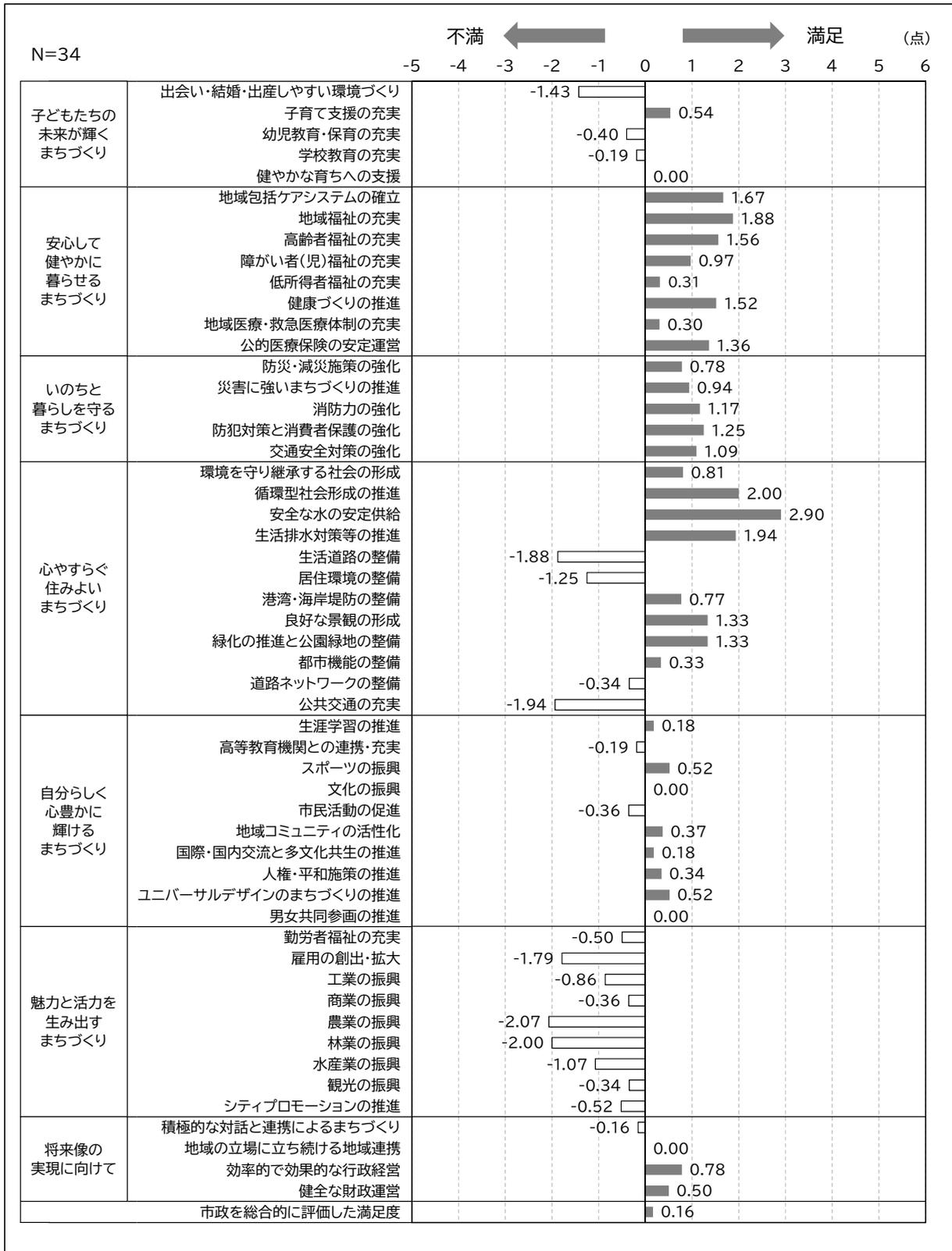
図表Ⅱ-3-59 満足度評価(一志地域)



図表Ⅱ-3-60 満足度評価(白山地域)



図表Ⅱ-3-61 満足度評価(美杉地域)



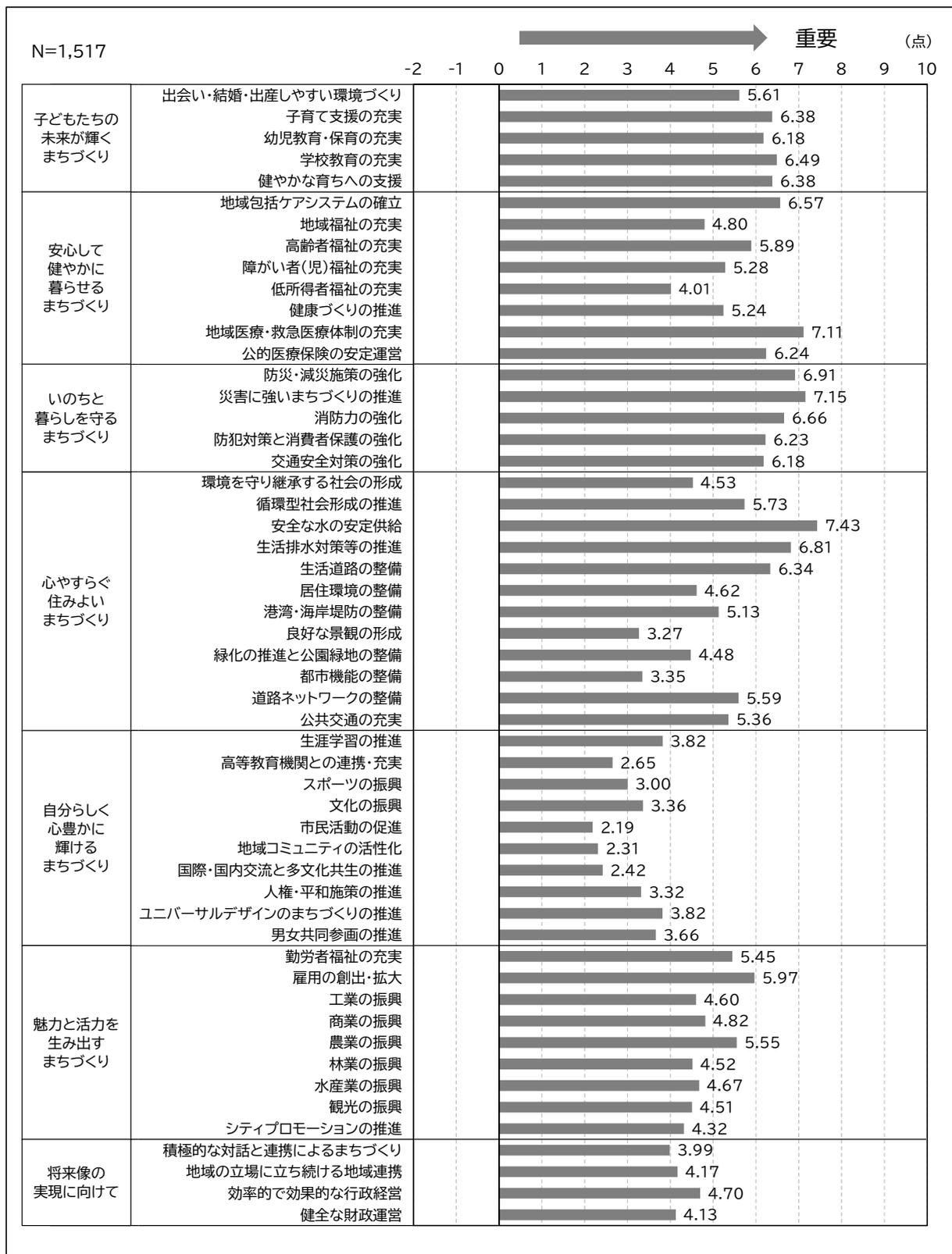
①居住地別のまちづくりの目標に関する重要度評価

各地域における重要度評価の順位(上位3位及び下位3位)を一覧化すると以下のとおりとなっています。

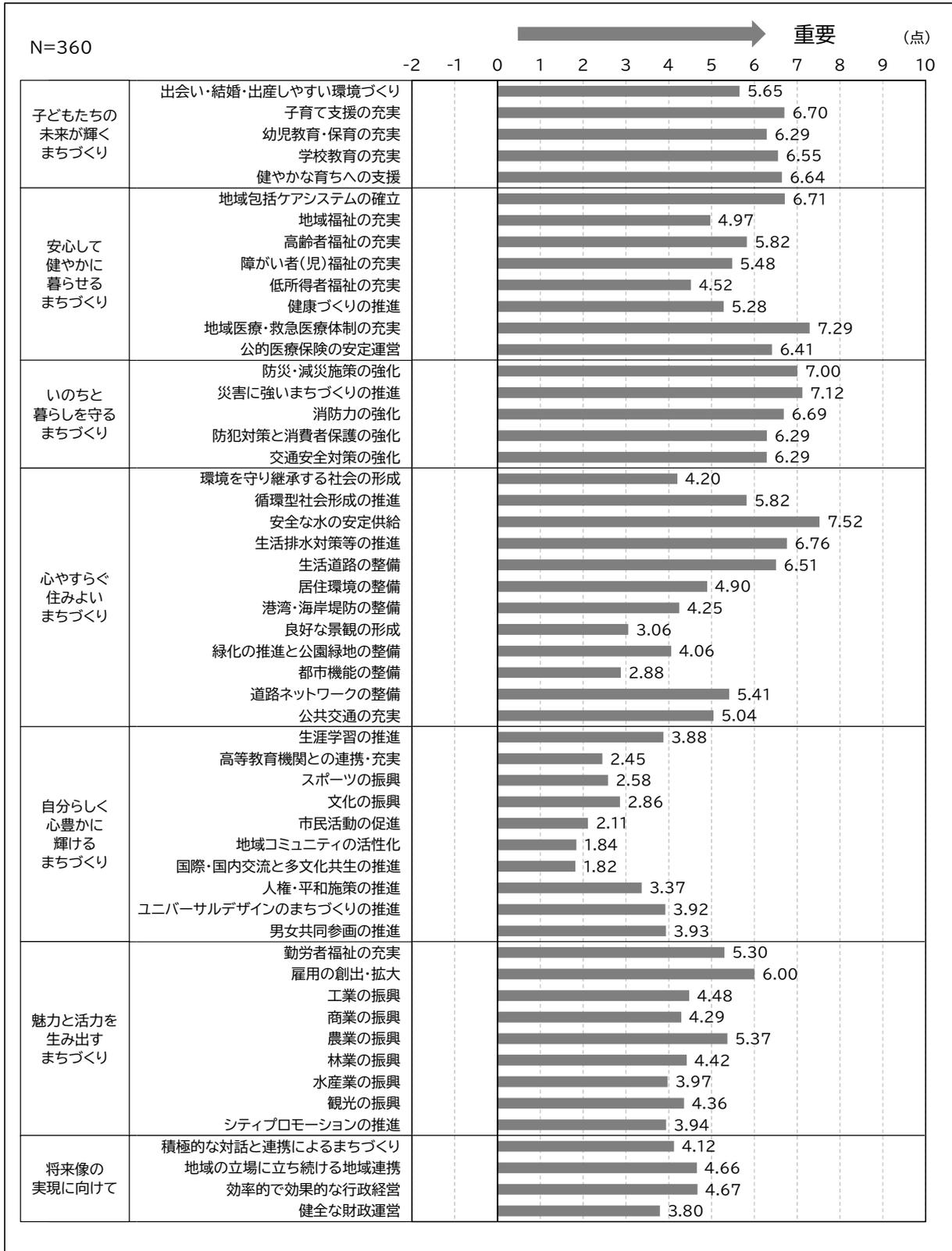
図表Ⅱ-3-62 重要度評価(居住地別)

		第1位	第2位	第3位
全体(N=2,485)	上位	安全な水の安定供給 7.41点	地域医療・救急医療体制の充実 7.11点	災害に強いまちづくりの推進 7.09点
	下位	市民活動の促進 2.27点	地域コミュニティの活性化 2.37点	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.37点
津地域(N=1,517)	上位	安全な水の安定供給 7.43点	災害に強いまちづくりの推進 7.15点	地域医療・救急医療体制の充実 7.11点
	下位	市民活動の促進 2.19点	地域コミュニティの活性化 2.31点	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.42点
久居地域(N=360)	上位	安全な水の安定供給 7.52点	地域医療・救急医療体制の充実 7.29点	災害に強いまちづくりの推進 7.12点
	下位	国際・国内交流と多文化共生の推進 1.82点	地域コミュニティの活性化 1.84点	市民活動の促進 2.11点
河芸地域(N=134)	上位	安全な水の安定供給 7.20点	学校教育の充実 6.91点	幼児教育・保育の充実 6.76点
	下位	市民活動の促進 2.56点	文化の振興 2.75点	都市機能の整備 2.76点
芸濃地域(N=60)	上位	安全な水の安定供給 7.13点	生活排水対策等の推進 6.48点	地域包括ケアシステムの確立 6.47点
	下位	高等教育機関との連携・充実 1.00点	国際・国内交流と多文化共生の推進 1.55点	市民活動の促進 1.85点
美里地域(N=26)	上位	災害に強いまちづくりの推進 6.96点	安全な水の安定供給 6.74点	生活道路の整備 6.52点
	下位	市民活動の促進 1.52点	スポーツの振興 1.59点	良好な景観の形成 1.74点
安濃地域(N=76)	上位	安全な水の安定供給 7.22点	地域医療・救急医療体制の充実／防犯対策と消費者保護の強化 6.86点	地域包括ケアシステムの確立 6.78点
	下位	市民活動の促進 2.26点	地域コミュニティの活性化 2.57点	高等教育機関との連携・充実 2.71点
香良洲地域(N=30)	上位	災害に強いまちづくりの推進 9.23点	防災・減災施策の強化 7.96点	幼児教育・保育の充実／港湾・海岸堤防の整備 7.50点
	下位	国際・国内交流と多文化共生の推進 3.04点	スポーツの振興／男女共同参画の推進／林業の振興 3.39点	高等教育機関との連携・充実 3.57点
一志地域(N=125)	上位	安全な水の安定供給 7.77点	災害に強いまちづくりの推進 7.69点	地域医療・救急医療体制の充実 7.67点
	下位	市民活動の促進 2.61点	地域コミュニティの活性化 2.69点	スポーツの振興／国際・国内交流と多文化共生の推進 2.69点
白山地域(N=100)	上位	安全な水の安定供給 7.55点	消防力の強化 7.22点	地域医療・救急医療体制の充実 6.99点
	下位	国際・国内交流と多文化共生の推進 2.25点	高等教育機関との連携・充実 2.39点	良好な景観の形成／スポーツの振興 2.99点
美杉地域(N=34)	上位	地域医療・救急医療体制の充実 7.93点	雇用の創出・拡大 7.60点	消防力の強化 7.50点
	下位	生涯学習の推進 3.08点	国際・国内交流と多文化共生の推進 3.46点	健全な財政運営 3.52点

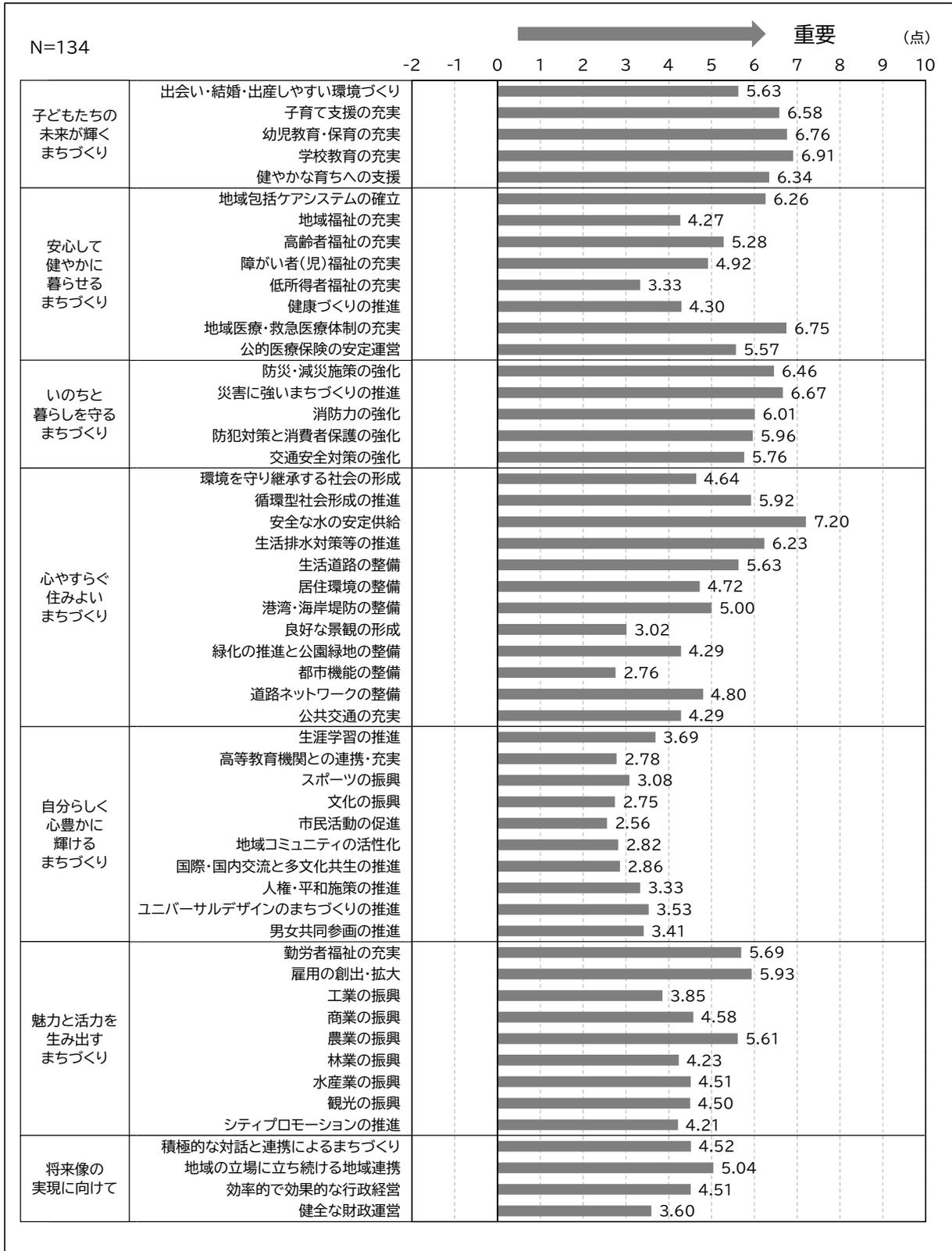
図表Ⅱ-3-63 重要度評価(津地域)



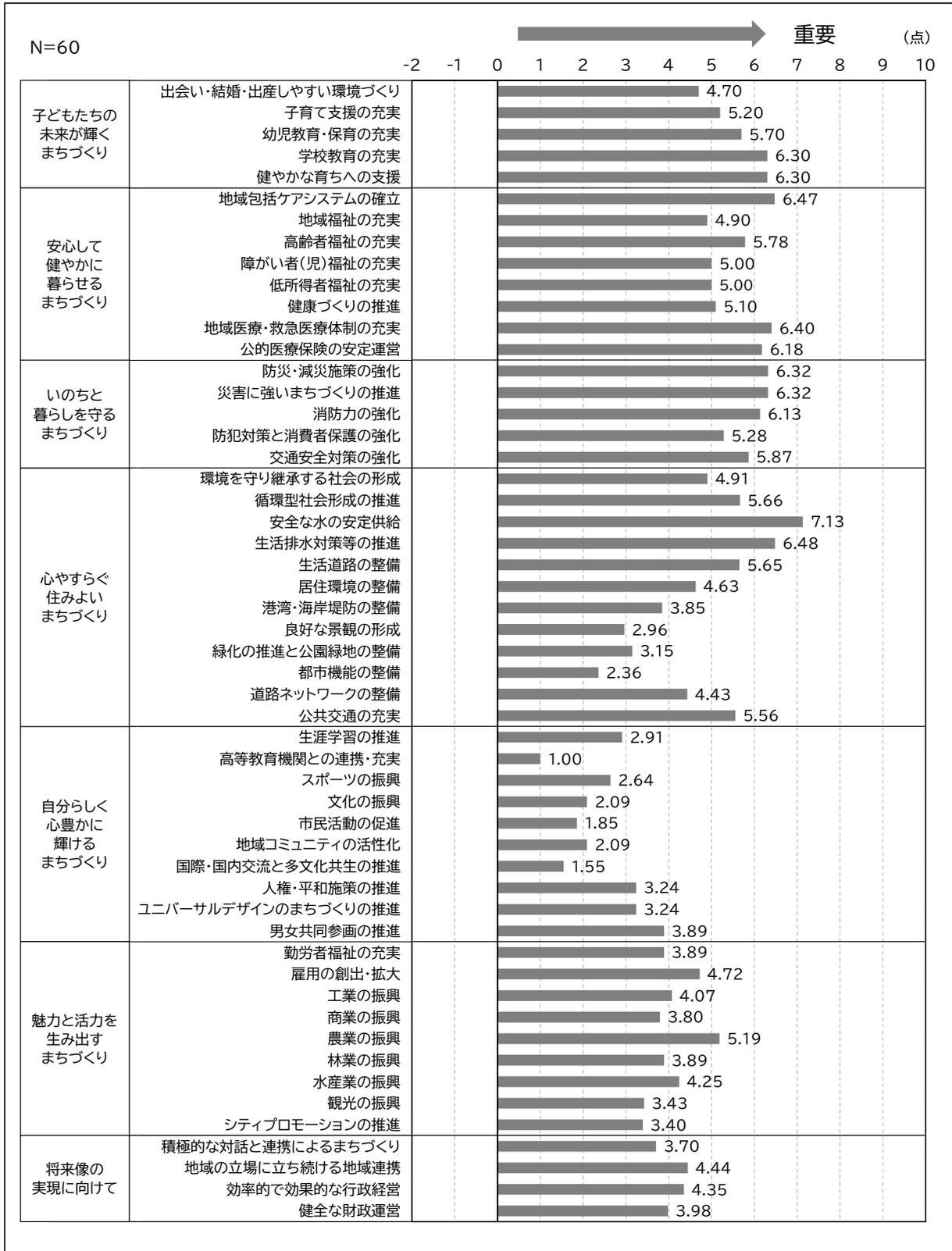
図表Ⅱ-3-64 重要度評価(久居地域)



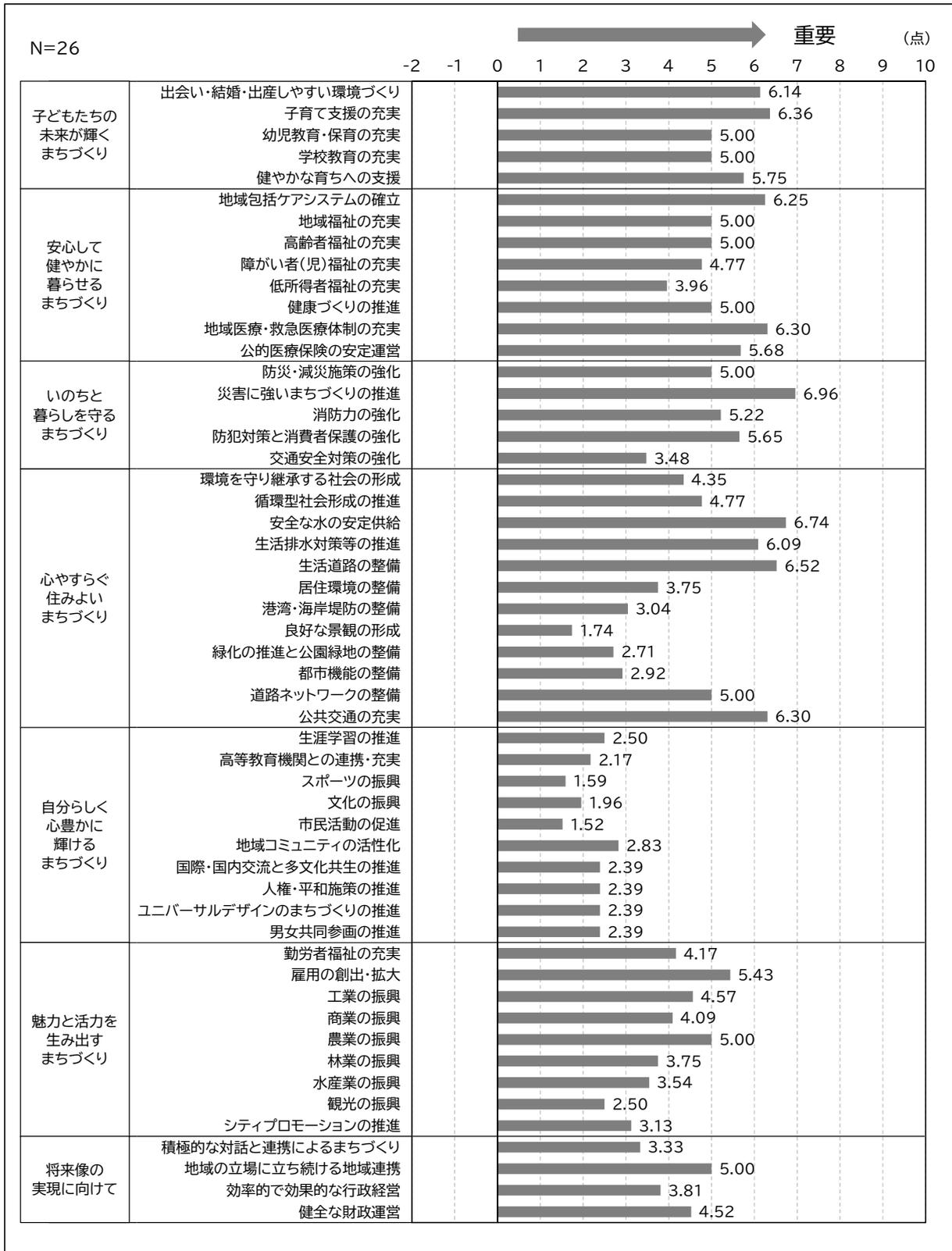
図表Ⅱ-3-65 重要度評価(河芸地域)



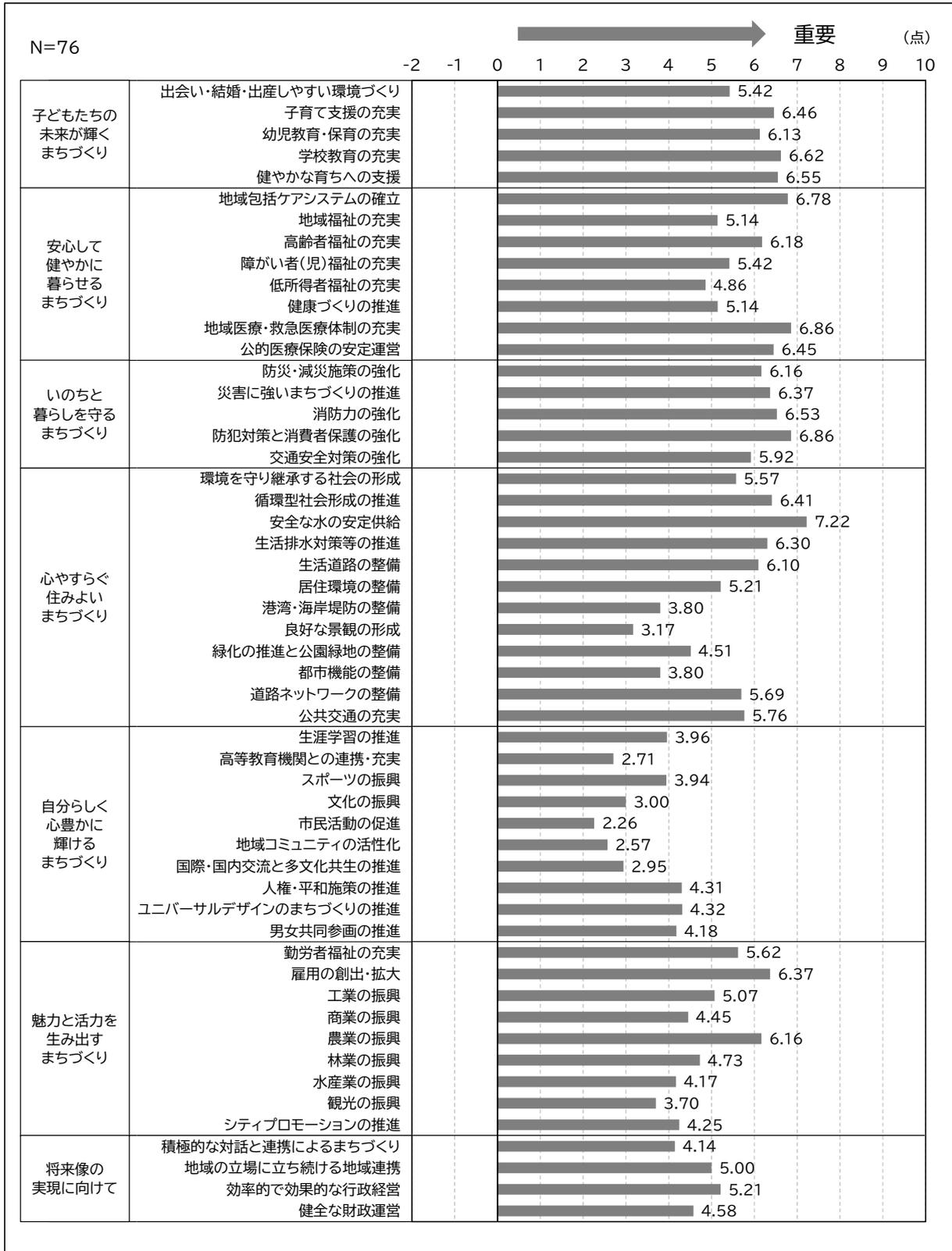
図表Ⅱ-3-66 重要度評価(芸濃地域)



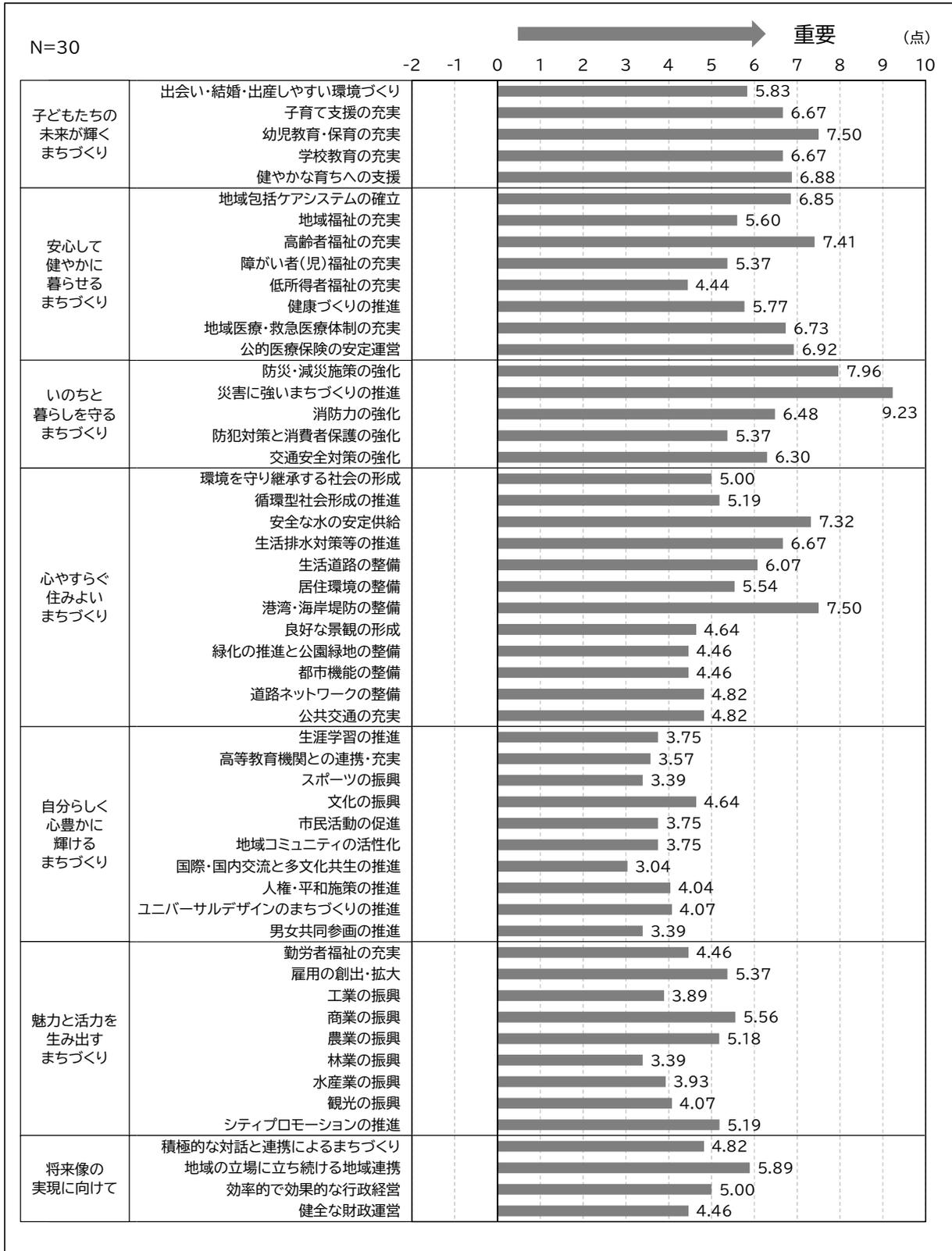
図表Ⅱ-3-67 重要度評価(美里地域)



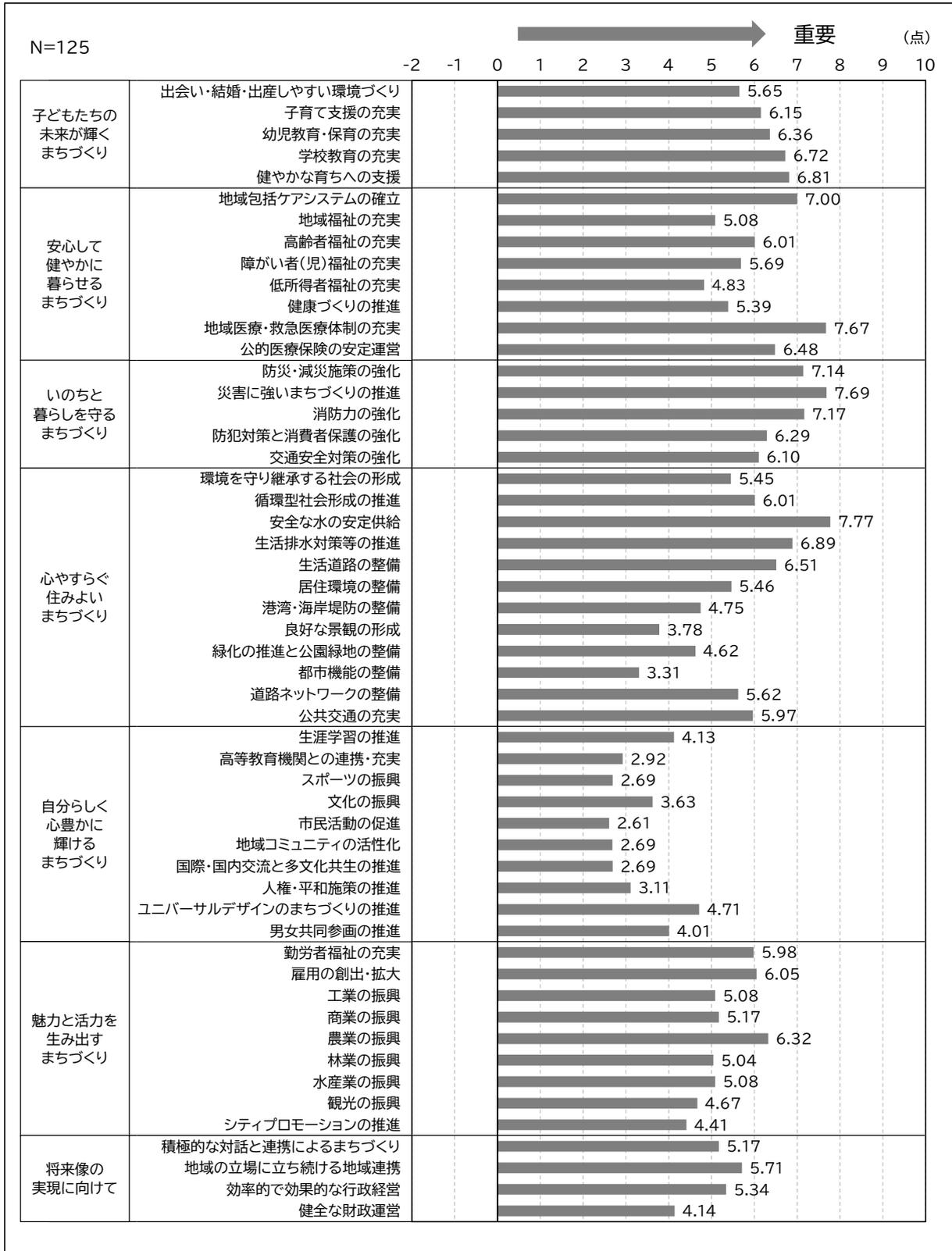
図表Ⅱ-3-68 重要度評価(安濃地域)



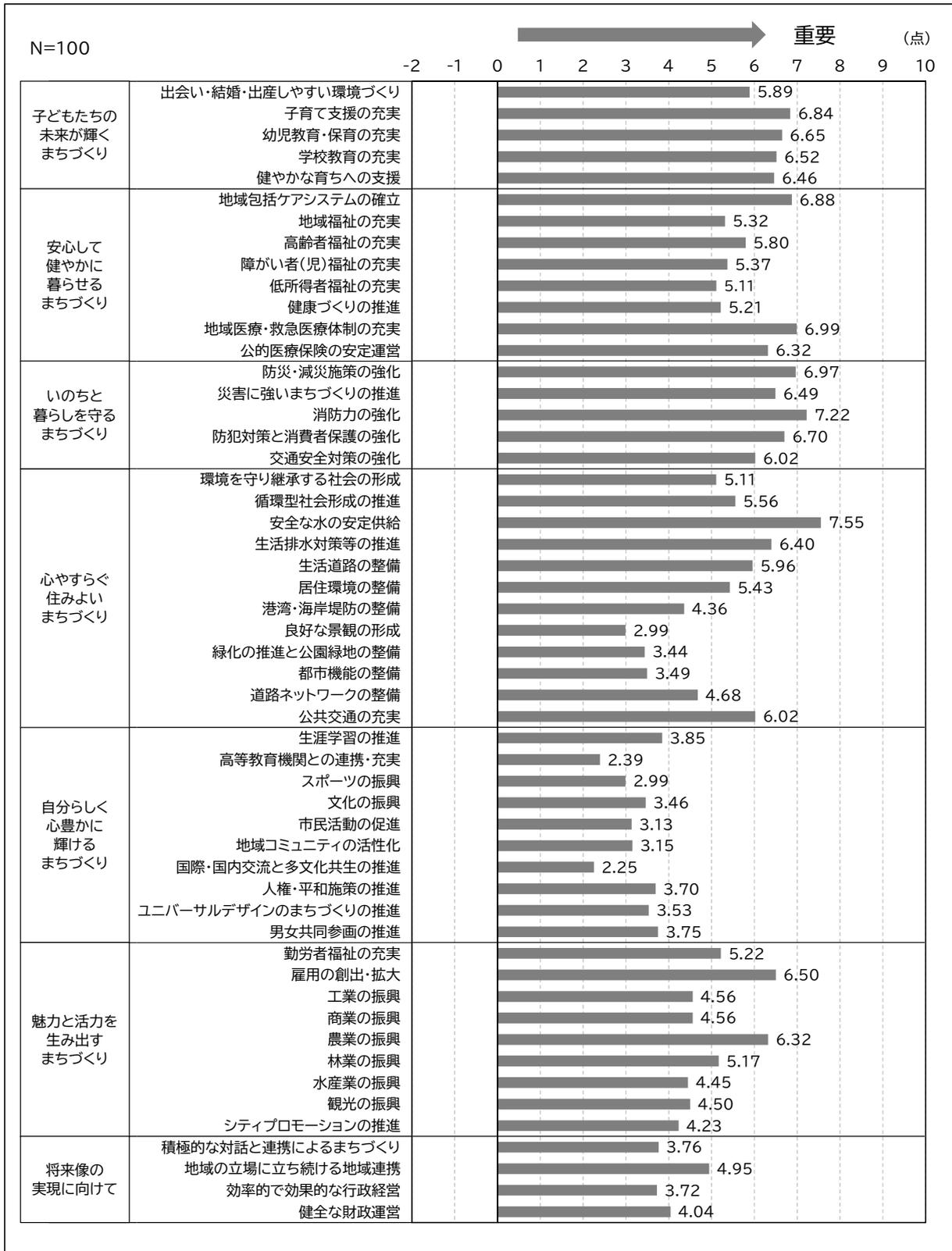
図表Ⅱ-3-69 重要度評価(香良洲地域)



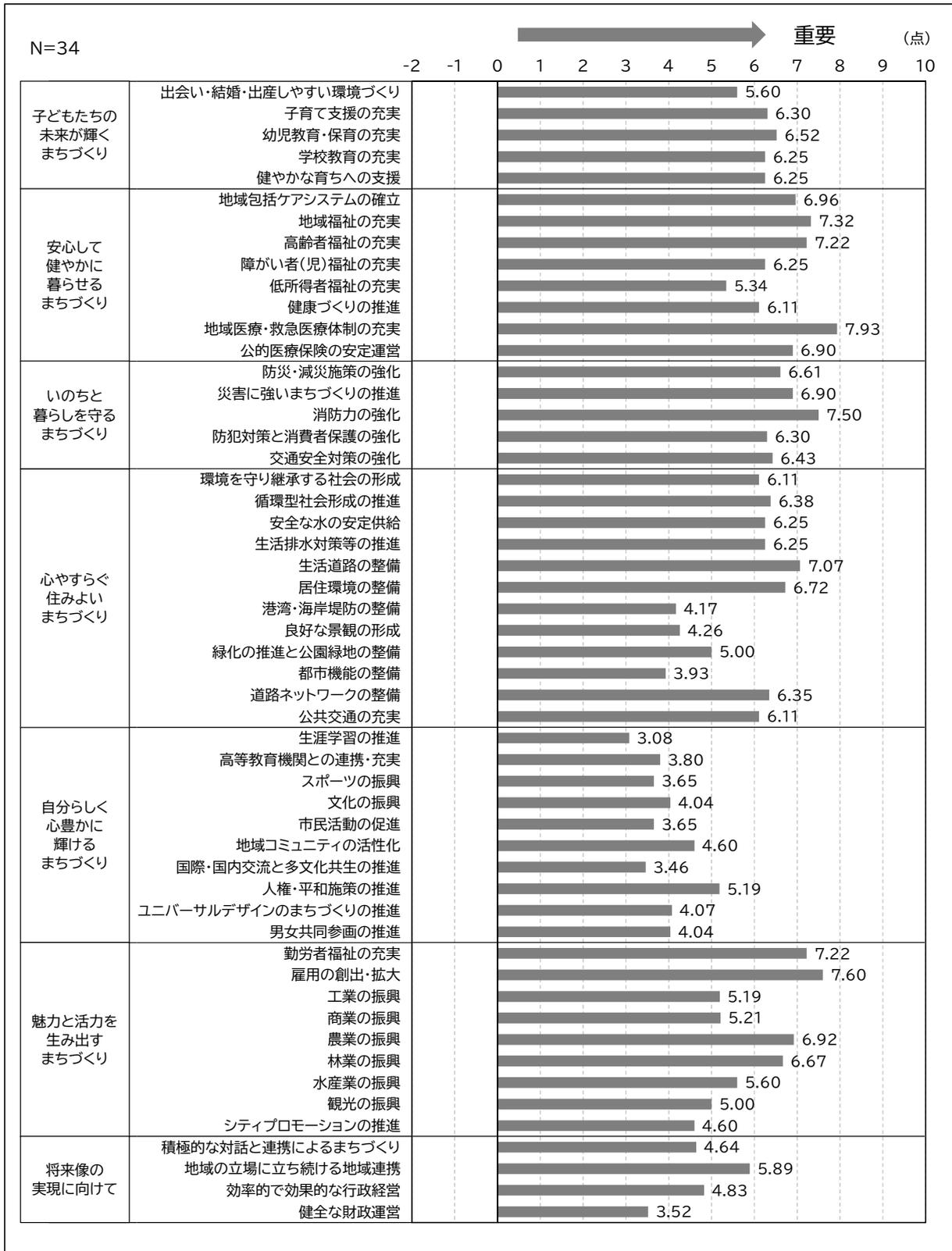
図表Ⅱ-3-70 重要度評価(一志地域)



図表Ⅱ-3-71 重要度評価(白山地域)



図表Ⅱ-3-72 重要度評価(美杉地域)



4 これからのまちづくりについて

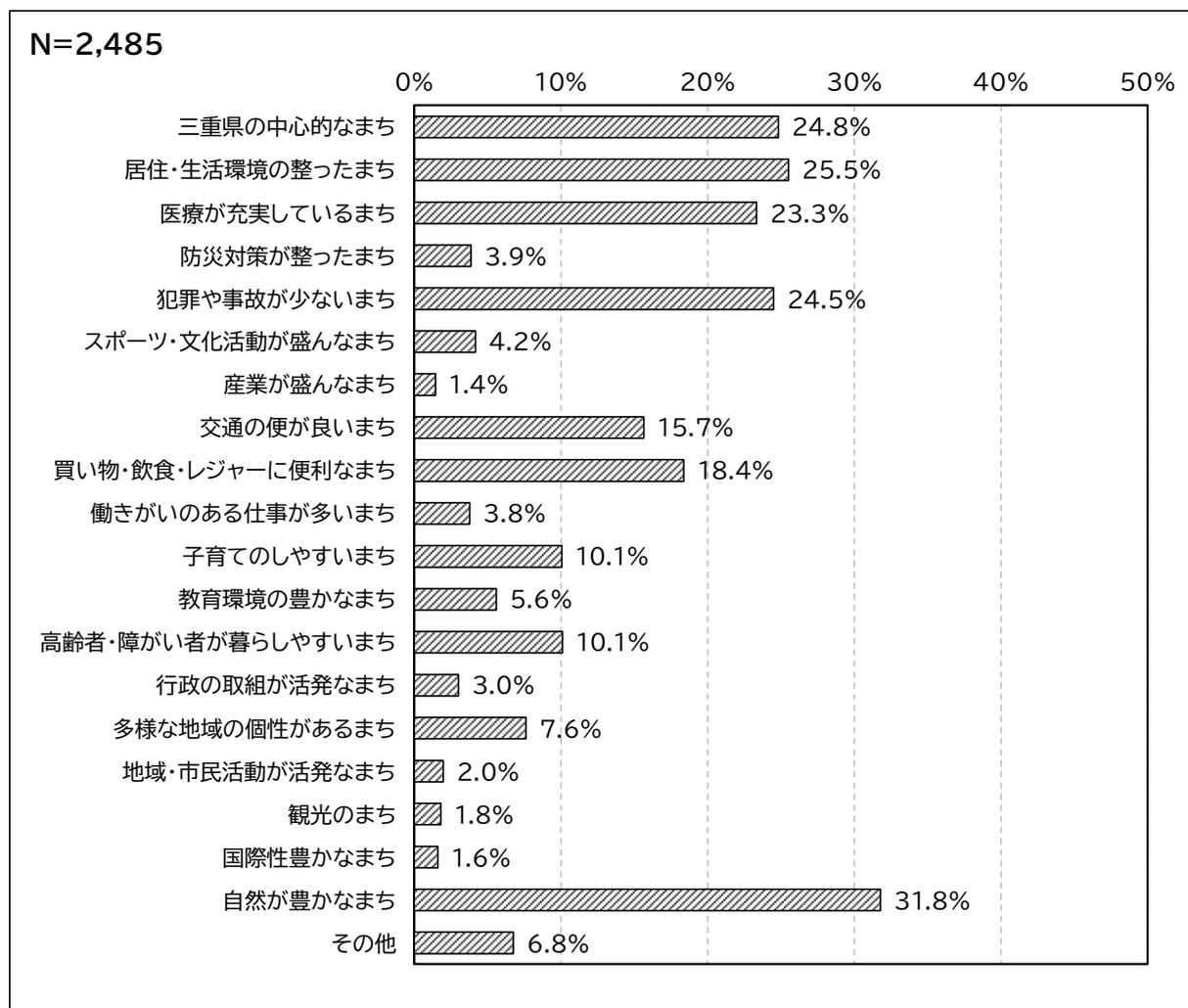
(1) 現在の津市に対するイメージと今後の将来像

設問 12 現在の津市に対するイメージを下記から選んでください。 <3つまでに○印>

①現在の津市に対するイメージ（全体）

現在の津市に対するイメージについては、「自然が豊かなまち」が31.8%と最も多く、次いで「居住・生活環境の整ったまち」(25.5%)、「三重県の中心的なまち」(24.8%)となっています。津市全体としては自然豊かなイメージを持つ人が多いことがうかがえます。

図表Ⅱ-4-1 現在の津市に対するイメージ(全体)

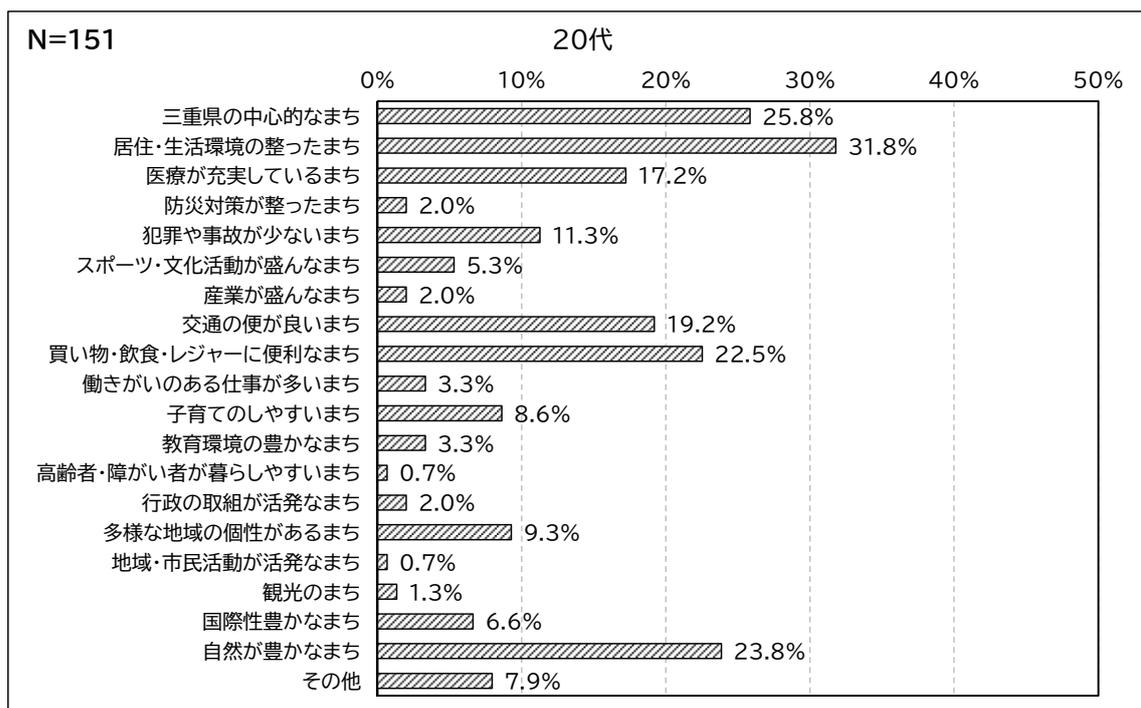
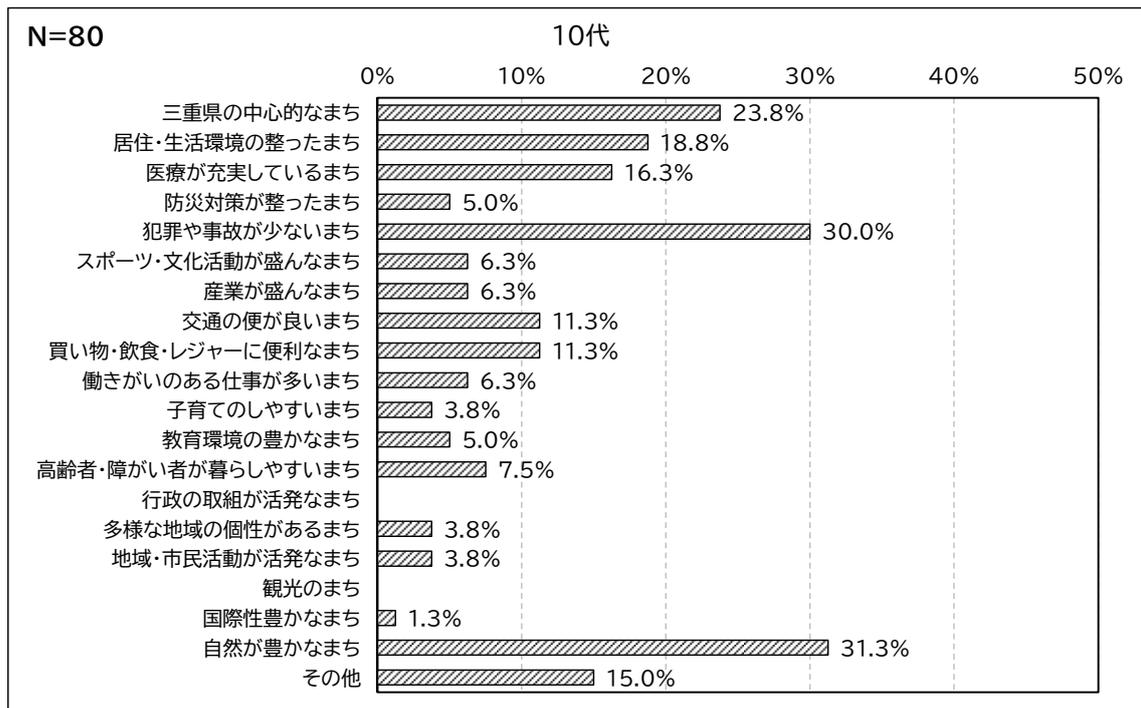


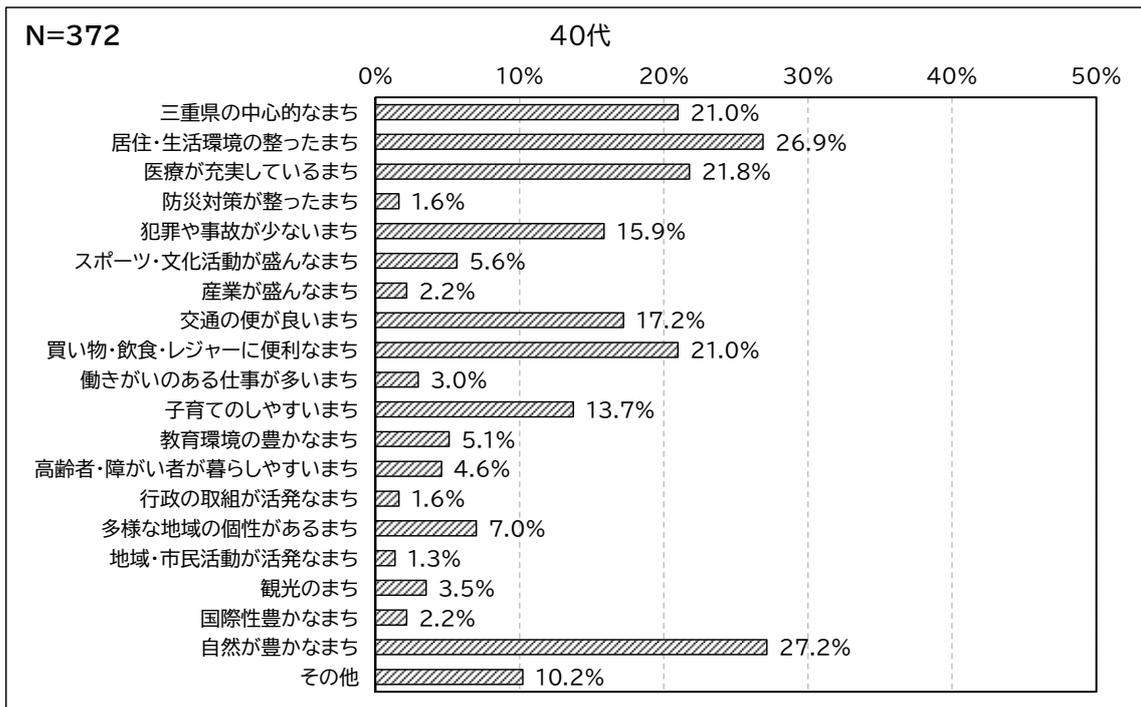
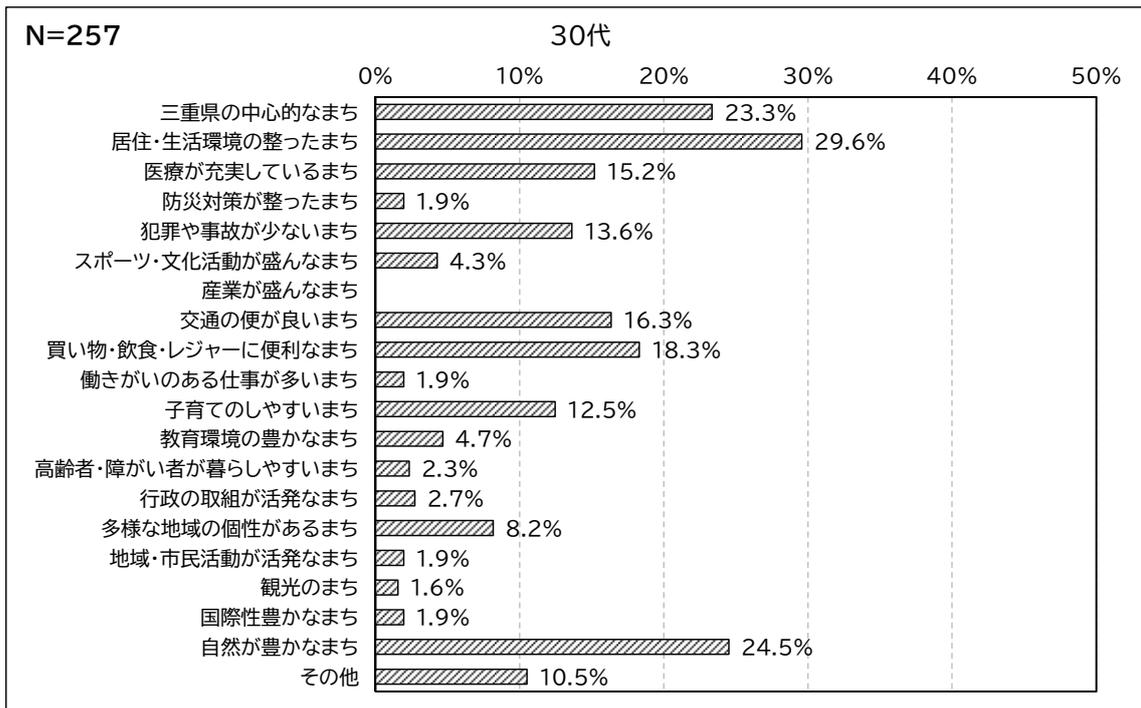
②現在の津市に対するイメージ（年代別）

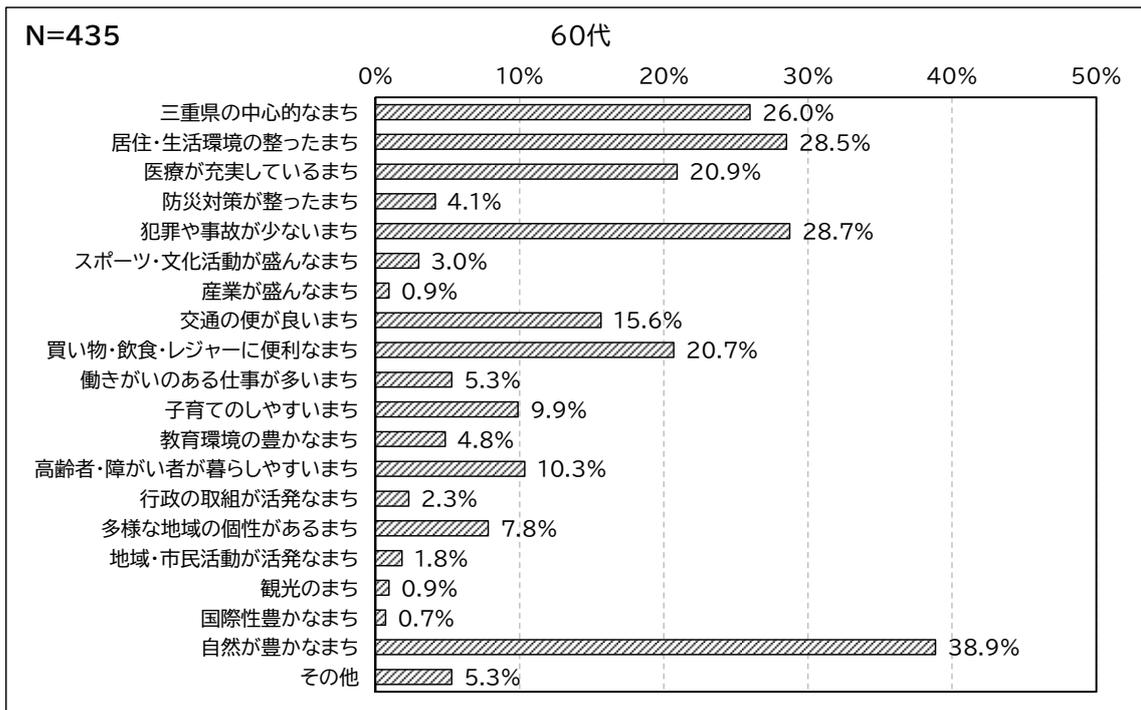
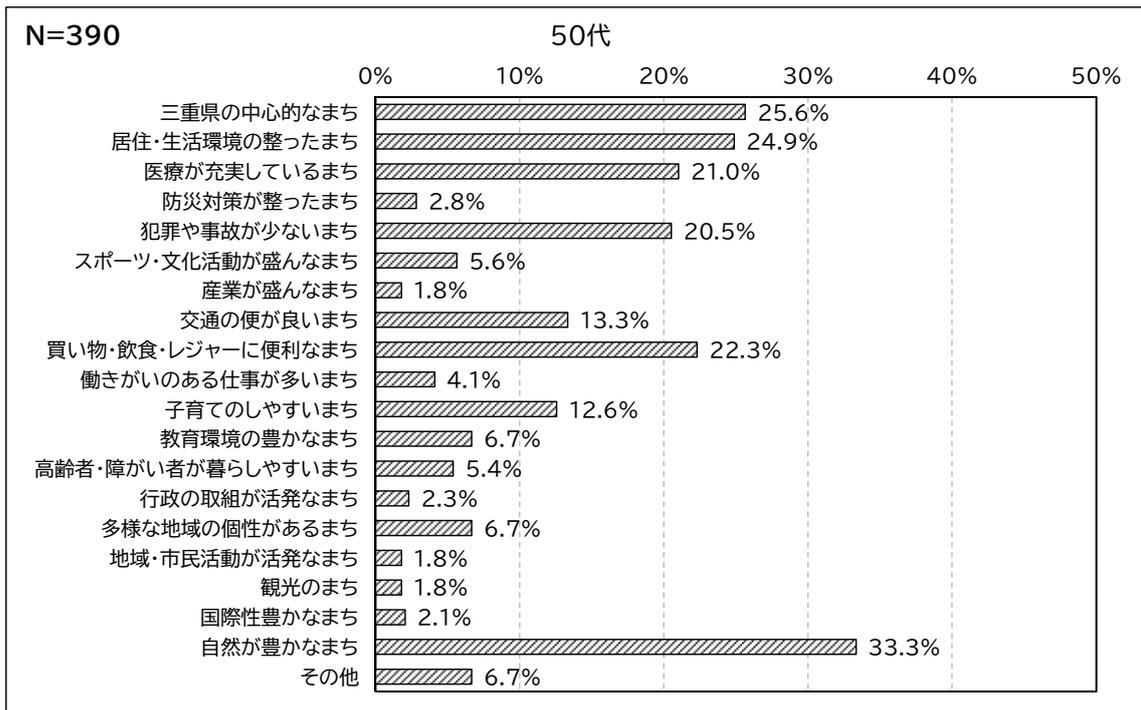
年代別にみると、全ての年代で「自然が豊かなまち」、「三重県の中心的なまち」、「居住・生活環境の整ったまち」といったイメージが上位にあげられています。

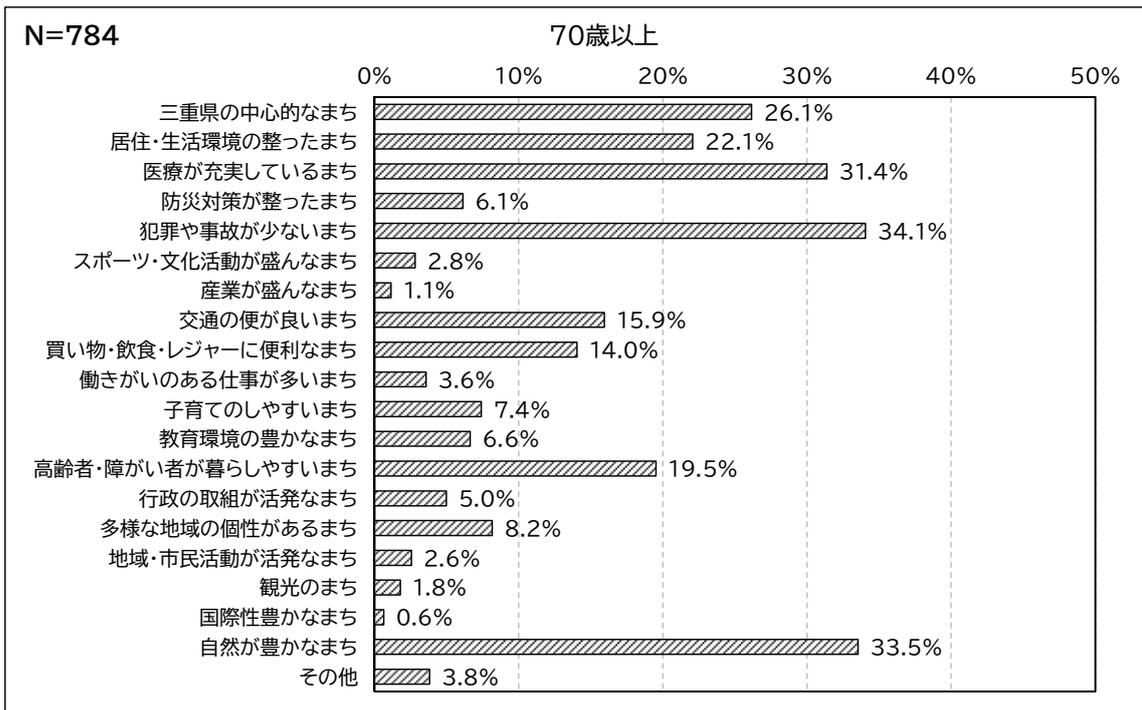
10代及び50代以上では「犯罪や事故が少ないまち」、20代から60代では「買い物・飲食・レジャーに便利なまち」、40代以上では「医療が充実しているまち」も多くなっています。

図表Ⅱ-4-2 現在の津市に対するイメージ(年代別)







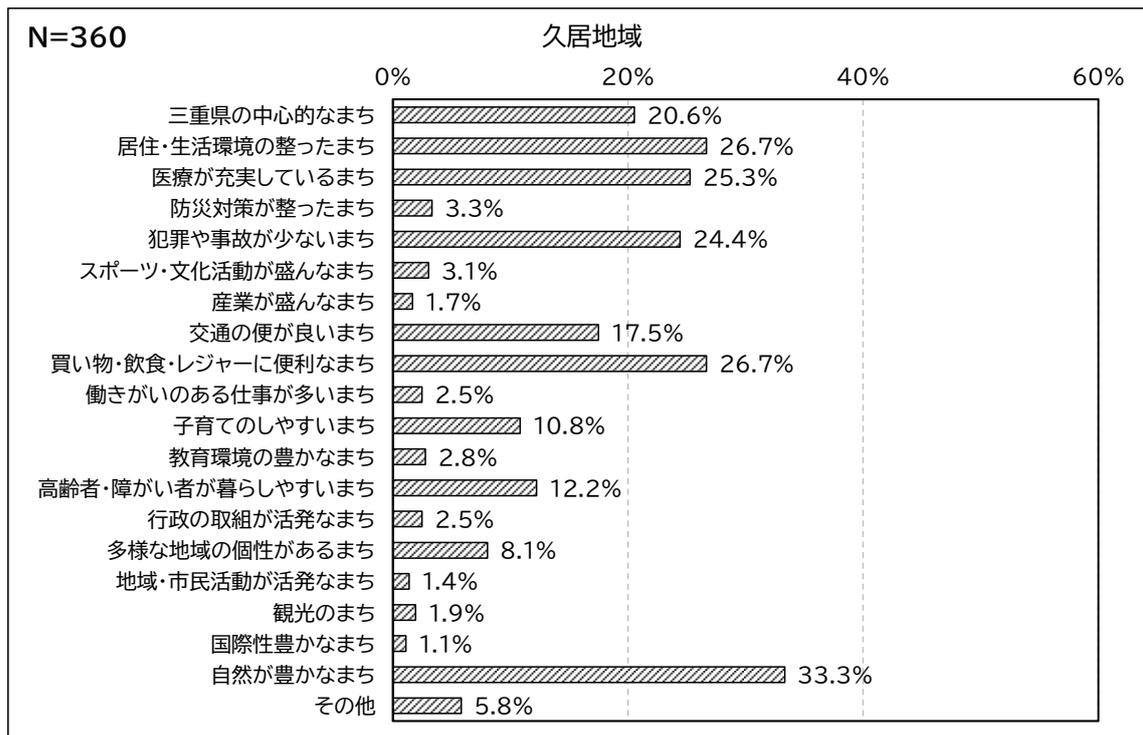
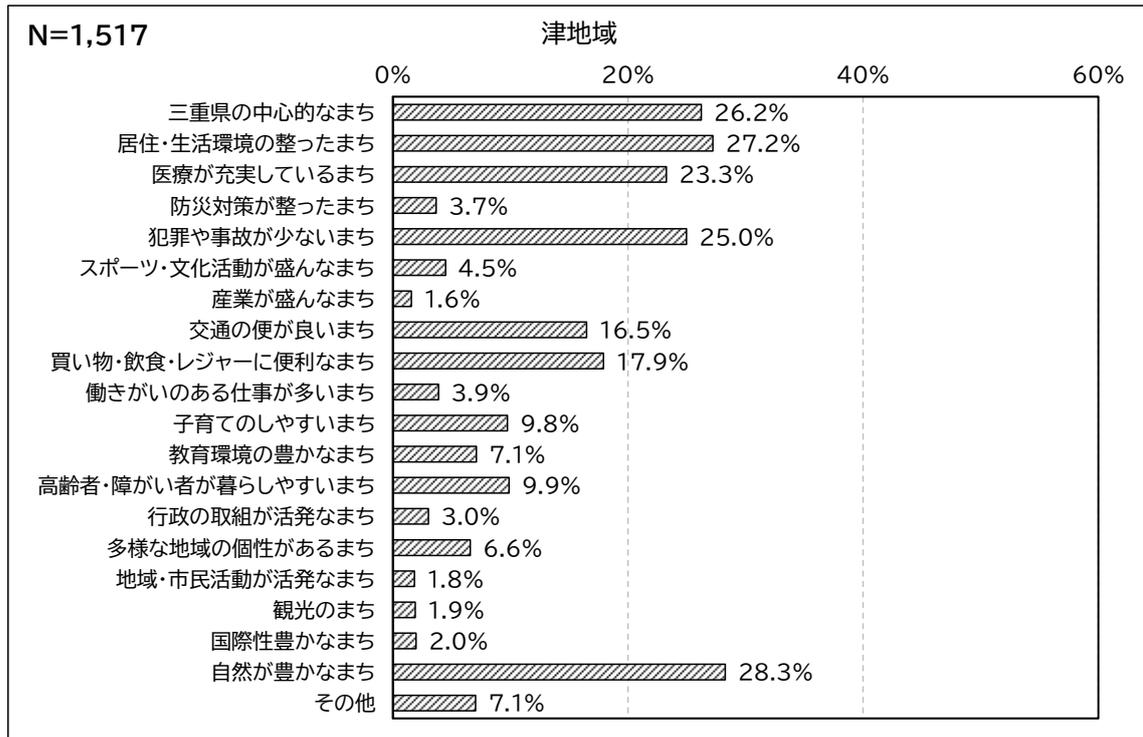


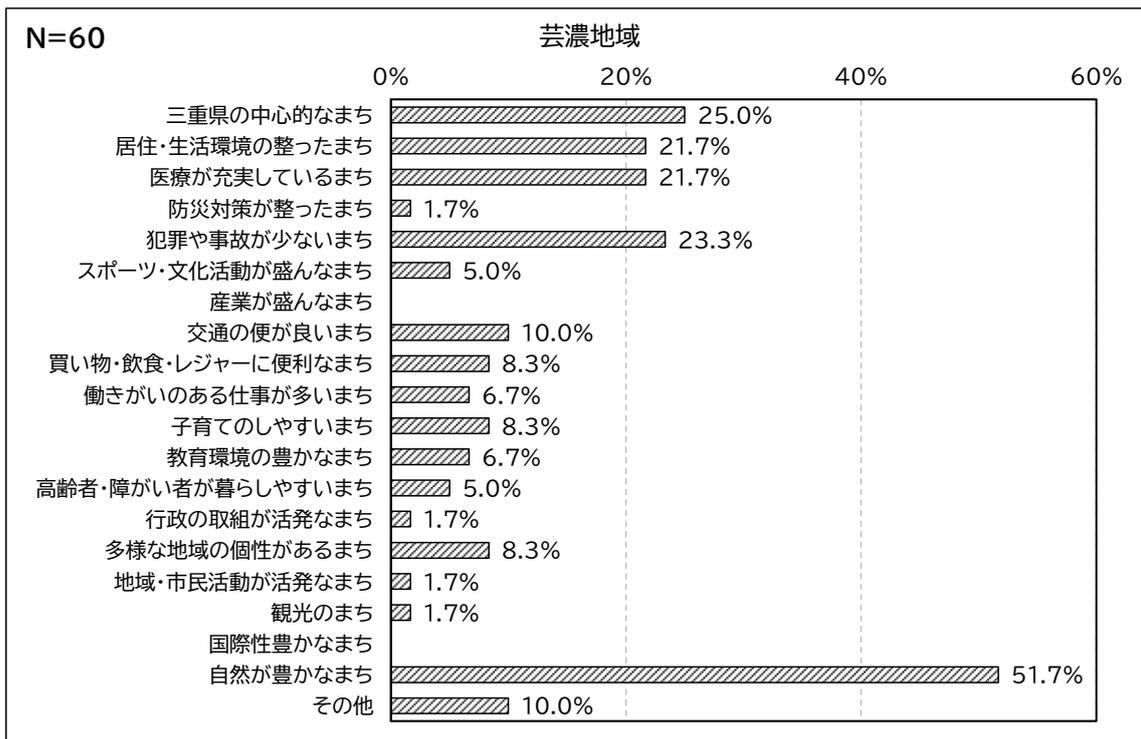
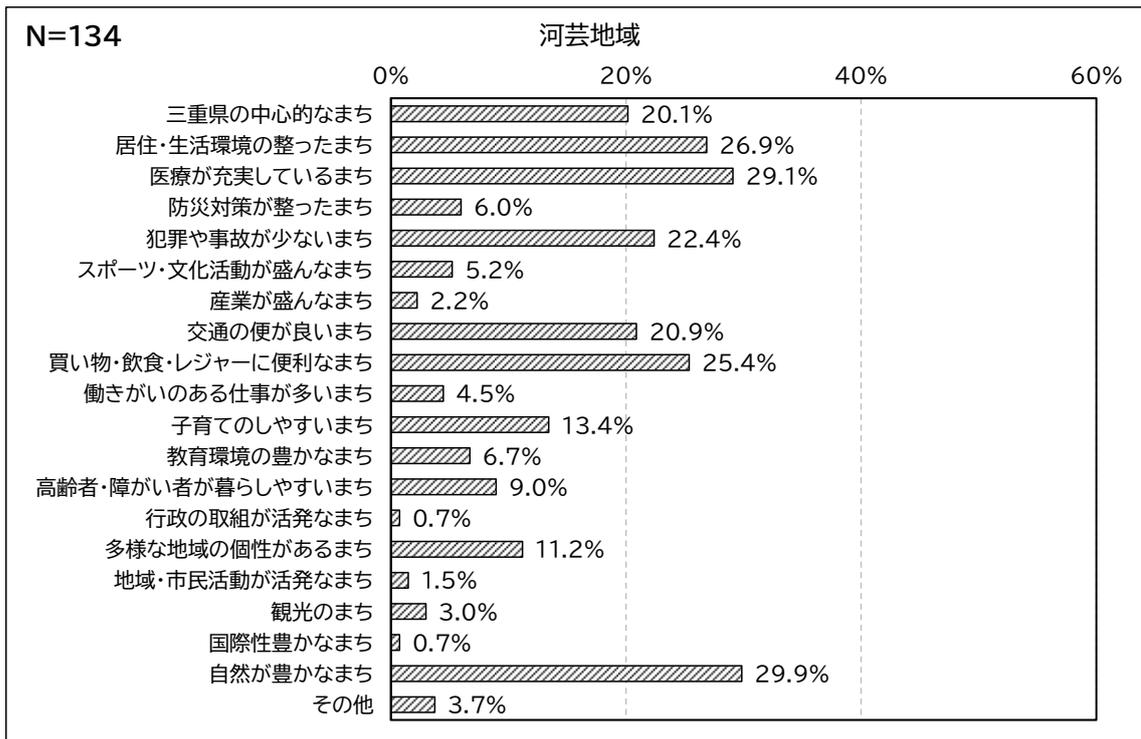
③現在の津市に対するイメージ（居住地別）

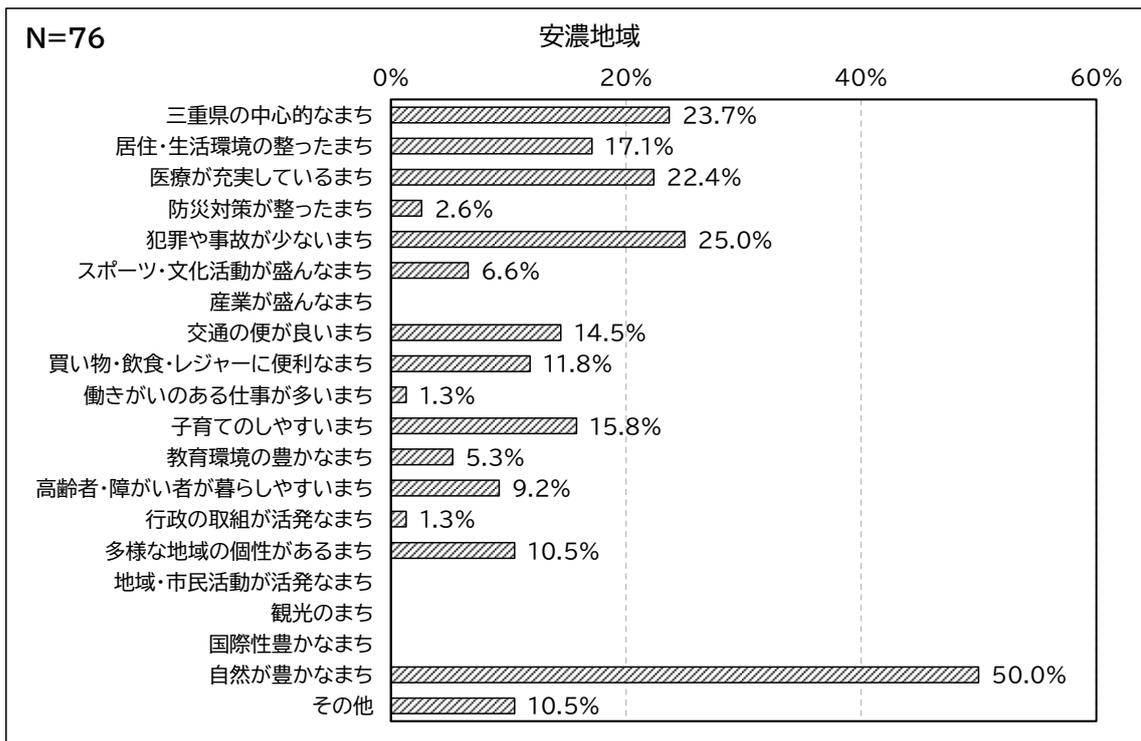
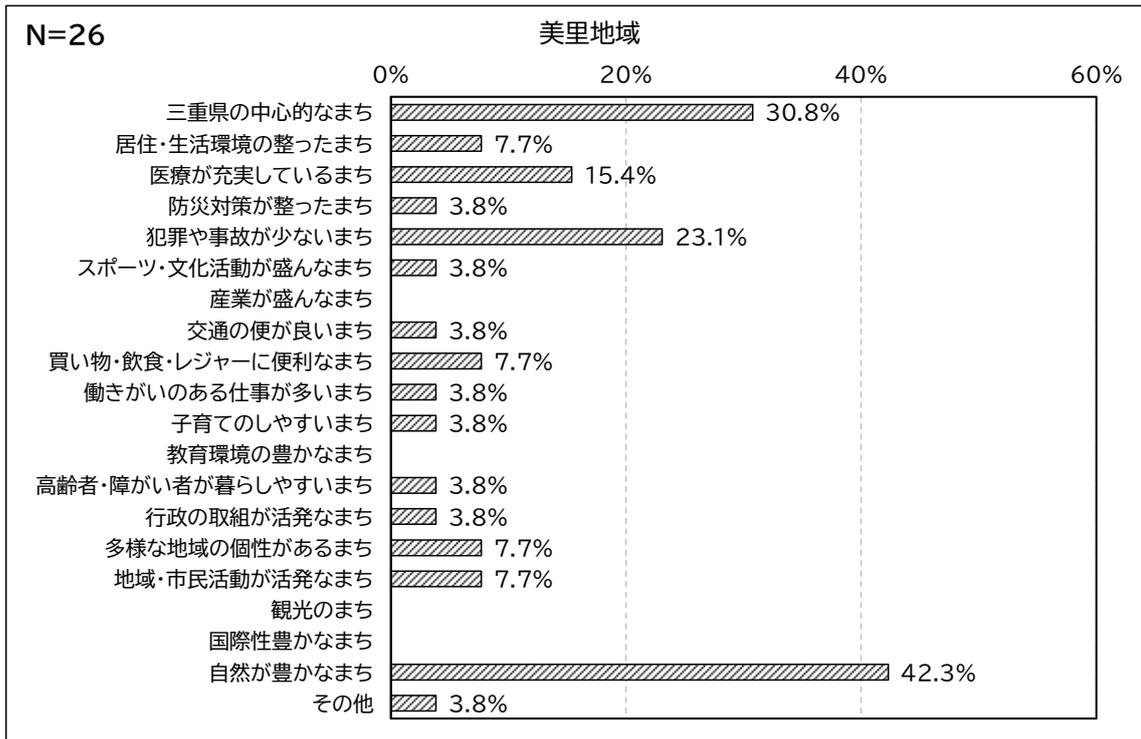
居住地別にみると、全ての地域で「自然が豊かなまち」が上位にあげられています。

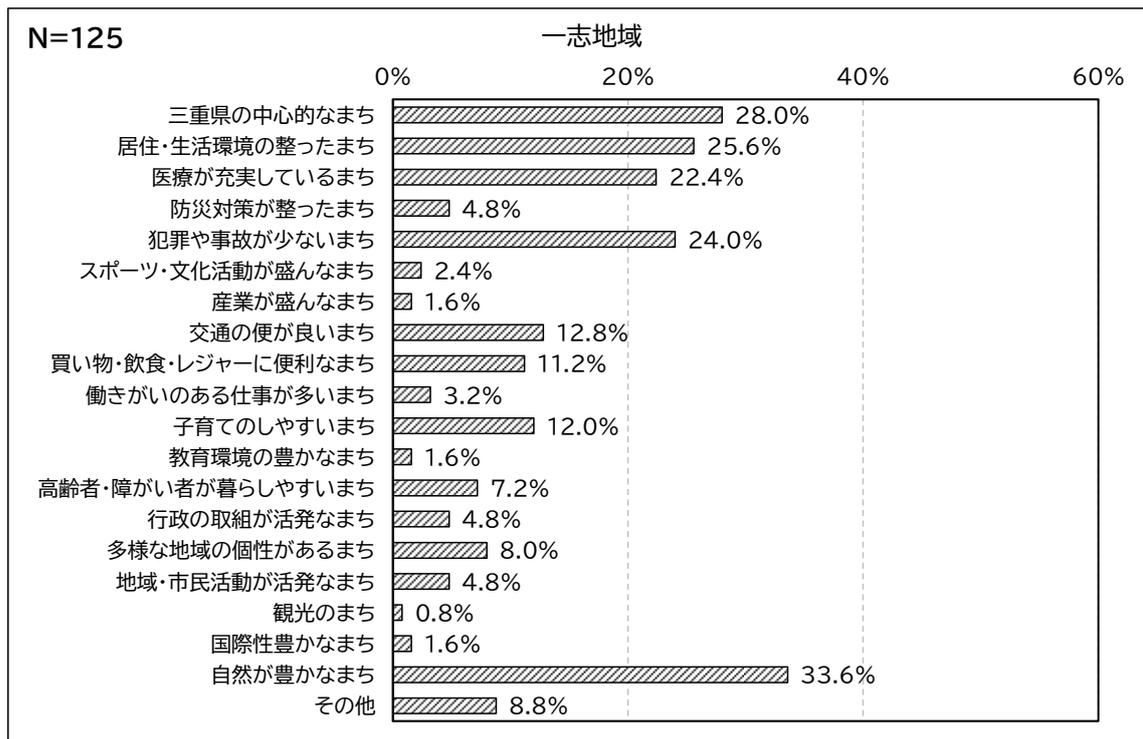
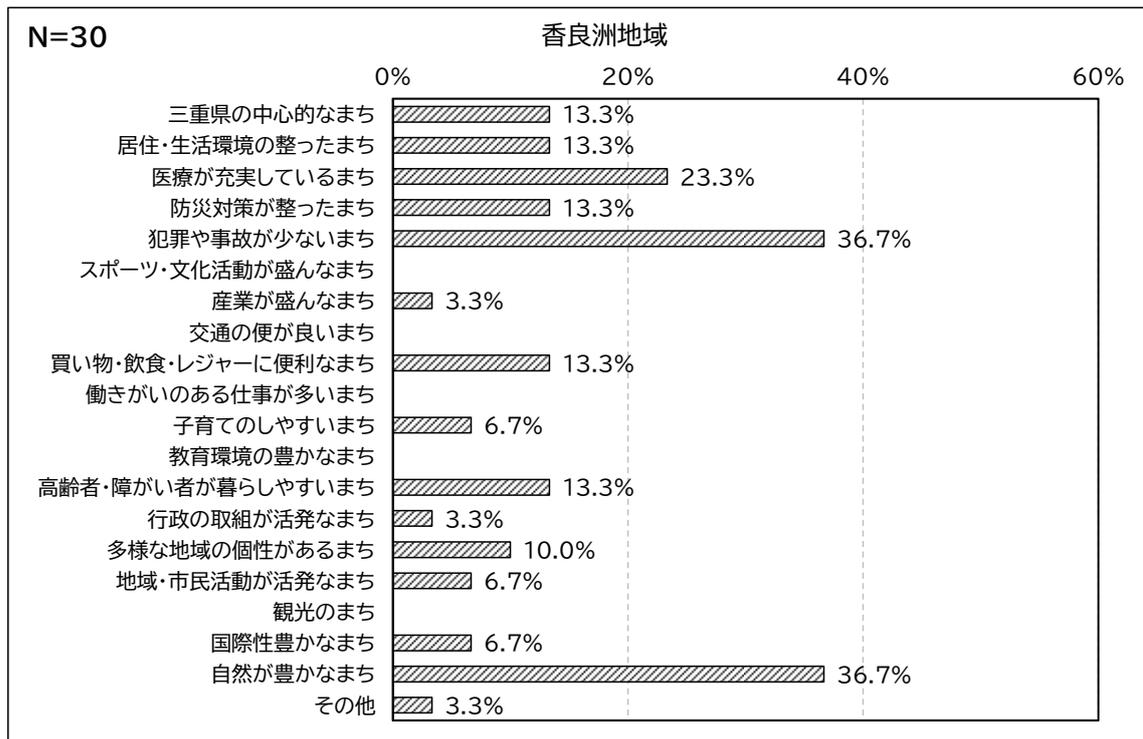
河芸地域では「医療が充実しているまち」、香良洲地域では「犯罪や事故が少ないまち」、美杉地域では「三重県の中心的なまち」も多くなっています。

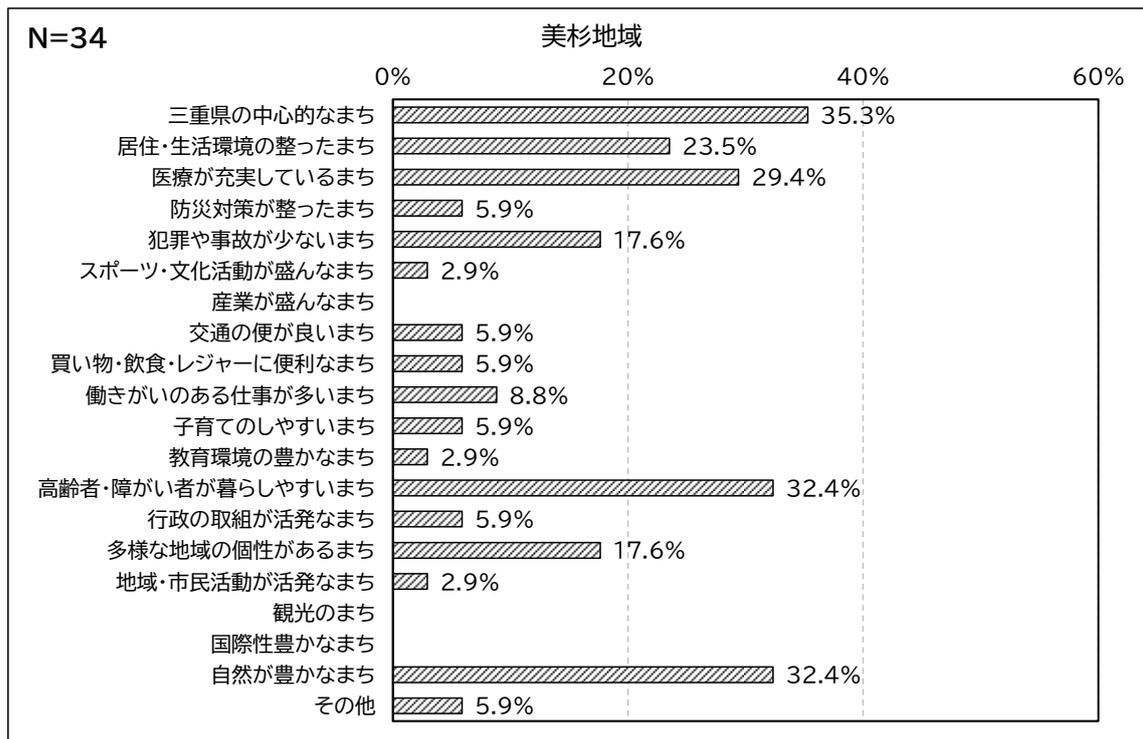
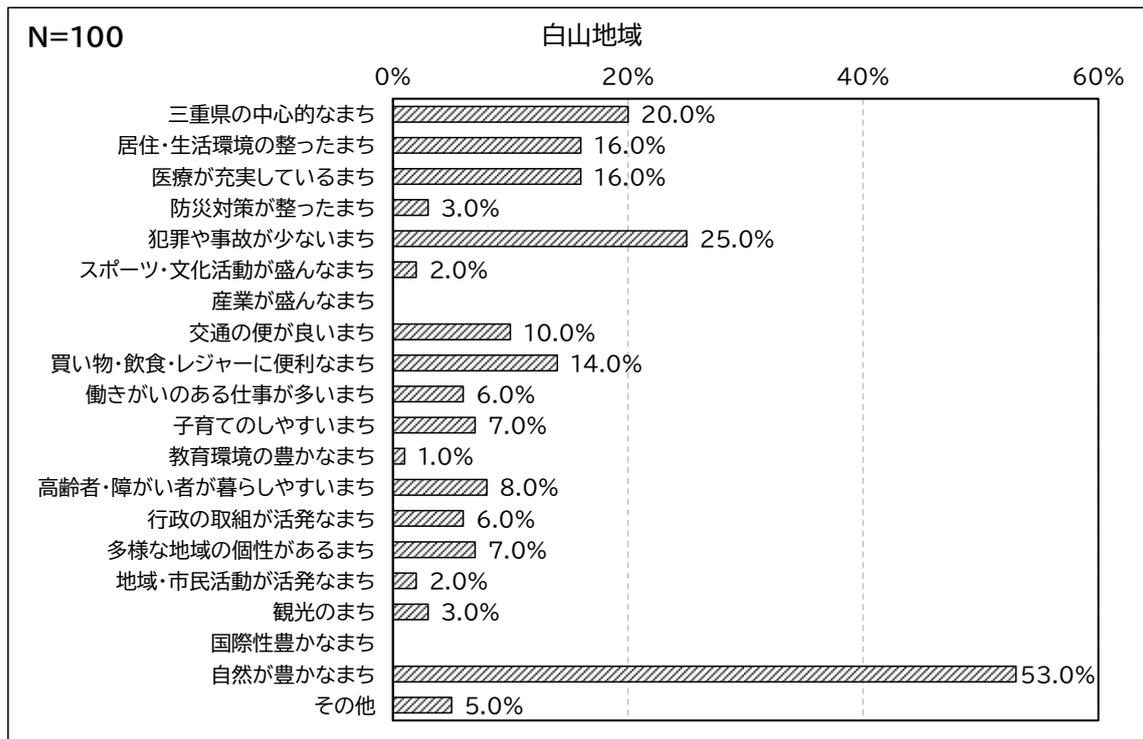
図表Ⅱ-4-3 現在の津市に対するイメージ(居住地別)









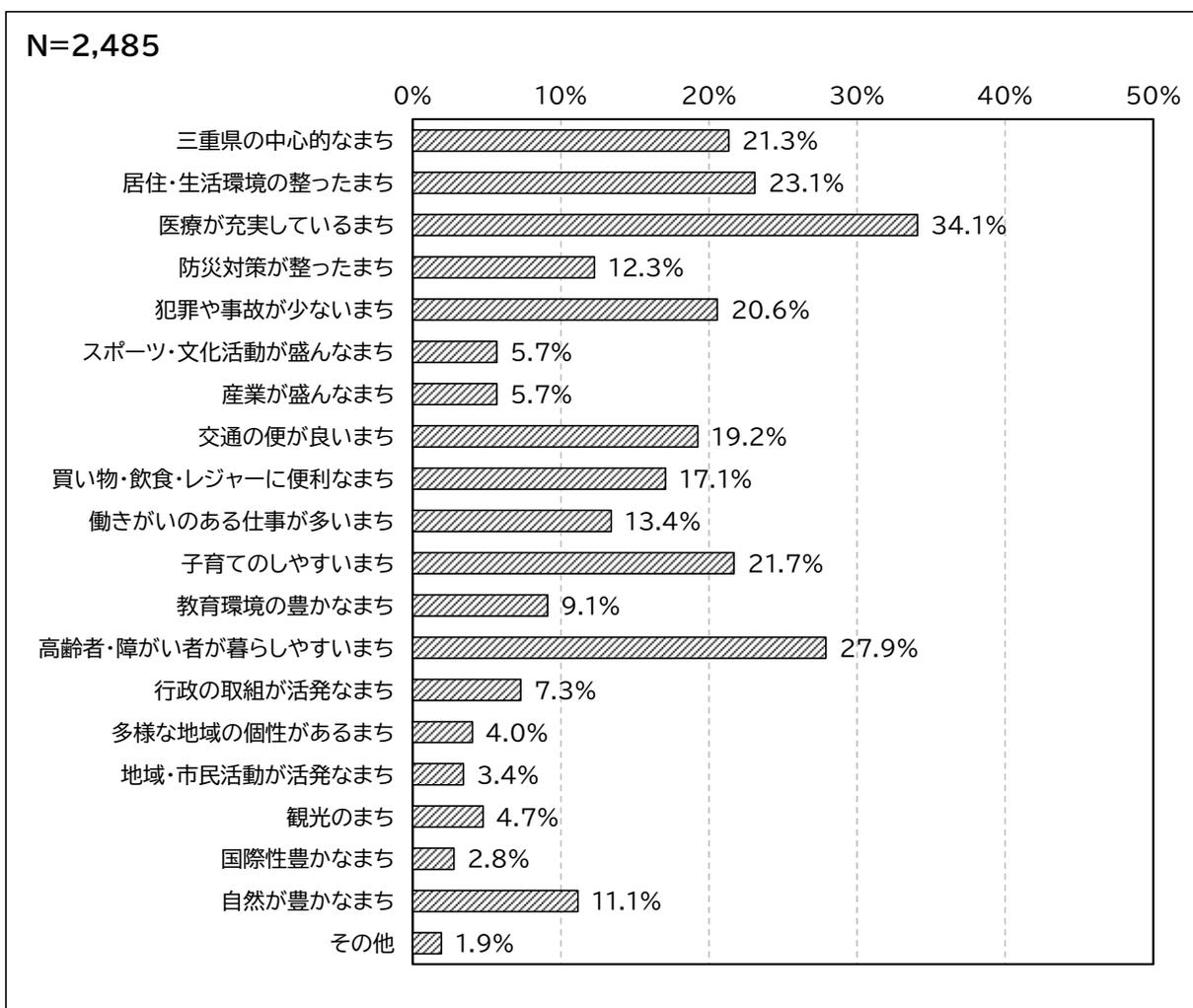


設問 13 これからの津市は、どんなまちになると良いと思いますか。該当するものを3つまで選んで、番号を御記入ください。 <3つまでに○印>

①望まれる津市の姿（全体）

これからの津市は、どんなまちになると良いかについて、「医療が充実しているまち」が34.1%で最も多く、次いで「高齢者・障がい者が暮らしやすいまち」（27.9%）、「居住・生活環境の整ったまち」（23.1%）となっています。

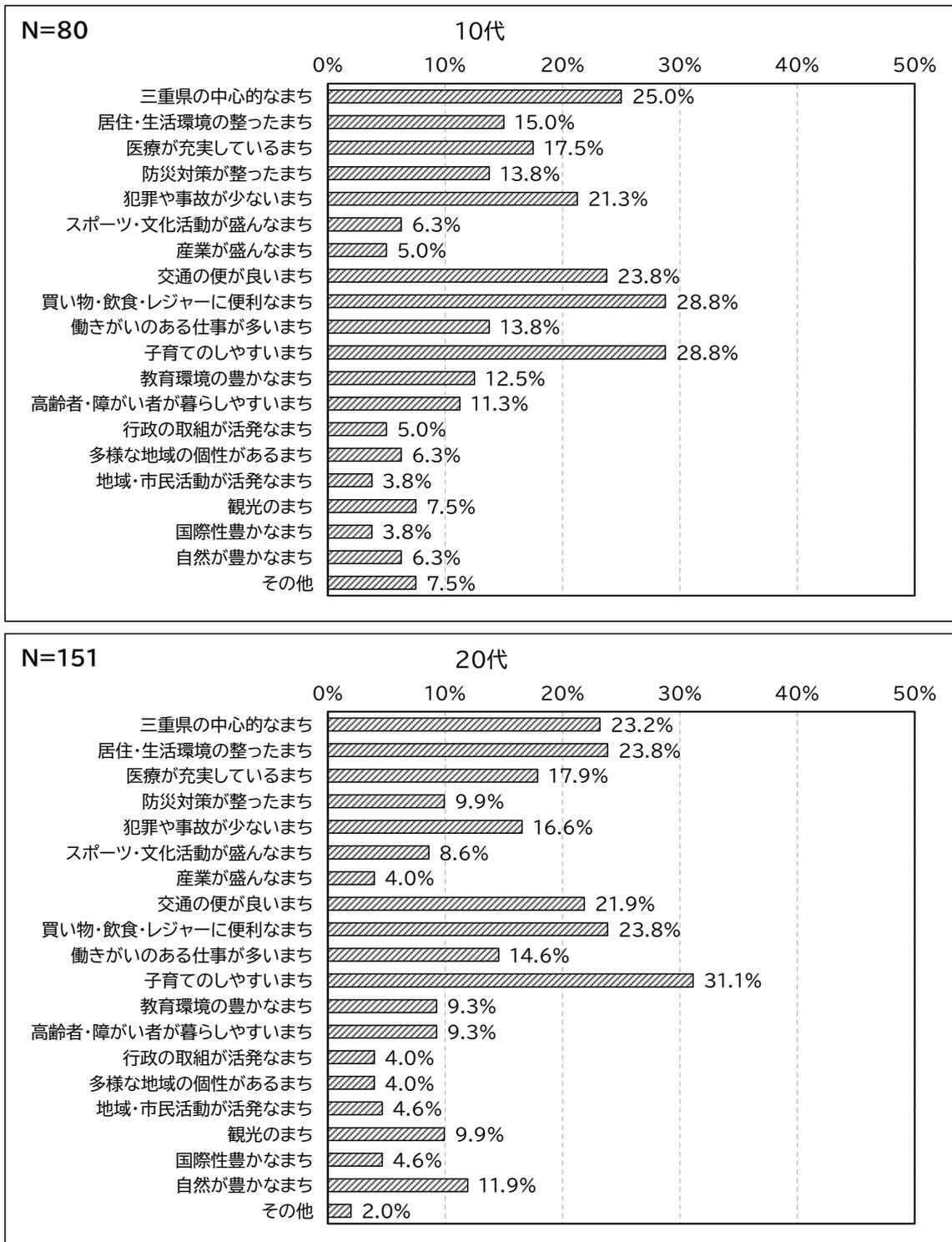
図表Ⅱ-4-4 望まれる津市の姿(全体)

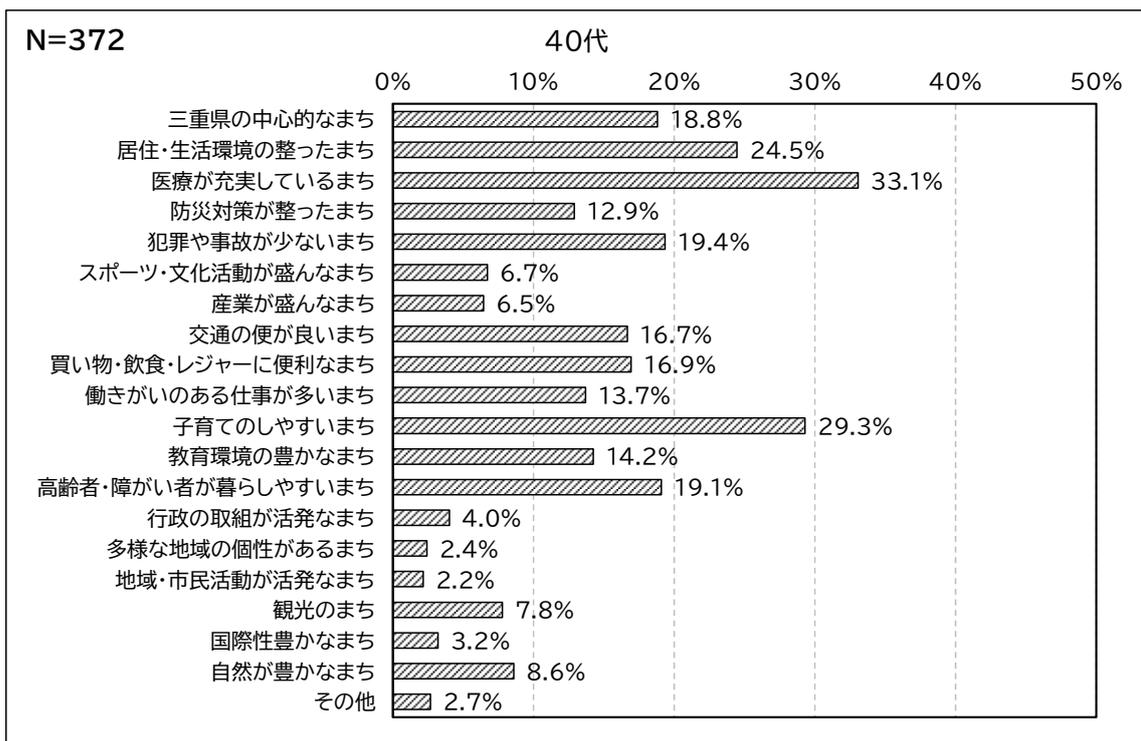
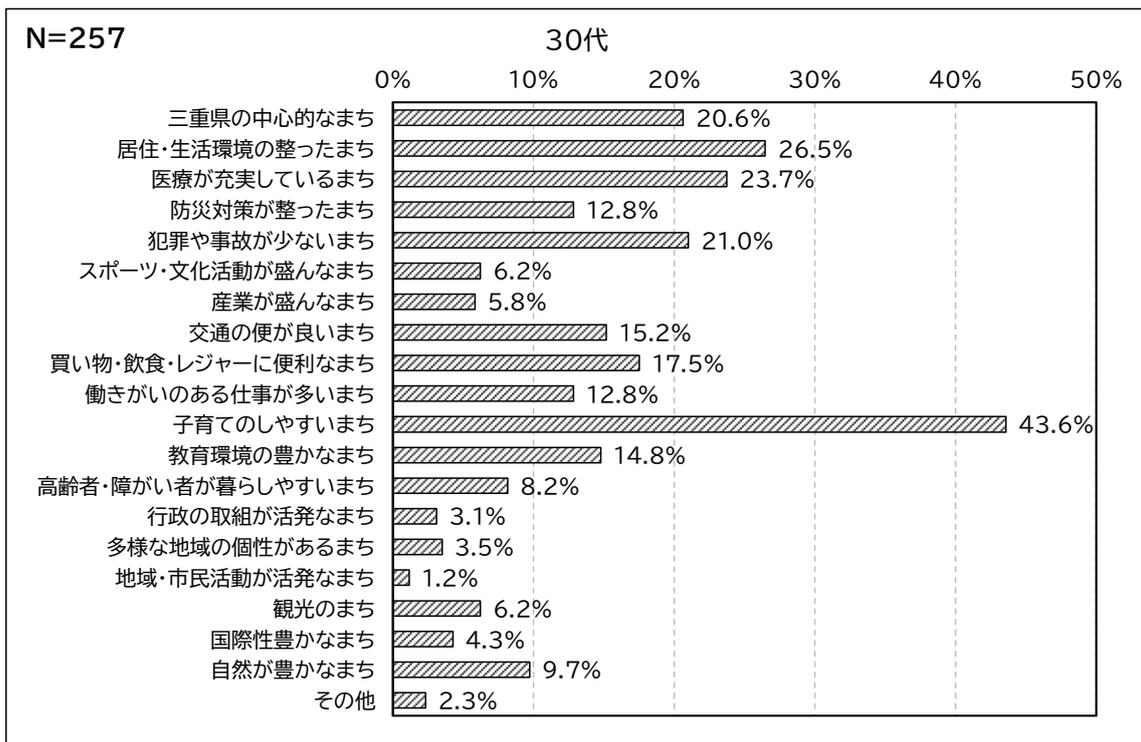


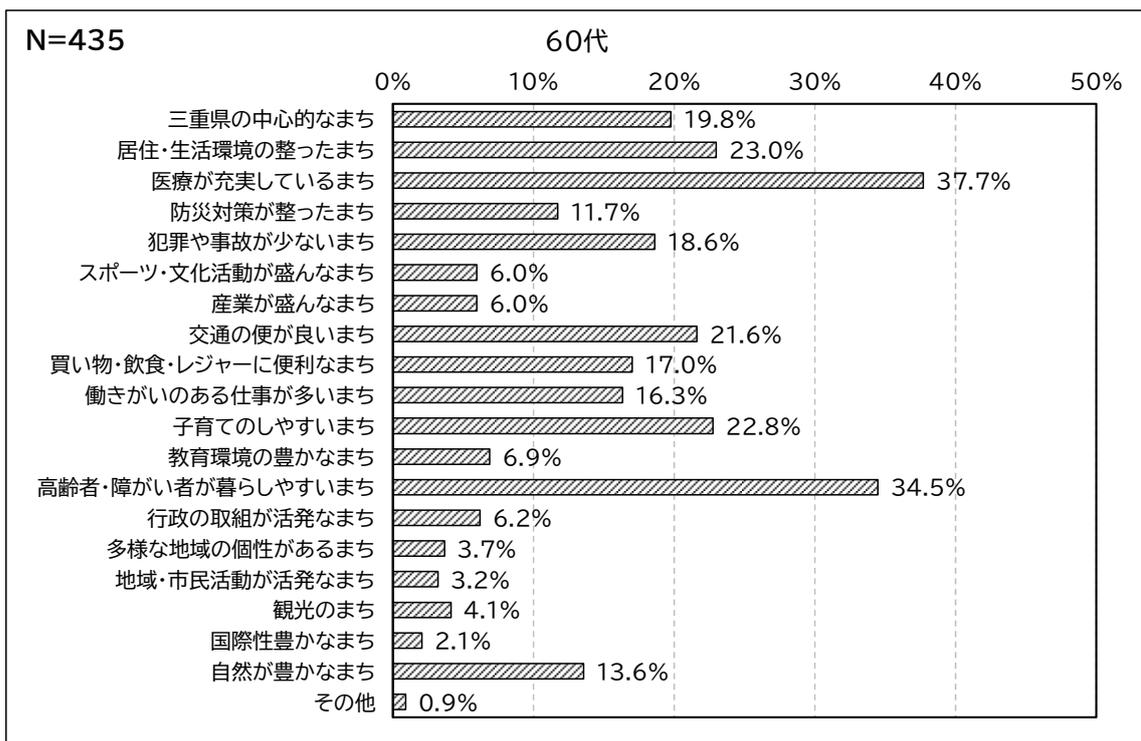
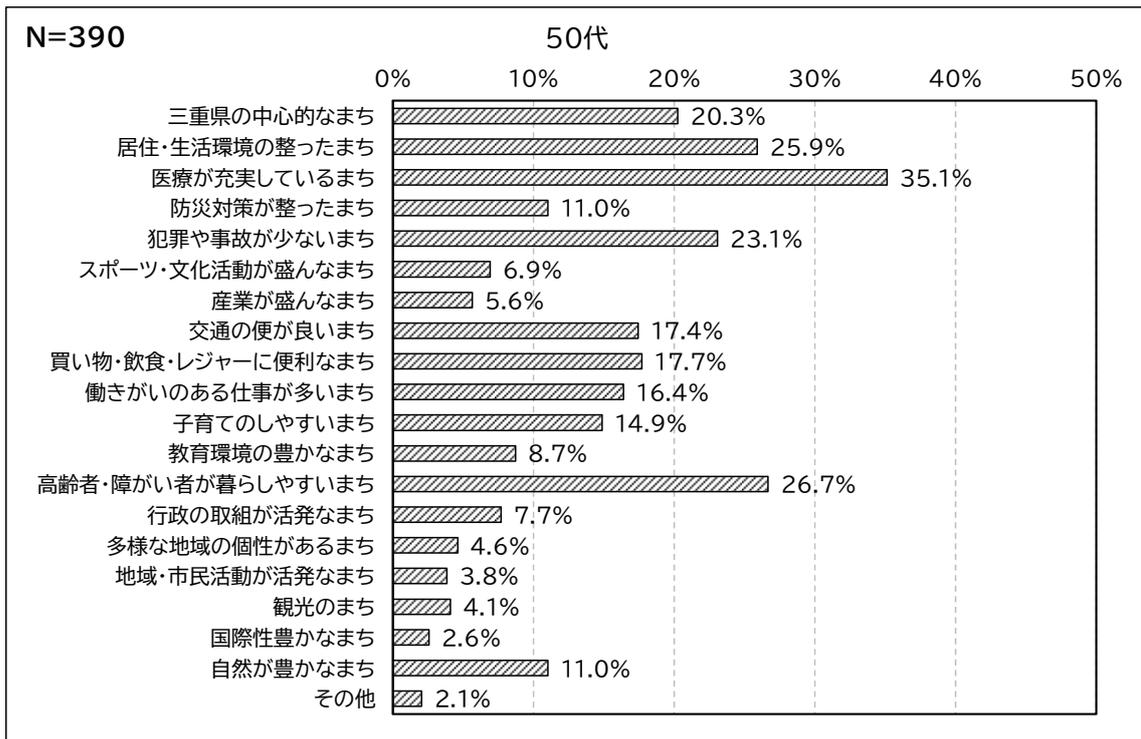
②望まれる津市の姿（年代別）

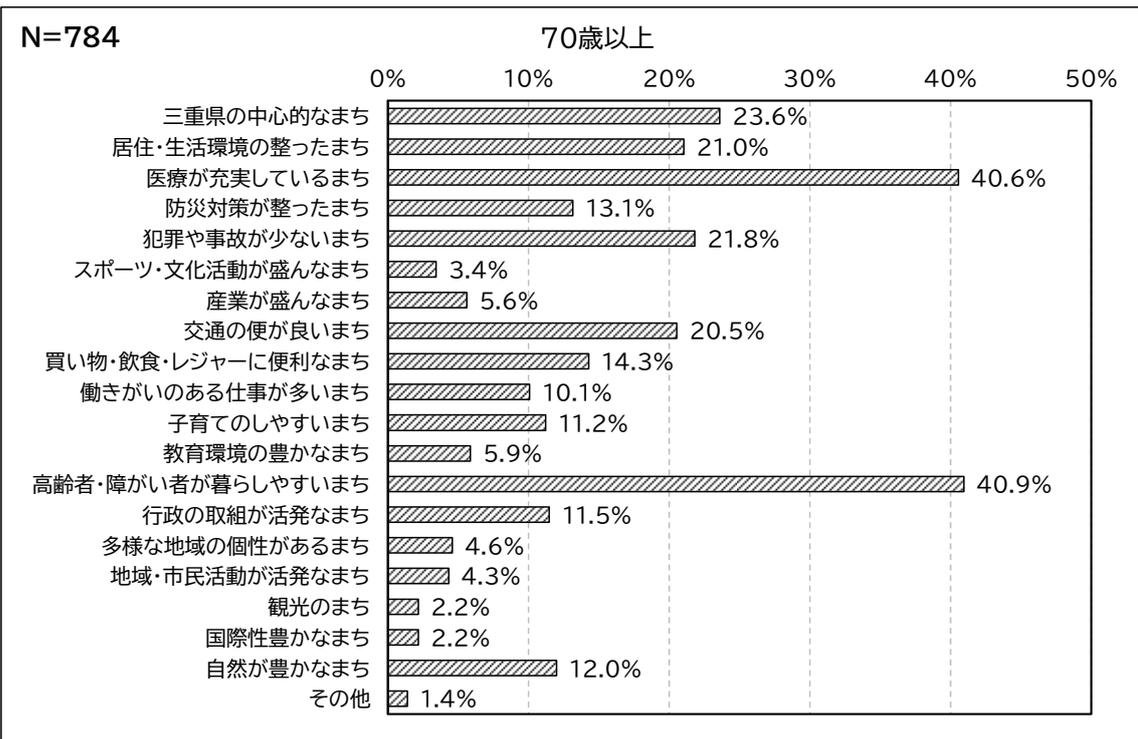
年代別にみると、10代から40代では「子育てのしやすいまち」が、40代以上では「医療が充実しているまち」が、50代以上では「高齢者・障がい者が暮らしやすいまち」が上位にあがっています。

図表Ⅱ-4-5 望まれる津市の姿(年代別)





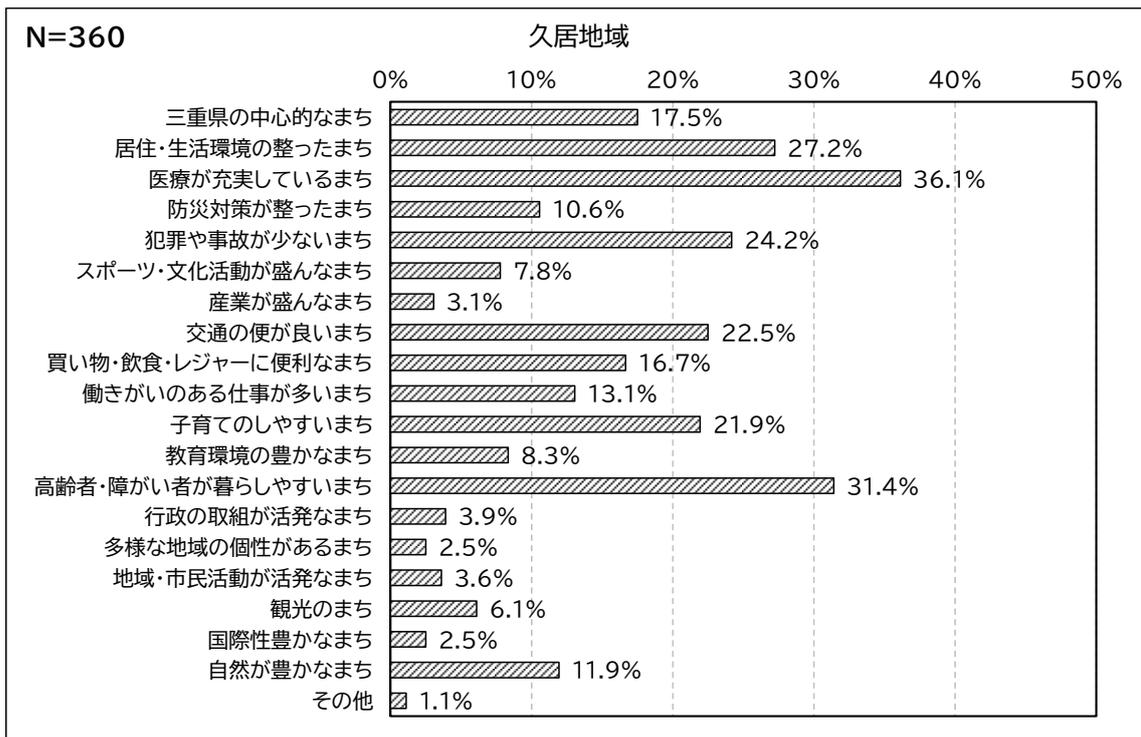
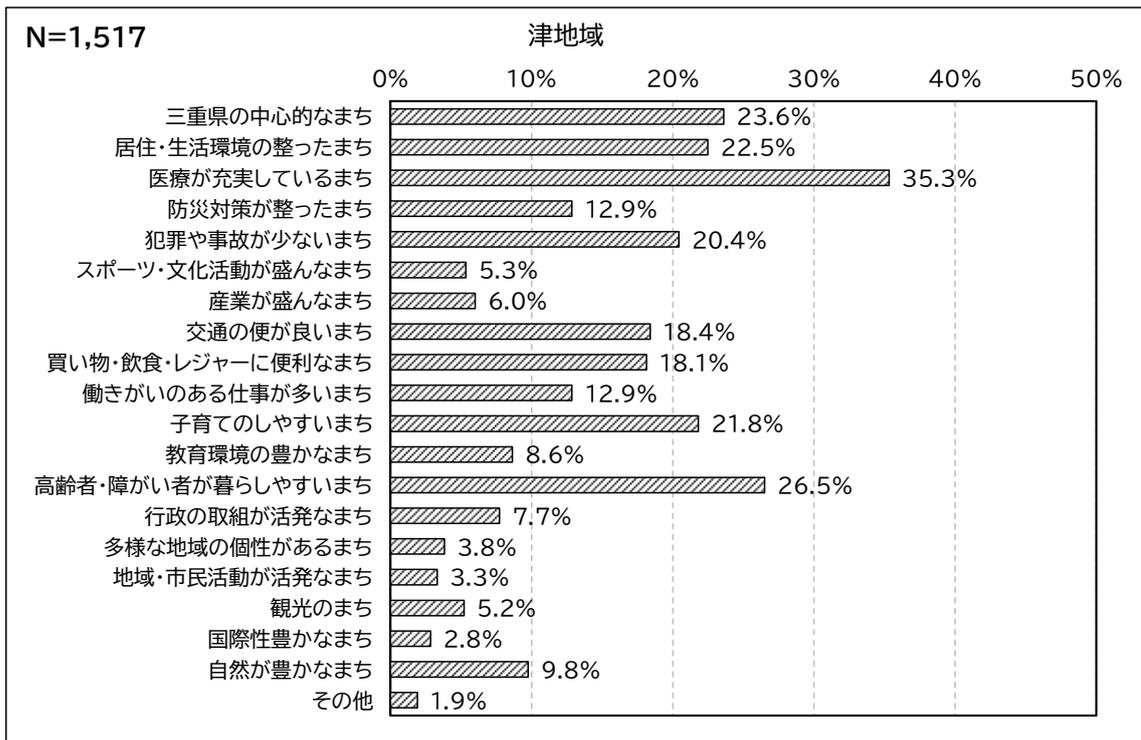


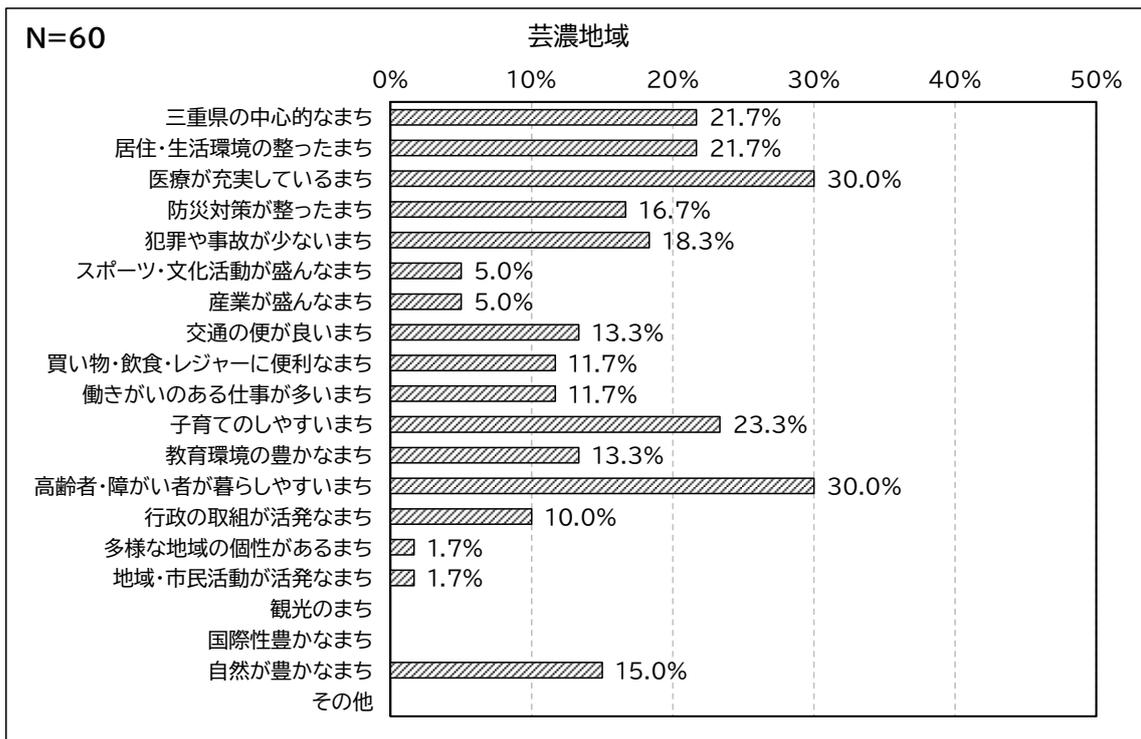
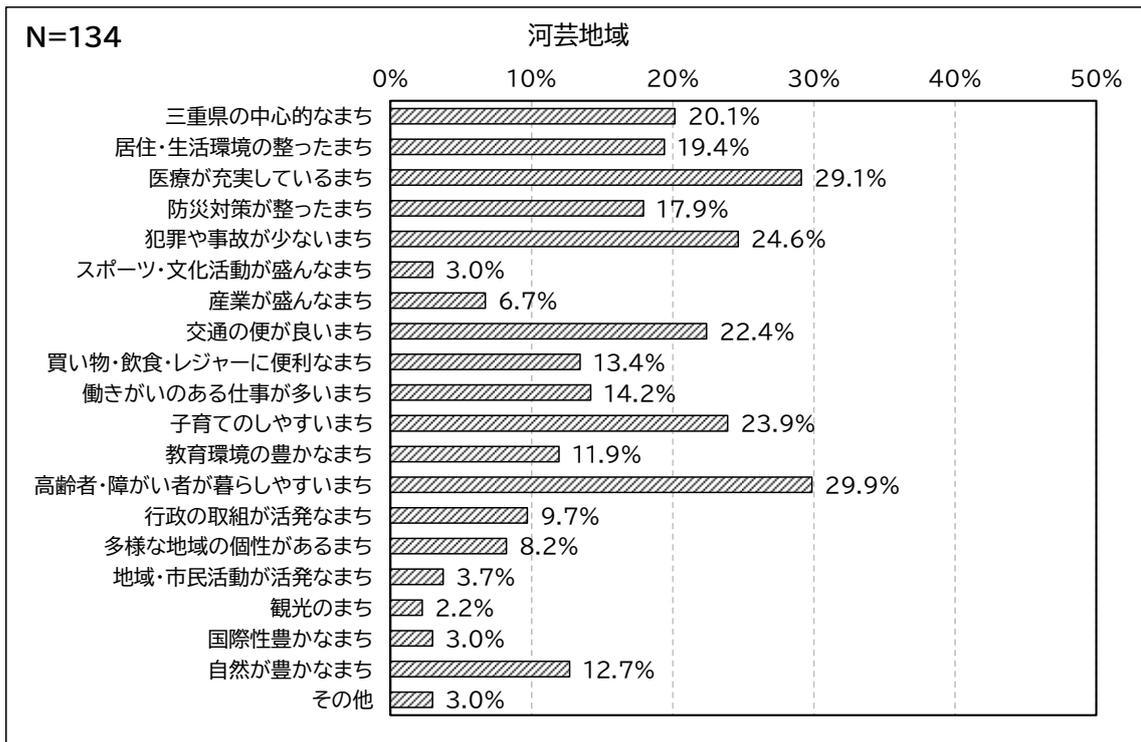


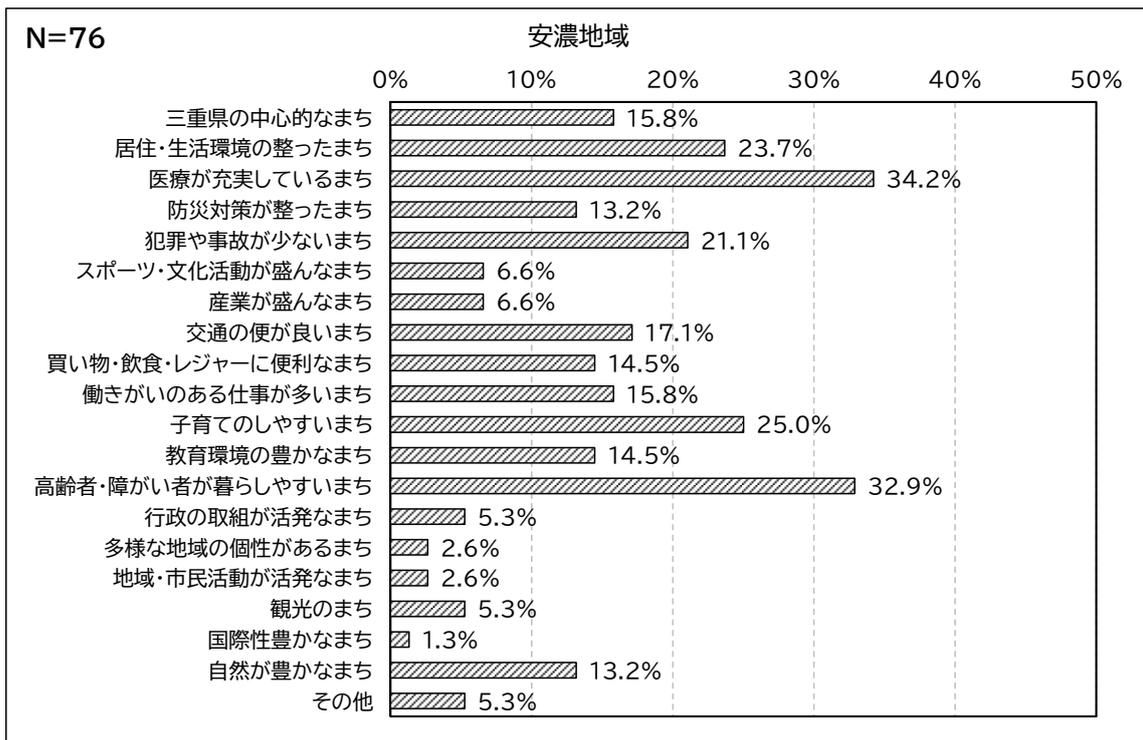
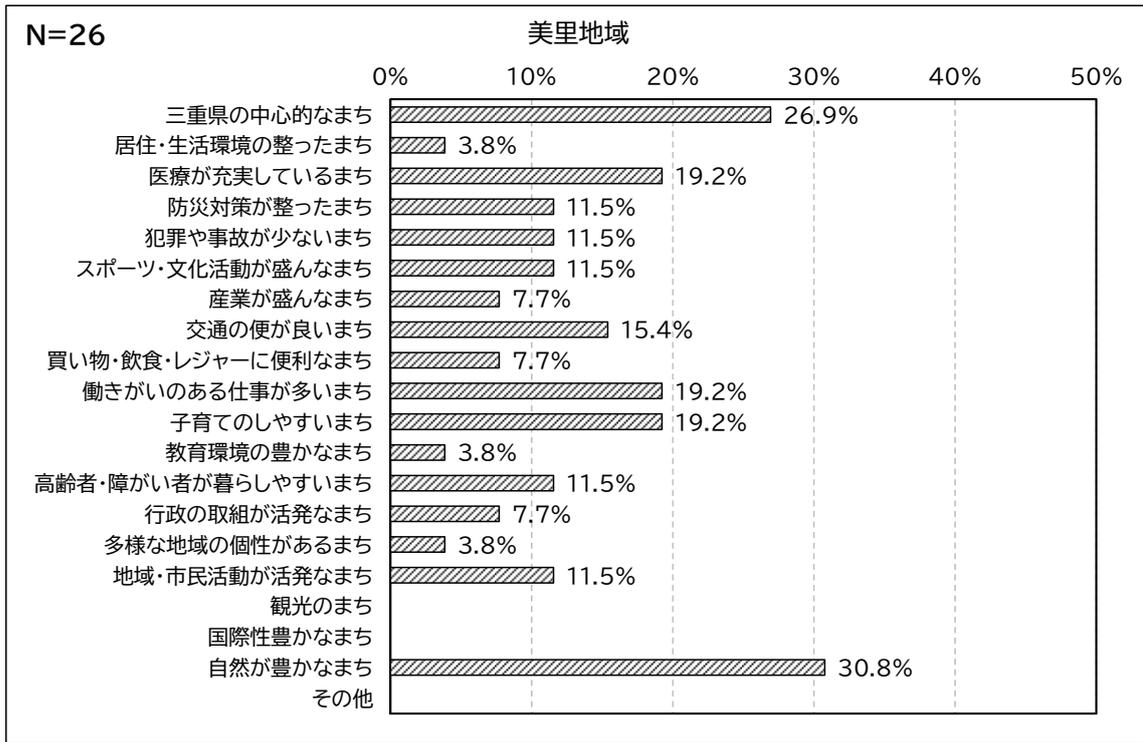
③望まれる津市の姿（居住地別）

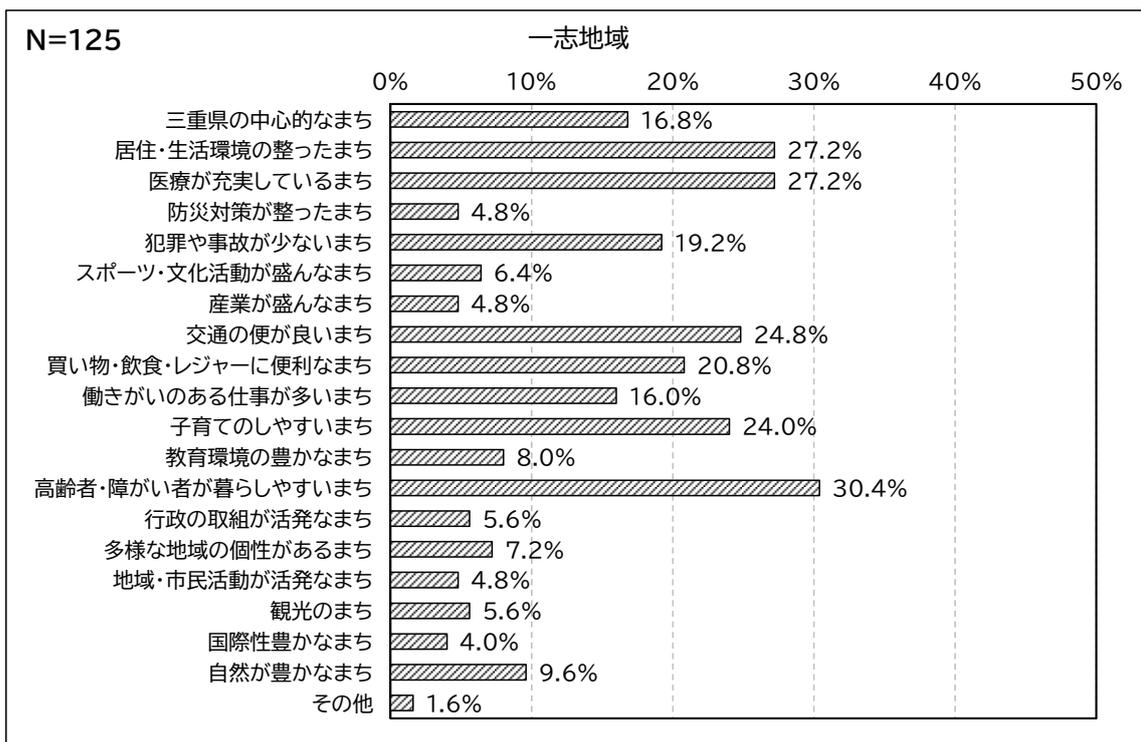
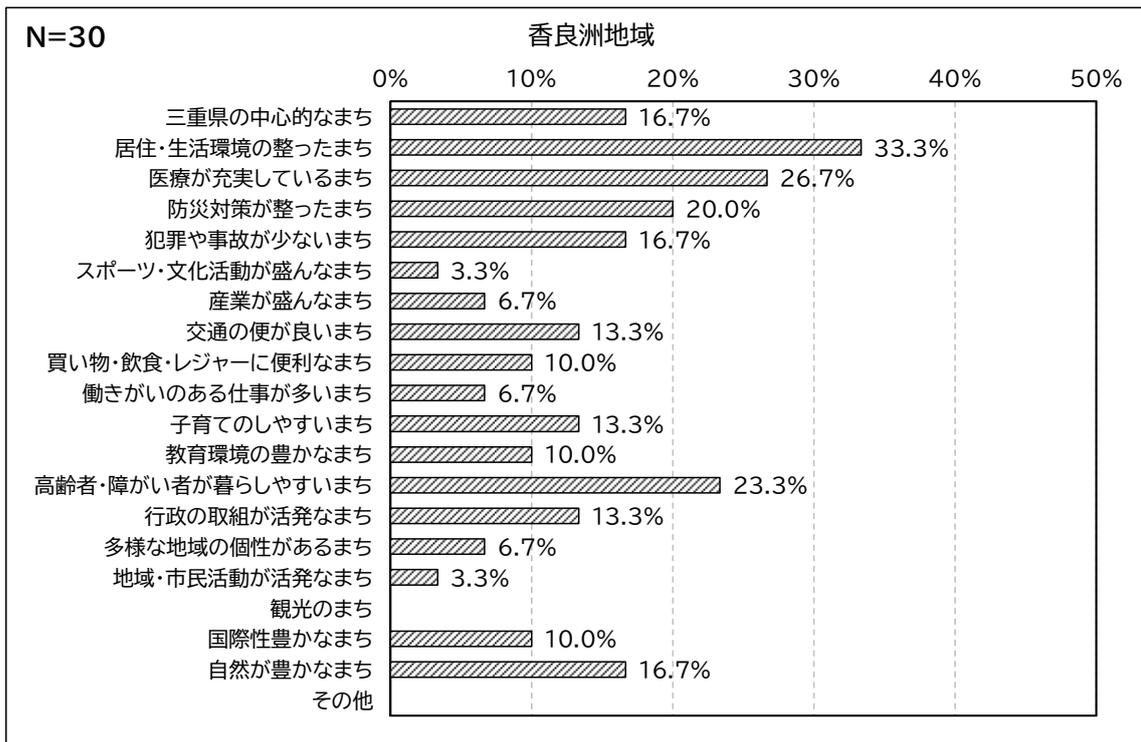
居住地別にみると、美里地域では「自然が豊かなまち」が、香良洲・一志地域では「居住・生活環境の整ったまち」が上位にあがっています。その他の地域では「医療が充実しているまち」、「高齢者・障がい者が暮らしやすいまち」が上位となっています。

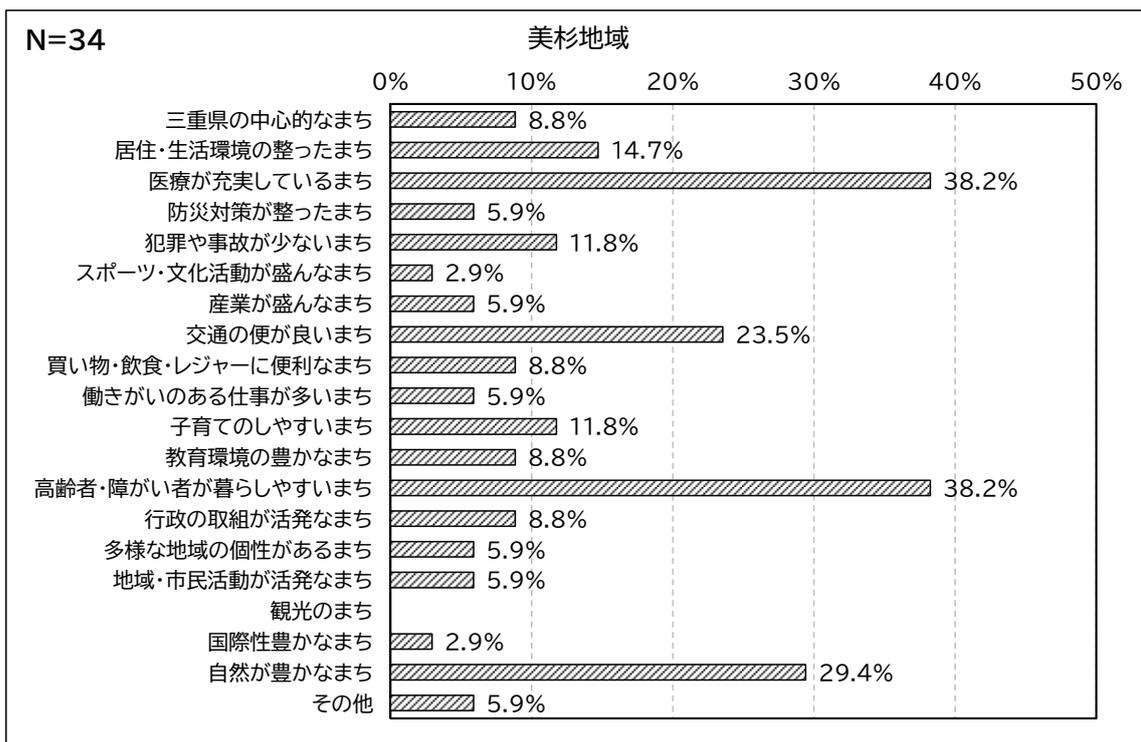
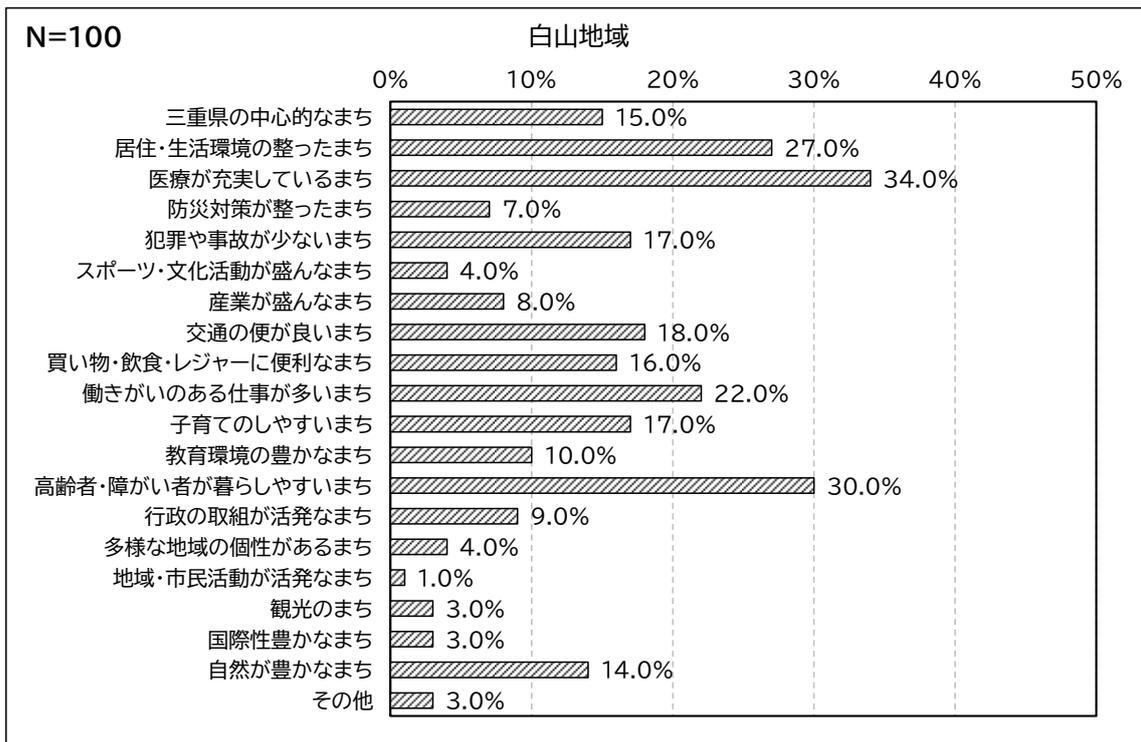
図表Ⅱ-4-6 望まれる津市の姿(居住地別)











(2) 総合的な住みやすさ

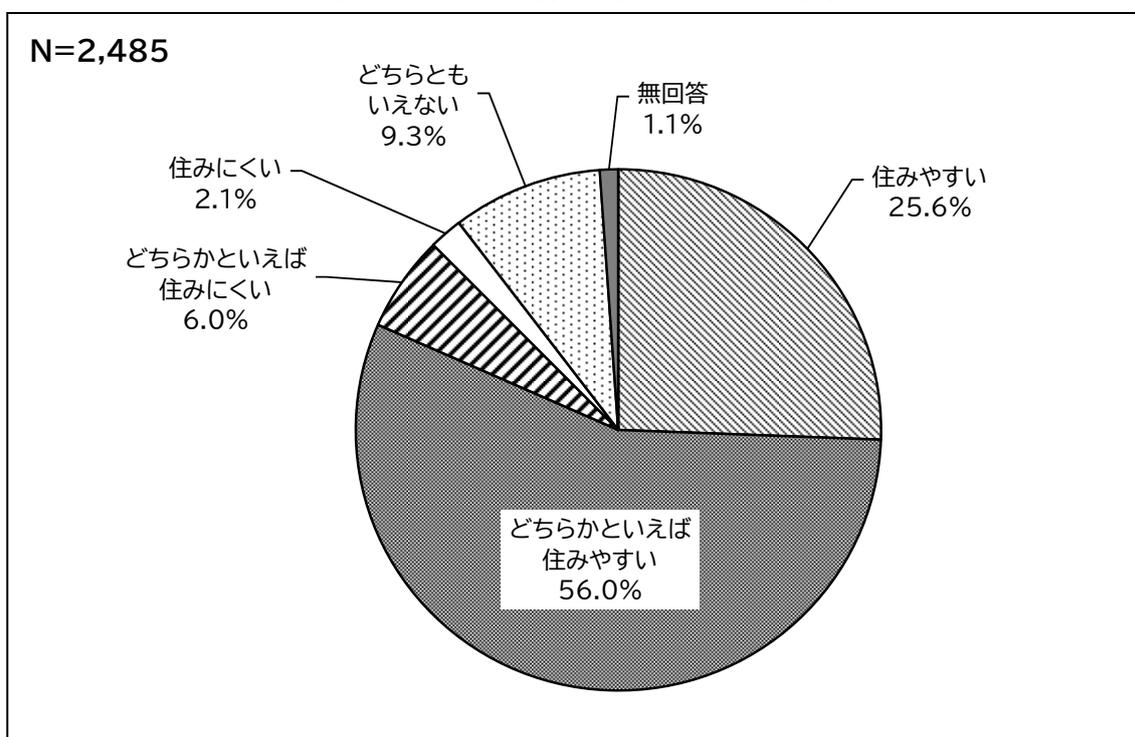
設問 14 総合的に見て、津市は住みやすいまちだと思いますか？ <1つだけに○印>

①総合的な住みやすさ（全体）

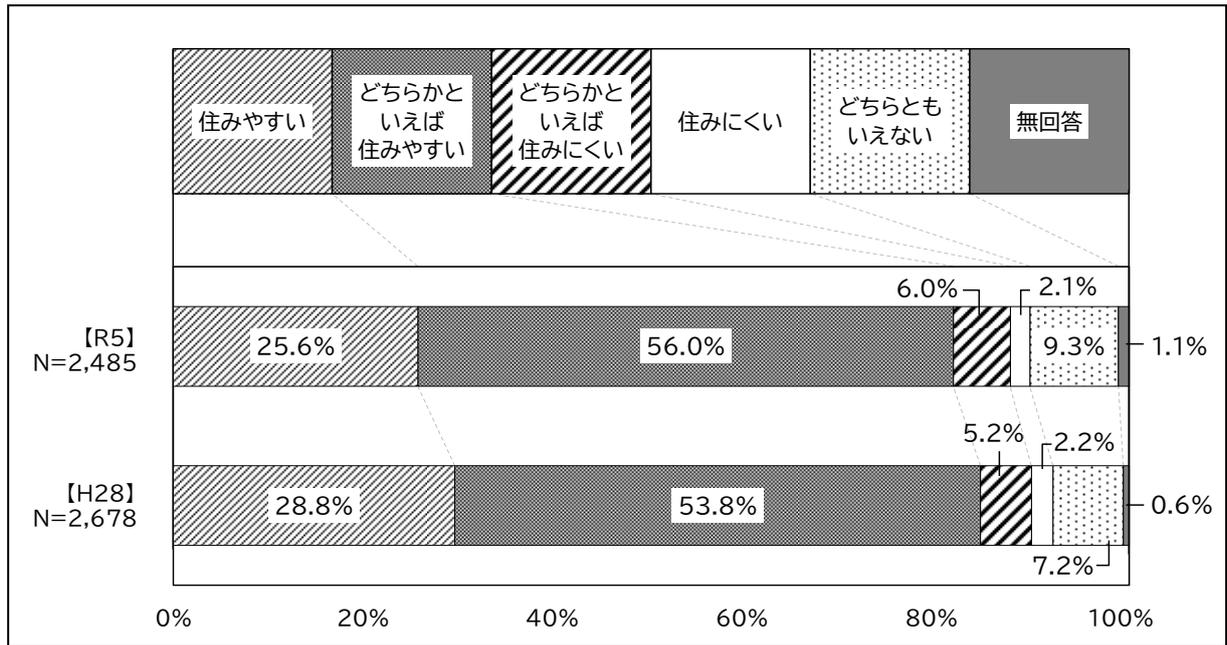
総合的な住みやすさについては、「住みやすい」及び「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合で見ると、8割以上が住みやすいと回答しています。

また、前回調査と比較してみると、住みやすさの評価（「住みやすい」+「どちらかといえば住みやすい」）の割合は1.0ポイント減少しています。

図表Ⅱ-4-7 総合的な住みやすさ(全体)



図表Ⅱ-4-8 総合的な住みやすさ(前回調査との比較)

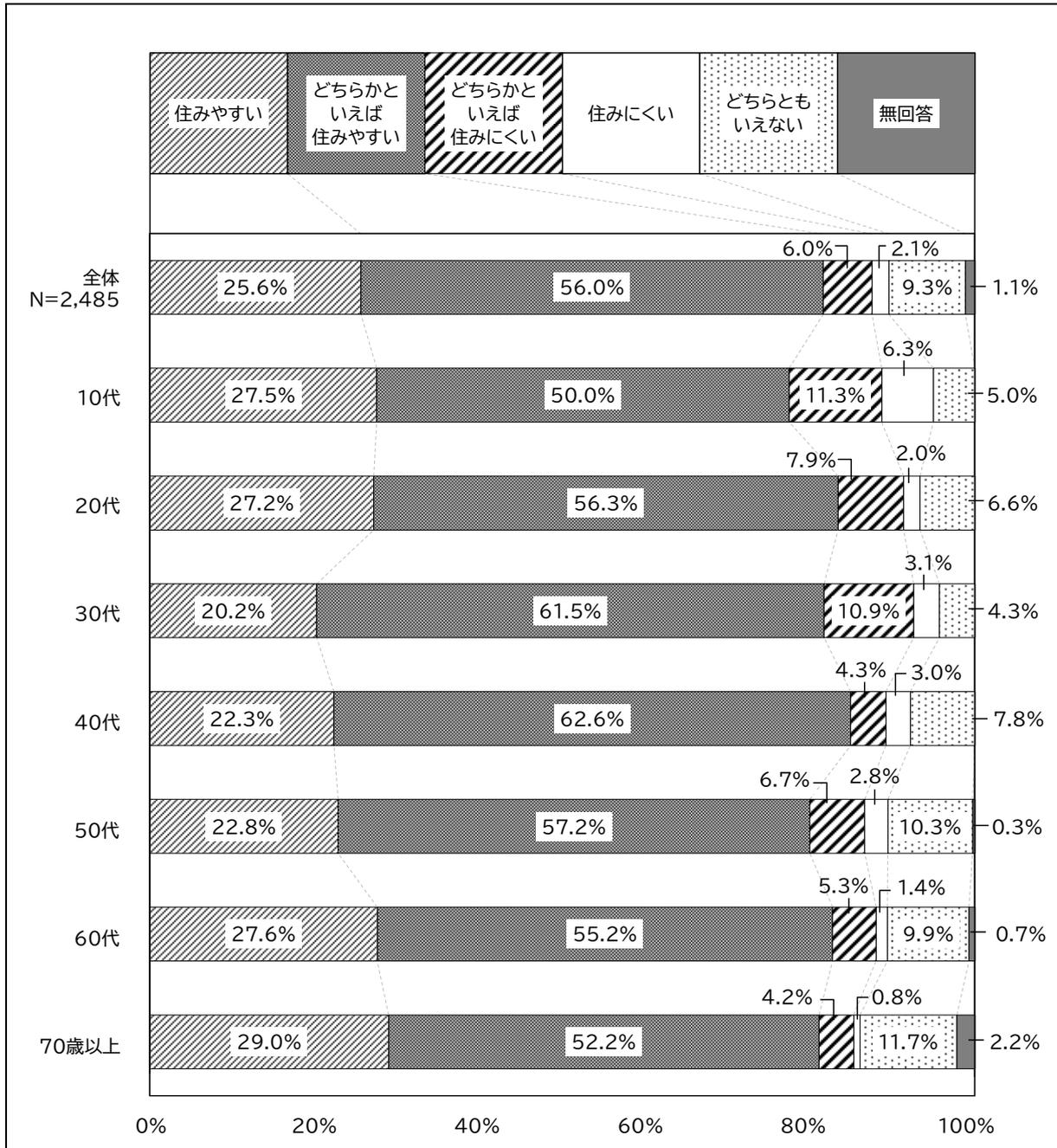


②総合的な住みやすさ（年代別）

年代別にみると、全ての年代で「住みやすい」及び「どちらかといえば住みやすい」の合計が7割以上となっています。

また、10代では「住みにくい」及び「どちらかといえば住みにくい」の合計が17.6%と他の年代と比べやや高い傾向にあります。

図表Ⅱ-4-9 総合的な住みやすさ(年代別)

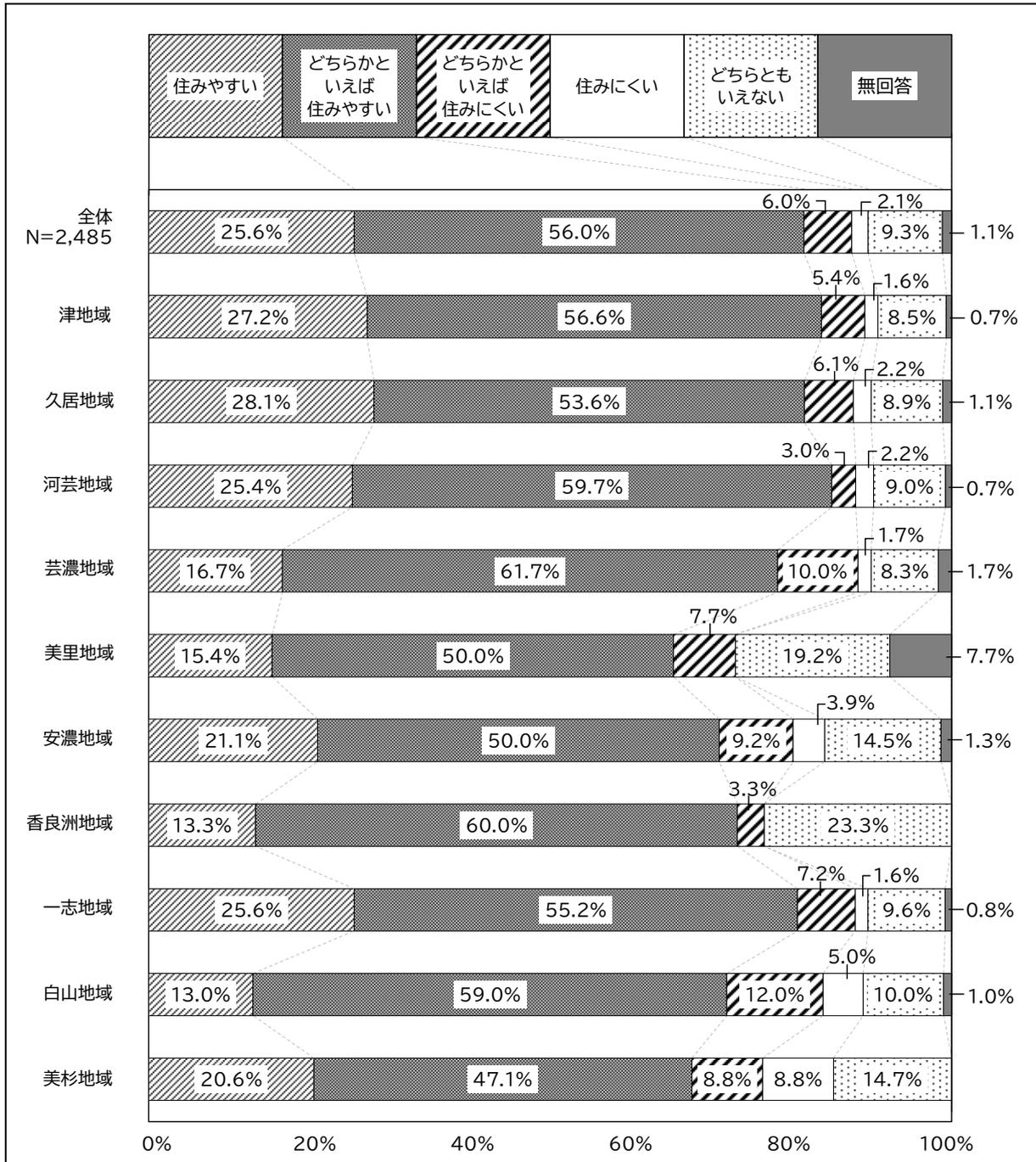


③総合的な住みやすさ（居住地別）

居住地別にみると、全ての地域で「住みやすい」及び「どちらかといえば住みやすい」の合計が6割以上となっています。

また、「美杉地域」及び「白山地域」では「住みにくい」及び「どちらかといえば住みにくい」の合計がそれぞれ17.6%、17.0%と他の地域と比べやや高い傾向になっています。

図表Ⅱ-4-10 総合的な住みやすさ(居住地別)



※居住地の設問で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

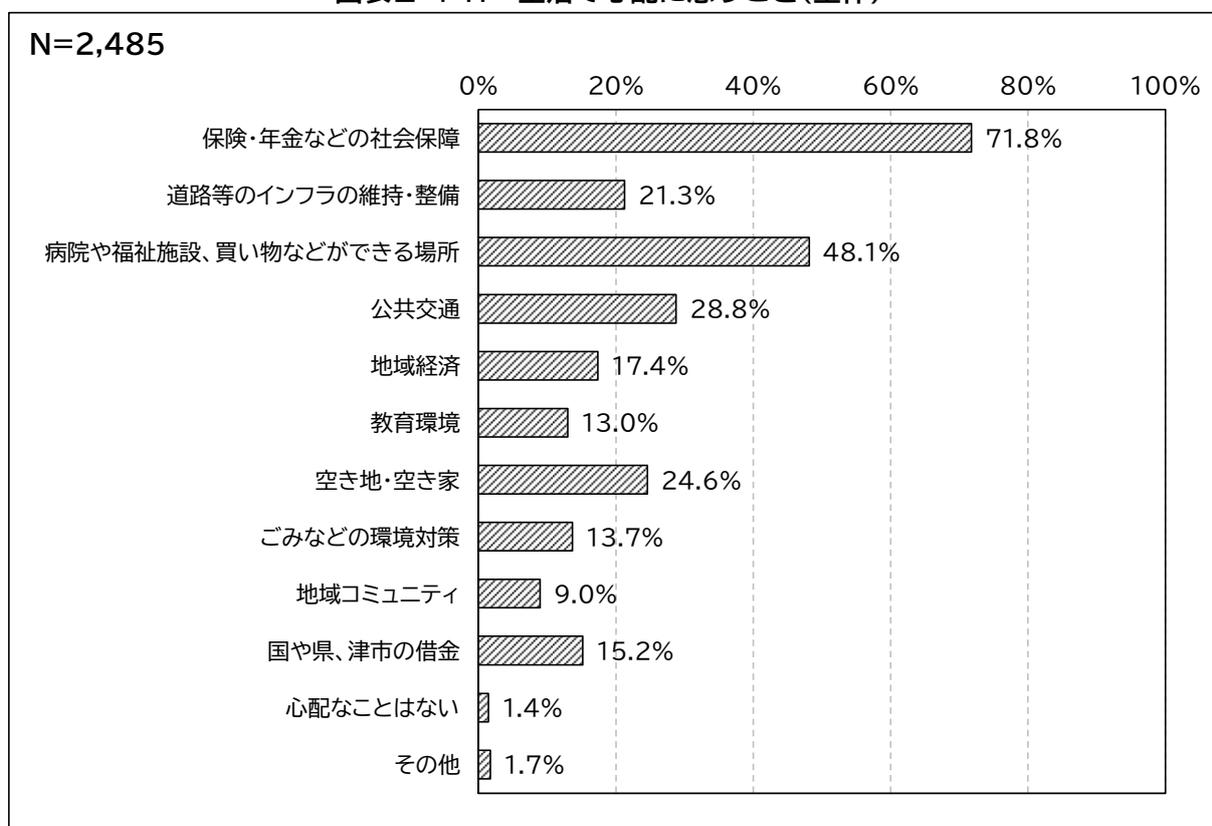
(3) 生活で心配に思うこと

設問 15 少子化や高齢化を伴う人口減少の進展など社会経済情勢が変化しているなか、あなたの生活で心配に思うことを3つまで選んでください。 <3つまでに○印>

①生活で心配に思うこと（全体）

生活で心配に思うことについて、「保険・年金などの社会保障」が71.8%と最も高く、次いで「病院や福祉施設、買い物などができる場所」（48.1%）、「公共交通」（28.8%）、「空き地・空き家」（24.6%）となっています。

図表Ⅱ-4-11 生活で心配に思うこと(全体)

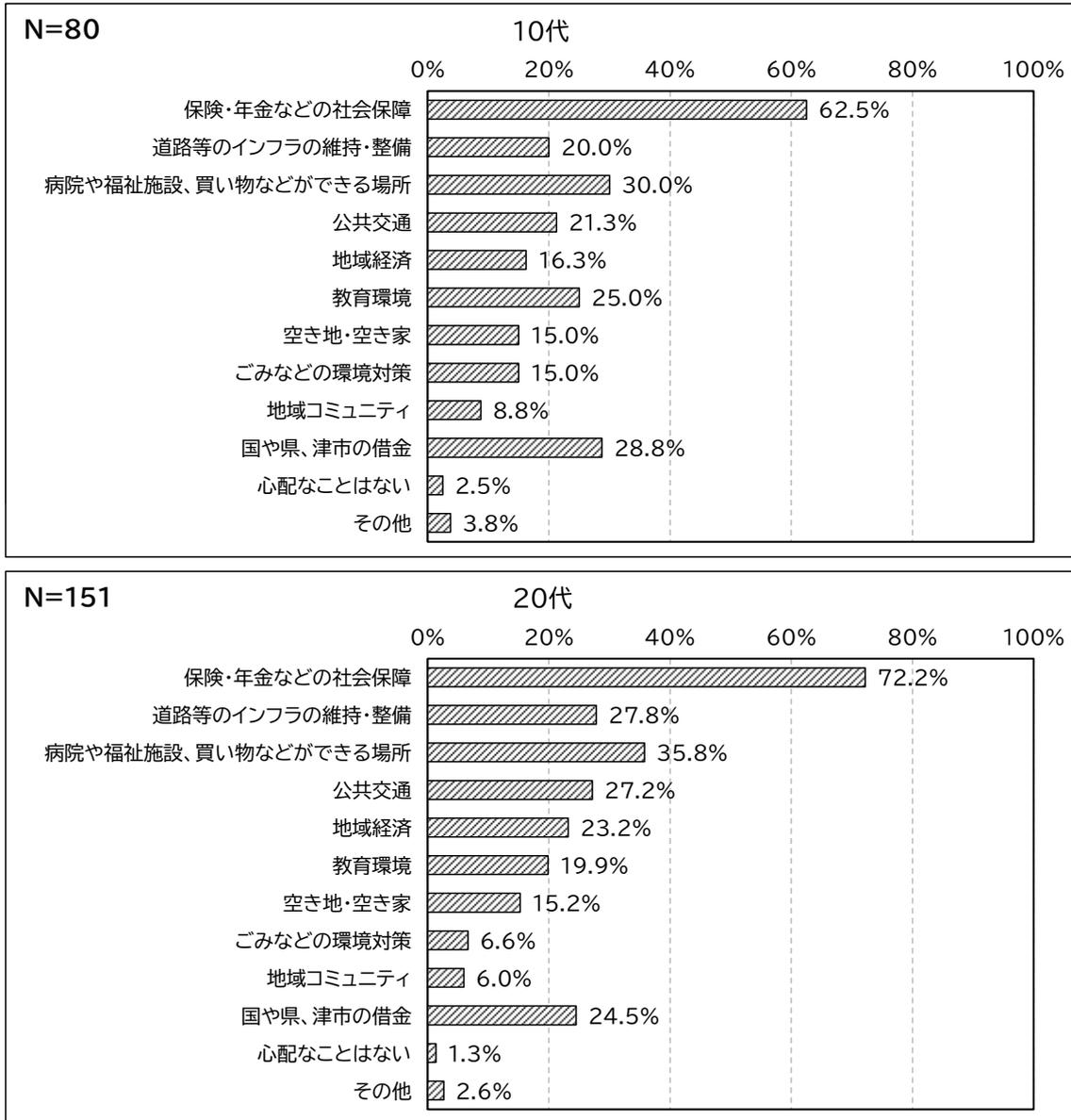


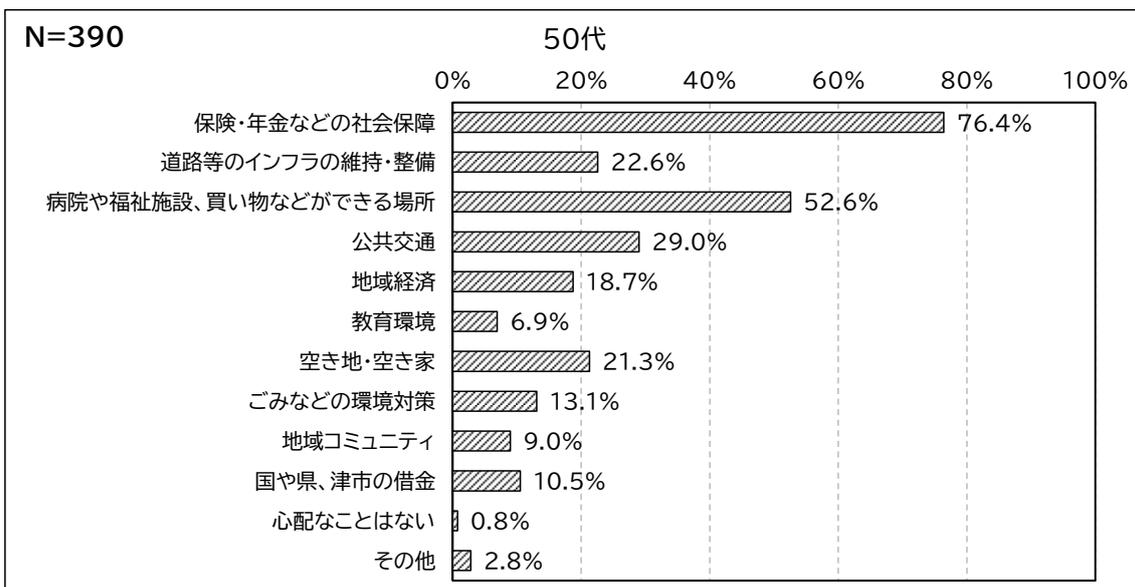
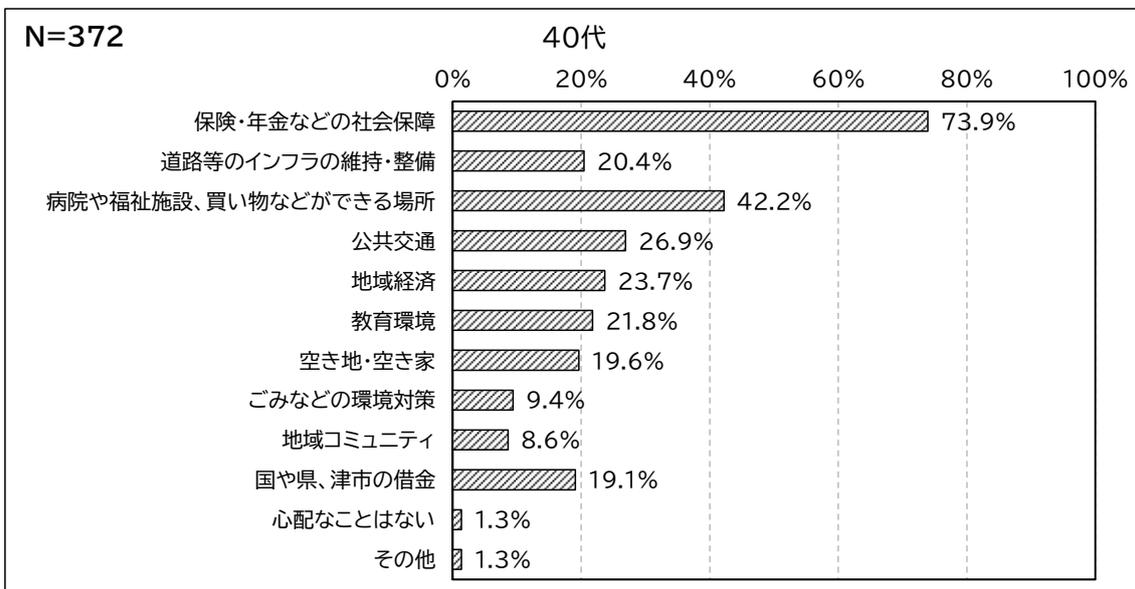
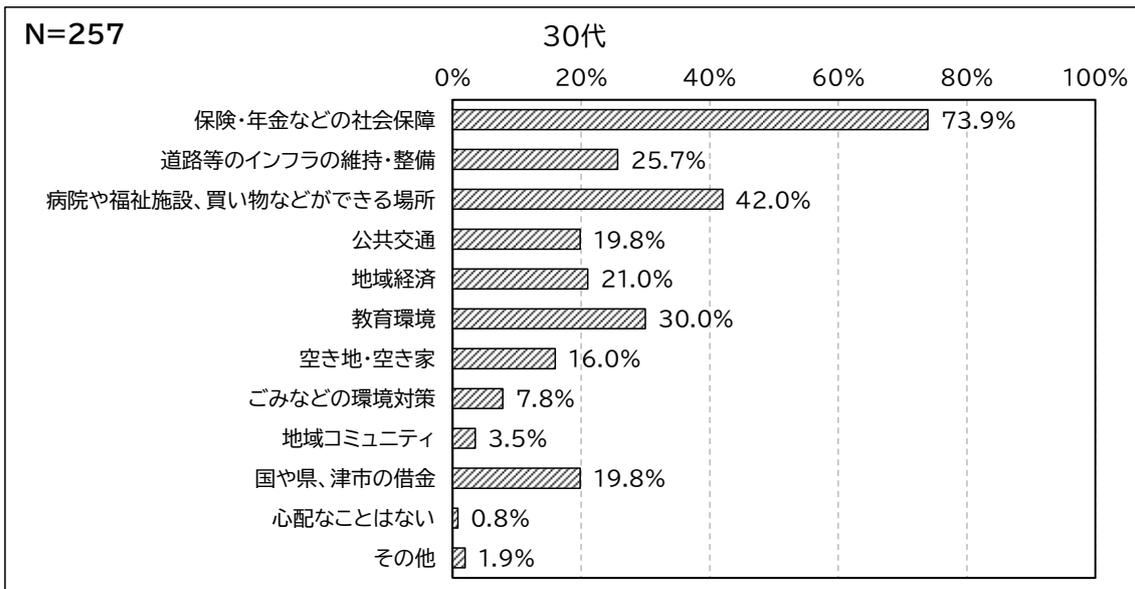
②生活で心配に思うこと（年代別）

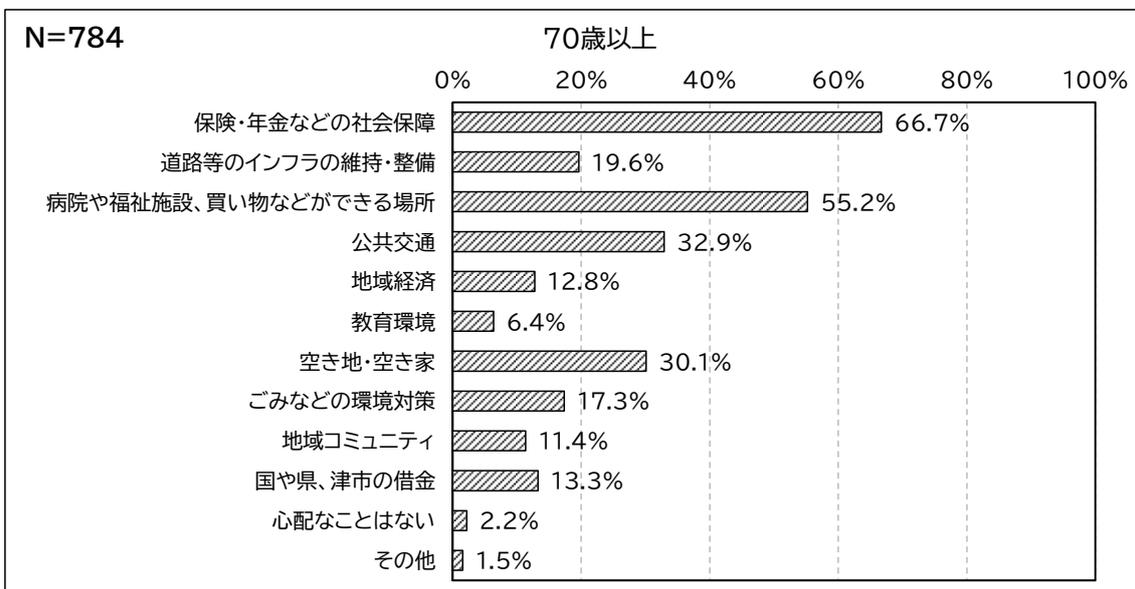
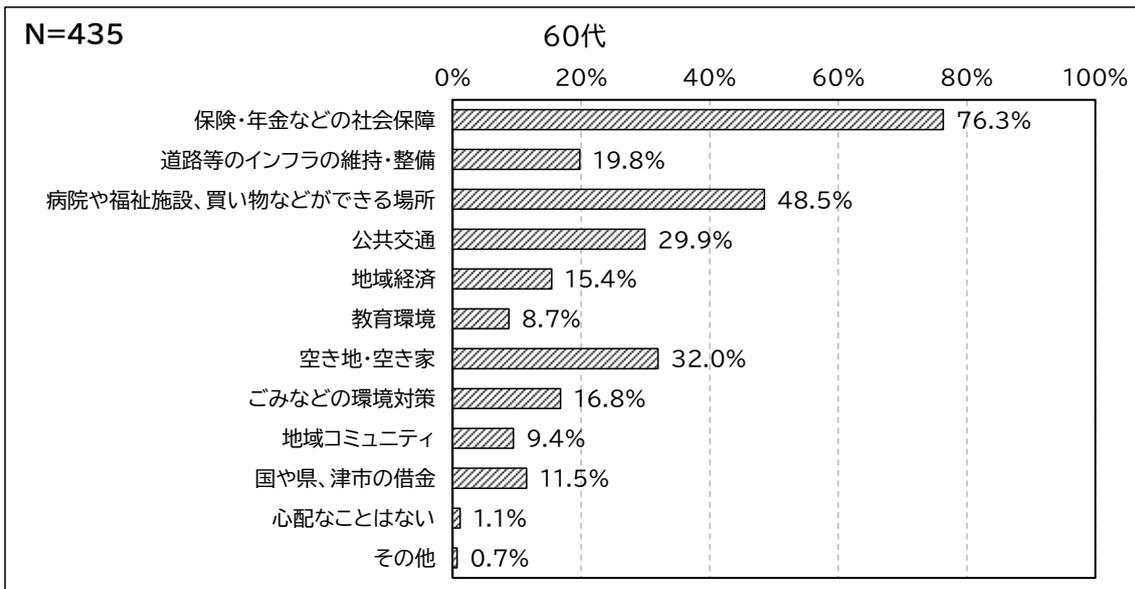
年代別にみると、全ての年代で「保険・年金などの社会保障」が最も多く、6割以上を占めています。

また、年代とともに「病院や福祉施設、買い物などができる場所」が概ね高くなる傾向にあります。

図表Ⅱ-4-12 生活で心配に思うこと(年代別)



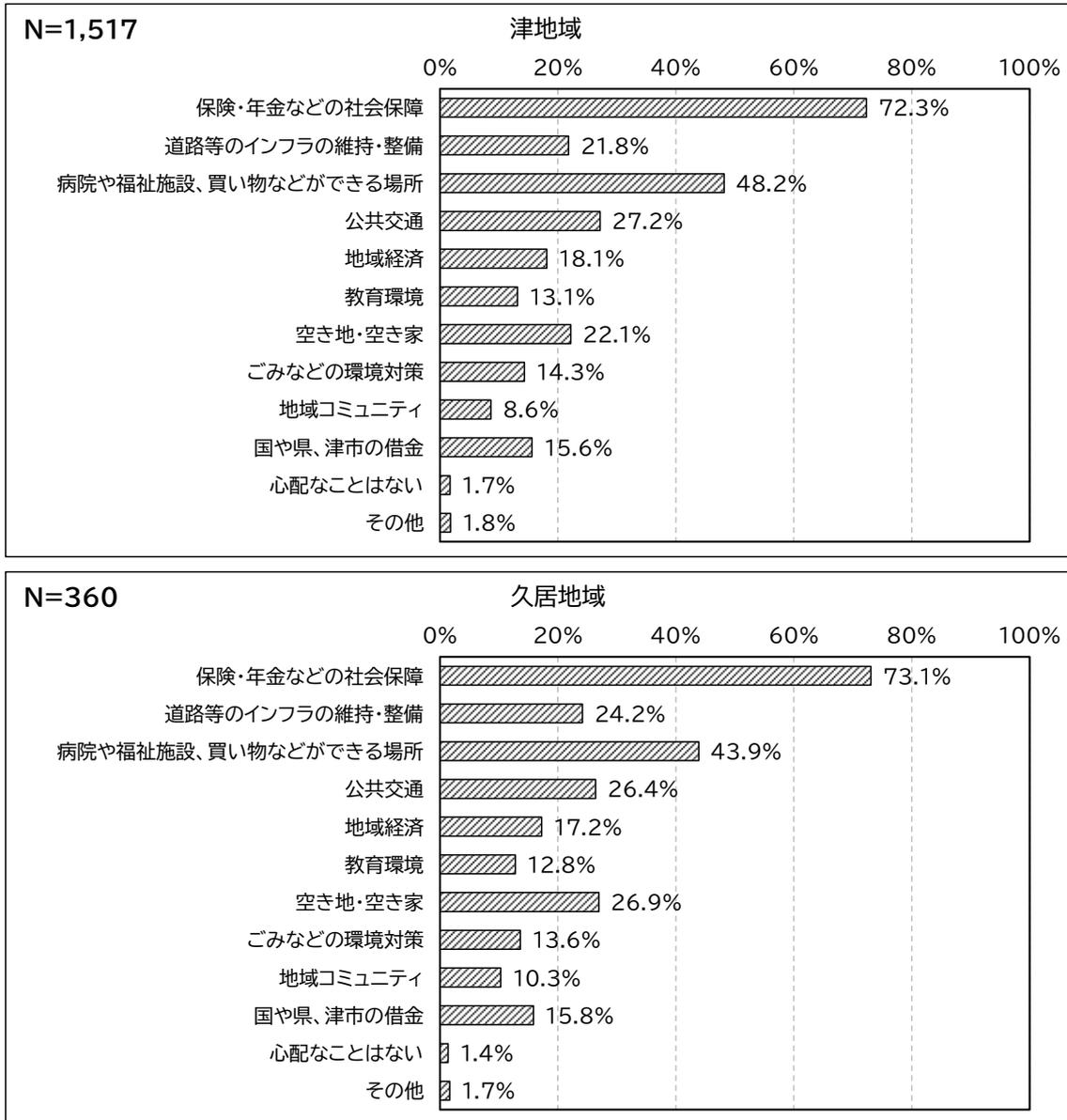


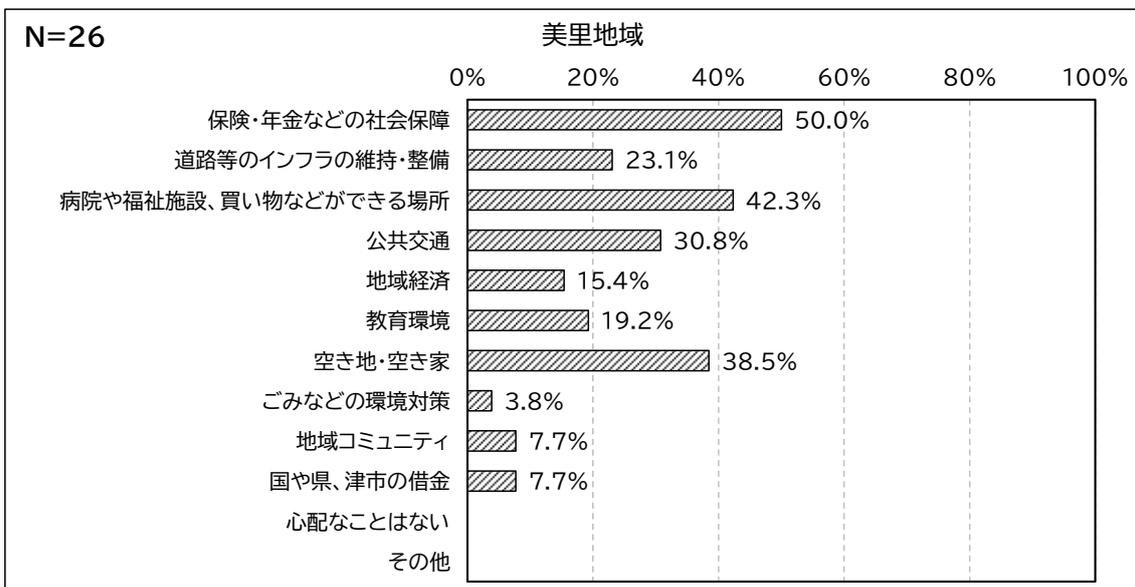
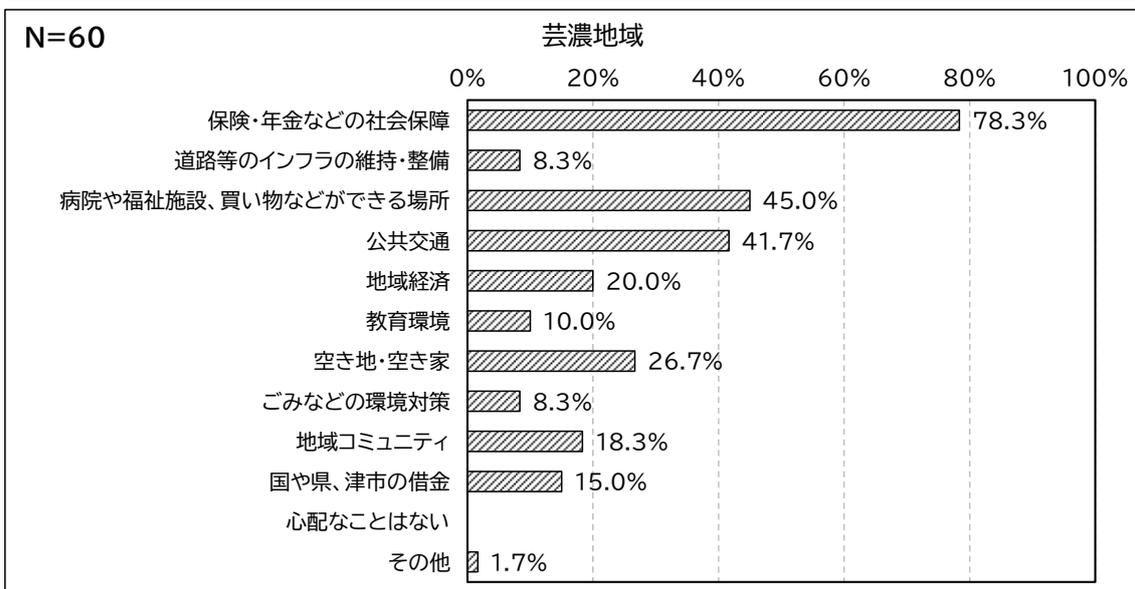
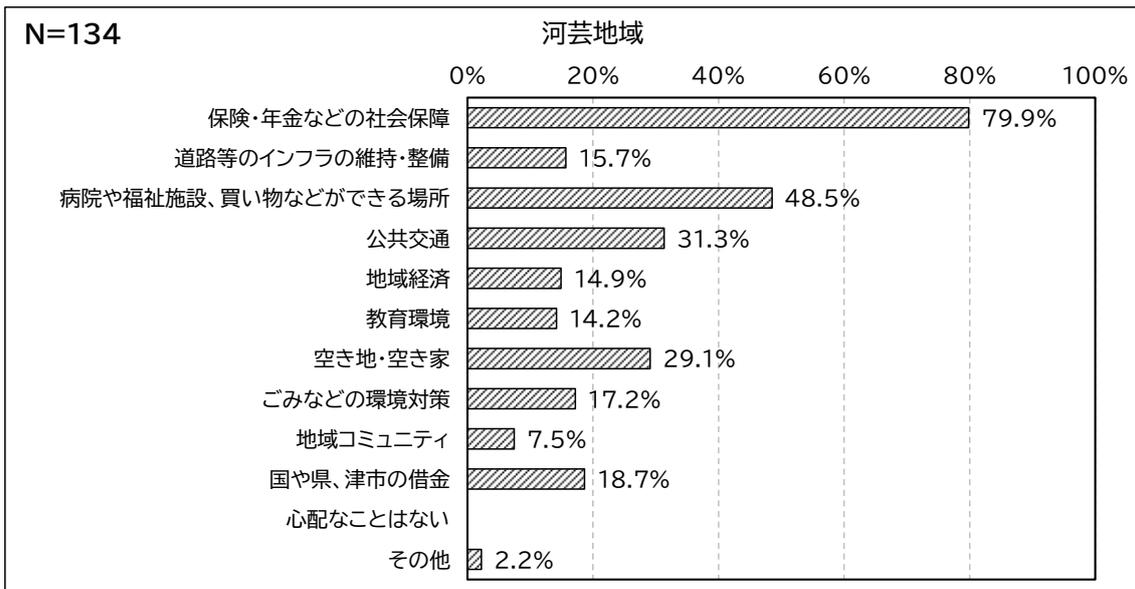


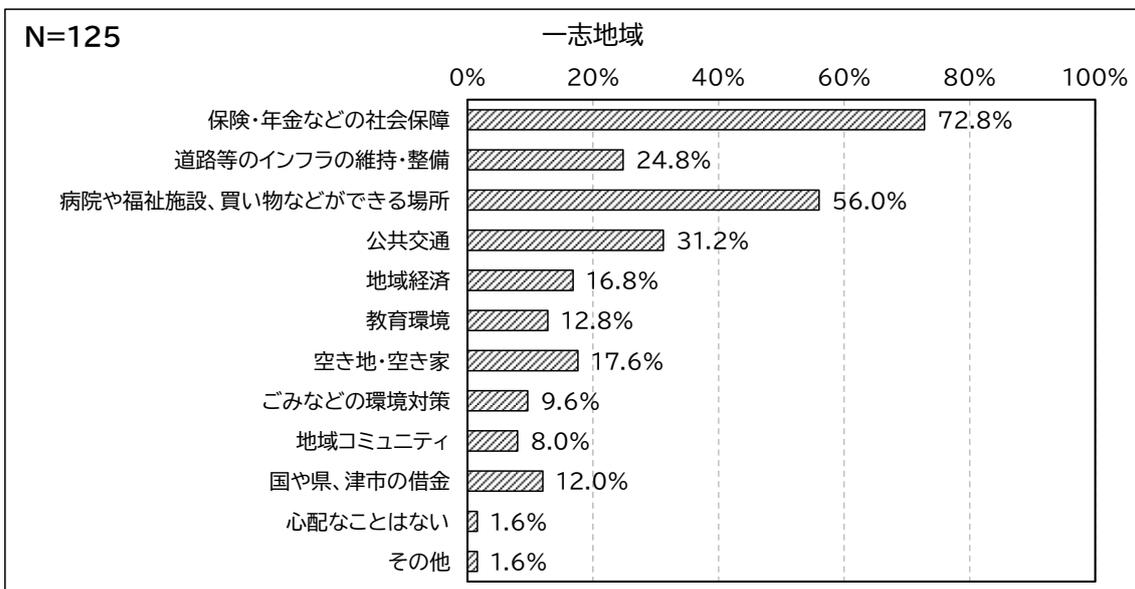
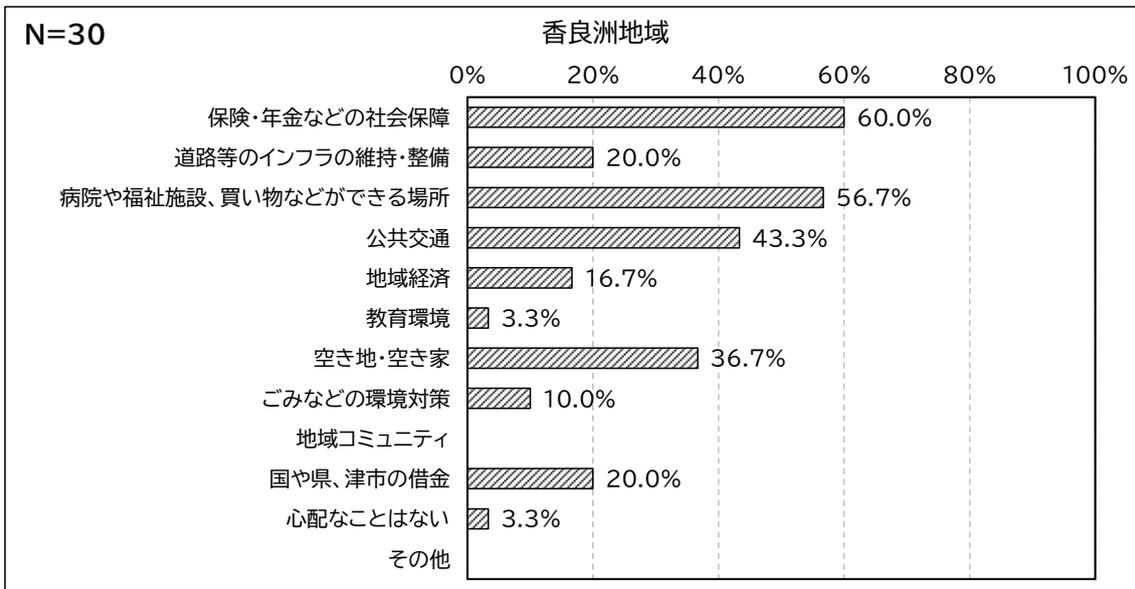
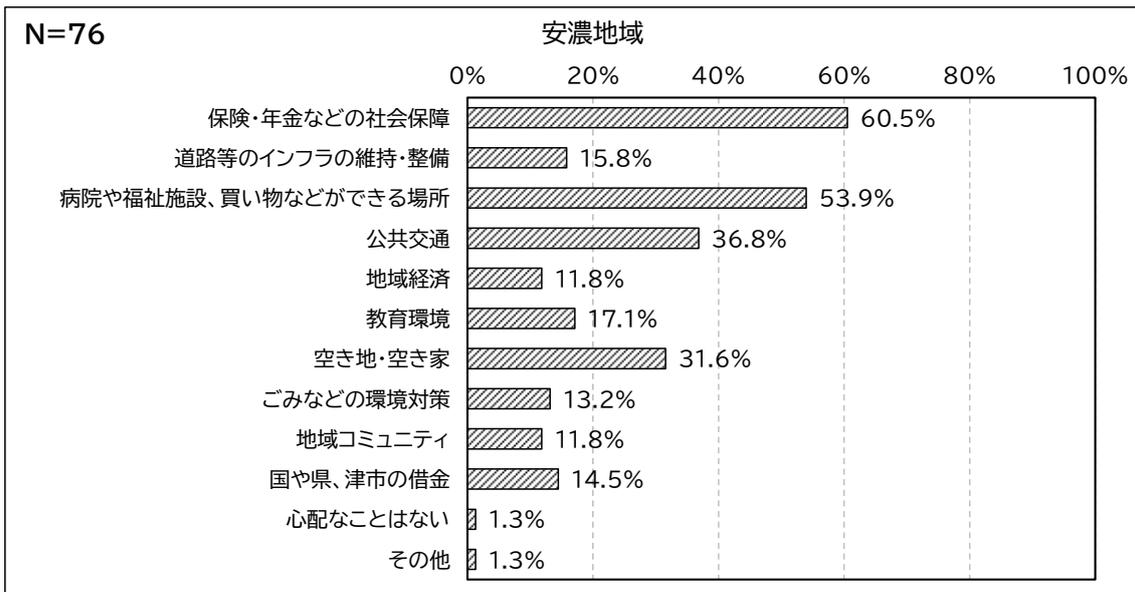
③生活で心配に思うこと（居住地別）

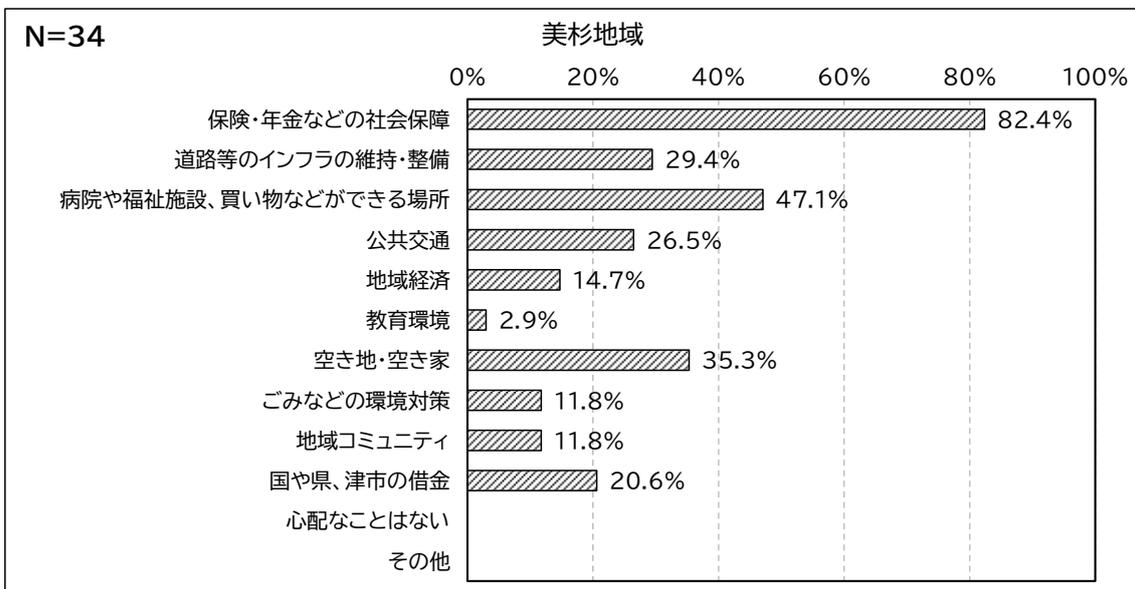
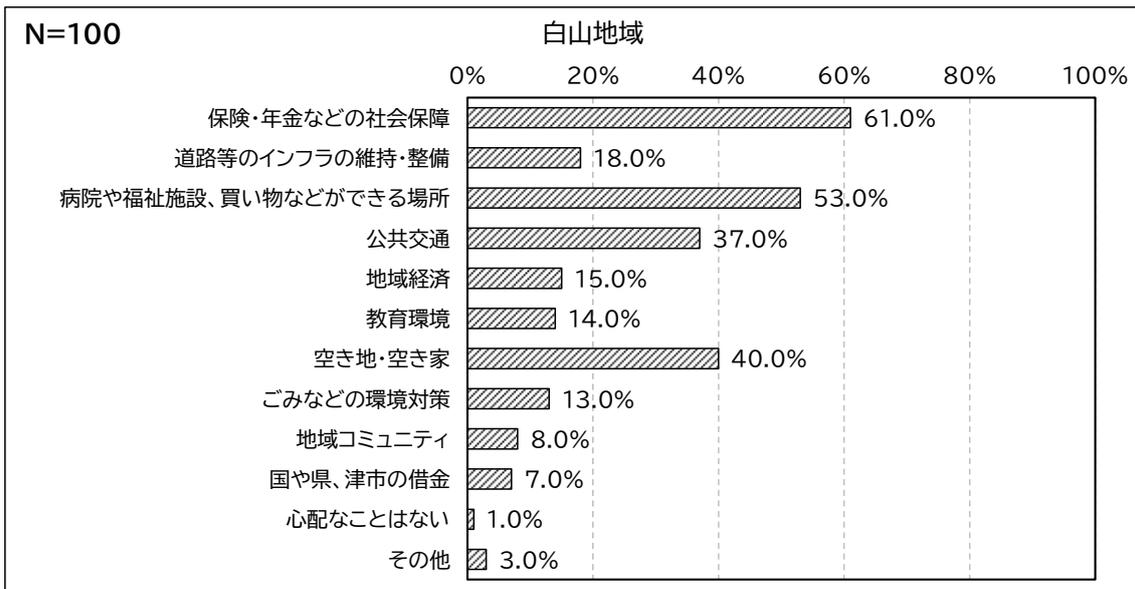
居住地別にみると、全ての地域で「保険・年金などの社会保障」が最も多く、5割以上を占め、次いで「病院や福祉施設、買い物などができる場所」が多くなっています。

図表Ⅱ-4-13 生活で心配に思うこと(居住地別)









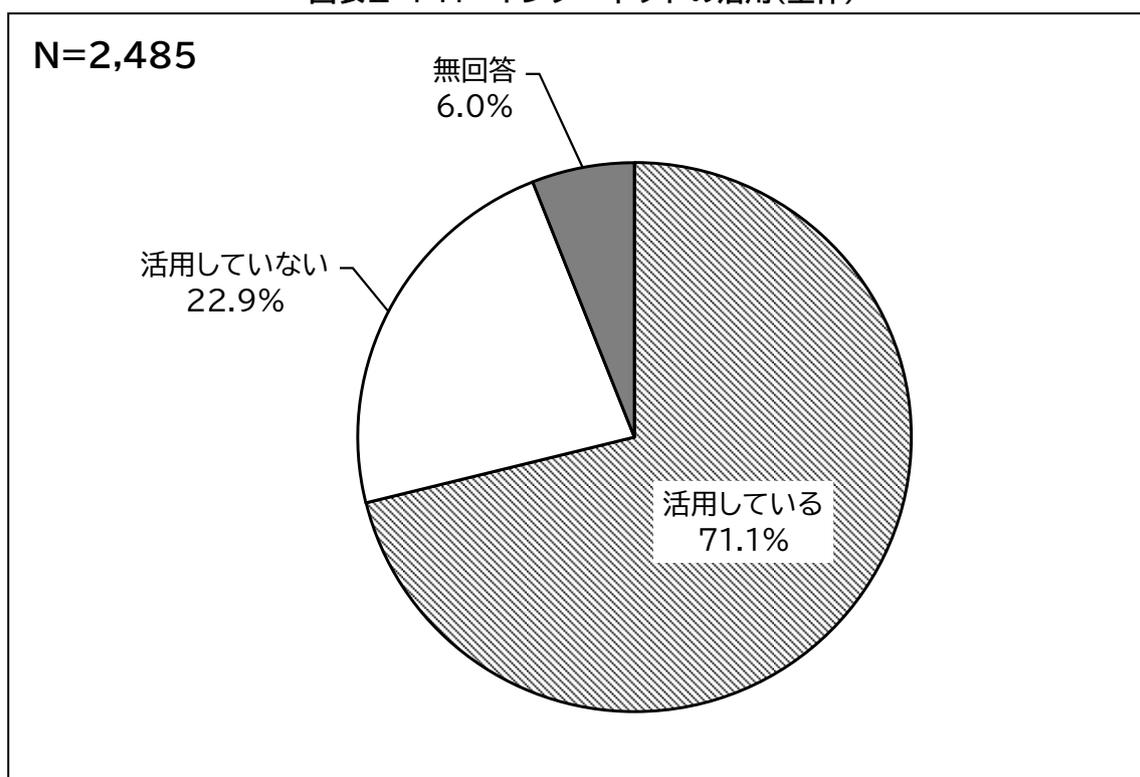
(4) インターネットの活用

設問 16 デジタル技術が進化していますが、あなたはインターネットを活用していますか。

①インターネットの活用（全体）

インターネットの活用については、「活用している」が71.1%、「活用していない」が22.9%となっています。

図表Ⅱ-4-14 インターネットの活用(全体)

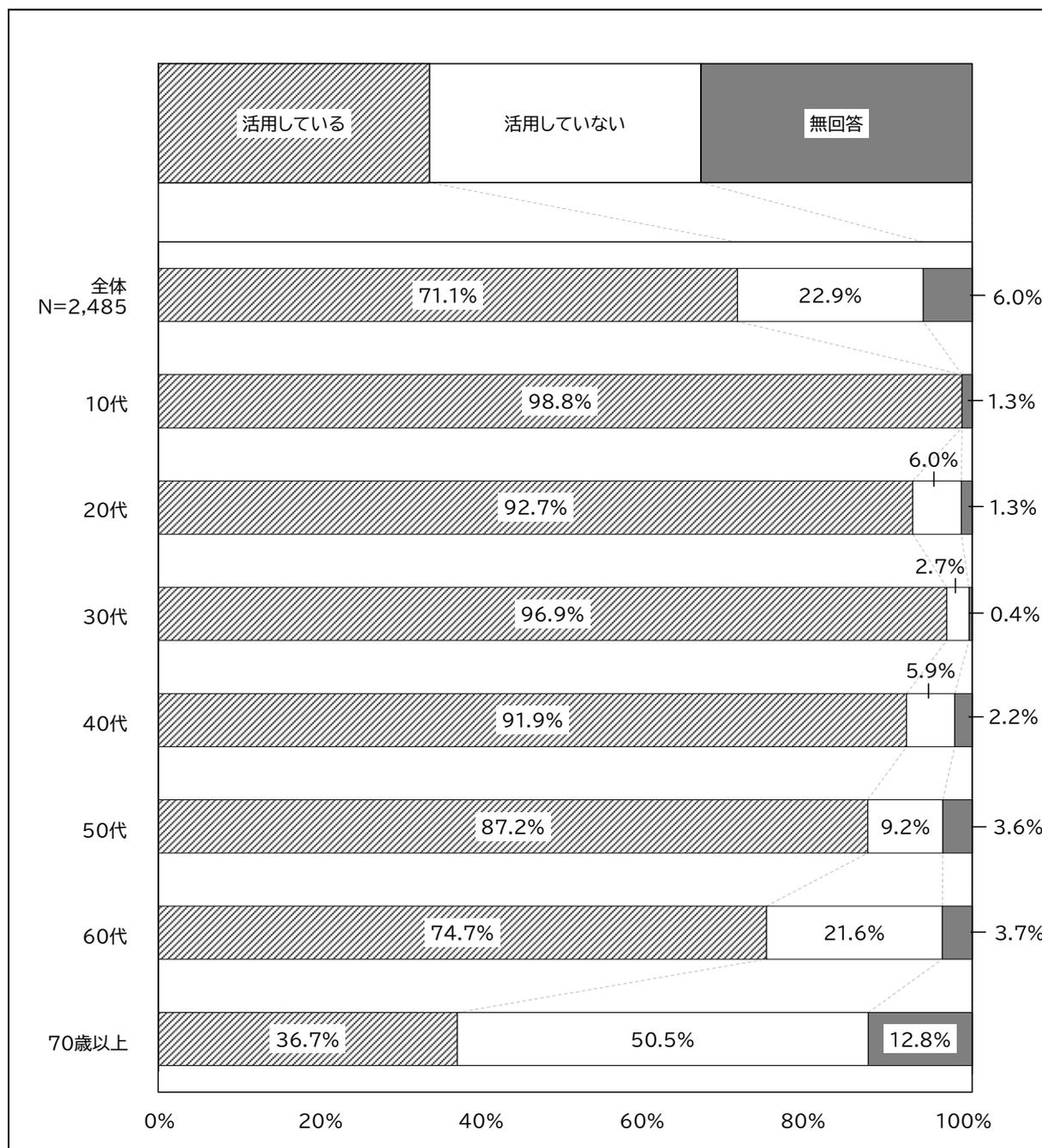


②インターネットの活用（年代別）

年代別にみると、10代ではほぼ100%が活用しており、年代が上がるにつれて割合は低くなる傾向がうかがえます。

また、70歳以上では「活用していない」が「活用している」を上回っています。

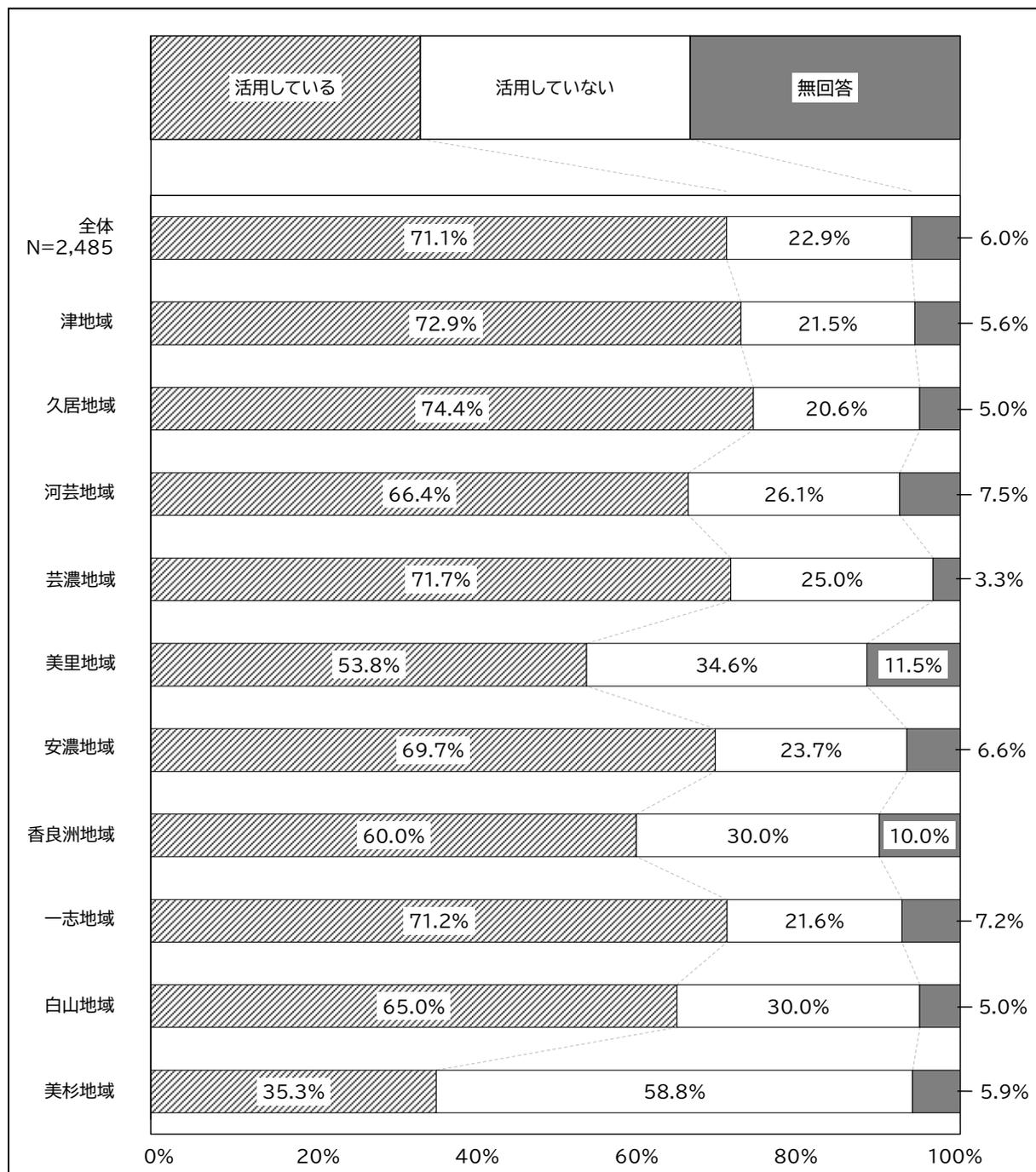
図表Ⅱ-4-15 インターネットの活用(年代別)



③インターネットの活用（居住地別）

居住地別にみると、概ね同様の傾向がうかがえますが、美杉地域では「活用していない」が「活用している」を上回っています。

図表Ⅱ-4-16 インターネットの活用(居住地別)



※居住地の設問で「わからない、知らない」を選択した回答については、全体には含めていますが、各地域には含めていません。

設問 17 設問 16 で「1. 活用している」を選択した方にお聞きします。

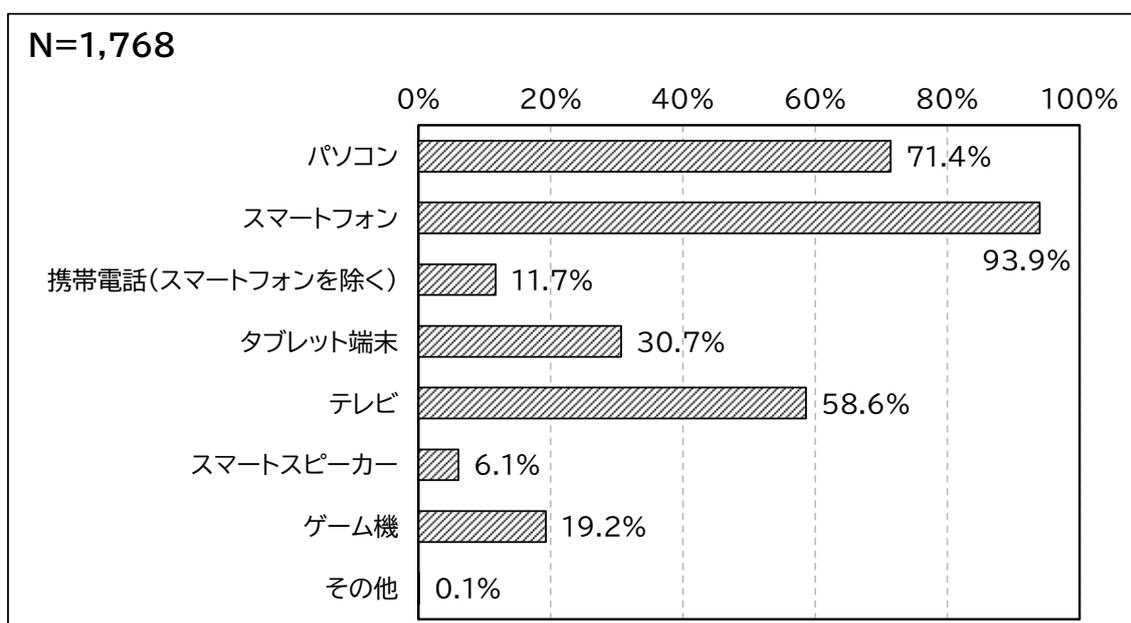
活用している情報通信機器をすべて選んでください。

<活用しているものすべてに○印>

①活用している情報通信機器（全体）

活用している情報通信機器については、「スマートフォン」が 93.9%と最も多く、次いで「パソコン」(71.4%)、「テレビ」(58.6%)となっています。

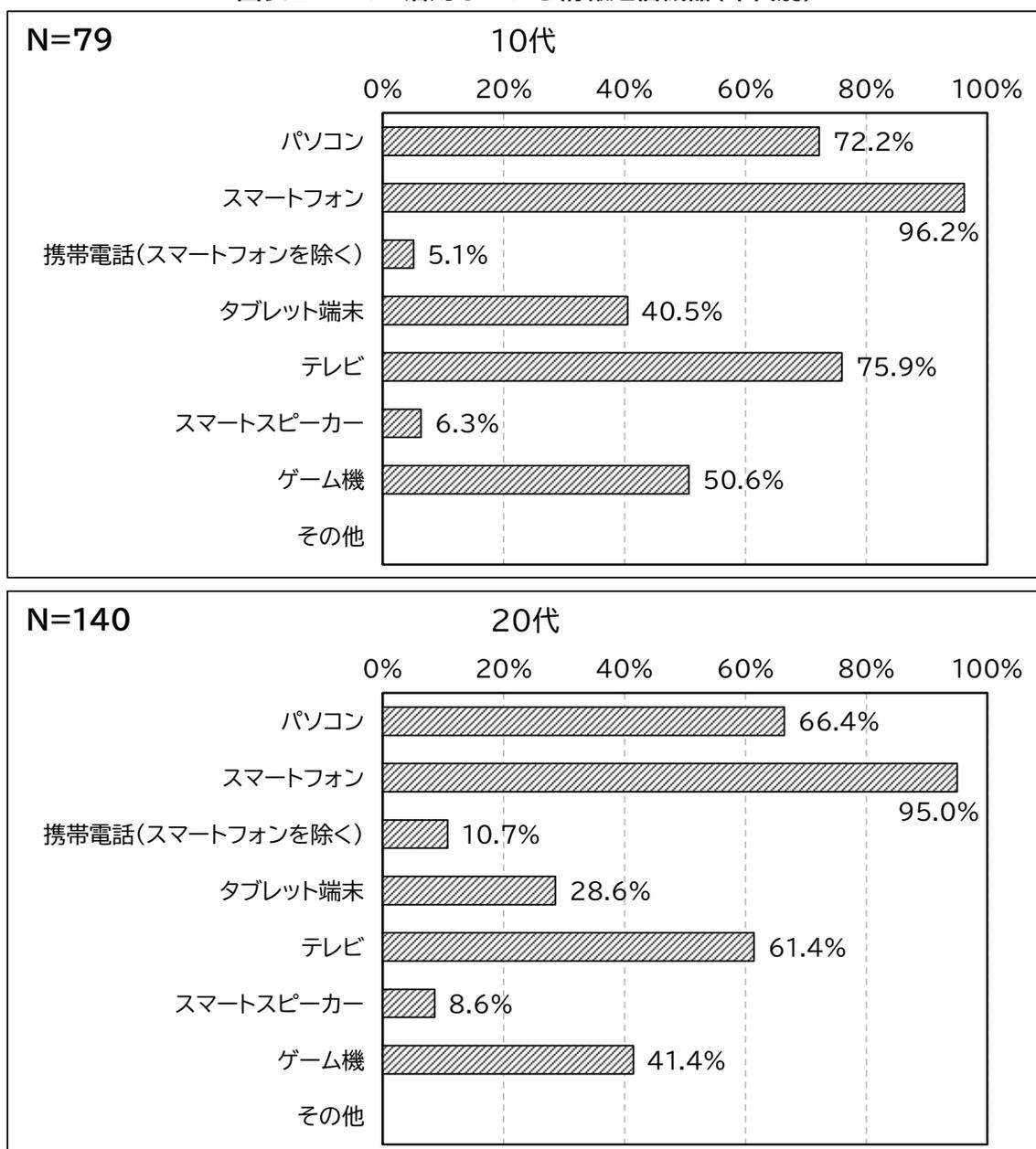
図表Ⅱ-4-17 活用している情報通信機器(全体)

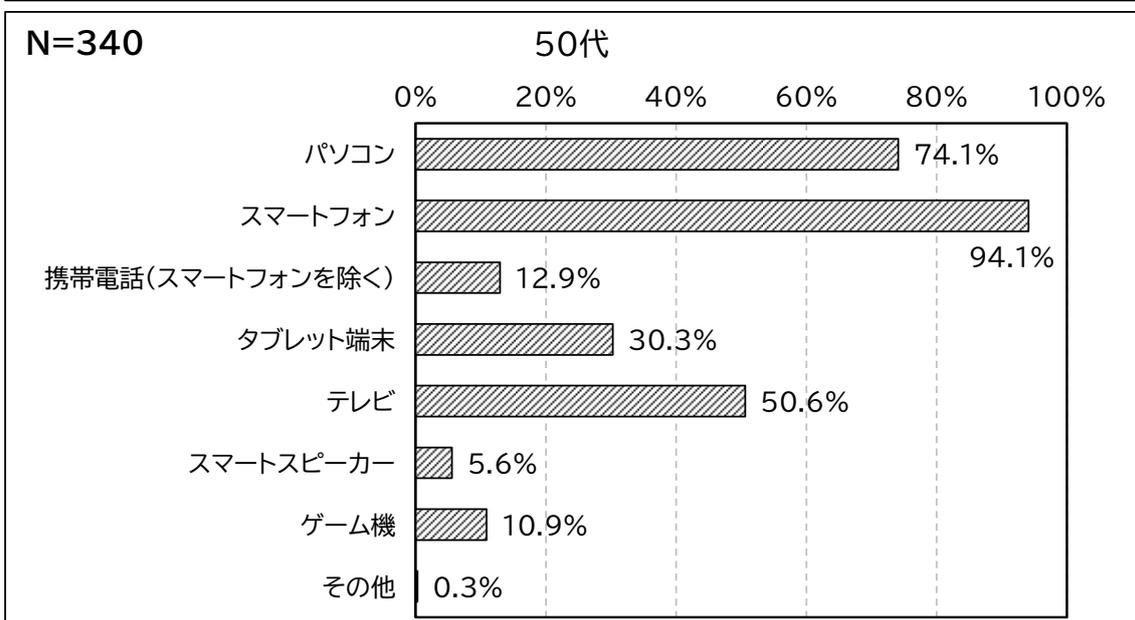
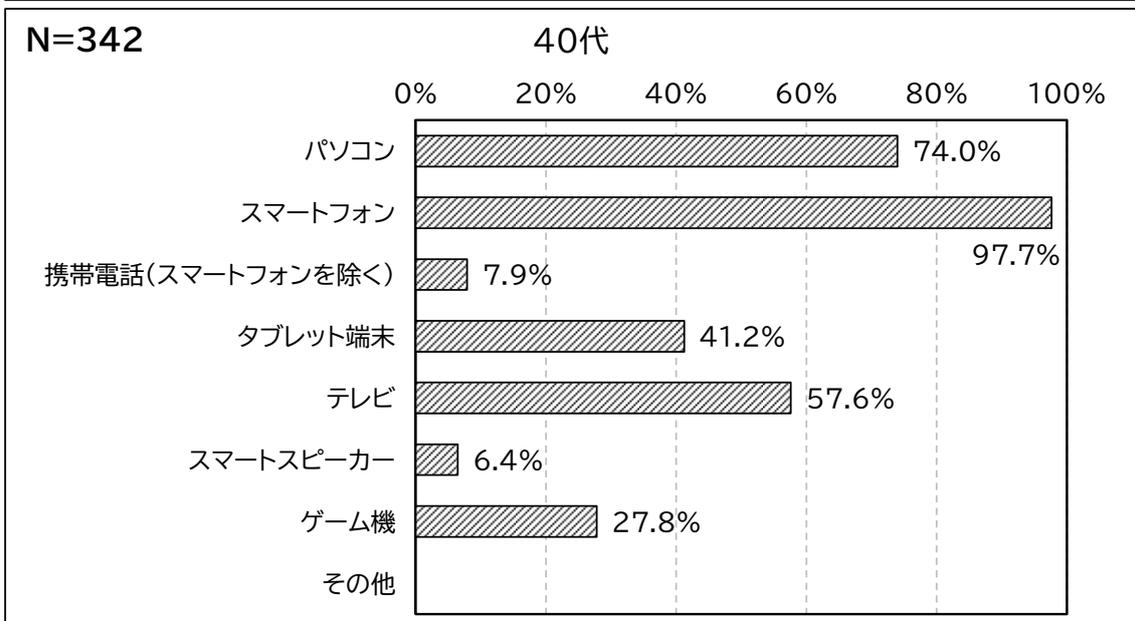
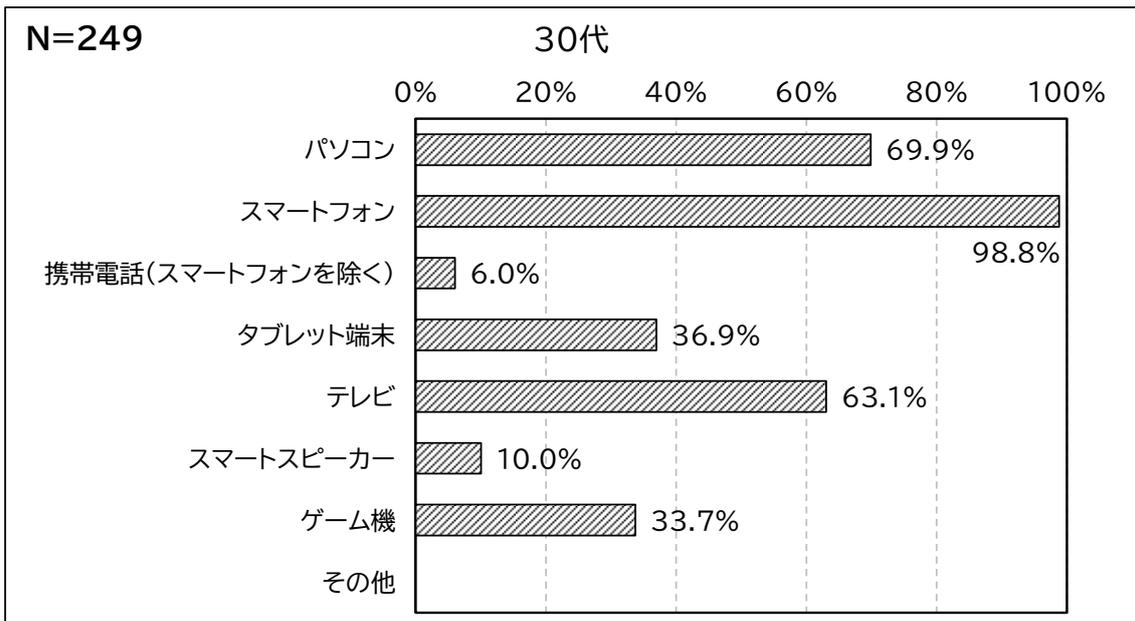


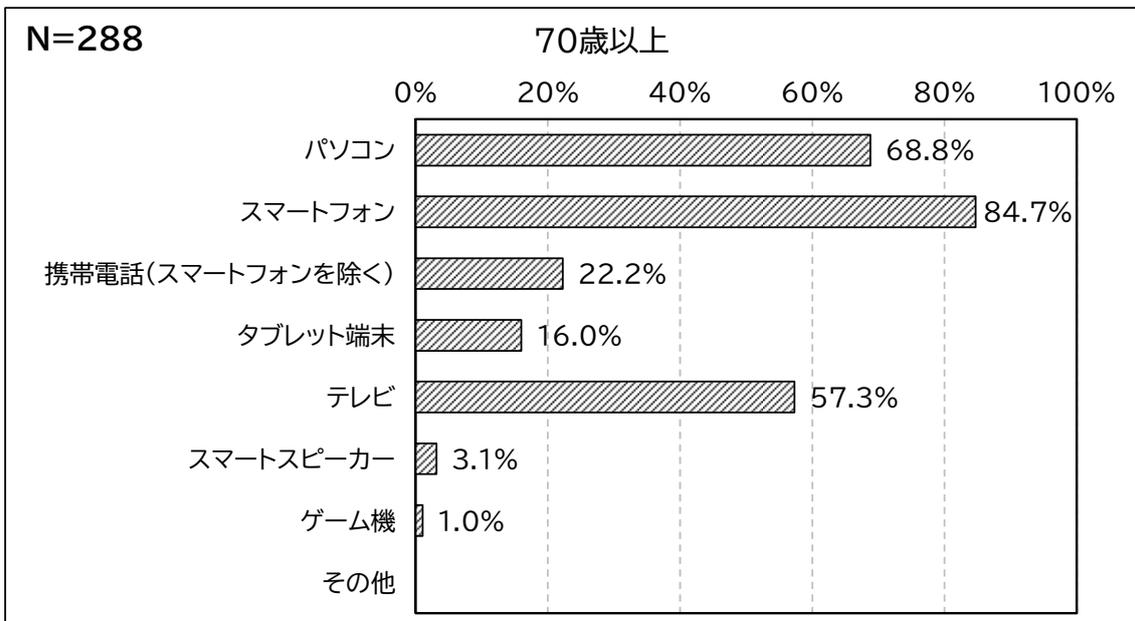
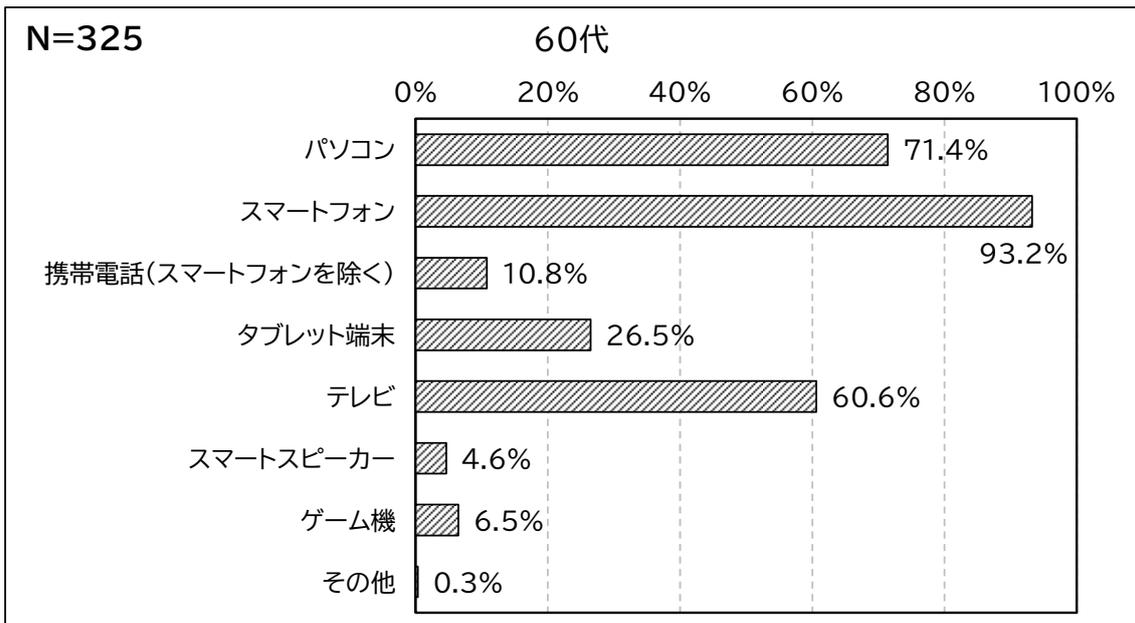
②活用している情報通信機器（年代別）

年代別にみると、全ての年代で「スマートフォン」が最も多く、次いで「パソコン」、「テレビ」が第2位、第3位を占めています。また、「ゲーム機」は年代が高くなるにつれ、割合が低くなる傾向になっています。

図表Ⅱ-4-18 活用している情報通信機器(年代別)



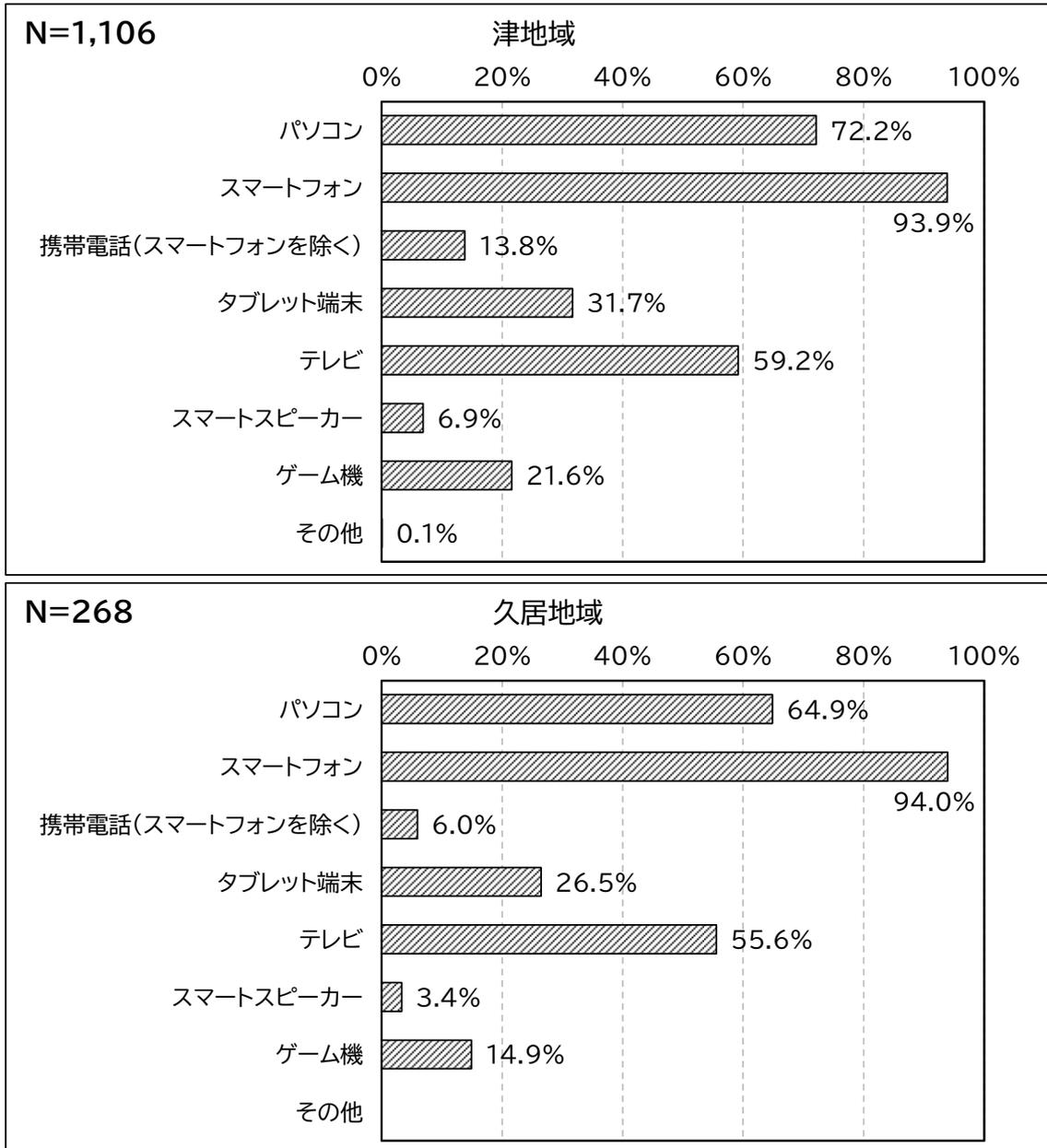


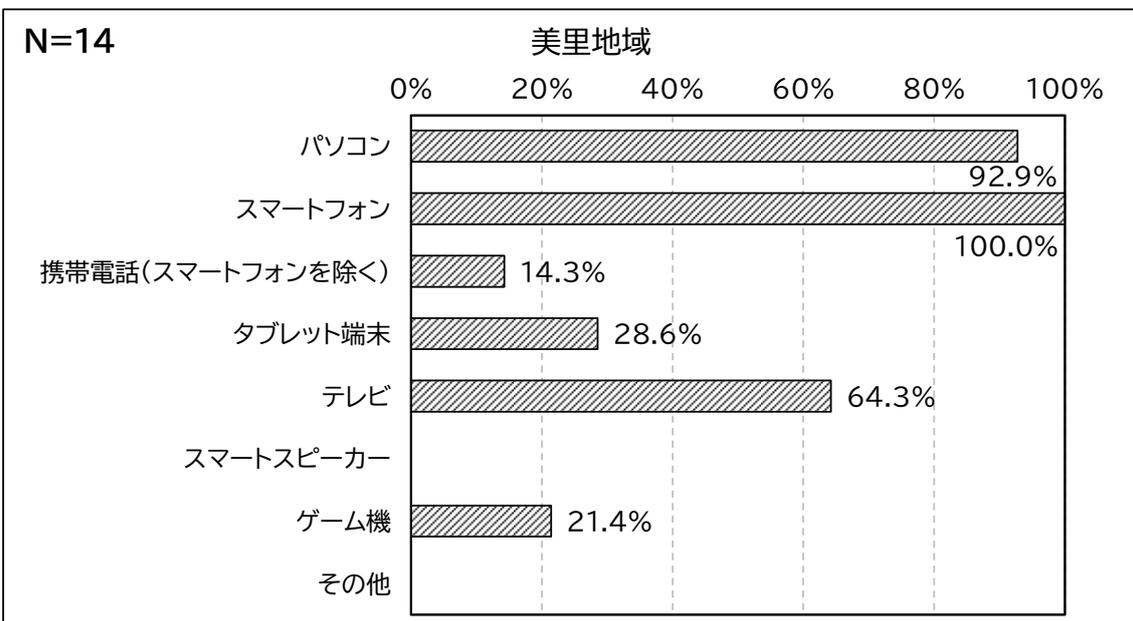
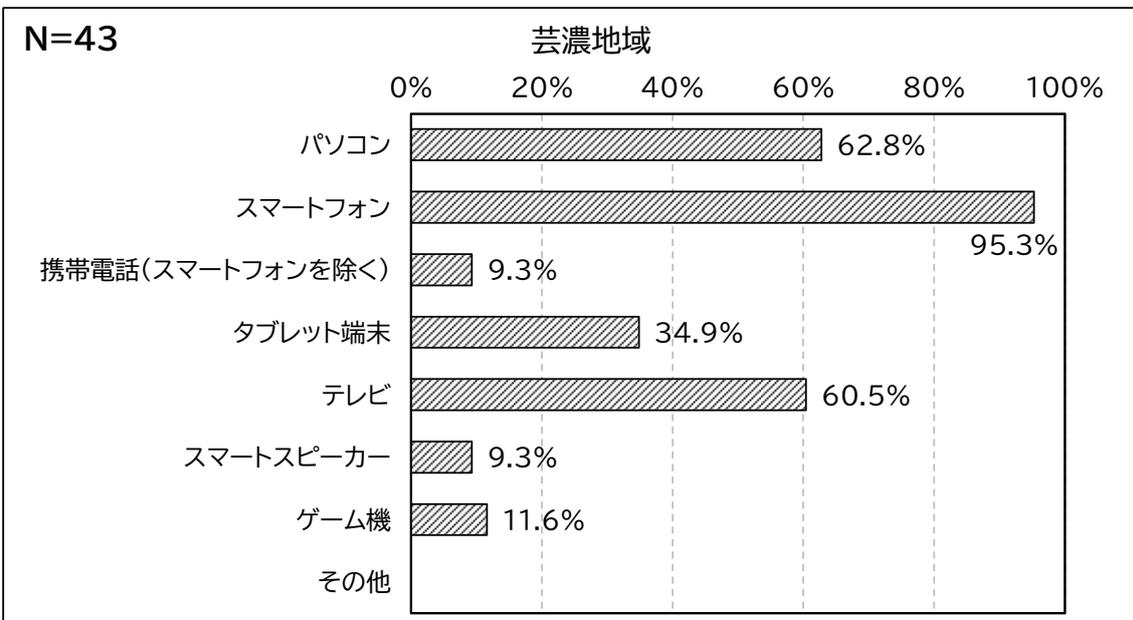
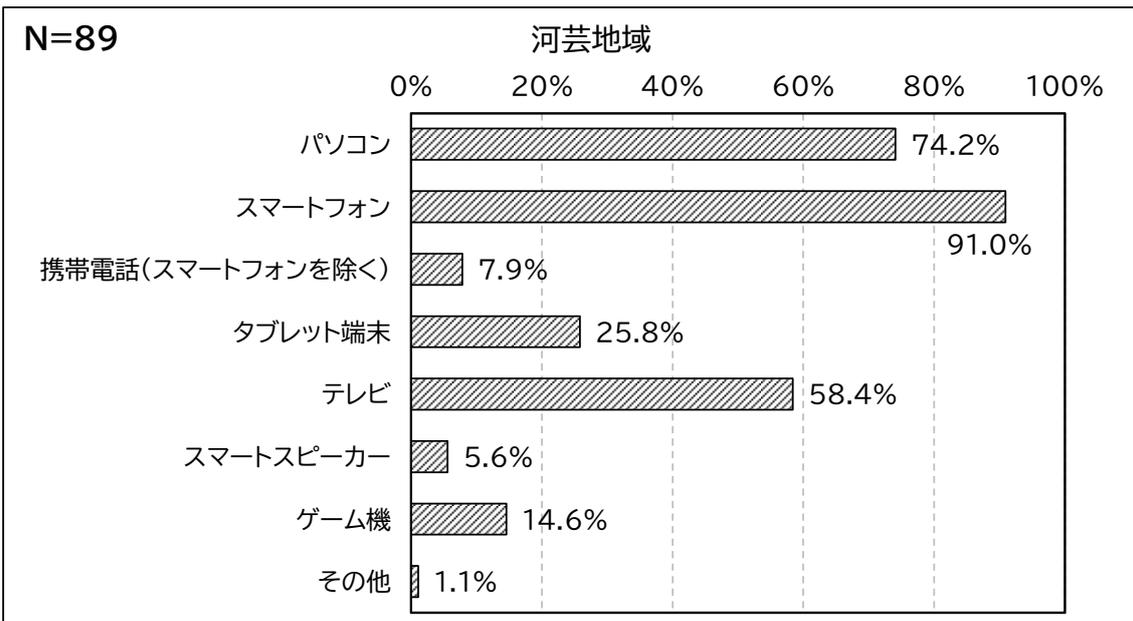


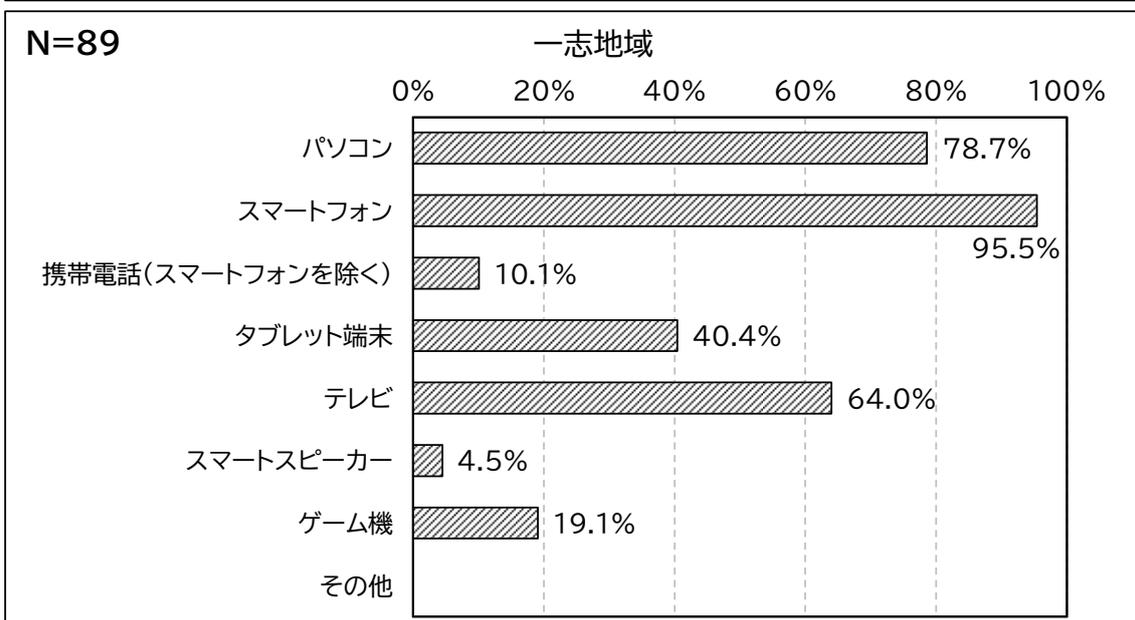
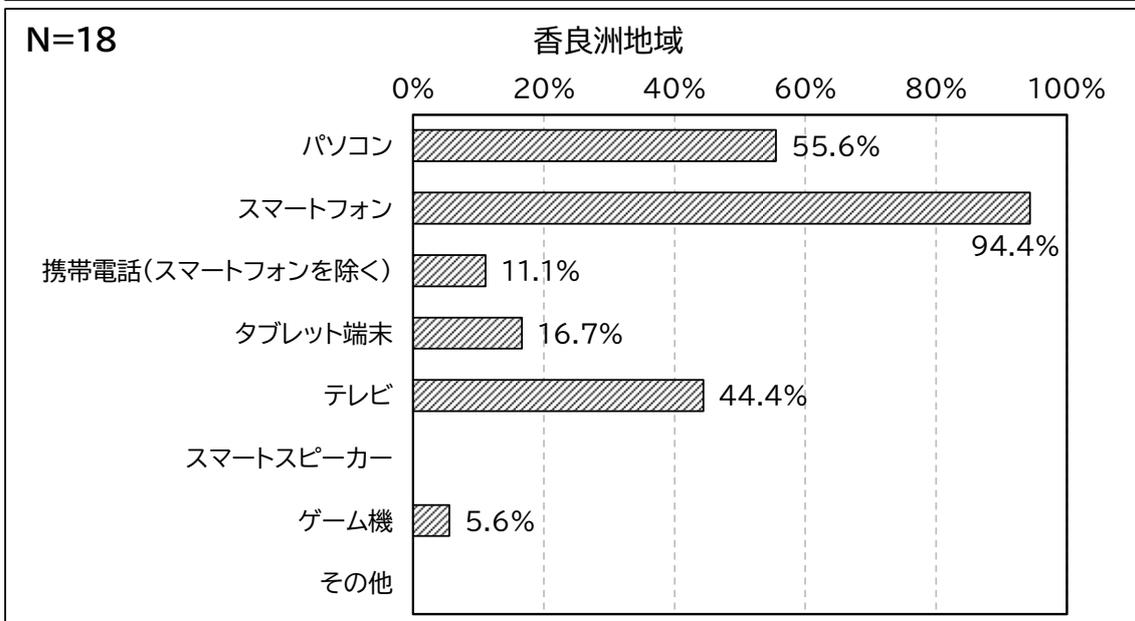
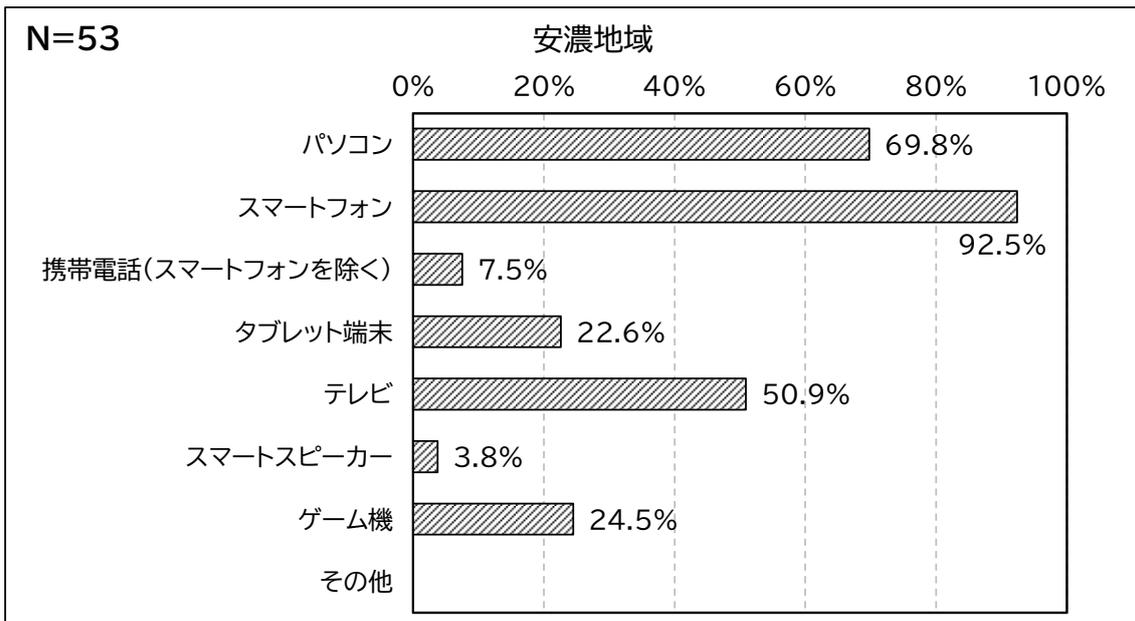
③活用している情報通信機器（居住地別）

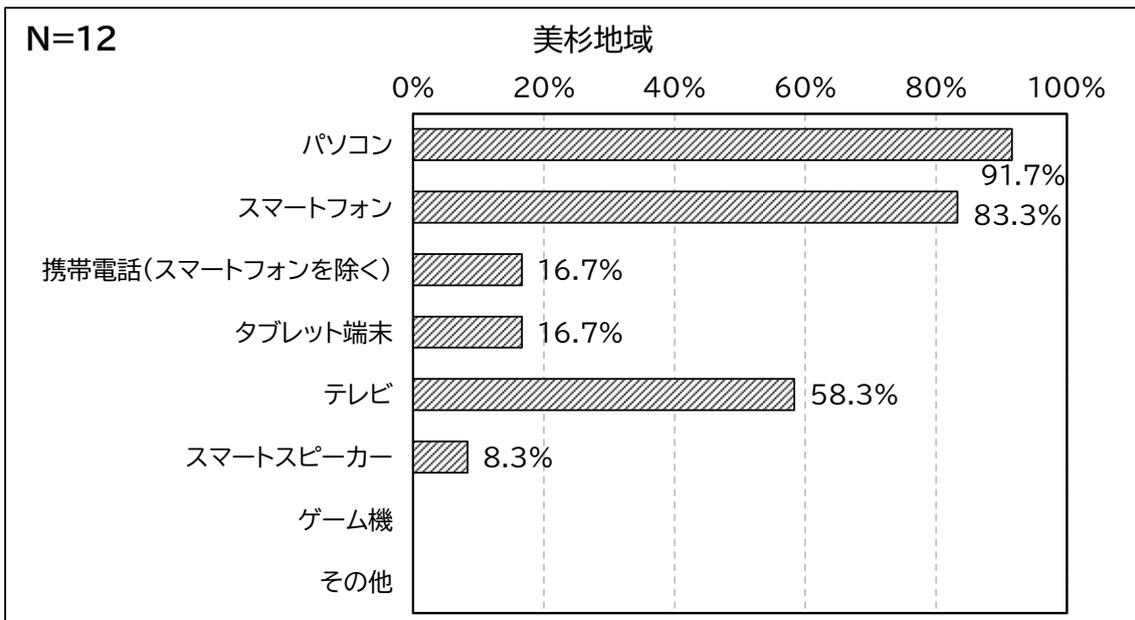
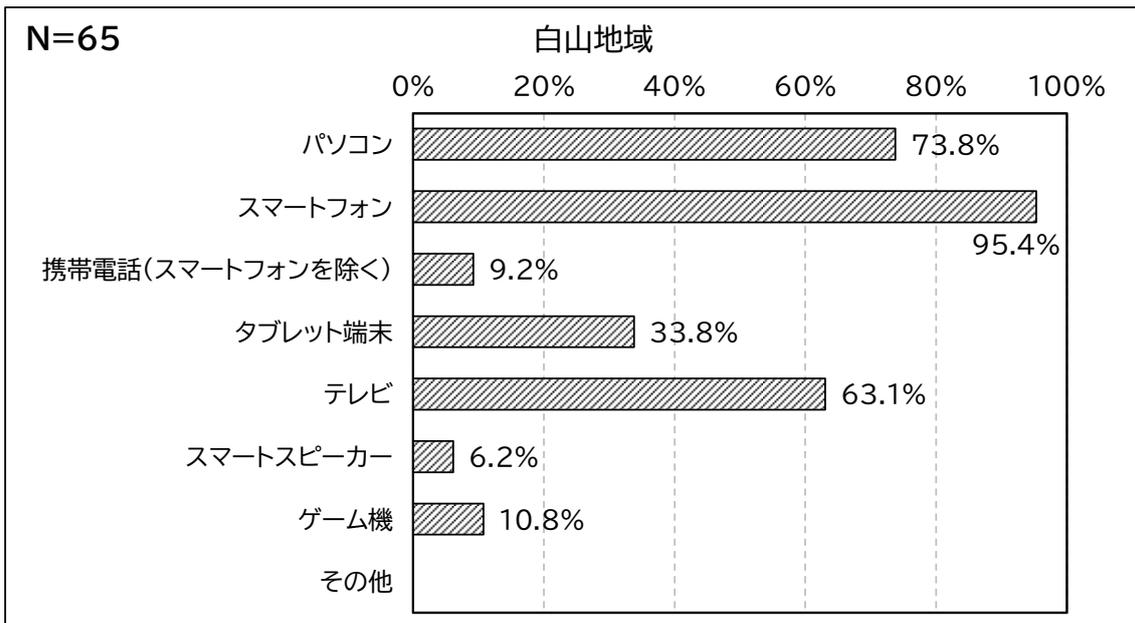
居住地別にみると、全ての地域で「パソコン」、「スマートフォン」、「テレビ」が上位3位を占めています。

図表Ⅱ-4-19 活用している情報通信機器(居住地別)







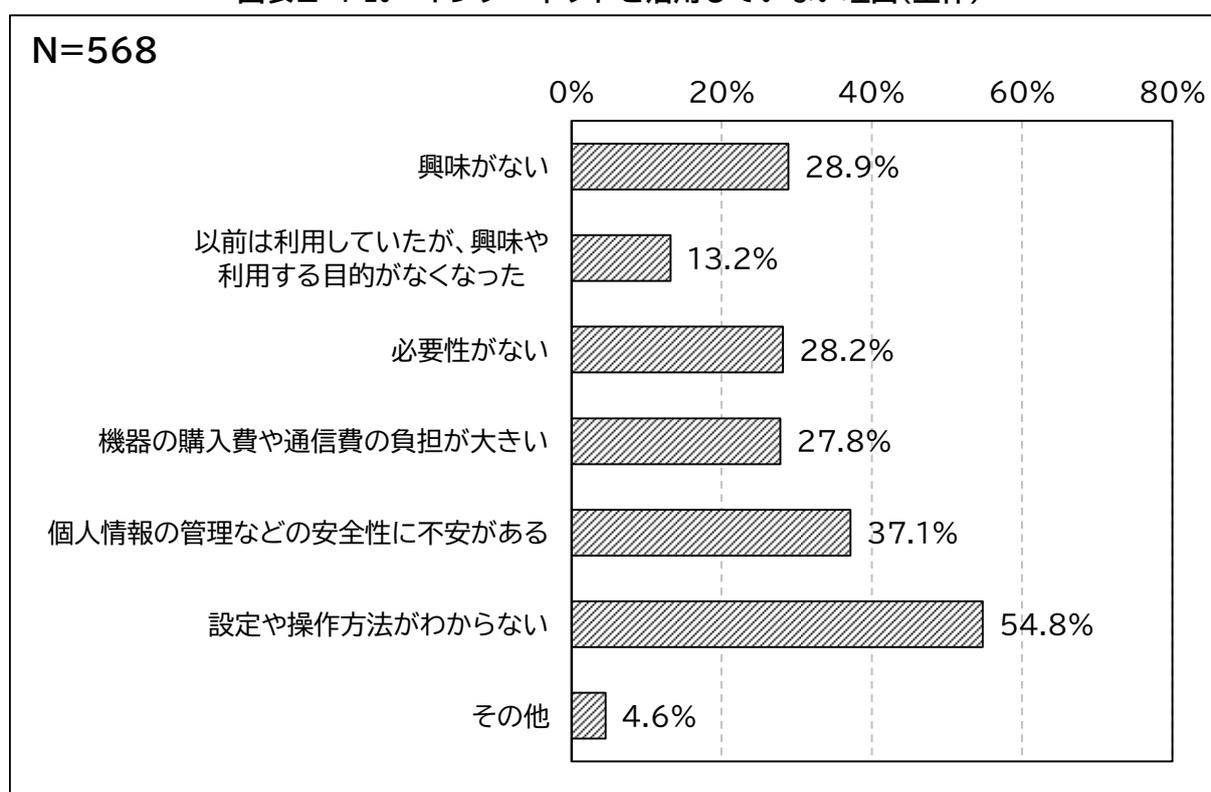


設問 18 設問 16 で「2. 活用していない」を選択した方にお聞きします。
活用していない理由をすべて選んでください。
<活用していない理由のすべてに○印>

①インターネットを活用していない理由（全体）

インターネットを活用していない理由については、「設定や操作方法がわからない」が 54.8%と最も多く、次いで「個人情報の管理などの安全性に不安がある」（37.1%）、「興味がない」（28.9%）となっています。

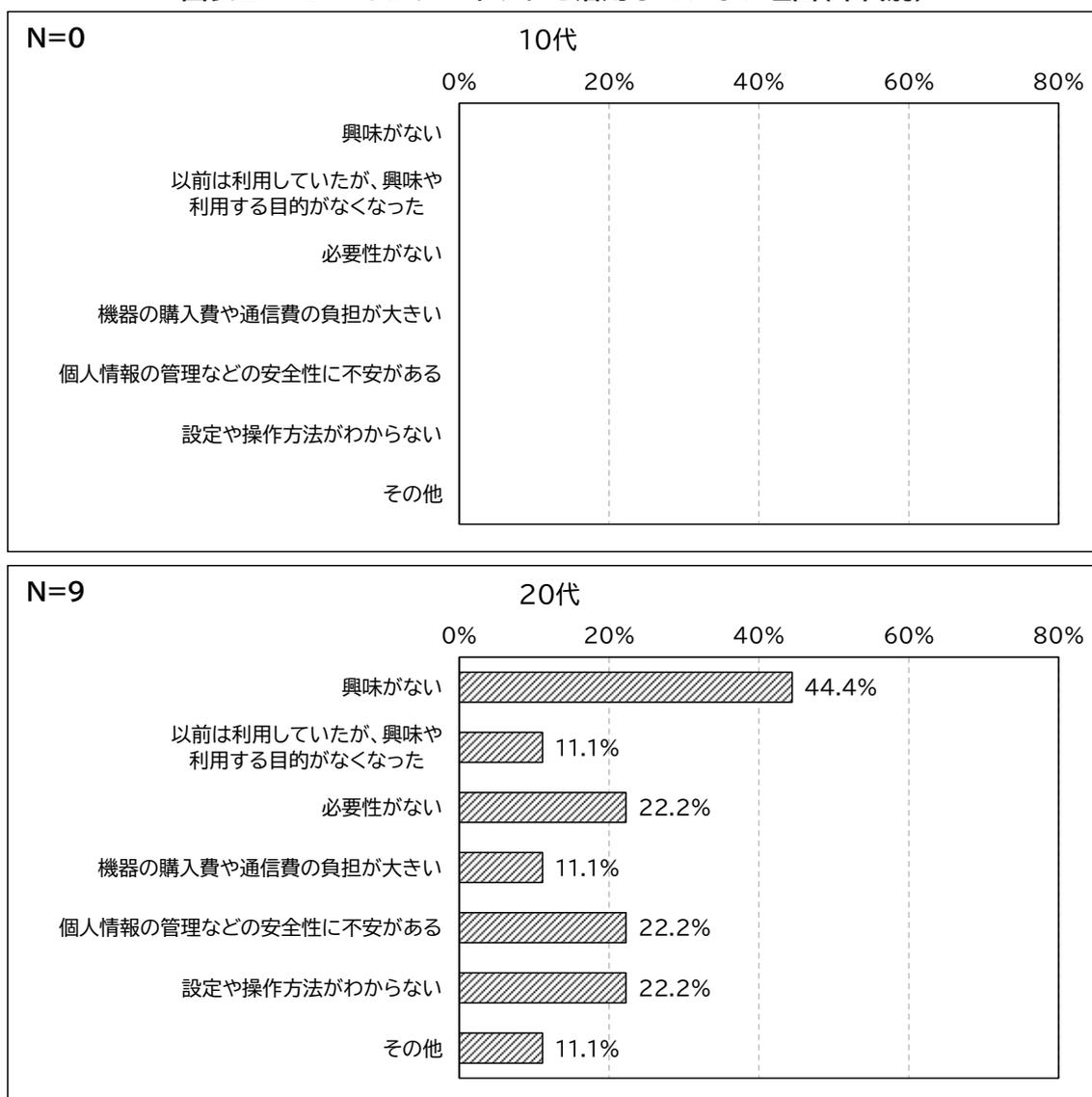
図表Ⅱ-4-20 インターネットを活用していない理由(全体)

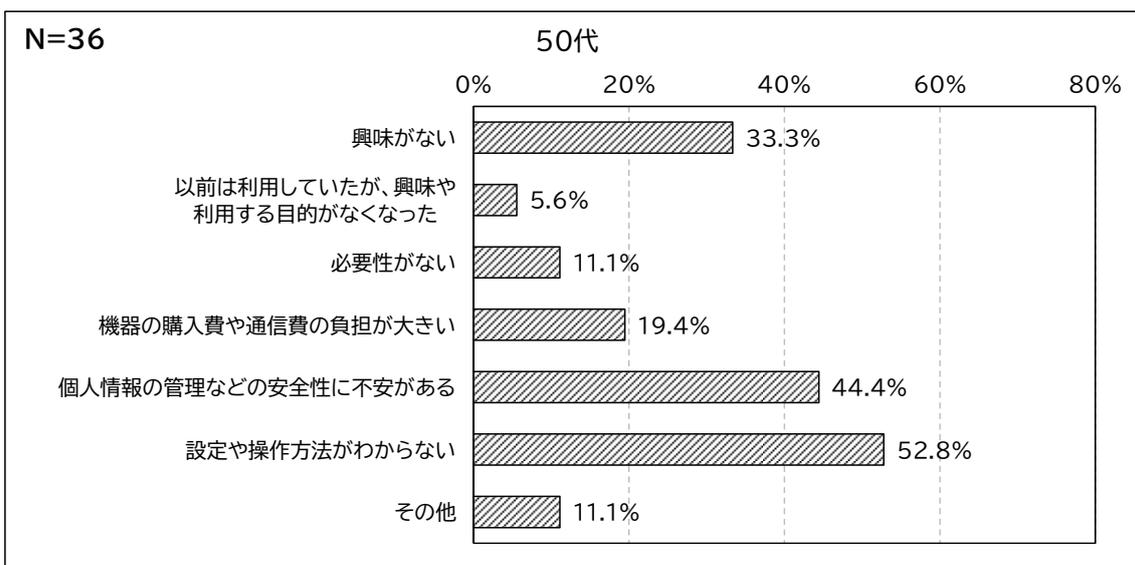
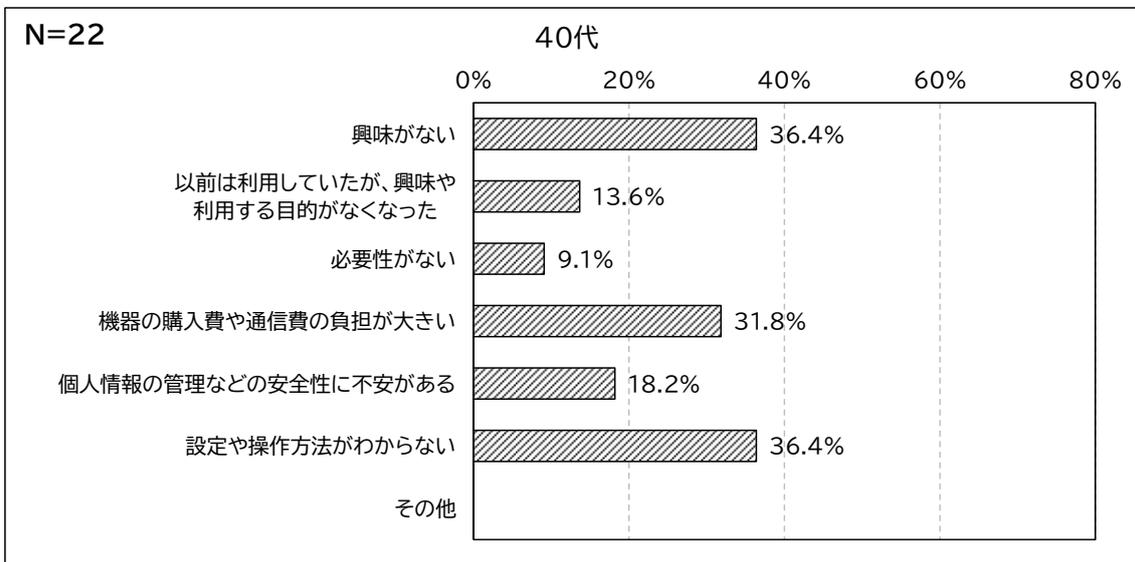
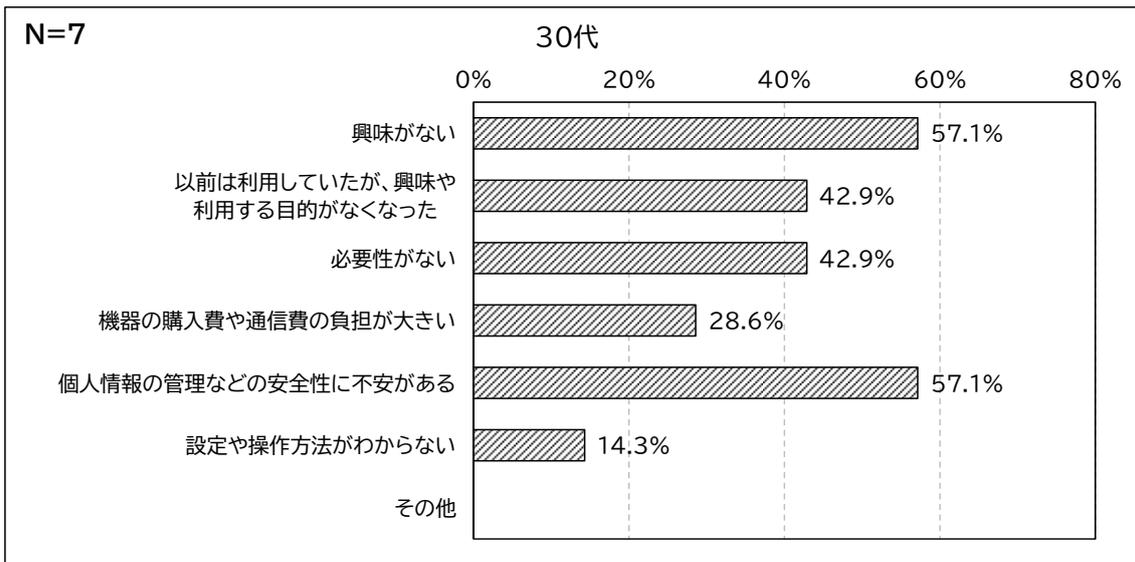


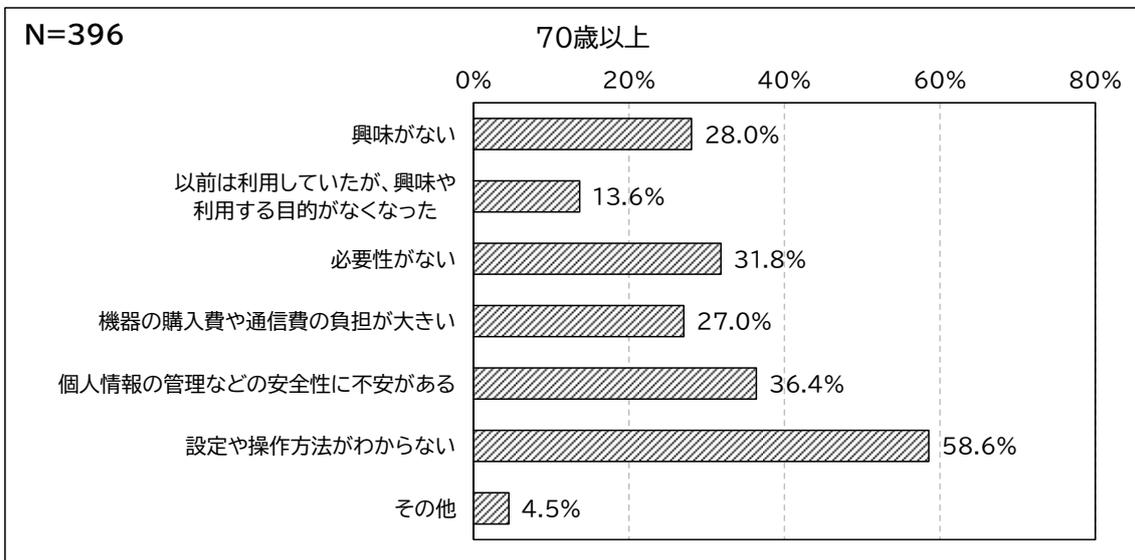
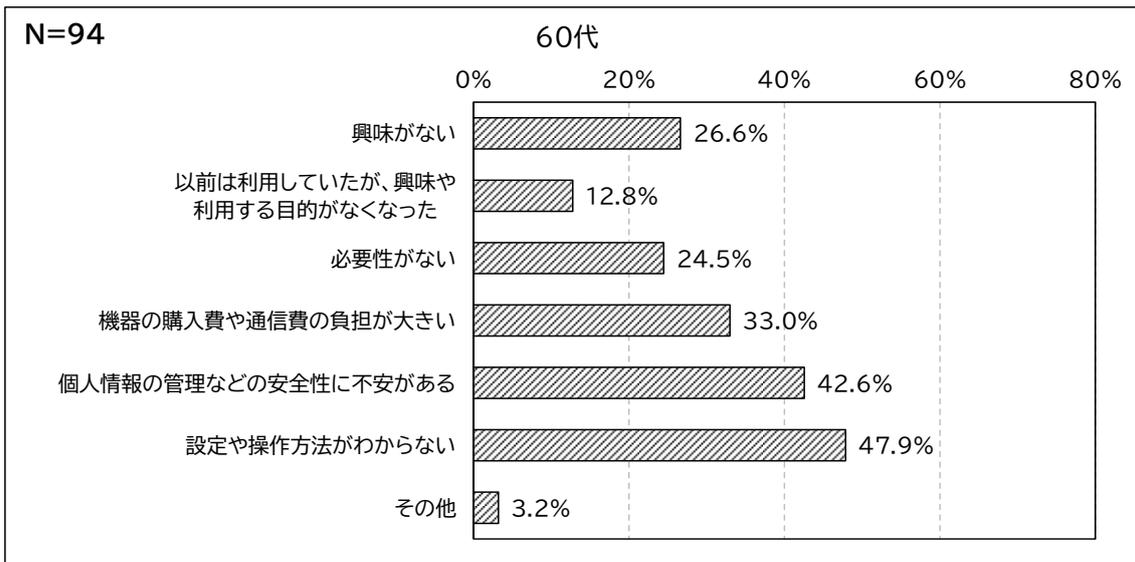
②インターネットを活用していない理由（年代別）

年代別にみると、20代及び30代は「興味がない」が、40代以上は「設定や操作方法がわからない」が多くなっています。10代ではインターネットを活用していない人は0人となっています。

図表Ⅱ-4-21 インターネットを活用していない理由(年代別)



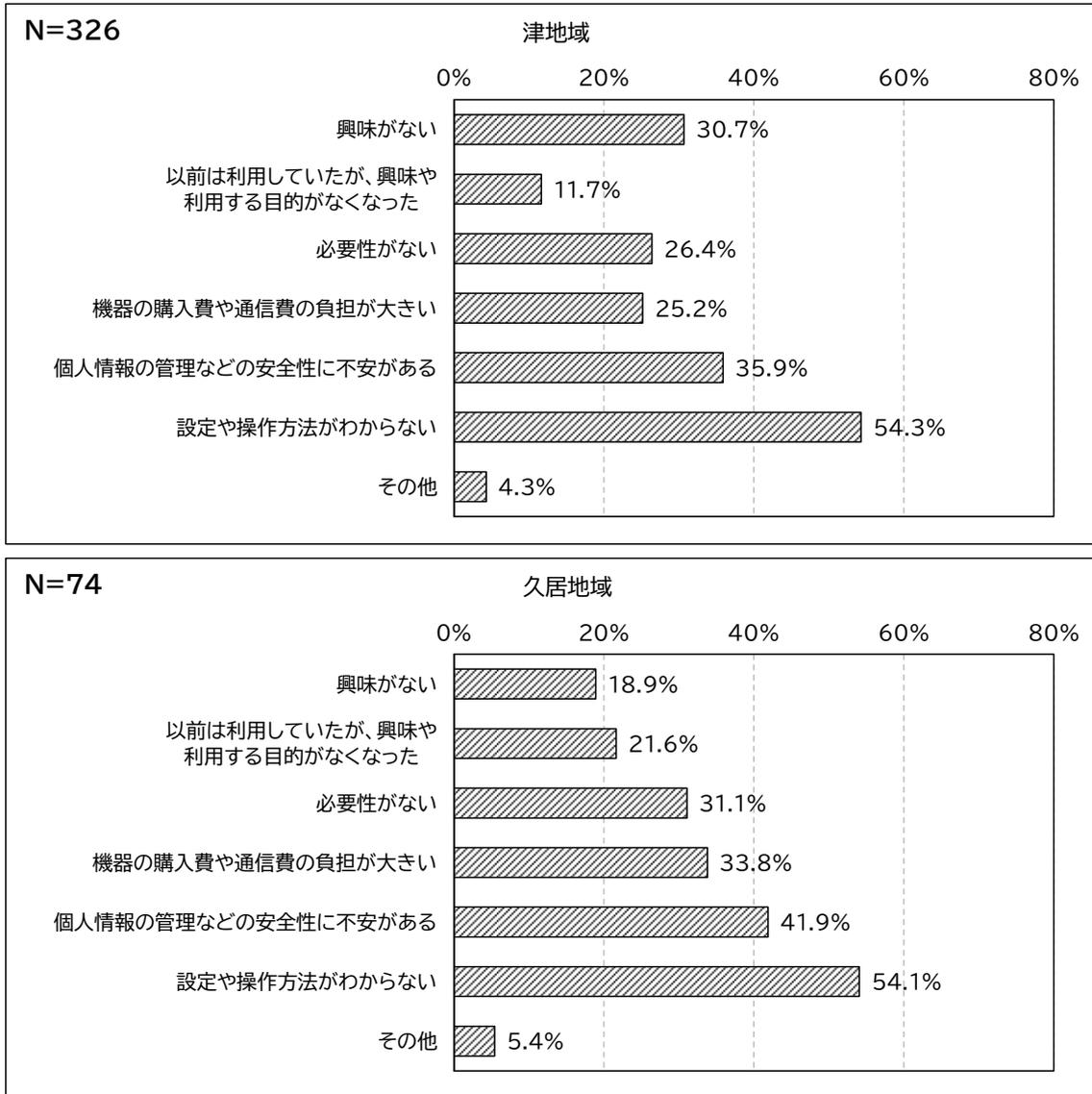


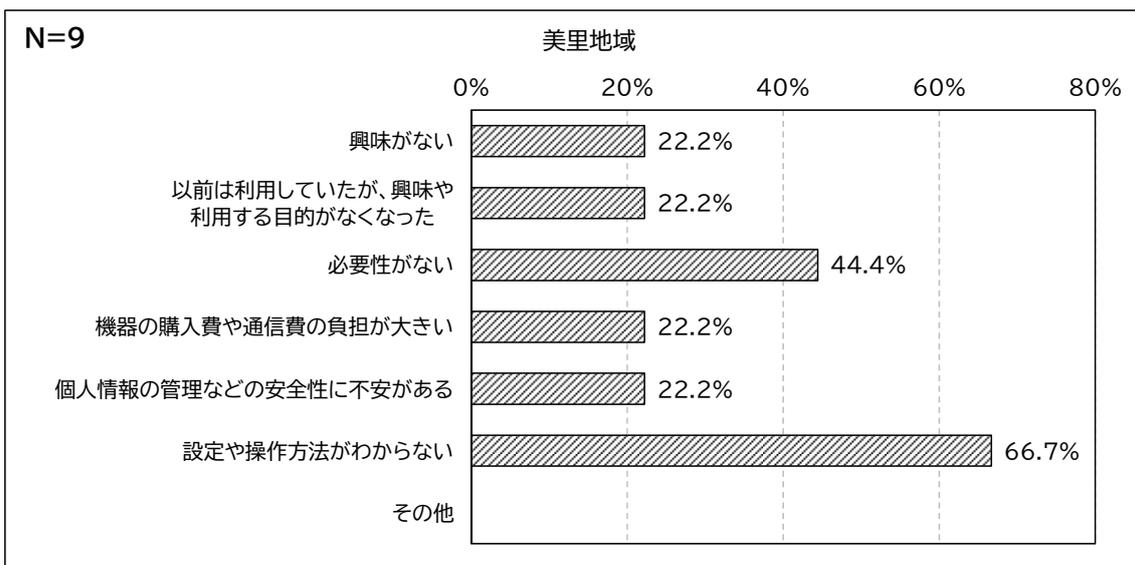
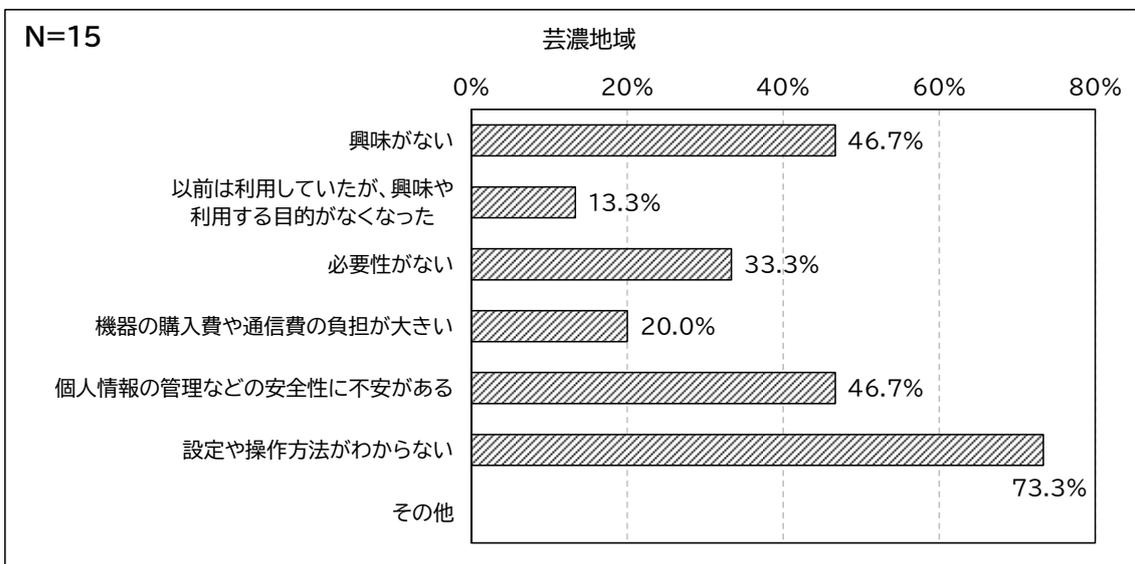
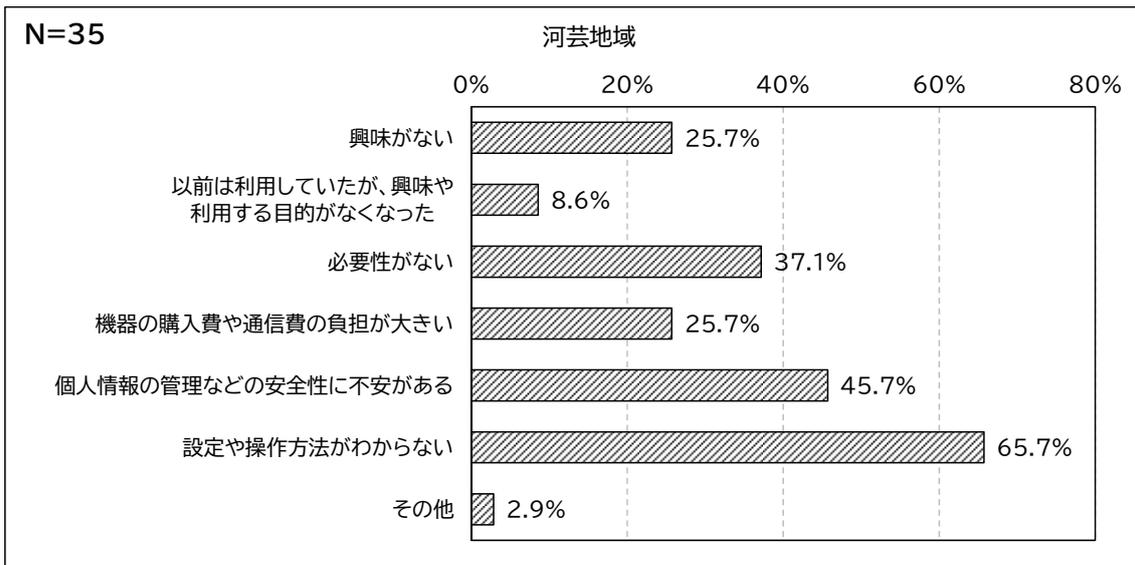


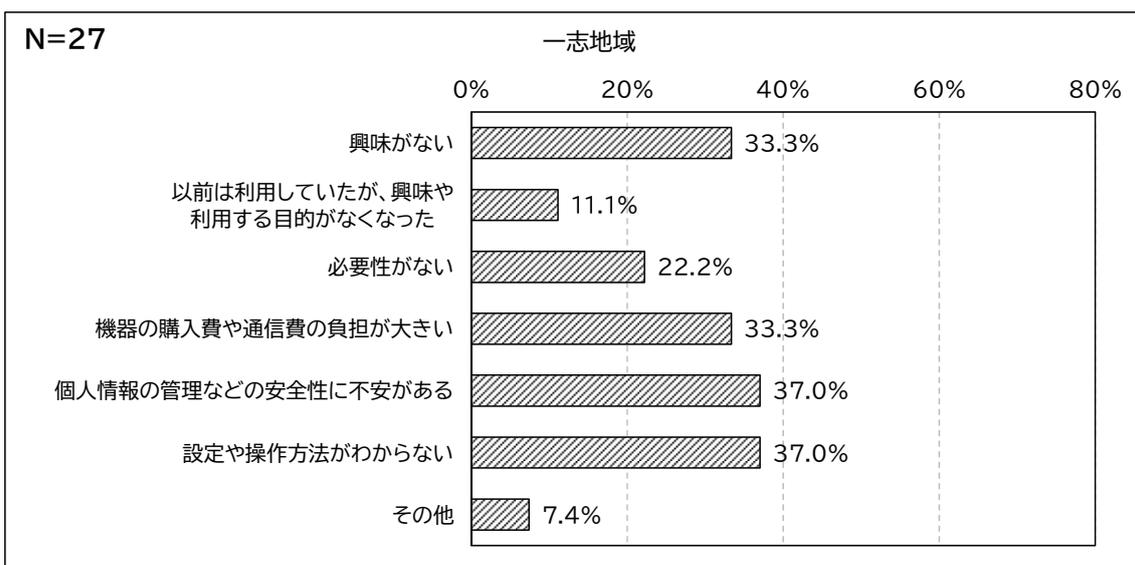
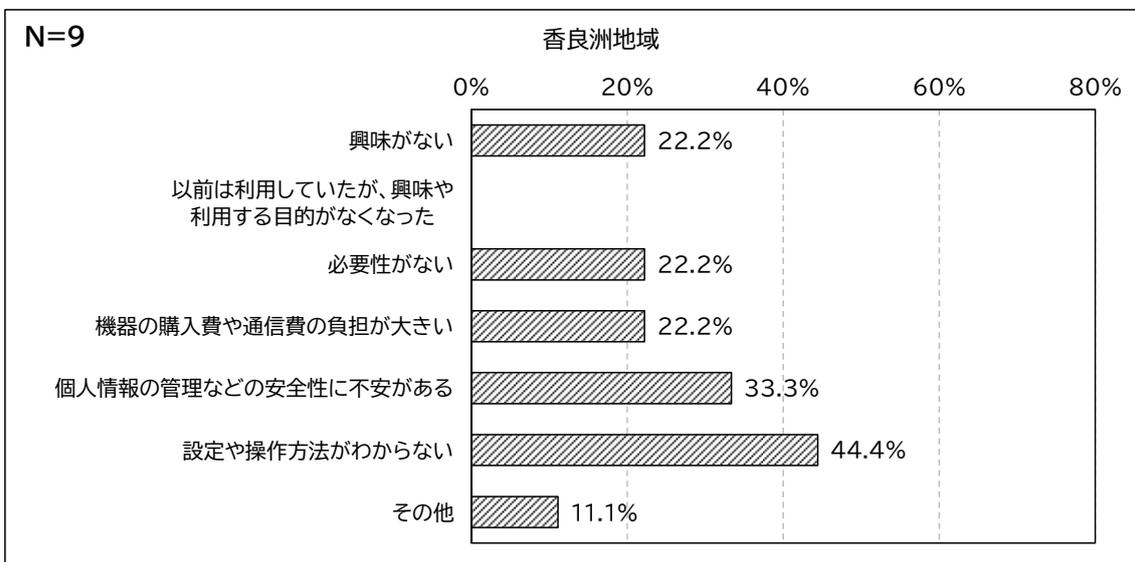
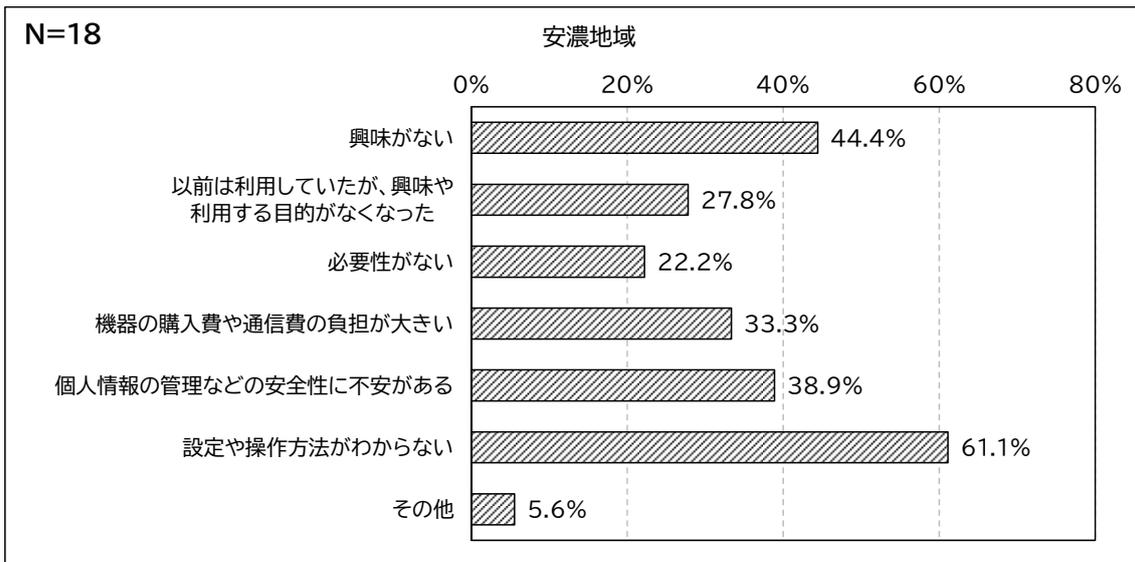
③インターネットを活用していない理由（居住地別）

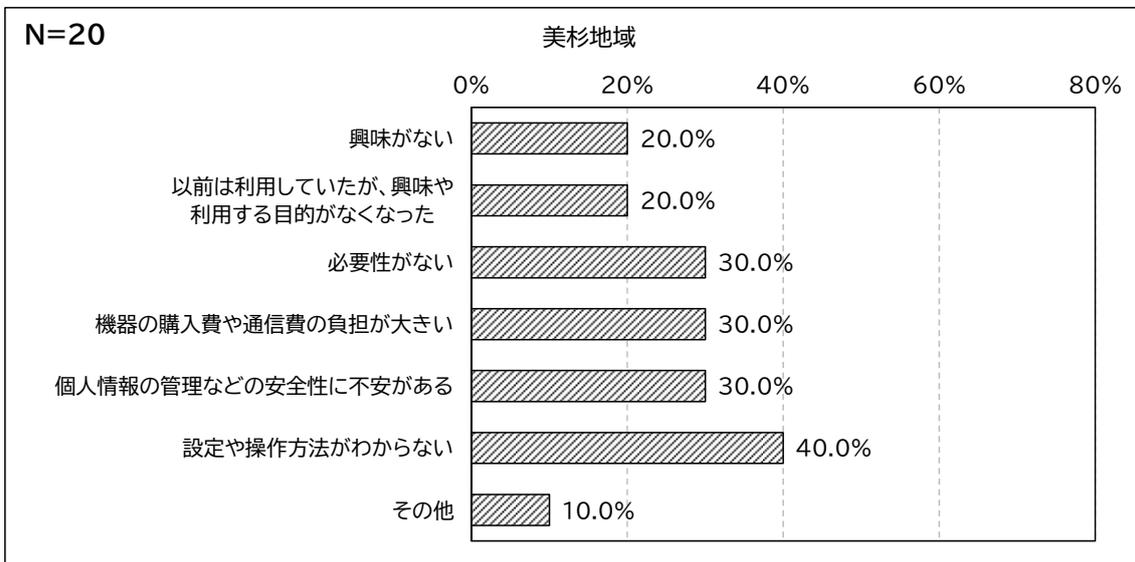
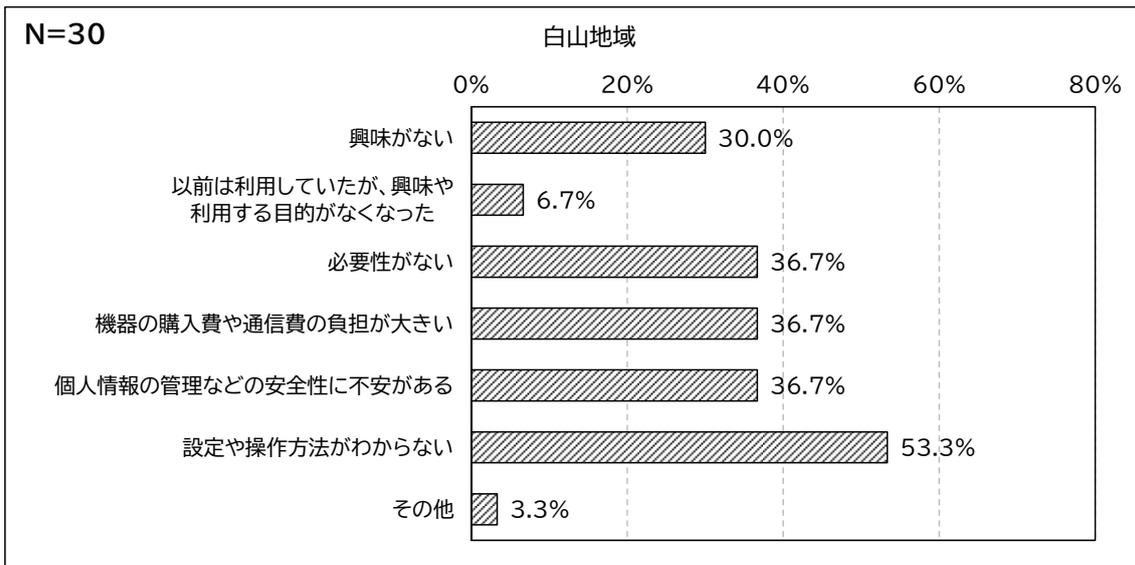
居住地別にみると、全ての地域で「設定や操作方法がわからない」が最も多くなっています。また、美里・白山・美杉地域では「必要性がない」も多くなっています。

図表Ⅱ-4-22 インターネットを活用していない理由(居住地別)









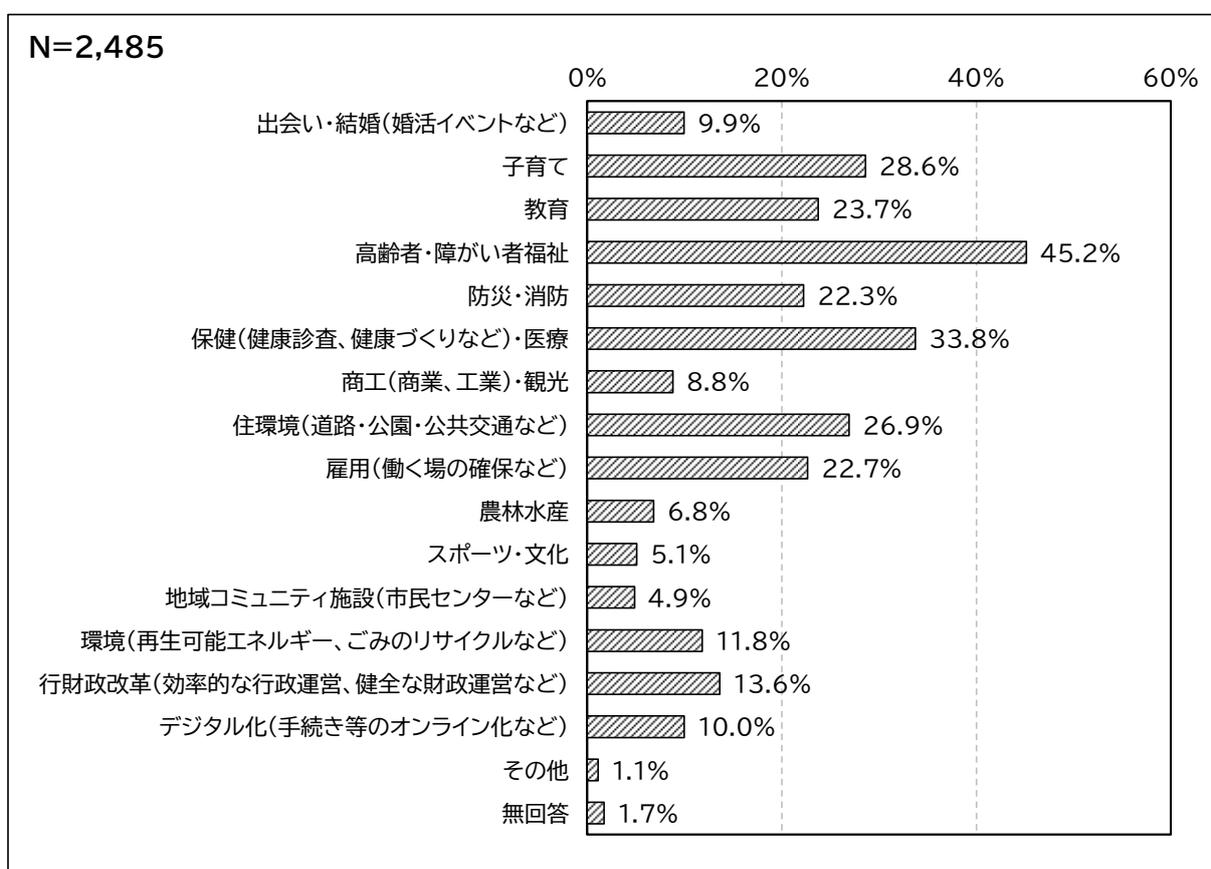
(5) 優先順位が高い分野

設問 19 今後予想される社会経済情勢のもと限られた財源の中で、優先的に力をいれてほしい分野を3つまで選んでください。 <3つまでに○印>

①限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野（全体）

限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野については、「高齢者・障がい者福祉」が45.2%と最も多く、次いで「保健(健康診査、健康づくりなど)・医療」(33.8%)、「子育て」(28.6%)となっています。

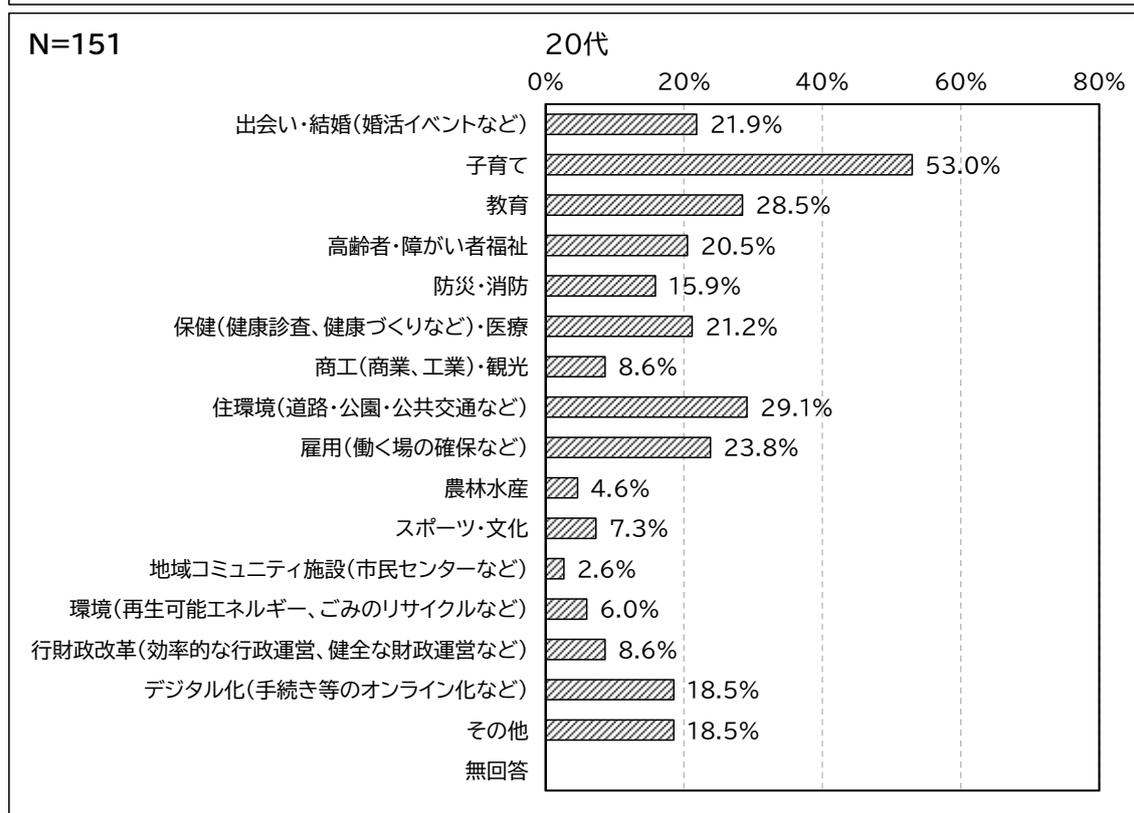
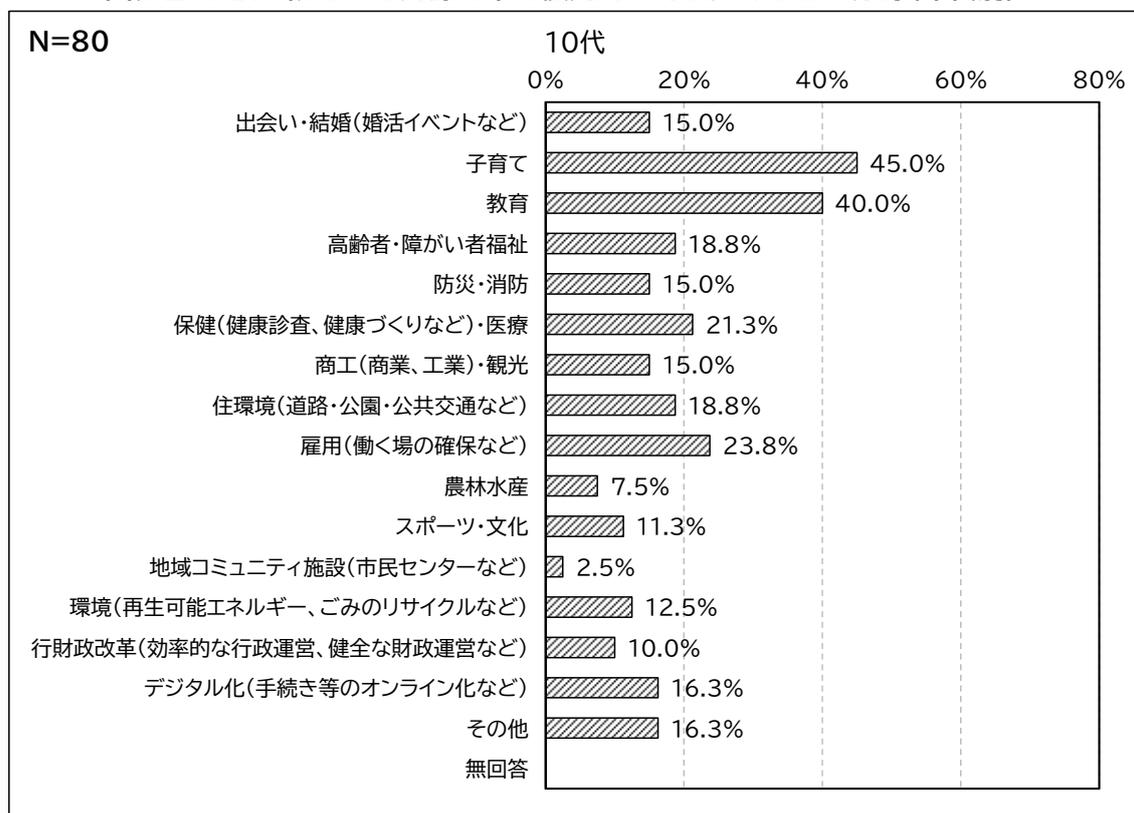
図表Ⅱ-4-23 限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野(全体)

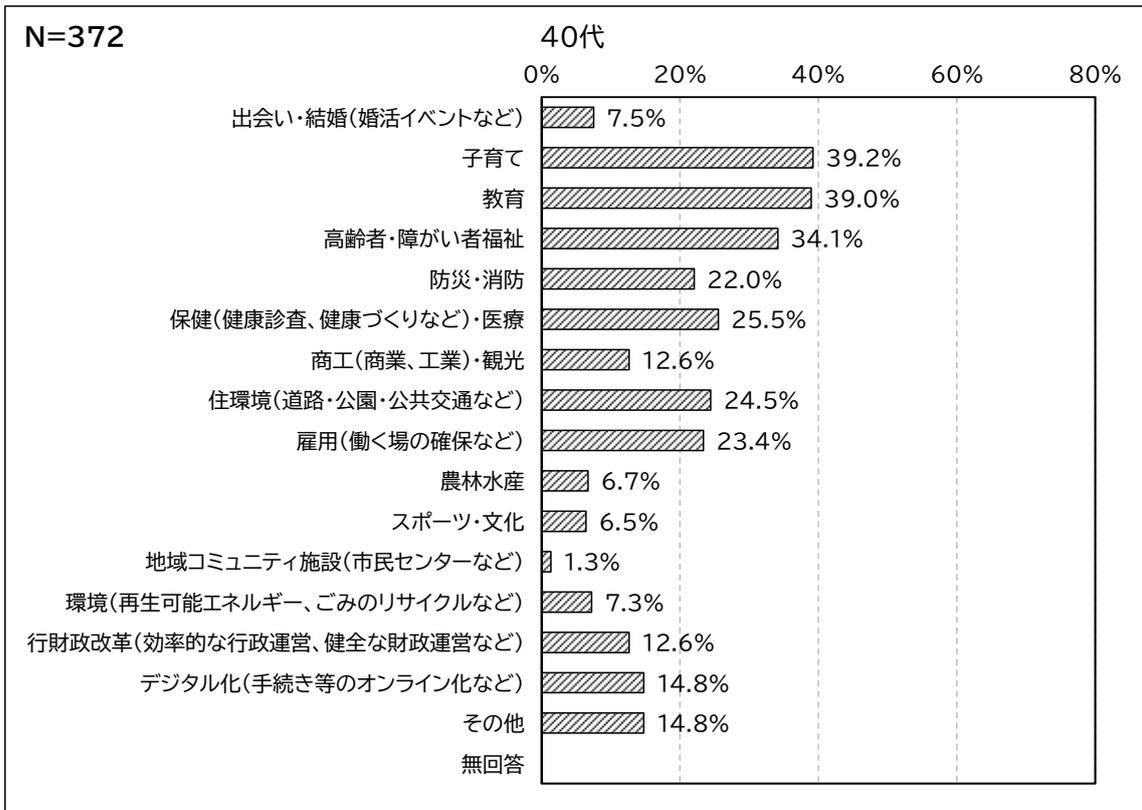
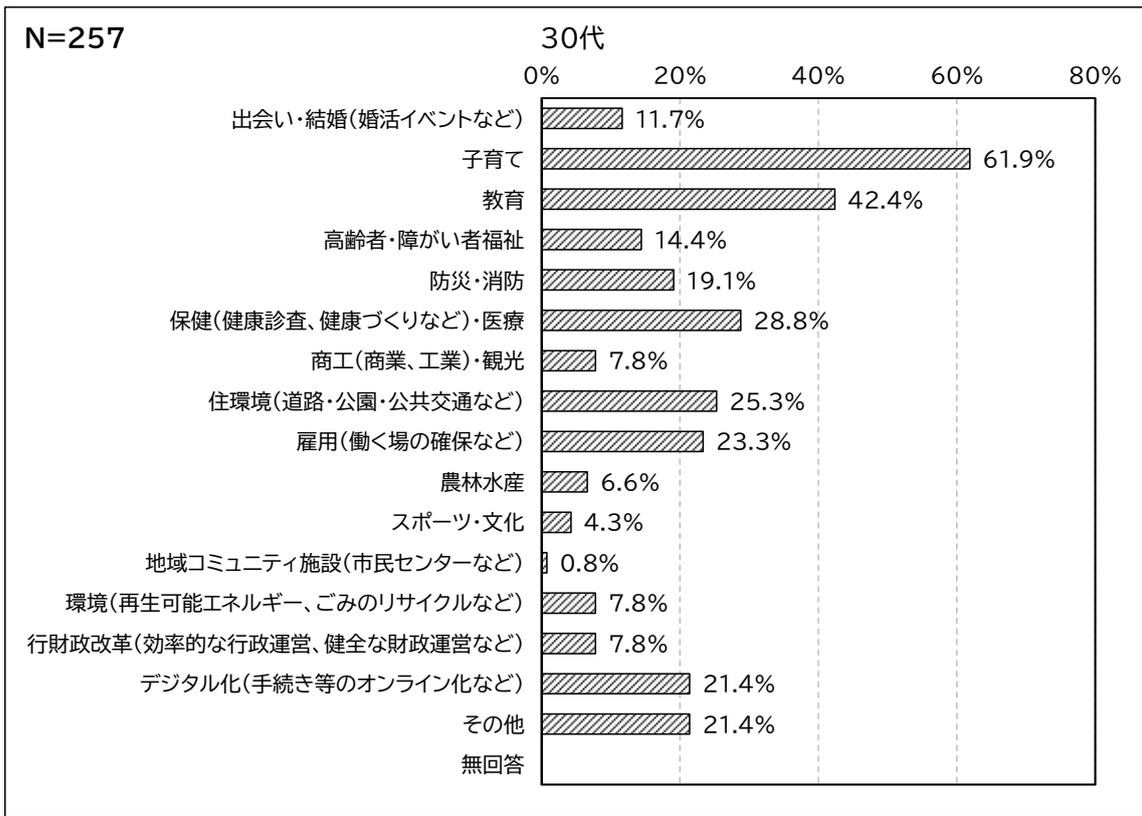


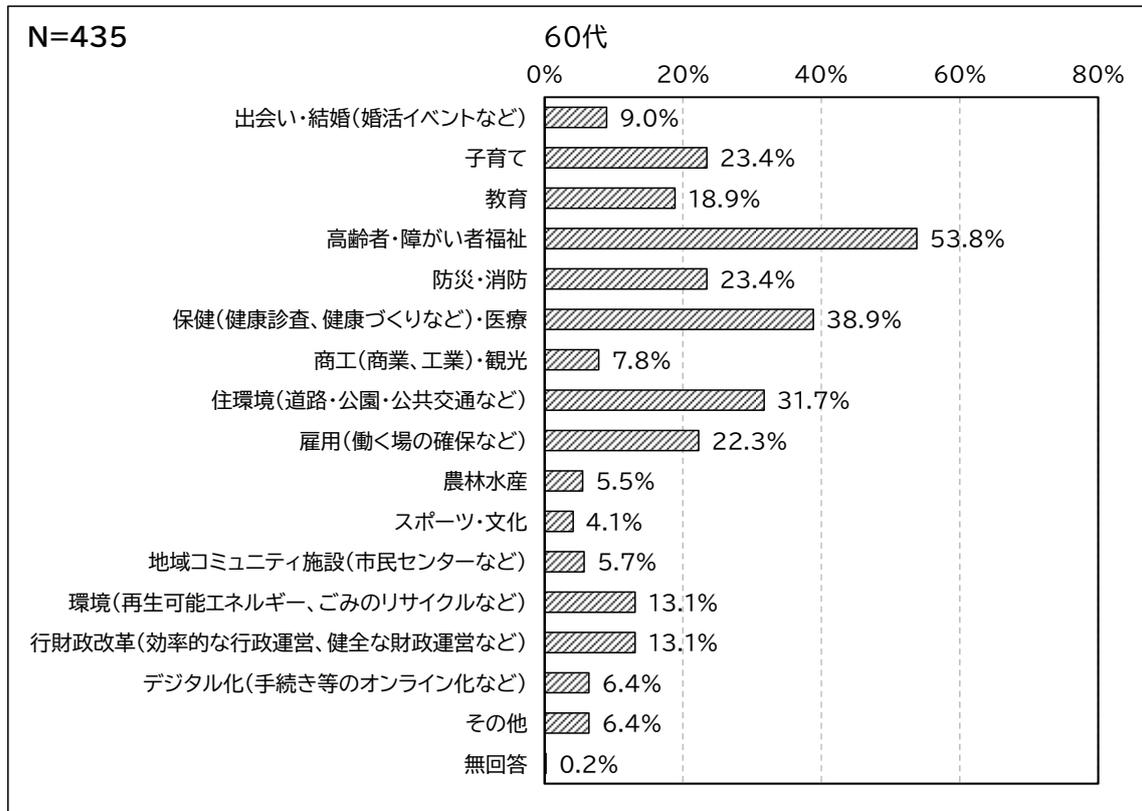
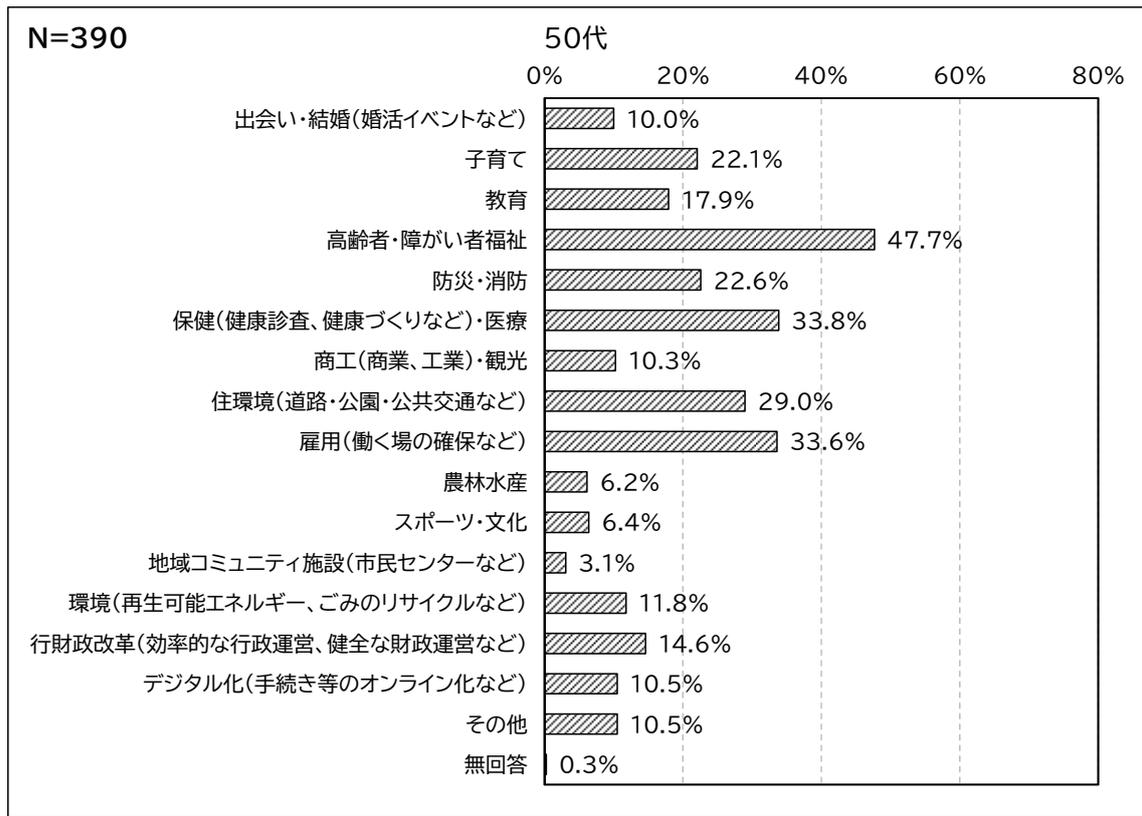
②限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野（年代別）

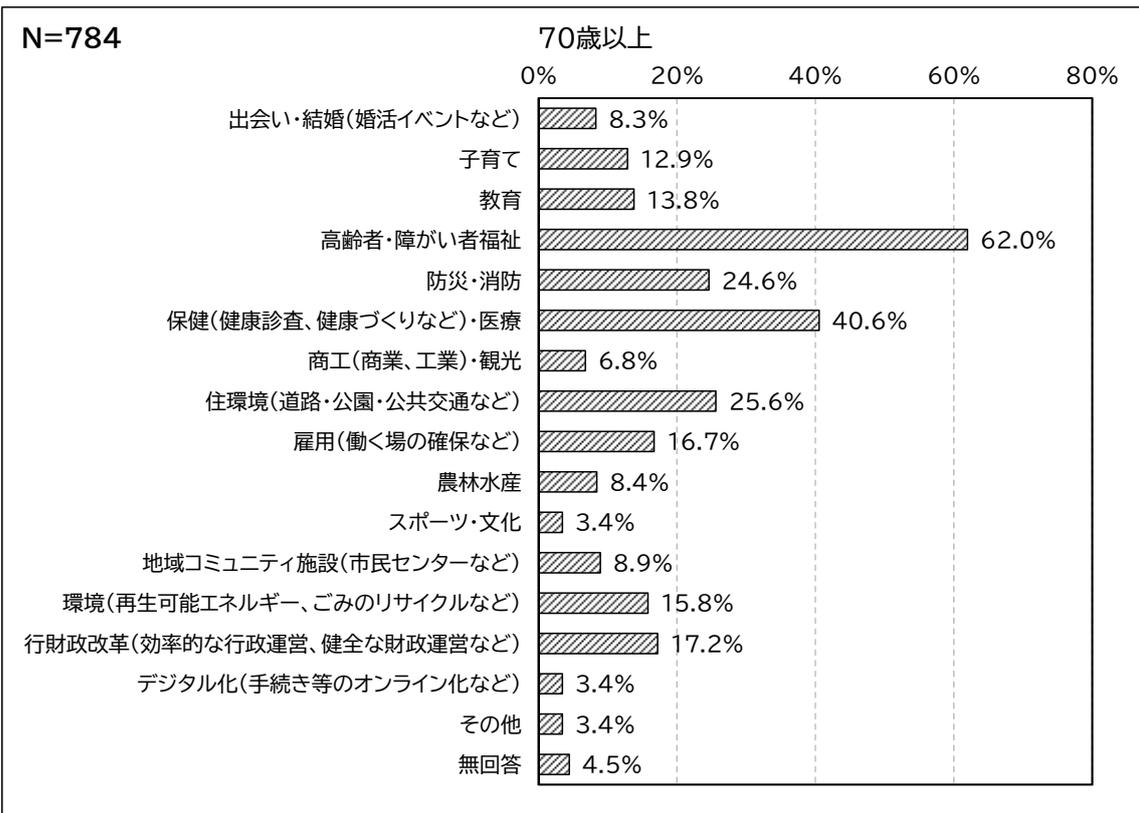
年代別にみると、10代から40代では「子育て」や「教育」が、50代以上では「高齢者・障がい者福祉」や「保健(健康診査、健康づくりなど)・医療」が上位3位内となっています。

図表Ⅱ-4-24 限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野(年代別)





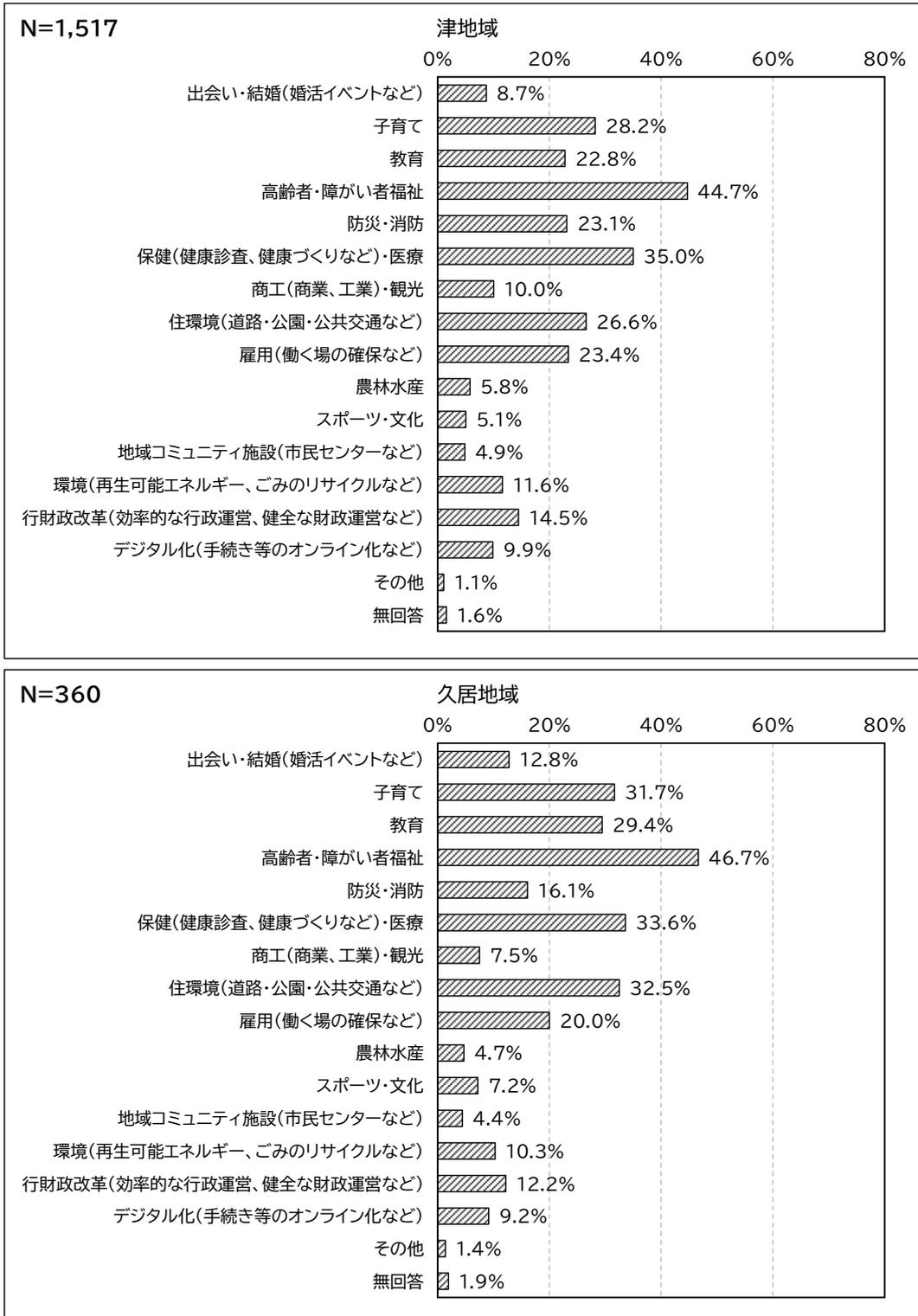


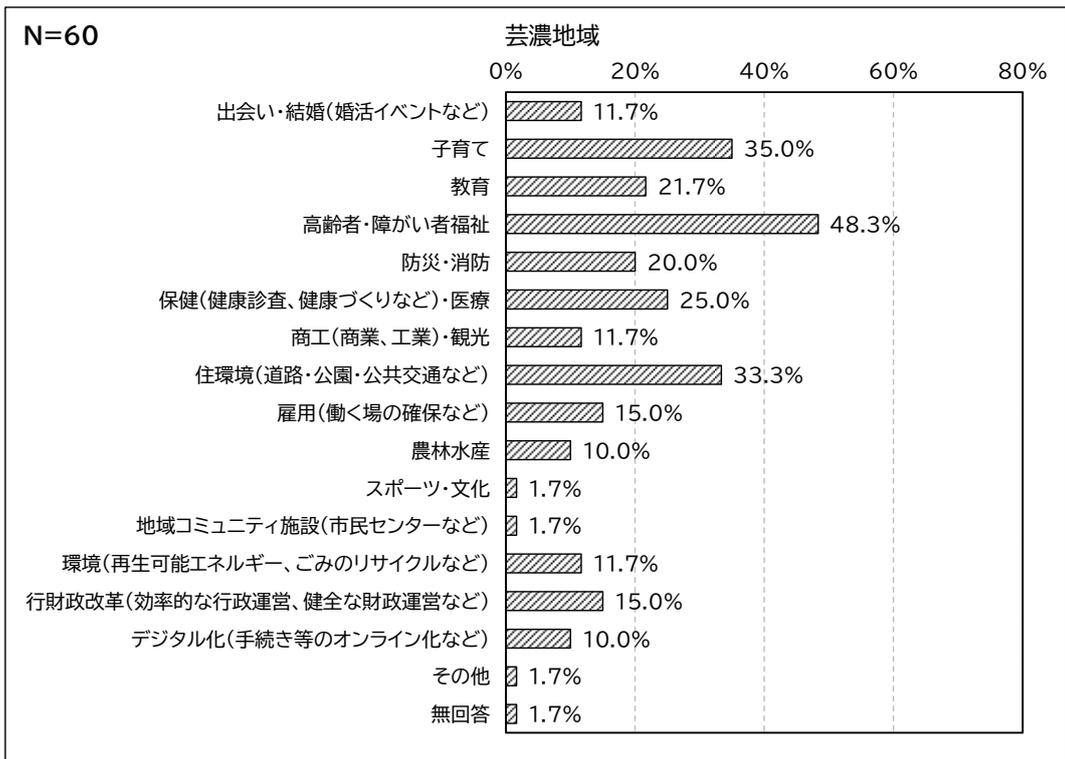
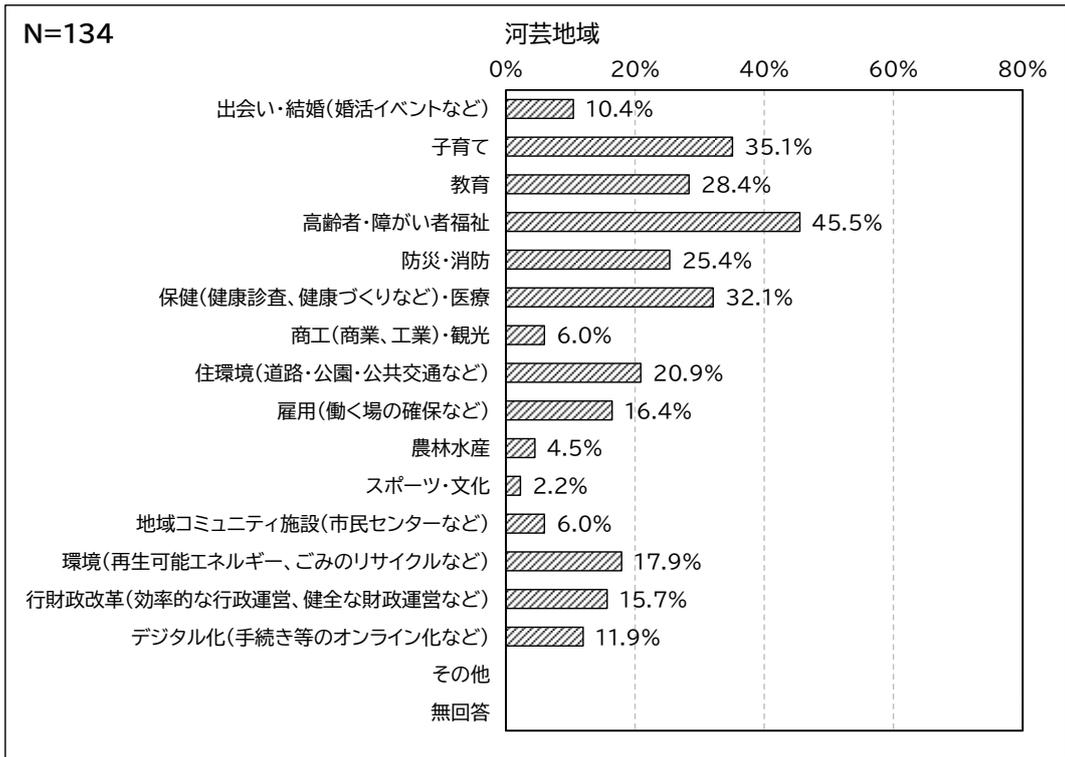


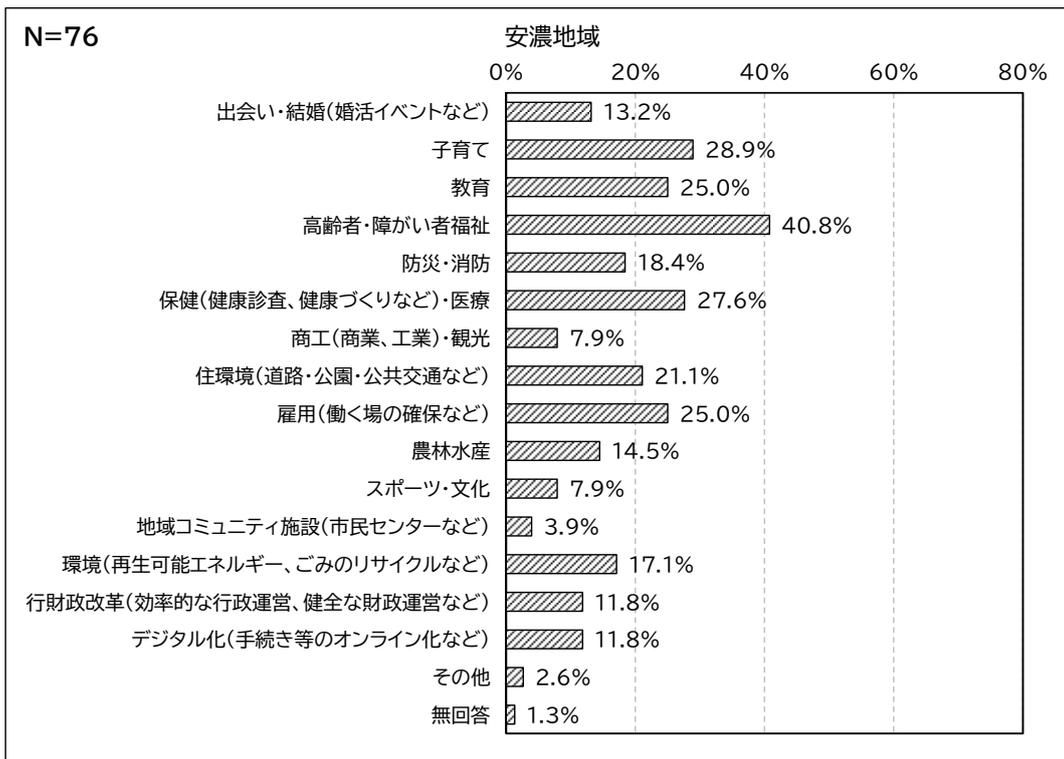
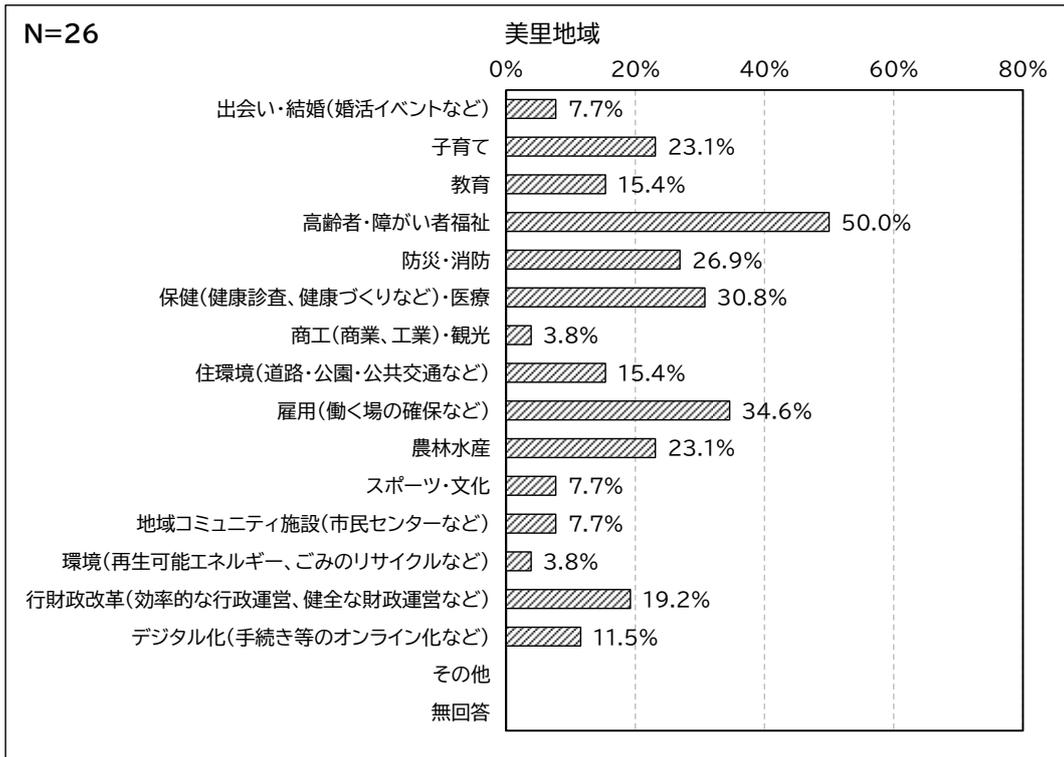
③限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野（居住地別）

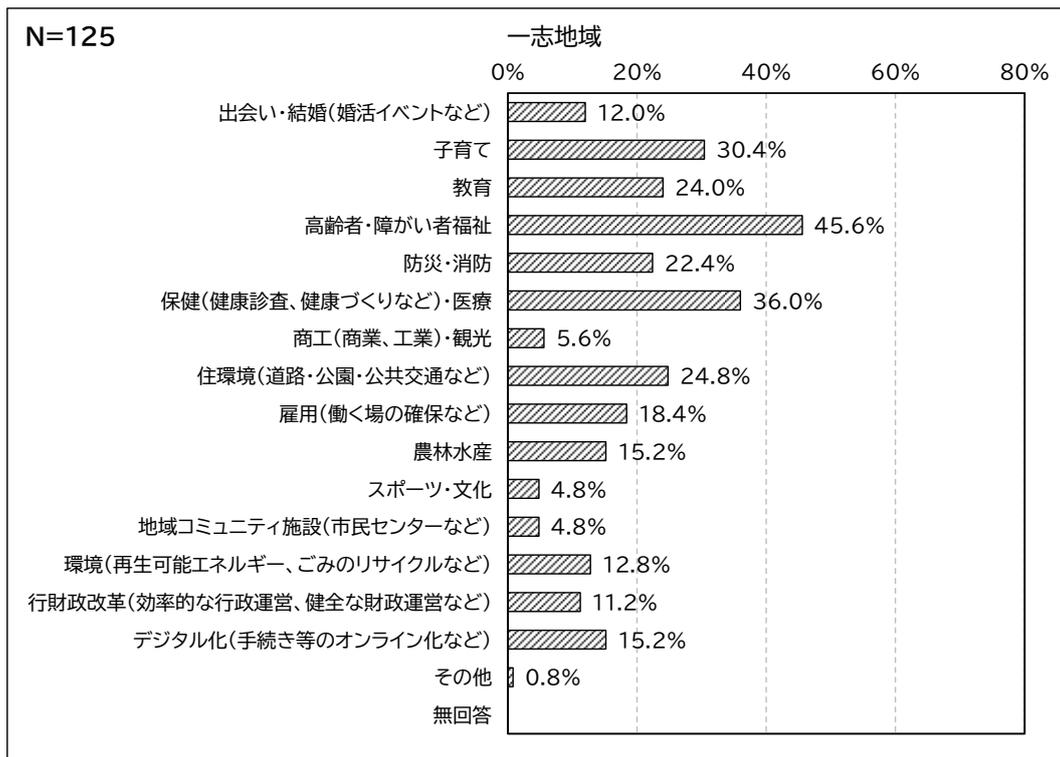
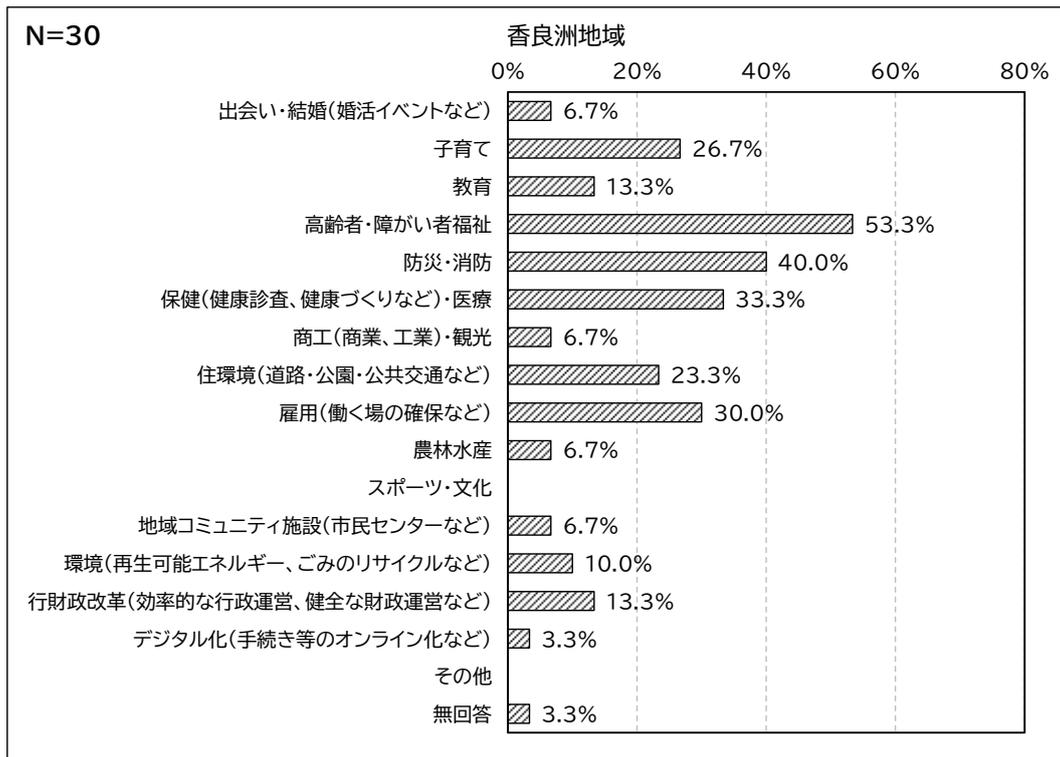
居住地別にみると、全ての地域で「高齢者・障がい者福祉」が最も多くなっています。津・河芸・芸濃・安濃地域では「子育て」が、久居・芸濃・美杉地域では「住環境(道路・公園・公共交通など)」が、美里・白山・美杉地域では「雇用(働く場の確保など)」が、香良洲地域では「防災・消防」が上位を占めています。

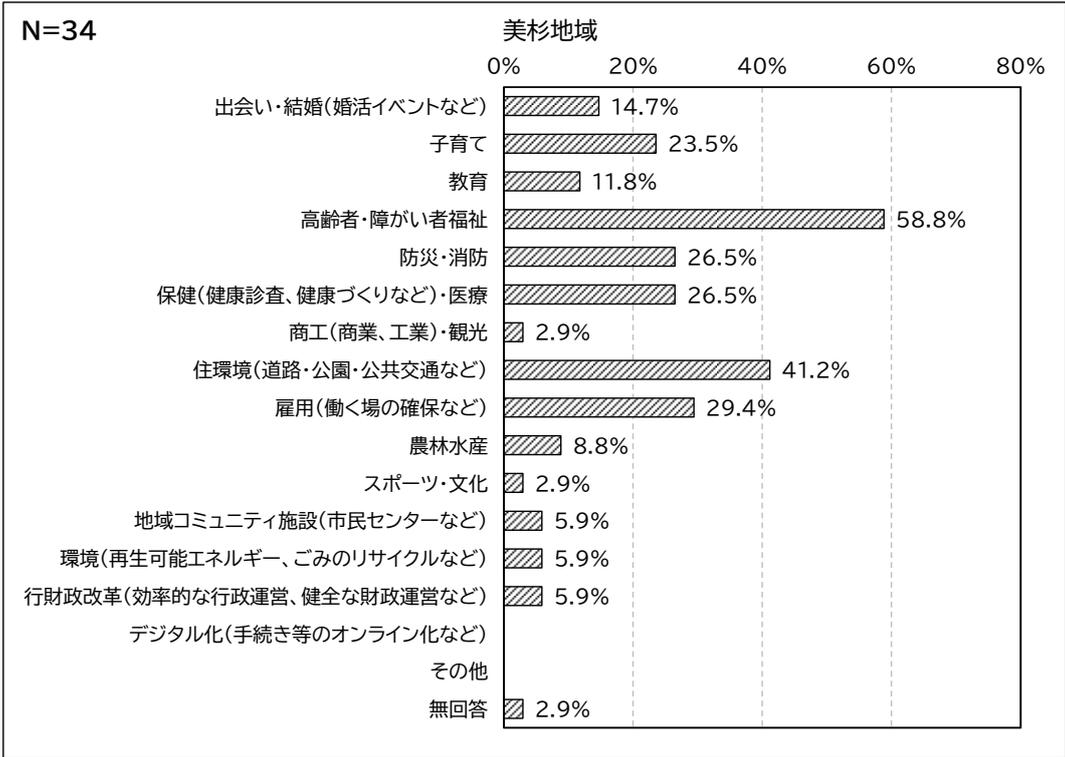
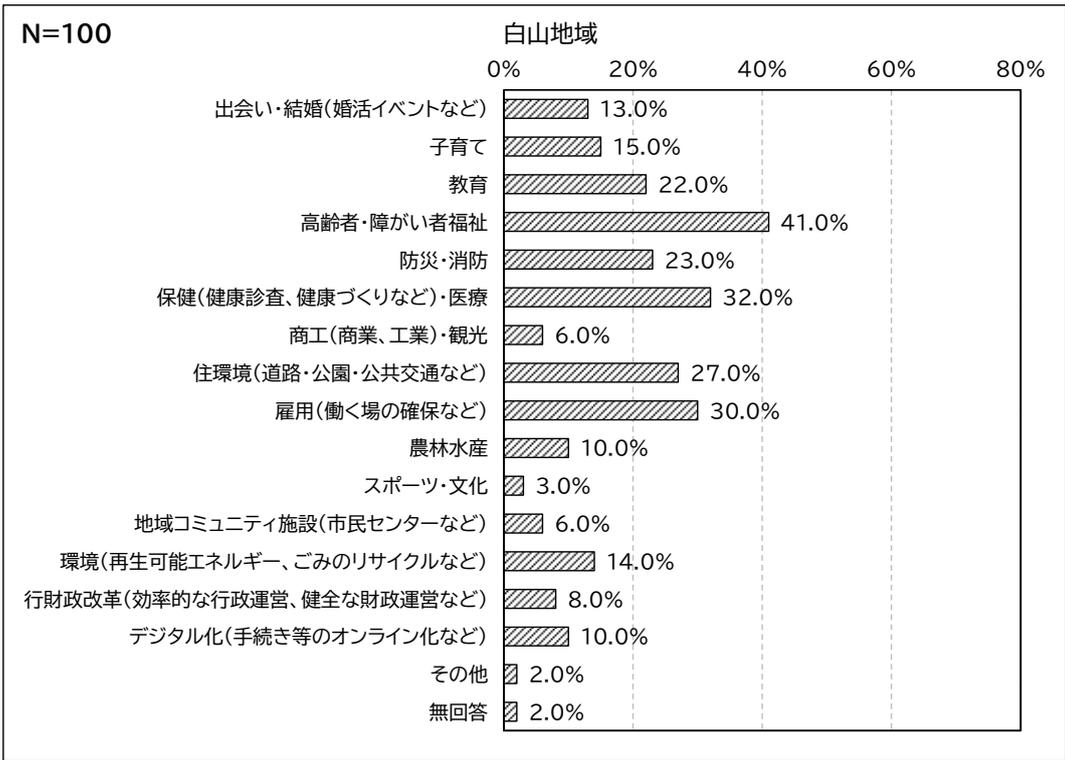
図表Ⅱ-4-25 限られた財源の中で優先的に力を入れてほしい分野(居住地)











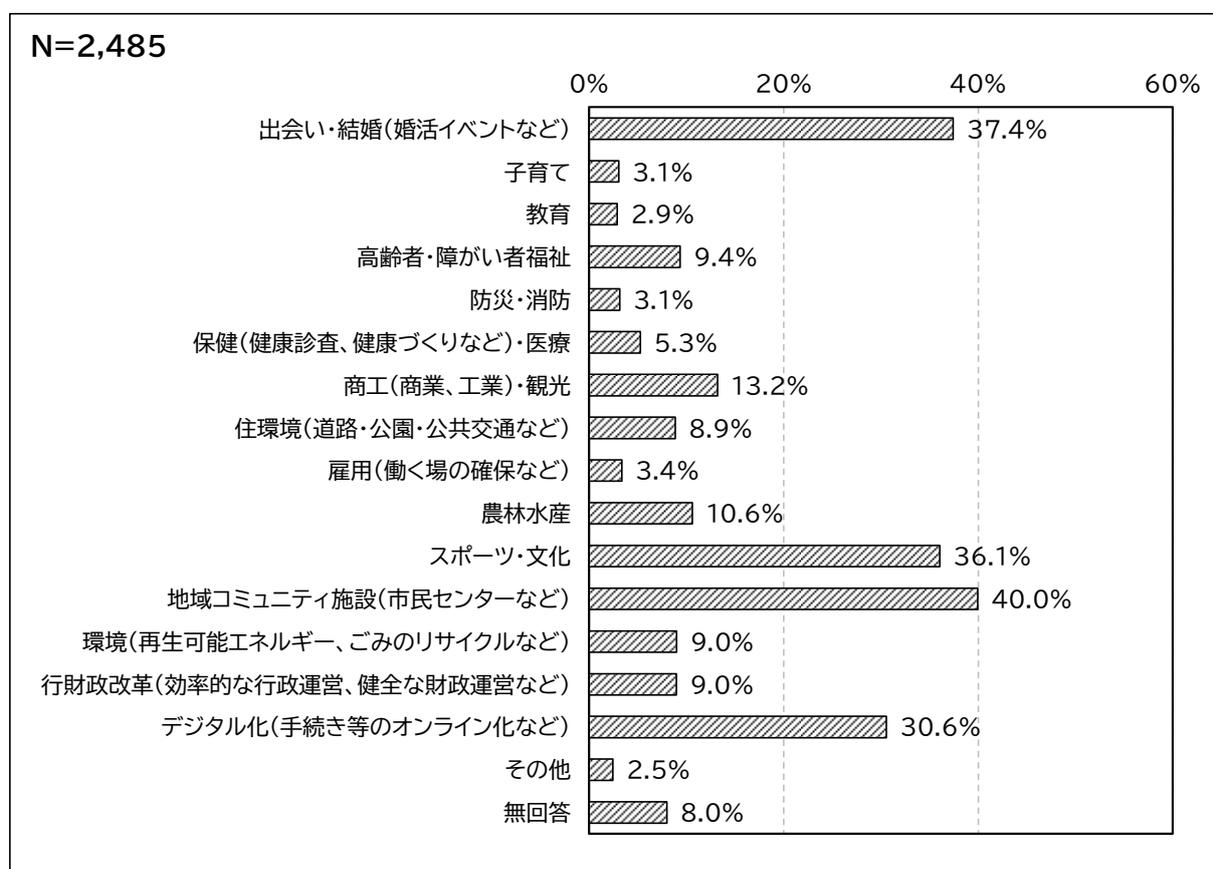
(6) 優先順位が低い分野

設問 20 設問 19 で回答いただいた分野に力をいれるために、取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野を3つまで選んで、番号を御記入ください。 <3つまでに○印>

①取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野（全体）

取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野については、「地域コミュニティ施設(市民センターなど)」が40.0%と最も多く、次いで「出会い・結婚(婚活イベントなど)」(37.4%)、「スポーツ・文化」(36.1%)となっています。

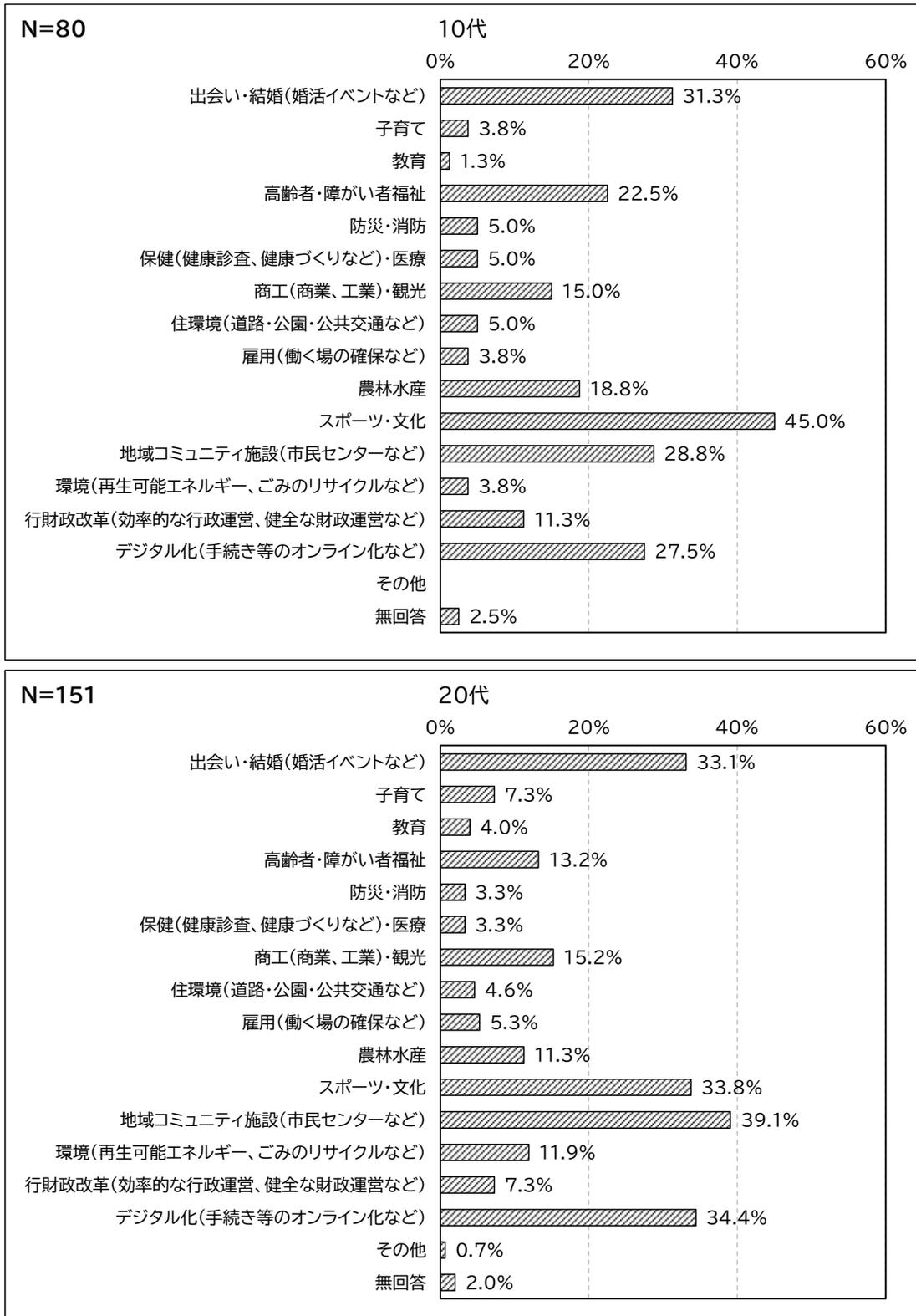
図表Ⅱ-4-26 取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野(全体)

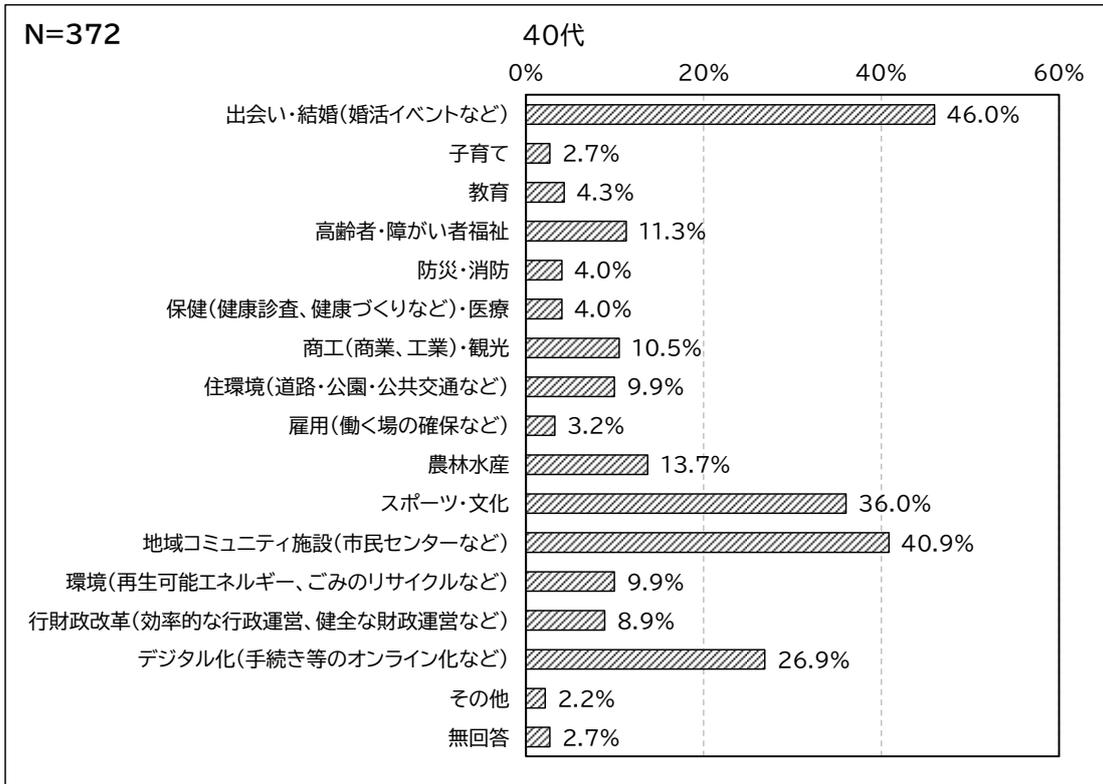
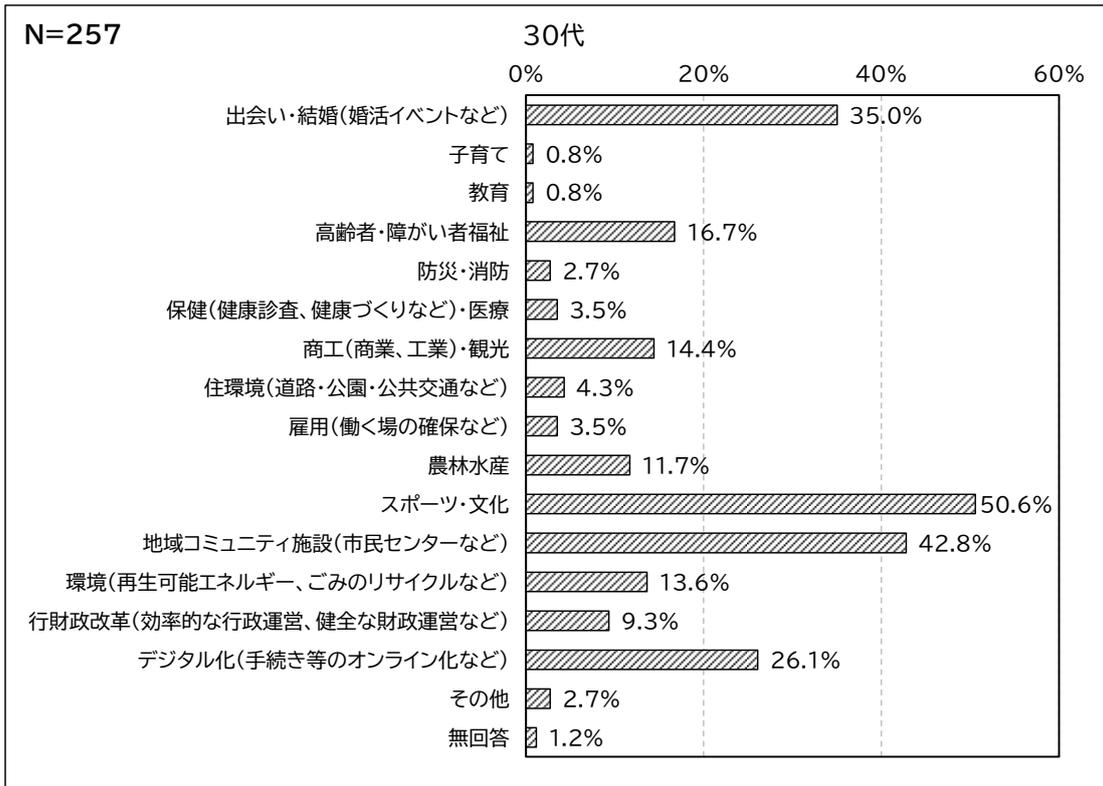


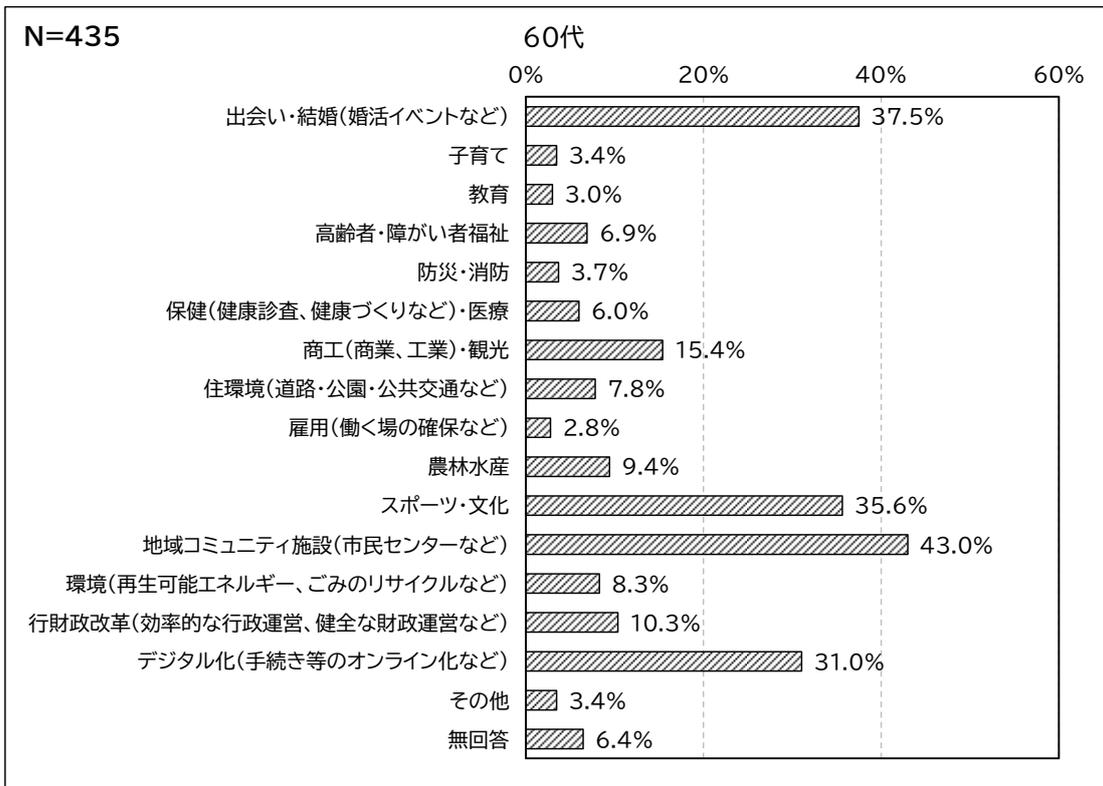
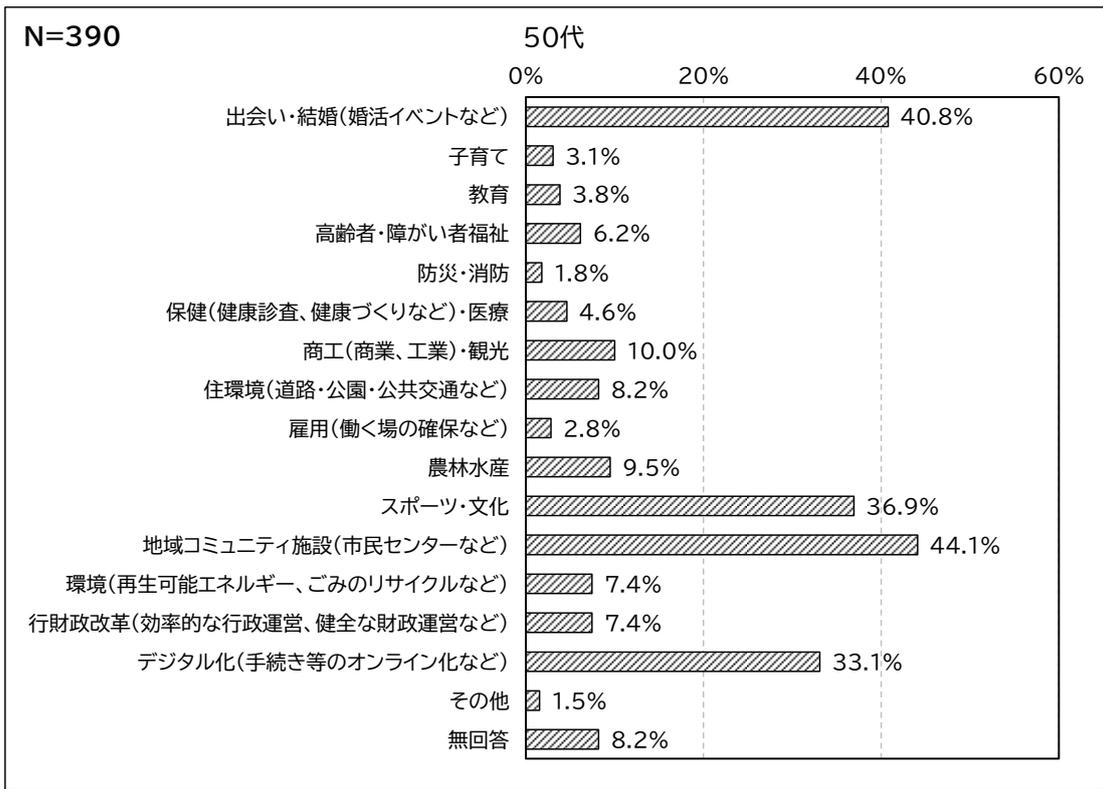
②取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野（年代別）

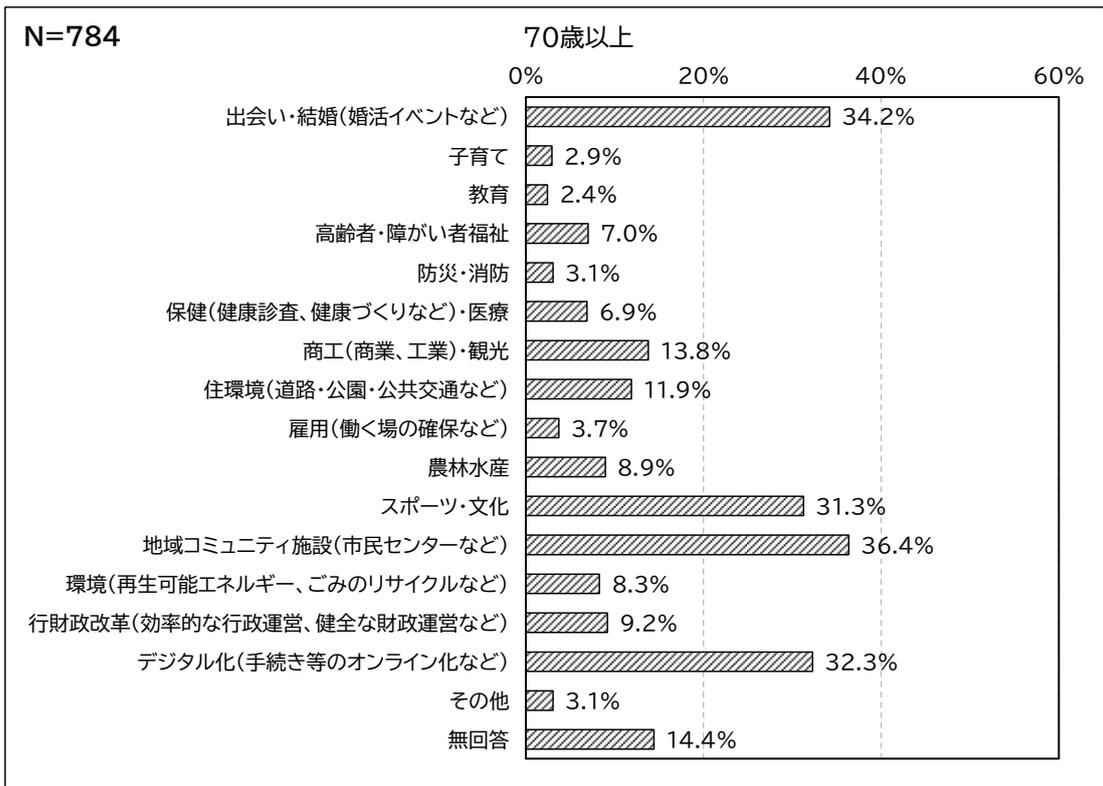
年代別にみると、全ての年代で「地域コミュニティ施設(市民センターなど)」、「出会い・結婚(婚活イベントなど)」、「スポーツ・文化」、「デジタル化(手続き等のオンライン化など)」が上位を占めています。

図表Ⅱ-4-27 取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野(年代別)





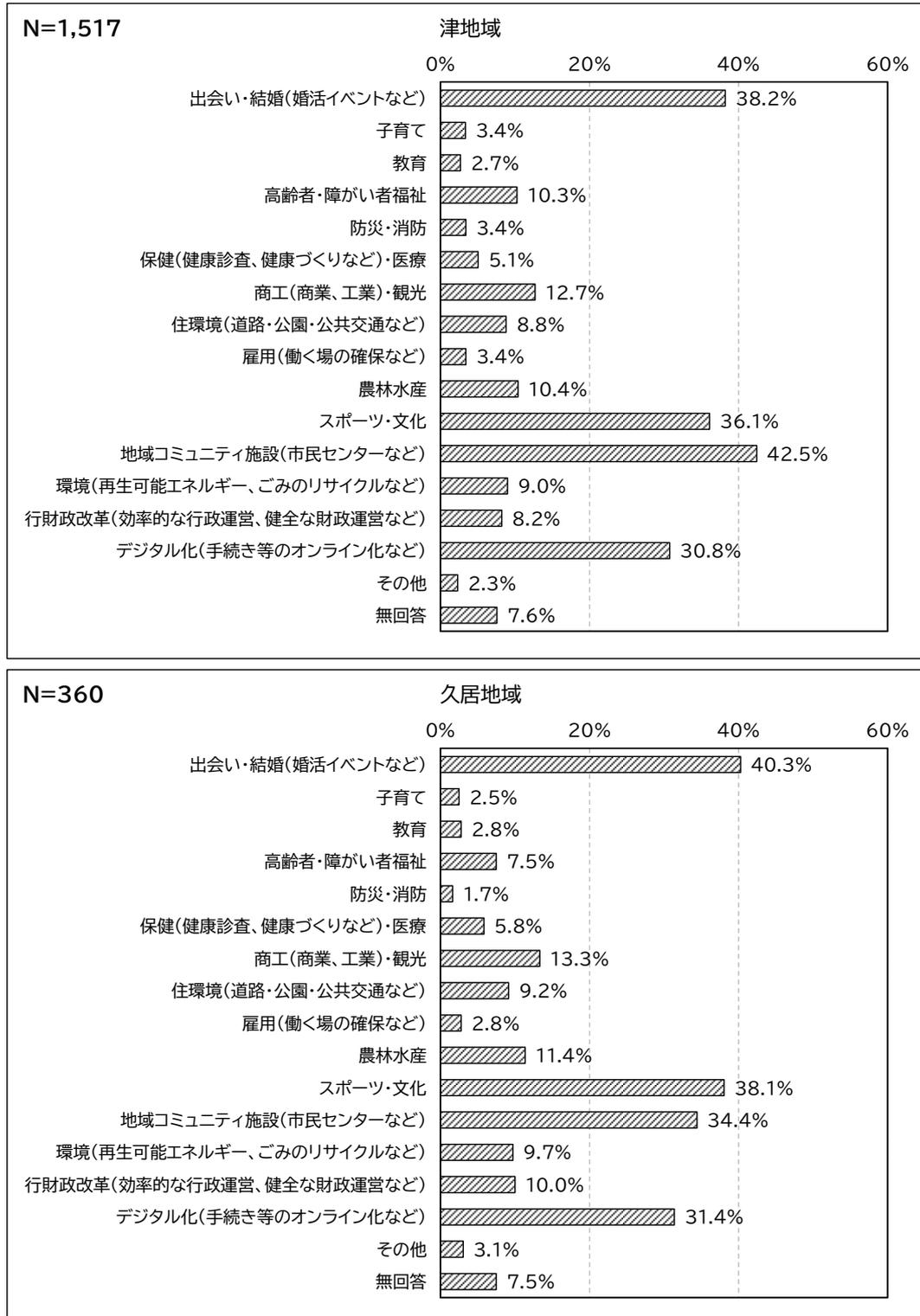


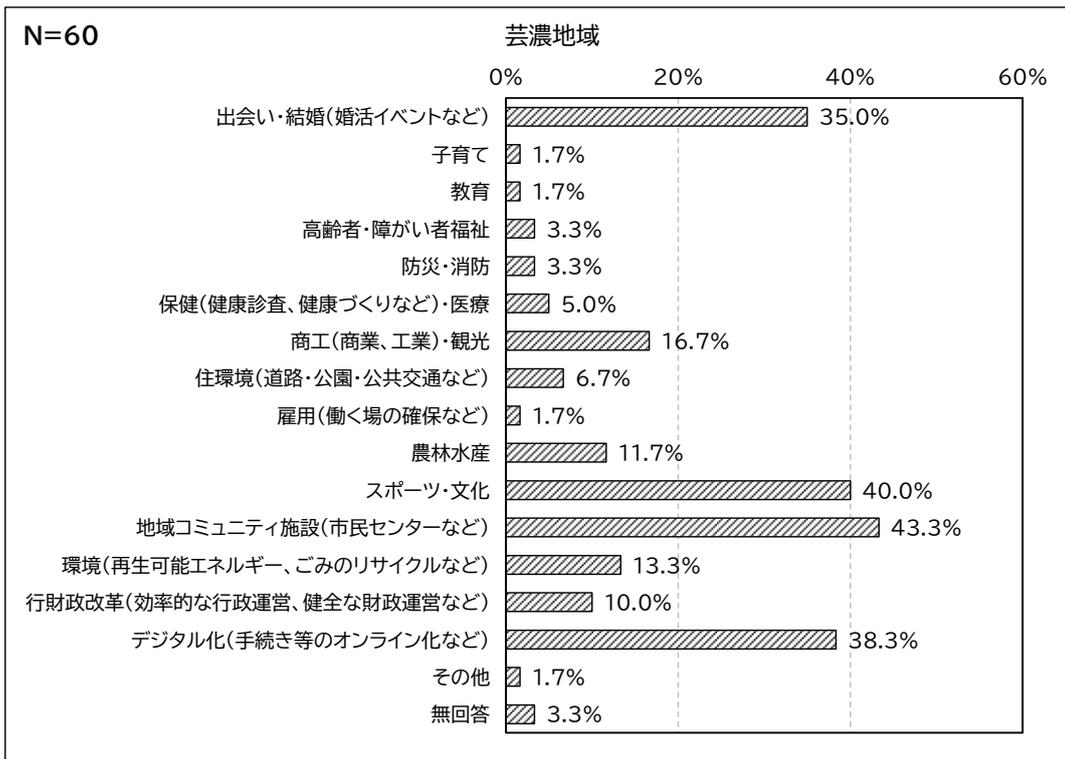
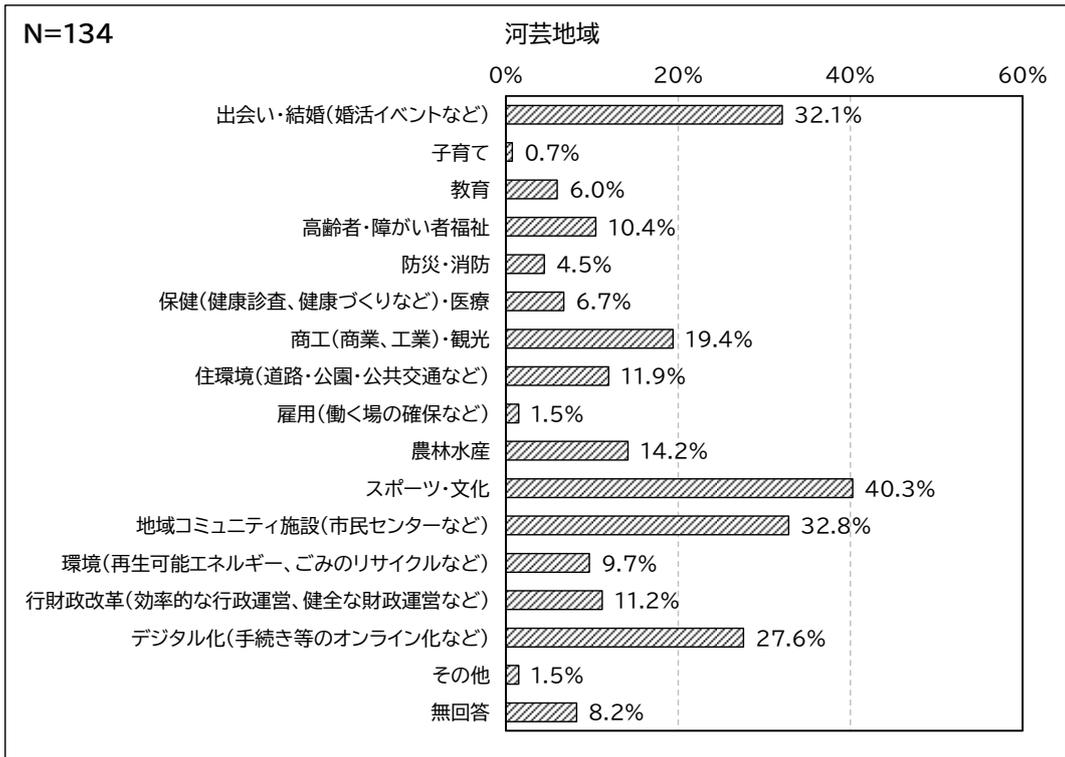


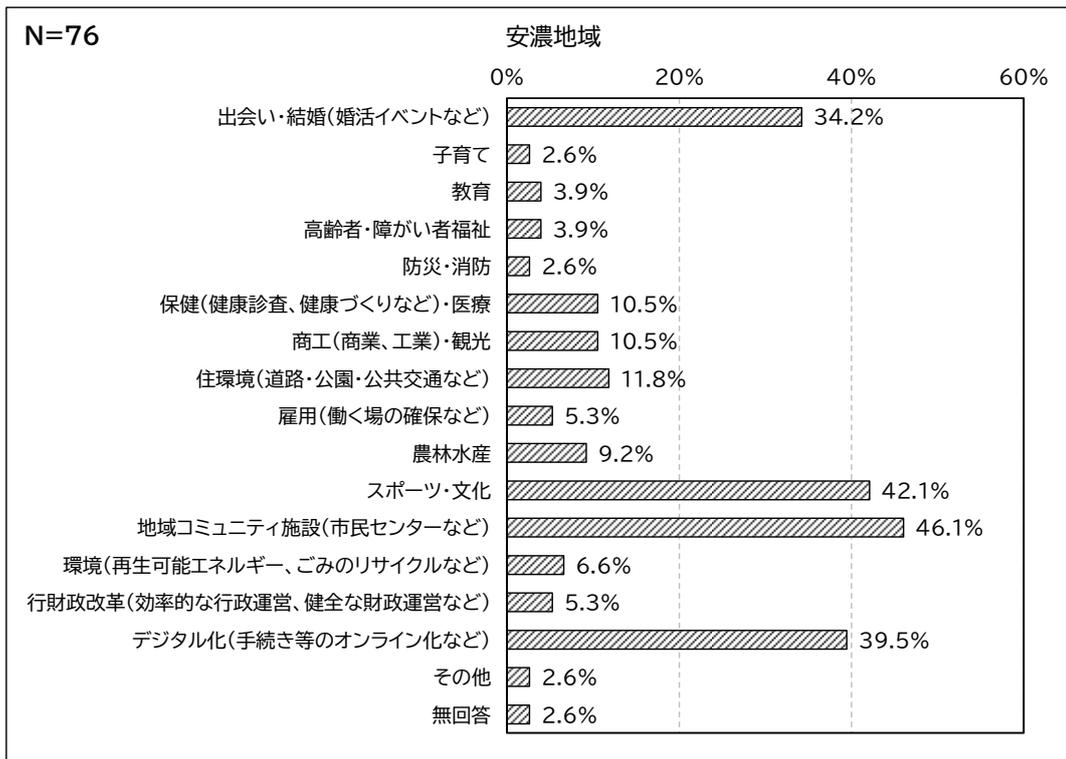
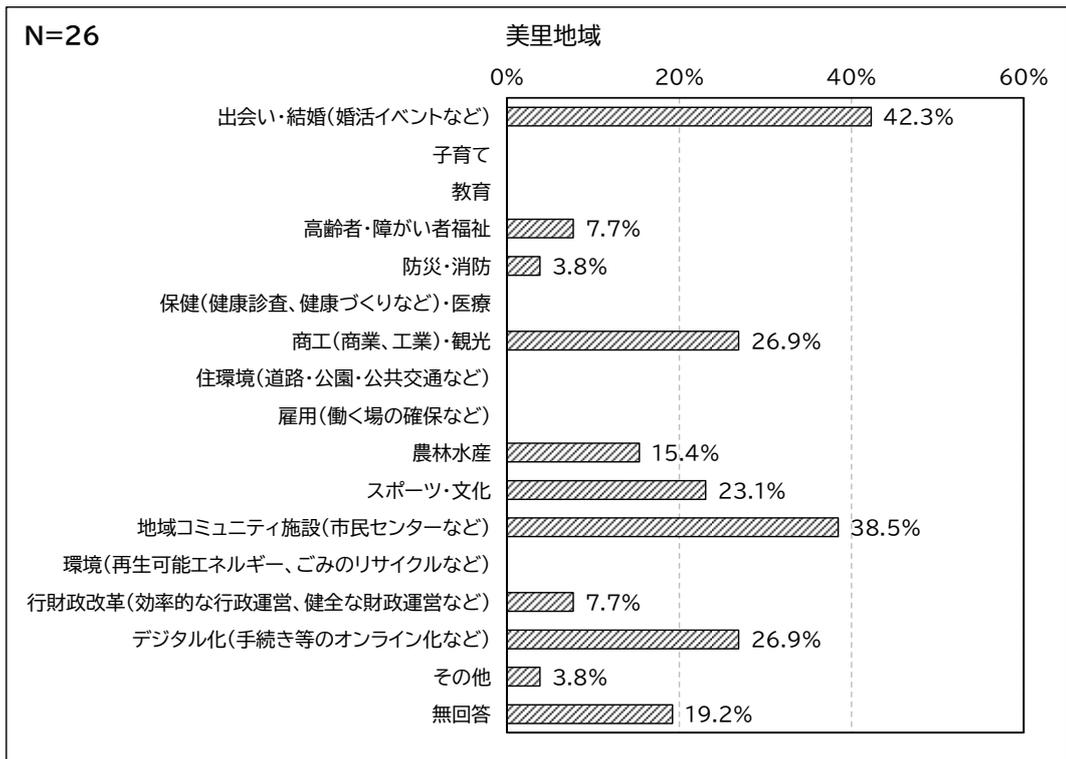
③取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野（居住地別）

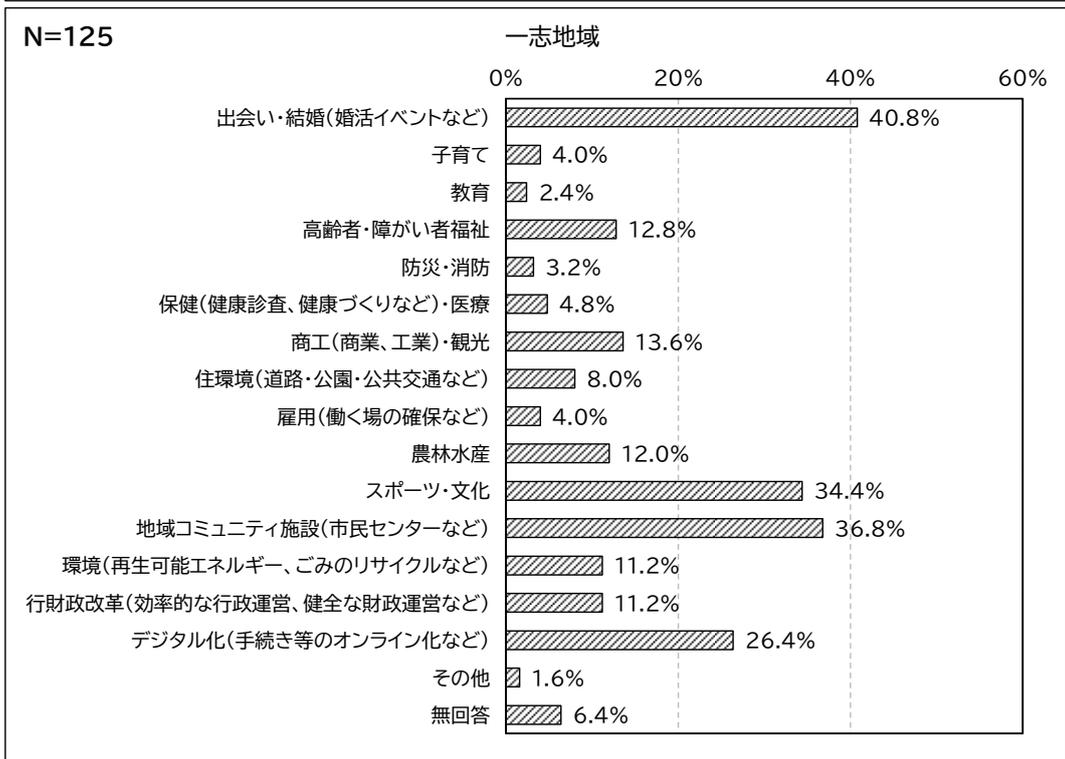
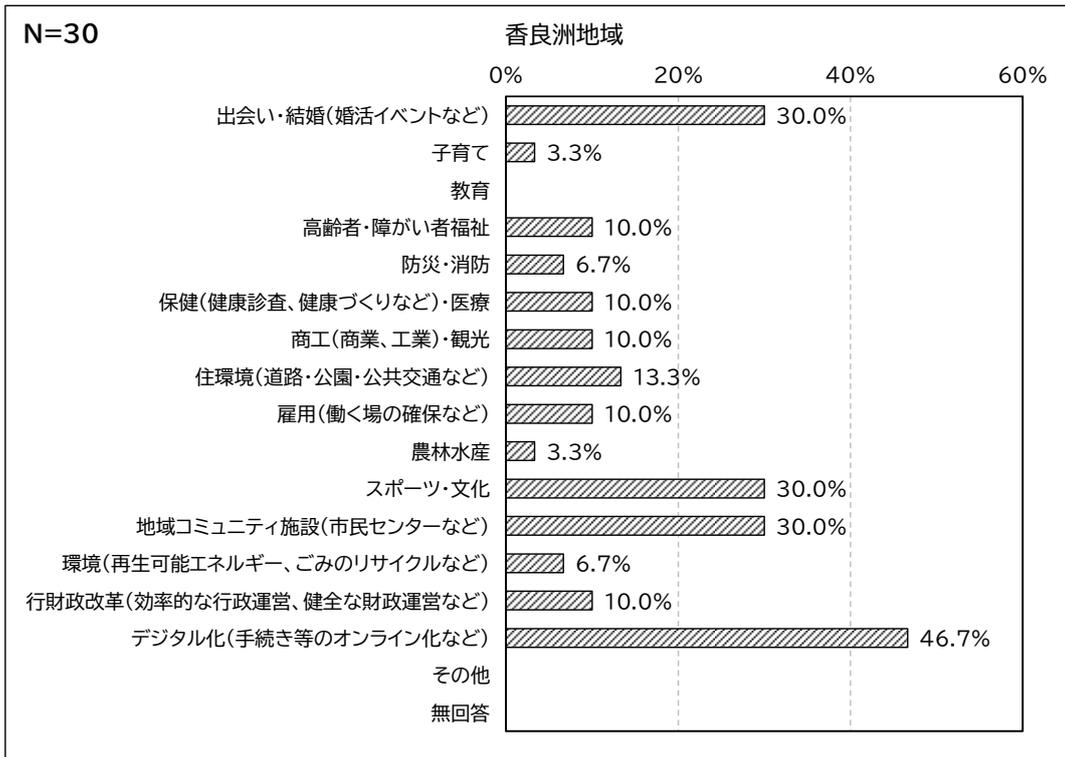
居住地別にみると、全ての地域で「地域コミュニティ施設(市民センターなど)」、「出会い・結婚(婚活イベントなど)」、「スポーツ・文化」、「デジタル化(手続き等のオンライン化など)」が上位を占めています。また、美里地域では「商工(商業、工業)・観光」が、美杉地域では「行財政改革(効率的な行政運営、健全な財政運営など)」が他の地域と比べて多くなっています。

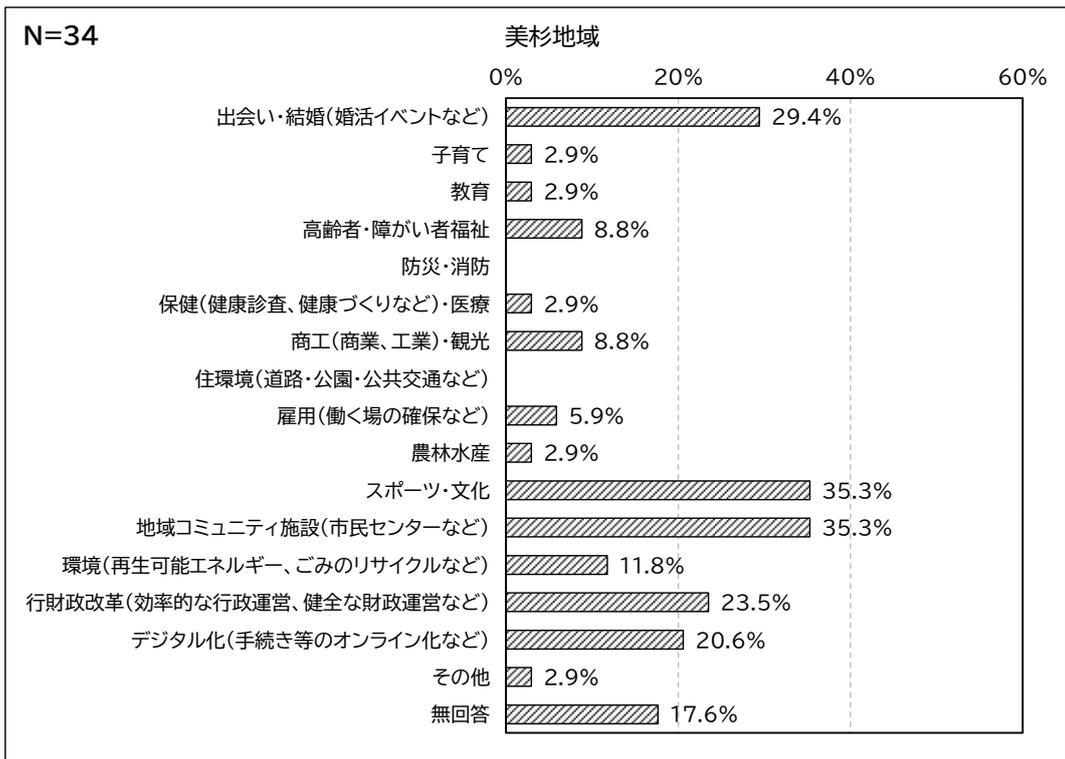
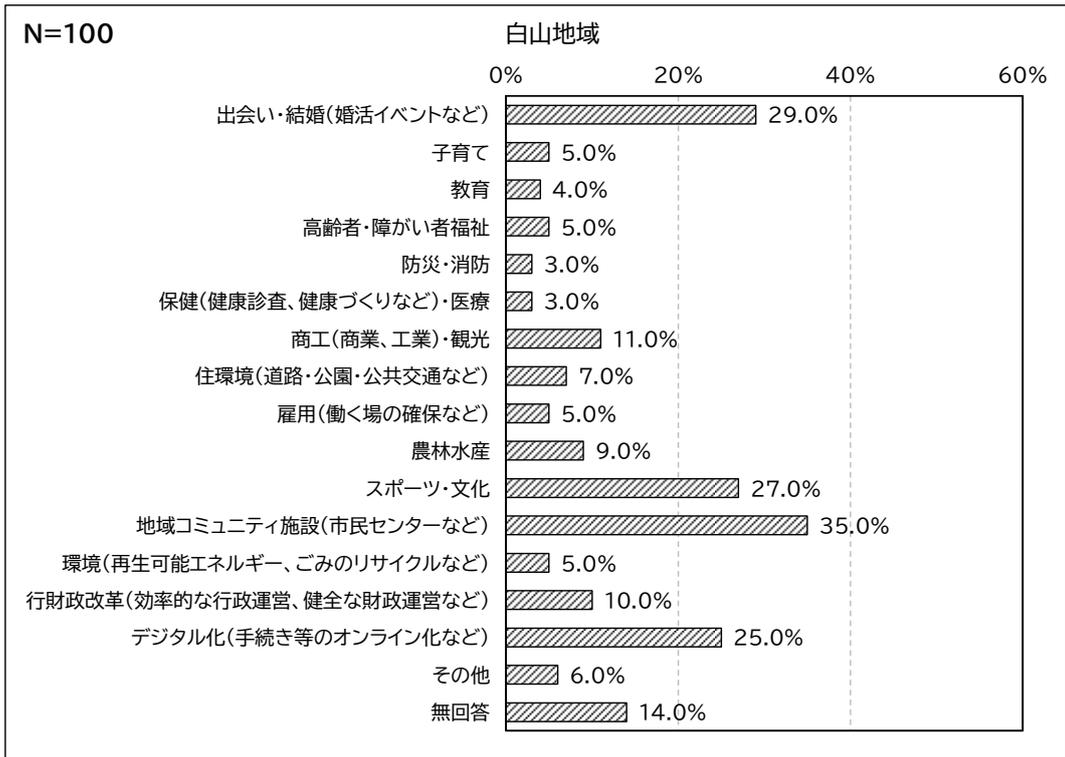
図表Ⅱ-4-28 取組を少し後に回してもやむを得ないと思う分野(居住地)











<自由意見>

第3章 自由意見

設問 21 今後デジタル技術を使ってオンラインなどで利用できるようにしてほしい市役所や民間（お店）のサービスについてアイデアや御意見等がございましたらお聞かせください。

自由意見は要点をまとめたうえで、カテゴリごとに分類するとともに、内容が類似している御意見については整理して集計しています。

■行政手続き（申請手続き・相談窓口等）のオンライン化

内容	件数
住民票や戸籍謄本をオンラインで取れるとありがたい	10
各種証明をオンラインで発行できるようになってほしい	10
市役所へ行かないといけない手続きをオンラインで済むようにしてほしい	7
市役所の窓口でしかできない手続きがオンラインででき、証明や書類をデジタルで取得できる	4
行政等の手続きを自宅等でも行えるようにしてほしい	3
マイナンバーカード更新の際、市役所に出向かなくてもネット等でできるようになるとよい	2
結婚時の「氏名」変更のスムーズ化、簡素化、住所変更、郵便住所のしやすさ	2
市役所に行く時、何課に訪ねたらいいかわからないので、事前にスマホで予約できればうれしい	2
公共施設の予約	2
マイナンバーカードを廃止し、もう少し信頼度を高めてから行政サービス等のデジタル化を進めてほしい	1
税金、社会保険、固定資産税も含め、全て指定の口座から徴収され、全てが還付されるものも含め一括にする	1
児童関係、学校関係の手続き マイナンバーのパスワード変更	1
住民票等をインターネットで申請すると郵便で発送してもらえるサービス（クレジットカードやバーコード決済利用にて）	1
相続時の法務局・年金事務所等との連携	1
証明・申請・確認など本人が片方(A)に働きかけて書類を取り寄せ、もう片方(B)に提出していることがとても多い	1
保険証や福祉サービス等の紙の申請書は印鑑も不要になっているのでデジタル活用できてもよいと思う	1
定期健診 車庫証明 各種変更手続き 運転免許更新	1
児童手当のオンライン化	1
国勢調査、市民税の申告や市役所での手続き	1
本籍地でないと出力できない戸籍関係をスマホから予約してどこからでも出力できるようにしてほしい	1
介護・福祉・障害の相談・申請など	1
津市への転入・転出・出産・死亡時などの手続きが関連してできる仕組み	1
選挙の立候補者の履歴等を見ることができたり、転入・転出ができたらしい	1
死亡届等の窓口一本化	1
ハローワークでの失業者の手続き	1
各種市役所の書類のダウンロードとインターネット利用で提出 認証種類のダウンロード	1
個人の必要な行政情報をそれぞれが選択でき、行政がライン・メール等で必要な人に送信する	1
予防接種の用紙の記入をオンライン化	1
障害児や障害者など、窓口で手続きを行うことが難しい方のために、オンラインで（自宅で）各種手続きができるようになってほしい	1
源泉等の紙ベース書類をデジタル化してほしい	1
市民税の確定申告をネットでできるようにしてほしい	1
印鑑や本人確認があるもの全てインターネットで申請してできるようにしてほしい	1
住民票や保育所の入園申請書等、自宅にいてもインターネットからダウンロードできるようにしてほしい	1
ZOOM等を利用した行政相談ができるように考えてほしい	1
紙ベースでしか出来ない申し込みなどをすべてやめてオンラインにほしい	1
市役所に行ってから窓口で予約、発券するのは時間がかかるため、家から窓口の時間予約できるようなシステムを作る	1
各種の申請手続きをBYOD端末からオンラインで実施できるようにできるものから迅速に対応を進めてほしい	1
保育園に入る手続きや必要書類をオンラインでの提出やメール送付だとよい	1
保育施設の施設費補助申請のデジタル化	1
子育て相談の予約	1
発達検査のオンライン予約	1
自動確定申告	1
民間・商業施設での行政手続き	1
将来的に窓口業務をなくせるまでオンラインでのサービスを拡大できるようになればよい	1
行列にならないように携帯から専用のサイトで整理券とかを受け取れたら便利だと思う	1

※「行政手続き(申請手続き・相談窓口等)のオンライン化」の続き

内容	件数
印鑑が必要な書類に関しても電子化へ切り替えがよいと思う	1
事前受付 オンライン手続き	1
転出転入のデジタル化	1
介護障害子育ての相談窓口のオンライン化	1
子ども(出産、子育て、保育園、小学校など)に関する手続きをオンラインでできるようにしてほしい	1
婚姻届などの各種手続き	1
高額療養費の手続き	1
妊婦健診や子どもの定期検診、子どもの予防接種を受ける度に、氏名、住所、電話番号など毎度同じことを書かなくてはならないのが、非常に無駄と感じる	1
ネット予約システム	1
久居体育館やテニスコートの予約をオンラインにしてほしい	1
ボランティアの申し込み Googleで申し込みフォームを作る等対応して頂きたい	1
研修、講習、各種イベントの申込み(広報のHPとリンクで申込み可とするなど)	1
市営テニスコートの申し込みをデジタル化してほしい	1
河芸体育館の予約申込をオンライン化してほしい	1
イベント・観光の予約・購入	1
人数制限のかかっている場所での定員数(現在の)を把握できるようなオンラインサービスは便利だと思う	1
市内外のイベント・チケット情報の検索サイトをつくる	1
各種講座のオンライン申込受付	1
オンラインで空き状況を見ながら申し込めるように保育園の途中入園の方法をスムーズにできるようにしてもらいたい	1
保育園の申し込みをオンライン化	1
保育園申込の申請なども全て紙なので、オンラインでできるようにしてほしい	1
一時保育などのオンラインでの申込み、抽選	1

合計 100

■デジタル技術導入へのサポート体制

内容	件数
高齢者に分かりやすく説明できるように職員も勉強(学習)してほしい	1
1軒ずつ回ってAIの使い方を教えるしかない	1
今後のデジタル技術については、高齢者は苦手な方もおられるので配慮してほしい	1
デジタルを進める反面、それに対応できない高齢者に対してのフォローも併せて対策を講じること	1
高齢者がデジタルを使用しやすいように、できるだけ無料体験や教育の場があるとよいと思う	1
高齢者が多くなるのでデジタル化はついていけない	1
老人もオンラインが使えるようにする学習が必要	1
デジタル化も時代の波にのり必要なことかもしれないが、老人救済の方法も同時に考えて行ってほしい	1
高齢者へのサポート	1
ますます高齢化が進む中で、オンライン等について行けなくなる人が多くなる	1
高齢者に優しいオンラインサービスにしてほしい	1
市におけるスマホ教室を自治会等、身近な場所で開いてほしい	1
デジタル難民を救ってほしい	1
デジタル化されると対応できるのか心配	1
使うことができない高齢者や障害者の方々へのサポートも必ず取り入れてほしい	1
デジタル技術を使ってオンラインなど利用することは私達の年齢になると難しい	1
デジタル化は年寄りはずらい	1
携帯も使いこなせないのにオンラインなんて夢のまた夢みたいなもの	1
高齢者はデジタル技術に戸惑いを感じることもあるので、使い方を学習する機会を提供することも必要	1
高齢者がデジタル化によって使いこなせず逆に不自由を感じないようにしてほしい	1
高齢者が簡単に使えるようにする	1
高齢者には利用できない人もいるので配慮してほしい	1
高齢者が分かりやすく利用できるようにしてほしい	1
高齢者には無理な面もあるので、あせることなくやっていけばよいと思う	1
デジタル技術を使ってのオンライン化は時代の流れであって反対はしませんが、役所でもお店でも高齢者、不慣れな者の便宜をはかるようお願いしたい	1
もっと詳細なところまで載せていただくとわかりやすく、やってみようと思う人が増えていくと思う	1
相談して受付して終了ではなく横への連携につながる支援アドバイス	1
PCを使えない人のために市役所や体育館に専用のコーナーを設けてもよいと思う	1
高齢となり、デジタル化が不安	1
デジタルから取り残される高齢者のことも考えに入れてほしい	1
高齢のためデジタル化についていけない	1
アナログでないと前期高齢者でも操作できない人が多い	1
落ちこぼれていく者(高齢者など)が困らないサービスも同時に大切にしていってほしい	1

※「デジタル技術導入へのサポート体制」の続き

内容	件数
オンラインを進めすぎ、わからない人にはちゃんと接客してほしい	1
高齢者も簡単にできるように教えてもらえる場所・施設・機会がほしい	1
デジタルを使いこなせないで困っている人(特に高齢者・障害者)へのサポートを考えてほしい	1
老人でも簡単に利用できるようにしてほしい	1
スマホを持っている高齢者でも、持っているだけで使いこなせない人もいっぱいいるので、どうフォローするかも考えてほしい	1
デジタルについていけない高齢者が増える中、デジタルよりもそれをサポートする仕組みを考えた方がよい	1
高齢の方々でも、簡単に操作ができるようにオンライン操作の説明等をすると助かるのではないかと思う	1
自ら学ぼうとする意欲のある者には講習会等で援助してほしい	1
高齢者、障害者、外国人向けにわかりやすい音声案内	1
マイナンバーも含めた学習講座を身近で受けられるようにしてほしい	1
市民センター等でボランティアによる無料講座をまず開催してほしい	1
デジタル機器に不慣れな人のための希望者への簡単な説明会の開催	1

合計 45

■デジタル化への課題等

内容	件数
デジタル化は使える人にはよいが高齢者には無理だと思う	4
高齢者にはデジタル技術を使ったサービスは分からないので、今まで通りでよい	2
老人には不必要	2
誰でも使いやすいわけではないので、何でもデジタル化にするのはよくない	2
デジタル技術に苦手意識のある方が置き去りになるやり方は賛成できない	1
全てオンラインで利用できるようになると、高齢者にとってはとても苦痛なのでアナログでも対応できるようにお願いしたい	1
何でもかんでも「デジタル デジタル」という猪突猛進は感心しない	1
デジタル化により人と人のコミュニケーションも薄れていく	1
高齢者はインターネットなんて利用していないしできない 何でもホームページに載っていると答えは現在の高齢者が死滅してからにして！それまでは紙対応が必要	1
デジタル化より教育研究・化学研究に金額を使うべき	1
何でもかんでもオンライン化にしないでほしい	1
市役所で行う手続きはデジタルと紙ベースどちらでも行えるようにすべき	1
オンラインを使いこなせない	1
デジタル化は必要ですが、高齢者はついていけないので、少し考えてほしいです	1
オンライン化のメリットは全く感じない	1
紙のパンフレットをなくさないように願いたい	1
デジタルに頼らず、自分でできることならするべき	1
高齢者・障がい者には理解するのに時間がかかるので、オンラインのデジタル技術は必要ない	1
市役所のデジタル化は反対	1
デジタル化は利用者側のストレスが高いので、アナログ的なコミュニケーションを大切にほしい	1
高齢者にとってはデジタルは理解できないことが多い	1
デジタル化反対 手続きが難しい	1
デジタル化が進みすぎて買い物も現金でできない事態を懸念している	1
インターネットの活用が無料で誰もが負担なくできるわけではないので市がデジタル化を進めるのはどうかと思う	1
現在のレベルで十分、デジタル技術を追求していくとお金がかかるだけ	1
機器の取り扱いが必要なため苦手意識のある高齢者もあり普及は困難だと思う	1
本来のデジタル化はとても便利で必要なことだが、国が絡むと反対方向に進んでしまうので信用ならない	1
高齢者の多い現在、必ずしもオンライン化が重要とも思えない	1
デジタル化は機器の活用が苦手な失敗してしまった時にトラブルを修正できないので、オンライン利用などのサービスは進めてほしくない	1
全てデジタルにしない	1
市民にはあまり得がなく面倒なデジタル技術はいらない	1
デジタル化と一口に言っても、高齢者にはハードルが高く感じる	1
機械に不慣れな人が多いことやその場その場で知りたいと思うように得られないことから、市職員との窓口対応を希望	1
デジタルにすることにより、不便になっていることの洗い出しをお願いします	1
デジタルに変わったということすら理解できていない人もいて、高齢者、障害者はかなり不便になっています	1
スマホを操作できない障害者や高齢者を見捨てたのかな？と思う変化もあり、デジタルに偏りすぎていることも問題だと感じる	1

合計 42

■キャッシュレス化の推進

内容	件数
様々な税金の支払い方法	2
施設使用料等すべてオンライン決済にしてほしい	2
コインパーキング等のキャッシュレス化(QRコード決済)	1
店の決済方法についてTVでどの決済も一つの端末でできるというものを紹介していたがそれを参考にして導入をサポートしてほしい	1
PayPay等、店で買い物ができるように増やしてほしい	1
キャッシュレスの普及率を上げる	1
税金をペイ払いできるようにしてほしい	1
マックスバリュにPayPayの導入をしてほしい	1
窓口での手数料等の支払いに電子決済を導入してほしい	1
各種申請をクレジット決済	1
通信と電子マネーやマイナンバーカードで、役所の手続きやお店での商品購入などをAIなどを導入して、人を介さず全てできるようにになったら、便利でよい	1
固定資産税等の税金の支払いをクレジットカードでできるようにしてほしい	1
キャッシュレス決済できる場所が増えていったらいい	1
住民票などを電子決済で支払いたい	1
ほぼ全ての店でオンライン決済ができるようにしてほしい	1
QRコードの活用やキャッシュレス決済	1
キャッシュレス決済の更なる促進	1
社会保険料、諸税のオンライン支払いの徹底(EL-QR対応)	1
法人市民税や従業員、住民税納付もオンライン納付可能にしてほしい	1
キャッシュレス社会の実現を目指して公共施設、民間店舗、病院等における支払いの電子化(クレジットカード、QRコード、電子マネー等)を推進	1
支払い(市税 使用料 管理料)	1
QR決済が使えるお店が増えるとうい	1

合計 24

■医療機関(予約・診療等)のオンライン化

内容	件数
医療のデジタル化(遠隔診療、受付、処方箋発行、支払い、医療技術)	5
全ての医療機関の診察予約	3
病院のオンライン予約による待ち時間の軽減	3
子供の医療の受給者資格証などの紙を廃止して全てデジタルに対応してほしい	1
津市の助産師・保健師・保育士やNPOの方にオンラインで気軽に相談できるとうれしい	1
病院の予約や薬の簡素化(いつもの調剤)	1
病院や薬局の待ち時間が長すぎるので、病院内・家庭内で済むようにしてほしい	1
市内中山間地など過疎地や農村部でのオンライン診療の取り組み	1
医療診察でも内容によってできる幅を増やしてほしい	1
病院のネット上の面会	1
助産師・保健師相談をオンラインでできるとよいと思う	1
小児科の診察	1
オンライン診療によって必要な薬、長期的な治療に必要な病気などに対応してもらえるような病院等が増えてほしい	1

合計 21

■選挙(投票)のオンライン化

内容	件数
オンライン選挙(ネット投票)	17
インターネット選挙(まずは地方から)	1
市議会選挙のオンライン化	1
選挙がスマホでできるようにしてほしい	1

合計 20

■セキュリティの強化

内容	件数
個人情報が出しそうで怖い	4
セキュリティーをもっと強化してほしい	2
個人情報を悪用されないようにしてほしい	1
デジタル化の危機管理を徹底してほしい	1
マイナンバーカードも不安しかない	1
個人情報漏洩防止が一番で利便性は二の次	1
安心安全な取り組みを徹底してほしい	1
公的機関のデジタル技術に不安があるので、情報漏洩対策等を完璧にしてほしい	1
インターネットの安全	1
セキュリティなど確立されたものではない	1
デジタルでのサービスはこれからの社会には絶対必要と思うが、マイナカードのようなミスが続くとなかなか進まない	1
インターネットでの手続きは詐欺が増える可能性があるため、あまり賛成できない	1
安全性の担保がない	1
各サービスに見合うセキュリティが開発(設定)できるのが前提	1

合計 18

■マイナンバーカードの活用

内容	件数
全てマイナンバーカードで一本化してほしい	3
マイナンバーカードによるコンビニでの証明書発行	1
マイナンバーカードの信頼を向上させてほしい	1
マイナンバーがあるのだから、全て家で納税含めて手続きをできるようにしたらよい	1
マイナンバーカードを使って病院や買い物でマイナポイントの提示を分かりやすく	1
窓口でマイナンバー読み取り機を置いて記入を減らす	1
マイナンバーカードができたのだから、有効に色々なことができるようにしてほしい	1
マイナンバーカードの完全実施	1
本籍地でないと出力できない戸籍関係をマイナンバーカードやスマホから予約してどこからでも出力できるようにしてほしい	1
マイナンバーカードについて誤った情報や偏見を持っている人が多いので、正しい情報で普及率を上げる	1
様々な手続きや申請をマイナンバーカードを使って、ネットで手続きしてほしい	1
マイナンバーカード・マイナポータルを駆使して市役所へ行かなくてもすべての行政手続きができるようにしてほしい	1
マイナンバーカードを使用したらスマートフォン端末で所得などが閲覧できる機能	1
マイナンバーカードをスマートフォンに連携し、各種行政書類申請や受け取りの迅速化、ICカードとして公共交通、駐車場、買い物等に活用する	1

合計 16

■アプリの活用

内容	件数
アプリ Appstore 市役所登録	1
小学校で市から無料で貸してもらっているタブレットは、重たくて子供のランドセルの荷物がかさばるので、オンラインのアプリにしてもらえると助かる	1
市民の趣味サークル、出会いサークルなどもっと気軽に利用できるようアプリにする	1
例えば安否確認システム・見守りシステム等、高齢者がもっと使いやすいアプリをつくってほしい	1
各種困りごとに対する相談ができるアプリをつくってほしい	1
食べ物や食料品を簡単に注文できるアプリを作成してほしい	1
個人の必要な行政情報をそれぞれが選択でき、行政が必要な人に送信するアプリがあるとよい	1
アプリ等の開発に力を入れ、住民票等の申請を簡略化できれば地域との連携を強化できると思う	1
各種申請を行ったり、防災マップやごみカレンダーの情報が確認できるアプリがほしい	1
「さんあ〜る」というアプリは親が活用しているのを見ているのでとてもいい取り組みだと思う	1
「さんあ〜る」を頻繁に使用しますが、ほかの情報も統合されていたらよいと感じる	1

合計 11

■宅配サービスの拡充

内容	件数
デリバリーサービスの充実化	2
宅配サービスが増えると、1人暮らしの高齢者が助かると思う	1
ドローン技術を使っての物資を届ける等の活用を進めてほしい	1
市内のスーパーと行政がタッグを組んでいただいて、高齢者の方に週1回(とか隔週とか月1とか)無料配達	1
イオン系列以外のお店でもネット注文して配達してもらおうサービスがほしい	1
高齢者への弁当宅配サービスの充実(見守り)や移動コンビニ(山間地)	1
デリバリー配達地域の拡大	1
身近なスーパーでネット注文し、帰宅時に受取ができるようにしてほしい	1
高齢なので特に山の方では交通の便が不便な中生活をしている方も多く、食料、衣料等の宅配や見守りサービス等があれば便利かと思う	1
ウーバーイーツできる店を増やしてほしい	1

合計 11

■チャットボット等の活用

内容	件数
チャットで質問、回答してもらえると平日仕事を休んで予約した時間内で相談せずとも済む	1
チャット形式で応答して、自分の探したい情報が出てくるようにしてほしい	1
疑問があればチャットで質問できるようにしてほしい	1
生活上で市役所を利用したい時に何課に行けばよいか、必要な持ち物など総合的に回答してくれるAI案内サービスがあればよい	1
市役所業務関連に対するチャットでの問い合わせ	1
LINEでの問い合わせ対応等、市役所が開いている時間を気にせず、双方の都合の良い時間にやりとりできるようになる	1
チャットボットの導入	1
困ったときにチャットでの相談	1
役所への連絡、問い合わせなど、仕事を持ってたり、電話料金がかかったりするので、SNSで早急にできればよい	1
合計	9

■広報のデジタル化

内容	件数
市や民間のイベント等の情報を知る機会が少なく、紙媒体では当日の情報が分からない	1
広報は見る所がなく、経費の無駄 月1回でよい	1
閲覧希望がライン通知の希望かを聞き取り、その家に合った方法を考えるのは必須	1
「広報つ！」をデジタル化することにより紙代を節約し、他の事業に回す事で、事業の効率化を実現できると思う	1
「広報つ！」を全戸配布ではなく、津市のHPに掲載する	1
広報や地域の閲覧板などは電子化してほしい	1
閲覧板をWeb上で一斉配信(感染症対策にもなり、遅延が発生しない(1人ひとりの負担が減る))	1
パソコンやスマホのアプリによって市政だよりや閲覧板の情報をスマホで見れるようにする	1
合計	8

■学校の授業や連絡手段等のオンライン化

内容	件数
学校の授業をオンラインでも可にする	1
不登校や学力の遅れへの対応等、教育への活用を考えてほしい	1
学校との連絡のやりとり、お知らせや手紙のオンライン化	1
欠席連絡や先生への連絡などもアプリでできるようにしてほしい	1
子供に配布されているタブレットを活用して、小学校の個人懇談会のオンライン対応も選択肢に加えてほしい	1
学校の登校確認(校内に入ったら、学校と保護者に通知が来る)や学校への欠席連絡	1
子供の予防接種の履歴などを保育園なども共有したい	1
合計	7

■ペーパーレス化の推進

内容	件数
ペーパーレス化 郵送廃止	1
用紙も無駄	1
津市からの封筒もコストがかかるので、メールで送ると印刷の手間も省ける	1
市役所手続きをペーパーレスにほしい	1
教育現場でのペーパーレス化	1
紙の書類が必要な申請書、申込書など全般に見直しが必要	1
合計	6

■混雑状況のリアルタイム配信

内容	件数
市役所でオンライン予約を実施し、待ち時間を視覚化してほしい	1
役所の混雑具合をオンラインで確認できる	1
リアルタイムの状況	1
駐車場の状況(満車 空き)窓口の混み具合 待ち時間	1
津市内の道路の混雑状況	1
津市内の飲食店の混雑状況	1
合計	6

■ホームページの改善・活用

内容	件数
津市のホームページがわかりにくい	2
市役所のホームページをオンラインでの手続きの方法が分かりやすいようにもう少し見やすくしてほしい	1
HPで自分が見たいページへ行くと、たくさんある項目から探さないといけなのが大変	1
津市内にある観光スポットや商業施設等を紹介した映像の制作やウェブサイトの制作	1
合計	5

■デジタル化システムの構築・統一・連携

内容	件数
部署を統括できる仕組み	1
津市内および三重県全域のデジタル化を推進してほしい	1
他市や他県とのシステム連携を強化してほしい	1
システムを統一してほしい	1

合計 4

■図書館のオンライン化

内容	件数
松阪図書館のような、綺麗で、パーティションで区切られた自習室のある(オンラインで席の予約もできる)図書館を作してほしい	1
図書館の電子書籍	1
図書館の学習室の混雑具合を確認できるようにしてほしい	1
図書館の色々	1

合計 4

■SNSの活用

内容	件数
デジタル・オンラインで三重県津市の情報発信だけでなく、広く課題解決へのアドバイスについて他県民・他市民からも意見を求める	1
ツイッターやインスタなどSNSを上手に活用する自治体も多いですし、全国に先駆けたオンラインサービスが始まってくれたら話題にもなっていていいと思う	1
各スーパーのタイムセールのリアルタイム配信	1
パソコンやスマホから行政や地域の現状を市民が気軽に話せる投稿場所を作ってください	1

合計 4

■デジタル専用端末の補助等

内容	件数
高齢者が1人で使える安全、安心なシステムを昼間ボタン1つでつながるような機械を各家庭1台無料で設置又は、補助してほしい	1
1人1人に専用端末が市から支給されて操作方法も簡単にでき、すべてそれで手続きできるシステム	1
各家庭にタブレットを配布	1
お年寄りもPC等を使用できるように、市役所からのPCの提供をしてほしい	1

合計 4

■デジタル商品券の活用

内容	件数
地域振興券(津プレミアム)をデジタルで実施	3
津市のデジタル商品券を年2回(夏と冬等)は取り組んでほしい	1

合計 4

■先進事例を取り入れた施策

内容	件数
全国の先進事例を参考に、コスバのよい施策を取り入れてほしい	1
まわりの町・市でもいろいろやっているのだから、参考にしたらよい	1
台湾政府のオードリー・タンが構築した台湾行政ポータルサイト「我的E政府」のようなシステムを希望する	1
オンラインサービス化は、あまり慌てずに他の市町の成功事例を参考にしたり、県内各市と連携したり、システム導入やそのメンテをする業者が限られ高額にならないよう、しっかり考えて導入してほしい	1

合計 4

■フリーWi-Fiの整備

内容	件数
Wi-Fiをどこでも無料で使えるようにしてほしい	1
Wi-Fiの充実	1
津市が日本で一番に市が管理するWi-Fiを設置してほしい	1
各総合支所、各公民館や社協に、誰でも使えるインターネット環境を整備	1

合計 4

■その他

内容	件数
津市に対する意見とかをほしいのであればオンラインを積極的に使うべきだと思う	1
同一市役所内で情報を共有していないため困ることがたくさんある	1
デジタル技術が進む中、間違えない、だまされない、利用が出来る人作り 市役所に”これ大丈夫窓口”をお願いしたい	1
「人と人のふれあい」を大切にする施策を期待	1
現職員の方にデジタル化のための教育をして、内からの仕事意識を持って下さい	1
もっと市民のことを考えてデジタル化を進めてください	1
デジタル技術を持った人を市役所は中間採用で集め対応してほしい	1
身分証を1枚持参したら記入する手間が省略される、ネットから住民票が申し込める等、市役所の中で簡素化できる手続きを考えてほしい	1
マイナンバーカードの受取りについて、平日の時間指定ではなく休日でも対応できるようにしてほしい	1
現在オンラインでできる市民へのサービスを全部知り尽くしていないので、利用の前に教えてくれる市役所の役割を期待する	1
オンラインが進化すれば操作が難しくなったり、人を介さない分コンピュータが相手に聞きたいことが聞けない等、不親切な行政にならないように気を付けてほしい	1
24時間、市民と市がつながりを持てるようにしてほしい	1
津市の観光、飲食店のアピールをしてほしい	1
役所仕事は、手続きやルール、サイン等時間がかかりすぎて、ミスが多いし、担当によって言うことが違い、全てにおいて無駄が多いと思う	1
今何が役所でデジタル化されていて、何がされていないのかが不明	1
情報公開は大切ですが、もっと市民の立場に立って行政を行って	1
市民の意見をもっと聞き入れるサイトなどがあればよい	1
もっと観光できる所を増やしてほしい	1
井村屋とおやつカンパニーに共同で一大アミューズメントパークを設立してもらおうよう打診する	1
病院の予約、レストラン(食事)での予約やオーダー、電車のチケット購入等、スマホでいろいろ出来て便利になりました	1
このアンケートそのもの	1
このアンケートのように投函しなくて良いものは、仕事などで忙しい就労世帯や学生にとってありがたい	1
各種統計調査への活用	1
緊急時SOS等のボタン1つで119に繋がるとよい	1
オンラインによる緊急時サービスの普及	1
ドローン技術を使つての災害時の状況把握	1
市民講座などオンライン上でできるものを増やしてほしい、または配信してほしい	1
オンライン講座	1
どこでも電波を気にせず使える携帯	1
オンライン(スマホ)で何が見れるのかが分からない	1
AIで乗合タクシー	1
コミュニティバスを小さめの車にして乗合のタクシーのような交通をして、その予約	1
津市内の店のほとんどでたまるポイントサービス	1
付与ポイントをたくさんのお店で使用できる街づくり	1
情報通信機器を最新のものに更新していくことが大切	1
地域に密着した支所・出張所の充実	1
新規就農の話し合いをZOOM等で行えるようにしてほしい	1
受付ロボット等を主軸にした人件費削減でより多くのコストパフォーマンスを生み出せる政策(待ち時間や金銭、人的トラブルの削減も視野に)	1
「見える化」の充実	1
オンラインで何か食材などの商品を買った時に、何かのとり違いや金額の違いを少なくしてほしい	1
ネットで申し込んで近くの銀行窓口で受け取るなどもっと工夫してほしい	1
身近にどこでも気軽に活用できる場を望みます	1
自治会のあり方を考えてほしい	1
松阪市のようにPayPayのキャンペーンがあれば、市民の方は市内のお店で積極的に買い物すると思う	1
バスやタクシーを無料で利用できるとか、地域の人に協力してもらいUberのようなライドシェアリングサービスを推進して	1
手続きに時間がかかるので、デジタル技術で少しでも早くできたり、紙でなくデジタル・スマホにいれるとかしてほしい	1
子育て支援情報へのアクセスしにくさを感じるので、LINE等で配信してほしい	1
切手の購入	1
NHKの解約やスクランブル化	1
IDパスワード入力を簡単に入力する	1
電子入札	1
免許証のデジタル化	1
デジタル採点ソフトの導入	1
メタバースの中に、市役所やお店等、仮想津市を作り、世界に発信してほしい	1
電子請求書の受け取り	1
津市にふるさと納税したくなるアピール	1
津駅前のキッチンカー導入による活性化	1

合計 57

設問 22 少子化・人口減少対策についてアイデアや御意見等がございましたらお聞かせください。

自由意見は要点をまとめたうえで、カテゴリごとに分類するとともに、内容が類似している御意見については整理して集計しています。

■子育て支援の充実

内容	件数
子どもを育てるための支援不足だと思う	22
出産・子育てに関連するできうる限りの無償化	7
出産補助金の増額	4
子育てでの資金援助を大胆に行う必要があると思う	4
所得制限等なく、子どもの数に応じて支援してほしい	3
夫婦が子どもを3人産んだ時、所得制限関係なく一律300～500万円を与える	2
ミルク、おむつ、保育園等が厳しく子どもがほしくても作れないのが現実	2
一人親や障害を持っている子等に支援してほしい	1
子ども1人に対しての保障の充実	1
全国的に子育て、出産支援を強化すべきだと思う	1
子育てにもっと力を入れてほしい	1
子育て、出産に対する手当を更に手厚くした方がよいと思う	1
出産手当、子育て支援、子どもを2人以上欲しくなったらもらえるような支援を行ってほしい	1
家庭訪問を組み入れた子育て支援ネットワークの構築	1
子どもの人数が増えるごとに充実した資金援助	1
出産前からの妊婦検診、検査、出産費用への助成の充実	1
子どもが産まれたら1人につき1000万円支給する	1
一時的に出資になるが子ども1人産まれたら300～500万円出すべき	1
特に所得の低い家庭の子育ての支援は薄いと思う	1
乳児検診(1ヶ月)の無償化	1
子育て中は何かとお金がかかるので援助は必要	1
子育て世代への予算を増やし子育てしやすい街づくり	1
子ども1人出産で10万円 5人出産したら家賃無料	1
3人目が無償でなくてよいので1人目からの負担を少なくしてほしい	1
出産費・乳児医療費の見直し(無料など)	1
高齢者・障がい者福祉分野の予算を、少子化人口減少対策にあてる	1
養育費の補助	1
3人以上子どもがいる世帯は子どもが成人するまで住民税を非課税にする	1
3人目以降の子どもの出産時に特別祝い金を出す	1
両親が最低2人の子どもを生める経済または状況になるよう支援してほしい	1
出生率を上げるため、100～1000万円程度の奨励金を出す	1
分娩費用の拡充、産後3ヶ月程度の子育て支援、ヘルパー派遣等、子育てと仕事の両立ができる支援がないと産めない	1
子ども支援金を高校生まで提供	1
ベビーシッター等、育児補助の充実	1
幼児が1歳までは月〇〇万円支給	1
子育てにかかる費用の家庭の負担を減らす取り組み	1
子育てに関わる費用を税で負担	1
子育て1年間でベビーシッターがボランティアで助けてくれるなど対策を増やし子どもを増やしていく	1
子ども1人に対して補助ポイントを与えリストから選んで利用できるようにするのはどうか	1
出産育児一時金の引き上げより産婦人科での出産費用の上限額を決めるか一律化してほしい	1
子育て家庭に対して生活支援、出産時の支援を手厚くする	1
小さい子どもを持つ家庭よりも、高等教育以上の子どもがいる世帯への経済支援が必要だと思う	1
育てるにはまず経済的理由が最初にくるため、今以上に支援して「もう1人産もうかな」と思えるよう、親が経済的に安心できるような政策をお願いしたい	1
一時的な現金支給ではなく、成人するまで継続的な支援をしてほしい	1
子どもが高校を卒業するまでの世帯に対する給付金を増額する	1
1人目100万円、2人目400万円、3人目800万円を支給する	1
出産後の支援の充実	1
大胆に女性には産休、育休は男性の休暇とし子育ては夫婦でするものであり、遠い過去から未だに変わらない男性の家事はお手伝い感覚でしかない現状に根本からの変革が必要	1

※「子育て支援の充実」の続き

内容	件数
子育て支援が充実していれば出会いや結婚のフォローは全くななくてもよいのではと感じる	1
子ども1人あたり100万	1
成人まで、お金をかけなくても健全に成長できるような助成、仕組み	1
地域の高齢者を活用した子育て支援	1
2人以上の子どもがいる家庭に支援金	1
1人生むと1000万円を助成(津市で就職すると返済不要)	1
出産した際の給付を手厚くして、産んだ方が得だと思えるぐらいにする	1
子どもが生まれる家庭に政府からのサービスがあればよい	1
子育て中の世帯は、世帯収入関係なく教育費補助というアドバンテージを持たせれば、比較的収入の高い子育て世帯の流出や、出産を制限することは軽減される	1
子ども施策を充実させて、安心して結婚、出産できる制度設計が不可欠	1
児童手当の様に給付される制度もとてもありがたいが、医療費助成等の様に子どもが多くても出ていくお金が増えないような制度が充実する方が家計の負担が増えなくて安心できる	1
子育てしている人全員に行き渡る継続的な資金援助	1
社会保障費は高齢者ではなく、未来ある子どもに手厚くするべき	1
第3子への児童手当を6万円に増額	1
出産一時金や子育て支援金を市独自で増額してほしい	1
所得制限のない津市の子ども手当を制定し、他の自治体より手厚くすれば、自然と津市に人は集まってくる	1
子育てしないと損になるというぐらいに支援を行う	1
児童手当は、上の子が、学生である内(大学4年生まで)は、子どもの数にカウントするように津市として独自の政策を考えてほしい	1
子育て世代には、減税や給付金など、さまざまな支援を必要な家庭へ行うことが得策なのではないかと思う	1
子育て世帯に対する継続的支援	1
子どもを産んで3歳になるまでは働かなくても経済的に不自由なく暮らせる仕組みを作ったらよい	1
5人目出産時にボーナス1千万とか3人の小学生がいるなら他県、他市から移住者に美杉や白山で一軒家新築プレゼント	1
子どもを多く産むほど補助が多く出るといいと思う	1
子育て支援について他の市町村にはない手厚い支援があると若い世代も増えやすいかと思う	1
妊娠、出産に伴う、給付金を増やすべき	1
子育てにかかる負担の軽減	1
妊娠、出産、子育ての支援を手厚くすること	1
子育てにお金がかからないように	1
安心して子育てができる社会に住環境を整える経済的な支援をしてほしい	1
若い子育て夫婦世帯の人達にもっと給付金を増やす	1
ランドセル無料配布	1

合計 116

■保育環境等の充実

内容	件数
保育士の待遇改善をする	6
保育園の待機児童をなくす	5
保育費の無償化	5
保育園・幼稚園の充実	4
待機児童をなくすためにも保育園や学童保育の場を多く設置した方がよい	3
保育現場が整っていないのに2人目3人目を考えるのは難しい	3
保育士を増やし質を上げる	3
保育園の施設の充実	2
第2子以降の保育料無償化	2
誰でも、いつでも、料金が安い→保育所	1
高齢者が多くいるので子どもを預ける所を作ったらよい	1
保育園、幼稚園の24時間保育	1
「待機児童」問題の真の解決が求められている	1
保育園、幼稚園の分け隔てなく(私立、公立)長時間預かり等	1
保育園に入りやすくしてほしい	1
待機児童が多いので、希望する所へ入所できる体制を整えてほしい	1
全公立幼稚園の年少クラスを設立してほしい	1
保育所も未だに希望の所に入れなかったという話を聞くので環境の充実も大事だと思う	1
こども園などの保育・幼稚園を充実させ、スムーズな入園ができる体制を整えないと安心して出産に向けて準備ができない	1
若い母親が働きながら安心して子育てできる保育園などの充実	1
希望の保育所への入園が整う	1
保育園の充実(未満児)	1
学童の受け入れ枠をもっと増やしてほしい	1
保育所の整備	1

※「保育環境等の充実」の続き

内容	件数
保育園等以外で預けられる場所(安全な)があると助かる	1
公立保育園の建物が古く、耐震や子ども達の育つ環境として心配	1
高齢者の方にも育児に協力した働きがいのある社会を作してほしい	1
保育環境(病児など)、学童環境(居住地に近い・利用しやすい)を整えることが重要	1
病児保育が可能などところを増やしてほしい	1
乳幼児の見守り、児童の預かり体制(朝から夕方までの面倒見)、小学児童の学童の充実	1
高齢者が利用しているデイサービス・ショートステイの施設で、乳幼児も家庭や両親の都合で利用できる施設があるといい	1
夜間も見てくれる保育施設の設置	1
子どもを安全に預けられる場所の提供	1
もっと気軽に子どもを預けられるように通常保育だけでなく単発も受け入れる	1
預かり保育の機関を増やしてほしい	1
子どもを安心して預ける事ができる施設の拡充(病児保育なども)	1
一時保育をお願いできる施設があれば良いと思う	1
完全託児機関を設立する	1
学童等子どもを預けやすい環境	1
子ども(小学生以下)を安全に預けられる環境を充実させる	1
保育施設等の適数の確保	1
学童保育の保護者運営を廃止してほしい	1
病児保育施設の増設	1
放課後保育(長期休み開設・優秀指導員の確保・保育料助成)	1
放課後児童クラブの拡充	1
四日市市のように、第3子は、上の子の年齢に関わらず、保育料を無料にする	1
大阪市みたいに育休復帰後の保育園の確保をしてほしい	1
第3子は無償といっても、上の兄弟と年が離れていると実質1子扱いになる保育料を何とかしてほしい	1
0~2才児も保育料無料または半額補助	1
学童保育の無償または半額補助	1
前年度の所得によって保育料を決めないでほしい	1
保育園の0歳児からの無償化	1
保育園高過ぎ	1
保育料が高い(他の市に比べて)	1
保育士や放課後支援を行う人員の確保	1
保育士の加配を実施する	1
保育園の職員の充実	1

合計 81

■雇用の創出・拡大

内容	件数
子育てをする上で若い人達が働きやすい環境を作してほしい	10
企業をもっと誘致すべき	9
雇用の創出・拡大	7
働く場所が必要になる	7
高校、大学を卒業した県内在住の若者が定着できるよう雇用の場の創出も大切	2
リニア駅の誘致(亀山)	2
企業を誘致して、経済を活性化する	1
IT企業を税制優遇や資金の支援などによっておおいに津市へ招く	1
大学卒業後の就職先がなく他県に流出しているため大手企業の誘致	1
積極的に商工業の誘致	1
企業村	1
工場、会社の誘致を積極的に行う	1
若い人の働く先が少ない(特に女性の働き場)	1
働き口の充実(就職先の多様化)	1
安定した雇用	1
女性の働き方が不公平になっているのを正す	1
仕事の斡旋	1
いろんな形態での雇用の場の確保が第一	1
大きな会社と協力	1
正社員として一生安心して働ける雇用の確保	1
産業(商工農等)の振興により、結婚、出産をして行こうと考える所得を補償することが大切	1
若い人が働ける場所を介護以外でつくる	1
就業できるように	1
津駅周辺以外では働き場も少ない	1
働き場所が少ない	1
魅力ある仕事場の提供	1

※「雇用の創出・拡大」の続き

内容	件数
雇用がなければ引っ越ししなくなる	1
働きやすい町にする	1
Uターン就職の促進	1
地元の若い勤労の方をもっと優先的に雇用すべき	1
学力を生かせる職場が近くにあればよい	1
正社員の雇用ができる会社を増やし、支援していくことが大切	1
三重県は産業が少なく働くところも少ない	1
雇用がなければ生活ができないのでまずは仕事が必要	1
雇用を増やすための誘致	1
企業には助成金などで子育てしている親を積極的に雇用してもらう	1
働きやすい職場を増やしてほしい	1
大胆な産業企業誘致によって雇用確保を図る	1
高卒の待遇改善やキャリアモデルの見直しが必要	1
在宅でできる仕事を増やす	1
就職、転職しやすいようにサポートを	1
氷河期世代への就職支援をもっと充実させてほしい	1
起業家の育成	1
起業のサポート、援助	1

合計 75

■出会い・結婚支援の充実

内容	件数
出会い、結婚、婚活イベントの出会いがない 機会の場を設けてほしい	18
婚活イベントをもっと活発に企画、援助してはどうか	9
津市主催の婚活の場などもっと積極的にあってもよいと思う	4
結婚しない・結婚できない人への対策が必要	3
結婚、出産に伴うお祝い金等	3
結婚相談所等の場所を公的に増やしてほしい	1
自治会を活用して独身者に婚活を進める人材を配置する	1
婚活情報の広報や開催を実施	1
公的促進対策の意味を含めたイベント	1
支援があれば多少改善されるかもしれないと思う	1
若い人や中年者が結婚・出産しやすいよう行政が後押ししてほしい	1
行政と会社などの事業者が連携し出会い・婚活などのイベントを推進できる事業を創設してほしい	1
男女交際の場を多くする	1
スポーツやアウトドアを利用した婚活イベントの開催	1
本人に結婚する意志がないように思う	1
地域・知り合いの若い人に関心をもって、結婚・縁結びを勧める高齢者(お世話バアさん)が多くおれば、それだけ若い方々に結婚を決意する機会が多くなるかと思う	1
定期的にお見合いコーナーを企画推進する	1
肉食系男子の指導(出会い作り)	1
結婚する意志のある方は市に申請して、相手を探せたらよい	1
若い人の結婚推進機会をつくる	1
結婚できるようにお見合いパーティーを行う	1
40代で体にガタがきている 相手がない 場所もない 施設で注意される	1
若い人の出会いの場を増やして、子ども達の多い世の中にしてほしい	1
婚活イベントをたくさんおこなって、他県から来てもらうのもよいと思う	1
独身者向けに特別な人を見つける事を目的としたデートに関するイベントを実施する	1
若者の出会いのコミュニティを増やしてほしい	1
若い方同士が出会う場がないように思うので、事前登録も不要でふらっと参加できて自然に会話できるような若い人向けのイベントを企画してほしい	1
婚活イベントのもっと大々的な告知	1
婚姻してもらうために行政主導の出会いの場のイベントを増やす	1
出会いにつながるような若者向けのイベントが増えるとよいと思う	1
自治体主導による安心・安全な婚活支援制度(相談機関、アプリ等)の設立・運営を検討	1
結婚率を上げないとうにもならない	1

合計 64

■子育てしやすい環境づくり

内容	件数
子育てしやすい環境にしてほしい	8
安心して出産、子育てができる環境を整えてほしい	5
明石市が実施してきた政策を見習えば結果につながると思う	5
明石市のように子育てしやすい環境を整えて、選んでもらえる市環境になればと思う	5
他県で、子育て世代が住みやすい街として魅力的だなどと思うことや話題になっていることを取り入れてみてはどうかと思う	4
若い夫婦が安心して出産、子育てができる環境づくり	3
子育て環境が良くならなければ子どもは作れない	2
出会い、結婚、出産しやすい環境づくりの充実	1
地域全員での子育て	1
赤ちゃん連れで気軽に行けて話せるような居場所を市内にたくさん作り、情報提供してほしい	1
子を産んでも安心できるまちづくりが必要	1
お金の支援だけでなく子育てしやすい環境を整えてほしい	1
もっと文化的で粋で子育てしやすい街・田舎づくり	1
子育てのしやすい利点を作る	1
近くに身内の人がいなくても安心して子育てできる環境を整えてほしい	1
経済面でも防災・防犯面でも安心して子育てできる環境を整えることを最優先してほしい	1
少しでも産みやすい環境で勇気が出せる場所があればよいと思う	1
子どもを産み育てやすい環境は自然と人口増につながると思う	1
子どもを育てやすい、他の地域からきたくなるような支援などを積極的に取り入れるとよいと思う	1
垂水のような支援センターを増やしてほしい	1
子育てしやすい職場環境を整える	1
子育てのしやすいまちになれば若い人々が住むのでは？	1
子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境をつくる	1
共働きの人が、安心して子どもを産み育てることができる環境を充実させる	1
1人、2人は考えられても3人目となると不安になると思うので、他県の長所を取り入れながら津市独自の長所を出してほしい	1
出生率が上がった国(フランス、スウェーデン、オランダ)の政策を参考にしてほしい	1
結婚して若いパパ・ママが生活しやすい津市にほしい	1
出生率の上昇を最優先で取り組んでほしい	1

合計 53

■教育費の無償化・減額

内容	件数
教育費の無償化	10
給食費無償化	6
公立・私立共に高校の無償化	3
高校生まで授業料無料	2
教育に関する授業料無償化	2
高校、中学の私立(例えばセントヨゼフ、高田等)の無償化	2
学費が少しでも安くなるなどしてほしい	2
子どもの教育費の無料及び減額	1
教育費がかからないように奨学金の利息を取らないまたは、返金不要とする	1
保育園～中学までは教育費完全無料(できれば高校まで)	1
経済的支援(教育費の個人負担のさらなる減額)	1
教育に金が掛かりすぎ	1
補助金を出して授業料や教科書代など教育にかかるお金を大学卒業まで無償化する	1
子育て(特に教育費)の不安による少子化対策が必要	1
中学卒業までの補助金を増額させる	1
大学の学費をもっと安くなるようにしてほしい	1
教育費の援助	1
小中高の費用援助	1
高額な大学費用への補助を行う	1
教育にかかる費用の負担を軽くする	1
義務教育の中での保護者の負担軽減	1
成人するまでの教育費の補助	1
授業料にお金を使う	1
進学をするのに必要な経済的支援	1
学校給食費無償	1
高校までの給食費の無償化	1
第2子以降の給食費の無料化	1

合計 47

■教育の充実

内容	件数
教育の充実	5
大学や専門学校などの充実があればそのまま地元への就職にもつながるのではないか	5
教育にもっと力を入れてほしい	2
学校を増やし教育を充実させる	1
子どもを教育できる環境を作ってほしい	1
教育に係る施設、設備の充実	1
子どもの教育を出産から大学までの支援をすることで人口増加につながればと考える	1
子どもの教育に行政が支援を手厚くする	1
教育推進をする	1
もっと国立・公立の学校を増やしてほしい	1
津市は他の都市に比べて教育レベルが低い	1
通いたくなる大学・高校が多い	1
教育の拡充により、若い人が津市に住みたい、引っ越したいと思えるまちにしてほしい	1
教育においての支援がない	1
家族の多様性を認める教育	1
もっと最先端の世界の教育に目を向け、世界よりも20年遅れていると言われている日本の教育を引っ張っていただきたい	1
津市教育がもっと魅力的になればよい	1
すべて教育から始まる	1
所得に関係なく、学ぶ機会の提供が必要であり、家庭環境で学歴に差が出ないような施策の充実を切望する	1
教育にお金をかける	1
学校での結婚・妊娠適齢期に対する教育	1
小学生のスクールバス	1
大学、短大など、津市(三重県)への専門的分野が少ない	1
県内に公立大学が少なく県外大学への進学は負担が大きいため、三重短大の4年制大学化	1
大学、専門学校の誘致	1
市立幼稚園・小学校・中学校の統廃合	1
スクールバス等を運行して広域での学校の統合を考えるべき	1
小学校の合併	1
小学校の統合をやめて分散化	1
小・中学校の統合が進んでいるが過疎化の後押しをしている	1

合計 39

■移住・定住促進の充実

内容	件数
移住者支援	4
安全性をPRして移住者を増やす	1
県外から若者をこちらに呼び居住させたら良いと思う	1
県外からの移住者用市営住宅の制度創設	1
若い層の子育て支援・就業支援を強化し他県からの移住を促進する	1
教育や医療・福祉などを充実させ他県・他国からの移住を増やす	1
津市に移住したくなるように発信する	1
市が仲介して若い人たちに安く移住してきてもらう	1
全国の過疎地域で取り組んでいる都会からの地方移住施策を参考に	1
新規で津に来た人には家賃補助(5年間)	1
少し郊外でも特典(ガソリン〇〇〇〇、電動自転車、バスチケット等)があってそれがよければ定住してくれると思います	1
過疎化した町に移り住んだ人の税金の減額	1
移住対策を進める	1
雇用を観光でつくり、若年層の移住を促す	1
移住者で林業・農業従事者には農地や空き家を5年間無償貸与	1
津市の名産物や観光スポット、レジャー施設等を紹介したりそれらを使用したイベントの開催をし、津市に魅力を持ってもらい津市への移住者を増加させる	1
過疎化が進んでいる地域もあるので、たくさんの人に住んでほしい	1
若者に津市に来てもらえる環境をつくる	1
転入してもらえるように住みやすい環境と転入のメリットを増やす	1
他都道府県から移住をしてもらうことが、1番手っ取り早いと思う	1
国内には人口増加に成功している都市がいくつもあるので、津市という地域性でも取り組める例を探してみる	1
北海道の東川町・福島県の桧枝岐村・石見銀山地区がいずれも子育て世代の移住が増えているようなので、それぞれの状況を精査してみるのも一考と思う	1
他府県へ出た子、孫がリターンしたくなる環境整備	1
大学進学や就職を機に津市を離れる人達がUターンで帰って来てくれるような取り組み	1
Uターン希望者への支援	1
都会からのUターン	1

※「移住・定住促進の充実」の続き

内容	件数
津市出身がUターンして就職した時に、〇%給料増など	1
Uターンした子には5年間住民税非課税	1
成人した若者が県外に出ても又帰って来たいと思える街にする事が重要	1
津市は優秀な若者が流出	1
人材がどんどん大都市に流れているのが現状なので、最終学歴である高校・大学から県内・津市内での就職可能なまち、若者に好かれるまちになってほしい	1
優秀な人は市外・県外に出てしまうからだと思う	1
県外流出のために三重県で学業の完結が必要	1
魅力ある人間を育てることが結婚子どもを産み育て、津市の発展につながるからだと思う	1
合計	37

■労働環境の改善

内容	件数
育休の充実	3
働きやすい労働環境	2
安心して共働きができる環境づくり	2
共働き(シングル)が働きやすい環境の整備等	1
子が保育園、幼稚園の間は時短勤務を取得可能にできる様な企業	1
職場等人手不足もあり休みを取りづらい	1
男女共に産休・育休がとりやすい環境づくり(産休・育休をとった人への助成金 企業・会社・職場での産休・育休に関する教育や講習の実施 規則の制定)	1
男性の育児休業の促進	1
男性の残業を減らす	1
女性が働きやすく休みが取りやすい職場を支援してほしい	1
転職等しても待遇がよいような職場がたくさんあると、安心して子どもを産めると思う	1
働き過ぎで男性の育児参加の少なさ(社会・会社の束縛も相まり)	1
夏休み等のサポートを検討してほしい	1
形だけの男性育休ではなく、欧米のように企業全体が本気で考えなければいつまでも現状は変わらないと思う	1
産休・育休に理解ある企業が増えてほしい	1
子育て世代(特に母親)や母子家庭に対して職場のサポートを手厚くする	1
日本国の雇用政策が見直されないかぎり解決は不可能	1
職場など周りの理解を得られる環境づくり	1
職場と手当の充実	1
安心して子育てができる仕事	1
子育てしながら女性が働ける環境、子育てにお金がかからないまち	1
女性が結婚子どもを産んでも働きやすい環境をつくる	1
男性も家事・育児に積極的に関わられるようにする	1
よい雇用環境の確保が必要	1
時短勤務の充実	1
定時に帰れる労働環境	1
有給が取れない、サービス残業や休日出勤が当たり前等の労働環境の改善	1
育休、テレワークの推進	1
子育て者の就業時間に対する企業への啓発	1
働き方改革(意識改革だけではなく制度面にも踏み込んだ内容)が進められていくことを期待する	1
少子化対策としては、女性の負担が多いように感じるため男女ともに育休をとりやすくする	1
家庭と子育ての両立を実現するためには、夫婦とも残業をなくし、ゆとりのある子育てができる労働体制が必要	1
合計	36

■賃上げ促進

内容	件数
賃金を上げないと結婚、子育てが実現しにくい	14
若い人の収入増がなければ結婚後の生活に不安が大きいのではと思う	6
外国に負けない最低賃金UP	1
資金として、今の高齢者に手厚くされているのを少しでも若い人達にと考えます	1
結婚にお金がかかることから物価高で生活していけない	1
給料(時給1000円)は世界と比べれば最低	1
正社員と契約社員の賃金格差を減らす	1
物価高騰で手取り給料が上がらず生活困難では結婚して子どもを産み育てることは大変だと思う	1
給料が上がらないのに税金だけ増え、貯金もできない現状で結婚を考えられないからだと思う	1
働く人全ての平均賃金+最低賃金を上げる	1
合計	28

■空き家の活用

内容	件数
空き家の再利用	4
空き家を利用し、他県の人が住みたくなるようなお得で夢のある企画を考えたらよいと思う	1
空家や空地が増えてきているので、そこを利用して住んでもらったり、活用してもらう	1
空き家を安く売り、リフォーム推進して若い子育て世帯に引っ越して来てもらう	1
若い人が来れば空き家対策にもつながる	1
空き家が増える一方なので新しい開発を抑え、既存の住宅をリフォームや建替えの方が優遇されるようにする	1
過疎地における空き家バンクの充実	1
空家のリノベーションと借家化	1
空き家を利用して移り住みやすい負担の少ない生活ができる地域	1
空き家対策も兼ねて山村留学を誘致してはどうか	1
空き家バンクをもっと知ってもらう	1
古民家の活用	1
空き家を活用して田舎志向の家族を誘致する	1
過疎地域の空き家へ移住してくれる人を募集して、他県から若い人を呼び寄せるような市としての活動・支援をする	1
空き家を利用して若者を呼び込む	1
空き家を壊して、住居を建てるように設計していく	1
住宅環境の提供(空き家の工夫)	1
居住地の確保(空き家の活用、借家代金助成)	1
空き家、空き土地を活用した中古住宅の安価な提供	1
空き家を上手く活用し、インターネット環境の整った交流場所や一時的な安価な宿泊施設へリノベーションしていくのはよいかと思う	1
空き家があるのであれば、賃貸として利用できるようにしてほしい	1
空き家を活用した移住キャンペーン	1
空き家が多くなっているので移住用に貸与する	1
松阪市などは古民家に街の人が移住する事が多いと聞く	1

合計 27

■医療費の無償化・減額

内容	件数
医療費を高校生まで無償化	7
18才までの医療費無償	3
子ども医療無償はとてありがたい	2
子どもの医療費の窓口負担0円	2
医療費の無償化	2
子どもの医療費の無料及び減額	1
小学生以上の病院での窓口支払いを乳幼児同様に0円にしてほしい	1
医療費助成の所得制限をなくす	1
医療の充実	1
医療の無償化を中学生または高校生まであげてほしい	1
幼児の医療窓口負担はなくなったが、小学生以上の窓口負担も同様にしてほしい	1
子どもの医療手当てなど年齢の上限を高校卒業までにする	1
年収に応じての子どもの医療費負担があるのは、あまりに遅れている	1
医療費高校卒業までの窓口無償化	1
子どもの医療にお金を使う	1

合計 26

■魅力あるまちづくり

内容	件数
津市には、これだという魅力のあるものがないと思う	1
活気のあるまちづくりをしてほしい	1
遊べる場所やアスレチック等、小さい子どもから大人まで楽しめる場所が増えたら最高	1
企業と連携し魅力のあるまちづくりをする	1
若者に魅力あるまちづくりが急務	1
町に魅力がなければ、若い人達は出て行く	1
洒落たレストラン、喫茶店、大型図書館、レジャーランド等、魅力あるまちづくり	1
魅力のある店やデパートがほしい	1
もっと三重県津市に魅力を出すべきだと感じる	1
津には、特に出かけたい場所が少なく、もっと人々が集まるまちづくりが必要だと思う	1
自然を上手く利用し、産業・商業を発展させ、子育て支援が充実しているまちづくりをアピール	1
無料室内遊び場などあればよいと思う	1
街に魅力を感じるように	1
若者にとって魅力があるものをつくる	1
魅力を感じ他県から若者が就職・永住してもらえるくらいにならないと人口は減少する一方だと思う	1

※「魅力あるまちづくり」の続き

内容	件数
県庁所在地としてモデルとなるような津市にしてほしい	1
津の魅力をもっと発信しないと増えないことは明らか	1
若者が地域に定着できるような魅力ある、思い切った施策を県内・外に発信する	1
津市観光を推進	1
街づくりから考えていく	1
若い世代が住みたい町へ	1
重要なのは外に出ていっても、また戻ってきてもらえるような魅力あるまちにすることだと思う	1
新しい建物や新しい設備は大きな広報になるし、見た目だけでも魅力ある街にすることは、非常に重要なことだと考える	1
津市に魅力を感じさせる何かがあればいいと思う	1
街に魅力がない	1
合計	25

■地域の活性化

内容	件数
津駅近郊の活性、開発	6
津市の中心地の活性化	2
商業施設を誘致してほしい	2
地域の活性化(若年者～高齢者まで公平に)	1
地域が活性できるように支援する	1
他の地域から遊びに来るスポットが少ないと思うので、津市の中心部(大門商店街など)を活性化させたい	1
海と山のレジャーを充実する	1
津駅周辺に人口を集める(交通の便の悪い地域は廃止するなど、住民を集約する)	1
今の時代にあった新しい施設などがあればいいと思う	1
大手商業施設の誘致	1
商業を活性化させる	1
大型ショッピングモール建設	1
津インターチェンジのまわりに大型商業施設を建設してほしい	1
若者が行くことが簡単な交通の便が良い商業施設の充実(例えば津駅や津新町駅に商業施設をつくる)	1
商業施設を海外風に整備する	1
大門にランドマークを建設	1
大門の空き店舗を商売がしたい人に安価で貸し出すような取り組み	1
合計	24

■減税

内容	件数
税金を低くするのが改善につながる	6
子育て世帯の減税	2
消費税の廃止	2
市県民税等税負担が収入の20%以上と思われる(介護医療等、社会保険料)ため、徴収率を下げて家庭経済を考えてほしい	1
年収400～800万円の世帯に向け第2子誕生後の減税	1
一生懸命働いて子どもを育てても税金を払うのみ	1
農地・空き家の提供者には固定資産税の一部免除	1
非正規雇用に対する負担金(県民税・市民税)が著しい	1
法人税、固定資産税を減税	1
年寄りばかりから、税と言いき金銭の拾得はやめて欲しい	1
住んでくれたら税金や教育費の免除	1
生理用品や子育てに必要な品を減税することも有効ではないか	1
合計	19

■不妊治療支援の充実

内容	件数
不妊治療費補助	4
不妊治療にもっと力を入れてほしい	2
不妊治療の全無償化	1
不妊治療について、保険適用となったが、それでも治療(体外受精)をするには検査や薬、採卵、移植等で10万～20万ほどかかるため、少しでもよいので補助金があるとありがたいです	1
不妊治療助成金対象年齢を上げる	1
不妊治療などへの取り組みをして	1
不妊治療に対して保険適用になっていない部分のサポートをしてもらえると病院にも通いやすい	1
無料化・助成金など不妊治療に力を入れてほしい	1
妊活や不妊治療の気軽に相談できる場を設けて支援	1
不妊に悩む女性のために、助成金や治療施設の広報をする	1
不妊治療費助成、卵子・精子保存費用助成	1
合計	15

■安心して暮らせる環境づくり

内容	件数
20代、30代に優しいまちにしてほしい	1
安心して暮らせる社会であってほしい	1
楽しく安全に暮らせるような環境づくりが大切	1
犯罪や事故が少ないまち	1
若者が安心して生活できる環境づくり	1
高齢者や障害者にやさしい街づくり	1
若い人が暮らしやすい環境を整える	1
スーパー・医療・銀行・住環境等を充実して住みやすい環境にしてほしい	1
津市に限らず全国・日本全体で住みやすい環境が必要	1
安心して暮らせる生活環境を望む	1
安心して老後を迎えられるようにすることも、子どもを持つと思うきっかけになるかと思う	1
住みやすい環境	1
スーパーや薬局、病院は多いし、気温や環境はよいし、交通もよい	1

合計 13

■少子化・人口減少を受け入れる

内容	件数
少子・少人口でやれることを考えるべき	2
人口が少なくなる前提の施策を真剣に考えるべき状況になっていると思う	2
少子化は心配せず、自然の成り行きにまかせればよい	1
少子化・人口減少を抑えるための工夫ではなく、そうである状況に適応したまちづくりを先手をうって進める	1
人口が減っても耐える方法を優先して考える方がよい	1
少子化でもよいのではないか	1
人口が増えすぎると住宅・食糧不足になり宅地・農地開発による環境破壊が起こるのではないか	1
女性の社会進出、核家族化が少子化しいては人口減少の原因のひとつであると思う	1
出生率向上や人口増加を目指すのではなく、少子化・人口減少を前提とした社会の構築	1
人口の自然減はやむを得ないと思う	1
少子化・人口減少を受け入れて、うまく縮小しながら、その時代の人口に見合ったあるべき社会像を示していったらどうか	1

合計 13

■公共交通の充実

内容	件数
交通の便を良くしてほしい	2
交通の便が悪すぎる	1
新幹線に乗るのが遠すぎる	1
買い物や医療機関への足がなくなるのでコミュニティバスの増加などを考えてほしい	1
JRやバスの本数を増やす	1
交通が不便(電車の本数がどんどん減っている)	1
交通の便を充実してほしい(特にJRの本数を増やしてほしい)	1
コミュニティバスのような仕組みや子育て専用契約タクシーのようなものがあるとよい	1
公共交通の維持	1
公共交通機関を強化	1
交通の便が悪く、車がないと不便な地域のため、名松線やバスの本数を増やす等をししないと、若い世代は都会に出て行ってしまふ	1

合計 12

■住宅支援の充実

内容	件数
高質な賃貸住宅マンションを安価で提供し、定住できるように空家住宅を含めた住宅取得サポート支援を行う	1
住居の優先処置	1
若年夫婦用(20代まで)市営住宅	1
家賃補助、独立した家庭に新築補助をたくさんしてあげると生活しやすいと思う	1
安く手に入る住宅(宅地)	1
2世帯住宅に補助を出す	1
安価な住居の確保	1
住宅取得	1
結婚予定の方に住宅を格安支援	1
都市周辺部(安濃、美里など)の安価な住宅の提供	1

合計 10

■公園緑地の整備

内容	件数
様々な世代が楽しく集う事のできる公園等の充実(インクルーシブな遊具、防災機能を備えた公園等)	1
公園の充実	1
幅広い年代の子ども達と一緒に遊べる大きな遊具がある公園を電車の駅の近くに整備する	1
アクセスの良い大型公園の整備	1
津インター辺りに大きな公園を作ってほしい	1
市、中勢部に子育てで近場で楽しめる公園・施設がほしい	1
街・公園がきれい	1
ジョギング、散歩ができる公園の整備	1
遊びがいのある公園をいくつか作ってほしい	1
合計	9

■福祉の充実

内容	件数
福祉の充実	2
もっと福祉に力を入れるべき	1
子ども達の手厚い福祉の充実に力を入れるべき	1
地域包括ケアシステムの充実	1
低所得者福祉の充実	1
社会福祉の目的は次代を育てるための費用として活用すべき	1
老人介護施設利用料の格安化	1
合計	8

■子どもが遊べる施設の充実

内容	件数
子どもを遊ばせる場所が少ない	2
他県に比べて子どもの遊び場が少ないようなイメージなので、もう少し増やしてほしい	1
子どもが思い切り遊べる施設	1
小学生以上が遊べる無料や低額の施設が少ない	1
津市は子どもと出掛けられる公園や支援センターが少なく感じた	1
子どもが参加できるイベントをもさせて充実させてほしい	1
合計	7

■地域コミュニティの活性化

内容	件数
地域コミュニティ	1
地区の近所つきあいは大切にして、高齢者も協力することで張り合いがある	1
保育所以外にも退職した地域の高齢者の人々に協力してもらいまちぐるみの育てやすい環境を増やす	1
地域に愛着を持てる心を育てる教育や地域コミュニティを充実させるための施策が必要	1
小さくてもそれぞれの世代や世代を超えて共通の人達と集まれるコミュニティ、人と人が対面で会話できる場所が増えるとよい	1
地区の出会作業なくして業者わたしになっていきたい	1
家庭や地域でのつながりなど過去をふりかえって考える	1
合計	7

■医療環境の充実

内容	件数
医療の整備	2
出産できる病院が増えるとよい	1
総合病院(市民病院など)があれば良か	1
子どもに対しての医療体制が手厚いとありがたい	1
産婦人科の増加	1
合計	6

■将来に対する不安の解消

内容	件数
現在目の当たりにしている地球規模の想定外の災害の中、生まれてくる子どもやこれから大人になって立ち向かわなければならない子どもの将来を考えると子どもを産もうという気持ちも失われる	1
老後の生活の保障	1
交通の便、買い物の不便、病院が遠かったりすると、小さな子ども、年配者にとっては少々不便なので将来が心配	1
安心した現在～未来への生活設計が描けないから、若者は結婚・出産ということにも不安を持っている	1
子どもはほしいけど大学まで通わせていくには将来のお金が心配	1
将来が不安	1
合計	6

■多文化共生の推進

内容	件数
外国人に積極的に移住してもらわなければならないと思う	1
外国の方が増えればよいと思う	1
外国人の働きやすい環境を整える	1
外国の方の学びと働く環境を整える	1
地域のコミュニティ活動の担い手として外国籍(または外国につながる住民)にも積極的に関わってもらわなければならないと思う	1

合計 5

■その他

内容	件数
満足度の高い先進的な取り組み事例を紹介	1
名物の店、津グルメを全国にアピールする	1
食は「うなぎ」を活用したイベント、榊原温泉を県外にもっとPRする	1
他市にない特徴をつくりアピールする	1
ふるさと納税返礼品拡充で収益改善を目指す	1
政策が変わったら変わるという心配のない給付が続くこと	1
津市民全員に補助金を出してほしい	1
公平公正な政治環境	1
少子化もお金を与えるということよりも、根本的な原因を探り、それに基づく施策を考えて行ってほしい	1
隅々まで政策を考えてほしい	1
経済が良くなること	1
景気回復	1
人口増加しているまちを視察して、良い点をどんどん取り入れる	1
ふるさと納税への注力	1
スポーツ振興に力を入れる	1
鉄道・バス・店などで利用できる無料チケット(期限付き)の配布	1
スマートシティ	1
地元企業に就職する若い方に普通自動車免許の取得費用の割引	1
津波用のシェルターの整備	1
「悪阻(つわり)を軽減させる医療対策(薬・療法)」	1
ソーラー発電蓄電池などを市政で安価で供給し、その電力を民間利用や工業利用を促進する	1
結婚祝いや出産祝いの記念樹プレゼントをやめてほしい	1
第二次ベビーブームのロスジェネ世代に手厚い金銭援助をして経済を回すべき	1

合計 23

設問 23 あなたがこれからの津市のまちづくりを進めるとすれば、特にどのようなことを行いますか。アイデアや御意見等がございましたらお聞かせください。

自由意見は要点をまとめたうえで、津市総合計画基本構想・第2次基本計画で策定された基本政策ごとに分類するとともに、内容が類似している御意見については整理して集計しています。

まちづくりの目標「子どもたちの未来が輝くまちづくり」

合計 139件

■安心して子どもを生み育てられる環境の充実

内容	件数
子育て支援を強化してほしい	12
子育てしやすいまちづくりをしてほしい	9
出会いの場をつくってほしい(婚活イベントやお見合いパーティ)	4
障害を持った人達との出会い・結婚支援の充実	1
結婚、住宅支援の強化	1
結婚、出産、子育て支援を強化すべき	1
結婚する方が多くなるようにする	1
結婚しない若人が増えているため、出会い、結婚、出産しやすい環境づくりが大切	1
環境が整えば色々な世代が安心して子どもを産み育て、年老いていけると思う	1
子どもを育てやすい、若い世代を定着させる取り組みがもっと必要	1
子どもを産んで育てやすい街にするために田舎の空き家を若い夫婦用に提供する	1
無駄な歳費をなくし、若者が魅力をもてる環境整備や子育て支援へまわす	1
若者や20～30代のご夫婦・ご家庭が「満足できる」と思える施策を実行していけばよい	1
安心して子育てができるよう教育費の負担軽減	1
働きながら子育てができるよう、柔軟な子育てサポートをしてほしい	1
親の頑張りだけでは、子育てできないという認識を持ってほしい	1
子育て世代に寄り添った予算配分	1
子育て一時金等の一時的な支援でなく、小中学校の給食の無料化等の実施	1
子育てに必要なミルク、オムツなどを店で現品交換できるようなクーポンを発券する	1
現在子育てをしているが、本当にお金がかかると感じる	1
子育てにおける所得制限の撤廃	1
出産、育児を行うための経済的負担を少なくしてほしい	1
子育てに係わる経済的支援の強化(減税を含む)	1
子どもの医療費を所得制限なしの無料にしてほしい	1
子ども医療費助成について、7歳からも現物給付にしてほしい	1
今まで以上に妊婦から子育て期間までの経済面の援助	1
少子高齢化は待たないなので現在子育て中の親達の負担が今以上にならないように行政の効率化を進めてほしい	1
子どもがいる家庭がもっと生活しやすくする	1
育児にお金をかける	1
パパ向けの子育て講座を土日に開催する	1
赤ちゃん訪問の回数を増やす	1
子育てひろばや支援センター	1
託児室が併設されたコミュニティ施設や商業施設があるとよい	1
土日がワンオペでも乗り越えられるように支えてくださる施設やサービス	1
子育て中なので子育て、教員分野には力を入れてほしい	1
子どもが過ごしやすい環境	1
子ども育児支援の制度を分かりやすくする	1
松阪市のような子ども施策や公園の整備	1
子どもが3人、4人と多数いる世帯の多い地域に学び、そんな地域に近づける政策(長期計画の実行により達成)	1
子どもを大切にす 子どもは地域の宝 子どもが元気なまち作りをお願いしたい	1
子育てに関しては、浜松市を参考にして下さい	1

合計 63

■子どもたちの生きる力を育み成長を支える環境の充実

内容	件数
保育士の待遇を改善して人員を増やしてほしい	7
教育にお金をかける 教育に重点を置く	6
教員数を増やしてほしい	6
待機児童ゼロへの取り組みをしてほしい	4
教育に関わる費用の無償化	3
教育施設の整備をしてほしい 小学校・中学校の老朽化が激しい	3
保育士・教員の待遇や労働環境を改善してほしい	2
小学校・中学校の部活動を学校から切り離す(外部に依頼する)	2
大学を設立・誘致してほしい	2
質の高い保育環境を提供	1
共働きで子育てしやすい街ランキング10位以内に入るように質の高い保育環境を提供	1
学童や保育所等の充実といった、共働き世帯が子育てを行うための支援	1
正社員で働きながらも、子育てができる環境をつくる(保育園に夜まで預けることができる、学童保育を夜まで預けることができるなど)	1
保育施設の充実(保育士一人あたりの担当人数を減らす、公立園は老朽化しているところが多いので、最低限の修理)	1
大きな施策で目玉となるような子ども預かりの充実	1
保育園・幼稚園・こども園・小中学校の教育に関わる費用を無料にする	1
保育園、幼稚園、学童保育の充実した町づくり	1
子どもの教育施設の基本的なところを整えてほしい	1
学校や幼児・保育園の建物がかなり老朽化してるので建て替えを検討してほしい	1
教育・子育ての充実	1
少子高齢化、教育、保育、啓発などソフト面の充実が必要	1
税金は保育士の拡充等にまわすべき	1
学校の備品を増やしてほしい	1
一人ひとりの生徒を知る事が大事	1
私の家族には精神障害者がいるが、教育の中で子どもが理解し、将来差別しない様に授業を取り入れる等	1
自分の勉強したい事を思う存分出来る様にしてほしい	1
住民の幸福につながる価値として、「医療」「福祉」「教育」があり、この3つが具体的な施策として実感できるように取り組むことだと思います	1
担任は生活指導専任とし、50才以上のベテランとし家庭訪問も担当する	1
医療や教育サービスを山間部にも充実させてほしい	1
義務教育の特色ある学校づくりにも力を注いでほしい	1
小学生の夏休みの宿題が少なく、勉強が心配	1
学校のオンライン授業を充実させてほしい	1
必ず学校に行って教室でみんなと授業を受けることが全てではなく、自宅や旅先でも授業を受けられるといった選択ができる環境になってほしい	1
公立でシュタイナーやモンテッソーリの学校を作してほしい	1
地域密着型の教育の撤廃もしくは緩和	1
ある程度の水準に達した教育機関が三重大しかないのは仕方がないにしてもそれをきちんと認識したうえで小中高教育を見直したい	1
未来のために子どもたちへの教育をもっと充実させるべき	1
公立学校でも、できる子どもには優先的にお金を使うべき	1
子どもの個に焦点を当てた教育政策	1
生成AIなどに上手に利用した、個に焦点を当てた教育	1
義務教育での学力向上の促進	1
学校教育を充実させ、医療費などの無償化	1
子どものうちから自分で考える力を養うための教育の実施	1
近代史もしっかり教える	1
三重短大を閉鎖し、その費用で三重大に津市民優先入学できる学生枠の増員をお願いしたい	1
やはり、少子化、人口減少対策、教育が全て	1
児童、生徒数の多い学校を重点的に整備	1
今いる子ども達を大切にし虐待が少しでも防げるようにする	1
積極的な小中学校の統廃合	1
小・中の部活は外部に依頼(大学・民間の専門業者)	1

合計 76

■社会の変化に対応した福祉の充実

内容	件数
高齢者に優しい(暮らしやすい)町づくりをしてほしい	5
高齢者への支援・サービスを充実させてほしい	3
老人ホーム・施設をつくってほしい	3
福祉や雇用に力を入れるべき	1
民生委員は市OBにしてはどうか(再就職対策としてもどうか、なり手を探すのが難しい)	1
住民の幸福につながる価値として、「医療」「福祉」「教育」があり、この3つを具体的な施策として実感できるように取り組むことだと思います(再掲)	1
一人暮らしになっても心配のない生活 見守りをしてくれる公的機関があれば安心	1
高齢者の低所得に対して、効果的な行政から手厚い生活保護をして頂きたい	1
子育て支援の充実より低所得者への支援を充実させてほしい	1
子育て世代よりずっと苦しい生活状況の人もいることを理解すべき	1
低所得の方や子育て中の方の病院窓口での支払い	1
酷暑なのに冷房ができないために、生命を失う人を0にする	1
電気・ガス・水道などの料金を払えない人のライフラインを津市への連絡なしに切らない	1
生活保護申請に身内の者の署名を求めない	1
社会福祉協議会で市民も含め小グループをつくり、互いに敬意をもって関わられるようになるとよい	1
低所得者・障がい者への支援拡充	1
自分が心ならず障がい者になり生活保護を申請しにいったとき、(よくない言い方だが)同和ばかり優遇するという逆差別が横行している	1
国民年金を支給して頂き、老後を生活させて頂いていますが、せめて生活保護の方に近づける金額にと願わせて頂きます	1
安心して迎えられる高齢期	1
もっと高齢者寄りの市政を望みます	1
福祉が充実していて老人でも安心して生活できることに感謝している	1
高齢者を外に出し活動する対策を行うべき	1
市の方で年寄りが楽しめる集まりなりアトラクションがあればよい	1
高齢者が増え迷惑をかけることもあると思うが包括支援センターも10作りそのような方々に手を差し伸べ話を聴き支え合える	1
高齢者等にボランティア程度で生きがいと一石二鳥になれば良いと思う	1
高齢者が集える施設の充実と、学童保育など子どもと高齢者が一緒に過ごしたり交流できる場所があるとよい	1
子ども達と高齢者の交流	1
津市中心部に高齢者等集まれるところがあれば楽しいと思う	1
健康維持に良い場所が久居福祉センターだが入会応募者が多くて抽選で受からないと入会ができない(この様な所がたくさん出来ればよい)	1
私も来年には後期高齢者になるので、まずは自分自身が健康で社会生活に参加できる場所の確保を望む	1
高齢者が出来る限り自宅で過ごすために設備を整えてほしい	1
在宅の高齢者を見守る	1
一人生活の老人・夫婦の老人が生きているか確認できる何かを作してほしい	1
子育て支援のことがよく出てきますが、それ以上に、高齢者支援にも力を入れてほしい	1
一世代家族が増えており高齢化し老々介護になった時の対策を早めて考えてほしい	1
高齢化し老々介護になった時の対策を早めて考えてほしい	1
ノルディックウォーキング等(フレイル予防)	1
高齢者の特典を増やす	1
自治会の活動を高齢者には軽減してほしい	1
福祉の仕事をしているので介護職員の雇用にも力を入れてほしい	1
障害者・困っている人に手厚くできる町にする	1
障害者に補助をつけるために、補助者の育成機関をつくる	1
障害をもっている人でも家で働けるような仕組みをつくってほしい	1
障害児・早期療養児とその保護者へのフォロー	1
『高齢者、障害者が特別でなく多様性の一部として普通に暮らせるまち津市』として全国モデルになるようにする	1
シニアの方の賃貸住まいの契約が敬遠されています(今 問題の空き家等少しリフォームし、2~3人または3~4人のシェアハウスがあるといいです)	1
シェアハウス、アパート1棟などを大学生、社会人、障害者、高齢者など一定の割合のグループで生活すれば、市が補助をだす	1

合計 55

■健康づくりの推進と医療体制の充実

内容	件数
津市の救急医療体制を改善してほしい	7
救急車の対応を改善してほしい(搬送に時間がかかり過ぎる)	5
津市民病院を設立してほしい	5
二次レベルの患者の搬送を先の2つの病院で受け入れ後、後方病院への流れなどシステム化していかないと津市の緊急医療が成り立たなくなる	1
高齢者専用の病院	1
子どもが熱を出したときもすぐに病院に連れていけるような環境をつくる(保育園の横に小児科など)	1
教育、医療に力を入れる	1
医療の充実	1
医療の充実(県都でありながら四日市市や松阪市に劣る医療体制を改善してほしい)	1
住民の幸福につながる価値として、「医療」「福祉」「教育」があり、この3つを具体的な施策として実感できるように取り組むことだと思えます(再掲)	1
医療や教育サービスを山間部にも充実させてほしい(再掲)	1
医療・介護・福祉・防災に対してもっと税金を投入してしっかり対策をしてもらいたい	1
医療的・文化的すべてにおいて水準が低い	1
なかなか難しいことではあるが医療の平等を切に願う	1
移動式の店や医療を行うべき	1
簡単な受診はデジタル受診で、デジタルが無理な人には安い交通手段が確保できると良い	1
歯を矯正する費用を負担していただける制度や、学校などで噛み合わせをよくするトレーニング等を専門の方が実施してくださるとうれしい	1
帯状疱疹ワクチンの補助金を検討してほしい	1
医療費を補助することより、健康で長生きする・病気になるないための投資をする	1
90歳以上の健診は必要性の検討 高齢者の健診は申請があつてからの交付	1
住民の健康診断(がん検診は無料)	1
健康第一	1
少しでも健康でいられる身体づくりをしていきたい	1
簡単に短い老若男女ができる健康体操をつくる	1
もっと公園を活用して、毎日ラジオ体操かヨガか太極拳を定時にやり(参加無料で自由)、健康増進して病気の少ない町にする	1
大門の空き店舗を撤去して木を植えたり、テーブル・イスを置きウォーキングしたりランニングしたり、ストレッチできる器具の設置	1
津市ももう少しウォーキングをPRしてもよいのではないか	1
高齢者はなるべく外に出て体を動かす運動をして健康維持をしたいと言っている	1
子どもから高齢者までが安心して歩けるウォーキングロードコースをつくる	1
市民の健康増進のための設備	1
健康で笑顔の人が多い市を目指したい	1
住んでいる人が生き生きしてほしい	1
参加費無料のイベント・ストレッチ・体操・スポーツを週1回実施する(認知症予防)	1

合計 47

まちづくりの目標「いのちと暮らしを守るまちづくり」

合計 70件

■いざという時の備えの強化

内容	件数
地震対策 南海トラフ地震への備え	5
防災対策に力を入れてほしい	3
地震が起きた時の避難所の増設	1
海沿いの小中学校を津波の心配がない立地へ移転させてほしい	1
津波から命を守るため避難塔が必要	1
沿岸部の地区に津波避難タワーを要所要所に建設してほしい	1
災害用トイレをもっと作ってほしい	1
避難場所での防災グッズの充実化(プライバシーを守れるテントやついたてなど海外にならった物品を用意)	1
近くて必然性の強い地震、防災訓練を市で統一実施する	1
訓練、参加者促進強化策を実施する	1
自治会内で防災学習会をやってもなかなか一人一人の住民にはその重大さが伝わらないが、市としても諦めずに各自治会を支援してほしい	1
役立たずの防災無線は騒音発生器にすぎない 強く改革をお願いしたい	1
年に一度ハザードマップを送ってほしい	1
電線に重なっている木が多すぎる 災害が起こったら大規模な停電になると思う	1
安濃川 納所―三本松橋の間の川 竹が一杯生えていて水害が心配です 見に来て下さい	1
流木や粗大ごみを撤去することは必ず防災・減災に通じます	1
災害対策として荒廃山林の間伐作業を行う(耕作放棄地の解消・荒廃山林の解消による災害の減少につながる)	1

※「いざという時の備えの強化」の続き

内容	件数
自然災害・川の増水による住居への床上浸水、堤防の決壊防止など安心して住める環境づくりを第一に取り組んでほしい	1
道路の冠水を防ぐ措置	1
今後予定されている志登茂川河口架橋について液状化対策をお願いしたい	1
もっと市民全体を守るための堤防を全面的に作ってもらい、人命を守る防災対策強化をお願いします	1
最近、雲出川の堤防も嵩上げしましたが、南海トラフの津波が来た時に100%耐えられるのでしょうか	1
職員の皆様で再度、東日本大震災の津波の映像を見ていただき、津波が来た時に耐えられる対策をしていただけたら幸いです	1
防災も金額かからないよう市民の協力を求めるべき	1
災害への不安も募る 年々増加しつつある地震等々、今の生活ができなくなる不安は特に大きい	1
医療・介護・福祉・防災は命にかかわることなので、国や地方自治体はもっと税金を投入してしっかり対策をしてもらいたい	1
消防課の方なら、空き家がどんなになっているか調べて、その地主を探して検討されるのが本当の仕事です	1
緊急速報の解除のメールは警報を鳴らさなくてよい	1

合計 34

■防犯・交通安全対策の強化

内容	件数
もっと防犯カメラ・監視カメラを設置してほしい	4
通学路の整備をしてほしい	4
防犯の観点から空き地・空き家対策をしてほしい	3
道路の白線が消えている所が多いため、危険なので早く引いてほしい	3
街全体の美化→汚れていると犯罪等につながる	1
地域のパトロール	1
防犯対策をしっかりしてほしい	1
夜道がととも暗いので街灯を増やしてほしい 街灯をつけることによって犯罪も減り帰路が安心できる	1
犯罪について特殊詐欺への対策は警察の管轄とは思いますが特殊詐欺被害にあわないための寸劇をサロンや老人会などで行うとよい	1
犯罪を抑止するための環境づくりや条例等は徹底すべき	1
交通マナーが悪い	1
運転マナーの悪い人が本当に多い	1
三重の人たちは歩行者を優先せずに通るので、安心して健やかに暮らせる街づくり	1
道路の標識が藪にかくれて見えないのがいまだにある	1
事故が起こる前に危険な場所には信号を付けるetcの公共交通整備	1
自動車の信号無視をなくすための「信号表示方法の見直し」	1
車が安全に走行でき、交通事故の軽減につとめる	1
交通法違反への取り締まり強化	1
抜け道に使っての車の事故防止	1
阿漕浦から御殿場にかかる堤防について車両通行はできないようにすべき(以前から通勤時のカット道として猛スピードで走行したり不法駐車場の温床となっている)	1
歩きスマホ、自転車走行中のスマホ使用の中高生をよく見かける 津市特有の条例を作り厳しくしてください このままだと、事故が増える間違いなく	1
市内の道路は他の場所より白線ラインが消えて、交通事故と街の美観を損ねている	1
センターラインが消えかかっていて昼間と違い見にくい	1
錆びた橋やガードレールの取り替え 道路のラインの明確化	1
空き地、空き家が多く、犯罪起りそうで不安になり、パトロールしてくれたら良い	1
防犯カメラ設置の支援予算を計上してほしい	1

合計 36

まちづくりの目標「心やすらぐ住みよいまちづくり」

合計 368件

■環境にやさしい社会の形成

内容	件数
ゴミを増やさない	1
津の町がよくなるように、海にごみを捨てない環境を作る	1
ゴミの不法投棄を無くすために投棄した人を探し、なぜ投棄したのかを聞いて対策を考える	1
空き家や高齢化で草がすごい所が増えている ゴミの不法投棄を生むし犯罪が起きやすいと思う	1
ゴミの収集場所の確保を、町や地域で格差がないように、津市全体で統一して整備して下さい	1
ゴミ集積場の整備(各自治会の差が大きいので市が率先してゴミのネット設置、整備をお願いしたい)	1
老人の多い地域でもゴミ捨て場が1つしかなく、車を使わないといけな場合がある	1
曜日に関係なく生ごみが無料で出せる施設	1
ごみ問題にしても、有料ごみ袋が普及しない しっかり取り組みして頂きたい	1
ゴミの分別を強化 市政で行うことが望ましい	1
ごみの分別を減らしたい プラと可燃は他市町村では分けなくて良い所があると聞く	1

※「環境にやさしい社会の形成」の続き

リサイクル資源のゴミの出し方について、ラップやトイレットペーパーの芯、台紙等”紙”と書いてある物は他のゴミと同様、透明又は半透明の袋に入れて出す事が出来たら縛る手間も省け、出しやすくなる	1
資源の再利用の機会をつくる	1
行政が使わなくなったベビー用品を回収して、次に必要な人(妊娠中の人や出産直後の人)の手元に渡るような場所を提供してほしい	1
田舎の空き家が終活とともに増加するので、まだ使用できる物、他の人なら必要な物が随時持ち込める場所がほしい	1
公園や通りのあらゆる場所にゴミ箱を置く	1
資源ゴミの持ち去りが目立つ	1
環境配慮を全面にうちだしたまちづくり	1
洋上風力発電を設置する 公共施設には屋上に太陽光発電・小型風力発電などを設置して、施設運営のエネルギーをまかなう	1
〈海岸のクリーン化〉ボランティア活動時のみ海岸ゴミ拾いを行っているが、近場にゴミはさみ・袋などを自由に使えるようにして、いつでも誰でもすぐにゴミ拾いできる環境をつくり、意識づけと抑止力につなげる	1
津市の顔である津駅前が、ゴミで景観を損ねている	1
〈環境整備と防災・減災のマッチング〉現在海岸に流木や粗大ごみが膨大な量で堆積している	1
街をきれいにして荒れさせない	1
意欲をかき立てる様な、すっきりと清潔な町作りからしたいものです 町美化の予算増加を望みます (綺麗な町)ゴミや雑草が多い	1
河川・海浜を美しくする運動	1
毎年9月の市民清掃デーには私達の自治会は毎年各家庭の周辺道路の清掃を行っているが近隣の自治会は全く参加していない(全市民が参加するよう自治会に働きかけてほしい)	1

合計 27

■持続可能な都市基盤の整備

内容	件数
狭い道路を安全に整備・拡張してほしい	12
下水道の整備をしてほしい	10
道路整備に力を入れてほしい	8
空き家を活用してほしい リフォームして有効活用してほしい	7
空き家・空き地の対策(整備・管理)をしてほしい	5
インフラ整備をしてほしい	4
道路もあっちこっち、ひび割れが目立ち、平面に水がたまりやすく大雨の時は困る	1
道路もキケン場所だらけでもほりっぱなし	1
津市と安濃町が合併し津芸濃大内山線を新設する予定となっていたが、一部は開通したがいまだに延長されていない(安濃小学校の通学路でもあり、道路下には排水路があり、大雨時に転落し水死する危険性がある)	1
安全のために歩道と車道を分ける	1
自転車、人の歩行する専用の通行帯を整備すべき	1
橋の老朽化など心配している	1
橋の整備・点検をお願いしたい	1
雲出川への橋の増設	1
グリーンロードの道が悪いから直して欲しい 津芸濃大山田線の道を綺麗にして欲しい	1
道路の下地下水・上水の工事を、路面の勾配・凹部が悪くなっている	1
不必要な道路等の整備費用削減	1
中勢水道に聞くと21種類しか農薬を調べていない(三重県と話し合せてせめて活性炭を使うように切に願っている)	1
空き家問題は土地の所有権や地目がネックになっていると思うが、国の方針を経てより良い活用方法が確立されれば商用、住環境利用に出来るはずなので計画を立てて実行したい	1
空き家も多く、周りも魅力的なものは、何も無い これでは若い人や移住したい人は来ない 移住したい魅力はない	1
津市に定住しやすくするための就職、住居の情報援助が必要	1
所有者死亡の家・土地・畑の管理責任はどうなっているのか	1
大型団地の誘致	1
住居の集合	1
住環境の整備	1
住宅支援の強化	1
市営住宅が古いので、改装する	1
住環境を整えれば周辺の市から移住が進む	1
空き家対策や解体に全額補償など対策強化希望	1

合計 69

■快適に暮らせる都市空間の形成

内容	件数
コミュニティバス(バス)の路線・本数を増やしてほしい	26
交通の便をよくしてほしい 公共交通機関の充実	23
津駅の再開発をしてほしい 津駅周辺を活性化してほしい	19
免許返納後の交通手段に困らないようにしてほしい	12
津駅周辺が閑散としている 津駅周辺の開発・整備をしてほしい	9
公園の整備(除草等)をしてほしい	6

※「快適に暮らせる都市空間の形成」の続き

内容	件数
中勢バイパスの渋滞緩和	5
中勢バイパスの車線を増やしてほしい 4車線にしてほしい	4
津市内の渋滞緩和	4
電車の本数を増やしてほしい	4
津駅の高架化	3
公園の遊具の見直しをしてほしい	3
大規模な公園	1
町中集える公園	1
とにかく公園が少ないです グリーンパークほどまでいなくても、小、中規模の公園を学区にいくつかほしい	1
道とかの草、木等もっと除草作業を早くしてほしい	1
歩道の草刈りの回数を増やしてほしい 町の景観、市民の安全のためにも行ってほしい	1
美しい景観づくり(道路や河川の草刈りを多くし、範囲を広くする)	1
景観が壊されていくので風力・太陽パネル設置はこれ以上いらない	1
田舎に限るが地域の草刈りをもっと行政がしてほしい	1
庁舎付近の草刈りをしてください	1
きれいな街は気持ちが良く犯罪抑止力にもなる 美化運動 公園・空き地に花壇などたくさんあると嬉しい 道路・空き地の草が気になる	1
夏はこの道路も草がいっぱいになっている 公園に里親事業があるように、自治会とか有志に委託して管理してもらったらどうか	1
津駅のロータリーに花を植えてください 花を植えて世話をするくらい税金は、使ってもいい	1
津のセンターパレスの交差点の植込み用の花壇がいつも草しか生えていないのは以前からとても残念	1
経ヶ峰は美しい そこに人工の建造物はありえない 青山高原の惨状を繰り返すのか 風力発電の功罪	1
緑の手入れ(自宅・公園等。道路にはみ出し禁止)	1
池の周りの散歩コース整備などで、親子で行ける公園をもっともっとたくさん、あちこちに！街の美化も！	1
津市役所周辺の街路樹や植え込みはもう少し剪定の頻度をあげてほしい	1
他県から津市に足を踏み入れた途端、津市はなんて美しい街なのだろうと思われるような街であってほしいと思う 国道沿いの植栽や街角の花や木々の充実	1
津の中心地の景観が美しくなってほしい	1
道路の清掃、草取りなど美化	1
夏に津城周辺に行くところも草だらけで車を止める気にならない 他の県庁所在地はほとんど整備されている	1
景観は必須 景観が悪いとイメージが悪くなる 爽やかで清潔感ある街づくりが必要	1
街路樹の剪定とその付近の除草	1
行政にばかり頼らない町内の美化の推進	1
津市は県庁や市役所周辺ですら雑草が多く、公園は雑草で遊べない	1
津市は歴史があり自然が豊富で人柄も良いと思う しかし、それが生かされておらず県庁所在地というだけで貧しい景観の市という印象が強い	1
子ども、老人が出来るアスレチックのある観光地になる様な大きな公園	1
津お城公園の花壇をフラワーガーデナーボランティアを募って、草花を持ち寄りもっときれいにすれば良い	1
今ある公園、緑地帯、公共的な広場等は絶えず綺麗にして、広いまま出来れば残してほしい	1
住み続けられる町作りを 大きな公園があって、若い方や年輩の方々、触れ合えられる場所があったら良い	1
偕楽公園とは違うタイプのオープンな公園(鈴鹿フラワーパーク、亀山サンシャインパーク、霞ヶ浦緑地パーク等、様々な世代の人々が楽しめるような公園)を数箇所配置	1
緑豊かな街にしてほしい 国道の中央帯にあった花が素敵だった	1
公園やアスレチックをもっと増やし1カ所に集中しないようにする	1
数十年も前に植えられている各公園の桜の木のチェックをしてほしい	1
できたら空き地などに公園が出来て小さい子どもから小学生まで遊べる遊具が設置されると活動的に過ごせるのではないかな	1
どこを見ても草花があつたり緑の多い津市というイメージをつくる	1
美化運動 公園・空き地に花壇などたくさんあると嬉しい	1
「わんぱく」や中勢グリーンパークのような安全に安心して利用できる公園が河芸や南(藤方、高茶屋、垂水など)にもあるとよい	1
ペットと楽しめる大きな公園・カフェ・施設を作る	1
総合的公園がないので、児童公園で幼児が母と小さく遊んでいる	1
街路樹を増やし、緑の多い町にしてほしい	1
グリーンパークみたいな公園を南方面や中心部の空いている土地を活かしてつくれば良い 市民は公園をつくれないう ぜび検討を願う	1
中勢グリーンパークが前より魅力的な公園になって嬉しい このような公園を他にもつくってほしい もしくは今ある公園の設備をさらに良くしてほしい	1
緑豊かな街づくり 各地区の花壇づくりによる緑化の増進	1
空き地や道路沿いに植物を植えて街を緑化していく	1
インクルーシブな公園を作る(子どもが遊ぶのを親が見守るだけでなく、親も楽しめるような公園づくり)	1
自然を活かして大きな公園をつくる	1
学区単位に中規模公園を望む その中に文化施設・スポーツ施設を併設する	1

※「快適に暮らせる都市空間の形成」の続き

内容	件数
津駅前が寂しい メインがどこか分からない 特色がない もっと大きく取り組んでほしい	1
津駅が県庁所在地の駅とは思えないくらいつまらない 商業施設を見直してほしい	1
津駅活性化 県庁所在地にしては寂しいので人が集まる様に工夫	1
津駅・県庁の建物自体の改築や周辺の整備が必要	1
津の駅は県庁所在地の駅としては全国的に見ても大変ささやか みずぼらしい 駅を立派に	1
津駅及び津駅周辺を整備することに力を注いでほしい 近鉄百貨店や松菱などを駅直結してほしい	1
10年前 移住して津市内にいますが、津駅に降りたとき、「エッ！ 県都の駅なのに」デパートもないので驚くとともに、寂しく感じました	1
県都の津駅が駐車場ばかりでは淋しい 一ヶ所に寄せ集めて土地を作り、ランドマークになるものを建設してほしい	1
津の玄関口である津駅の整備 他の県庁所在地はほとんど整備されている	1
津駅を大改造してショッピング・飲食街などをつくり、屋上に展望台をつくれれば東にはきれいな海、西には自然の山が展望でき素晴らしい	1
玄関口である津駅近郊の都市化をはかる(津は高層ビルが少ない)	1
県庁所在地である津駅周辺の施設の充実を進めてほしい	1
津駅西口から三重県総合文化センターまでの経路を整備して、楽しく、安全で、便利、文化的な憩いのゾーンにする	1
県庁所在地の町で全国で一番寂れていると思う	1
駅前の整備 官公庁を一箇所にまとめる	1
駅の近くの駐車場の増加	1
かつての津駅周辺に戻るよう、高齢者が住み続けられる街になるよう住民の意見も聞きつつ、有識者の方々にしっかり考えていただきたい	1
引越してきた方が降り立った瞬間に終わった…と感じる津駅を県庁所在地の駅として恥ずかしくない中心的な存在にしたい	1
大都市を見習って都市開発	1
スマートシティ	1
津IC周辺(サオリーナ、武内病院付近)の開発 津ICから津の中心部に行くのに田畑が広がっているのでは他県・他市から来る人が少ないのでは？	1
津市は公共交通機関が不十分で車社会のため街づくりで人を集合させるためには大きな駐車場の確保が重要	1
津の中心部の立体化	1
津の中心部のセンターパレスの活性化に力を入れる	1
津市の中心部を新しい場所に作る必要がある	1
津市中心街の活性化(大内・立町からなぎさまちまで) 居住人口の拡大など都市の「へそ」を形成してほしい	1
津市中心部(三重会館あたり)に大型駐車場がほしい	1
中心より離れていても住みたくなる街づくり	1
できるだけ施設を集約していくのが良い	1
県庁や市役所のあるところをもっと大切にして、合併によって津市になった所以上に人の集まる場所にしてほしい	1
中心となっている旧津市以外の地域のさらなる発展 不便な所が活性化されるような取り組みを	1
津市の公共施設の移設	1
旧郡市の町村にもっと目を向けてほしい	1
津インター近くに温泉施設(プール)、遊園地、デイキャンプなど、老人から若者、子どもまで遊べる場所があったらいい	1
観音寺を含む地域の都市計画	1
津市の南の方(久居地域)に商業施設のかたまりがある 北の方は駅前や商店街に終わっている感じがある	1
津市を三重県の中心的な町(県庁所在地)にするためには何もハデなことではなくてよい	1
都市計画の見直し 津市の文化・施設・自然環境を効果的にまとめ人が往来できるようにする	1
ハザードにかからない標高の高い場所と津市役所との一体型の都市開発	1
郊外型の町作りにシフトするべきである	1
突貫的な工事ではなく、目的を持って街を整備し、「訪れて楽しい・また来たい」と思うような街を作っていく必要がある	1
今ある施設は郊外型で不便な場所にあるのであまり魅力がない	1
津市は車社会であるため、重点地域の周りに効果的な駐車場整備が必要	1
小さな施設は散見して有るが、一箇所でスムーズな手続き等が出来る施設	1
津市の機能のみ津の地域に集中させる	1
三重大学地域戦略センターに予算を投入して、これまで「中心市街地活性化タスクフォース事業」を実施してきたが、成果が見えなかったように思う	1
津のインター近くの高速道路から降りてきた辺りの田畑の所に何か企業や運動施設をまとまってつくってほしい	1
中勢バイパスの大里窪田町の交差点が立体になる話はどうなっていますか	1
バイパスが私には便利なので、今バイパスを作っているのうれしい	1
国道23号、県道10号などの設置、近鉄名古屋線の上か下を通す道路！	1
リニア新幹線が亀山通過前にサイエンス北部と鈴鹿市を道路でつなぐ	1
集客目的で高速や循環道路の整備	1
道路整備	1
県道の整備、交通量の多い道を広くする	1
国・県と連携した道路整備	1
道が狭く、車で行きにくい場所があるため、道路を広くしてほしい	1
電車、自動車両面で交通の便を良くする	1

※「快適に暮らせる都市空間の形成」の続き

内容	件数
道路にしてもバス・電車にしても、もう少し発展させたい	1
車の運転ができない者(無免許・病気・高齢による免許返納)にとっては決して公共交通が充実しているとは言えない	1
車がなくても動ける環境作り	1
車で移動しなくてよいようにしてほしい(病院・銀行・スーパー)	1
車に乗れない者は何もできない	1
旧市街地以外は、交通手段が限られており自家用車が使えないと不便	1
津市は自家用車がなければ不便な県庁所在地	1
交通手段が自動車主流では限界がある	1
シルバーエミカはありがたく思っているが、病気の際はバス停までの距離が辛い	1
ご高齢の方やその家族にシルバーエミカをもっと知ってほしい	1
シルバーエミカを利用して有難い	1
シルバーエミカを買ってもコミュニティバスを利用する人が少ない	1
交通機関で70歳以上の方を無料化にしたら良いのではないのでしょうか	1
バスを手ごろな値段で利用出来て使える様にしてほしい	1
高速道路から港までの間に公共交通網が必要	1
大きなバス(ガラガラ)は不要なので電気バスでもっと小回りのきく車を準備してほしい	1
6人くらい乗れる車で家の近くまで来てくれるようにしてほしい	1
他の町のようにタクシー割引券の配布 バス券の配布	1
一人暮らしの高齢者が増えているので、簡単な手続きで気軽に専用タクシー等が使える様になると良い	1
私の住む地域はバスの便が悪いので他県でもあるようなタクシーとバスを融合したようなシステムがあるとうれしい	1
津市としてコミュニティバスだけでなく高齢者専用タクシーを設置したらどうか	1
高齢者が増えているので高齢者が出掛けやすいよう移動手段の充実	1
電車のアクセスをよくする(名古屋・大阪・京都)といった大都市への交通の便を良くし、三重からでも公共交通機関を使用し行きやすいようにしてほしい	1
近鉄・JR・バスなどの定額で乗り放題チケットを発行する	1
高齢者の交通手段の充実—公的バス以外のミニマイクロバスの運行	1
通学・通勤の鉄道駅までのコミュニティバスは必要ですが、それにもう1ルート、主要施設(商業・金融・役場・病院等)をまわる環状ルートを増やせるといい	1
これからは高齢者が多くなり買い物には遠いため各町に乗り合いバス(軽バンでよい)をつくってほしい	1
もう少し使う人の事を考えて時刻表を組んでほしい	1
東西に広い津市だからこそ、南北にのびる交通機関を東西にも広げていきたい	1
旧行政区を取り払ったルートの見直し(スーパー、医療機関、学校、駅等、実際に使うルート)	1
合併前の市町で行っているコミュニティバスなどを再編し、旧市町の枠を超えた交通網の再編	1
美杉・美里・白山地区は交通インフラも整備できていない	1
津市中心部の交通環境が不便すぎる	1
市内の交通格差を減らす	1
市内の交通アクセスを良くする	1
道をつくるより交通弱者への対策が必要	1
交通、環境の整備を行い住みたいと思える街づくりをする	1
インフラ、交通、生活物資の調達等、生活圏での住みやすさを実感できるように進めてほしい	1
駐車場で自転車をレンタルして、街のどこにでも返せる拠点を作る	1
オンデマンドの交通網を作ってほしい	1
高齢者の移動手段としてオンデマンド方法を取り入れてほしい(路線バスが走ってはいるものの、バス停までがしんどい)	1
高齢者にとっては足(交通)が大問題	1
スマホアプリだけで公共交通機関の利用	1
交通網、リニア、海上交通等、人々の交流が活発になるとよい	1
次世代路面電車の導入などが出来れば高齢者も若者も更に行動範囲が広がり活性化する	1
とりあえず車がないと詰むので、交通の便を良くする	1
町内から駅や病院や買い物に行く定期便の乗合タクシーのような制度	1
バスに一本乗り遅れたら、次まで1時間以上かかるなど、不便な地域	1
津市中心部の発展がない 活性化がない	1

合計 272

■生涯を通じた学びの促進

内容	件数
博物館・科学館	1
科学館を建てる(名古屋科学館、広島市こども文化科学館、東京お台場、日本科学未来館)児童生徒のキャリア教育の一環として	1
勉強スペースの確保 図書館の見直し(他都道府県の図書館はもっと綺麗で現代的)	1
教えたい人と教わりたい人のマッチング	1
高齢者に対するDX教育の推進	1
本が好きなので、図書館デジタル化とか配達レンタル	1
大学の研究開発等の支援など、学問を切り口に市の発展を図る	1
人材の教育機関を充実させそれらの人材を市内・県内から多くつくる	1
各専門学校や大学等つながりをしっかり持つ	1
短大や三重大学生に働きかけ、特に若者のボランティア活動を誘引する	1
三重短大を閉鎖し、その費用で三重大に津市民優先入学できる学生枠の増員をお願いしたい(再掲)	1
地域に根付いて三重短期大学の運営とあげているが、私はこの学校のことは全く分からない この学校は津市にとって必要なのか	1
人手不足による外国人受け入れの語学学校(日本語学校)を三重短期大学の学部に作り、レベルの高い人材の育成をする	1
学園都市として「グローバルな人材育成を目的として国内外から学生が集まる街づくり」	1

合計 14

■スポーツや文化の輪が広がる社会の形成

内容	件数
スポーツ施設の拡充、整備(世界大会、コンサートなどを開催できる会場を複数の設置)	1
スポーツができる大会などの場所(陸上など)	1
子どもたちが自由にサッカーや野球のできるように広い土地を津市内にいくつもつくる(スポーツの活性化に繋がるかも)	1
人工芝のサッカー場がないのは津市だけ サオリーナ付近に5~6面のサッカー場を含めたスポーツ施設をつくってほしい	1
津市には小さなスポーツ施設が多々あるが、プロスポーツや全国規模の大会を誘致できる施設が少ない	1
アーバンスポーツ施設の整備	1
津市にもスケートボードの施設整備を検討するべき	1
学区単位に中規模公園を望む その中に文化施設・スポーツ施設を併設する(再掲)	1
キャッチボールやバスケのシュート練習・各種フットワークなどスポーツを身近にできるよう公園を整備し子ども達のスポーツの裾野を広げる	1
球場にせよ、水泳施設にせよ誘致する気がないと思えない 中途半端な施設ばかりではスポーツ事業の発展はない	1
プロスポーツ球団の誘致は、これからの地域振興・地域活性化に大切	1
老朽化が酷い津球場の整備	1
チームですスポーツの充実	1
子どものスポーツ支援(将来、世界で活躍を期待できる子どもへの全面サポート)	1
スポーツのイベントなどとてもいい	1
市が提案的になって、コンサート(素人)的な事をやってほしい スポーツもOK	1
祭りやスポーツ・イベント等をもっと増やして活気を取り戻すべき	1
市民参加型のイベントの強化	1
若者から高齢者まで幅広く参加できるようなレクリエーションを増やしていく	1
県文やアルスプラザに有名な人を呼ぶ	1
規模は小さくても小さなホールが各地にほしい	1
美術館も県に頼り独自のものがほしい	1
無料で行ける美術館など、子どもたちに文化的環境を	1

合計 23

■つながり広がるコミュニティの醸成

内容	件数
地域の人が集える場所がほしい ふれあいの場をつくってほしい	5
お隣同士の声かけ みんなで声をかけ近所を大事にする	1
地域自治会活動で近所の住人とのコミュニケーション	1
地域の輪を充実させたい	1
色々な人々が助け合える、仲間になれるコミュニティがたくさんあると良い	1
私の住んでいる地域では近所のつきあいもあり、声をかけあい老人会の行事や市の支援活動として包括支援センター様の御指導のもとにいろいろと勉強させていただいております	1
祭りなどで市民の一体化をはかる	1
せっかく祭りなど行事があるのだから、もっと地域を広げて、入りやすくないものか(行政の誘導など必要)	1
市で他地区とも合わせて、一括して、祭りや行事協力隊募集したりしてはどうでしょう	1
市や自治会の様々な行事に皆で仲良く参加できたらよい	1
市民が開催したいと思う講演会やイベントを側面から支援する仕組みをつくる	1
市全体の地区に同一の職をあげる	1
社会参加しつつ積極的に生きていけるような市民全体が楽しめる有意義な催し物があればよい	1

※「つながり広がるコミュニティの醸成」の続き

内容	件数
以前から津市に住んでいる人と転入してきた人が繋がれるような機会をつくる	1
散歩コースやベンチ・芝生などがあれば、町のコミュニティも活性化してお互いを知り合うきっかけになる	1
南が丘地区に住んでいますが、青谷集会所付近は散歩や花見などで町の人が思い思いに集います そんな小さな癒しの空間の整備をお願いしたい	1
地域のコミュニティを強化し公共サービスのみならずにも良い人々の繋がりを創る	1
園芸等、各々の趣味や特技を持った方の技術を披露して多くの人とかかわり、行政にばかり頼らない町内美化の推進	1
若い子たちも参加しやすいまちづくりを考える	1
小さな子から高齢の方々までいろいろな方々と関われる機会を作っていきたい(例えば、伝承遊びを学ぶ等 反対に、若い世代の方々からは、オンラインの使い方等を伝えていってもらえたらどうか)	1
高齢者社会でまずご近所のおつき合いが大切	1
高齢者が元気で過ごせるようコミュニティの場の充実を図る	1
他者と関わりを持てるような場をつくってもらえると認知症やフレイル予防にもつながる	1
国際的なイベントを増やしてほしい	1
外国人も増えてきているため、交流したり、お互いの文化などを知れるとよい	1
外国籍の受け入れには不安を感じます(他の地域では、治安悪化が深刻だと聞きます)	1
合計	77

■誰もが尊重され暮らしやすい社会の実現

内容	件数
バリアフリー施設の重視	1
スーパーや公共施設を優先的にバリアフリー化をするのが良い	1
歩道の段差は目の見えにくい人、車イス、ベビーカーにとってもつらいのでなるべく解消する	1
車又は車椅子を使って海を見に海岸へ行けない、スロープが有るのに柵が有って、誰でも自由に行けなくしてあるのがなぜか分からない	1
デジタル化は高齢者に不都合 コロナサービスも受けることができなかった 紙ベースにして誰もが利用しやすいようにすべき	1
デジタル・オンライン化は良いが、現在スマートフォン使えない・携帯電話持っていない者が、マイナンバー登録後のポイント取得の操作の難しさ、コロナワクチン接種したくても行く交通手段がない等、高齢者が困っている等々身近なことを真剣に考えて津市を作してほしい	1
高齢者にとってデジタルによる情報収集は無理 津市のホームページを見よと言われても大半の高齢者は置いてきぼり、無知無能感を日々味わっている	1
銀行のペーパーレスや役所のオンライン、わからない人への対応をしっかりとしてほしい	1
子どもも大人も人として大切な事を意識して暮らしていけてこそ	1
どうしたらいいか分からない人に手を差し伸べて頂けるような対策	1
人が生きがいを持って生きられるような世界、戦争のない街を望む	1
人と人が顔・目を合わせお互いを認め合うような街づくりを目指してほしい	1
差別待遇のない社会づくりへ	1
手厚い平和教育、人権教育の実施	1
命の教育	1
多様性がある社会の実現	1
ジェンダー格差を是正するための企業の意識改革	1
国に先駆けて同性婚、選択的夫婦別姓に取り組む	1
弱者の切り捨てや自己責任論を正とせず、他者を思いやり、助け合える豊かな心を持った人間を育てる	1
女性が働きやすくではなく、男性が子育てしやすいようにしてほしい	1
男女共同参画って何か？誰のために何をしているのか？	1
リベラルな政策を行い、異質な人や考え方を排除しない街づくり	1
住民に同一性・同質性を求めるような街づくりは反対	1
合計	23

まちづくりの目標「魅力と活力を生み出すまちづくり」

合計 411件

■働ける・働きたくなる環境の整備

内容	件数
雇用の創出・拡大に力をいれてほしい 働ける場所を増やしてほしい	13
若い人の働く場所が少ない	7
働きやすい環境をつくってほしい	3
若者が安心して働ける町	1
働けない人だけでなく、社会で働いている人にも補助金が出る様にしてほしい	1
働き手が安心安定収入があって、次に子育て、家庭作りにつながる	1
介護福祉士の給与を上げる！障害者施設や介護施設で働く介護士の賃金底上げと、1年休消化率を上げ、休日を増やしてほしい 病院勤務の介護福祉士、看護師も同様に	1
人材で派遣は少なくして正社員として育ててほしい	1
12歳以下の子どもを持つ親の特休制度(朝の送迎・帰宅後の見守りや親子の時間確保のため朝1時間、夕1時間の休みを取ることができる)	1

※「働ける・働きたくなる環境の整備」の続き

内容	件数
働く意欲のある人に、Wワーク・副業をしやすい環境	1
ブラック企業の淘汰	1
中小企業が地域を支える事が出来る支援がたくさんあると良い	1
働く事の大切さ、楽しさの実感がある事、生きて行く上で何が大事なのか日々の生活が安心、良くなる事が元気の源	1
グレーゾーンの人達の就職が出来る町に	1
障害を持っている人達の就職支援の向上	1
高齢者の労働力について労働意欲は十分なのに仕事が少ない	1
年齢で区切るのではなく、気力、体力に応じて再度仕事出来る様、企業側の取り組みがほしい	1
退職後、生活保護の人、障がいのある人が楽しく希望をもって働ける場所	1
美杉で生まれ育った若者たちは皆 美杉のことが好きだけど、雇用がないため津の中心部や県外に出るしかない	1
仕事としてできる会社とか研究所(学校)、子会社としての誘致など	1
通勤に時間がかからない工業団地を各旧町村につくり、雇用促進の場をつくり、企業村をつくる	1
都会へ出て行った若い人達が戻って来られるような企業があればほしい	1
例えば、なばなの里のような目玉になる観光地や、コストコのような超人気店舗を誘致支援して、雇用を創出	1
県内市内の大企業が逃げて行かないようにする事	1
介護職員の雇用にも力を入れてほしい	1
企業説明会	1
久居地域は仕事が少ない	1
就職活動もお金がないと停滞するので就職活動支援金を出す	1
合計	48

■地域に根付く商工業の振興

内容	件数
商業施設を増設・誘致してほしい	25
大門商店街の活性化が第一	21
企業の誘致に力を入れてほしい	16
津市のデジタル商品券を発行してほしい	5
地域の独自性と産業を探究すること！	1
空き地の活用…工場の誘致	1
産業を活性化させて人の流入を促進	1
街は飲食店が賑やかな津が良いですね	1
ショッピングモール等が郊外化していて、津の中心である丸之内周辺が閑散としている	1
大企業に来てもらえる町づくり	1
楽しく買い物したり、一日過ごせる施設が無い	1
商業、観光にもっと力を入れるべき	1
津市内のスーパー・イオン津・イオン津南等の各店舗の入れ替わりが激しいため今後存続しているのか心配 空き店舗が目立っているような気がする	1
津IC(サオリーナ)周辺をもっと便利に買い物などできるようにしてほしい	1
ショッピングする大きな所がないので津の町は静かで人を見かけることがない	1
時代で仕方がないと思うがすべて郊外の大型店になり昔の津の良さが無い	1
町の中心に店がなくなって若い人が行き来する所がなくなった	1
外部の元気のある店に進出してもらい その力を借りることも一つの方策 例えば名古屋の「コメ兵」に進出してもらい、賑わいを取り戻してはどうか	1
活気がなくて店も少ないし、県庁所在地にしては田舎すぎる	1
明るい賑やかさがある町並みー若い人たちが気を向けるような店の開店等々	1
若い世代の起業努力の奮起を望む	1
県庁所在地なのに商業関係が何も無い感じでびっくりました	1
津市は県庁所在地であるにもかかわらず何も特色のない町なのでサイエンスシティあたりにテーマパークやアウトレット等があればよい	1
津の町はいろいろ良い店があるのにまとまっていない もっとここに行けば1日いろいろ遊んだり買い物したりして過ごせるという場所を作れば、人は勝手に集まってくる	1
だいたてアーケード街は寂れていて昔と何も変化がないので、大型スーパーを誘致して発展させても良いのではないかと	1
スーパーがなくなっていくため買い物に困っている	1
津市中心部の人口を増やすため、スーパー・ドラッグストアなどの充実	1
コンビニ・スーパー・ドラッグストアは一度開店するとその地域の住民の重要な生活手段となる	1
津市にもっと多くの娯楽施設や買い物・外食ができる場が必要	1
温泉街の路地には、小規模テナントにて縁日の要素の店舗・カフェ・バー・飲食店・土産物屋などを市が建設し、賃貸してはどうか	1
土地もあって交通の便(高速)が良いのでIKEAなどが出店すれば、津の街も変わる	1
津駅にスタバを作る	1
飲食店の活性化	1
浅草、大須みたいな街づくりを期待したい	1

※「地域に根付く商工業の振興」の続き

内容	件数
行きやすい駅近くに若者が集まりそうなスポット(大きな商業施設など)を作り、インスタなどで発信してもらう	1
津市内で買い物等で、お金を使った金額に応じて、年単位で何かサービスをする	1
1日クーポン券でお得に津市をまわれるみたいなのを利用して津市を活性化してみよう	1
魅力的な商業施設がないため、若い世代が住みつかない	1
大型デパートや大型イオンモールの設置、拡張が必要	1
以前あった津市のお店のTシャツ販売など、地域に特化したグッズなどがあればほしい	1
様々なお店(飲食・衣料、雑貨屋)を開業したいと思える環境作りが重要	1
個人商店(イメージとしては、津市に実店舗を持つ店)の支援に力を入れる	1
買い物しやすい町づくり	1
合計	106

■食の安定と暮らしを支える農林水産業の振興

内容	件数
農業から若い人を集めて移り住んでくれるような政策をしてほしい	1
農業も高齢化で若い人が後を引継ぐような対策をしてほしい	1
農林水産業の再建、振興が第一で、1次産業の上に2次、3次産業が成り立っていく	1
農業用水路の修繕等もっと農家の事を考えてほしい	1
農業用道路の整備	1
農業を始める人に支援金を出す(増やす)	1
農村地域の人口減少、過疎化対策	1
食料を自給できる様に出来ないのか	1
全ての物を一挙に自給自足(例えばせいぜい県内調達)とするのはできないと思うが、まずは農産物の地産地消を進められないのだろうか	1
第一次産業(特に農業)の回復による自給率アップ	1
地域の独自性と産業を探求すること！(再掲)	1
荒れていく土地の活用を考えてほしい	1
農地、山等が荒れる一方 農協等がもう少し力を入れて頑張してほしい	1
お米を作る後継ぎがないこと、だんだん荒地が増えてきていること	1
津市の農家の方々や各家庭でもプランターや少しの空き地にも自然農法で野菜作りをしていく津市を目指したい	1
高齢で耕作が難しくなった土地と、家庭菜園をやりたい若い人とのマッチングを市が行って、耕作放棄地をなくす	1
高齢化から農業ができなくなった農地を使ってくれる移住者を募る	1
米などを作っている土地を他の作物に変えて、デジタル農業を行い、若者を呼び込む	1
収入の出ない土地・草がどんどん生えてくる高齢化で守れない土地の草刈り・田おこし(稲は作らずとも)に補助金を出してくれたら、しばらくの間は守っていけるのかも…	1
農村部では未婚の男女の増加により農家(大部分は兼業農家)の後継者がいなくなりつつある	1
農業の大切さや良さを子ども達に知ってもらったり、意欲ある若手農業者を支援すること	1
子ども達へ農業の大切さや良さを知ってもらい取り組み、新たに農業に取り組もうとする若者等への支援の充実	1
農林水産の担い手の確保に力を入れてほしい	1
津市は海も山も田畑もある素晴らしい財産があるので、水産、農産物、木材の利用の拡大できる対策を早々に始めてほしい	1
学校の授業に農林水産の実習を設けて関心を向けさせる	1
放置山林の管理運用	1
森林都市として「豊富な山林資源を活用できる産業の誘致またはバイオ事業を自ら推進する 風力発電・太陽光発電の高効率化を図る」	1
各家庭の生活が潤うため、まず林業に力を入れてほしい 伐採し植林して収益を出す	1
白山は山が多いので山の整備をしてほしい	1
田畑や森林等も荒れていってしまったので、やりたい人がどんどん使用して活性化していくと良い	1
海洋都市として「海岸距離が長い県として将来の海洋事業の先駆けとなる産業を興す」	1
産業振興の観点からすれば うなぎの街？梨？他の特産品が浮かばない	1
農産物の地産地消	1
木材の活用をもっとすばき プラスチック用品を減らし用の美を活かすすばき	1
産業を活性化させて人の流入を促進(再掲)	1
合計	35

■交流人口の拡大

内容	件数
津城の整備・天守閣の建設をしてほしい	6
映画・ドラマのロケ地として使用してもらう	6
津市には魅力的な観光地がない	5
イベントを開催する	5
SNS等を活用して津市をPRしてもらいたい	4
榊原温泉を再開発し活性化してほしい	3
美杉地区をリゾート地として整備してほしい	3
おかげ横丁のような観光スポットをつくってほしい	3

※「交流人口の拡大」の続き

内容	件数
津市の自然を活かしたレジャー施設や街並みをつくってほしい	3
ふるさと納税で津市の特色をアピールしてほしい	3
なぎさまちがおしゃれな港町になればよい	2
津市のホームページが分かりにくい 改善してほしい	2
三重県はたくさん良い所があるのにアピール下手なのもったいない	1
津市が住みやすいことをアピールできる状態にする	1
もっと子ども大人も遊べる場所や観光地が増えたら嬉しい	1
津市のブランド力上がる他の市には無い思い切った事	1
県内外から遊びに来て、津っていいな、また来たいと思ってもらえるような観光等にも力を入れてほしい	1
アニメとのコラボ等して頂けると、若い人もたくさん来てもらえるかも(志摩スペイン村の様に)	1
観光でインバウンド収入	1
釣り舟やヨット、海水浴、潮干狩り、海のジャーキャンプ、浜で焼き食す 遊びだけでなく、美しい海、浜も目指すと良いと思う	1
商業、観光にもっと力を入れるべき(再掲)	1
資源は充分あるので津市を観光を主体とする町にする	1
街並みづくりでデザインを募集しそれを宣伝しメディアに取り上げてもらう 積極的に三重県・津市が発信してほしい	1
大きな祭りは誰でも知っているので地域の小さな祭りのマップを作る	1
目玉になる観光場所(津城跡や津偕楽公園の整備。レジャーランド・リゾート)	1
観光PRを大きく広げて三重の観光地・名産などをたくさん発信しているんな所から来てもらえるようにする	1
津市に関する歴史上の人物や建築物等の県外・市外へのアピールが不足している	1
津市はもっと観光に力を入れて市をあげて取り組めば人もお金も集まる	1
交流人の拡大 シティプロモーションの拡大	1
観光地、観光施設、公共施設でも、どこでも「ここは津です!!」「ここは津にある〇〇です!!」とわかりやすくワンショットでわかることを必ずつくるようにしておく	1
道の駅の充実	1
お城公園をもっときれいに、有効活用してほしい	1
みんなが気軽に行けるような遊園地を増やしてほしい	1
名松線に蒸気列車を走らせる等、過疎地域に人を呼び込み経済を循環させる政策	1
白山・安濃・芸濃―農作物やアスレチック等やウォーキングコースを作り、交通便も良くする 津に来たら行きたい所いっぱい にしたい	1
自然環境や観光業の大幅な発展	1
県外や海外からの来客人口が増えると、客向けの店を多数展開できて、地元の食文化などが有名になったりできる	1
津も何か遊ぶ所があれば県内・県外の人にも来ていろいろ良い	1
サイエンスシティあたりにテーマパークやアウトレット等があればよい	1
「子連れでわざわざ行きたい所・泊まりたい宿」など市と宿がタイアップしたら良い	1
市内の遺跡・史跡の整備をし、観光や学習に活用できないか	1
なじみ深い観音さんをもっと盛り上げて行ってほしい	1
観光についても、津市としてはまだまだ出来ることのあるのではないか	1
海外からも県外からも人が集まる町づくりをして、津市がもっと賑やかになるとよい	1
60年くらい前の昭和の生活が外国人に人気があるみたいなので、薪を割り、かまどにくべてご飯を炊くなど人集めができる施設をつくる	1
三重県の美しい場所の宣伝やアプリを作成したりして、その地域に滞在する外国人に発信し、より多くの観光客をひきつける	1
津市の観光地になるような所のイメージキャラクターなど販売出来る物、飲食店(特徴ある話題性のある店)を充実させる	1
車社会なので無料か安価な駐車スペースを設けて、他府県から伊勢や鳥羽へ行く途中に立ち寄りしたい町へ育ててほしい	1
ナガシマスパーランドや四日市コンビナートの夜景クルーズ、伊勢神宮のような目立った観光スポットが津市にはない	1
高田本山付近で1日滞在できるようにする	1
ホテル等の誘致をしてほしい(もし大規模な集客を見込むイベントが企画されるなら必要なので)	1
例えば、なばなの里のような目玉になる観光地	1
中心部等に駐車場が少ない為、国内外からの観光客を迎え入れるだけの専用駐車場の確保をして頂けると、宿泊施設を含む観光産業が活発になるのではないか	1
観光場所や施設を増やしてもっと豊かなまちづくりをしてほしい	1
バイサイドとしてなぎさまちエリア〜フェニックス通りまでを観光目的や、若者の集う魅力高いエリアに開発すべき	1
浅草、大須みたいな街づくりを期待したい(再掲)	1
四季を楽しめるお花の名所など、今の時期ならここ、というようになっていると良い	1
観光の振興	1
観光施設の整備	1
観光ができる場所やレジャーをもっとふやすと外から人がもっと来てくれて経済が発展する	1
観光客を多くするための宣伝やおもてなしが津市は乏しいので積極的に広め改善をした方がよい	1
河内溪谷など人気の観光場所だが、駐車場を広くし来客を増やせるとよい	1
有名な観光地などを除いて、街並みは均質化され、どこも同じような景色が広がっている	1
観光客にとっても住民にとっても居心地のよいまちを目指すことが重要	1
津市は通り過ぎて行くだけのイメージ 津市の「これ!」という物がない	1
津市がどのようなことをしているかの認知度を上げる	1

※「交流人口の拡大」の続き

内容	件数
地方から都市へ人口流出を防ぐ為に、町おこしをして若い人を集めてほしい	1
人が集まる町作り 津市のブランド力上がる他の市には無い思い切った事	1
津市といえばこれと連想させるような看板政策を選定し、それをメインに企業・移住者を増加させ長期的に成長させていく	1
今話題のスペイン村の「待ち時間なしで遊べる遊園地」のように自虐ネタで津市を盛り上げたら良いのではないかと	1
青山高原をもっと全国的にアピールする	1
津の文化・歴史を日本全国・世界に宣伝し、そこから新しい伝統とレガシーをつくりだす	1
津の名店・老舗などをリストアップし全国・世界レベルでアピールする	1
シティプロモーションの拡大	1
一般市民をまきこんでPRしていけばいい	1
都市部・中心部の再興の取り組みの中に、大河ドラマだけでなく連続テレビ小説の舞台誘致を入れるのはいかがでしょうか	1
“津”の名称を全国規模で認知してもらえる事、物を前面にPR活動を行う	1
津市のイメージアップ	1
移住者の方に協力していただき、移住のスケジュールや予算など具体的なモデルケースを提案・配信することで不安をなくし前向きに考えてもらうことで津市のPRにもなるし観光事業にもつながる可能性がある	1
動物にも優しい県・市を目指して実績をアピールしてほしい	1
地域の活性化、津市の1つの魅力づくり、商店街復活モデルとして全国にPR	1
若者の津市民に、津市に住んでよかったと思わせる広報	1
地元が三重県の芸能人を使ってPRする	1
県庁所在地としてもっとアピールして	1
津餃子等の特産物を全面的にアピール	1
美味しい食べ物が多いことを内外にアピールする	1
自衛隊の基地をアピール「地元の活性化を図る 久居駅前広場に車両・戦車など展示しテーマパーク風にして衆目を集める VISONの空地に展示スペースを設ける マニアの聖地とする 若い人の入隊に繋げる」	1
「浅田家」「わた婚」など、津市にある文化や歴史ある建築物などを映画などで使用してもらって、ロケ地にしてもらうことで、ロケ地巡りの場として県外から足を運んでもらう	1
「とことめ」等に巻ずし等、単品で昼食が取れる様な名物があれば重宝される	1
お城西公園の芝生広場に屋根を付けてイベントスペースにして、各種フェスやマルシェを誘致して市内外から人を呼び込む	1
広がった津市の地域の特色・産業・要素の再調査	1
意味の無い市報での市長の対談のページ。もっと時間を他に費やす事が必要なのでは？と感じます	1
人が集まりやすい商業施設を利用して市で行っている情報を発信してほしい	1
四日市、鈴鹿、伊勢志摩などのナンバープレートがあるのに、何故「津」ナンバーはないのか？	1
御殿場海岸の市営駐車場の拡充 ポートレース場の駐車場の一部を潮干狩り客への開放	1

合計 222

将来像の実現に向けて

合計 152件

■市民の思いや願いに応える市役所

内容	件数
この様なアンケートよりも生の声を反映してほしい	1
もっと良くしたいのであれば意識調査以外、直接市民の声を聞くべき	1
津市議会議員さんに困り事等を聞いていただく	1
年に一度でも「何かありませんか？」とお尋ねしてほしい	1
市民の声をしっかり聞いて、元気な津市にしてください	1
市長をはじめ行政の方々一般市民の目線で考えてくだされば溝は少なくなる	1
行政と地域が一体となって特に旧郡部の地域力の活性化を進める	1
街づくりを住民と一体となって進める	1
市はもう少し自治体(住民)を巻き込んで行政をおこなうよう考えてみてはどうか(例えば公園の清掃など)	1
「人の声」を活かすまちづくりをすべき	1
旧郡市の町村にもっと目を向けてほしい 取り残されている感が住民にはある	1
田舎と都市(市内)のつながりが密になる交流(特に若者・年寄りの声を吸い上げる)	1
市民からの要望・困りごとなど気軽に行政側に伝えられるように	1
市民とのコミュニケーションを良くして、何が本当に必要なかを議論し、市民のための町づくりを進めてほしい	1
市長と住民が近くで外の役所職員を巻き込んだ市政作りを行う	1
役所職員は住民の近くに住み、何かのときの役に立つ役目を担う	1
まず何か“窓口”を開くということから始めてみたらどうでしょうか?『広く意見を聞く課』なんてできたらすばらしい	1
もっと、いろんな人・目立たない人の意見を聞く	1
広く意見聴取し、検討を	1
すでに成人になっている人でなく、今後のことはもっと若者の意見を取り入れるべき	1
現市長の前葉氏は、歴代市長が出来なかった市民との対話は評価したい	1
これからの時代は地域住民の助け合いである 会話が大切	1
自治会を中心として意見・アイデアを取りまとめる	1
幅広い年齢層からのアイデア・声を聞き、年齢単位の声を集約する	1
議員さんたちが地域の行事などに顔を出された時、少しの時間でも困っている事がないか聞き取りし、いろんな声を事あるごとに地道に吸い上げてほしい	1

※「市民の思いや願いに応える市役所」の続き

内容	件数
生活の中で気になったこと(道路の整備不良等)を気軽に、簡単に、写真付きで報告できるネットサービス	1
市民の不満を聞く機会の充実	1
LINE等で簡単に文句を言える場所を作る	1
地域住民の意見や要望等に耳を傾ける事	1
些細な事でも耳を傾け寄り添ってほしい	1
議員のいない地区は置いてきぼり 市内全体を良く見てほしい	1
地域に寄りそう施策	1
行政と地域住民の間の理解や説明はとても大切なことだと思う	1
一律でなく、それぞれの地域に適したまちづくりを進める	1
まちを動かすような人が自ら出向いて、まちの人がどう思っているのか聞き耳立ててみる	1
まちの人の目線になって見つけてほしい	1
奇抜なことをするよりも、市民に寄り添える職員さんが一人でも増えることが、いいまちづくりにつながる	1
全域同一という価値観はすてるべき	1
山は山の海岸は海岸の密集地は密集地の施策をそれぞれの地域で街づくりしてください	1
市町村合併以来の地域格差解消	1
過疎地域での可能性の考察	1
各地域の問題解決のためのプラットフォームづくり	1
地域間での共通事項など全体を把握できるシステムをつくり解決への糸口を見つけれらるようにする	1
不自由している地域を理解し手を差し伸べてほしい	1
様々な行政サービスなど企画・実行されていると思うが、地域差があって還元されにくい(サービスをうけられない、参加できない、知らない)方への配慮も検討してあげてほしい	1
中高一貫の進学校をつくり、難関大学への進学者を増やし、その卒業生を市役所で採用し、優秀で公平で公正な市職員を増やす	1
これからの津市については若い人の意見を十分反映してほしい	1

合計 47

■高みをめざす行政経営

内容	件数
市会議員の数が多すぎる 定員を削減して、その費用を使って施策の充実を図ってほしい	9
ふるさと納税を充実させて財源を確保してほしい	6
自治会長問題の責任説明が不十分 自治会長問題は どうして事前に防止できなかったのか	5
市議会議員の定年制導入	2
外国人への対応	2
やる気のない公務員を除外する	1
まず職員の改善が必要	1
そもそも職員の教育がなっていない！ふざけるな！	1
税金の無駄使いは、止めましょう	1
行政組織のシステム化、特に意思決定の速さを重視	1
津市は長い間見ている限り、現状に甘んじる(満足している)人が市民、もちろん行政側にも多い様に思います	1
津市のまちづくりを進める前に市役所の体制を刷新してほしい	1
市民課のシステムと介護保険のシステムが連携していない	1
市民、議員、第三者からの依頼、要望、クレーム等、全て文書化して議事録保全と閲覧(情報公開)を法的に決めてあれば自治会不正支出等、あれ程の騒動にならなかったのでは	1
省力化の促進、雑用はデジタル化で減るはず その分で市民サービスに費やす予算と時間、人員が増えるはず	1
行政サービスの縮小・低下も気になる	1
行政財政改革・効率行政・財政循環型社会に前向きに取り組んでいただきたい	1
デジタル化は当然の事	1
行政はもっと色んな事業に関して、民間委託すべき	1
市民へやる気を見せる、模範を示す職員が見当たらない	1
職員への不満・相談などに対応する人がおらず不平不満が出ているように思う	1
相談役を市職員からでなく国家公務員や会社関係から取り入れたら徹底した職員の育成ができるのではないかと思います	1
困りごとを当事者や家族任せではなく専門職同士が連携をはかり何でも相談に応じられる窓口があるとよい	1
ただ年間の計画をペーパーの上を歩いているだけで職員の向上が見られない	1
津市役所の担当者の態度が担当者によってすごくまちまちで困る	1
公務員というだけで何も出来ていない 期待できることがない 見て聞いて動いたらどうなのか まずは気づいたら・・・	1
市職員動くとき人数多すぎて、いつも？と思っている 職員を少なくする	1
私は役所職員さんの“こなし”仕事に映りました	1
この書面で意見をうかがっていただいても、取り組みのない姿勢ではダメ	1
支所の職員の人数の適正を疑問に思います(ひとつの案件に3人がかりで対応したり)	1
市役所職員の意識改革が必要(市長はじめ管理職)	1
適材適所を実施していただき、市の財政の考え有効にお使いいただきたい	1
市の取り組みの発信(重大なことをもっとアピールする)	1
公民館など公共施設の利用可能な事をもっと知らせる	1
魅力的な公共施設の模索・設置	1

※「高みをめざす行政経営」の続き

内容	件数
職員のやる気を出させるリーダーを刷新	1
役所内の横のつながり	1
津市の取り組みに興味を持ってもらうために、取り組み内容を発信していくことが大切	1
特に、お役所仕事は机に座っている時間が長く現場を見て回ることをしない風潮がある	1
何を聞いてもその人でなければ分からないことがある	1
津市広報を月1回にしてはどうか(配るのが大変なため業者等)にお願いすることはできないか)	1
財源出資の明確化	1
AI等を上手く使い不当支払いの廃止	1
ペーパーレス、すべての手続きがオンラインで出来ると助かる(土日)	1
今後も活気ある地域社会に行政の皆様方、頑張ってほしい	1
財源を確保するために、より多くの人に津市に移住してもらえようとする	1
限られた税金をうまく使用してほしい	1
津市役所の案内受付は1人でよい	1
公民館を使用するが暇そうにしている人員を削減すべき	1
無駄な箱もの施設をつくらない	1
市・行政への信頼が損なわれている	1
市政に対する評価の54項目について重要でない項目はない	1
まず市としての財政を豊かにすることで街の全てに変化を得ることが可能	1
財政破綻しては元も子もないので、財政健全化にももっと配慮して国民を安心させてほしい	1
財政の健全化をはかり、市民を豊かにする	1
市議会議員選挙立候補者の質	1
個人の選挙票は1人1人封筒に入れずまとめて入所者数を入れて送ってはどうか(市の予算の節減にもなるのでは)	1
毎日一生懸命市民のために働き、窓口に行くのと丁寧に対応してくださる市役所の皆様、毎日本当にお疲れ様です ありがとうございます	1
市営住宅に外国人を優先的に住ませているのをただちにやめる(税金を払う日本人の津市民以外に市営住宅を使わせない)	1
市職員のモラル・能力向上	1
税金をもっと有効に活用してほしい	1
津市の税収を無駄遣いせずこれからの未来を支える子ども達のために有意義に使ってほしい	1
医療費は財政の問題もあるので市で考えてほしい	1
同和・人権・男女平等などの名目での補助金バラマキをやめてほしい	1
職員が公正に気持ち良く住民サービスが行えるように、市長をはじめ幹部職員は責任と自覚を持って行政に対応してほしい	1
医療受給証をまとめて送ったり、窓口負担なしなど目に見えて津市が市民の税金を節約し、色んな事にお金を使えるようにしてほしい	1
全国が注目するレベルでの既得権益の打破	1
youtuberやvtuberなどの発信力のある人間への特別減税	1
行政として出来る事は無駄を失くすと同時に雇用創出に努める事	1
市として、国や県が出来ない事をやってほしい	1
時代が変わっているのに公務員の仕事が一番変わっていないように見える	1
行政は税金を上げるだけ、もっと節約してほしい、改革してほしい、無駄をなくしてほしい	1
税金の無駄を無くし、オンラインを活用した平等なサービスをお願いしたい	1
財政を見直し、優先順位をつけて再分配する	1
税収の増加による財政改善	1
財政担当には行政判断だけでなく、市民、現場の声を予算、事業、施策に少しでも反映してほしい	1
財政が厳しいのはわかりますが、ソフト面の予算削減により、多くの公共施設、民間団体は困っています	1
自分たちの住むこの津市を誇らしく思えるように、市は取り組んでほしい	1
課題も多く、魅力的なまちづくりは本当に大変なことも多いかと思いますが、頑張ってくださいます 応援しています	1
ちょこちょこ出すお金のバラマキは疑問	1
[議会の運営]市政の改善につながる問答にしてほしい	1
議員におもねるような市政はやめてほしい	1
一部職員の服装がマナーにはずれている	1
この調査に税金を使うのは無駄(正しい結果は出ないと思うし、出た結果で行政を進めるのは危険)	1
市役所の職員の正社員を増やす	1
築年数が経過した施設及び老朽化した施設の補修、改修	1

合計 105

■その他

内容	件数
頑張ってください	2
「夢や希望、明るい未来が広がるまちへ」と津市の市民の皆様が幸せになれることを願わせて頂きます	1
アイデアは個人の財産です 無料でアイデアを出してもらおうとするその態度を改めて下さい お金をもらっている以上、それを考えるのはあなた方の役割です	1
津市自体、色々不透明で(市、県、官系も)あてにならない	1
つまらない街からそろそろ卒業する時です	1
人の興味をそそる特徴ある町にする	1
イベントの主催にも客にも皆がなれる様にする	1
全体的に質問内容が難しく回答する事ができませんでした	1
もう少し分かりやすい質問にしてほしい	1
回答に「わからない」を入れてほしい	1
津市は、住みやすい所だとは思いますが街作りが全くなってない(はっきり言って津市は化石の街)	1
若い世代が集まっている地域を大切にしていかなければ残れない	1
特に田舎！このままだと津市には、子どもが都会に働きに行っても戻って来ないと思う	1
好き勝手な事を書いています、市が頑張っている事は理解しています！	1
余程の施策をしない限り人口増は望めないのではないかと	1
皆が平等に受けられる施策を望みます	1
津まつりの時、全国から人が集まるのだから他県の祭り参加されてる方々に津について津の町がどうあると良いかアンケートを取ると良い	1
今より住みやすい状況を望みます(何もかも電子化が進み、なかなか理解しづらいです)	1
高校生のバイトを可能にする	1
相生町問題は解決したのか？ 美里保育所を含めた行政の指導は？ 県庁所在地である津市をどうするのか？	1
人工的な開発ではなくて、自然を生かしたままの整備がされると良い	1
心の安心を得る事の出来る津市にしてほしい	1
市長を変える(新しい風が入らない為)	1
アンケート調査の質問見直し(市民に現在の取り組みがそもそも伝わっていないので、具体例等を載せると良い)	1
コロナワクチンの接種券が届かない(その理由の連絡も無い)	1
物価高騰で生活に支障が出てきている	1
長く前葉市長に活躍頂きたい 一見知事との連携を上手く	1
不満もあるが、住みやすい町だと思います！	1
次の世代が重要	1
活気のある街作りを望む！津市に行っても何も無いと言われる	1
たくさんの設問がありましたが、老人にとってはハイレベルすぎて理解に苦しむものも多々ありました	1
この冊子作成につき、多くの方がご苦勞を重ねられたこともうなずけます	1
ここはひとつ市長様にもうひとつ踏ん張りしていただいて有終の美を飾ってほしい 期待している	1
せっかく良い環境に恵まれた土地の津なのでいつまでも気持ち良く住むことが出来る所であってほしい	1
核家族をやめ大家族主義に戻す	1
ここ数年の暑さは異常 広くて涼める場がほしい	1
自然を大切に	1
市議会議員、県議会議員、市長、知事、選挙の時だけ一生懸命です	1
マナーを守る飼主にはペットと一緒に出掛けたり、いろんな店に入れるようにしてほしい	1
津市政は大きく変わらなければならないが一番難しいのは人の意識を変えること	1
デジタル技術が進む中でできない人達への手助けがますます必要	1
三重県の県都は津市であるが四日市市と比べるといろんな点で劣っている	1
津市にもっと人が集まるように自身で考えていきたい 他市をおおいに参考にしてほしい	1
もっと県が盛り上がるのがあればと思う	1
自然に恵まれているのでそれをうまく利用する	1
津市内の人口は今ぐらいがベスト	1
市長って、どんな役に立ってるの？何しているのかよく分かっていない	1
日本は国土の7割が山と言うが6割になっているのでは	1
インターネットなどデジタル推進により市民生活の利便性を図り、生活しやすい津市の街づくりを進める	1
デジタル化が進んでいるがついていけない人を作らないでほしい	1
多様化や文化の違いを認め合って対等にとかが言うがここは日本国であって日本人がまず一番暮らしやすい街を目指すべき	1
何も無い街だがそれが津の良いところ 県庁所在地というだけで良い 静かで何もない中途半端な街だがそんな津が好きだ	1
良い外国人には来てもらいたいが犯罪者や生活保護目当ての外国人は入れるべきではない	1
永年お世話いただいた高齢者の皆様はここで若者中心の社会に移行していただきたい	1
地産地消 街づくりに関する講義を教育活動に組み込む	1
三重県民らしい街づくりを	1
高齢のため理解が困難	1
自分達のことしか考えない組合活動をやめる	1
若い頃眺めていた門長屋も近代的な住宅に建てかわり淋しい(写真や書類では残っていると思うが)	1
市役所職員の皆様毎日ご苦勞様です これからも市民のためがんばってください	1

※「その他」の続き

内容	件数
デジタルについて何もかもマイナンバーカードにぶち込むのは大反対	1
津市子ども応急クリニックがインフルエンザ・コロナ対応を行っていないので多くの子育て世代が困っている	1
デジタル化は年でついていけない スマホでも苦労している	1
今回のアンケートについて設問全てが広範囲で1問の中でも何を対象に物をとらえているのか市ではそれをどのように判断するのか分かりにくい	1
高齢化が進み若い人達の活動と協力頼みます	1
今まで津で育ち 津で生活してきた時代の変化を語り続けていきたいと思っている	1
津市政におおむね満足しています 今後ともがんばってください 期待しています	1
アンケートを取りまとめ終わりにしないでください 何も変わりません	1
高齢者、最近眼底出血を患い視力低下のため字が読みづらくて、回答ができず申し訳ありません	1
津市が発展するように頑張ってください 気持ちがよく伝わりました	1
津市発展のために頑張ってください	1
9年間義務教育のうちの中学3年間について、中学3年間は本人・親・教師(複数)が就学を希望しなければ認めてもよいと思う	1
まちづくりの根元は人づくりと思われ、まちを活性化するため人口増に係る施策を重点的に進めるべき	1
津に生まれ92年。戦災で焼野原となった津で暮らす幸せを痛感しています	1
津南のイオンにも水をくむ機械を設置してほしい	1
がんばれば むくわれるような	1
人間のもつあたたかさ、いたわり、思いやりのある津市になるように頑張ってもらいたい!	1
三重の中心になってほしい	1
津の魅力が感じられない 県にたよりすぎ	1
若い人の政治意識の向上(中・高・大学生のうちから)を目指す対策	1
今こそ行政のがんばりどころです 大変なことも多いと思いますが、将来の津市のために活躍されることを切に願う次第です	1
いろいろな意見を求めてみえるのはわかりますが、90才に手が届こうという人にこんな多くの質問がある用紙をアンケートされるのは、相手に対する“思いやり”“想像力”がなさすぎ	1
市の方でもの猫に対する政策などをしていただけるとありがたい	1
地域猫が住みやすい環境に力を入れてほしい	1
これからの小さい子どもたちが津市が大好きと言うぐらい、がんばってください	1
今回のアンケート、すぐ答えにくかったです 市政に対する評価が、正直難しい	1
困っている人に手を差し伸べていただける市政をよろしくお願いします	1
子どもと過ごせる機会を強制的(法的)にでも増やしてほしい	1
市長の資質の改善	1
85歳を越えたが元気で毎日を楽しんでいる	1
津市の今後の事・方針の舵取りは市長をはじめ選ばれた議員の方々が担っていくのでは?こんなアンケートの意見が反映されるのか?	1
一人一人が挨拶ができてありがとうと感謝を伝えることのできる津市に、まちづくりの輪ができれば幸せな人が増えるのではないかと	1
格差社会 パワハラ禁止 大麻合法 病気で免停中 仕事ができない 生活が楽にならない 病気が治らない 言葉にならないモヤモヤ 施設と作業所の往復の毎日 いつも指示を受けてばかり 下級国民	1
県庁がある町なのに主要道路ばかりなおして他は何も発展がない	1
助けてほしい人と助けてほしい人をつなげる情報や助けてほしい人が助けを求める場所を知ること、助けてほしい人が助けられる場所を作れるように情報と手段を教えてください	1
設問21、22、23について市議会議員の方はどんな考えを持っているのか個人別に一覧表にして公表してほしい	1
年寄りばかりの町でよい	1
市内を徒歩や各移動手段を使って見まわってみる 現地調査(実際の生活をシミュレーションすることで、より効果的な案を思い付くことが出来ると思うので)	1
もっと活気のあるまちづくりを目指したい	1
年寄りでもわかる1枚の津市全図を各家庭に配布してほしい	1
市政だよりには時々、津市の人口の掲載をお願いしたい	1
津市政の関心を深めたいと思っている	1
親切で優しい窓口対応をこれからもお願いします	1
市民意識調査を7000人に実施していることに感謝する	1
津市に他市町から注目されるような、住んでいる自分達が誇れるような施策が見当たりません	1
アンケートを取るだけではだめ 要望の多かった点を重点的に進めてほしい	1
市役所の方にはたくさん市民がいる中で様々な分野で、私が知らない間に助けられているのだと思っています ありがとうございます	1
減税 所得・年齢に関係なく毎月希望者に1人当たり10,000円の手当	1
若者が少ないので、若者向けのサービスを充実させた方がよい	1
市長・職員が魅力的な街づくりに積極的に取り組んでいただきたい	1
時代の変化、世界の潮流を先取りするのは無理でも、せめてそれらに乗り遅れない街づくり	1
津市民全員に給付金を出す ガソリン代の補助	1
街が魅力ある、活力ある津市になれば良い	1

※「その他」の続き

内容	件数
弱者への配慮をお願いしたい(高齢者・児童・皆の命を守ってほしい)	1
多面的機能支払事業活動の透明性	1
こんなに寂れてしまう前になぜ津市は何もしようとしなかったのか	1
アンケート作成者のレベルアップを望む このアンケートはわかりにくく答えにくくて参った	1
無秩序な開発をストップ、津市で規制をかける	1
津市は水源と自然が魅力なので、それがなくなると何も残らない	1
サオリーナ施設名称の変更	1
汗水を流して頑張っている現場職員・部下に資料作りを丸投げしている上司 血税の無駄遣いのないように	1
まだコロナは終息したわけではないことを市民に周知する必要がある	1
他県にない政策をして頂きたい	1
田舎の過疎化が進んでいますので旧津市以外の町に住めば手当が出るなど	1
若い世代、高齢世代に偏らず、津市なら生涯を安全に健やかに暮らしていけるという安心感がほしい	1
空飛ぶ車とか欲しいね	1
市民の心持ちの底上げ もっと親しみやすい活動を	1
旧統一教会がらみや、カルトの繋がりを、全て市政から排除	1
市の方針として、脱NHKなどの思い切った施策(移住を決断するきっかけとなるような施策)	1
完全自動運転車などが走れる道路を整備し、高齢者でも移動が容易で便利な街	1
若者のニーズを捉えて、東京都や愛知県などに若者人口を奪われないようにする事	1
これから津市を支えてゆく上でどの年齢層が主役で進めて行くのかを明確にして慣例を気にせず新たな発想をお願いします 統計データより、具体的な独自のアイデアを！	1
市内エリア分散での若者夫婦創業支援 海外若者移住受け入れ支援 郊外の複合街づくり	1
全国的に発信できる環境、食文化に欠ける	1
民間の目線を取り入れてほしい	1
今の市政に満足しています	1
行政のプロの皆さんが他市の成功失敗事例などをしっかり情報収集をやって、津市に役立つことを考えてほしい	1
デベロッパーにて、観光、子育て、福祉など戦略的に集約された街づくりを行っていただけるとより素敵な街になる	1
若い人にお任せします	1
アニメイトを作る	1
年金や税を納めるのが若い人なので、その人たちの負担を減らすような取り組みから始めたい	1
一部の声の大きい人のいいなりにならないこと	1
市・県民税、国保・介護保険料が高額、年金だけでは生活できない 高額所得者から応分に徴収し、所得の再分配を図るシステムを導入	1
デジタル田園都市構想	1
選択と集中	1
減税すれば良い	1
子どもから高齢者までが満遍なく大切にされる市であってほしい	1
未来の人材を確保する 故郷を大事にする 恩返しができるような教育をする	1
選挙投票率の向上(子どものうちから選挙に関心を持たせる教育を行う)	1
メディアリテラシー教育の徹底(デマに踊らされない思考力を身につけさせる)	1
投票率日本一を目指す 各種催しの会場を投票会場にする(投票日にあわせてフェスなど誘致する)	1
義務教育学校で給食メニュー等を用いて模擬選挙を行うなど予備群の参加意識を養う	1
私の年齢では、無理です	1
将来の車の自動運転化を見越した道路網や関連インフラ、市街化配置等の都市計画を近隣自治体と協調して推進	1
自動運転車限定のモデル地区を作って、自動運転メーカー等と共同で実証試験を行って街づくりに反映	1
今、少子化を何とかしなければ、市町村より県や国が成り立たなくなる	1
住まいの周りからは若い者の声等が全く消えて活気がないこと夥しい	1
若者が流出しないようなまちづくりができたら考えます	1
梨が美味しいので、うまく利用出来たらいいですね	1
先人の経験を大切に、今のギャップを埋めてアジャストしていけるようなまちづくりに期待	1
老若男女人々が安心・安全にくらせるまちづくり	1
相生地区の事件のようなことを起こさない職員、幹部の養成	1
より強弱をつけた市政が重要、捨てるべきものは捨てる	1
何に力を入れているのかわかりづらく、特徴がないので、合併した地域の自然をもっと有意義に活用し魅力ある津市をアピールできるようにしてほしい	1
モデル地域は尼崎、西宮、芦屋辺りの街づくり	1
お金をかける場所を選択し、そこへ集中してお金をかけるのが良い	1
飼猫でない猫は、駆除若しくは、市、保健所で面倒を見るべき	1
少子化、人口減少対策、教育が全て	1
選挙に参加させるなら誰が何をしているかわかりやすいサイトとかを作ってほしい	1
とても住みやすい町だと思います 何かこれっというものが見当たらない！	1
観光だけがメインになるとコロナのような自粛ムードがまた来ると痛い目を見る	1
165号線沿いの七栗森林箇所が津市を分断している原因一イメージが悪い(自衛隊の練習場など)	1
ハローワーク津を改革する(責任ある職業安定所に)	1

合計 174

< 参考資料 >

令和5年度 津市市民意識調査 調査票

- ・所要時間は12分程度です。
- ・御回答は、この紙の調査票又は専用ウェブサイトのいずれかからお願いします。
それぞれの回答方法は、下記を御参照ください。

回答締切日：令和5年8月31日（木）

【この紙の調査票による回答方法】

- ・回答は、ボールペン又は鉛筆により、調査票に直接書き込んでください。
- ・回答を訂正する場合は、不要な文字等を二重線で削除した上で、正しい回答を記入してください。
- ・選択肢から選択する設問については番号に○をつけ、記述する設問については、はっきりとわかりやすく御記入いただきますようお願いいたします。
- ・記入が終わりましたら、同封の返信用封筒（切手不要）にこの調査票を封入し、郵便ポストに投函してください。
- ・調査票により回答された方は、専用ウェブサイトによる回答は不要です。

【専用ウェブサイトによる回答方法】

- ・パソコンのほか、スマートフォンやタブレットから回答できます。
- ・URLを直接入力、又は二次元コードから専用ウェブサイトへアクセスしてください。

<https://logoform.jp/form/5jA5/206553>



- ・はじめに以下のIDを入力し、その後各設問に回答してください。

ID：●●●●●●●●

※IDは回答の重複をチェックするためのもので、回答者個人を特定するものではありません。

- ・専用ウェブサイトにより回答された方は、この紙の調査票による回答は不要です。

1 あなた自身について

設問1 あなたの性別は？ <1つだけに○印>

1. 男性 2. 女性 3. どちらともいえない、または答えたくない

設問2 あなたの年齢は？ <1つだけに○印>

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上

設問3 あなたのお住まいは？ <1つだけに○印>

1. 津地域 2. 久居地域 3. 河芸地域 4. 芸濃地域
5. 美里地域 6. 安濃地域 7. 香良洲地域 8. 一志地域
9. 白山地域 10. 美杉地域 11. わからない、知らない

設問4 あなたの職業は？ <1つだけに○印>

1. 会社経営・自営（農林水産業含む） 2. 会社員・団体職員
3. 公務員 4. アルバイト・パート 5. 学生
6. 無職 7. その他（具体的に _____)

設問5 通勤・通学先はどこですか？ <1つだけに○印>

1. 津市内
2. 津市以外の三重県内の市町（市町名： _____)
3. 三重県以外の市町村（市町村名： _____)
4. 通勤・通学していない

設問6 家族の構成は？ <1つだけに○印> ※現在のお住まいでお答えください。

1. ひとり暮らし世帯 2. 一世代世帯(夫婦のみ)
3. 二世帯世帯(親・子) 4. 三世帯世帯(親・子・孫)
5. 四世代世帯(親・子・孫・ひ孫) 6. その他(_____)

設問7 居住歴・居住年数を教えてください。

※合併前の旧市町村での居住歴・居住年数を含みます。

7-1 居住歴は？ <1つだけに○印>

1. 生まれてからずっと津市に住んでいる
2. 津市の出身だが、一時期市外での居住経験がある
3. 県内から転入 4. 県外から転入

7-2 居住年数は？

<数字を記入>
津市には通算で

_____年
住んでいる

2 津市での暮らしについて

設問 8 あなたは津市に愛着を感じていますか？ <1つだけに○印>

1. とても愛着を感じている
2. どちらかという愛着を感じている
3. どちらかという愛着を感じていない
4. 愛着を感じていない
5. どちらともいえない

設問 9 あなたは今後も津市に住み続けたいですか？ <1つだけに○印>

1. ずっと住み続けたい
2. 当面は住み続けたい
3. できれば転居したい
4. すぐにでも転居したい
5. どちらともいえない

「5. どちらともいえない」を選んだ方は次ページの設問 11 にお進みください。

転居したい地域は？ <1つだけに○印>

- A. 三重県内の市町 ()
- B. 愛知県
- C. 東京・大阪方面
- D. その他 ()
- E. 特定の地域はない

設問 10 上記設問（設問 9）で 1～4 のいずれかの答えを選んだ主な理由は何ですか？ <3つまで○印を付けてください>

※選択肢の () の中の表現は、設問 9 で 3 又は 4 を選択された場合のものです。

1. 自然や環境が保護されているから（悪化しているから）
2. 日常の買い物が便利だから（不便だから）
3. 道路状況や交通の便が良いから（悪いから）
4. 地域の行事や近所づきあいがあるから（面倒だから）
5. 子どもの保育・教育の環境が良いから（心配だから）
6. 適当な職場があるから（ないから）
7. 保健・医療分野のサービスや施設が充実しているから（不十分だから）
8. 福祉分野のサービスや施設が充実しているから（不十分だから）
9. スポーツ・レジャー施設や文化施設が充実しているから（不十分だから）
10. 上下水道などの整備が充実しているから（遅れているから）
11. 良好な宅地の確保など、住環境の整備が充実しているから（遅れているから）
12. 消防、防災体制が充実しているから（不十分だから）
13. 防犯体制が充実しているから（不十分だから）
14. 手頃な住宅があったから（ないから）
15. その他（具体的に：)

3 市政に対する評価

設問 11 以下の54項目について、満足度と重要度をお答えください。

まちづくりの目標「子どもたちの未来が輝くまちづくり」

これまでの津市の取組に対する『満足度』と 今後津市が取り組むことの『重要度』について それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてくだ さい。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(回答例) ○○の充実 ○○・××の環境づくり、△△・□□の支援など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安心して子どもを生き育てられる環境の充実										
1. 出会い・結婚・出産しやすい環境づくり 出会い・結婚の希望が叶う環境づくり、妊娠・出産への支援など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 子育て支援の充実 待機児童ゼロの維持、子育て家庭への支援の充実、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない総合的な支援など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
子どもたちの生きる力を育み成長を支える環境の充実										
3. 幼児教育・保育の充実 幼児教育・保育環境の整備、就学前教育の質の向上など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 学校教育の充実 教育内容の充実、安全で快適な教育環境の整備など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 健やかな育ちへの支援 虐待の防止、発達支援の充実、特別支援教育の充実、青少年健全育成の推進、放課後児童クラブの充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

御回答いただいた1～5の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力をいれるべきと考える施策の番号を2つまで御記入ください。

--	--

まちづくりの目標「安心して健やかに暮らせるまちづくり」

これまでの津市の取組に対する『満足度』と 今後津市が取り組むことの『重要度』について それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてくだ さい。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
社会の変化に対応した福祉の充実										
6. 地域包括ケアシステム(※)の確立 生活支援の充実、介護予防の推進など <small>※住み慣れた自宅や地域で最期まで暮らし続けられるよう、「医療・介護・介護 予防・生活支援・住まい」の5つのサービスが、一体的に受けられる支援体制</small>	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. 地域福祉の充実 ボランティア活動の促進、津市社会福祉協議会との連携、民生委員・児 童委員活動への支援、地域における福祉活動の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8. 高齢者福祉の充実 高齢者の生きがいづくり・健康づくり・介護予防、介護保険サービスの 充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9. 障がい者(児)福祉の充実 福祉サービスの利用促進、就労支援、自立と社会参加の促進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10. 低所得者福祉の充実 生活困窮者の早期発見、自立支援体制の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
健康づくりの推進と医療体制の充実										
11. 健康づくりの推進 健康増進、各種健康診査の推進、健康情報の提供など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12. 地域医療・救急医療体制の充実 地域医療環境の充実、救急医療体制の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13. 公的医療保険の安定運営 健全な国民健康保険の運営、後期高齢者医療制度の安定した運営など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

御回答いただいた6～13の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力
 をいれるべきと考える施策の番号を3つまで御記入ください。

--	--	--

まちづくりの目標「いのちと暮らしを守るまちづくり」

これまでの津市の取組に対する『満足度』と 今後津市が取り組むことの『重要度』について それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
いざという時の備えの強化										
14. 防災・減災(※)施策の強化 地域の防災力・避難体制の強化、住宅等の耐震化の促進、防災教育の推進など ※事前に対策を立てて、災害などによる被害をできるだけ少なくなるようにすること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15. 災害に強いまちづくりの推進 治水・治山対策の強化、海岸堤防の整備促進、道路・橋・上下水道施設等の耐震化の推進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16. 消防力の強化 消火・救急・救助体制の充実、予防体制と地域の消防力の向上など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
防犯・交通安全対策の強化										
17. 防犯対策と消費者保護の強化 地域の防犯力の向上、暴力追放の推進、消費者保護対策の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18. 交通安全対策の強化 交通安全施設の充実、交通安全意識の向上など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

御回答いただいた14～18の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力をいれるべきと考える施策の番号を2つまで御記入ください。

--	--

まちづくりの目標「心やすらぐ住みよいまちづくり」

これまでの津市の取組に対する『満足度』と 今後津市が取り組むことの『重要度』について それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
環境にやさしい社会の形成										
19. 環境を守り継承する社会の形成 自然環境の保全、環境意識の高揚、環境学習・環境教育の充実、環境調査の推進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
これまでの津市の取組に対する『満足度』と今後津市が取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。										
20. 循環型社会(※)形成の推進 ごみの発生抑制、再生資源の利用拡大・循環的利用、廃棄物の適切な処理、不法投棄対策、太陽光や風力などの再生可能エネルギーの推進、地球温暖化防止・地域脱炭素社会の実現に向けた取組の推進など ※廃棄物等の発生や自然界から採取する資源の消費を抑制し、それを有効に使うことによって環境への負荷ができる限り低減される社会	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
持続可能な都市基盤の整備										
21. 安全な水の安定供給 清浄な水の確保、水道施設の耐震化など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22. 生活排水対策等の推進 下水道の整備・普及促進、雨水排水・浸水対策の推進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23. 生活道路の整備 狭い道路の拡幅、道路・橋の修繕・更新など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24. 居住環境の整備 空き地・空き家対策の推進、市営住宅の維持管理、地籍調査の推進、市営墓地の維持管理など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25. 港湾・海岸堤防の整備 海岸堤防の整備促進、港湾機能の維持・確保など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
快適に暮らせる都市空間の形成										
26. 良好な景観の形成 良好な景観形成の意識の向上、屋外広告物の違反防止など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27. 緑化の推進と公園緑地の整備 緑化意識の高揚、公園緑地の整備など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28. 都市機能の整備 歴史・文化の実感や求心力を高める都市拠点の配置など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29. 道路ネットワークの整備 計画的かつ効率的な道路網の整備、中勢バイパス等の広域的な道路の整備促進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30. 公共交通の充実 コミュニティ交通システムの整備、公共交通の利用促進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

御回答いただいた19～30の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力をいれるべきと考える施策の番号を4つまで御記入ください。

--	--	--	--

まちづくりの目標「自分らしく心豊かに輝けるまちづくり」

これまでの津市の取組に対する『満足度』と 今後津市が取り組むことの『重要度』について それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
生涯を通じた学びの推進										
31. 生涯学習の推進 公民館や図書館などの生涯学習環境の充実、地域における人権教育の推進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32. 高等教育機関との連携・充実 地域に根付いた三重短期大学の運営、高等教育機関との連携推進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
スポーツや文化の輪が広がる社会の形成										
33. スポーツの振興 スポーツイベントの開催、競技力の向上、スポーツ施設の整備など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34. 文化の振興 文化・芸術活動の促進、文化施設の機能強化、文化財の保存・継承、歴史的資源の活用など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
つながり広がるコミュニティの醸成										
35. 市民活動の促進 市民活動への参加促進、市民活動への支援など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36. 地域コミュニティの活性化 地域コミュニティへの参加促進、地域活動拠点の形成など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
37. 国際・国内交流と多文化共生(※)の推進 友好都市等との交流の推進促進、外国籍につながる住民に対する自立・地域社会への参画の促進など ※国籍、文化、習慣の違いにかかわらず、誰もが地域住民として認め合い、対等な関係を築こうとしながら共に生きていくこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
誰もが尊重され暮らしやすい社会の実現										
38. 人権・平和施策の推進 人権啓発の推進、平和意識の向上など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
39. ユニバーサルデザイン(※)のまちづくりの推進 ユニバーサルデザインの普及・啓発、誰もが暮らしやすくまちづくりに参加できる環境の整備など ※高齢者や障がい者という特定の人に限定せず、できるだけ多くの人々が利用可能なように、製品、建物、空間等をデザインすること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
40. 男女共同参画の推進 男女共同参画意識の啓発、ワーク・ライフ・バランス(※)の推進など ※「仕事と生活の調和」と訳され、一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

御回答いただいた31～40の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力をいれるべきと考える施策の番号を3つまで御記入ください。

--	--	--

まちづくりの目標「魅力と活力を生み出すまちづくり」

これまでの津市の取組に対する『満足度』と今後津市が取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
働ける・働きたくなる環境の整備										
41. 勤労者福祉の充実 労働環境の改善、福利厚生事業への支援など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
42. 雇用の創出・拡大 雇用の創出・拡大、就労支援など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域に根付く商工業の振興										
43. 工業の振興 創業支援、生産基盤の強化、企業誘致の推進、技術の継承など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
44. 商業の振興 起業支援、商いの継承、物産品等の認知度向上など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
食の安定と暮らしを支える農林水産業の振興										
45. 農業の振興 担い手の確保・育成、農地の保全・活用、市内産農畜産物の魅力発信と消費拡大の推進、獣害対策など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
46. 林業の振興 木材の利用拡大、森林施業への支援、多面的機能の維持・向上など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
47. 水産業の振興 漁業経営の強化、魚食の推進、漁業基盤の強化など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
交流人口の拡大										
48. 観光の振興 多彩な観光資源の活用、おもてなし環境の充実、交流人口の拡大など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
49. シティプロモーション(※)の推進 津市の認知度向上、地域資源の情報発信など ※都市の魅力を都市内外に効果的に発信し、人、物、金、情報などの資源を都市内部へ取り込み活用していくための取組	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

御回答いただいた41～49の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力をいれるべきと考える施策の番号を3つまで御記入ください。

--	--	--

**将来像「笑顔があふれ幸せに暮らせる県都 津市
～夢や希望、明るい未来が広がるまちへ～」の実現に向けて**

これまでの津市の取組に対する『満足度』と 今後津市が取り組むことの『重要度』について それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてくだ さい。	満足度					重要度					
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	
市民の思いや願いに応える市役所											
50. 積極的な対話と連携によるまちづくり 地域懇談会など市民と行政と一緒に考える環境づくりなど	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
51. 地域の立場に立ち続ける地域連携 地域に寄り添い行動する総合支所、地域の活性化など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
高みをめざす行政経営											
52. 効率的で効果的な行政経営 行政事務の効率化、公共施設の管理・運営・活用、多様な情報化の展開、 まちづくりに関する政策広報など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
53. 健全な財政運営 まちづくりを支える財政の維持、ポートレース事業の安定的な運営など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
54. 市政を総合的に評価した満足度	5	4	3	2	1	/					

御回答いただいた50～53の取組のうち、これからの津市のまちづくりで特に力をいれるべきと考える施策の番号を1つ御記入ください。

4 これからのまちづくりについて

設問 12 現在の津市に対するイメージを下記から選んでください。

<3つまでに○印>

- | | |
|---|---|
| 1. 三重県の中心的なまち
3. 医療が充実しているまち
5. 犯罪や事故が少ないまち
7. 産業が盛んなまち
9. 買い物・飲食・レジャーに便利なまち
11. 子育てのしやすいまち
13. 高齢者・障がい者が暮らしやすいまち
15. 多様な地域の個性があるまち
17. 観光のまち
19. 自然が豊かなまち
20. その他（具体的に | 2. 居住・生活環境の整ったまち
4. 防災対策が整ったまち
6. スポーツ・文化活動が盛んなまち
8. 交通の便が良いまち
10. 働きがいのある仕事が多いまち
12. 教育環境の豊かなまち
14. 行政の取組が活発なまち
16. 地域・市民活動が活発なまち
18. 国際性豊かなまち |
|---|---|

設問 13 これからの津市は、どんなまちになると良いと思いますか。該当するものを3つまで選んで、番号を御記入ください。

<3つまでに○印>

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 三重県の中心的なまち | 2. 居住・生活環境の整ったまち |
| 3. 医療が充実しているまち | 4. 防災対策が整ったまち |
| 5. 犯罪や事故が少ないまち | 6. スポーツ・文化活動が盛んなまち |
| 7. 産業が盛んなまち | 8. 交通の便が良いまち |
| 9. 買い物・飲食・レジャーに便利なまち | 10. 働きがいのある仕事が多いまち |
| 11. 子育てのしやすいまち | 12. 教育環境の豊かなまち |
| 13. 高齢者・障がい者が暮らしやすいまち | 14. 行政の取組が活発なまち |
| 15. 多様な地域の個性があるまち | 16. 地域・市民活動が活発なまち |
| 17. 観光のまち | 18. 国際性豊かなまち |
| 19. 自然が豊かなまち | |
| 20. その他（具体的に | ） |

設問 14 総合的に見て、津市は住みやすいまちだと思いますか？

<1つだけに○印>

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい |
| 5. どちらともいえない | |

設問 15 少子化や高齢化を伴う人口減少の進展など社会経済情勢が変化しているなか、あなたの生活で心配に思うことを3つまで選んでください。

<3つまでに○印>

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 保険・年金などの社会保障 | 2. 道路等のインフラの維持・整備 |
| 3. 病院や福祉施設、買い物などができる場所 | 4. 公共交通 |
| 5. 地域経済 | 6. 教育環境 |
| 7. 空き地・空き家 | 8. ごみなどの環境対策 |
| 9. 地域コミュニティ | 10. 国や県、津市の借金 |
| 11. 心配なことはない | |
| 12. その他（ | ） |

設問 16 デジタル技術が進化していますが、あなたはインターネットを活用していますか。

1. 活用している



「1. 活用している」を選んだ方は次ページの設問 17 にお進みください。

2. 活用していない



「2. 活用していない」を選んだ方は次ページの設問 18 にお進みください。

設問 17 設問 16 で「1. 活用している」を選択した方にお聞きします。活用している情報通信機器をすべて選んでください。

<活用しているものすべてに○印>

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. パソコン | 2. スマートフォン |
| 3. 携帯電話（スマートフォンを除く） | 4. タブレット端末 |
| 5. テレビ | 6. スマートスピーカー |
| 7. ゲーム機 | |
| 8. その他（ | ） |



設問 19 にお進みください。

設問 18 設問 16 で「2. 活用していない」を選択した方にお聞きします。活用していない理由をすべて選んでください。

<活用していない理由のすべてに○印>

1. 興味がない
2. 以前は利用していたが、興味や利用する目的がなくなった
3. 必要性がない
4. 機器の購入費や通信費の負担が大きい
5. 個人情報の管理などの安全性に不安がある
6. 設定や操作方法が分からない
7. その他（

設問 19 今後予想される社会経済情勢のもと限られた財源の中で、優先的に力を入れてほしい分野を3つまで選んでください。

<3つまでに○印>

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1. 出会い・結婚（婚活イベントなど） | 2. 子育て |
| 3. 教育 | 4. 高齢者・障がい者福祉 |
| 5. 防災・消防 | 6. 保健（健康診査、健康づくりなど）・医療 |
| 7. 商工（商業、工業）・観光 | 8. 住環境（道路・公園・公共交通など） |
| 9. 雇用（働く場の確保など） | 10. 農林水産 |
| 11. スポーツ・文化 | 12. 地域コミュニティ施設（市民センターなど） |
| 13. 環境（再生可能エネルギー、ごみのリサイクルなど） | |
| 14. 行財政改革（効率的な行政運営、健全な財政運営など） | |
| 15. デジタル化（手続き等のオンライン化など） | |
| 16. その他（ | ） |

設問 23 あなたがこれからの津市のまちづくりを進めるとすれば、特にどのようなことを行いますか。アイデアや御意見等がございましたらお聞かせください。

Blank lined area for writing answers.

アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、令和5年8月31日(木)までに、同封の返信用封筒にて御返信いただきますようお願いいたします。

※専用ウェブサイトでご回答いただいた方は御返信は不要です。



令和6年1月発行

令和5年度津市市民意識調査結果報告書

〒514-8611三重県津市西丸之内23番1号

津市役所政策財務部政策課

電話(059)-229-3101

F A X(059)-229-3330

HP<https://www.info.city.tsu.mie.jp>